

IBM Content Manager for iSeries



メッセージとコード

バージョン 5.1



IBM Content Manager for iSeries



メッセージとコード

バージョン 5.1

**ご注意!**

本書、および本書がサポートする製品をご使用になる前に、385ページの『付録. 特記事項』にある一般的な情報を必ずお読みください。

本書は、バージョン 5.1 の IBM Content Manager for iSeries (製品番号 5722-VII) および新版において特に断りがない限り、それ以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションにも適用されます。

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.ibm.com/jp/manuals/> の「ご注文について」をご覧ください。

(URL は、変更になる場合があります)

原 典： SC27-1137-00  
IBM Content Manager for iSeries  
Messages and Codes  
Version 5.1

発 行： 日本アイ・ビー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2001.5

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体\*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注\* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、  
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 1993, 2001. All rights reserved.

Translation: © Copyright IBM Japan 2001

---

## 目次

本書について . . . . .	v	付録. 特記事項 . . . . .	385
本書の対象読者 . . . . .	v	商標 . . . . .	387
本書の使用法 . . . . .	v		
メッセージの説明の使い方. . . . .	v		
<b>IBM Content Manager for iSeries メッ</b>			
<b>セージ . . . . .</b>	<b>1</b>		



---

## 本書について

本書では、IBM® IBM Content Manager for iSeries のコンポーネントによって戻されるメッセージおよびコードについて説明します。コードは数字順にリストされており、各メッセージの原因を理解するために役立つ情報と、その問題を解決するために取るべき処置も提供されています。参照を助けるために、各ページの上にはそのページの最初と最後のメッセージまたはコードの番号が入っています。

---

## 本書の対象読者

IBM Content Manager for iSeries システムをインストールして構成する、システム管理者またはシステム・オペレーターの方は、本書をご使用ください。また、IBM Content Manager for iSeries システム用のアプリケーション・プログラムを開発する、アプリケーション・プログラマーまたはシステム・プログラマーの方にもお使いいただけます。

---

## 本書の使用法

本書は、表示されたメッセージやコードに関する追加情報を見つけるための解説書としてご使用ください。

### メッセージの説明の使い方

本書の各メッセージの説明には次の情報が含まれています。

#### 重大度によるメッセージ番号

メッセージは次の 3 つの重大度のカテゴリーに分けられています。

**通知** 文字 **I** で終わるメッセージ番号は通知メッセージです。これらのメッセージはあるアクションがとられたことをユーザーに通知するものです。たとえば、次のようになります。

FRN2006I: ユーティリティは処理を正常に完了しました。

**警告** 文字 **W** で終わるメッセージ番号は警告メッセージです。これらのメッセージは、好ましくない状態が起こったが、処理は続行できることを伝えます。たとえば、次のようになります。

FRN4006W: すべてのデバイス・マネージャーは初期化していません。

**処置** 文字 **A** で終わるメッセージ番号はアクション・メッセージです。これらのメッセージは、望ましくない結果が発生し、処理も継続できないことを通知します。問題を訂正するには、なんらかのアクションが必要です。たとえば、次のようになります。

FRN8166A: The value for the staging criteria is null.

**説明** 問題の原因。

#### コンポーネント

メッセージを発行したコンポーネント。

## # 定義または ErrorID

メッセージを識別するコード。

**ソース** 問題の原因となった特定の API、C 関数、またはプログラム。(問題が複数のソースから起きた可能性がある場合には、ソースはリストされません。)

### システムの処置

システムの状態または条件。(システムの処置がリストされるのは、明らかな問題以外に知っている役立つ処置が生じる場合だけです。)

**処置** 問題を訂正するために取るべき処置または応答。

### ユーザーの応答

イメージ・サービスの場合には、エンド・ユーザーが実行できる応答または処置。

### システム管理者の応答

イメージ・サービスの場合には、システム管理者が実行できる応答または処置。

メッセージの説明の中では、本書は表1 に記述されている規則を使用します。

表1. 本書で使用するスタイルの規則

表示:	意味:
太字	<ul style="list-style-type: none"><li>• 入力するテキスト</li><li>• ウィンドウ内の選択項目、アイコン、およびプッシュボタンの名前</li><li>• コマンド名</li><li>• コマンド・キーワード名</li></ul>
イタリック	<ul style="list-style-type: none"><li>• ユーザーが指定する、ユーザー特有、ユーザー定義、またはアプリケーション特有の情報などの可変情報。たとえば <i>filename</i></li><li>• 本書で最初に定義された用語</li><li>• コマンド・パラメーター名</li><li>• 参照資料の名前</li></ul>



---

## IBM Content Manager for iSeries メッセージ

---

**FRN0000I** API は正常に終了しました。

**#define:** SIM\_RC\_OK

---

**FRN0200I** コマンドを入力してください:

**説明:** このメッセージはユーザーに入力のプロンプトを出すためにコマンド・リストの先頭に表示されます。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_COMMAND

---

**FRN0201I** 使用しているサーバー: %1

**説明:** 現在接続しているサーバーをユーザーに表示します。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_USING

---

**FRN0202I** 実行中

**説明:** パージャー、デステージャー、または移行プログラムが現在実行中であることを示すために使用される状況値です。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_RUNNING

---

**FRN0203I** 使用可能

**説明:** パージャー、デステージャー、または移行プログラムが現在使用可能であることを示すために使用される状況値です。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ENABLED

---

**FRN0204I** 使用不可

**説明:** パージャー、デステージャー、または移行プログラムが現在使用不可であることを示すために使用される状況値です。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_DISABLED

**アクション:**

---

**FRN0205I** 初期化中...

**説明:** サーバーが初期化状態にあることを示しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INITIALIZING

---

**FRN0206I** 要求を受け入れています

**説明:** サーバーが要求を受信していることを示しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ACCEPTING

---

**FRN0207I** 要求を拒否しています

**説明:** サーバーが要求を受信していないことを示しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_REJECTING

---

**FRN0208I** 要求を拒否しています (ステージング域障害)

**説明:** ステージング域の障害のために、サーバーが要求を受信していないことを示しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_STAGEFAIL

**アクション:** オブジェクト・サーバーにこの状態が見られる場合は、重大エラーが発生しています。サーバーのログ・ファイルを調べて、障害の原因を検出してください。

問題を修正して、サーバーを再始動してください。

---

**FRN0209I** 要求を拒否しています (データベース障害)

**説明:** データベースの障害のために、サーバーが要求を受信していないことを示しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_SQLFAIL

**アクション:** データベースを呼び出す際に重大なエラーが発生しました。問題を調べるには、サーバーのログ・

---

ファイルを検査してください。

問題を修正して、サーバーを再始動してください。

---

**FRN0210I** クローズ中です...

説明: サーバーが停止していることを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_CLOSING

---

**FRN0211I** ダウン

説明: サーバーが実行していないことを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_DOWN

---

**FRN0212I** アイドル状態

説明: サーバーでの活動がないことを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_IDLE

---

**FRN0213I** ビュー %1 (%2) の最適化

説明: サーバーの状況を示します。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_OPTVIEW

---

**FRN0214I** クラス %1 (%2) の最適化

説明: サーバーの状況を示します。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_OPTCLASS

---

**FRN0215I** 不明

説明: サーバーまたはサーバー・コンポーネントが初期化中で、まだオンラインではないことを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_UNKNOWN

---

**FRN0216I** 停止

説明: サーバーが停止されたことを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STOPPED

---

---

**FRN0217I** 休止

説明: 現行の状態を示します。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_DORMANT

---

**FRN0218I** オフライン

説明: 現行の状態を示します。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_OFFLINE

---

**FRN0219I** 要求数: %1

説明: 状況情報です。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STNUMREQUESTS

---

**FRN0220I** サーバー状況: %1

説明: 状況情報です。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STSTATUS

---

**FRN0221I** 構成名: %1

説明: サーバーで使用されている構成の名前を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STCONFIGNAME

---

**FRN0222I** サーバー開始時間: %1

説明: サーバーが開始された時点を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STSERVERSTART

---

**FRN0223I** デステージャー状況: %1

説明: デステージャーの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STDESTAGER

---

**FRN0224I** 移行プログラム状況: %1

説明: 移行プログラムの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STMIGRATOR

---

---

**FRN0225I** パージャー状況: %1

説明: パージャーの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STPURGER

---

**FRN0226I** ログオン数 / 最大ログオン数: %1/%2

説明: 現在ログオンしているクライアント数と許可されている最大数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STLOGONS

---

**FRN0227I** 最適化プログラム状況: %1

説明: 最適化プログラムの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STOPTIMIZER

---

**FRN0228I** 要求ブロックの処理時間の合計 (ミリ秒)  
= %1

説明: サーバーが要求ブロック数を処理するのに費やした時間を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STTIMETOPROCESS

---

**FRN0229I** キューにある要求数 = %1

説明: 処理を待機している要求ブロックの数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STNUMREQUESTBLOCKSQUEUED

---

**FRN0230I** アクティブな子プロセスの平均数: %1

説明: アクティブであるプロセスの平均数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STNUMACTIVE

---

**FRN0231I** ステージング域サイズ: %1

説明: ステージング域のサイズを示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STSTAGESIZE

---

**FRN0232I** 使用されているステージング域: %1

説明: 使用中のステージング域の容量を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STSTAGEUSED

---

**FRN0233I** キャッシュ・ヒット数: %1

説明: オブジェクトがキャッシュで見つかった回数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STCACHEHITS

---

**FRN0234I** キャッシュの脱落数: %1

説明: オブジェクトがキャッシュで見つからなかった回数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STCACHEMISSES

---

**FRN0235I** LAN キャッシュ・ヒット数: %1

説明: オブジェクトが LAN キャッシュで見つかった回数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STLANCACHEHITS

---

**FRN0236I** LAN キャッシュ脱落数: %1

説明: オブジェクトが LAN キャッシュで見つからなかった回数を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STLANCACHEMISSES

---

**FRN0237I** 子 %d 状況: %1

説明: それぞれの子プロセスの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STCHILD

---

**FRN0238I** メッセージ:

説明: 状況情報です。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティー

#define: UTIL\_STMESSAGES

---

---

**FRN0239I** メディア・デステージャー状況 %1

説明: メディア・デステージャーの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_STMEDIADESTAGER

---

**FRN0240I** メディア・パージャー状況 %1

説明: メディア・パージャーの状況を示しています。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_STMEDIAPURGER

---

**FRN0241I** レプリケーター状況 %1

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_STREPLICATOR

---

**FRN0242I** userid

説明: ユーザー ID を必要とするコマンド説明で使用されます。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_USERID

アクション: なし

---

**FRN0243I** libraryname

説明: 汎用ライブラリー名を要求するコマンド説明で使用されます。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_LIBRARYNAME

アクション: なし

---

**FRN0301A** プロセスはコントロール・ハンドラー関数を登録できませんでした。関数 **RegisterServiceCtrlHandler** は失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: 特定の Windows API 関数呼び出しが失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define:

WIN\_REGISTER\_CONTROL\_HANDLER\_ERROR

アクション: 詳細については、NT イベント・ログのエラー・コードを参照するか、SDK ヘッダー・ファイル winerror.h を参照してください。

---

**FRN0302A** プロセスはサービス・コントロール・マネージャーに状況を送信できませんでした。関数 **SendStatusToSCM** は失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: 特定の Windows API 関数呼び出しが失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: WIN\_SEND\_STATUS\_TO\_SCM\_ERROR

アクション: 詳細については、NT イベント・ログのエラー・コードを参照するか、SDK ヘッダー・ファイル winerror.h を参照してください。

---

**FRN0303A** プロセスは終了イベントを作成できませんでした。関数 **CreateEvent** は失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: 特定の Windows API 関数呼び出しが失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: WIN\_CREATE\_EVENT\_ERROR

アクション: 詳細については、NT イベント・ログのエラー・コードを参照するか、SDK ヘッダー・ファイル winerror.h を参照してください。

---

**FRN0304A** システムはサービスを開始できませんでした。関数 **StartServiceCtrlDispatcher** は失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: 特定の Windows API 関数呼び出しが失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define:

WIN\_START\_SERVICE\_CTRL\_DISPATCHER\_ERROR

アクション: 詳細については、NT イベント・ログのエラー・コードを参照するか、SDK ヘッダー・ファイル winerror.h を参照してください。

---

**FRN0305A** プロセスはコンポーネント特有の環境変数を設定するのに失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: サーバー実行時環境パラメーターのセットアップに失敗しました。サーバーを開始できません。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: WIN\_SET\_ENVIRONMENT\_ERROR

アクション: CM サーバーのレジストリー項目を調べてください。

---

---

**FRN0306A** プロセスはサービスを初期化するのに失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: サービスの初期化に失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_INIT\_SERVICE\_ERROR

アクション: NT イベント・ログとエラー・ログ機能にある戻りコードで、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN0307A** プロセスは、**STARTUP\_TIMEOUT** で指定されている秒数内でサーバーの初期化を終了するのに失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: サーバーは、**STARTUP\_TIMEOUT** で指定されている時間内で初期化することに失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_INIT\_SERVICE\_ERROR\_TIMEOUT

アクション: NT イベント・ログとエラー・ログ機能にある戻りコードで、この問題の原因を調べてください。適当な場合には、**STARTUP\_TIMEOUT** 値を調整してください。

---

**FRN0308A** プロセスはサービスを停止するのに失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: プロセスはサービスを停止するのに失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_STOP\_SERVICE\_ERROR

アクション: NT イベント・ログとエラー・ログ機能にある戻りコードで、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN0309A** プロセスは、**SHUTDOWN\_TIMEOUT** で指定されている秒数内でサーバーを停止するのに失敗しました。戻りコードは %1 です。

説明: プロセスは、**SHUTDOWN\_TIMEOUT** で指定されている秒数内でサーバーを停止するのに失敗しました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_STOP\_SERVICE\_ERROR\_TIMEOUT

アクション: NT イベント・ログとエラー・ログ機能にある戻りコードで、この問題の原因を調べてください。適当な場合には、**SHUTDOWN\_TIMEOUT** 値を調整してください。

---

---

**FRN0310A** **STARTUP\_TIMEOUT** に指定した値が無効です。代わりにデフォルト値の %1 秒が使用されます。

説明: **STARTUP\_TIMEOUT** に指定した値が正の整数ではないため、サービスは代わりにデフォルト値を使用します。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_INVALID\_START\_TIMEOUT

アクション: サービスのレジストリーにある **STARTUP\_TIMEOUT** の値を、正の整数値に変更します。

---

**FRN0311A** **SHUTDOWN\_TIMEOUT** に指定した値が無効です。代わりにデフォルト値の %1 秒が使用されます。

説明: **SHUTDOWN\_TIMEOUT** に指定した値が正の整数ではないため、サービスは代わりにデフォルト値を使用します。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_INVALID\_STOP\_TIMEOUT

アクション: サービスのレジストリーにある **SHUTDOWN\_TIMEOUT** の値を、正の整数値に変更します。

---

**FRN0312A** 1 つまたは複数の、必要な始動パラメーターがありません。サービスを開始できません。

説明: Oracle データベースを使用してサービスを開始するには、データベースの 3 つの始動パラメーター、ユーザー ID、パスワード、およびロケーションが必要です。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

**#define:** WIN\_MISSING\_STARTUP\_PARAM

アクション: 「サービス」コントロール・パネルからサービスを開始するときに、データベースのユーザー ID、パスワード、およびロケーションが始動パラメーター・フィールドに入力されていることを確認してください。

---

**FRN1001I** API の非同期始動は成功しました。

**#define:** SIM\_RC\_ASYNC\_STARTED

---

---

**FRN1002I** API は停止しました。  
**#define:** SIM\_RC\_FUNCTION\_TERMINATED

---

**FRN1003I** システムは API のリカバリーを開始しました。  
**#define:** SIM\_RC\_RECOVERY\_STARTED

---

**FRN1004I** システムは API のリカバリーを完了しました。  
**#define:** SIM\_RC\_RECOVERY\_COMPLETED

---

**FRN1300I** 診断データ

**説明:** このメッセージには、それぞれの状況に応じた特定の診断情報が入っているので、このメッセージのテキストはそれぞれ異なったものになります。

**コンポーネント:** IODM

**#define:** ODM\_I\_GENERIC

**アクション:** メッセージ・テキストを担当の IBM サービス担当員に送ってください。

---

**FRN1301I** IODM システムの初期化が完了しました。

**説明:** IODM (イメージ・オブジェクト配布マネージャー) システムの初期化が完了しました。

**コンポーネント:** IODM

**#define:** ODM\_I\_INIT\_COMPLETE

**アクション:** なし

---

**FRN2000I** %1: ユーティリティがネットワーク・テーブル %2 とシャットダウン・ファイル %3 を正常に作成しました。

**#define:** GENERATION\_SUCCESSFUL

---

**FRN2001I** %1: 次の形式を使用して、ネットワーク生成ユーティリティを実行してください。 **FRNOUTNG**  
**[Drive:][[PATH]configfilename**  
**NetID.LUName|Nickname [S]**

**#define:** NG\_USAGE

---

**FRN2002I** %1: 既存のネットワーク・テーブルが %2 に名前変更されました。

**#define:** NG\_RENAME

---

**FRN2003I** ユーティリティは %1 に始動しました。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_STARTED

---

**FRN2004I** ユーティリティは %1 に終了しました。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_ENDED

---

**FRN2005I** 問題のために、ユーティリティが終了しました。この問題が発生した理由を調べる場合は、このマシンとサーバー・マシンのエラー・ログ機能を検査してください。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_ENDEDINERROR

---

**FRN2006I** ユーティリティが処理を正常に完了しました。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_COMPLETED

---

**FRN2007I** 完了したワークフロー合計項目 %2 のうちの %1 項目で、履歴・ログの保管が必要です。

**#define:** UTIL\_COMPLETEDWF

---

**FRN2008I** %1 項目が履歴・ログを保管せずに正常に変換されました。

**#define:** UTIL\_NOACTLOGARCHIVAL

---

**FRN2009I** %1 項目が履歴・ログを保管して正常に変換されました。

**#define:** UTIL\_ACTLOGSUCCESSFUL

---

**FRN2010I** 履歴・ログ変換中に %1 項目にエラーがありました。

**#define:** UTIL\_ACTLOGERR

---

**FRN2011I** 中断された合計項目 %2 のうち %1 項目がその満了日に達しました。

**#define:** UTIL\_NEEDUNSUSPENSION

---

---

**FRN2012I** エラーのために %1 項目を再活動化できませんでした。

**#define:** UTIL\_EXPTIMECHKERR

---

**FRN2013I** %1 項目が正常に再活動化されました。

**#define:** UTIL\_EXPTIMECHKSUCC

---

**FRN2014I** ユーティリティーは処理を停止しました。システムが停止要求を受け取ったか、あるいはスケジュールされた停止時間を過ぎました。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_STOPPED

---

**FRN2015I** ユーティリティーは %2 表のうち %1 を処理しました。

**#define:** UTIL\_DB\_TABLES\_COMPLETE

---

**FRN2016I** ユーティリティーがバインドを正常に完了しました。

**#define:** UTIL\_DB\_BIND\_COMPLETE

---

**FRN2017I** %1 表が空です。

**#define:** UTIL\_DB\_TABLE\_EMPTY

---

**FRN2018I** %1: 既存のシャットダウン・ファイルが %2 に名前変更されました。

**#define:** UTIL\_SHUTDOWN\_RENAME

---

**FRN2019I** ユーティリティーはすでに活動中です。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_EXECUTING

---

**FRN2020I** ユーティリティーは活動していません。

**#define:** UTIL\_UTILITY\_IDLE

---

**FRN2021I** セッションが %1 に確立されました。

**説明:** コマンド・ユーティリティーとサーバーとの間の接続が確立されています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_CONNECT

---

---

**FRN2022I** トレース %1

**説明:** トレース状況応答です。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_TRACE

---

**FRN2023I** 処理を休止したいことを確認するには 1 を入力し、休止要求を取り消すには 1 以外の値を入力してください。

**説明:** 処理を休止することを要求して、この要求を確認する必要があります。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_PAUSE\_AREYOUISURE

---

**アクション:** 処理を休止したい場合は 1 を入力してください。処理を続行できるようにするには 1 以外の値を入力してください。

---

**FRN2024I** 要求 %1

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_REQUESTS

---

**FRN2025I** パージャー %1

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_PURGER

---

**FRN2026I** 移行プログラム %1

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_MIGRATOR

---

**FRN2027I** デステージャー %1

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_DESTAGER

---

**FRN2028I** %1 での統計

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_STATUS

---

**FRN2029I** 統計ダンプが完了しました。

**説明:** 状況および統計の表示の終了。すべての情報が表示されました。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティー

**#define:** UTIL\_RESP\_STATUSSEND

---

---

**FRN2030I** オブジェクト・サーバー %1  
コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_RESP\_LIST\_OBJSERVER

---

**FRN2031I** ライブラリー・サーバー %1  
コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_RESP\_LIST\_LIBSERVER

---

**FRN2032I** シャットダウンしたいことを確認するには  
1 を入力し、シャットダウン要求を取り  
消すには 1 以外の値を入力してくだ  
さい。

**説明:** サーバーをサーバーしたいことを確認するプロンプ  
トで、シャットダウン要求への応答で示されます。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_SHUTDOWN\_AREYOUSURE

**アクション:** サーバーをシャットダウンしたい場合は 1  
を入力してください。サーバーの実行を継続させるには  
1 以外の値を入力してください。

---

**FRN2033I** サーバー・シャットダウンが初期化されま  
した。

**説明:** シャットダウン・メッセージがサーバーに送達さ  
れたことの確認です。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_RESP\_SHUTDOWN

---

**FRN2034I** 終了を確認するには 1 を入力し、終了要  
求を取り消すには 1 以外の値を入力し  
てください。

**説明:** セッションを終了したいことを確認するプロンプ  
トで、終了コマンドへの応答で示されます。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_QUIT\_AREYOUSURE

**アクション:** セッションを終了したい場合は 1 を入力  
してください。セッションの活動を継続させるには 1  
以外の値を入力してください。

---

**FRN2035I** セッションは %1 に終了しました。

**説明:** セッションの終了時刻を示します。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_RESP\_QUIT

---

**FRN2036I** 続行する場合は **ENTER** を押してくださ  
い。

**説明:** データの表示を続行するためのプロンプトで、現  
在表示されているデータを参照できるように、表示を停  
止するために示されます。

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_PRESS\_ENTER

**アクション:** 続行する場合は、任意のキーを押してくだ  
さい。

---

**FRN2037I** メディア・サーバー %1  
コンポーネント: コマンド・ユーティリティ  
**#define:** UTIL\_RESP\_LIST\_MEDSERVER

---

**FRN2038I** %1 テーブルをファイル %2 にエクスポ  
ートしています。

**説明:** 移行ユーティリティはテーブル %1 をファイ  
ル %2 にエクスポートしています。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム  
**#define:** RC\_MI\_EXPORTING\_TABLE

**アクション:** なし

---

**FRN2039I** エクスポート・プロセスが完了しました。  
エラーはすべて %1 に記録されます。

**説明:** テーブルのエクスポート・プロセスが完了しまし  
た。エクスポート中に起こったエラーはすべて %1 に記  
録されます。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム  
**#define:** RC\_MI\_TABLE\_EXPORTED

**アクション:** エラーについては %1 ログを調べてくだ  
さい。

---

**FRN2040I** **oracle\_sid** を入力してください。

**説明:** これは Oracle システム ID の入力を求めるメッ  
セージです。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム  
**#define:** RC\_GET\_ORACLE\_SID

**アクション:** 自分の **oracle\_sid** を入力してください。

---



---

**FRN2041I** データベース・テーブルの参照制約がイネーブルされました。

説明: データベース・テーブルのロード・プロセス中に、パフォーマンスの理由で参照制約がディセーブルされました。現在参照制約はイネーブルされています。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: INFO\_CONSTRAINTS\_ENABLED

アクション: プロセス中に起こったエラーについては EnbConst.Log ファイルを調べてください。

---

**FRN2042I** データベース・テーブルの参照制約がイネーブルされました。

説明: ロード・プロセス中に、パフォーマンスの理由で参照制約がディセーブルされました。ロード・プロセス中に起こったエラーはすべて DisConst.Log に記録されています。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: INFO\_CONSTRAINTS\_DISABLED

アクション: すべてのエラーについては DisConst.Log ファイルを調べてください。

---

**FRN2043I** テーブル %1 が %2 からロードされています。

説明: テーブル %1 のロード・プロセスが %2 を使って開始されました。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: RC\_MI\_LOADING\_TABLE

アクション: なし

---

**FRN2044I** テーブルはロードされています。エラーはすべて %1 に記録されます。

説明: テーブルのエクスポート・プロセスが完了しました。エクスポート中に起こったエラーはすべて %1 に記録されます。

コンポーネント: ユーティリティ・プログラム

#define: RC\_MI\_TABLE\_LOADED

アクション: ロード・プロセス中に起こったエラーについては %1 ログ・ファイルを調べてください。

---

**FRN2045I** レプリケーター %1

コンポーネント: コマンド・ユーティリティ

#define: UTIL\_RESP\_REPLICATOR

---

**FRN2052I** ユーザーまたはシステム管理者がマウント要求を取り消しました。

#define: MTINFO\_MOUNT\_REJECTED

---

**FRN2053I** ユーザーまたはシステム管理者は関数 %1 の処理を取り消しました。

#define: LBSINFO\_FUNCTION\_TERMINATED

---

**FRN2054I** IBMCONFIG

#define: LBS\_STRNTBL\_CONFIG\_DEFAULT

---

**FRN2055I** SMS サーバーを停止したい場合は、**STOP** と入力して **Enter** を押してください。

#define: LBS\_STRNTBL\_SMS\_STOP

---

**FRN2056I** SMS サーバーは終了しました。

#define: LBS\_STRNTBL\_SMS\_END

---

**FRN2057I** SMS サーバーはアクティブです。

#define: LBS\_STRNTBL\_SMS\_INIT\_COMPLETE

---

**FRN2058I** SMS 初期化に失敗しました。

#define: LBS\_STRNTBL\_SMS\_INIT\_FAIL

---

**FRN2059I** :

#define: LBS\_STRNTBL\_FOR

---

**FRN2060I** オブジェクト・サーバー AIX 版:

#define: LBS\_STRNTBL\_SHORT\_NAME

---

**FRN2061I** リカバリー処理が戻りコードで失敗しました。

#define: LBS\_STRNTB\_MESSAGES\_RCVE

---

**FRN2062I** リカバリー処理に失敗しました。

#define: LBS\_STRNTB\_MESSAGES\_RCVF

---

**FRN2063I** リカバリー処理は正常に終了しました。

#define: LBS\_STRNTB\_MESSAGES\_RCVI

---

---

**FRN2064I** パラメーターが有効ではありません。使用方法  
: **FRNOLBRC ServerName**  
**ConfigurationID**

**#define:** LBS\_STRNTB\_RCVRY\_INVLPARM

---

**FRN2065I** システムには、コマンド行区切り文字 '**/**  
または '**'** が必要でしたが、見つかりませ  
んでした。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_EXPCMD

---

**FRN2066I** 必要なコマンド指定機能は見つかりませ  
んでした。次の値が見つかりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_EXPDES

---

**FRN2067I** 必要な **ACCESS** 値 '**ONLINE**' または  
'**GET\_IT**' は見つかりませんでした。次の  
値が見つかりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_ACCONL

---

**FRN2068I** サーバー名が必要でした。次の値が見つ  
かりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_SRVNAM

---

**FRN2069I** 構成名が必要でした。次の値が見つ  
かりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_CNFGN

---

**FRN2070I** 必要な **ISO** 形式の日付と時間は  
'**YYYY-MM-DD-HH.MM**' です。次の形式  
が見つかりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_DTISO

---

**FRN2071I** 必要なレポート・ファイル名は見  
つかりませんでした。次の名前が見つかり  
ました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_RPTFN

---

**FRN2072I** 必要なりカバリー値 '**TRUE**' また  
は '**FALSE**' は見つかりませんでした。次  
の値が見つかりました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCFRY\_TRFLS

---

---

**FRN2073I** データベース同期化処理が次の戻  
りコードで完了しました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_COMP

---

**FRN2074I** リカバリー処理結果はファイルに  
戻されました。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_RCVRY\_RPTF

---

**FRN2075I** 次の論理ボリュームはマウント  
されていません。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLHED

---

**FRN2076I** 論理ボリューム名

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLHDER

---

**FRN2077I** ボリューム・ラベルは **NULL**  
です。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLNULL

---

**FRN2078I** 次のボリュームは「オーバー  
フロー」状況または「未割り当て」を  
持ち、1つのストレージ・クラスと  
関連付けられています。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLASSG

---

**FRN2079I** 「オーバーフロー」状況  
です。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLOVUN

---

**FRN2080I** 「未割り当て」です、また  
関連していません。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLVUNU

---

**FRN2081I** 論理ボリュームがマウント  
されています。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLEXIST

---

**FRN2082I** ボリュームが使用可能です。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLUNRCH

---

**FRN2083I** この問題を修正する際の失敗  
は、システム操作に影響します。操  
作を続行しますか。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLQUES

---

---

**FRN2084I** この問題を修正する際の失敗によって、システムの初期化はできなくなります。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLQUESC

---

**FRN2085I** ボリューム・アクセスの問題です。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_MIVOLACCP

---

**FRN2086I** ボリューム

**#define:** LBS\_STRNTBL\_DLVOLUME

---

**FRN2087I** ストレージ・クラス

**#define:** LBS\_STRNTBL\_VOLDEVACC

---

**FRN2088I** 次のボリュームがストレージ・クラスと正しく関連付けられていません。

**#define:** LBS\_STRNTBL\_VOLDEVAC2

---

**FRN2089I** (%1) サーバー状況 : リカバリーのプロセス中

**説明:** オブジェクト・サーバーが内部リカバリー・プロセスを実行する必要があるような一貫しない状況をサーバーが検出すると、このメッセージが表示されます。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBS\_SERVER\_STATUS\_RECOVERY\_START

**アクション:** 完了のメッセージが出るまでお待ちください。追加の調査と修正が起こる可能性がありますので、サーバーの起動には少し時間がかかります。

---

**FRN2090I** (%1) サーバー状況 : リカバリーは完了

**説明:** このメッセージは、リカバリー・プロセス・フェーズが正常に終了したことを示します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBS\_SERVER\_STATUS\_RECOVERY\_COMPLETE

**アクション:** 「要求を受け入れます」のメッセージが表示されるまでお待ちください。

---

**FRN2091I** (%1) サーバー状況 : リカバリーは失敗。  
戻りコード=%2

**説明:** このメッセージは、リカバリー・プロセスが失敗したことを示します。戻りコードは出されます。メッセージについてはテキストを参照してください。無効な SMS 定義を調べてください。問題を解決してからサーバーを起動してください。

---

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBS\_SERVER\_STATUS\_RECOVERY\_FAILED

**アクション:**

---

**FRN2100I** %1: コミュニケーション・マネージャーが正常に更新されました。コミュニケーション・マネージャーを開始して、新しい構成ファイル %2 を活動化してください。

**#define:** INS\_CMGR\_UPDATE\_OK

---

**FRN2102I** %1: インストール・プログラムが正常にインストールされ、ハード・ディスク上にデータベースが構成されました。

**#define:** INS\_ENDGOOD

---

**FRN2103I** %1: インストール・プログラムがデータベース・マネージャー (DBM) を始動中です。

**#define:** INS\_STARTING\_DBM

---

**FRN2104I** %1: インストール・プログラムがデータベース・マネージャー (DBM) の構成ファイルを更新中です。

**#define:** INS\_UPDATE\_DBM\_CFILE

---

**FRN2105I** %1: インストール・プログラムがデータベースを作成中です。

**#define:** INS\_CREATE\_DB

---

**FRN2106I** %1: インストール・プログラムがデータベースの構成ファイルを更新中です。

**#define:** INS\_UPDATE\_DB\_CFILE

---

**FRN2107I** %1: インストール・プログラムが動的にプランをデータベースにバインド中です。

**#define:** INS\_DYN\_BIND

---

**FRN2108I** %1: インストール・プログラムが表の作成のためにデータベースを使用中です。

**#define:** INS\_START\_USE

---

---

**FRN2109I** %1: インストール・プログラムが表 %2  
を作成中です。

**#define:** INS\_CREATE\_TBL

---

**FRN2110I** %1: インストール・プログラムが行のデ  
フォルト・データを使用して表 %2 をロ  
ード中です。

**#define:** INS\_LOAD\_TBL

---

**FRN2111I** %1: インストール・プログラムがデー  
タベース・マネージャー (DBM) を停止中  
です。

**#define:** INS\_STOPPING\_DBM

---

**FRN2112I** %1: インストール・プログラムがデー  
タベースを停止中です。

**#define:** INS\_STOPPING\_DB

---

**FRN2113I** %1: データベース・マネージャー (DBM)  
は活動中で、インストール・プログラムの  
終了後も停止しません。

**#define:** INS\_DBM\_RUNNING

---

**FRN2114I** %1: インストール・プログラムがデー  
タベースの旧バージョンを削除中です。

**#define:** INS\_DELETE\_OLD\_VERSION

---

**FRN2115I** %1: インストール・プログラムがデー  
タベースの新規バージョンを作成中です。

**#define:** INS\_CREATE\_NEW\_VERSION

---

**FRN2116I** %1: インストール・プログラムがデー  
タベースのインストールを完了しました。

**#define:** INS\_COMPLETE

---

**FRN2117I** %1: インストール・プログラムが表のビ  
ューを作成しました。

**#define:** INS\_CREATE\_VIEW

---

**FRN2118I** %1 検証が成功しました。構成が完了しま  
した。

**#define:** NC\_SUCCESS\_VERIFY\_FILE

---

---

**FRN2119I** %1: システムがネットワーク・テー  
ブルを正常に作成しました。

**#define:** INS\_FRNROUTING\_SUCCESS

---

**FRN2120I** データベース・テーブルをドロップ中  
です。

**#define:** INS\_DROP\_TABLE

---

**FRN2122I** %1: インストール・プログラムがノ  
ード・グループ %2 を作成中です。

**#define:** INS\_CREATE\_NODEGRP

---

**FRN2123I** %1: インストール・プログラムが表ス  
ペース %2 を作成中です。

**#define:** INS\_CREATE\_TBLSP

---

**FRN2176I** システムがこの索引クラスのダイナミ  
ック・リンク・ライブラリーの作成を終了す  
るまで、索引クラスを変更することはでき  
ません。ダイナミック・リンク・ライブラ  
リー (DLL) の作成には数分かかることが  
あります。

**#define:** SAINFO\_IC\_DLL\_BUSY

---

**FRN2177I** ユーティリティが他のユーザーによっ  
てロックされています。

**#define:** SAINFO\_UTIL\_LOCKED\_BYOTHER

---

**FRN2179I** なにも選択されていません。追加するこ  
とはできません。

コンポーネント: システム管理

**#define:**  
SAJCUTIL\_ADD\_OPERATION\_NOT\_APPLICABLE

---

**FRN2180I** なにも選択されていません。削除するこ  
とはできません。

コンポーネント: システム管理

**#define:**  
SAJCUTIL\_REMOVE\_OPERATION\_NOT\_APPLICABLE

---

---

**FRN2181I** 「追加」プッシュボタンをクリックする前に、「使用可能ユーザー」リスト・ボックスで 1 つまたは複数のユーザーを選択する必要があります。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAJCUTIL\_NO\_SELECTION\_TO\_DO\_ADD

---

**FRN2182I** 説明フィールドが長すぎます。最大長は 254 文字です。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAJACCESSLIST\_DESC\_TOO\_LONG

---

**FRN2183I** 「除去」プッシュボタンをクリックする前に、「グループ」リスト・ボックスで 1 つまたは複数の項目を選択する必要があります。

コンポーネント: システム管理

**#define:**  
SAJCUTIL\_NO\_SELECTION\_TO\_DO\_REMOVE

---

**FRN2184I** 「除去」プッシュボタンをクリックする前に、リスト・ボックスで 1 つまたは複数の項目を選択しなければなりません。

コンポーネント: システム管理

**#define:** ACCESSLIST\_SELECT\_LISTBOX

---

**FRN2185I** 永久に %1 を削除してもいいですか?

コンポーネント: システム管理

**#define:** DELETE\_WARNING

---

**FRN2186I** 削除する前に %1 プロパティをクローズしてください。

コンポーネント: システム管理

**#define:** CLOSE\_DIALOG1

---

**FRN2187I** ユーザーの最大数は %1 です。

コンポーネント: システム管理

**#define:** MAXUSERNUM

---

**FRN2188I** パスワードは正常に変更されました。

コンポーネント: システム管理

**#define:** CHANGEPASSWDSUCCESS

---

---

**FRN2189I** すべてのプロパティ・シートをクローズしてください。

コンポーネント: システム管理

**#define:** CLOSE\_WINDOWS

---

**FRN2190I** 「マウンター」フィールドのタイムアウト値は 30 よりも小さくすることはできません。

コンポーネント: システム管理

**#define:** MOUNT\_LIMIT

---

**FRN2191I** 一致するものが見つかりませんでした。リストの始めから検索を続行しますか?

コンポーネント: システム管理

**#define:** FIND\_NOMATCH\_RESTART

---

**FRN2192I** 一致するものが見つかりませんでした。リスト全体が検索されました。

コンポーネント: システム管理

**#define:** FIND\_NOMATCH\_MSG

---

**FRN2193I** 新規のパスワードが同一ではありません。もう一度入力してください。

説明: 検証フィールドに入力したパスワードが、パスワード・フィールドに入力したパスワードと一致しません。

**#define:** LG\_NEW\_PASSWORDS\_FAIL

アクション: 正しいパスワードを両方のフィールドに入力してください。

---

**FRN2194I** %1 はオブジェクト・サーバーでサポートされていません: %2。

コンポーネント: システム管理

**#define:** NOT\_SUPPORT\_IN\_OS

---

**FRN2195I** 索引クラス %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

**#define:** INDEXCLASS\_NOT\_EXIST

---

**FRN2196I** オブジェクト・サーバー %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

**#define:** OS\_NOT\_EXIST

---

---

**FRN2197I** キー・フィールド %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: KEY\_FIELD\_NOT\_EXIST

---

**FRN2198I** 索引クラス・サブセット %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: ICSUBSET\_NOT\_EXIST

---

**FRN2199I** データベース索引 %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: ICDATABASE\_NOT\_EXIST

---

**FRN2200I** ライブラリー・サーバー構成 %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: LSCONFIG\_NOT\_EXIST

---

**FRN2201I** 言語 %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: LANGUAGE\_NOT\_EXIST

---

**FRN2202I** %1 は存在しません。

コンポーネント: システム管理

#define: ENTITY\_NOT\_EXIST

---

**FRN2206I** 指定したサーバー %1 はすでに存在しています。サーバーに別の名前を入力してください。

説明: サーバー名は固有でなければなりません。

コンポーネント: システム管理

アクション: サーバーに別の名前を入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN2207I** 指定したデータベース %1 はサーバー %2 にすでに存在しています。データベースに別の名前を入力してください。

説明: データベース名は指定のサーバーに対して固有でなければなりません。その名前が使用可能サーバーのリストに表示されない場合は、別の管理者によって追加されている可能性があります。ツリーの「データベース」をダブルクリックして、使用可能データベースのリストを最新表示してください。

---

コンポーネント: システム管理

アクション: データベースに別の名前を入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN2208I** 指定したカタログ %1 はサーバー %3 のデータベース %2 にすでに存在しています。別の名前を指定してください。

説明: カタログ名は所定のデータベースに対して固有でなければなりません。名前が使用可能データベースのリストに表示されない場合は、別の管理者によって追加されている可能性があります。ツリーの「カタログ」をダブルクリックして、使用可能カタログのリストを最新表示してください。

コンポーネント: システム管理

アクション: カタログに別の名前を入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN2209I** 使用可能なすべてのフィーチャーがサーバー %3 のデータベース %2 のカタログ %1 に追加されました。

説明: イメージ検索サーバーがサポートするのは、異なる 4 つのフィーチャーだけです。

コンポーネント: システム管理

アクション: アクションは不要です。

---

**FRN2210I** サーバー %4 のデータベース %3 のカタログ %2 に指定したフィーチャー %1 はすでに存在しています。

説明: このフィーチャーはすでに存在しているので、同じタイプの 2 つ目のフィーチャーを作成することはできません。これは、別の管理者によって追加された可能性があります。

コンポーネント: システム管理

アクション: 別のフィーチャーを指定してください。

---

**FRN2211I** オブジェクト・サーバー %1 は、ライブラリー・サーバー・データベース・テーブルには含まれていますが、ネットワーク・テーブルまたはアクティブ・ディレクトリには含まれていません。

説明: ライブラリー・サーバー・データベースとネットワーク・テーブルの間で、使用可能なオブジェクト・サーバーに関する情報の不一致があります。CM ユーティリティー / ネットワーク・テーブル生成からオブジェクト・サーバーを削除した場合、そのオブジェクト・サーバーはライブラリー・サーバー・データベースからは

削除されません。さらに、リモート・ライブラリー・サーバーに接続していて、ローカル・マシン上のネットワーク・テーブルがリモート・マシン上のネットワーク・テーブルと一致していない場合にも、不一致が発生します。

コンポーネント: システム管理

アクション: CM ユーティリティー / ネットワーク・テーブル生成を使うことによって、欠落しているオブジェクト・サーバーをネットワーク・テーブルに追加するか、または、システム管理インターフェースの中でアクティブ・ディレクトリー・オプションで「はい (YES)」をクリックする必要があります。

---

**FRN2220I** テキスト検索サーバーはすでに実行中です。

コンポーネント: システム管理

#define: TEXT\_RUNNING

---

**FRN2225I** ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
abcdefghijklmnopqrstuvwxy  
0123456789

#define: OIM\_VALID\_INPUT\_CHARS

---

**FRN2250I** ここでワークフローは終わりです。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_1

---

**FRN2251I** %1 %2 がワークフロー %3 を開始しました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_2

---

**FRN2252I** %1 %2 が %3 に優先順位 %4 でルーティングされました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_3

---

**FRN2253I** %1 %2 がワークフローを %3 から %4 に変更しました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_4

---

**FRN2254I** %1 %2 がワークフローから除去されました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_5

---

**FRN2255I** %1 %2 がワークフローを完了しました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_6

---

**FRN2256I** %1 %2 がチェックインされました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_7

---

**FRN2257I** %1 %2 がチェックアウトされました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_8

---

**FRN2258I** %1 %2 がワークバスケット %3 に優先順位 %4 で追加されました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_9

---

**FRN2259I** %1 %2 がワークバスケット %3 から除去されました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_10

---

**FRN2260I** %1 %2 が優先順位を %3 に変更しました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_11

---

**FRN2261I** %1 %2 が無条件に中断されました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_12

---

**FRN2262I** %1 %2 が中断されました。満了時間 = %3、宛先ワークバスケット = %4、中断タイプ = 時間のみ

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_13

---

**FRN2263I** %1 %2 が中断されました。満了時間 = %3、宛先ワークバスケット = %4、中断タイプ = 任意のクラス、クラス = %5

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_14

---

**FRN2264I** %1 %2 が中断されました。満了時間 = %3、宛先ワークバスケット = %4、中断タイプ = 全クラス、クラス = %5

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_15

---

**FRN2265I** %1 %2 が手動で活動化されました。

#define: OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_16

---

---

**FRN2266I** %1 %2 が満了日に活動化されました。

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_17

---

**FRN2267I** %1 %2 がクラス %3 によって活動化されました。

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_18

---

**FRN2268I** %1 %2 がすべてのクラスによって活動化され、最後のクラスは %3 でした。

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_19

---

**FRN2269I** %1 %2 がアーカイブした活動ログは使用可能になっていません。システムが満了時間をすぎています。

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_20

---

**FRN2270I** %1 %2

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_21

---

**FRN2271I** \*\*\*\*\* ワークフローの終わり \*\*\*\*\*

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_22

---

**FRN2272I** イメージ・サービスはヒストリー・エントリーをアーカイブしました。

**#define:** OIM\_RESERVED\_FOR\_HISTORY\_LOG\_23

---

**FRN2273I** オペレーティング・システムはセマフォを所有する要求を拒否しました。要求されているセマフォが多すぎます。

**#define:** OIM\_TOO\_MANY\_SEM\_REQUESTS

---

**FRN2274I** オペレーティング・システムはセマフォを所有する要求を拒否しました。セマフォの所有は終了しました。

**#define:** OIM\_SEM\_OWNER\_DIED

---

**FRN2275I** オペレーティング・システムはセマフォを所有する要求を拒否しました。セマフォ・ハンドルは無効です。

**#define:** OIM\_SEM\_INVALID\_HANDLE

---

---

**FRN2301I** 制限付き使用システムでは、最大 3 つのログオンまで許可されます。

**#define:** RC\_LLS\_SSDK\_HARDSTOP

---

**FRN2302I** Oracle データベースのユーザー ID を入力してください。

**説明:** このメッセージは、ユーザーの Oracle データベース・ユーザー ID のプロンプトを出します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_ORACLE\_USERID

**アクション:** Oracle データベースに定義したユーザー ID を入力してください。

---

**FRN2303I** Oracle データベース・パスワードを入力してください。

**説明:** このメッセージは、Oracle データベースへのログオンに使用している Oracle ユーザー ID のパスワードを入力するようにユーザーにプロンプトを出します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_ORACLE\_PASSWORD

**アクション:** Oracle データベースへのログオンに使用しているユーザー ID のパスワードを入力してください。

---

**FRN2304I** Oracle データベースはローカルですか？ 「はい」の場合は 1 を入力してください。「いいえ」の場合には、他のいずれかのキーを入力してください。

**説明:** このメッセージは、接続している Oracle データベースがこのマシンに対してローカルであるか、あるいは他のマシン上にリモートに存在しているかをユーザーに尋ねています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_ORACLE\_LOCAL\_REMOTE

**アクション:** Oracle データベースがこのマシンに常駐している場合は、'1' を入力してください。これが別のマシン上に常駐することを指示するには、他の任意のキーを入力してください。

---

**FRN2305I** 検索結果フォルダー・ユーティリティーは正常に完了しました。

**説明:** ライブラリー・サーバー・データベースからの検索結果フォルダーに残された除去の処理は正常に完了しました。



コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_SRFCU\_OK

アクション: なし

---

**FRN2306I** 検索結果フォルダー・ユーティリティーは失敗しました。

説明: 検索結果フォルダーに残されたクリーンアップの処理は失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_SRFCU\_ERROR

アクション: ライブラリー・サーバーのログ・ファイルを調べて、障害の理由を判別してください。

---

**FRN2310I** (%1) サーバー状況 : 初期化中

#define: RC\_LLS\_SERVER\_STATUS\_INIT

---

**FRN2311I** (%1) サーバー状況 : 要求を受け入れています。

#define: RC\_LLS\_SERVER\_ACCEPT\_REQ

---

**FRN2312I** (%1) サーバー状況 : 要求を拒否していません。

#define: RC\_LLS\_SERVER\_REJECT\_REQ

---

**FRN2313I** (%1) サーバー状況 : クローズ中

#define: RC\_LLS\_SERVER\_STATUS\_CLOSING

---

**FRN2314I** (%1) サーバー状況 : ダウン

#define: RC\_LLS\_SERVER\_STATUS\_DOWN

---

**FRN2320I** (%1) 最適化状況 : クラス %2、%3 を最適化

#define: RC\_LLS\_OPT\_STATUS\_CLASS

---

**FRN2321I** (%1) 最適化状況 : ビュー %2、%3 を最適化

#define: RC\_LLS\_OPT\_STATUS\_VIEW

---

**FRN2322I** (%1) 最適化状況 : ダウン

#define: RC\_LLS\_OPT\_STATUS\_DOWN

---

**FRN2323I** (%1) 最適化状況 : アイドル状態

#define: RC\_LLS\_OPT\_STATUS\_IDLE

---

**FRN2453I** 必要な環境変数 %1 が設定されていません。

説明: 必要な環境変数を定義せずにシステムを実行することはできません。

コンポーネント: メディア・マネージャー

#define: UMRC\_ENV\_VAR\_NOT\_FOUND

アクション: 必要な環境変数をエクスポートして、操作をやり直してください。

---

**FRN2454I** %1 メディア・サーバー・サブシステムがシャットダウンしました。

説明: メディア・サーバー・サブシステムがシャットダウン・イベントを報告しました。

コンポーネント: メディア・マネージャー

#define: UMRC\_SERVER\_SHUTDOWN

アクション: アクションは不要です。

---

**FRN2455I** (%1) サーバー状況 : 初期化エラー、サーバーはクローズしています。

説明: システムが初期化されてから、失敗しました。システムは終了中です。

コンポーネント: メディア・マネージャー

#define: UMRC\_SERVER\_INITIALIZE\_ERROR

アクション: アクションは不要です。

---

**FRN2456I** (%1) サーバー状況 : デフォルト設定で初期化中。

説明: システムはデフォルトの設定を使用して初期化を行っています。

コンポーネント: メディア・マネージャー

#define: UMRC\_USING\_DEFAULTS

アクション: アクションは不要です。

---

**FRN2500I** システムがリングからファイル %1 を除きました。

#define: RM\_FILE\_REMOVED\_ERR

---

**FRN2501I** コマンド・ループはスイッチ・ステートメントで予期しないコマンドを受信しました。

**#define:** RM\_UNEXPECTED\_REQUEST

---

**FRN2502I** 存在している項目が 1 つだけのために、次または前の文書に移動することはできません。

**#define:** RM\_MOVE\_ERROR

---

**FRN2506I** %1 %2 は現在ワークフロー %3 があるために、システムはこれを除去できません。

**#define:** WP\_ITEMINWIP\_RBKT

---

**FRN2511I** システムは現在ヒストリー・ログを更新中です。後からやり直してください。

**#define:** WP\_ACT\_NOCLOSE

---

**FRN2518I** システムは %1 を削除し、項目をフォルダーに追加しませんでした。

**#define:** FL\_FLD\_MSG\_ADD\_DELETED\_ALL

---

**FRN2519I** システムは %1 を削除し、項目をフォルダーに追加せず、新規フォルダーを作成しませんでした。

**#define:** FL\_FLD\_MSG\_NEW\_DELETED\_ALL

---

**FRN2523I** システムはチェックアウトされたフォルダーから項目を除去することはできません。

**#define:** IF\_ITEM\_CHECKED\_OUT\_INFO

---

**FRN2524I** システムは新規フォルダーを作成し、現在の項目をこれに追加しました。

**#define:** IF\_NEW\_FOLDER\_CREATED

---

**FRN2526I** オープンしようとしている項目は削除されません。

**#define:** LW\_ITEM\_WAS\_DELETED

---

**FRN2528I** システムが使用中のために、その項目をオープンできません。

**#define:** LW\_WINDOW\_IS\_BUSY

---

---

**FRN2529I** このワークバスケットでは、これ以上の項目は使用できません。

**#define:** LW\_NOMORE\_WBITEMS

---

**FRN2531I** %1 の %3 がボリューム %2 でオフラインになっています。

**#define:** LW\_ITEM\_WAS\_OFFLINE

---

**FRN2532I** 処理が進行中です。後からやり直してください。

**#define:** LW\_OPERATION\_WAS\_BUSY

---

**FRN2534I** 保管操作が正常に完了しました。

**#define:** LW\_SAVE\_COMPLETE

---

**FRN2535I** %1 %2 は %3 へチェックアウトされているために、システムはこれを処理できません。

**#define:** WP\_BUSY\_CHECKED\_OUT

---

**FRN2536I** %1 %2 が存在しないかまたは削除されているので、システムはこれを処理することができません。

**#define:** WP\_INVALID\_UID

---

**FRN2537I** 別のユーザーがデータベースで作業しているので、システムは %1 %2 を処理することができません。後からやり直してください。

**#define:** WP\_DEADLOCK

---

**FRN2538I** 他のユーザーが作業しているために、システムはワークフローで %1 %2 を開始できません。ヒストリー・ログを調べてください。

**#define:** WP\_NOSTRT\_WF

---

**FRN2539I** 別のユーザーが %1 %2 で作業しているので、システムはこのワークフローを変更することができません。ヒストリー・ログを調べてください。

**#define:** WP\_NOCHG\_WF

---

---

**FRN2540I** 別のユーザーが %1 %2 で作業しているので、システムはこれをワークバスケットにルーティングすることができません。ヒストリー・ログを調べてください。

**#define:** WP\_NOROUTETO

---

**FRN2541I** システムはオープン要求を停止できず、%1 項目が表示されます。

**#define:** TC\_PARTIALLOAD

---

**FRN2542I** 照会ソート・ユーザー出口は現在表示されているクラスに対して定義されています。ソート・オプションを変更することはできません。

**#define:** TC\_CANTSETSORT

---

**FRN2700I** イメージは項目と関連づけられていません。

**#define:** VW\_NOIMAGE\_HANDLE

---

**FRN2701I** システムはメニュー項目を設定できません。

**#define:** VW\_CANNOT\_SET\_MENU\_ITEM

---

**FRN2702I** ブラウズ・モードのために、このファイルを更新できません。

**#define:** MSG\_BROWSE\_ONLY

---

**FRN2703I** 使用していた他の製品のアプリケーションがまだ実行中です。変更を保管して、始めにこのアプリケーションをクローズする必要があります。

**#define:** VW\_CCS\_SAVEFIRST

---

**FRN2711I** このユーザー ID はすでにシステムにログオンされています。(これは、脱落したセッションが原因で生じることがあります。) 既存のセッションをログオフするには、「了解」をクリックしてください。このログオンを取り消して既存のセッションを使用する場合は、「取消」をクリックしてください。

**#define:** LG\_ALREADY\_LOGON

---

**FRN2712I** このユーザー ID はこのワークステーションですでにログオンされているようです。(これは、脱落したセッションが原因で生じることがあります。) 既存のセッションをログオフするには、「了解」をクリックしてください。このログオンを取り消して既存のセッションを使用する場合は、「取消」をクリックしてください。

**#define:** LG\_ALREADY\_LOGON\_HERE

---

**説明:** このユーザー ID はこのワークステーションですでにログオンされているようです。これは、脱落したセッションが原因で生じることがあります。その場合には、「了解」をクリックして、そのセッションをログオフしてください。他のアクティブ・セッションがある場合は、そのセッションを取り消して使用するか、あるいは続行する前にそれをクローズしてください。

---

**FRN2713I** このユーザー ID は別のワークステーションでログオンしているようです。続行する前にそのセッションをクローズしないかぎり、予期しない結果が生じる可能性があります。既存のセッションをログオフするには、「了解」をクリックしてください。現行ログオンを取り消すには、「取消」をクリックしてください。

**#define:** LG\_ALREADY\_LOGON\_ELSEWHERE

---

**説明:** このユーザー ID は別のワークステーションですでにログオンしているようです。これは、脱落したセッションが原因で生じることがあります。その場合には、「了解」をクリックして、そのセッションをログオフしてください。別の活動セッションがあれば、現行ログオンを取り消して既存のセッションを使用するか、またはそれをクローズした後で、継続してください。

---

**FRN2895I** システムはページを持たない文書を保管できません。

**#define:** SM\_NO\_PAGES\_IN\_DOC

---

**FRN2896I** システムは現在、前の要求によって文書を保管しています。

**#define:** SM\_SAVE\_DOC\_IS\_BUSY

---

---

**FRN2900I** プレゼンテーション・マネージャー・リソースのダイナミック・リンク・ライブラリーからストリングをロードする際に、問題が発生しました。アプリケーションはハードコーディング・ストリングを使用しません。

**#define:** DA\_STRING\_LOAD\_ERROR

---

**FRN2901I** システムは項目を見つけませんでした。

**#define:** SR\_NO\_ITEMS\_FOUND

---

**FRN2902I** 保管が正常に行われました。

**#define:** SR\_SAVE\_SUCCESSFUL

---

**FRN2916I** システムはインポートの取り消し要求をすでに処理中です。

**#define:** IM\_CANCEL\_ACTIVE

---

**FRN2936I** システムはエクスポートの取り消し要求をすでに処理中です。

**#define:** EM\_CANCEL\_ACTIVE

---

**FRN2937I** 項目をエクスポートするための十分な特権がありません。

**#define:** EM\_ERR\_NOREADBASEPRIVS

---

**FRN2940I** この操作は、取り消しの処理中です。

**#define:** MM\_CANCEL\_ACTIVE

**説明:** 取り消しがすでに進行中であるために、この操作を取り消す必要はありません。

---

**FRN2941I** 選択した操作を実行するのに必要な権限がありません。

**#define:** MM\_ERR\_INSUFF\_PRIVILEGES

**説明:** 必要なアクセス権がないので、選択したアクションを実行することはできません。

---

**FRN2943I** アドレス・ブックに含まれるエントリーは多すぎます。 %1 のみが表示されます。

---

**FRN2955I** システムはヘルプ機能を開始できません。  
**HELP** 環境変数が参照するシステムとディレクトリーに **FRNOFXBP.HLP** ファイルがあることを確認してください。

**#define:** FA\_HELP\_INIT\_FAILED\_INFO

---

**FRN2956I** システムは **HELP** ウィンドウを表示できません。  
**HELP** 環境変数が参照するシステムとディレクトリーに **FRNOFXBP.HLP** ファイルがあることを確認してください。

**#define:** FA\_WIN\_HELP\_FAILURE

---

**FRN2957I** システムが検索フィールドのテキストを見つけられません。

**#define:** NT\_CANT\_FIND\_TEXT

---

**FRN2958I** このユーザーはこのシステムに対して権限を持っていません。

**#define:** LG\_USER\_NO\_PRIVILEGES

---

**FRN2959I** このユーザーのパスワードは有効期限が切れています。

**#define:** LG\_PASSWORD\_EXPIRED

---

**FRN2960I** パスワードが正常に変更されました。

**#define:** LG\_PWD\_CHANGED\_SUCCESS

---

**FRN3010W** 指定したユーザー ID に無効な文字が含まれています。

**説明:** ユーザー ID は有効な文字で入力しなければなりません。ユーザー ID にスペースが含まれている場合には、その名前は無効です。有効な文字は A から Z、a から z、および 0 から 9 です。

**#define:** SIM\_RC\_USERID\_INVALID

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** このユーザー ID に有効な文字をスペースなしで入力してください。

---

**FRN3011W** システムが指定されたユーザー ID を見つけることができません。

**説明:** このユーザー ID はシステム中にもない可能性があります。

**#define:** SIM\_RC\_USERID\_UNKNOWN

**アクション:** このユーザー ID がシステムにあることを確認してください。

---

**FRN3012W** 指定したパスワードに無効な文字が含まれています。

**説明:** 有効な文字でパスワードを入力しなければなりません。有効な文字は A から Z、a から z、および 0 から 9 です。

**#define:** SIM\_RC\_PASSWORD\_INVALID

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** パスワードに有効な文字を入力してください。

---

**FRN3013W** 指定したパスワードはこのユーザー ID には無効です。

**説明:** パスワードがこのユーザー ID と関連したものでありません。

**#define:** SIM\_RC\_PASSWORD\_WRONG

**アクション:** このユーザー ID に正しいパスワードを指定してください。

---

**FRN3016W** ログオン要求が拒否されています。このユーザー ID はすでに使用中です。

**説明:** このユーザー ID は、すでにこのワークステーションか別のワークステーションでログオンしていますが、複数のログオンは許可されません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_ALREADY\_LOGGED\_ON

**アクション:** このユーザー ID の既存のセッションをログオフしてからやり直すか、同一のワークステーションまたは任意のワークステーションからの複数のログオンを許可するように、ライブラリー・サーバー構成ファイルを変更してください。

---

**FRN3022W** 指定された項目は現在他のユーザーにチェックアウトされています。

**説明:** 関数は処理のために、ある項目をチェックアウトする必要があります。その項目はすでにほかのユーザーにチェックアウトされています。

**#define:** SIM\_RC\_INUSE

**ソース:**

- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- SimLibDeleteItem()
- SimLibOpenItemAttr()
- SimLibRemoveFolderItem()

**アクション:** その項目がチェックインされるまで待ってください。

---

**FRN3024W** このリリースは %2 の入力パラメーター %1 をサポートしません。

**説明:** 入力パラメーターの値は有効な共通 API ですが、このリリースではこれはサポートされていません。

**#define:** SIM\_RC\_NOT\_SUPPORTED

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** このリリースがサポートする値を指定してください。

---

**FRN3031W** 指定したパスワードの期限が切れています。

**説明:** システム管理者にパスワードをリセットしてもらう必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_PASSWORD\_EXPIRED

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** パスワードをリセットしてください。

---

**FRN3040W** カウント値は 0 にできません。

**説明:** カウント値はゼロ以外の数値でなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_COUNT\_ZERO

**アクション:** プログラムを変更して、渡される構造で有効な項目数のカウントを渡してください。

---

**FRN3041W** 割り当てられたバッファー・サイズは、システムがパラメーターをコピーするのに十分な大きさではありません。

**説明:** システムが内部関数にバッファーを渡しましたが、そのバッファーは、内部関数が呼び出し側に戻すと予想されるデータを含むのに十分な大きさではありません。

**#define:** SIM\_RC\_COUNT\_TOLOW

**アクション:** エラーの記録を保持し、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN3042W** カウント値が許可された最大値を超えています。

**説明:** この関数で渡されるカウント値に最大値がありますが、関数呼び出しにはこの最大値を超えた値が含まれています。

**#define:** SIM\_RC\_COUNT\_TOOHIGH

**アクション:** プログラムを変更して、その関数に許された範囲内のカウントを渡すようにしてください。

---

**FRN3050W** データ・バッファーへのポインターが **NULL** か、または無効です。

**説明:** この関数のバッファーまたは構造ポインターが **NULL** か、または無効なメモリー位置を示しています。

**#define:** SIM\_RC\_BUFFER\_NULL

**アクション:** 有効なポインターを指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN3352W** 項目 ID %1 は、ライブラリー・サーバー・データベースに属性値を持ちません。

**説明:** SimLibGetItemSnapshot() への呼び出しでユーザー属性情報が要求されました。SimLibGetItemSnapshot() はライブラリー・サーバー・データベースを照会しましたが、属性値のデータを受け取りませんでした。

**#define:**

SIM\_RC\_WARNING\_NO\_ATTRIBUTE\_VALUES

**ソース:** SimLibGetItemSnapshot()

**アクション:** SimLibWriteAttr() を使用して、その項目の属性値を指定してください。

---

**FRN3353W** プログラムは、オブジェクトの終わりを超えて読み取ろうとしました。

**説明:** プログラムがディスク上のオープンされたオブジェクトの終わりを超えて読み取ろうとし、ファイルの終わり条件を受け取りました。

**#define:** SIM\_RC\_READ\_PAST\_EOF

**ソース:** SimLibReadObject()

**アクション:** ファイルの終わりを超えて読み取らないようにしてください。

---

**FRN3354W** 内部照会で、API が要求した以上の行が戻されました。

**説明:** 内部フォルダー・マネージャー照会で、呼び出し側のフォルダー管理 API が要求した以上のシステム・データの行が戻されました。

**#define:**

SIM\_RC\_WARNING\_ALL\_QUERY\_ROWS\_NOT\_USED

**アクション:** 内部フォルダー・マネージャーのエラーです。

---

**FRN3355W** ライブラリー・サーバーのライセンスが猶予期間中です。このログオンは、ライセンスで指定されたログオンの回数内です。

**説明:** IBM Content Manager for iSeries システムをインストールしたばかりの場合には、システムはライセンスを自動的に猶予期間に入れます。システム管理プログラムを介してライセンス情報を設定する必要があり、それによって猶予期間が自動的に取り消されます。

システムを新しくインストールしたのではない場合は、ライセンスは、その中で指定されたログオン回数の限界を超えた時に、60 日間の猶予期間に入ります。猶予期間中はログオン回数の制限はありません。猶予期間が終了すると、システムはライセンスで指定されたログオン回数のみを許可します。ライセンスをアップグレードしてください。

**#define:** SIM\_RC\_GRACE\_PERIOD\_UNDER\_LIMIT

**アクション:** ライセンス情報を設定、またはライセンスをアップグレードするために以下のアクションを行ってください。

1. システム管理にログオンします。
2. メニュー・バーで「ライセンス」を選択します。
3. 「ライセンスのアップグレード」を選択します。
4. 顧客番号、ユーザーの最大数、および使用キーを入力します。
5. 更新を保管し、終了します。

---

**FRN3356W** ライブラリー・サーバーのライセンスが猶予期間中です。このログオンは許可されていますが、ライセンスで指定されたログオン回数を超えています。ライセンスをアップグレードしてください。

**説明:** 猶予期間中はログオン回数の制限はありません。ライセンスで指定された回数以上にログオンし続けることが予想される場合には、この時点でライセンスをアップグレードしてください。猶予期間が終了すると、システムはライセンスで指定したログオン回数のみ許可します。

**#define:** SIM\_RC\_GRACE\_PERIOD\_OVER\_LIMIT

**アクション:** 猶予期間を取り消すには、以下のアクションを実行してください。

1. システム管理にログオンします。
2. メニュー・バーで「ライセンス」を選択します。
3. 「ライセンスのアップグレード」を選択します。
4. 顧客番号、ユーザーの最大数、および使用キーを入力します。
5. 更新を保管し、終了します。

---

**FRN3357W** ライブラリー・サーバーに対する猶予期間は終了しました。このログオンは、ライセンスによって指定されたとおり、猶予期間が終了した後で許可されるログオンの回数内です。しかし、いったんこの数を超えるとログオンできなくなるので、ライセンスをアップグレードしてください。

**説明:** 猶予期間が終了しました。現在、システムはライセンスに指定されたログオン回数のみ許可します。この数を超えると、許可されるログオンはありません。ただちにライセンスを更新してください。

**#define:** SIM\_RC\_GRACE\_PERIOD\_ENDED

**アクション:** ライセンスをアップグレードするには、以下のアクションを実行してください。

1. システム管理にログオンします。
2. メニュー・バーで「ライセンス」を選択します。
3. 「ライセンスのアップグレード」を選択します。
4. 顧客番号、ユーザーの最大数、および使用キーを入力します。
5. 更新を保管し、終了します。

---

**FRN3358W** 言語コードが無効です。

**説明:** FRNDEFLANG 環境変数が有効な言語コードに設定されていません。有効な言語コードは 3 文字のコードで、各国語サポート解説書にリストされています。

**#define:**

SIM\_RC\_WARNING\_INVALID\_LANGUAGE\_CODE

**アクション:** FRNDEFLANG 環境変数を有効な言語コードに設定して、操作をやり直してみてください。

---

**FRN4000W** 呼び出し %2 の機能 %1 のボリューム情報構造の埋め込みで問題が起こりました。ボリューム情報は正確ではありません。

**説明:** ボリューム情報構造の埋め込みで問題が起こりました。PVOLINFOSTRUCT データ構造への pVollInfo ポインターの **ulSize** と **ulFreeSpace** フィールドの値が無効です。

**#define:** LBSWARNING\_INACCURATE\_VOL\_INFO

**ソース:**

- DevMgrDismountVolume()
- DevMgrMountVolume()

**アクション:** この操作をやり直してください。

---

**FRN4001W** 1 つまたは複数の Mount Status テーブル・エントリーは消去されませんでした。

**説明:** システムは現行処理のためにマウンターを使用することによってすべてのシステム・リソースを空にしようとしています。

**#define:**

LBSWARNING\_CANNOT\_CLEAR\_MST\_ENTRY

**ソース:** マウンター内部機能

**アクション:** 状況ログを調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4002W** デバイス・マネージャーは、機能 %1 の指定されたドライブをサポートすることができません。

**説明:** 指定されたドライブは、デバイス・マネージャーが管理する記憶装置の一部ではありません。

**#define:** LBSWARNING\_CANNOT\_SUPPORT\_DRIVE

**ソース:** DevMgrInit()

**アクション:** デバイス・マネージャーが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN4003W** ドライブにボリュームが入っていません。

**説明:** 指定されたボリュームがドライブ内にありません。

**#define:** LBSWARNING\_VOLUME\_NOT\_IN\_DRIVE

**ソース:** 取り外し可能メディア・デバイス・マネージャー API

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4004W** システムは、呼び出し %2 の機能 %1 のマウント状況テーブル項目を見つけることができませんでした。戻りコード = %3。

**説明:** マウンターで問題が発生しました。MST 項目が見つかりませんでした。

**#define:** LBSWARNING\_MST\_ENTRY\_NOT\_FOUND

**ソース:** マウンター内部機能

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4005W** デバイス・マネージャーのパラメーターは機能 %1 では無効です。

**説明:** 取り外し可能メディア・デバイス・マネージャーまたは IBM 3995 光ディスク・ライブラリー・データサーバー・デバイス・マネージャーで、pInitParms パラメーターの szParms フィールドの値に有効な停止時間が入っていません。pInitParms パラメーターの szParms フィールドの値には、NULL 値または 1~65535 の 10 進数値が入ってなければなりません。

**#define:** LBSWARNING\_DEV\_MGR\_INVALID\_PARM  
**ソース:** DevMgrInit()

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、このフィールドに NULL 値または 1~65535 の範囲内の 10 進数値が入っていることを確認してください。

---

**FRN4006W** すべてのデバイス・マネージャーが初期化されませんでした。

**説明:** 1 つまたは複数のデバイス・マネージャーがロードされませんでした。

**#define:** LBSWARNING\_ALL\_DMS\_DID\_NOT\_INIT  
**ソース:** MntInitPrimary()

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4007W** ステージング問題のために、システムは要求を拒否しました。

**説明:** システムはオブジェクトをステージング域に保管しようとしたが、ステージング域が使用不能です。システムは、問題が解決するまでライブラリーからの着信要求を拒否するように設定されています。

**#define:** LBSINFO\_REFUSE\_REQUESTS  
**ソース:** SMS 作成 / 更新機能

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. ステージング域問題の原因を解決します。
2. メニュー・バーから「サーバー」を選択し、次にプルダウン・メニューから「着信要求の受け入れ」を選択して、サーバーの着信要求の処理を開始します。

---

**FRN4052W** 内部セマフォでタイムアウトが起こりました。

**説明:** チェックアウトまたはチェックイン・プロセス中に、システムが指定された操作を完了できませんでした。

**#define:** OIM\_INTERNAL\_TIMEOUT

**アクション:** 後で操作をやり直してください。

---

**FRN4100W** システムはフォルダー %3 から %1 %2 を除去することができません。このフォルダーからの項目の除去を続行しますか？

**説明:** システムは指定されたフォルダーから指定された項目を除去することができませんでした。データベースへの接続が失われている可能性があります。

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_REM\_CONT

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい フォルダーの残りの項目を除去します。

いいえ 残りの項目の除去を続行しません。

---

**FRN4101W** この項目は現在チェックアウトされていません。改めてチェックインしますか？

**説明:** 保管したい項目は現在チェックアウトされていません。

**#define:** IF\_CHECK\_IT\_BACK\_IN

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 改めて項目をチェックインします。

いいえ 項目をチェックアウトされたままにします。

---

**FRN4102W** %1 のプロファイルが変更されました。本当に取り消し操作を続行しますか？

**説明:** 取り消すと、変更は保管されません。

**#define:** DA\_VERIFY\_CANCEL

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 変更を破棄します。

いいえ 変更を取り消さないで保持します。

---

**FRN4103W** システムは、選択された 1 つまたは複数の %1 項目を完全かつ永久的にシステムから除去します。本当にこれらの項目を削除しますか？

**説明:** このメッセージはユーザーの要求を確認するものです。

**#define:** LW\_DELETE\_SEL\_QUST

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 1 つまたは複数の項目を削除します。



いいえ 1 つまたは複数の項目を削除しません。

---

**FRN4104W** %1 %2 はすでに削除されています。本当に残りの 1 つまたは複数の項目の削除を続行しますか？

**説明:** システムが文書またはフォルダーの名前をウィンドウにリストした後で、別のユーザーが指定された文書またはフォルダーを削除しました。残りの選択済みの項目は削除することができます。

**#define:** LW\_DELSELDEL\_QUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目を削除します。

いいえ 残りの選択済みの項目を削除しません。

---

**FRN4105W** システムが %1 %2 を削除することができません。本当に残りの 1 つまたは複数の項目の削除を続行しますか？

**説明:** アクセス権がないので、指定された文書またはフォルダーを削除することができません。ただし、残りの選択済みの他の項目の削除は続行することができます。

**#define:** LW\_DELSEL\_ERROR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの項目を削除します。

いいえ 残りの項目を削除しません。

---

**FRN4106W** %1 %2 は現在 1 つまたは複数の %3 フォルダーに入っています。本当にこの項目をシステムから完全かつ永久的に削除しますか？

**説明:** 指定された文書またはフォルダーは、現在指定されたフォルダーに入っています。この項目の削除を続行すると、システムは現在それが入っているすべてのフォルダーからそれを削除します。

**#define:** LW\_DELETE\_INFOLDER

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 選択済みの文書またはフォルダーを削除します。

いいえ 選択済みの文書またはフォルダーを削除しません。

---

**FRN4107W** システムは完全かつ永久的に %1 %2 をシステムから削除します。本当に削除しますか？

**説明:** このメッセージは、1 つまたは複数の項目の削除を確認するものです。

**#define:** LW\_DELETE\_QUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 選択済みの 1 つまたは複数の項目を削除します。

いいえ 選択済みの 1 つまたは複数の項目を削除しません。

---

**FRN4109W** この項目は索引付けされていないので、システムはこれを削除します。クローズ操作を取り消しますか？

**説明:** 索引情報のない検索結果フォルダーをクローズしようとしています。

**#define:** LW\_SEARCHSAVE\_QUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい クローズ操作を取り消して、このフォルダーを保持します。

いいえ 項目をクローズして、システムにこの項目を削除させます。

---

**FRN4110W** 情報が変更されました。変更を保管しますか？

**説明:** 最初に変更を保管しないでクローズしようとした文書またはフォルダーを変更しました。

**#define:** LW\_SAVECHANGES\_QUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 変更を保管します。

いいえ 変更を保管しないで破棄します。

---

**FRN4111W** この項目が索引付けされていない場合には、システムはこれを削除します。この項目を削除しますか？

**説明:** フォルダーをクローズしようとしたのですが、フォルダーの索引情報を定義していません。

**#define:** LW\_DELETENULL\_CLASS

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 項目を削除します。

いいえ 項目を削除しないで項目に索引を付けます。

---

**FRN4112W** %1 %2 は現在ワークバスケット %3 に入っています。ワークバスケットから %1 %2 を除去して続行しますか？

**説明:** ワークバスケット %3 から別の宛先に選択済みの項目をルーティングしようとしていました。

**#define:** WP\_ITEMINWB

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい ワークバスケットから項目を除去して、前に選択された宛先にルーティングします。

いいえ ワークバスケットから項目を除去してルーティングしません。

---

**FRN4113W** %1 %2 は使用中です。本当に残りの 1 つまたは複数の項目の削除を続行しますか？

**説明:** 現在別のユーザーが指定された文書またはフォルダーをブラウズしているかまたは更新中です。

**#define:** LW\_DELSEL\_BUSY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残っている指定済みの文書またはフォルダーの削除を続行します。

いいえ 残りの指定済みの文書またはフォルダーを削除しません。

---

**FRN4114W** %1 %2 は現在ユーザー %3 にチェックアウトされています。%1 %2 をチェックインして続行しますか？

**説明:** 項目はチェックインされていなければ使用できません。

**#define:** WP\_ADMIN\_CHECK

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 項目をチェックインして続行します。

いいえ 項目をチェックインしません。

---

**FRN4115W** ヒストリー・ログの現在の項目だけを表示しますか？

**説明:** ヒストリー・ログのすべての項目 (現在と履歴の両方) を表示することができます。

**#define:** WP\_CURR\_HISTORY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 現在の項目だけを表示します。

いいえ 現在の項目と履歴項目の両方を表示します。

---

**FRN4116W** 本当にフォルダーから選択済みの 1 つまたは複数の項目を除去しますか？

**説明:** フォルダーから選択済みの項目 (文書またはフォルダー) を除去するように要求しています。それらは保持することも破棄することもできます。

**#define:** FL\_FLD\_MSG\_REMOVEITEM

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 1 つまたは複数の項目を除去します。

いいえ 1 つまたは複数の項目を除去しません。

---

**FRN4117W** 新規フォルダーを破棄しますか？

**説明:** 新規フォルダーへの項目の追加を要求しましたが、その操作を取り消しています。新規フォルダーは保持することも破棄することもできます。

**#define:** FL\_FLD\_DISCARDNEWFOLDER

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 新規フォルダーを破棄します。

いいえ 新規フォルダーを保持します。

---

**FRN4118W** システムが %1 を削除しました。1 つまたは複数のフォルダーへの項目の追加を続行しますか？

**説明:** システムが指定された文書またはフォルダーをウィンドウにリストした後で、別のユーザーがそれを削除しました。このフォルダーへの残りの選択済みの文書またはフォルダーの追加を続行するか、あるいはこの操作を取り消すことができます。

**#define:** FL\_FLD\_MSG\_ADD\_DELETED

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい フォルダーへの残りの項目の追加を続行します。

いいえ 残りの項目をフォルダーに追加しません。

---

**FRN4119W** 情報が変更されました。 %1 を行うには、変更を保管する必要があります。変更を保管して %2 を行いますか？

**説明:** 印刷しようとした文書またはフォルダーを変更しました。最初に変更を保管しないと、システムはその項目を印刷できません。

**#define:** LW\_SAVEPRINTCHANGES\_QUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 変更を保管して項目を印刷します。

いいえ 項目を印刷しません。

---

**FRN4120W** この %1 が入っているフォルダーは現在使用中か、または別のユーザーにチェックアウトされています。

**説明:** 項目が書き込みまたはチェックアウトのためにオープンされている場合には、それを削除することはできません。

**#define:** LW\_DELETE\_PARENT\_BUSY

**アクション:** 項目がクローズされるかまたはチェックインされるまで待ってから操作をやり直してください。

---

**FRN4121W** %1 %2 が入っているフォルダーは使用中です。残りの 1 つまたは複数の項目の削除を続行しますか？

**説明:** 項目が入っているフォルダーが書き込みまたはチェックアウトのためにオープンされている場合には、その項目を削除することはできません。

**#define:** LW\_DELSEL\_PARENT\_BUSY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの項目の削除を続行します。

いいえ 削除操作を取り消します。

---

**FRN4122W** %1 %2 は %3 へチェックアウトされているので、システムはこれを処理できません。処理を続行しますか？

**説明:** ユーザーがその項目をチェックインするまで待ってから処理する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:**

DIL\_NAME=WP\_BUSY\_CHECKED\_OUT\_ERR

**ソース:** ProcessBusy()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4123W** %1 %2 が存在しないかまたは削除されているので、システムはこれを処理することができません。処理を続行しますか？

**説明:** 項目情報の検索に使用される項目 ID が正しくないので、選択された項目を処理できません。データベースにこの項目が存在しないか、またはアクセスする前に別のユーザーが削除している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_INVALID\_UID\_ERR

**ソース:** ProcessInvalidUid()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4124W** %1 %2 は現在ワークフロー %3 に入っているので、システムはこれを除去することができません。処理を続行しますか？

**説明:** すでにワークフローに入っているワークバスケットから項目を除去しようとしてしました。ワークバスケットから項目を除去する前に、その項目をワークフローから除去する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_ITEMINWP\_RBKT\_ERR

**ソース:** ProcessRemoveBkt()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4125W** 別のユーザーがデータベースで作業しているので、システムは %1 %2 を処理することができません。処理を続行しますか？

**説明:** 1 人またはそれ以上のユーザーが同時にデータベースにアクセスしているので、システムはデータベースにアクセスすることができませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_DEADLOCK\_ERR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4126W** 別のユーザーが %1 %2 で作業しているので、システムはこれをワークバスケットにルーティングすることができません。ヒストリー・ログを調べてください。処理を続行しますか？

**説明:** 項目の状況が変更されたので、システムは選択された項目を転送できませんでした。要求時点で、別のユーザーがその項目をワークフローから除去している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_NOROUTETO\_ERR

**ソース:** ProcessForward()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4127W** 別のユーザーが %1 %2 で作業しているので、システムはこれをワークフローヘルパーティングすることができません。ヒストリー・ログを調べてください。処理を続行しますか？

**説明:** 項目がすでにワークフロー内にあることをその項目の状況が示しているので、システムはワークフロー内の項目を開始することができません。要求時点で、別のユーザーがワークフロー内でその項目を開始している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_NOSTRT\_WF\_ERR

**ソース:** ProcessStartFlow()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4128W** 別のユーザーが %1 %2 で作業しているので、システムはこのワークフローを変更することができません。ヒストリー・ログを調べてください。処理を続行しますか？

**説明:** 項目がすでにワークフロー内にあることがその項目の状況で示されているので、システムはその項目を別のワークフローに変更することができません。要求時点で、別のユーザーがワークフロー内でその項目を開始している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=WP\_NOCHG\_WF\_ERR

**ソース:** ProcessChangeFlow()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4129W** %1 %2 がワークバスケットに入っていないので、システムはその優先順位を設定することができません。処理を続行しますか？

**説明:** この項目は現在ワークバスケットに入っていないません。項目の優先順位を設定できるのは、その項目がワークバスケットに入っている場合だけです。最初に項目をワークバスケットに入れる必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_NOTINWB\_PRTY

**ソース:** ProcessSetPriority()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの選択済みの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4130W** %1 %2 はワークバスケット %3 に入っています。このワークバスケットに対する特権では、要求した操作は許可されません。続行しますか？

**説明:** 選択した項目はワークバスケットに入っています。しかし、このワークバスケットに関連付けられたシステム特権では、ユーザーが要求した操作を完了することはできません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL

**NAME=**WP\_CONT\_NOWB\_ACCESS\_ERR

**ソース:** ProcessNoWBAccess()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4131W** 宛先ワークバスケット %1 へのルーティング・アクセス権がないので、システムはこの項目をワークバスケットへルーティングすることができません。処理を続行しますか？

**説明:** この項目をこのワークバスケットにルーティング・することはできません。項目を別の宛先ワークバスケットに送る経路一時アクセス権を使用することができます。ただし、選択項目がワークフロー内にある間は、以後のそれぞれのルーティング操作では、システムはユーザーが当初希望したものでない、別の宛先ワークバスケットへの項目のルーティングを続行します。ユーザー特権を更新して、この操作を完了する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL

**NAME=**WP\_NEXT\_WB\_ACCESS\_ERROR

**ソース:** NextWBnoAccess()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 選択された項目を別のワークバスケットにルーティングします。

いいえ 項目を別のワークバスケットにルーティングしません。

---

---

**FRN4132W** %1 %2 はワークフロー %3 に入っています。このワークフローに対する特権では、要求した操作を許可されません。処理を続行しますか？

**説明:** ワークフロー内の項目の開始または変更、ワークフローからの項目の除去、あるいはワークフロー内の項目の完了を行おうとしました。しかし、このワークフローに対するアクセス権がないか、またはそのアクセス権が限定されています。限定されたアクセス権には、このワークフロー内の項目の開始、変更、除去、または完了は含まれていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL

**NAME=**WP\_CONT\_NOWF\_ACCESS\_ERR

**ソース:** ProcessNoWFAccess()

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 残りの選択済みの項目の処理を続行します。

いいえ 残りの項目の処理を続行しません。

---

**FRN4201W** この項目を除去すると、「リング・マネージャー」ウィンドウがクローズされます。本当に続行しますか？

**説明:** リングからの最後の項目の除去または削除を要求しています。リングをオープンしたままにするためには、リングに少なくとも 1 つの項目が入っていなければなりません。

**#define:** RM\_CLOSE\_WINDOW\_ERR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 項目を除去または削除して、リングをクローズします。

いいえ 項目を削除または除去しないでリングをオープンしたままにします。

---

**FRN4202W** システムはまだファイルを取得中です。この項目は後で表示してください。

**説明:** システムは、ロードが完了するまで要求された項目を表示することができません。

**#define:** RM\_FILE\_STILL\_LOADING\_ERR

**アクション:** 状況 AVAILABLE が表示されるまで待つてから、もう一度この文書を現行文書にするようにしてください。

---

---

**FRN4203W** システムはリング内のファイルを表示できません。

**説明:** システム・メモリーをクリアする必要がある場合があります。

**#define:** RM\_BAD\_SITUATION\_ERR

**アクション:** 次のアクションの 1 つを行ってください。

- リング内のファイルを表示する代わりに、メニュー・バーのプルダウン・メニューから「新規ウィンドウ」を選択して、それぞれのファイルを別々のウィンドウに表示してください。
- リング内のファイルを表示したい場合には、アプリケーションをクローズし、OS/2 システムをシャットダウンし再始動してメモリーをクリアして、操作をやり直してください。

---

**FRN4204W** 指定した項目はすでにリング内にあります。この項目を表示しますか？

**説明:** 既存のリングにすでに存在する文書をオープンしようとしています。

**#define:** RM\_DUPLICATE\_FILE\_ERR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 項目を表示します。

**取消** 現行の文書の表示を続行します。

---

**FRN4205W** システムは要求された項目を「リング・マネージャー」ウィンドウに表示することができません。

**説明:** 使用可能な十分なメモリーがありません。

**#define:** CANNOT\_DISPLAY\_ITEM\_ERR

**アクション:** 次のアクションの 1 つを行ってください。

- 表示されたリストからいくつかの項目を除去して操作をやり直してください。
- デスクトップのすべてのウィンドウやそのほかのアプリケーションをクローズして操作をやり直してください。
- 「リング・マネージャー」ウィンドウに項目を表示する代わりに、メニュー・バーのプルダウン・メニューから「リング内の次の文書」または「リング内の前の文書」を選択してください。

---

**FRN4206W** システムは要求された項目をリングに追加できません。

**説明:** 使用可能な十分なメモリーがありません。

**#define:** RM\_CANNOT\_ADD\_ITEM\_ERR

**アクション:** リングから不要な項目を除去して操作をやり直してください。

---

**FRN4207W** システムは要求された項目をリングから除去できません。

**説明:** システムは、「リング・マネージャー」ウィンドウを介して項目を除去することを許可していません。

**#define:** RM\_CANNOT\_REMOVE\_ITEM\_ERR

**アクション:** リング内で循環通過させて項目を無視するか、または「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウを介して項目を除去してください。

---

**FRN4211W** システムはリング内の前の文書を表示できません。

**説明:** 使用可能な十分なメモリーがありません。

**#define:** RM\_CANNOT\_DISPLAY\_PREVIOUS\_ERR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. 項目をダブルクリックして選択し、表示してください。
2. 文書が表示されない場合には、すべての「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをクローズして、ファイルを再ロードしてください。
3. 問題が続いて起こる場合には、デスクトップのこのアプリケーションとそのほかのすべてのアプリケーションをシャットダウンして、このアプリケーションを再始動してください。

---

**FRN4212W** システムはリング内の次の文書を表示できません。

**説明:** 使用可能な十分なメモリーがありません。

**#define:** RM\_CANNOT\_DISPLAY\_NEXT\_ERR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. 項目を選択して、その表示を要求してください。
2. 文書が表示されない場合には、すべての「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをクローズして、ファイルを再ロードしてください。
3. 問題が続いて起こる場合には、デスクトップのこのアプリケーションとそのほかのすべてのアプリケーションをシャットダウンして、このアプリケーションを再始動してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN4213W** システムは「リング・マネージャー」ウィンドウをオープンできません。

**説明:** 「リング・マネージャー」ウィンドウを使用する代わりに、「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウのプルダウン・メニューの「リング内の次の文書」または「リング内の前の文書」を選択して、ファイルをそれぞれ別のウィンドウに表示することができます。

**#define:** RM\_CANNOT\_OPEN\_WINDOW\_ERR

**アクション:** 「リング・マネージャー」ウィンドウをオープンするために、「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウに表示されているすべてのオブジェクトをクローズして、もう一度リングをオープンしてください。

---

**FRN4214W** ファイルのロード中にエラーが起きました。システムはそのファイルを表示することができません。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**#define:** RM\_FILE\_LOAD\_ERR

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4300W** ログオンは正常に実行されました。しかし、ライブラリー・サーバーのライセンスが猶予期間中です。ライセンスをアップグレードしてください。

**説明:** この 60 日の猶予期間中は、システムは何度でもログオンを許可します。猶予期間が終了すると、システムはライセンスに指定されているユーザーの最大数のログオンしか許可しません。

**#define:** LG\_WARNING

**アクション:** 現在のライセンスに指定されている最大数よりも多くのログオンが必要な場合には、ライセンスをアップグレードしてください。

---

**FRN4301W** 取り消すと、検索の定義プロセスが停止します。本当に取り消しますか？

**説明:** 検索の定義プロセス中でしたが、ユーザーがこのプロセスを停止するように要求しました。

**#define:** SR\_CANCEL\_CANCEL

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 検索の定義を停止します。

いいえ 検索の定義を続行します。

---

**FRN4302W** 取り消すと、このプロファイルに行った変更が失われます。本当に取り消しますか？

**説明:** 完全な検索を定義しましたが、ユーザーがこれを保管しないように選択しました。

**#define:** SR\_CANCEL\_SAVE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい このプロファイルに行った変更を保管しません。

いいえ 検索を続行します。

---

**FRN4303W** 文書全体を削除しようとしています。本当に削除しますか？

**説明:** 文書の除去を要求しています。

**#define:** VW\_WHOLE\_DOC

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 文書全体を削除します。

いいえ 文書を削除しません。

---

**FRN4304W** 最後のページを削除しようとしています。これは文書全体を削除することを意味します。本当に削除しますか？

**説明:** 文書からこのページの除去を要求しています。このページは文書に残された最後のページで、ゼロ・ページの文書を存在させることはできません。

**#define:** VW\_LAST\_PAGE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 最後のページと文書全体を削除します。

いいえ 最後のページを削除しません。

---

**FRN4305W** 本当にこの検索テンプレートを削除しますか？

**説明:** 検索テンプレートの削除を選択しています。

**#define:** SR\_DELETE\_CONFIRM

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 検索テンプレートを削除します。

いいえ 検索テンプレートを削除しません。

---

**FRN4306W** このファイルは変更されました。変更を保管しますか？

**説明:** ファイル内の変更を保管しないでこのアプリケーションを終了しようとしています。

**#define:** MSG\_SAVE\_CHANGES

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 変更を保管します。

いいえ 変更を保管しません。

---

**FRN4307W** システムは少なくとも %1 項目を見つけましたが、%2 しか表示できません。結果を保持して継続しますか？

**説明:** 指定した探索基準は範囲が広すぎます。システムは、検出された項目のうち限られた項目しか表示できません。システムが検出されたすべての項目を表示できるように、探索基準の定義範囲を狭める必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_SEARCH\_LIMIT

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 結果を「検索結果」フォルダーに保持します。  
「はい」をクリックすると、結果が表示されません。

いいえ 検索結果を破棄するには、探索基準を再定義してもう一度検索を実行してください。

---

**FRN4320W** オープンしようとしたオブジェクトは、オブジェクト・サーバーに取り付けられていないボリュームに入っています。そのボリュームを取り付けてこの操作をやり直すか、あるいは操作を取り消すことができます。

**説明:** オブジェクトにアクセスする前に、オブジェクトが入っているボリュームを取り付ける必要があります。

**#define:** DA\_UNMOUNTED\_RETRY\_QUESTION

**アクション:** 正しいボリュームを取り付けてやり直すか、または取り消すことができます。

---

**FRN4330W** オブジェクト全体をロードできませんでした。一部のページが抜けているか、または順番が違っている可能性があります。

**説明:** サーバーからデータを検索するときにエラーが起きました。

---

**#define:** VW\_MISSING\_BASE\_PARTS

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、問題の原因を判別してください。

---

**FRN4331W** 注釈のロード中に問題が起きました。注釈の一部または全部が抜けている可能性があります。

**説明:** サーバーからデータを検索するときにエラーが起きました。

**#define:** VW\_MISSING\_ANNOTATIONS

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、問題の原因を判別してください。

---

**FRN4400W** 印刷が進行中です。印刷操作を取り消しますか？

**説明:** 印刷を要求しましたが、すべてのクライアント・アプリケーションがクローズされています。アプリケーションをクローズする前に、システムが印刷を終了する必要があります。

**#define:** PM\_Q\_CANCEL\_PRT

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 印刷要求を取り消します。

いいえ システムがアプリケーションをクローズする前に印刷を終了します。

---

**FRN4401W** この項目の印刷をスキップするように要求しています。よろしいですか？

**説明:** システムが項目をスキップする場合には、項目のすべてのパーツ (注釈、ヒストリー、およびイメージ) もスキップします。

**#define:** PM\_SKIP

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

了解 印刷要求から項目を除去します。

取消 印刷要求を続行します。

---

**FRN4402W** システムは、ユーザーが選択したオプションに基づいて印刷する項目を見つけることができません。

**説明:** フォルダーが空であるか、または他のフォルダーしか入っていない場合があります。いずれの場合にも、システムは印刷する文書またはイメージを見つけれません。

---



**#define:** PM\_NOTHING\_TODO

**アクション:** 選択したオプションを調べて、操作をやり直してください。

---

**FRN4403W** ファクシミリ処理が進行中です。ファクシミリ・クライアントのすべての処理が終了すると、クライアント・アプリケーション 0 シャットダウンすることができます。

**説明:** ファクシミリの送信プロセスを開始してクライアントの処理が終了する前に、クライアント・アプリケーションをシャットダウンしようとしています。

**#define:** FA\_Q\_CANCEL\_FAX

**アクション:** ファクシミリ送信の 2 次ウィンドウが表示されている場合にはクローズするか、あるいは処理が終了するまでお待ちください。

---

**FRN4410W** 本当に現在のプリンター・オプションのプロファイルを削除しますか？

**説明:** このプリンター・オプションのプロファイルを削除すると、その削除は永続的なものとなって、回復できないことを意味しています。

**#define:** PM\_CM\_CONFIRM\_DELETE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい プリンター・オプションのプロファイルを削除します。

いいえ 削除を取り消します。

---

**FRN4441W** 保管は取り消されました。ページのスキャン中で、システムはその文書を保管することができません。

**説明:** 文書の保管を要求した後で、ユーザーが追加ページのスキャンを開始しています。システムが保管操作のプロセスを行った後では、追加ページを加えてその文書を更新することはできません。

**#define:** SM\_SAVE\_ABORTED\_CHANGED

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. すべてのページがスキャンされて文書中にあることを確認してください。
2. この文書はシステムが保管を開始した文書とは違う文書になっているので、「新規文書」プッシュボタンを押してください。
3. 文書の保管操作をやり直してください。

---

**FRN4442W** 本当に現在の文書タイプ・プロファイルを削除しますか？

**説明:** 選択した文書タイプ・プロファイルを削除するように要求しています。

**#define:** SM\_CM\_CONFIRM\_DELETE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 文書タイプ・プロファイルを削除します。

いいえ 文書タイプ・プロファイルを保持します。

---

**FRN4443W** スキャナーに文書のまだスキャンされていないページがあります。スキャンしたページだけで文書を保管しますか？

**説明:** 新規文書タイプ・プロファイルを選択してスキャン・プロセスを停止していますが、現在の固定長文書にはまだスキャナー内にあるページが入っています。スキャンされていないページを除いて文書を保管することも、すでにスキャンされて文書内にあるページを削除することもできます。

**#define:** SM\_CONFIRM\_DOC\_DELETE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい スキャンされたページだけで文書を保管します。

いいえ 文書のスキャンされたページを削除します。

---

**FRN4445W** 最後に使用した文書タイプ・プロファイル (%1) は存在しないかまたは壊れています。

**説明:** クライアント・アプリケーションが、最後に使用した文書タイプ・プロファイルを使用しようとしています。しかし、そのプロファイルがすでに存在していないか、あるいはスキャン機能をサポートしていません。このプロファイルは最後に使用された後で削除された可能性があります。システムは、別の文書タイプ・プロファイルを選択してスキャン用のデフォルト・プロファイルとして使用します。

**#define:** SM\_INVALID\_DTP

**アクション:** 次のアクションの 1 つを行ってください。

- 「了解」をクリックし、新しいデフォルト・プロファイルを使用してスキャンを開始してください。
- 「拡張スキャン」ウィンドウから別のプロファイルを選択してください。

- スキャンを取り消して、すでに存在しないプロファイルを再作成してください。

---

**FRN4462W** システムはまだインポート要求を処理中  
です。終了するまで待ちますか？

**説明:** クライアント・アプリケーションをクローズしようとしています。クローズすると、システムは要求の処理を停止します。

**#define:** IM\_CONFIRM\_CLOSE\_TYPE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** すべての要求が終了するのを待ちます。

**いいえ** すべての要求を即時に終了します。

---

**FRN4463W** システムはファイル %1 をインポートできません。このファイルのインポートをもう一度試みて、リストの他のファイルのインポートを続行しますか？

**説明:** このファイルをインポートしようとしたが、内部エラーが起きました。指定したコンテンツ・クラスが正しくない可能性があります。エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

**#define:** IM\_ERR\_IMPORT\_ERROR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** このファイルまたはリストのその他のファイルをインポートしません。

**再試行** このファイルをインポートし、リストに従って続行します。

**無視** このファイルはインポートしないで、リストに従って続行します。

---

**FRN4464W** ワークバスケット %1 がいっぱいです。ワークバスケットの限界値を指定変更して、リストの残りの文書を追加しますか？

**説明:** ワークバスケットに追加しようとした文書は、ワークバスケットに入れることができる文書数の限界値を超えています。

**#define:** IM\_ERR\_IMPORT\_ERROR\_WBFULL

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 限界値を指定変更して、リストの残りの文書の追加を続行します。

**取消** ワークバスケットに文書を追加しません。

---

**FRN4465W** システムは %1 ファイルをインポートまたはオープンすることができません。このファイルのインポートをもう一度試みて、リストのその他のファイルのインポートを続行しますか？

**説明:** インポートを選択したファイルが指定されたパスにすでに存在しないか、あるいは内部エラーのためにシステムがファイルをオープンできません。

**#define:** IM\_ERR\_FILE\_NOT\_FOUND

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** このファイルまたはリストのその他のファイルをインポートしません。

**再試行** このファイルをインポートし、リストに従って続行します。

**無視** このファイルはインポートしないで、リストに従って続行します。

---

**FRN4477W** システムはまだエクスポート要求を処理中です。終了するまで待ちますか？

**説明:** クライアント・アプリケーションをクローズしようとしています。クローズすると、システムは要求の処理を停止します。

**#define:** EM\_CONFIRM\_CLOSE\_TYPE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** すべての要求が終了するのを待ちます。

**いいえ** すべての要求を即時に終了します。

---

**FRN4478W** システムは文書 %1 をエクスポートできません。この文書のエクスポートをもう一度試みて、リストの他の文書のエクスポートを続行しますか？

**説明:** この文書をエクスポートしようとしたが、内部エラーが起きました。エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

**#define:** EM\_ERR\_EXPORT\_ERROR

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** この文書またはリストの他の文書をエクスポートしません。

**再試行** この文書をエクスポートし、リストに従って続行します。

**無視** この文書をエクスポートしないで、リストに従って続行します。

---

**FRN4479W** システムは %1 文書をエクスポートできず、出力ファイルを作成できません。この文書のエクスポートをもう一度試みて、リストの他の文書のエクスポートを続行しますか？

**説明:** この文書をエクスポートしようとしたのですが、次のいずれかの原因で問題が起きました。

- OS/2 エラー (ディスク・スペースの不足など)
- 固有のファイル名の生成時の問題

**#define:** EM\_ERR\_FILE\_CREATE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** この文書またはリストの他の文書をエクスポートしません。

**再試行** この文書をエクスポートし、リストに従って続行します。

**無視** この文書をエクスポートしないで、リストに従って続行します。

---

**FRN4480W** システムは文書をエクスポートできません。パスが無効です。この文書のエクスポートをもう一度試みて、リストの他の文書のエクスポートを続行しますか？

**説明:** エクスポート操作を開始したときにはパスは有効でした。しかし、そのパスはすでに無効になっています。

**#define:** EM\_ERR\_INVALID\_PATH\_RETRY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** この文書またはリストの他の文書をエクスポートしません。

**再試行** この文書をエクスポートし、リストに従って続行します。

**無視** この文書をエクスポートしないで、リストに従って続行します。

---

**FRN4481W** システムは %1 %2 をフォルダー %3 に追加することができません。このフォルダーへの項目の追加を続行しますか？

**説明:** 指定されたフォルダーに項目を追加しようとしているときに、エラーが起きました。しかし、残りの項目は追加することができます。

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_ADD\_CONT

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** フォルダーに残りの項目を追加します。

**いいえ** フォルダーへのこれ以上の項目の追加を停止します。

---

**FRN4482W** 文書はすでにリング内に存在します。文書を別々に表示しますか？

**説明:** リングに文書を入れるように要求していますが、この文書はすでにそこに入っています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DIL\_NAME=RM\_WARNING\_DUPLICATE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 文書のコピーをリング外に表示します。

**いいえ** 文書のコピーをクローズします。

---

**FRN4490W** 取り消す前に、アクティブなメール・ジョブを完了させますか？

**説明:** システムがメール・ジョブを処理しているときに、ユーザーが操作を取り消しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_CONFIRM\_CLOSE\_TYPE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** システムにその処理を完了させます。

**いいえ** アクティブな処理を停止します。

---

**FRN4491W** システムは項目 %1 を送信することができません。この項目の送信をもう一度試みて、リストの他の項目の送信を続行しますか？

**説明:** システムはこの項目を送信できませんでした。エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_SEND\_ERROR\_RETRY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** 操作を停止します。

**再試行** 操作を再試行します。

無視 エラーを無視して、次の項目に移ります。

---

**FRN4492W** システムはメール項目 %1 を受信することができません。この項目の受信をもう一度試みて、リストの他のメール項目の受信を続行しますか？

**説明:** システムはこのメール項目を受信できませんでした。エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_RECEIVE\_ERROR\_RETRY

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** 操作を停止します。

**再試行** 操作を再試行します。

**無視** エラーを無視して、次のメール項目に移ります。

---

**FRN4493W** システムは必要な作業ファイルを作成できませんでした。

**説明:** 必要な作業ファイルを作成しようとしているときに、システムがエラーを検出しました。固有のファイル名を生成できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_FILE\_CREATE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**中止** 操作を停止します。

**再試行** 操作を再試行します。

**無視** エラーを無視します。

---

**FRN4501W** 移行プログラムは、データベース参照制約のイネーブルのプロセスでエラーが発生しました。

**説明:** ユーザー・データベースのすべての参照制約が完全にイネーブルされたわけではありません。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:**

WARN\_NOT\_ALL\_CONSTRAINTS\_ENABLED

**アクション:** データベース管理ツールを使って参照制約の状況を判別し、データベース・メッセージの資料に記載されている復元操作を行ってください。

---

**FRN4532W** 検査は正常に実行されませんでした。

**説明:** 必要なすべてのコンポーネントの定義と関連が現在の構成に含まれていません。

**#define:** VERIFY\_UNSUCCESSFUL

**ソース:** システム構成ユーティリティ

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries をインストールしたディレクトリーの FRNOUTNC.LOG ファイルを調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN4535W** 現行ファイルを保管しますか？

**説明:** まだ保管されていないシステム構成ファイルに、ユーザーが変更を加えました。

**#define:** NC\_SAVE\_CURRENT\_FILE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** システム構成ファイルを保管します。

**いいえ** 続行して、システム構成ファイルは保管しません。

**取消** 直前のウィンドウに戻ります。

---

**FRN4536W** 本当にこのノードを削除しますか？

**説明:** ネットワーク・テーブルからノードを削除しようとしています。

**#define:** NC\_CONFIRM\_DELETE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** ネットワーク・テーブルからのノードの削除を続行します。

**取消** ノードを保持して、直前のウィンドウに戻ります。

---

**FRN4537W** コミュニケーション・マネージャー /2 の変換テーブルが構成されていません。

**説明:** IBM Content Manager for iSeries コンポーネント以外の他のコンピューターのソリューション・コンポーネントと通信する場合には、何もする必要はありません。

リモートの IBM Content Manager for iSeries コンポーネントと通信する場合には、変換テーブルを構成する必要があります。

**#define:** ISOWARNING\_CM\_TRANS\_NOT\_AVAIL

**アクション:** コミュニケーション・マネージャー /2 の

セットアップ・プログラムを使用して、変換テーブル (たとえば、ACSGTAB.DAT) を構成してください。

---

**FRN4600W** %1: %2 を本当に削除しますか？

**説明:** 特権セットまたは ACL を削除しようとしています。

**#define:** SAWARN\_DELETE\_CONFIRM

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 削除要求を完了します。

**取消** 削除要求を取り消します。

---

**FRN4601W** %1: 指定したパスおよびファイル名は存在しません。この情報の保管を続行しますか？

**説明:** システムは「パスおよびファイル名」入力フィールドに指定されたパスおよびファイル名を検出することができません。

**#define:** SAINFO\_NOTFOUND

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 続行して、指定したパスおよびファイル名とデータ形式 (コンテンツ・クラスとも呼ばれる) を保管します。

データ形式 (コンテンツ・クラス) を保管してパスまたはファイル名を作成するか、あるいは後でこのウィンドウに戻ってパスおよびファイル名を訂正することができます。

**いいえ** このウィンドウに戻ります。

---

**FRN4602W** %1:%2 ウィンドウをクローズすると、保管されていないデータは破棄されます。ウィンドウをクローズしますか？

**説明:** ユーザーがこのウィンドウをクローズしようとしてきました。このウィンドウに加えられた変更は保存されません。続行してこのウィンドウをクローズすると、変更は保存されません。

**#define:** SAINFO\_CLOSE\_WINDOW

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 続行して、変更を保管しないでこのウィンドウをクローズします。

**いいえ** このウィンドウに戻ります。

---

**FRN4603W** オブジェクト・サーバー %1 との関連の削除を要求しています。本当に続行しますか？

**説明:** このオブジェクト・サーバーとの関連の削除要求は、以後このサーバーのすべてのオブジェクトにアクセスできなくなることを意味しています。

**#define:** SAWARN\_DELETE\_OBJSERV

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 関連を削除します。

**取消** 関連を削除しません。

---

**FRN4604W** この言語名を削除するように要求しています。本当に続行しますか？

**説明:** この言語名の削除要求は、この言語に対して定義されたすべてのキーワードが使用できなくなることを意味しています。

**#define:** SAWARN\_DELETE\_NLSLANGUAGE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 言語名を削除します。

**取消** 削除要求を取り消します。

---

**FRN4605W** 本当にライブラリー・サーバーからリモート・ユーザーをログオフしますか？

**説明:** 選択したユーザーをシステムからログオフしようとしています。ログオフすると、このシステムにアクセスできなくなり、この結果に対する通知を受け取ることができなくなります。

**#define:** SAWARN\_LOGOFF\_REMOTEUSER

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 選択したユーザーをログオフします。

**いいえ** ログオフを取り消します。

---

**FRN4606W** アクセス・リスト特権セットを選択すると、自動的にスーパー・アクセス特権セットも選択されます。本当に続行しますか？

**説明:** ユーザーにアクセス・リスト管理特権を割り当てると、システムはスーパー・アクセス特権も割り当てます。

**#define:** SAWARN\_SUPER\_ACCESS\_TURNED\_ON

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** ユーザーにアクセス・リスト特権とスーパー・アクセス特権の両方を割り当てます。

**取消** アクセス・リスト特権またはスーパー・アクセス特権を割り当てません。

---

**FRN4607W コレクション %1 とオブジェクト・サーバー %2 の関連の削除を要求しています。本当に続行しますか ?**

**説明:** コレクションとオブジェクト・サーバーの関連の削除要求は、ライブラリー・サーバーがオブジェクト・サーバー内のコレクションの存在を認識しないことを意味しています。

**#define:** SAWARN\_DELETE\_HOST\_COLLECTION>

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**了解** 関連を削除します。

**取消** 関連を削除しません。

---

**FRN4608W 指定した作業ディレクトリーが存在しません。この情報の保管を続行しますか ?**

**説明:** システムは、「作業ディレクトリー」入力フィールドに指定された作業ディレクトリーを見つけることができません。

**#define:** SAWARN\_WORKDIR\_NOTFOUND

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 続行して、指定した作業ディレクトリーとデータ形式を保管します。

後で戻って作業ディレクトリーを訂正することができます。

**いいえ** このウィンドウに戻ります。

---

**FRN4609W 本当に %1 を永久的に削除しますか ?**

**説明:** システムは、ユーザーが指定した 1 つまたは複数のオブジェクトを削除することの確認を求めています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** DELETE\_WARNING

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** 1 つまたは複数のオブジェクトを削除します。

**いいえ** 1 つまたは複数のオブジェクトを保持します。

---

**FRN4620W SMS サーバーを見つけることができません。**

**説明:** SMS を定義するオブジェクト・サーバーは、ライブラリー・サーバーに割り当ててネットワーク・テーブルで定義する必要があります。処理したいオブジェクト・サーバーがライブラリー・サーバーに割り当てられていることを確認してください。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAWARN\_SMS\_SERVERS\_NOT\_FOUND

**アクション:** システム構成ユーティリティーを使用して、ネットワーク・テーブルに 1 つまたは複数のオブジェクト・サーバーを定義してください。システム管理プログラムのオブジェクト・サーバー割り当て機能を使用して、ライブラリー・サーバーに 1 つまたは複数のサーバーを割り当ててください。

---

**FRN4650W 本当にサーバー %1 を削除しますか ?**

**説明:** これによって、サーバーの別名がサーバーから除去されます。サーバー上の情報は失われません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** このアクションを実行するには「はい」を、このアクションを取り消すには「いいえ」を、またオンライン・ヘルプが必要な場合には「ヘルプ」を押してください。

---

**FRN4651W 本当にサーバー %2 のデータベース %1 とそのコンテンツすべてを永久的に削除しますか ?**

**説明:** これによって、サーバーからデータベースとそのコンテンツがすべて永久的に除去されます。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** このアクションを実行するには「はい」を、このアクションを取り消すには「いいえ」を、またオンライン・ヘルプが必要な場合には「ヘルプ」を押してください。

---

**FRN4652W 本当にサーバー %3 のデータベース %2 からカタログ %1 とそのコンテンツすべてを永久的に削除しますか ?**

**説明:** これによって、データベースからカタログとそのコンテンツがすべて永久的に除去されます。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** このアクションを実行するには「はい」を、このアクションを取り消すには「いいえ」を、また

オンライン・ヘルプが必要な場合には「ヘルプ」を押してください。

---

**FRN4653W** 本当にサーバー %4 のデータベース %3 のカタログ %2 からフィーチャー %1 とそのコンテンツすべてを永久的に削除しますか？

**説明:** これによって、カタログからフィーチャーとそのコンテンツすべてが永久的に除去されます。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** このアクションを実行するには「はい」を、このアクションを取り消すには「いいえ」を、またオンライン・ヘルプが必要な場合には「ヘルプ」を押してください。

---

**FRN4654W** フィールドには有効な文字と数字だけが入り、スペースが入ってはいけません。

**説明:** このフィールドに入れることができるのは、有効な数字と文字だけです。句読点またはスペースは使用できません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** 「了解」を押してこのダイアログ・ボックスを終了し、無効な文字を除去してください。

---

**FRN4655W** フィールドには数字 0 ~ 9 だけが入り、スペースが入ってはいけません。  
**Content Manager** に有効なポート番号の範囲は 5001 ~ 65535 です。

**説明:** このフィールドには数字だけを入力する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** 「了解」を押してこのダイアログ・ボックスを終了し、無効な文字を除去して、入力した番号が指定の範囲内であることを確認してください。

---

**FRN4656W** ホスト名は、マシン名の標準命名規則に従わなければなりません。マシン名 (たとえば、davinci)、完全修飾名 (たとえば、davinci.stl.ibm.com)、または完全修飾数字 IP アドレス (たとえば、9.112.15.109) のいずれかを使用してください。

**説明:** 入力するホスト名は、ネットワーク・コンピューターの標準命名規則または標準数字 IP アドレス規則に従っていなければなりません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** 「了解」を押してこのダイアログ・ボック

スを終了し、ホスト名を訂正して、それが標準命名規則に従っていることを確認してください。

---

**FRN4676W** サンプル情報を、ライブラリー・サーバー・データベースにロードしますか？

**説明:** システムがライブラリー・サーバー (OS/2 用) データベースを作成するときに、オプションでシステムにサンプル・ワークバスケット、ワークフロー、および索引クラスを作成させることができます。

**注:** 実動レベルのデータベースを作成するときにサンプル情報をロードするのは避けてください。

**#define:** INS\_CREATE\_SAMPLE\_DB

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい データベースにサンプル情報をロードします。

いいえ データベースにサンプル情報をロードしません。

---

**FRN4751W** SQL ビューの作成は  
**SQLcode=%1、SQL ステートメント  
=>%2<-** で失敗しました。

**説明:** 索引クラス・ビューの作成中には SQL ビューも作成されます。SQL エラーのため、この SQL ビューの作成は失敗しました。このエラーの原因としては以下が考えられます。

- ユーザーが指定したビュー名が DBMS の命名標準に適合していません。
- ユーザーが指定した列名の 1 つ (または複数) が DBMS の命名標準に適合していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSWARN\_CREATE\_VIEW\_OPENSQ

**アクション:** SQL ステートメントを調べて、このエラーの特定の原因を判別してください。SQL ビューを再作成するためには、関連した索引クラス・ビューを削除してから、DBMS に適合する名前を使用して再作成してください。

---

**FRN4752W** SQL ビューの許可は  
**SQLcode=%1、SQL ステートメント  
=>%2<-** で失敗しました。

**説明:** 索引クラス・ビューの作成中には SQL ビューも作成されます。この SQL ビューの許可は、索引クラス・ビューに関連した ACL に基づいています。SQL エラーのため、この許可に失敗しました。このエラーの原因としては以下が考えられます。

- ユーザーが指定したビュー名が DBMS の標準に適合していません。
- ACL のユーザー名またはユーザー・グループ名の 1 つ (または複数) が DBMS の標準に適合していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSWARN\_GRANT\_OPENSQ

**アクション:** SQL ステートメントを調べて、このエラーの特定の原因を判別してください。SQL ビューを再作成するためには、関連した索引クラス・ビューを削除してから、DBMS に適合する名前を使用して再作成してください。

**FRN4753W** オブジェクトの最も古いバージョンが次回削除され、オブジェクトの新しいバージョンが作成されます。

**説明:** このオブジェクトに許容されるバージョンの最大数に達しました。この限度は、この項目/オブジェクトを保管するのに使用した索引クラスの「許可されている最大バージョン」フィールドによって設定されます。このオブジェクトの新しいバージョンを次回作成するときに、オブジェクトの最も古いバージョンが削除されません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:**

LLSWARN\_NEXT\_TIME\_OLD\_VERSION\_DELETED

**アクション:** アクションは不要です。これは単なる警告メッセージです。

**FRN4754W** このオブジェクトの新しいバージョンを保管したときに、このオブジェクトの最も古いバージョンが削除されました。

**説明:** この新しいバージョンを作成する前に、このオブジェクトに許容されるバージョンの最大数に達しました。許容されるバージョン数の限度を超えないようにするため、このオブジェクトの最も古いバージョンが削除されました。バージョンの最大数の限度は、この項目/オブジェクトを保管するのに使用した索引クラスの「許可されている最大バージョン」フィールドによって設定されます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSWARN\_OLDEST\_VERSION\_DELETED

**アクション:** アクションは不要です。これは単なる警告メッセージです。

**FRN5001A** 続行するのに使用可能なメモリーが足りません。

**説明:** メモリーの割り振り中に問題が起きました。問題は SWAPPER ファイルかもしれません。

**#define:** SIM\_RC\_OUT\_OF\_MEMORY

**アクション:** コンピューター上のディスク・スペースを検査してください。問題の起きたアプリケーション・コード上でデバッグ・ツールを使用してください。

**FRN5011A** システムは実行時にダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) %1 をロードできませんでした。

**説明:** 指定されたダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) は、操作を完了していなければなりません。オペレーティング・システムがこれを検出できませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_DLL\_NOTFOUND

**アクション:** DLL が CONFIG.SYS ファイル内の LIBPATH に定義されたディレクトリーの 1 つであることを確認してください。

**FRN5012A** システムは、ユーザー出口ダイナミック・リンク・ライブラリーをロードしましたが、指定された入り口点 %1 を見つけられませんでした。

**説明:** システムは、ユーザー出口をロードしようとして、そのユーザー出口に一致するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を見つけました。しかし、システムは DLL 内には関数を見つけれませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_PGM\_NOTFOUND

**アクション:** システム管理者またはアプリケーション・プログラマーに連絡して、正しいユーザー出口 DLL がインストールされていることを確認してください。

**FRN6018A** システムは、FRNLIB 環境変数を見つけないことができません。

**説明:** システムは FRNLIB 環境変数を照会して、どのライブラリーのセットが使用可能かを判別しました。しかし、FRNLIB 環境変数がマシンに定義されていないために、システムは関数を完了することができませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_ENV\_VAR\_NOT\_FOUND

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** マシンの構成を訂正してください。



---

**FRN6020A** FRNLIB 環境変数で指定したライブラリが存在しないか、または不明のプラットフォームに基づいています。

**説明:** システムは FRNLIB 環境変数を照会して、ライブラリおよびライブラリ・プラットフォームのどのセットが使用可能かを判別しました。しかし、FRNLIB 環境変数が間違ったライブラリ・プラットフォームを指定しているか、システムで見つけられないライブラリを指定しています。

**#define:** SIM\_RC\_LIBRARY\_NOT\_VALID

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルの環境変数を訂正してください。IBM Content Manager for iSeries システムの値は次のようになっているはずです。

```
library server name,IP/2;
```

**注:** コンマ (,) およびセミコロン (;) が含まれていることを確認してください。

---

**FRN6050A** システム・リソースは、コンテンツ・クラスの行の項目としては使用不能です。

**説明:** システムは、要求を完了しようとしたときにリソースの問題を検出しました。

**#define:** SIM\_RC\_ALLOCATE\_CC

**ソース:** Ip2ListContentClass()

**アクション:** 未使用のリソースを解放し操作をやり直してください。

---

**FRN6051A** コンテンツ・クラスがデータベースに定義されていません。

**説明:** コンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) の項目を追加、変更、削除する場合は、その関数を実行する前にコンテンツ・クラスを定義してください。

**#define:** SIM\_RC\_CC\_NOT\_EXIST

**ソース:**

- Ip2AddContentClass()
- Ip2ModifyContentClass()
- Ip2DeleteContentClass()

**アクション:** データベースにデータ形式 (コンテンツ・クラス) を定義してください。

---

**FRN6052A** 非同期 API 呼び出しの完了中に、アプリケーションのセマフォの通知で問題が起きました。

**説明:** アプリケーションのセマフォが通知されたときに、システムは無効なセマフォ・ハンドルを戻しました。このことは、関数呼び出しが終了したことをフォルダー・マネージャーがアプリケーションに通知するときに非同期関数呼び出しの終わりで起こります。これは通常、セマフォ・ハンドルの間違い、または有効なセマフォ関数を保持しているメモリの損傷が原因でプログラミング・エラーが存在するというを示しています。

**#define:** SIM\_RC\_COMPLETION\_ERROR

**アクション:** 関数を開始および終了するセマフォ・ハンドル値が正しいことを確認してください。

---

**FRN6053A** 非同期 API 呼び出しの完了時に、アプリケーションのウィンドウ・ハンドルの通知で問題が起きました。

**説明:** システムが WinPostMsg 呼び出しを戻しました。このことは、関数呼び出しが終了したことをフォルダー・マネージャーがアプリケーションに通知するときに非同期関数呼び出しの終わりで起こります。これは通常、ウィンドウ・ハンドルの間違い、または有効なウィンドウ・ハンドル関数を保留しているメモリの損傷が原因で、プログラミング・エラーが存在するというを示しています。

**#define:** SIM\_RC\_COMPLETION\_MSG\_NOT\_POSTED

**アクション:** 関数を開始および終了するウィンドウ・ハンドル値が正しいことを確認してください。

---

**FRN6054A** システムは、非同期 API 呼び出しの完了時にアプリケーションのセマフォを通知しようとしたましたが、このセマフォはすでに通知されていました。

**説明:** システムは、アプリケーションのセマフォがすでに通知されていることを示すエラーを戻しました。このことは、関数呼び出しが終了したことをフォルダー・マネージャーがアプリケーションに通知するときに非同期関数呼び出しの終わりで起こります。通常、これは、アプリケーションが API の終了時にセマフォを待機しなかったために、プログラミング・エラーが存在することを示しています。

**#define:**

SIM\_RC\_COMPLETION\_SEM\_ALREADY\_POSTED

**アクション:** アプリケーションが非同期 API の開始直

後にセマフォを待機していることを確認してください。

---

**FRN6055A** 非同期 API 呼び出しの完了時に、アプリケーションのセマフォの通知が多すぎたために、問題が起きました。

**説明:** 通知は、関数が終了したことをフォルダー・マネージャーがアプリケーションに知らせるときに、非同期関数呼び出しの終わりまで起こります。

**#define:**  
SIM\_RC\_COMPLETION\_SEM\_TOO\_MANY\_POSTS

**アクション:** 正しい数の通知が起きていることを確認してください。

---

**FRN6056A** ライブラリー関数エラー %1 が起こりました。SQL コードまたは内部オーダー・コード %2 です。システムはエラーをフォルダー・マネージャーの戻りコードに変換できません。

**説明:** 各システム・コンポーネントが多くのエラー条件を報告しています。フォルダー・マネージャーは、もっとも関係の深いエラー条件をフォルダー・マネージャーの戻りコードに変換します。変換されていないライブラリー・エラー条件は SIM\_RC\_DOCSS\_ERROR として戻されます。

ライブラリー関数エラーが 7000 から 7999 の範囲ならば、2 番目のエラー・コードは SQL コードです。

ライブラリー関数エラーが 7000 から 7999 の範囲外ならば、2 番目のエラー・コードは内部オーダー・コードです。

**#define:** SIM\_RC\_DOCSS\_ERROR

**アクション:** 両方のエラー・コードについて、より低いレベルのコンポーネントがエラー・ログ機能に記録した前のメッセージを調べて、この問題が起きた原因を判別してください。

さらに、ライブラリー関数エラーが 7000 から 7999 の範囲ならば、2 番目のエラー・コードをデータベース・メッセージおよびコードの資料でチェックしてください。

---

**FRN6057A** システムが応答を待っている間にタイムアウト条件が起きました。

**説明:** デフォルトのタイムアウト調整メカニズムまたはアプリケーション提供のルーチンによって、フォルダー・マネージャーがシステム応答を待つ時間枠が決定されます。この例では、システム応答は認められた時間枠内に戻ってきませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_GETRESPONSE\_TIMEOUT

**アクション:** ライブラリー・サーバーおよびオブジェクト・サーバーが作動可能かどうかを調べてください。サーバーが活動状態だが応答時間が遅い場合には、タイムアウトが起こることがあります。この場合、フォルダー・マネージャー呼び出しをやり直してください。ユーザー提供タイムアウト調整機能を使用している場合には、正しく機能していることを確認してください。

---

**FRN6058A** コンテンツ・クラス・テーブルがデータベースに定義されていません。

**説明:** コンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) 関数を実行するには、システムにコンテンツ・クラス・テーブルが必要です。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_CC\_TABLE

**ソース:**

- Ip2AddContentClass()
- Ip2ModifyContentClass()
- Ip2ListContentClass()
- Ip2DeleteContentClass()

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6059A** システムがコンテンツ・クラスのリストを見つけれません。

**説明:** システムはライブラリー内にコンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) を見つけれませんでした。コンテンツ・クラスはシステム・インストール中に作成されます。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_CC\_ENTRY

**アクション:** コンテンツ・クラス (データ形式) が存在することを確認してください。

---

**FRN6060A** データベースにコンテンツ・クラス・ビュー ID が定義されていません。

**説明:** コンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) 関数を実行するには、システムにコンテンツ・クラス・ビュー ID が存在しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_CC\_VIEWID

**ソース:**

- Ip2AddContentClass()
- Ip2ModifyContentClass()
- Ip2ListContentClass()
- Ip2DeleteContentClass()

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6061A** 動的照会を作成する呼び出しが失敗しました。

**説明:** ライブラリー・クライアント呼び出しは動的照会ライブラリー・オーダーを作成しませんでした。このことは、キャッシュまたはデーモンに内部エラーまたは問題があることを示している可能性があります。

**#define:** SIM\_RC\_QUERY\_FAILED

**アクション:** キャッシュおよびデーモンが正しく機能していることを確認してください。

---

**FRN6062A** 非同期関数呼び出しがシステム・リソースの制限のために失敗しました。

**説明:** システムがスレッドを作成中に、オペレーティング・システムの制約のため、これ以上スレッドを作成することができないというエラーが示されました。

**#define:** SIM\_RC\_MAX\_NUM\_THREADS\_EXCEEDED

**アクション:** 現在実行中のプロセスの数を減らしてやり直してください。アプリケーションが短い時間幅で多数の非同期関数を呼び出していないかどうか確認してください。

---

**FRN6063A** システムが提供されたコンテンツ・クラス・タイプをサポートしていません。

**説明:** コンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) のコンテンツ・クラス項目をリストする場合は、正しいコンテンツ・クラス・タイプを提供する必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_CC\_TYPE

**ソース:** Ip2ListContentClass()

**アクション:** コンテンツ・クラス・タイプを訂正して操作をやり直してください。

---

**FRN6064A** システムが無効なクラス・タイプ値 (%1) を見つけました。

**説明:** 索引クラスまたはビュー (サブセットとも呼ばれる) を削除または変更しようとしているときに、Ip2DeleteClass() または Ip2ModifyClass() が、無効なクラス・タイプ値を検出しました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_CLASS\_TYPE

**ソース:** Ip2DeleteClass()、Ip2ModifyClass()

**アクション:** Ip2DeleteClass() または Ip2ModifyClass() に有効なクラス・タイプを指定して、操作をやり直してください。クラス・タイプとして有効な値は以下のとおりです。

OIM\_INDEXCLASSID

OIM\_VIEWID

---

**FRN6065A** システムがデータベース中で索引クラスを見つけられませんでした。

**説明:** 選択した索引クラスは既存の索引クラスを参照しません。その索引クラスが削除されている可能性があります。SimLibGetClassInfo() を使用する前に索引クラスを定義しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USCLASSID\_VALUE

**ソース:** SimLibGetClassInfo()

**アクション:** 索引クラスがライブラリーにあることを確認してください。SimListClasses() を使用して現在定義されている索引クラスを入手できます。

**注:** 索引クラスを作成したばかりの場合には、いったんログオフしてからログオンして、それが表示されるかを確認する必要があります。

---

**FRN6066A** システムは、処理中の作業のシステム内のない項目の経路を定めようとしてしました。

**説明:** システムは、処理中の作業項目でない項目をAPI に渡しました。システムは、Ip2RouteWipItem() を使用して、現在ワークフローにある項目のワークバスケットを変更します。

**#define:** SIM\_RC\_ITEM\_NOT\_A\_WIP\_ITEM

**ソース:** Ip2RouteWipItem()

**アクション:** システムが関数に正しい処理中の作業項目を渡していることを確認してください。Ip2StartWorkFlow() を使用して処理中の作業項目に項目を追加してください。

---

**FRN6073A** フォルダー・マネージャーがファイルをオープンできませんでした。

**説明:** システムが要求された関数を実行するためにディスク上のファイルをオープンしようとしてしました。

**#define:** SIM\_RC\_OPEN\_FAILED

**アクション:** ファイルが存在し、そのファイル用に使用可能なディスク容量が十分であることを確認してください。

---

**FRN6074A** ファイルへの書き込み中にディスク入出力の問題が起きました。

**説明:** システムが BLOB データをディスクに書き込もうとしたときにディスク・エラーが起きました。

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_WRITING\_TO\_FILE

ソース:

- SimLibOpenObject()
- SimLibWriteObject()
- SimLibDeleteObjectReference()
- SimLibOpenObjectByUniqueName()

**アクション:** ディスク・スペースが十分にあり、BLOB ファイルがディスクに適切にオープンされていることを確認してください。ファイルに書き込み保護がないことを確認してください。すべてのハードウェアが正しく作動していることを検査してください。

---

**FRN6075A** システムは、ディスクにオープンされているオブジェクト上にオブジェクト・ポインターを設定できませんでした。

**説明:** システムはディスクにオープンされているオブジェクト上にオブジェクト・ポインターまたはファイル・ポインターを設定またはリセットできませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_SEEK\_ERROR

ソース:

- SimLibOpenObject()
- SimLibSeekObject()
- SimLibResizeObject()

**アクション:** サイズ変更中またはシーク中である場合には、新規サイズや新規位置が有効かどうか確認してください。

---

**FRN6076A** ACL 値が OIM\_USER のときに、索引クラスまたはビューを定義または変更するには、アクセス制御リスト ID (ACLID) が必要です。

**説明:** 索引クラスまたはビューを定義または変更し、OIM\_USER を usACL 入力として指定するときには、有効なアクセス制御リスト ID を提供しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_ACCESS\_CODE

ソース: Ip2CreateClass(), Ip2ModifyClass()

**アクション:** SimCreateClass() または SimModifyClass() への入力として有効な ACLID を指定してやり直してください。

---

**FRN6077A** fCreateControl パラメーターに指定した値が無効です。

**説明:** fCreateControl パラメーターに無効な値を指定しました。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_LOCAL\_STORAGE\_MODE

ソース:

- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibCatalogObject()
- SimLibCreateObject()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6078A** 関数に与えられたオブジェクト・ハンドルが無効です。

**説明:** オブジェクト・ハンドルまたは hObj が無効です。オブジェクト・ハンドルはタイプ HOBJ のポインターを持つ必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_OBJECT\_HANDLE

**アクション:** オブジェクト・ハンドルとしてタイプ HOBJ の有効なポインターを指定してください。

---

**FRN6079A** ディスクからファイルを読み取り中にディスク入出力の問題が起きました。

**説明:** ファイルに対するディスク操作に失敗しました。このエラーの考えうる原因は、読取操作か、長さの決定か、シーク操作です。

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_READING\_FROM\_FILE

**アクション:** ファイルがディスクにオープンされているか、またハードウェアが正しく作動しているかを確認してください。

---

**FRN6080A** 関数に渡されたセッション・ハンドルが無効です。

**説明:** 関数に渡されたセッション・ハンドルが NULL であるか、プログラムのアドレス・スペース外のデータを指しているか、あるいはセッション・データ域ではないデータを指しています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_HSESSION

**アクション:** 関数に渡されたセッション・ハンドルが SimLibLogon() によって戻された値と同じであることを確認してください。

---

**FRN6081A** 引き数の戻りコード構造へのポインターがゼロであるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照するかのいずれかです。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引き数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、

プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PRC

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6082A** 非同期制御構造への特定のポインターが無効です。

**説明:** 非同期制御構造への特定のポインターがユーザーのアドレス・スペースにありません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PASYNCTL

**アクション:** ポインターを正しく設定して操作をやり直してください。

---

**FRN6083A** 非同期制御構造の **fOptions** パラメーターが有効な値に設定されていません。

**説明:** システムが **fOptions** パラメーターの値を認識しません。有効な値は **アプリケーション・プログラミングのガイド** と **リファレンス** にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FOPTIONS

**アクション:** パラメーターを正しい値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6084A** 通知ハンドルが設定されていません。

**説明:** システムはウィンドウまたはセマフォ通知を要求しましたが、通知ハンドルは設定されていません。こうした要求には通知ハンドルを設定する必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_HSYNC

**アクション:** 通知ハンドルを設定して操作をやり直してください。

---

**FRN6085A** ウィンドウ通知の場合に、**ulMsgId** パラメーターが有効な値に設定されていません。

**説明:** ウィンドウ通知を要求する場合には、非同期制御構造の **ulMsgId** フィールドをプレゼンテーション・マネージャーによってユーザー用に予約された範囲に設定する必要があります。詳細については、**アプリケーション・プログラミングのガイド** と **リファレンス** を参照してください。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_MSGID

**アクション:** **ulMsgId** パラメーターを正しく設定して操作をやり直してください。

---

**FRN6086A** システムはトランザクション内で非同期関数を呼び出しすることができません。

**説明:** トランザクション内で非同期的にフォルダー管理関数を実行しようとした。トランザクション内のすべての呼び出しが同期的でない場合には、予期できない結果が起こることがあります。トランザクションは作業の単位として実行される API の集合です。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_ASYNC\_IN\_TRANS

**アクション:** アプリケーションを変更して、すべてのフォルダー管理 API が **Ip2StartTransaction()** と **Ip2EndTransaction()** への呼び出しの間で同期的に稼働することを確認してください。

---

**FRN6087A** システムがトランザクションでは許されていない関数を呼び出したとき、トランザクションが進行中でした。

**説明:** **SimLibLogon()**、**SimLibLogoff()**、および **Ip2StartTransaction()** はトランザクション内に組み込むことができません。トランザクションは作業の単位として実行される API の集合です。この例では、トランザクションの進行中にそれらの関数の 1 つが呼び出されました。

**#define:** SIM\_RC\_FUNC\_NOT\_IN\_TRANS

**アクション:** **SimLibLogon()**、**SimLibLogoff()**、および **Ip2StartTransaction()** がトランザクション内で呼び出されないように、アプリケーションを変更してください。

---

**FRN6088A** システムは既存のパーツ番号で新規のパーツを作成しようとした。

**説明:** **SimLibStoreNewObject()** は現在ライブラリーにないパーツ番号を判別しません。API はシステムが提供した番号が使用されていないことを前提としています。

**#define:** SIM\_RC\_DUPLICATE\_PART

**ソース:** **SimLibStoreNewObject()**

**アクション:** システムが API に提供するパーツ番号が使用中でないことを確認してください。アプリケーション・プログラムで使用したいオブジェクトの既存のパーツ番号を追跡して、使用中のパーツ番号をチェックしてください。

---

**FRN6089A** オブジェクトがすでにもつコレクションと同じコレクションに変更しようとした。

説明: 新規のコレクションにのみ変更できます。

**#define:** SIM\_RC\_SAME\_COLLECTION

アクション: システムに定義されていない新規コレクション名を指定してください。

---

**FRN6090A** システムは新規コレクションを見つけられません。

説明: ライブラリー・サーバーまたはオブジェクト・サーバーが指定されたコレクション名を認識しません。

**#define:** SIM\_RC\_NEW\_COLLECTION\_NOT\_FOUND

アクション: 正しいコレクション名を指定するか、名前がオブジェクトを含むライブラリー・サーバーとオブジェクト・サーバーの両方で定義されていることを確認してください。

---

**FRN6091A** システムは管理クラスを見つけられません。

説明: オブジェクトを含むオブジェクト・サーバーは新規の管理クラスを認識しません。

**#define:** SIM\_RC\_MGTCLASS\_NOT\_FOUND

アクション: 正しい管理クラス名を指定するか、名前がオブジェクトを含むオブジェクト・サーバーで定義されていることを確認してください。

---

**FRN6092A** システムはストレージ・クラスを見つけられません。

説明: オブジェクトを含むオブジェクト・サーバーは新規のストレージ・クラスを認識しません。

**#define:** SIM\_RC\_STGCLASS\_NOT\_FOUND

アクション: 正しいストレージ・クラス名を指定するか、名前がオブジェクトを含むオブジェクト・サーバーで定義されていることを確認してください。

---

**FRN6100A** ユーザー ID %1 の特権ストリングがライブラリー・サーバー・データベースに定義されていません。

説明: SimLibLogon() がユーザー ID の特権ストリングを照会したときに、ライブラリー・サーバー・データベースが特権ストリングを戻しませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_PRIV\_NOT\_FOUND

ソース: SimLibLogon()

アクション: 次のアクションを実行してください。

1. 有効な特権セットを決定します。
2. ライブラリー・サーバー・データベースにユーザー ID の有効な特権コードを指定します。
3. 特権セットに特権コードを割り当てます。

---

**FRN6106A** 与えられた pCriteria ポインターが無効か、usNumCriteria パラメーターがゼロです。

説明: 以下の状態の 1 つが起こりました。

- SimLibSearch() への pCriteria ポインターが NULL になっていたか、あるいはこのプロセスに割り振られたバッファのアドレスになっていませんでした。
- usNumCriteria パラメーターがゼロでした。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_SEARCH\_CRITERIA

ソース: SimLibSearch()

アクション: 有効な pCriteria ポインターを指定するか、有効な usNumCriteria 整数を指定して、やり直してください。

---

**FRN6107A** 読み取り属性 %1 の標識が無効です。

説明: SimLibGetItemSnapshot() が無効な読み取り属性標識値を見つけました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_READATTRIND

ソース: SimLibGetItemSnapshot()

アクション: 読み取り属性に有効な標識を指定してやり直してください。以下の値の 1 つを使用してください。

- SIM\_SYSTEM\_ATTR
- SIM\_USER\_ATTR
- SIM\_PRIORITY\_ATTR
- SIM\_STAGING\_ATTR

---

**FRN6108A** 静的動的値 %1 が無効です。

説明: SimLibSearch() が無効な静的動的値を見つけました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_STATDYN

ソース: SimLibSearch()

アクション: SimLibSearch() に有効な静的動的値を指定してやり直してください。以下の値の 1 つを使用してください。

- SIM\_SEARCH\_BUILD\_ONLY
- SIM\_SEARCH\_DYNAMIC
- SIM\_SEARCH\_STATIC

---

**FRN6109A** タイプ・フィルター %1 が無効です。

**説明:** SimLibSearch() が無効なタイプ・フィルター値を見つけました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_TYPEFILTER

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() に有効なタイプ・フィルターを指定してやり直してください。以下の値の 1 つを使用してください。

- SIM\_DOCUMENT
- SIM\_FOLDER
- SIM\_FOLDER\_DOC

---

**FRN6110A** 処理中の作業フィルター %1 が無効です。

**説明:** SimLibSearch() が無効な処理中の作業フィルターを見つけました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_WIPFILTER

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() に有効な処理中の作業フィルターを指定してやり直してください。どのようなビット単位 OR (論理和) の組み合わせでも、次の値を使用してください。

- OIM\_CANCELLED\_WORKFLOW\_ITEMS
- OIM\_COMPLETED\_WORKFLOW\_ITEMS
- OIM\_CURRENT\_WORKFLOW\_ITEMS
- OIM\_ITEMS\_NOT\_IN\_WORKFLOW

処理中の作業フィルターを OIM\_ALL のみに設定することもできます。OIM\_ALL を指定した場合は、フィルターに他の値を使用することはできません。

---

**FRN6111A** 中断フィルター %1 が無効です。

**説明:** SimLibSearch() が無効な中断フィルターを見つけました。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SUSPENDFILTER

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() に有効な中断フィルターを指定してやり直してください。以下の値の 1 つを使用してください。

- OIM\_ALL
- OIM\_ITEMS\_NOT\_SUSPENDED
- OIM\_ITEMS\_SUSPENDED

---

**FRN6112A** 現行セッションでは、ユーザーは項目 ID %1 の索引クラスのビューにアクセスできません。

**説明:** ユーザーが索引クラスに割り当てられた項目のスナップショットを要求しました。しかし、ユーザーは現行のフォルダー・マネージャー・セッションで、この索引クラスにアクセスできません。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_VIEW

**ソース:** SimLibGetItemSnapshot()

**アクション:** SimLibLogoff() を使用してフォルダー・マネージャーをログオフし、SimLibLogon() を使用して再度ログオンしてください。

SimLibGetItemSnapshot() がこのメッセージを表示して再度失敗した場合は、ユーザーが索引クラスに定義されたビューへのアクセス権を持っていることを確認してください。

---

**FRN6113A** 項目 ID %2 のビュー ID %1 がライブラリー・サーバー・データベースの定義と一致していません。

**説明:** 項目の索引クラスの現在のビューは、ユーザーがフォルダー・マネージャーにログオンした後で変更されました。ビューはもはやライブラリー・サーバー・データベースに含まれるビューとは一致しません。

**#define:** SIM\_RC\_SESSION\_DB\_VIEW\_MISMATCH

**ソース:** SimLibGetItemSnapshot()

**アクション:** SimLibLogoff() を使用してフォルダー・マネージャーをログオフし、SimLibLogon() を使用して再度ログオンしてください。

---

**FRN6200A** pszFullFileName パラメーターの値が設定されていません。

**説明:** pszFullFileName パラメーターが NULL に設定されているか、ファイル名の値が設定されていません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FILE\_NAME

**ソース:**

- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibCatalogObject()

**アクション:** ファイル名にパラメーターを設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6201A** ファイル名へのポインターが **0** であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** システムがフォルダー管理 API に無効なポインター引き数を渡したときに、アプリケーションの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っ て NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FILE\_NAME\_PTR

**ソース:** SimLibCatalogObject()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6202A** SimLibSeekObject() に渡されたシーク・オフセット・パラメーターが無効です。

**説明:** システムが SimLibSeekObject() にゼロより小さいシーク・オフセットを渡しました。シーク・オフセットは、ゼロからオブジェクトの実際のサイズまでの範囲の値でなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SEEK\_OFFSET

**ソース:** SimLibSeekObject()

**アクション:** シーク・オフセットの値が正しいことを確認してください。

---

**FRN6203A** SimLibSeekObject() に渡されたシーク起点パラメーターが無効です。

**説明:** オブジェクト・シークはオブジェクトの始めか、終わりか、または現在位置から始まらなければなりません。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SEEK\_ORIGIN

**アクション:** シーク起点の値が正しいことを確認してください。

---

**FRN6204A** ボリューム名出力へのポインターが **0** であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** システムがフォルダー管理 API に無効なポインター引き数を渡したときに、アプリケーションの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、

システムがポインターとして間違っ て NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_VOL\_NAME\_OUTPUT\_PTR

**ソース:**

- SimLibDeleteObject()
- SimLibDeleteObjectReference()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6205A** オブジェクト・アクセス・ハンドルが無効です。

**説明:** システムはオブジェクト・アクセス・ハンドルを認識しませんでした。オブジェクト・アクセス・ハンドルは SimLibOpenObject() の呼び出しから入手する必要があります。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_OBJECT\_ACCESS\_HANDLE

**アクション:** SimLibOpenObject() を呼び出して、有効なアクセス・ハンドルを入手してください。

---

**FRN6206A** バッファーへのポインターが **0** であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** システムがフォルダー管理 API に無効なポインター引き数を渡したときに、アプリケーションの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っ て NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_BUFFER\_PTR

**ソース:** Ip2Realloc(), SimLibReadObject()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。



---

**FRN6207A** システムは、読み取り専用オブジェクトとしてオープンされたオブジェクトは変更できません。

**説明:** 読み取り専用モードのオブジェクトは、更新することができません。

**#define:**

SIM\_RC\_WARNING\_COMMIT\_ON\_READ\_ONLY

**ソース:** SimLibCloseObject(), SimLibReopenObject()

**アクション:** 以前に読み取り専用モードでオープンされたオブジェクトをクローズまたは再オープンするときには、fCommit フラグを TRUE に設定してください。

---

**FRN6208A** 書き込み操作は許可されていません。

**説明:** このオブジェクトが書き込みアクセスでオープンされていないので、このオブジェクトに書き込み操作を実行することはできません。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_WRITE\_ACCESS

**ソース:**

- SimLibResizeObject()
- SimLibSaveAttr()
- SimLibWriteAttr()
- SimLibWriteObject()

**アクション:** 書き込みアクセスで項目またはオブジェクトをオープンしてください。

---

**FRN6209A** pszUniqueName パラメーターの値が設定されていません。

**説明:** pszUniqueName パラメーターが NULL に設定されています。このパラメーターは、項目の名前に設定しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_OBJECT\_NAME

**ソース:** SimLibOpenObjectByUniqueName()

**アクション:** パラメーターを項目の名前に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6210A** 仮想項目に対するハンドルが設定されていません。

**説明:** 仮想項目に対するハンドルが NULL に設定されています。このハンドルは、仮想項目のメモリー・アドレスに設定しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_HITEM\_VALUE

**ソース:**

- Ip2ChangeItemAccess()
- SimLibChangeIndexClass()
- SimLibClassAttr()

- SimLibReadAttr()
- SimLibSaveAttr()
- SimLibWriteAttr()

**アクション:** 仮想項目を指すようにハンドルを設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6211A** システムは要求によって指定された属性を見つけませんでした。

**説明:** この関数には属性のリストが必要です。属性リストへのポインターが設定されていないか、または属性が提供されていないため、システムは属性を見つけることができません。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PATTRIBUTELIST\_VALUE

**ソース:**

- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibCreateItem()
- SimLibSearch()

**アクション:** ポインターを属性リストに正しく設定し、属性値を提供してください。この操作をやり直してください。

---

**FRN6212A** 関数に指定されたフォルダー ID が無効です。

**説明:** 必要な関数にフォルダー ID を指定していないか、あるいはフォルダー項目を追加するときにフォルダーをそれ自身に追加しようとしています。フォルダーをそれ自身に追加することはできません。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PITEMIDFOLDER\_VALUE

**ソース:**

- SimLibAddFolderItem()
- SimLibRemoveFolderItem()
- SimLibSearch()

**アクション:** 有効なフォルダー ID を指定して操作をやり直してください。

---

**FRN6213A** この関数に指定された項目 ID が無効です。

**説明:** 項目 ID が抜けているか、または項目 ID へのポインターが NULL に設定されています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PITEMIDITEM\_VALUE

**アクション:** 項目 ID へのポインターを設定して操作をやり直してください。

---

**FRN6214A** 索引クラス・リストへのポインターが設定されていません。

**説明:** 索引クラス・リストへのポインターが NULL に設定され、指定された索引クラスの数が増えています。指定された索引クラスの数が増える場合には、このリストへのポインターが設定されていなければなりません。

**#define:**

```
SIM_RC_INVALID_PUSCLASSIDLIST_VALUE
```

**アクション:** ポインターを索引クラス・リストに設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6215A** 要求で指定したアクセス・レベルが無効です。

**説明:** システムはアクセス・レベルを見つけられません。アクセス・レベルは ulAccessLevel パラメーターに指定します。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:**

```
SIM_RC_INVALID_USACCESSLEVEL_VALUE
```

**ソース:**

- Ip2ChangeItemAccess()
- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- SimLibOpenItemAttr()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6216A** 属性 ID がデータベースに存在しません。

**説明:** 選択した属性 ID は既存の属性 (キー・フィールドとも呼ばれる) を参照していません。属性 ID は削除された可能性があります。属性 ID は既存のユーザー定義属性か、システム属性値に設定する必要があります。

**#define:**

```
SIM_RC_INVALID_USATTRIBUTEID_VALUE
```

**ソース:**

- Ip2DeleteAttr()
- Ip2GetAttrInfo()
- Ip2XrefAttr()
- SimLibCreateItem()
- SimLibReadAttr()
- SimLibWriteAttr()

**アクション:** 属性 (キー・フィールド) がライブラリー内にあることを確認してください。Ip2ListAttrs() を使用して現在定義されている属性を入手することができます。

**注:** 属性を作成したばかりの場合には、一度ログオフしてからログオンして、それが表示されるかどうか見る必要があります。

---

**FRN6217A** usDisposition パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは usDisposition パラメーターに指定した値を認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USDISPOSITION\_VALUE

**ソース:** SimLibCloseAttr()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6218A** ulFilter パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは ulFilter パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USFILTER\_VALUE

**ソース:** SimLibGetItemXREF()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6219A** usItemType パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムが usItemType パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USITEMTYPE\_VALUE**ソース:**

- Ip2TOCCount()
- SimLibCreateItem()
- SimLibGetTOC()
- SimLibSearch()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6220A** 指定された属性の数がゼロです。

**説明:** この関数では、属性の数をゼロより大きい値に設定しなければなりません。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_USNUMOFATTRS\_VALUE

ソース:

- Ip2AddIndex()
- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 属性の数として正のゼロでない値を指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN6221A usSuspendFilter** パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムが usSuspendFilter パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_USSUSPENDFILTER\_VALUE

ソース: Ip2TOCCount()、SimLibGetTOC()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6222A usWipFilter** パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムが usWipFilter パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USWIPFILTER\_VALUE

ソース: Ip2TOCCount()、SimLibGetTOC()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6223A** フォルダーまたは項目に指定された値が無効です。

**説明:** フォルダーまたは項目に指定された値がシステム内に存在しないため、システムはそれを認識しません。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_ITEM\_OR\_FOLDER\_VALUE

ソース:

- Ip2TOCCount()
- SimLibGetTOC()
- SimLibAddFolderItem()
- SimLibRemoveFolderItem()
- SimLibSaveAttr()
- SimLibSearch()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6224A** 指定されたフォルダー ID はフォルダーではありません。

**説明:** システムはこのメッセージを以下の状況で出します。

- フォルダーから項目を除去しようとしています、無効なフォルダー ID を指定しています。
- 他の項目または指定された索引クラスの到着を待っている間に、項目を中断しようとしたが、中断される項目がフォルダーではありません。フォルダーだけが、指定された索引クラス中の他の項目が到着するまで中断することができます。
- フォルダーに項目を追加しようとしています、指定したフォルダー ID がフォルダーではありません。

**#define:** SIM\_RC\_PITEMIDFOLDER\_NOT\_A\_FOLDER

ソース:

- Ip2SuspendItem()
- SimAddFolderItem()
- SimRemoveFolderItem()
- SimLibSearch()

**アクション:** 有効なフォルダー ID を指定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6225A** 指定された項目はフォルダーまたは文書ではありません。

**説明:** この関数ではフォルダーまたは文書の指定が必要ですが、指定した項目はそのどちらでもありません。

**#define:**

SIM\_RC\_PITEM\_NOT\_FOLDER\_OR\_DOCUMENT

**アクション:** 有効なフォルダー ID または文書 ID を指定して操作をやり直してください。

---

**FRN6226A** ライブラリー・サーバー・データベースに保管されている属性値が無効です。

**アクション:** 属性をサーバー・データベースから削除して、再定義してください。

---

**FRN6227A** 索引クラスに指定された値が無効です。

**説明:** システムはこのメッセージを以下の状況で出します。

- 関数が索引クラスを必要としているのに与えられていません。
- 現行索引クラス・ビューを入手または設定しようとしたが、ログオンしたときに索引クラスが存在しませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USINDEXCLASS\_VALUE

ソース:

- Ip2DeleteIndex()
- Ip2SuspendItem()
- SimGetIndexClassView()
- SimSetIndexClassView()

**アクション:** 有効な索引クラスを与えて操作をやり直してください。現行索引クラス・ビューを入手または設定しようとしている場合には、要求を実行依頼する前に、ログオフしてから再度ログオンしてください。

---

**FRN6228A** 必要なキー・フィールドのすべてを指定せずに項目を作成しようとしたか、既存の項目から必要なキー・フィールドを削除しようとした。

**説明:** 索引クラス内に項目を作成するときには、必要なキー・フィールド (属性とも呼ばれる) のすべてを提供しなければなりません。既存項目を更新するときには、必要なキー・フィールドを削除したり、NULL に設定したりすることはできません。

**#define:** SIM\_RC\_REQUIRED\_ATTRIBUTE\_MISSING

**アクション:** 以下のいずれかのアクションを行ってください。

- 項目を作成する場合には、索引クラスの値およびそのキー・フィールドの値が存在することを確認します。
- キー・フィールドを変更する場合には、属性 ID および新規のキー・フィールドの値が正しいことを確認します。

すべての必須キー・フィールドの値が有効であることを確認してください。

---

**FRN6229A** キー・フィールドに与えられた値が無効です。

**説明:** システムはこのメッセージを以下の状況で出します。

- キー・フィールド (属性とも呼ばれる) に指定された値がそのデータ・タイプと一致しません。
- 月または月の日付に指定された値が無効です。
- 時刻に指定された時、分、秒が無効です。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PASSED\_ATTRIBUTE\_DATA

**アクション:** キー・フィールド (属性) 値を訂正し、操作をやり直してください。月、日、時に関する値としては、以下の有効な範囲を使用してください。

月 1 から 12

日 1 から 31 で、有効範囲は月によります。

時 0 から 23

分 0 から 59

秒 0 から 59

---

**FRN6230A** usLocationKind パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは usLocationKind パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_LOCATIONKIND\_VALUE

ソース: SimLibAddAffiliatedObject()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6231A** pLocation パラメーターに指定する値が設定されていません。

**説明:** pLocation パラメーターを NULL に設定したか、または位置フィールドに値が提供されていません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PLOCATION\_VALUE

ソース: SimLibAddAffiliatedObject()

**アクション:** パラメーターに位置名を設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6232A** usAffiliatedType パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは usAffiliatedType パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_AFFILIATEDTYPE\_VALUE

ソース:

- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibDeleteAffiliatedObject()
- SimLibGetItemAffiliatedTOC()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6233A** usAction パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは usAction パラメーターを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_AFFILIATEDACTION\_VALUE

ソース: SimLibAddAffiliatedObject()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6234A** 開始日時パラメーターまたは終了日時パラメーターの値が設定されていません。

**説明:** 開始日時または終了日時が NULL に設定されています。開始日時と終了日時はともに有効な日時値に設定しなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DATETIME\_VALUE

ソース: SimLibAddAffiliatedObject()

**アクション:** 有効な開始日時と終了日時の値を指定してください。

---

**FRN6235A** 許可されたログオン回数の限界を超えました。

**説明:** 無効なユーザー ID またはパスワードを使用してログオンしようとした。最大ログオン試行回数を超えました。これ以上試みてもシステムに拒否されません。

**#define:** SIM\_RC\_ALLOWED\_ATTEMPTS\_EXCEEDED

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** 有効なユーザー ID を使用していることを確認して、システム管理者に連絡してパスワードをリセットしてもらってください。

---

**FRN6236A** 項目タイプが無効です。

**説明:** システムは項目タイプを認識しません。このパラメーターに有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_ITEM\_TYPE

ソース:

- Ip2TOCCount()
- SimLibGetItemInfo()
- SimLibGetItemSnapshot()
- SimLibGetItemXREF()
- SimLibGetTOC()

**アクション:** 正しい項目タイプを指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN6237A** 読み取り専用属性を変更しようとした。

**説明:** 読み取り専用属性を更新しようとした。システムが更新できるのは、読み書き属性のみです。属性は、システム管理ユーティリティで定義されます。

**#define:** SIM\_RC\_ATTRIBUTE\_READ\_ONLY

ソース: SimLibWriteAttr()

**アクション:** 属性が正しいアクセス・タイプをもっていること、および正しい属性が指定されていることを確認してください。

---

**FRN6238A** 指定された項目 ID は有効な値ではありません。

**説明:** 存在しない項目 ID を指定しています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_ITEM\_ID

**アクション:** 有効な項目 ID を指定して操作をやり直してください。

---

**FRN6239A** pszDBName パラメーターに値が指定されていません。

**説明:** pszDBName パラメーターが NULL に設定されている、またはデータベース名の値が設定されていません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DB\_NAME

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** データベース名のパラメーターを設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6240A** システムにログオンしようとしたときに、有効なユーザー ID を指定しませんでした。

**説明:** システムにログオンするときには、ログオン関数に有効なユーザー ID の指定が必要です。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USERID

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** 有効なユーザー ID を指定してやり直してください。

---

**FRN6241A** pszPassword パラメーターの値が設定されていません。

**説明:** pszPassword パラメーターが NULL に設定されているか、またはパスワードに値を指定していません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PASSWORD

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** パスワードにパラメーターを設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6242A** ログオン要求で指定されたセッション・タイプが無効です。

**説明:** システムは、ログオン要求で指定されたセッション・タイプを認識しません。このパラメーターに有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SESSION\_TYPE

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6243A** 指定したユーザー ID に無効な文字が含まれています。

**説明:** ユーザー ID は有効な文字で入力しなければなりません。ユーザー ID にスペースが含まれている場合には、その名前は無効です。有効な文字は A から Z、a から z、および 0 から 9 です。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USERID\_CHARS

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2DeleteUser()
- Ip2ListUser()
- Ip2ModifyUser()
- SimLibLogon()

**アクション:** ユーザー ID にスペースなしで有効な文字を入力して操作をやり直してください。

---

**FRN6244A** ユーザー ID の長さが正しくありません。

**説明:** ユーザー ID の長さが許可された長さより長くなっています。ユーザー ID パラメーターの長さに有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USERID\_LENGTH

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2DeleteUser()
- Ip2ListUser()
- Ip2ModifyUser()
- SimLibLogon()

**アクション:** 正しいユーザー ID の長さを指定して操作をやり直してください。

---

**FRN6245A** 指定したパスワードに無効な文字が含まれています。

**説明:** 有効な文字でパスワードを入力しなければなりません。有効な文字は A から Z、a から z、および 0 から 9 です。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PASSWORD\_CHARS

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2ModifyUser()
- SimLibLogon()

**アクション:** パスワードに有効な文字を入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN6246A** パスワードの長さが無効です。

**説明:** パスワードの長さが、許可された長さより長くなっています。パスワード・パラメーターの長さに有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PASSWORD\_LENGTH

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2ModifyUser()
- SimLibLogon()

**アクション:** パスワードを有効な長さに設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6247A** 指定したデータベース名に無効な文字が含まれています。

**説明:** データベース名は、有効な文字 (A から Z、a から z、または 0 から 9) を含まなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DB\_CHARS

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** データベース名に有効な文字を入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN6248A** 指定されたデータベース名の長さが無効です。

**説明:** データベース名の長さが許可された長さよりも長すぎます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DB\_LENGTH

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** データベース名を有効な長さに設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6249A** 項目の索引クラスが定義されていません。

説明: 内部エラーが発生しました。

**#define:** SIM\_RC\_ATTR\_NOT\_INITIALIZED

ソース:

- Ip2ChangeItemAccess()
- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- SimLibOpenItemAttr()

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6250A** 指定された項目は現在他のユーザーにチェックアウトされています。

説明: 他のユーザーにチェックアウトされている項目を処理する必要があるため、関数は処理を完了できません。その項目は、索引、索引クラス・ビュー (サブセットとも呼ばれる)、ワークバスケット、ワークフローなどです。

**#define:** SIM\_RC\_ITEM\_CHECKEDOUT

アクション: 項目がチェックインされるまで待って、操作をやり直してください。

---

**FRN6251A** **fDataOptions** パラメーターが 0 であるか、無効な選択をしています。

説明: **fDataOptions** パラメーターは、**SimLibGetTOCData()** 関数で検索するデータを選択します。呼び出して渡されたパラメーターがゼロであるか、または提供されたビットの組み合わせが許可されていません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DATA\_OPTIONS

アクション: プログラムを変更して、正しい値を渡すようにしてください。

---

**FRN6252A** ユーザーは、変更されなかった項目の変更を保管しようと試みました。

説明: システムは **SimLibSaveAttr()** を呼び出して属性の変更を保管しようとしたが、属性は変更されていませんでした。項目をクローズして処理を続行するには、**SimLibCloseAttr()** を呼び出す必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_ATTRIBUTES\_NOT\_MODIFIED

ソース: **SimLibSaveAttr()**

アクション: **SimLibCloseAttr()** を使用して、変更されていない項目をクローズしてください。

---

**FRN6253A** 指定された項目 ID はユーザーに対してチェックアウトされていません。

説明: チェックアウトしなかった項目にチェックインしようとした。項目をチェックアウトしたユーザーだけがその項目にチェックインできます。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_OBJECT\_CHECKEDOUT

ソース: **Ip2CheckItem()**

アクション: 構造 **u1Param1** ポインタを調べて誰がその項目をチェックアウトしたかを判別してください。

---

**FRN6256A** メモリーの問題のため、システムはオブジェクトのサイズを変更できません。

説明: システムはオブジェクトのサイズを変更することができません。オブジェクト・サイズが変更されており、システムがその新しいオブジェクト・サイズについての情報を検索することができないためです。

**#define:** SIM\_RC\_RESIZE\_FAILED

ソース:

- **SimLibResizeObject()**
- **SimLibSeekObject()**
- **SimLibWriteObject()**

アクション: ヒープからメモリーが使用可能であるか調べてください。

---

**FRN6257A** システムは指定されたパーツ番号でオブジェクトを作成しようとしたが、そのパーツ番号はすでに使用中です。

説明: システムがオブジェクトを作成するときには、オブジェクトのパーツ番号を指定することも、システムにパーツ番号を決定させることもできます。この例では、システムにすでに存在するパーツ番号を指定しています。

**#define:** SIM\_RC\_OBJECT\_ALREADY\_EXISTS

ソース:

- **SimLibAddAffiliatedObject()**
- **SimLibCatalogObject()**
- **SimLibCreateObject()**

アクション: パーツ番号が正しいことを確認するか、ゼロのパーツ番号を指定してシステムにパーツを作成させてください。

---

---

**FRN6258A** メモリーにオープンされているオブジェクトのサイズの値は、ゼロに設定することはできません。

**説明:** メモリーにオープンされているオブジェクトの場合、ゼロのサイズを指定することはできません。この設定ではバッファが割り振り解除されるためです。

**#define:** SIM\_RC\_ZERO\_MEMORY\_TRUNCATE

**ソース:** SimLibResizeObject()

**アクション:** メモリー・オブジェクトの場合には、ゼロ以外のサイズを設定してください。

---

**FRN6259A** 通信アイソレーターに問題が起きたか、システムがライブラリーから無効なデータを戻しました。

**説明:** 内部エラーが起きたか、通信アイソレーターが正常に機能しないか、またはシステムが受け取ったライブラリーの応答のタイプが不明です。

**#define:** SIM\_RC\_COMMUNICATIONS\_ERROR

**アクション:** システム・コンポーネントが正常に機能せず、再起動できなかったために通信アイソレーターが正常に機能しなかった場合には、コンピューターを再起動してください。システムがコミュニケーション・マネージャー /2 のプロファイルを誤って変更したために通信アイソレーターが正常に機能しない場合には、システム管理者にクライアント構成をチェックしてもらってください。

---

**FRN6260A** 要求した操作を実行するための特権がありません。

**説明:** フォルダー・マネージャー・セッションのユーザーにこの関数を実行するために必要な特権がないので、API 呼び出しが失敗しました。

**#define:** SIM\_RC\_PRIVILEGE\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡して、必要な権限を入手してください。

---

**FRN6261A** 指定したオブジェクトは現在他のユーザーにチェックアウトされています。

**説明:** 他のユーザーにチェックアウトされているオブジェクトを処理する必要があるため、関数は処理を完了できません。

**#define:** SIM\_RC\_OBJECT\_CHECKEDOUT

**アクション:** オブジェクトがチェックインされるまで待つ、操作をやり直してください。

---

**FRN6262A** システムは、通信アイソレーターに接続できません。

**説明:** クライアント・マシン上のシステム・コンポーネント間のすべての通信を仲介する通信アイソレーターが使用不能です。

**#define:** SIM\_RC\_LIBRARY\_UNAVAILABLE

**アクション:** システム・コンポーネントが再起動できなかったためにアイソレーターが正常に機能しない場合には、コンピューターを再起動してください。コミュニケーション・マネージャー /2 のプロファイルに間違った変更がなされたためにアイソレーターが正常に機能しない場合には、システム管理者にクライアント構成をチェックしてもらってください。

---

**FRN6263A** パトロンユーザー ID とパスワードが正しくありません。

**説明:** パトロンユーザー ID とパスワードに指定された値が正しくありません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PATRONPASSWORD

**アクション:** パトロンに正しいユーザー ID とパスワードを指定してください。

---

**FRN6264A** オブジェクト・サーバーがオブジェクトを取り出せません。

**説明:** オブジェクトが消去されているか、名前変更されているので、オブジェクト・サーバーがこのオブジェクトを読み取ることができませんでした。

**#define:** SIM\_RC\_OBJSERV\_CANNOTRETRIEVE

**アクション:** オブジェクトを再度保管してください。

---

**FRN6265A** システムが取り外されたオブジェクト・サーバー・ボリュームからオブジェクトを取り出そうとしました。

**説明:** システムが検索命令を出しましたが、検索しようとしているオブジェクトは現在取り付けられていないオブジェクト・サーバー・ボリュームに入っています。取り付けにオブジェクト・サーバー・タイムアウト値で許可されている以上の時間がかかるか、またはオブジェクト・サーバーが取り付けを延期しています。

**#define:** SIM\_RC\_OBJECT\_BEINGPROMOTED

**アクション:** マウンター・タイムアウト値を調整するか、あるいはオブジェクト・サーバーのシステム負荷に問題の原因があると考えられる場合には、後でこの関数を試してみてください。ボリュームが現在デバイス内にはない場合には、オブジェクト・サーバーがボリュームを取り付けられるようにボリュームを記憶装置に挿入して



ください。オブジェクト・サーバーがボリュームを取り付けた後で操作をやり直してください。

---

**FRN6266A** 存在しない文書またはフォルダーを処理しようとした。

**説明:** システムは、API で使用される文書またはフォルダーの 16 文字の項目 ID をライブラリー内に見つけることができません。

**#define:** SIM\_RC\_ITEM\_NOT\_FOUND

**ソース:**

- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibDeleteAffiliatedObject()
- SimLibGetItemAffiliatedTOC()
- SimLibOpenItemAttr()

**アクション:** 項目 ID が正しいことを確認してください。

---

**FRN6267A** システムはオブジェクトを入手しようとしたが、見つかりませんでした。

**説明:** システムは、項目パーツの参照をライブラリー内に見つけられません。

**#define:** SIM\_RC\_PART\_NOT\_FOUND

**ソース:** SimLibQueryObject()

**アクション:** 項目 ID およびパーツ番号が正しいことを確認してください。

---

**FRN6268A** オブジェクト名へのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_OBJECT\_NAME\_PTR

**ソース:**

- SimLibOpenObject()
- SimLibOpenObjectByUniqueName()

**アクション:** 関数引数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに

対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6269A** SMS データへのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SMS\_PTR

**ソース:**

- SimLibCatalogObject()
- SimLibChangeObjectSMS()
- SimLibCreateObject()

**アクション:** 関数引数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6270A** データベース名へのポインターがゼロであるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照するかのいずれかです。

**説明:** フォルダー・マネージャー API に間違ったポインター引数が渡されたときに、アプリケーション・プログラム設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DB\_NAME\_PTR

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** 関数引数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6271A** アプリケーション名へのポインターがゼロであるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照するかのいずれかでず。

**説明:** フォルダー管理 API に間違っただポインター引キ数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っただ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_APPLICATION\_NAME\_PTR

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** 関数引キ数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6272A** ユーザー ID へのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違っただポインター引キ数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っただ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USERID\_PTR

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** 関数引キ数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6273A** パスワードへのポインターがゼロであるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照するかのいずれかです。

**説明:** フォルダー管理 API に間違っただポインター引キ数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っただ NULL ま

たは定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PASSWORD\_PTR

ソース: SimLibLogon()

**アクション:** 関数引キ数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6274A** 項目 ID へのポインターがゼロになっているか、またはプログラムのアドレス・スペースの外にあるメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違っただポインター引キ数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っただ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PITEMIDITEM\_PTR

**アクション:** 関数引キ数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6275A** フォルダー項目の ID へのポインターがゼロになっているか、またはプログラムのアドレス・スペースの外にあるメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違っただポインター引キ数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違っただ NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PITEMIDFOLDER\_PTR

ソース:

- SimLibAddFolderItem()
- SimLibRemoveFolderItem()

**アクション:** 関数引キ数がプロトタイプに指定されたタ

イプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6276A** 属性リストへのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引き数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PATTRIBUTELIST\_PTR

**ソース:**

- SimLibAddAffiliatedObject()
- SimLibCreateItem()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6277A** 参照する日付または時刻パラメーターへのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引き数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_DATETIME\_PTR

**ソース:** SimLibDeleteAffiliatedObject()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6278A** クラス・リストへのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引き数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PUSCLASSIDLIST\_PTR

**ソース:** SimLibGetTOC()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6279A** 属性情報へのポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引き数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PATTRIBUTE\_PTR

**ソース:** SimLibWriteAttr()

**アクション:** 関数引き数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6280A** FRNLIB 環境変数に含まれるセッション・タイプはこの製品、**Workfolder Application Facility**、またはフォルダー・アプリケーション機能システムにはありません。

**説明:** ライブラリーとプラットフォームを関連付ける FRNLIB 環境変数には、SBID、WAF、FAF でない要求ライブラリーのためのプラットフォームが含まれています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PLATSESSION\_TYPE

ソース: SimLibLogon()

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6281A** フォルダー・マネージャー API は存在しない内部ルーチン呼び出そうとしました。

説明: FRNIP2、FRNWAF、および FRNFAF 環境変数は、特定のプラットフォームで使用されるダイナミック・リンク・ライブラリーを指定しています。このエラーは、プログラム・ライブラリーのリストが正しくなかった場合に起きます。

これはシステム管理プログラムのエラーか、インストール・エラーのいずれかです。

**#define:**

SIM\_RC\_2ND\_LEVEL\_FUNCTION\_NOT\_FOUND

アクション: ユーザー・コンピューターでの環境変数が、プラットフォームのための正しいプログラム・ライブラリーをリストしていることを確認してください。

---

**FRN6282A** 要求したライブラリーはシステムにありませんが、FRNIP2 環境変数が定義されていません。

説明: IBM Content Manager for iSeries プラットフォームにあるライブラリーを要求しましたが、FRNIP2 環境変数を定義していませんでした。FRNIP2 環境変数は、フォルダー・マネージャー関数が処理を完了するために必要としているライブラリーを指定します。

このエラーはシステム管理プログラムか、インストール・プログラムのいずれかで起こっています。

**#define:** SIM\_RC\_IP2\_ENV\_VAR\_NOT\_FOUND

ソース: SimLibLogon()

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6283A** 要求したライブラリーはWorkfolder Application Facility・システムにありませんが、FRNWAF 環境変数が定義されていません。

説明: Workfolder Application Facility・プラットフォームにあるライブラリーを要求しましたが、FRNWAF 環境変数を定義していません。FRNWAF 環境変数は、フォルダー・マネージャー関数が処理を完了するために必要としているライブラリーを指定します。

このエラーはシステム管理プログラムか、インストール・プログラムのいずれかで起こっています。

**#define:** SIM\_RC\_WAF\_ENV\_VAR\_NOT\_FOUND

ソース: SimLibLogon()

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6284A** 要求したライブラリーはフォルダー・アプリケーション機能システムにありますが、FRNFAF 環境変数が定義されていません。

説明: フォルダー・アプリケーション機能プラットフォームにあるライブラリーを要求しましたが、FRNFAF 環境変数を定義していません。FRNFAF 環境変数は、フォルダー・マネージャー関数が処理を完了するために必要としているライブラリーを指定します。

このエラーはシステム管理プログラムか、インストール・プログラムのいずれかで起こっています。

**#define:** SIM\_RC\_FAF\_ENV\_VAR\_NOT\_FOUND

ソース: SimLibLogon()

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6285A** システムは FRNIP2、FRNFAF、または FRNWAF 環境変数で指定されたダイナミック・リンク・ライブラリーの 1 つをロードしませんでした。

説明: FRNIP2、FRNWAF、および FRNFAF 環境変数は、特定のプラットフォームで使用されるダイナミック・リンク・ライブラリーを指定しています。以下の理由の 1 つのため、ライブラリーの 1 つが正しくロードされませんでした。

- ライブラリーがユーザーのもっている IBM Content Manager for iSeries プログラムと整合性がありません。
- コンピューターのメモリーまたはスワップ・ファイル・スペースが不足しています。
- オープンしているファイルが多すぎます。
- ライブラリー・ファイルが存在していないか、あるいは CONFIG.SYS ファイルの LIBPATH に含まれていません。

**#define:** SIM\_RC\_LEVEL2\_DLL\_LOAD\_FAIL

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6286A** システム管理ストレージ構造へのポインターが設定されていません。

説明: この関数にはシステム管理ストレージ (SMS) の情報が必要ですが、何も提供されていません。SMS 構造へのポインターが NULL です。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PSMS\_VALUE

ソース:

- Ip2DefineObjServ()
- Ip2DefineObjServColl()
- Ip2ChangeObjectSMS()

**アクション:** ポインターを SMS 構造に正しく設定し、操作をやり直してください。

---

**FRN6288A** フォルダー・マネージャー関数内のライブラリー・クライアント呼び出しが失敗しました。

**説明:** フォルダー・マネージャーはライブラリー・クライアント呼び出しを使用してライブラリーと対話します。これらの呼び出しの 1 つが予期できない形で失敗しました。エラーを追跡すると、しばしば通信アイソレーター、リスト・マネージャー、デーモンのような、クライアント・サポートの非活動や誤動作に行き着くことがあります。

**#define:** SIM\_RC\_LIB\_CLIENT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN6289A** API に指定された索引クラス値が無効です。

**説明:** API 中で参照される索引クラスが定義されていません。索引クラスを定義するか、システム定義の索引クラスを使用することができます。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_INDEX\_CLASS

ソース:

- Ip2ChangeItemAccess()
- SimLibOpenItemAttr()
- SimLibCreateItem()
- Ip2GetIndexClassStatus()

**アクション:** 索引クラス値を調べて正しいことを確認してください。有効な索引クラスをリストするためには、SimLibListClasses() 呼び出しを使用してください。システム定義値を使用している場合には、インストールが正しく行われていることを確認してください。

---

**FRN6290A** システムは非同期処理に必要なセマフォを作成することができませんでした。

**説明:** システムは、複数の関数呼び出しを非同期に行う場合には、フォルダー・マネージャー内の様々なデータ構造に同時にアクセスすることができます。データ構造を不注意に更新してエラーの副作用を引き起こさないために、構造を更新するプログラムは排他的データ構造アクセスのセマフォを待たなければなりません。現在のエラーは、システムが初期化している構造が関連するセ

マフォアを作成できない場合に起きます。

以下の 1 つが起こったと考えられます。

- メモリー切れまたは使用可能セマフォ・ハンドル切れなどのシステムの問題
- アプリケーションが偶発的にプログラム・メモリーを変更し、その結果セマフォ・ハンドルが変更された場合などのアプリケーションの問題

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_CREATING\_SEMAPHORE

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6291A** ulAuthority 値が無効です。

**説明:** ulAuthority は、設定または照会される権限のタイプを定義します。関数に渡された権限値は、定義された権限のメンバーではありませんでした。有効な権限の値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

**#define:** SIM\_INVALID\_ULAUTHORITY

ソース: Ip2SetPrivBuffer(), Ip2SetQueryPrivBuffer()

**アクション:** 有効な権限値を指定し、API をやり直してください。

---

**FRN6292A** 内部セマフォの要求中に問題が発生しました。

**説明:** 非同期呼び出しが行われるときはいつでも、内部セマフォ制御によってフォルダー・マネージャーのデータ構造へのアクセスが行われます。この場合には、内部セマフォの 1 つが要求されたときにエラーが起きました。通常、セマフォ・ハンドルを保持するフォルダー・マネージャーのデータ構造が損傷すると、このエラーが起きます。

**#define:**

SIM\_RC\_ERROR\_REQUESTING\_SEMAPHORE

**アクション:** 対話式デバッガーを使用して、共用構造とアプリケーション構造の両方を注意深くチェックし、意図しないデータ修正を検出してください。

---

**FRN6293A** 内部セマフォの解放中に問題が発生しました。

**説明:** 非同期呼び出しが行われるときはいつでも、内部セマフォ制御によってフォルダー・マネージャーのデータ構造へのアクセスが行われます。この場合には、内部セマフォの 1 つが解放されたときにエラーが起きました。通常、セマフォ・ハンドルを保持するフォルダー・マネージャーのデータ構造が損傷すると、このエラーが起きます。

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_RELEASING\_SEMAPHORE

**アクション:** 対話式デバッガーを使用して、共用構造とアプリケーション構造の両方を注意深くチェックし、意図しないデータ修正を検出してください。

---

**FRN6294A** 内部セマフォのクローズ中に問題が発生しました。

**説明:** 非同期呼び出しが行われるときはいつでも、内部セマフォ制御によってフォルダー・マネージャーのデータ構造へのアクセスが行われます。この場合には、内部セマフォの 1 つがクローズされたときにエラーが起きました。通常、セマフォ・ハンドルを保持するフォルダー・マネージャーのデータ構造が損傷すると、このエラーが起きます。

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_CLOSING\_SEMAPHORE

**アクション:** 対話式デバッガーを使用して、共用構造とアプリケーション構造の両方を注意深くチェックし、意図しないデータ修正を検出してください。

---

**FRN6295A** Ip2GetObjectFileName() がオブジェクトを予約しました。

**説明:** このパラメーターを使用すると、オブジェクトをクローズする前に、オブジェクトをファイルとして扱うことができます。

**#define:** SIM\_RC\_FILE\_RESERVED\_BY\_USER

**アクション:** オブジェクトをクローズまたは再オープンして、やり直してください。

---

**FRN6296A** 与えられたユーザー名は NULL であるか、システムに存在しません。

**説明:** ユーザー名が提供されていないか、提供されたユーザー名をシステムで見つけることができませんでした。ユーザー名は存在していなければならない、NULL であってははいけません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_USERNAME

**ソース:**

- Ip2AddUserToGroup()
- Ip2RemoveUserFromGroup()

**アクション:** 正しいユーザー名を指定して、やり直してください。

---

**FRN6297A** 与えられた pszSearchString ポインターが無効です。

**説明:** SimLibSearch() 関数に提供された pszSearchString ポインターが NULL であったか、そのポインターがこの処理に割り振られたバッファのアドレスを持っていません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_SEARCH\_STRING

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() への無効な pszSearchString 入力ポインターを訂正し、操作をやり直してください。

---

**FRN6298A** システムは、複数の全ビュー検索を許可していません。

**説明:** 与えられた pCriteria 配列は全ビュー検索を指定する複数の要素を含んでいます。SimLibSearch() の場合には、全ビュー検索を 1 つだけ pCriteria 配列に指定できます。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_MULTIPLE\_ALLVIEW\_SEARCH

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() の基準リスト入力を訂正して、操作をやり直してください。

---

**FRN6299A** 全ビュー検索でユーザーに使用可能なビューはありません。

**説明:** SimLibSearch() への入力で、pCriteria 配列に全ビュー検索を指定しました。しかし、検索を実行するためにユーザー ID に関連づけられている索引クラスまたはビューがありません。

**#define:** SIM\_RC\_NO\_SEARCH\_VIEWS

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** 検索を実行するには、ユーザーが少なくとも 1 つの索引クラスおよびビューへのアクセス権を持っていることをシステム管理者が確認する必要があります。

---

**FRN6300A** システムは、hSession ハンドルの pCriteria 配列の索引 %2 からビュー ID %1 を見つけることができません。

**説明:** SimLibSearch() は、pCriteria 配列の入力として指定されたビューをセッション・ハンドル中に見つけることができません。ビュー情報がセッション内にはない場合は、フォルダー・マネージャーは検索を実行することができません。ユーザーが指定されたビューに対するアクセス権をもっていないか、またはユーザーがログオンしている間にシステムがアクセスを認めた可能性があります。そのためセッションからビュー情報が欠落することになります。

**#define:** SIM\_RC\_VIEW\_NOT\_FOUND

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibLogoff() を使用してフォルダー・マネージャーをログオフし、SimLibLogon() を使用して再

度ログオンしてください。システム管理者がビューのアクセスを変更した場合は、やり直してください。

---

**FRN6301A** 属性 ID %1 が pCriteria 配列の索引 %3 のビュー %2 にありません。

**説明:** システムは、SimLibSearch() に指定された索引の入力 pCriteria 配列の指定されたビューに属性 ID を割り当てていません。pszSearch スtringの属性 ID は、システムが検索できるシステム属性 ID であるか、検索のために入力ビューに割り当てられた属性 ID であるかのいずれかでなければなりません。

また、ユーザーがフォルダー・マネージャーにログオンしているときにシステムがそのビューを更新した場合には、ユーザーは、更新されたビュー情報を入手するために画面の最新表示が必要となる場合があります。

**#define:** SIM\_RC\_ATTR\_NOT\_IN\_VIEW

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** SimLibSearch() に対する pCriteria 配列要素で無効なものを訂正し、操作をやり直してください。システム管理者がビューを更新した場合には、SimLibLogoff() を使用してフォルダー・マネージャーをログオフし、SimLibLogon() を使用して再度ログオンしてください。

---

**FRN6302A** システムが pCriteria 配列の索引 %1 に無効なビュー ID を見つけました。

**説明:** SimLibSearch() に対する入力で、pCriteria 配列に値がゼロのビュー ID を指定しているか、全ビュー検索で値がゼロ以外のビュー ID を指定しています。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_VIEWID

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** 示された配列索引の pCriteria ビュー ID を訂正して操作をやり直してください。

---

**FRN6303A** 属性の数が pCriteria 配列の索引 %1 の pszSearchString ポインタの限界を超えました。

**説明:** システムは、SimLibSearch() の pCriteria 配列の各 pszSearchString から指定された数の固有属性 ID を抽出しました。その後でシステムは、抽出された属性 ID を検査して、それらがすべて入力ビューと関連付けられていることを確認しました。抽出処理中に、指定された数の固有属性 ID がそれらの属性 ID を保持するためにシステムが割り振った配列の最大サイズを超えました。

**#define:**

SIM\_RC\_EXCEEDED\_INTERNAL\_ARRAY\_SIZE

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** pCriteria 配列に指定された索引の pszSearchString パラメーターの固有属性 ID の数を減らしてください。

---

**FRN6304A** pCriteria 配列の索引 %2 の pszSearchString ポインタのバイト・オフセット %1 で検索構文解析エラーが起きました。

**説明:** システムが指定された索引で pCriteria 配列からの pszSearchString の内部コピーを構文解析していたときに、構文解析エラーが起きました。このStringの内部コピーは追加された指定の入力フィルター (タイプ、wip、または中断) をもちますが、システムがすでに構文解析したユーザーのものと入力 pszSearchString は正しいものです。

**#define:** SIM\_RC\_SEARCH\_INTERNAL\_ERROR

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** 顧客援助センターに連絡してください。

---

**FRN6305A** DosMapCase() 関数に問題があるので、システムはユーザー ID を大文字にすることができません。戻りコード = %1。

**説明:** 大文字にするのにシステムが DosMapCase() 関数を使用しようとしたましたが、関数は失敗しました。

**#define:** SIM\_RC\_USERID\_UCASE\_FAILED

**ソース:**

- SimLibLogon()
- Ip2AddUser()
- Ip2ModifyUser()

**アクション:** DosMapCase() 関数の戻り値およびその意味のリストについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング解説書を調べてください。エラーを訂正し、操作をやり直してください。

---

**FRN6306A** DosMapCase() 関数の問題のため、システムはユーザー・パスワードを大文字にできません。戻りコード = %1。

**説明:** 大文字にするのにシステムが DosMapCase() 関数を使用しようとしたましたが、関数は失敗しました。

**#define:** SIM\_RC\_PASSWORD\_UCASE\_FAILED

**ソース:**

- SimLibLogon()
- Ip2AddUser()
- Ip2ModifyUser()

**アクション:** DosMapCase() 関数の戻り値およびその意

味のリストについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング解説書 を調べてください。エラーを訂正し、操作をやり直してください。

---

**FRN6307A** 検索基準構造の検索修正標識が間違っています。

**説明:** 検索修正標識により、検索に指定されたビューだけが含まれるか、適切な現行ビューがすべて含まれるかを指定することができます。このオプションの設定については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FSEARCH

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** 検索修正標識の値が正しいことを確認してください。

---

**FRN6308A** pCriteria 配列の索引 %1 の pszSearchString ポインターはオフセット %2 でのエラーを含んでいます。

**説明:** システムは、SimLibSearch() の pCriteria 配列の指定された索引からの pszSearchString 入力を構文解析することができませんでした。指定されたオフセットで構文解析エラーが起きました。

**#define:** SIM\_RC\_ERROR\_PARSING\_EXPRESSION

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** pszSearchString を調べて、式が正しい (括弧、引用符、演算子、属性 ID、値などが抜けていない) ことを確認してください。SimLibSearch() の指定の索引で pCriteria 配列の pszSearchString を訂正し、操作をやり直してください。

---

**FRN6309A** システムは構文解析セマフォを作成できません。

**説明:** SimLibSearch() は、検索式を構文解析するためにグローバル・データを保護するセマフォを作成することができません。

**#define:**

SIM\_RC\_ERROR\_CREATING\_PARSE\_SEMAPHORE

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** DosCreateMutexSem からの戻りコードに従って、後でシステムが使用中でないときに SimLibSearch() をやり直すか、顧客援助センターに連絡してください。

---

**FRN6310A** システムは構文解析セマフォを入手できません。

**説明:** SimLibSearch() は、検索式を構文解析するためにグローバル・データを保護するセマフォを入手することができません。

**#define:**

SIM\_RC\_ERROR\_REQUESTING\_PARSE\_SEMAPHORE

**ソース:** SimLibSearch()

**アクション:** DosRequestMutexSem からの戻りコードに従って、後でシステムが使用中でないときに SimLibSearch() を再度実行依頼するか、顧客援助センターに連絡してください。

---

**FRN6311A** pszLanguageCode パラメーターが無効です。

**説明:** システムは pszLanguageCode パラメーターを認識しません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PSZLANG\_PTR

**ソース:** Ip2ListAttrs(), SimLibListClasses()

**アクション:** 有効な pszLanguageCode パラメーターを指定してください。

---

**FRN6312A** lp2WriteHistoryEven() の pszEvent パラメーターが無効です。

**説明:** pszEvent パラメーターは、最大 254 バイトの長さの有効な asciiz スtring でなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PSZEVENTDESC\_PTR

**アクション:** 有効な pszEvent パラメーターを指定してください。

---

**FRN6313A** lp2WriteHistoryEvent() の pszLocation パラメーターが無効です。

**説明:** pszLocation パラメーターは最大 98 バイトの長さの有効な asciiz スtring でなければなりません。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PSZEVENTLOC\_PTR

**アクション:** 有効な pszLocation パラメーターを指定してください。

---

**FRN6314A** フォルダー・マネージャーへのメモリー・ポインターが無効です。

**説明:** システムは SimLibFree() にメモリー・ポインターを渡しましたが、そのポインターは無効です。

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_POINTER



ソース: SimLibFree()

**アクション:** アプリケーションを変更して、SimLibFree() に有効なポインターを渡すようにして、さらに以下の点を確認してください。

- ポインターが NULL でない
- SimLibFree() がまだポインターを解放していない
- ポインターがアプリケーションのメモリー空間外を指していない

---

**FRN6315A** サーバーから戻された照会データの処理中に問題が起きました。

**説明:** 呼び出し側のアプリケーションにデータを戻す前に、フォルダー・マネージャーはサーバーから戻された照会データを処理します。この処理で問題が起きました。

**#define:**

SIM\_RC\_ERROR\_PROCESSING\_QUERY\_DATA

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6316A** 猶予期間が終了しているので、ログオンできません。このログオンは、ライセンスで指定されている許可されたログオン回数を超えます。

**説明:** 猶予期間の終了後、システムはライセンスに指定された回数を超えない場合に限って、さらにログオンを認めます。

**#define:**

SIM\_RC\_MAX\_LIBRARY\_LOGONS\_REACHED

**アクション:** ライセンスをアップグレードするには、以下のアクションを実行してください。

1. システム管理にログオンします。
2. メニュー・バーで「ライセンス」を選択します。
3. 「ライセンスのアップグレード」を選択します。
4. ライセンスによって認められた最大ユーザー数を入力します。
5. 更新を保管し、終了します。

---

**FRN6317A** この項目を含むフォルダーはチェックアウトされました。

**説明:** チェックアウトされた親フォルダーからの項目を削除または除去しようとした。

**#define:** SIM\_RC\_PARENT\_CHECKEDOUT

**アクション:** すべての親フォルダーをチェックインしてください。処理したい項目を含むフォルダーの属性をオープンした場合は、SimLibCloseAttr() を使用してそのフォルダーの属性をクローズしてください。

---

**FRN6318A** 注釈構造へのポインターがプログラムのアドレス・スペース外のメモリーを参照しています。

**説明:** フォルダー管理 API に間違ったポインター引数が渡されたときに、アプリケーション・プログラムの設計エラーまたは実行時エラーが起きました。設計エラーは、システムがポインターとして間違って NULL または定数値を渡したときに生じます。実行時エラーは、プログラムが実行し、意図していないメモリー変更を起こしたときに生じます。

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_ANNOTATIONSTRUCT\_PTR

ソース:

- SimLibCreateObject()
- SimLibCatalogObject()

**アクション:** 関数引数がプロトタイプに指定されたタイプと一致していないことを示すコンパイラーの警告を受け取った場合には、それらを訂正してください。エラーが見つかったとみられるアプリケーション・コードに対話式デバッグ・ツールを使用して、実行時エラーを見つけて訂正してください。

---

**FRN6319A** トランザクションですでにエラーが起っていたので、システムはこの関数を処理できませんでした。

**説明:** トランザクションは、すべてが成功したか、すべてが失敗した関数のセットです。ある関数がトランザクションで失敗した場合は、それに続く他のすべての関数呼び出しも成功しません。

**#define:**

SIM\_RC\_TRANS\_ERROR\_FTN\_NOT\_EXECUTED

**アクション:** トランザクション内のすべての関数を呼び出すために、アプリケーションが有効な引数を使用していることを確認してください。

---

**FRN6320A** 別のフォルダー・マネージャー関数が関数に渡された RCSTRUCT ポインターを使用しています。

**説明:** フォルダー・マネージャー関数は、結果を RCSTRUCT 構造のフィールドを介して戻します。2 つの関数が、同じ RCSTRUCT ポインターを使用して、同時に処理している場合には、その結果は不確実になります。このため、フォルダー・マネージャーは複数の API が同じ RCSTRUCT ポインターを同時に使用することを許可しません。

**#define:** SIM\_RC\_PRC\_INUSE

**アクション:** アプリケーションが意図した RCSTRUCT

アドレスをエラーの起きた関数へ渡すことを確認してください。

---

**FRN6321A** システムは、トランザクションか、非同期関数か、またはその両方のすべてをまだ完了していません。

**説明:** システムがすべてのトランザクションと非同期関数を完了する前に、フォルダー・マネージャー・セッションを終了しようとしてしました。未解決の作業はすべて、フォルダー・マネージャー・セッションが終了する前に完了している必要があります。

**#define:** SIM\_RC\_PROCESSING\_NOT\_COMPLETE

**ソース:** SimLibLogoff()

**アクション:** SimLibLogoff() を実行する前に、すべての処理が完了するようにしてください。

---

**FRN6322A** 指定された属性がシステムに存在しません。

**説明:** 操作に必要な属性が存在しないため、システムは要求された操作を実行できませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_ATTR\_NOT\_FOUND

**アクション:** システムに属性が存在することを確認し、操作をやり直してください。

---

**FRN6350A** 16 ビット・フォルダー・マネージャー API の初期化中にエラーが起きました。

**説明:** 16 ビット・フォルダー・マネージャーが初期化に失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_INIT\_FAILED

**アクション:** API をもう一度実行してください。問題が続いて起こる場合には、マシンをリブートしてやり直してください。

---

**FRN6351A** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーへの接続中にエラーが起きました。

**説明:** 16 ビット API は、32 ビット・フォルダー・マネージャーと通信して 16 ビット・フォルダー・マネージャー機能を提供することができなければなりません。16 ビット・フォルダー・マネージャー API が、32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーへの接続に失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_CONNECT\_FAILED

**アクション:** フォルダー・マネージャー API サーバーの実行可能ファイル (FRNWSRVR.EXE) が、CONFIG.SYS ファイルの PATH ステートメントで指定されたディレクトリーに入っていることを確認してください。

---

**FRN6352A** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーへのデータ送信中にエラーが起きました。

**説明:** 16 ビット API と 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーの接続が切れました。16 ビット API は、32 ビット・フォルダー・マネージャーと通信して 16 ビット・フォルダー・マネージャー機能を提供することができなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_NO\_CONNECTION

**アクション:** 16 ビット・フォルダー・マネージャー API を使用しているアプリケーションを停止して、もう一度始動してください。

---

**FRN6353A** 16 ビット・フォルダー・マネージャー API のデータ・ハンドルを作成中にエラーが起きました。

**説明:** メモリー不足のために、16 ビット・フォルダー・マネージャー API のデータ・ハンドルを作成できませんでした。データ・ハンドルは、16 ビット API から 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーにデータを渡すために必要です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_CRTDATAHAN\_FAILED

**アクション:** メモリーの一部を解放するために、ほかのアプリケーションをシャットダウンして、もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6354A** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーとの会話をクローズしようとしているときにエラーが起きました。

**説明:** 16 ビット API と 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーの会話を、正常に終了することができませんでした。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows

**#define:** SIM\_RC\_16\_TERM\_FAILED

**アクション:** Windows システムでメッセージが表示された場合には、そのメッセージ・ウィンドウで「再試行」プッシュ・ボタンをクリックしてください。このエラーが続いて起こる場合には、システムをシャットダウンして、リポートしてください。

---

**FRN6355A 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーが 16 ビット API から送られたデータを受信したという肯定応答を受信中にエラーが起きました。**

**説明:** 通常、32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーは、16 ビット・フォルダー・マネージャー API からデータを受信すると肯定応答を戻します。この場合、サーバーが肯定応答を戻すのに失敗しました。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_32BIT\_NOTREADY

**アクション:** API をもう一度実行してください。

---

**FRN6356A 16 ビット・フォルダー・マネージャー API と関連付けられたデータの処理中にエラーが起きました。**

**説明:** エラーによって、16 ビット API が 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーにデータを送信できなくなっています。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_PARM\_ERROR

**アクション:** システムをリポートして、もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6357A 32 ビット・フォルダー・マネージャー API サーバーからデータを受信中にエラーが起きました。**

**説明:** フォルダー・マネージャー API サーバーが 16 ビット・フォルダー・マネージャー API にデータを戻しているときにエラーが起きました。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_32BIT\_NODATA

**アクション:** API をもう一度実行してください。

---

**FRN6358A 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーから戻されたデータが大きすぎて、エラーが起きました。**

**説明:** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーから戻されたデータが、16 ビット・フォルダー・マネージャー API の許容サイズ限界を超えています。実際の限界値は、ファイル FRNPF0.H に入っている **#define SIM\_WIN\_MAX\_IO\_SIZE** ステートメントによって定義されています。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_32BIT\_DATATOOBIG

**アクション:** 戻されるデータが定義されたサイズ限界を超えないように要求して、API を実行してください。

---

**FRN6359A メモリーの割り振り中にエラーが起きました。**

**説明:** アプリケーションが、必要とするメモリーを割り振ることができません。16 ビット・フォルダー・マネージャー API を使用してアプリケーションを開発するには、最低 12 MB のメモリーを専用にする必要があります。この 12 MB は、同時に実行する他のアプリケーションのメモリー所要量に追加する分です。12 MB の専用メモリーを持つことは必須ではありませんが、パフォーマンスが改善されます。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_NO\_MEM

**アクション:** メモリーの一部を解放するために、他のアプリケーションをシャットダウンして、もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6360A 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーと通信するために使用されたデータ・ハンドルが無効です。**

**説明:** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーと通信するときに使用する 16 ビット・フォルダー・マネージャー API 用に作成されたデータ・ハンドルが無効です。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー -  
Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_INVALID\_HANDLE

**アクション:** アプリケーションがフォルダー・マネージャーのセッション・ハンドルを破壊していないことを確認して、もう一度 API を実行してください。このエラーが続いて起こる場合には、システムをリポートして、

もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6361A** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーの 16 ビット・フォルダー・マネージャー・クライアントの数が多すぎます。

**説明:** 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーは一度に 1 つのクライアントにしか接続できません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_TOOMANYCLIENTS

**アクション:** アプリケーションが 32 ビット・フォルダー・マネージャー API サーバーに接続された唯一のクライアントであることを確認してください。システムをリポートして、もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6362A** 16 ビット・フォルダー・マネージャー・アプリケーションが 32 ビット・フォルダー・マネージャー・サーバーに認識されていません。

**説明:** 現行のフォルダー・マネージャーのセッション・ハンドルが壊れています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_16\_UNKNOWN\_INST

**アクション:** アプリケーションがフォルダー・マネージャーのセッション・ハンドルを損傷していないことを確認してください。システムをリポートして、もう一度 API を実行してください。

---

**FRN6363A** オブジェクトが 16 ビット・フォルダー・マネージャーには大きすぎます。

**説明:** 16 ビット・フォルダー・マネージャーは 64 KB を超えるオブジェクトを処理できません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー - Windows 環境

**#define:** SIM\_RC\_WIN\_MAX\_IO\_SIZE\_EXCEEDED

---

**FRN6364A** SimLibStageObject() の fStageControl パラメーターに無効な値を入力していません。

**説明:** パラメーターが正しく指定されていなかったため、システムは要求された操作を実行できませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FSTAGECONTROL

**アクション:** 正しいパラメーターを指定していることを確認して、操作をやり直してください。有効な値は次のとおりです。

**SIM\_STAGE\_It**

オブジェクトをクライアント・キャッシュに保管します。ただし、ユーザーが NOCACHE クライアントをインストールしている場合には、このビットは SIM\_PREFETCH と同様に処理されません。

**SIM\_PREFETCH**

クライアントでなく、オブジェクト・サーバーのステージング域のみに事前取り出します。

LAN キャッシュ・ビットが使用可能になると、オブジェクトはそのユーザー ID のデフォルトのオブジェクト・サーバー・ステージング域に入れられます。

---

**FRN6365A** SimLibCreateItem API でエラーが起きました。

**説明:** 以下の API が SimLibCreateItem() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_CREATEITEM\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** SimLibCreateItem() から戻された戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6366A** SimLibCatalogObject API でエラーが起きました。

**説明:** 以下の API が SimLibCatalogObject() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_CATALOGOBJECT\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** SimLibCatalogObject() から戻された戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6367A SimLibStoreNewObject API でエラーが  
起こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibStoreNewObject() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_STORENEWOBJECT\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** SimLibStoreNewObject() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6368A SimLibListClasses API でエラーが起  
こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibListClasses() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_LISTCLASSES\_FAILED

**#define:** SIM\_RC\_STORENEWOBJECT\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibListClasses() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6369A SimLibGetClassInfo API でエラーが起  
こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibGetClassInfo() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_GETCLASSINFO\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibDeleteItemPartExtSrch()

- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibGetClassInfo() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6370A SimLibDeleteObject API でエラーが起  
こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibDeleteObject() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_DELETEOBJECT\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()

**アクション:** SimLibDeleteObject() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6371A SimLibDeleteItem API でエラーが起  
こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibDeleteItem() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_DELETEITEM\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()

**アクション:** SimLibDeleteItem() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6372A SimLibOpenItemAttr API でエラーが起  
こりました。**

**説明:** 以下の API が SimLibOpenItemAttr() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_OPENITEMATTR\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()

- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibOpenItemAttr() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6373A SimLibWriteAttr API でエラーが起きました。**

**説明:** 以下の API が SimLibWriteAttr() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_WRITEATTR\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibWriteAttr() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6374A SimLibCloseAttr API でエラーが起きました。**

**説明:** 以下の API が SimLibCloseAttr() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_CLOSEATTR\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibCloseAttr() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6375A SimLibSearch API でエラーが起きました。**

**説明:** 以下の API が SimLibSearch() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_SEARCH\_FAILED

**ソース:**

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibSearch() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6376A SimLibCopyObject API でエラーが起きました。**

**説明:** 以下の API が SimLibCopyObject() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_COPYOBJECT\_FAILED

**ソース:**

- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** SimLibCopyObject() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6377A SimLibProcExtSrch API でエラーが起きました。**

**説明:** 以下の API が SimLibProcExtSrch() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_PROCEXTSRCH\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** SimLibProcExtSrch() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

#### **FRN6378A SimLibGetItemInfo API でエラーが起きました。**

**説明:** 次の API が SimLibGetItemInfo() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、この API はこのエ

ラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_GETITEMINFO\_FAILED

ソース:

- SimLibCreateItemPartExtSrch()

**アクション:** SimLibGetItemInfo() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6379A** 1 つまたは複数の入力パラメーターに無効な **NULL** 値が指定されました。

**説明:** 1 つまたは複数の入力パラメーターに指定された **NULL** 値は受け入れられません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_NULL\_PARAMETER

ソース:

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** API に正しい入力パラメーターを入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN6380A** システムに **pszSearchString** で指定された一致が見つかりませんでした。

**説明:** システムは、SimLibSearch() 呼び出し中に、FRN\$SEARCH で項目 ID またはパーツ番号の一致を検出できませんでした。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_SEARCH\_ITEM\_NOT\_FOUND

ソース:

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()

**アクション:** API に正しい入力パラメーターを入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN6381A** システムで **FRN\$SEARCH** 索引クラスが見つかりませんでした。

**説明:** システムで **FRN\$SEARCH** 索引クラスが見つかりませんでした。以下の API を実行するためには **FRN\$SEARCH** が必要です。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_SRCHINDEX\_CLASS\_NOT\_FOUND

ソース:

- SimLibCreateItemPartExtSrch()
- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()

**アクション:** API に正しい入力パラメーターを入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN6382A** 指定されたテキスト検索エンジンをシステムが認識しません。

**説明:** 指定されたテキスト検索エンジンをシステムが認識しません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_UNKNOWN\_SEARCHENGINE

**アクション:** API に正しい入力パラメーターを入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN6383A** **SimLibReadAttr** API でエラーが起きました。

**説明:** 以下の API が SimLibReadAttr() を呼び出して 0 でない戻りコードを受け取ると、それらの API はそのエラー・コードを RCSTRUCT の hErrLog フィールドに設定します。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_READATTR\_FAILED

ソース:

- SimLibDeleteItemPartExtSrch()
- SimLibReplacePartExtSrch()
- SimLibUpdatePartExtSrch()
- SimLibReadFRNSEARCH()

**アクション:** SimLibReadAttr() からの戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6384A** **FRN\$MEDIA** 索引クラスが検出されませんでした。

**説明:** **FRN\$MEDIA** 索引クラスはライブラリー・サーバーで定義されていませんが、SimLibQueryMediaIndexAttr API を呼び出してその ID および属性を照会しています。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_MEDIAINDEX\_CLASS\_NOT\_FOUND

**アクション:** **FRN\$MEDIA** 索引クラスを作成してか

ら、再度照会してください。

---

**FRN6385A pszHostName** パラメーターに指定した値が長すぎます。

**説明:** pszHostName パラメーターの値が、このパラメーターの最大サイズである 120 バイトより長くなっています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_FTP\_HOSTNAME\_TOO\_LONG

**アクション:** FTP ホスト名を 120 バイト以下になるように変更してください。

---

**FRN6386A pszUserID** パラメーターに指定した値が長すぎます。

**説明:** pszUserID パラメーターの値が、このパラメーターの最大サイズである 120 バイトより長くなっています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_FTP\_USERID\_TOO\_LONG

**アクション:** FTP ユーザー ID を 120 バイト以下になるように変更してください。

---

**FRN6387A pszPW** パラメーターに指定した値が長すぎます。

**説明:** pszPW パラメーターの値が、このパラメーターの最大サイズである 120 バイトより長くなっています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_FTP\_PASSWORD\_TOO\_LONG

**アクション:** FTP パスワードを 120 バイト以下になるように変更してください。

---

**FRN6388A achMediaType** フィールドに指定した値が無効です。

**説明:** MEDIAUSERDATA データ構造の achMediaType フィールドに無効な値が指定されました。現在有効な選択項目は、MPEG1、MPEG2、AV1、MOV、WAV、LBR、MJPEG、H263、および G723 です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_INVALID\_MEDIA\_TYPE

**アクション:** 上のリストから有効な achMediaType を指定してください。

---

**FRN6389A achMediaResolution** フィールドに指定した値が無効です。

**説明:** MEDIAUSERDATA データ構造の achMediaResolution フィールドに無効な値が指定されました。現在有効な選択項目は SIF、HHR、および CCIR601 です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_INVALID\_MEDIA\_RESOLUTION

**アクション:** 上のリストから有効な achMediaResolution 値を指定してください。

---

**FRN6390A achMediaStandard** フィールドに指定した値が無効です。

**説明:** MEDIAUSERDATA データ構造の achMediaStandard フィールドに無効な値が指定されました。現在有効な選択項目は NTSC、および PAL です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_INVALID\_MEDIA\_STANDARD

**アクション:** 上のリストから有効な achMediaStandard 値を指定してください。

---

**FRN6391A achMediaFormat** フィールドに指定した値が無効です。

**説明:** MEDIAUSERDATA データ構造の achMediaFormat フィールドに無効な値が指定されました。現在有効な選択項目は SYSTEM、PROGRAM、および TRANSPORT です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** #SIM\_RC\_INVALID\_MEDIA\_FORMAT

**アクション:** 上のリストから有効な achMediaFormat 値を指定してください。

---

**FRN6392A SimLibOpenObject() の入力パラメーター ulRetrAction** は無効です。

**説明:** ulRetrAction に有効な値は次のとおりです。

- GET\_IT
- GET\_IT\_PREFETCH
- NO\_MOUNT
- NO\_MOUNT\_PREFETCH
- STAGE\_IT
- STAGE\_IT\_PREFETCH

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_ULRETRACTION

**アクション:** ulRetrAction に有効な値 (上のリストを参



照) を指定してやり直してください。

---

**FRN6393A SimLibOpenObject API でエラーが起きました。**

**説明:** SimLibUpdatePartExtSrch API が SimLibOpenObject を呼び出すと、0 でない戻りコードを受け取ります。この API はこのエラー・コードを RCSTRUCT 構造の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_OPENOBJECT\_FAILED

**アクション:** SimLibOpenObject() からの戻された戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6394A SimLibResizeObject API でエラーが起きました。**

**説明:** SimLibUpdatePartExtSrch API が SimLibResizeObject() を呼び出すと、0 でない戻りコードを受け取ります。この API はこのエラー・コードを RCSTRUCT 構造の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_RESIZEOBJECT\_FAILED

**アクション:** SimLibResizeObject() から戻された戻りコードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6395A SimLibWriteObject API でエラーが起きました。**

**説明:** SimLibUpdatePartExtSrch API が SimLibWriteObject() を呼び出すと、0 でない戻りコードを受け取ります。この API はこのエラー・コードを RCSTRUCT 構造の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_WRITEOBJECT\_FAILED

**アクション:** SimLibWriteObject() から戻された戻りコードを調べて、問題の原因を判別してください。

---

**FRN6396A SimLibCloseObject API でエラーが起きました。**

**説明:** SimLibUpdatePartExtSrch API が SimLibCloseObject() を呼び出すと、0 でない戻りコードを受け取ります。この API はこの戻りコードを RCSTRUCT 構造の hErrLog フィールドに設定します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_CLOSEOBJECT\_FAILED

**アクション:** SimLibCloseObject() から戻された戻りコ

ードを調べて、問題を判別してください。

---

**FRN6397A 読み取り属性 %1 の標識が無効です。**

**説明:** SimLibGetItemsSnapshot() で無効な読み取り属性標識値が見つかりました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_READATTRINDS

**アクション:** 読み取り属性に次の有効な標識値の 1 つを指定してください。

- SIM\_SYSTEM\_ATTR
- SIM\_USER\_ATTR

操作をやり直してください。

---

**FRN6398A バッチ API 呼び出しに 100 個を超える項目 ID が入っています。**

**説明:** 次のバッチ API のいずれかの呼び出しに、100 個の限界値を超える項目 ID が入っています。

- SimLibGetTOCs
- SimLibGetItemsSnapshot
- SimLibGetItemsAffiliatedTOC
- SimLibCreateItems
- SimLibIndexPartExtSrch

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_ULENTRYCOUNT\_VALUE

**アクション:** 示されている API 呼び出しを調べて、どの呼び出しにエラーが含まれているかを判別してください。エラーが含まれているそれぞれの API の ulEntryCount パラメーターを 100 以下の値に変更してください。

---

**FRN6399A OBJ 入力データ構造に、無効な項目 ID、パーツ番号、または表示タイプが含まれています。**

**説明:** SimLibIndexPartExtSrch API または SimLibQueryPartExtSrch API のいずれかへの呼び出しで、OBJ 入力データ構造に指定された項目 ID、パーツ番号、または表示タイプが無効です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_OBJ\_DATA

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、OBJ 入力データ構造内で有効な項目 ID、パーツ番号、または表示タイプの規

則を調べてください。 OBJ 入力データ構造を訂正して、やり直してください。

---

**FRN6400A** **INDEXPARTUSERDATA** ポインターが **NULL** かまたは無効です。

**説明:** PINDEXPARTUSERDATA 入力パラメーターが **NULL** かまたは無効ポインターのいずれかです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PINDEXPARTUSERDATA\_PTR

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、有効なポインターの規則を調べてください。 API に対する INDEXPARTUSERDATA ポインターを訂正し、やり直してください。

---

**FRN6401A** **LibDynQuery** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** LibDynQuery を呼び出す API を呼び出しています。その LibDynQuery 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_LIBDYNQUERY\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulExtRC を参照して、LibDynQuery が失敗した原因を調べてください。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6402A** **LibEndRequest** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** LibEndRequest を呼び出す API を呼び出しています。その LibEndRequest 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_LIBENDREQUEST\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulExtRC を参照して、LibEndRequest が失敗した原因を調べてください。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6403A** **LibGetResponse** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** LibGetResponse を呼び出す API を呼び出しています。その LibGetResponse 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_LIBGETRESPONSE\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulExtRC を参照して、LibGetResponse が失敗した原因を調べてください。

い。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6404A** **LibGetQueryReplyInfo** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** LibGetQueryReplyInfo を呼び出す API を呼び出しています。その LibGetQueryReplyInfo 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_LIBGETQUERYREPLYINFO\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulExtRC を参照して、LibGetQueryReplyInfo が失敗した原因を調べてください。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6405A** **LibFreeItemPart** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** LibFreeItemPart を呼び出す API を呼び出しています。その LibFreeItemPart 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_LIBFREEITEMPART\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulExtRC を参照して、LibFreeItemPart が失敗した原因を調べてください。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6406A** **SimLibIndexPartExtSrch** の呼び出しが失敗しました。

**説明:** FRN#SEARCH テーブルにオブジェクトを追加しようとしたが、そのオブジェクトはすでに FRN\$SEARCH テーブルに存在しています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_PART\_ALREADY\_INDEXED

**アクション:** 入力パラメーターから正しくないパーツを除去して、やり直してください。

---

**FRN6407A** **PCREATEITEMSLIST** ポインターが **NULL** かまたは無効です。

**説明:** SimLibCreateItems API への呼び出しで、PCREATEITEMSLIST 入力データ・パラメーターが **NULL** かまたは無効ポインターのいずれかです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PCREATEITEMSLIST\_PTR

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、有効なポインターの規

則を調べてください。API に対する PCREATEITEMSLIST ポインターを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6408A SimLibQueryPartExtSrch の呼び出しが失敗しました。**

**説明:** SimLibQueryPartExtSrch を呼び出す API を呼び出しています。その SimLibQueryPartExtSrch 呼び出しが失敗しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_QUERYPART\_FAILED

**アクション:** 戻された RC データ構造の ulRC を参照して、SimLibQueryPartExtSrch が失敗した原因を調べてください。コードを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6409A パーツ・ロケーション・ポインターが無効です。**

**説明:** SimLibStoreObject API または SimLibUpdateObjectAttributes API のいずれかの呼び出しで、pszLocation ポインターが無効です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_LOCATION\_PTR

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、有効なポインターの規則を調べてください。API に対する pszLocation ポインターを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6410A パーツ記述ポインターが無効です。**

**説明:** SimLibStoreObject API または SimLibUpdateObjectAttributes API の呼び出しで、pszPartDesc ポインターが無効です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PART\_DESC\_PTR

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、有効なポインターの規則を調べてください。pszPartDesc ポインターを訂正して、やり直してください。

---

**FRN6411A 要求された機能はサポートされていません。**

**説明:** SimLibUpdateObjectAttributes API を使用して、オブジェクト・サーバーに保管されているオブジェクト (サポートされていない機能) の属性を更新しようとした。SimLibUpdateObjectAttributes API は、外部オブジェクト参照しかサポートしていません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_UNSUPPORTED\_FUNCTION

**アクション:** bExternalObject パラメーターの値を TRUE に変更して、やり直してください。

---

**FRN6412A OBJ 入力データ構造に、無効なパーツ番号が含まれています。**

**説明:** API 呼び出し内で、OBJ データ構造に指定されたパーツ番号が無効です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_PART\_NUMBER

**アクション:** アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照して、OBJ 入力データ構造内で有効なパーツ番号の規則を調べてください。OBJ 入力データ構造を訂正して、やり直してください。

---

**FRN6413A 指定された完全修飾ファイル名が長すぎます。**

**説明:** 指定されたファイル名とディレクトリーのロケーションの組み合わせが最大許容長を超えています。最大長は 256 文字 (バイト) です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_INVALID\_FILE\_PATH\_LENGTH

**アクション:** 完全修飾ファイル名が 256 文字 (バイト) を超えないように訂正して、やり直してください。

---

**FRN6414A pszSearchIndex パラメーターの構文が無効です。**

**説明:** SM 検索エンジンでは、pszSearchIndex スtring 内にハイフンが必要です。ハイフンをそのString の先頭または最後に入れることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

SIM\_RC\_INVALID\_PSZSEARCHINDEX\_SYNTAX

**アクション:** pszSearchIndex パラメーターを訂正してください。操作をやり直してください。

---

**FRN6415A 複数値属性でない属性に、複数値を指定しました。**

**説明:** 索引クラスの複数値属性でない属性には、複数値を指定できません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** SIM\_RC\_ATTR\_NOT\_MULTIVALUE

**アクション:** 索引クラスの複数値属性でない属性に指定

する値は、1 つだけにしてください。

---

**FRN6416A** 複数值属性に NULL 値を指定しました。  
これは許可されていません。

説明: 索引クラスの複数值属性に複数の値を指定する場合、属性値の 1 つとして NULL を指定することはできません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

#define: SIM\_RC\_NULL\_IN\_MULTI\_VALUES

アクション: 複数值属性には NULL 以外の属性値を指定してください。

---

**FRN6417A** SimLibCreateItemPartExtSrch API 呼び出しの新しいバージョンを作成できません。

説明: コンポーネントの中には、テキスト検索 /QBIC 検索機能の複数のバージョンをサポートしていないものがあります。SimLibCreateItemPartExtSrch API のバージョン管理機能は、一時的に使用不可になっています。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

#define:

SIM\_RC\_CREATE\_NEW\_VERSION\_NOT\_ALLOWED

アクション: SimLibCreateItemPartExtSrch を呼び出す場合、hObj 入力パラメーターの sVersion フィールドには何も指定しないようにしてください。sVersion の値は 0 に設定されるようにしておいてください。

---

**FRN6500A** システムは OS/2 プレゼンテーション・マネージャー・ウィンドウを作成できません。

説明: API で内部問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_WIN\_CREATE\_API\_ERROR

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6501A** システムがメッセージを取得できません。

説明: API で内部問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_GETMESSAGE\_API\_ERROR

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6502A** システムがウィンドウを処理できません。

説明: 2 次ウィンドウの処理で問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_WIN\_DIALOG\_ERROR

アクション: システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6503A** システムがクリップボードを処理できません。

説明: API で内部問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_WIN\_CLIPBOARD\_ERROR

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6504A** システム・タイム・スタンプを構築中に問題が発生しました。

説明: API で内部問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_TIMESTAMP\_FAILURE

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6505A** ウィンドウのオープンに使用できるメモリーが不足しています。

説明: 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウの 2 次ウィンドウのオープンに使用できるメモリーが不足しています。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_STORAGE\_ALLOCATION\_FAILURE

アクション: デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、操作をやり直してください。

---

**FRN6506A** 基本フォルダー・マネージャーに問題が発生しました。

説明: API で内部問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_FM\_API\_FAILURE

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6507A システムが注釈をオープンできません。**

**説明:** 文書またはフォルダーと関連した注釈オブジェクトをオープン中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_OPEN\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6508A システムが注釈を保管できません。**

**説明:** 「保管」を選択した時に、問題が起きました。使用可能なメモリーが不足しているか、あるいは以下のAPI のいずれかでエラーが起きた可能性があります。

- SimLibSeekObject()
- SimLibResizeObject()
- SimLibWriteObject()
- SimLibReopenObject()

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_SAVE\_ERROR

**アクション:** デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、操作をやり直してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6509A システムが注釈をクローズできません。**

**説明:** 文書またはフォルダーと関連した注釈オブジェクトをクローズ中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_CLOSE\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6510A システムは注釈を削除できません。**

**説明:** 文書またはフォルダーと関連した注釈オブジェクトを削除中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_DELETE\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

- 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
- それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6511A OS/2 プレゼンテーション・マネージャーの API で問題が発生しました。**

**説明:** OS/2 プレゼンテーション・マネージャーのオブジェクト API で内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_WIN\_API\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6512A システムが処理中の作業のユーザー出口をロードできません。**

**説明:** 処理中のユーザー出口をロード中に内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_UXLOADWBUSEREXIT\_ERROR

**アクション:** すべてのユーザー出口が使用可能で、正しく作動していることを確認してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6513A システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウで複数文書交換ウィンドウを作成できません。**

**説明:** 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウで複数文書交換ウィンドウの作成時に、内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_MDL\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6514A 処理中の作業コンポーネントの API で問題が発生しました。**

**説明:** 処理中の作業コンポーネントの API からの間違ったコード誤りで、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_WIP\_API\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6515A 処理中の作業コンポーネントで問題が発生しました。**

**説明:** 処理中の作業マネージャーで初期化エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_WORKFLOW\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6516A システムが OS/2 スレッドを開始できません。**

**説明:** スレッド API の開始でエラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_START\_THREAD\_FAILURE

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6517A 処理中の作業マネージャーの初期化で問題が発生しました。**

**説明:** 処理中の作業マネージャーで初期化エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_GLOBALS\_INIT\_FAILURE

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6518A OS/2 プレゼンテーション・マネージャーのヘルプで問題が発生しました。**

**説明:** ヘルプ・オブジェクトの作成で内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_WIN\_HELP\_FAILURE

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6519A システムが 1 つまたは複数の項目をチェックインできません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2CheckInItem() がエラー・コードを戻した。

- ユーザーにチェックイン権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_CHECKIN\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6520A システムが 1 つまたは複数の項目をチェックアウトできません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2CheckOutItem() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーにチェックアウト権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_CHECKOUT\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。

4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6521A システムが 1 つまたは複数の項目をルーティングできません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2RouteWipltem() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーにルーティング権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_ROUTETO\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。

7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6522A システムが 1 つまたは複数の項目の優先順位を設定できません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2GetWorkBasketItemPriority() または Ip2SetWorkBasketItemPriority() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに優先順位設定権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_PRIORITY\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6523A システムが 1 つまたは複数の項目を活性化できません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2ActivateItem() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目活性化権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_ACTIVATE\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6524A システムが 1 つまたは複数の項目を中断できません。**

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2SuspendItem() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目中断権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_SUSPEND\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。



3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6525A システムがワークフロー内の項目を開始できません。**

**説明:** 問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- システムが次のワークバスケット・ユーザー出口または過負荷トリガー・ユーザー出口の判別からエラー・コードを戻した。
- データベースが壊れている。
- Ip2StartWorkflow() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目開始権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_START\_WORKFLOW\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. 次のワークバスケット・ユーザー出口または過負荷トリガー・ユーザー出口の判別でのエラーを訂正してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
4. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
5. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

ンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

7. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
8. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6526A システムが項目をあるワークフローから他のワークフローへ変更できません。**

**説明:** 問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- システムが次のワークバスケット・ユーザー出口または過負荷トリガー・ユーザー出口の判別からエラー・コードを戻した。
- データベースが壊れている。
- Ip2ChangeWorkflow() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目変更権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_CHANGE\_WORKFLOW\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 次のワークバスケット・ユーザー出口または過負荷トリガー・ユーザー出口の判別でのエラーを訂正してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6527A** システムが 1 つまたは複数の項目をワークフローから除去できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2RemoveFromWorkFlow() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目除去権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_REMOVE\_WORKFLOW\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6528A** システムがワークフローを完了できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2CompleteWorkFlow() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーにワークフローの完了権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_COMPLETE\_WORKFLOW\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含

めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。

2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6529A** システムが 1 つまたは複数の項目をワークバスケットから除去できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- Ip2RemoveWorkBasketItem() がエラー・コードを戻した。
- ユーザーに項目除去権がない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_REMOVE\_WORKBASKET\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウ

ンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6530A** 処理中の作業マネージャーがウィンドウ位置を設定できません。

**説明:** 処理中の作業コンポーネントで問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_ACT\_WIN\_POS\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6531A** ヒストリー・ログをオープンできません。

**説明:** ヒストリー・ログへのアクセス権がない可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_ACTIVITY\_LOG\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6532A** システムが要求を処理できません。処理が異常終了しました。

**説明:** システムが処理中の作業マネージャーで処理を開始できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_STARTPROC\_ERROR

**アクション:** クライアント・アプリケーションのいくつかのウィンドウをクローズして、操作をやり直してください。

---

**FRN6533A** システムが照会または追加を実行できません。

**説明:** システムが文書またはフォルダーを追加しようとして、照会または追加を実行できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ERROR\_DOQUERY

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6534A** ライブラリー・オブジェクト・マネージャーが選択された項目を戻していません。

**説明:** ライブラリー・オブジェクト・マネージャー・コンポーネントが選択した項目を戻せなかった時に、内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_DM\_MSG\_QUERYUIDS

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6535A** システムが新しいフォルダーを作成できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- SimLibListClasses() または SimLibCreateItem() がエラー・コードを戻した。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_NEWFOLDER

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6536A** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウを作成できません。

**説明:** システムが文書、フォルダー、またはワークバスケットのウィンドウをオープンできません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_LOM\_CREATE\_WIN\_ERROR

**アクション:** 文書、フォルダー、またはワークバスケット

のウィンドウをクローズして、操作をやり直してください。

---

**FRN6537A** システムがこのアクションを実行するスレッドを開始できないために、1 つまたは複数の項目をフォルダーから除去できません。

**説明:** システムは、選択された 1 つまたは複数の項目をオープンされたフォルダーから削除することを許可しませんでした。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_REMFOLDER

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. フォルダーの項目を更新または削除する特権を持っていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
4. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
6. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
7. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6538A** 指定した値が有効な優先順位になっていません。

**説明:** 有効な優先順位は 0~31999 の範囲です。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_PRIORITY\_INVALID

**アクション:** 優先順位を訂正してください。

---

**FRN6539A** システムが %1 %2 をフォルダー %3 から除去できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- データベースが壊れている。
- SimLibRemoveFolderItem() がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_REMOVE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6540A** システムはユーザー構成を取得または保管できません。

**説明:** 内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_AUCNF\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6541A** システムがオブジェクトを初期化できません。

**説明:** フォルダー・マネージャー 2 次オブジェクトを初期化中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_INITDLGMEM\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6542A** システムが 1 つまたは複数の項目を新規フォルダーに追加できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへの接続を失った。
- システムが追加を実行するためのスレッドを作成できなかった。
- SimLibOpenItemAttr() がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ADDNEWFOLD\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6543A** システムが 1 つまたは複数の項目をフォルダーに追加できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- 項目が削除された。
- システムがデータベースへの接続を失った。
- SimLibOpenItemAttr() がエラー・コードを戻した。
- OS/2 プレゼンテーション・マネージャーは、項目を追加できるフォルダーを含む 2 次ウィンドウを作成できなかった。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ADDFOLDER\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 項目が削除されているかどうかを調べてください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6544A** システムはクラス・ヘッダーを構築できません。

**説明:** フォルダー・マネージャー・オブジェクトを初期化中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_BUILDCLASSHEADER

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6545A** システムが項目を追加するフォルダーの検出に必要な検索を実行できません。

**説明:** 検索の実行で内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_SEARCH\_HARD\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。

3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6546A** システムが検索でリソースを使用できません。

**説明:** システムは検索中にアプリケーションのリソースをロードできませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_RESOURCE\_ERROR

**アクション:** リソース・ダイナミック・リンク・ライブラリー FRNOAR.DLL が CONFIG.SYS ファイルに指定した通り、LIBPATH 環境変数に定義されたディレクトリー内にあることを確認してください。

---

**FRN6547A** システムが検索に必要なフィールドを設定できません。

**説明:** システムが「検索形式」ウィンドウの検索用の「検索形式」フィールドを設定できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_SETUP\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンの両方で、エラー・ログ機能を調べて、問題が起きた原因を調べてください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。

4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6548A システムが表示用のフォルダーをオープンできません。**

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ERR\_LIBOBJOPENOBJECT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6549A システムが項目リスト・ボックスをロードできません。**

**説明:** システムが選択したフォルダーまたはワークバスケット用の目次に項目リスト・ボックスをロードできませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_LOAD\_ITEM\_LISTBOX\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6550A システムがクラス情報を挿入できません。**

**説明:** システムが選択されたフォルダーまたはワークバスケットの目次の内部リストにクラス情報を挿入できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_INSERT\_CLASS\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6551A** 指定した項目タイプは無効です。

**説明:** この項目タイプが正しくないために、システムはこの項目タイプの目次をオープンできません。有効な項目タイプはフォルダーまたはワークバスケットでなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_INVALIDCLASS\_ERROR

**アクション:** 有効なクラスを指定してください。

---

**FRN6552A** システムがクラスのリストを作成できません。

**説明:** 選択したフォルダーまたはワークバスケットの目次にクラスのリストを作成する時に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_BUILDCLASSLIST\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
  2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
  3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
  4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN6553A** システムが項目を挿入できません。

**説明:** システムが選択したフォルダーまたはワークバスケットの目次に項目を挿入できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_FUN\_INSERTITEM\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含

めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
  3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
  4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN6554A** システムがフォルダーのリストを作成できません。

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_LOADFOLDERLISTS\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
  2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
  3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
  4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
-



---

**FRN6555A** システムがソートされた項目のリストを作成できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- 目次の項目をソートしようとする時にエラーが起きた。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_BUILDSORTEDITEMLIST\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6556A** システムがオブジェクトを取得できません。

**説明:** 内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_GETOBJECT\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6557A** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_LOM\_OPEN\_OBJECT\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6558A** システムが「クラス」ウィンドウの列見出しを作成できません。

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_BUILDCLASS\_LIST\_HEADER

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6559A** システムが目次から選択した文書またはフォルダーをオープンできません。

**説明:** フォルダーまたはワークバスケットから選択した文書またはフォルダーをウィンドウにオープンする際に、内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_OPENITEMINTOLOW\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6560A** システムがゼロ項目を選択しました。

**説明:** 目次でソートした項目のリストを作成する時に、内部問題が起きました。項目は選択されません。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_ZERO\_ITEMS\_SELECTED\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。

3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6561A** 順序番号で問題が発生しました。

**説明:** 目次でソートした項目のリストを作成する時に、内部問題が起きました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_SEQ\_NUMBER\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6562A** システムは文書またはフォルダーをオープンできません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムがデータベースへのアクセスを失った。
- LibObjOpenObject() API がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_ERR\_LIBOBJOPENOBJECT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6563A** システムは選択された項目をクローズできません。

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_ERR\_LIBOBJCLOSEOBJECT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6564A** システムは既存のフォームを見つけることができません。

**説明:** 選択された索引クラスに正しいフォームを作成する時に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FORMNOTFOUND

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6565A** フォーム上のフィールドの監査で問題が発生しました。

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームの 1 つまたは複数のフィールドの監査中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FRM\_ERR\_AUDIT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。

3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6566A** 属性に必要な長さの検査で問題が発生しました。

**説明:** 索引クラスで最小値と最大値の監査中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FRM\_ERR\_MINMAX

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6567A** システムが各国語サポート (NLS) 環境を設定できません。

**説明:** API が NLS 環境を設定できなかった時に、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA-NLS\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6568A** システムがフォーム・マネージャー・ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を初期化できません。

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FRM\_INIT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. リソース・ダイナミック・リンク・ライブラリー FRNOAR.DLL が CONFIG.SYS ファイルに指定した通り、LIBPATH 環境変数に定義されたディレクトリ内にあることを確認してください。
2. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
3. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
5. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
6. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6569A** 入力のフィールド・カウントが 0 以下です。

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FIELD\_COUNT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含

めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6570A** システムが選択された索引クラスの索引フォーム・フィールドを作成できません。

**説明:** 内部問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_INPUT\_FOCUS

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6571A** システムが各国語サポート (NLS) パラメーターを初期化できません。

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR-NLS\_INIT

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6572A** システムがフォームを作成できません。

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_BUILD\_FORM

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウ

ンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6573A システムがフォームを設定できません。**

**説明:** API が索引クラスのフォーム・オブジェクトを設定できなかった時に、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_FORMS\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6574A システムが索引クラスのリスト・ボックスを作成できません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームに索引クラス・リスト・ボックスを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_LISTBOX\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6575A システムが索引クラスの属性の入力フィールドを作成できません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームで属性の入力フィールドを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_INPUT\_FIELDS

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6576A システムがボタンを作成できません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_CREATE\_BUTTONS

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。

4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6577A システムがフォームのサイズまたは位置を変更できません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_SIZE\_POSITION

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6578A 組み合わせボックス・テーブルに項目がありません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FR\_COMBO\_BOX

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含

めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6579A システムが「索引フォーム」ウィンドウを作成できません。**

**説明:** 選択された索引クラスの索引フォームを作成中に、内部問題が発生しました。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_CREATEFAIL

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6580A** 索引フォームのアプリケーション API で問題が発生しました。

**説明:** アプリケーション API は、項目の索引クラスの設定に失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6581A** アプリケーション API で問題が発生しました。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6582A** 索引フォームで問題が発生しました。

**説明:** 索引フォームのオブジェクトの設定で、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_GENERAL\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6583A** システムが自動ファイリング中に 1 つまたは複数の既存フォルダーにフィールドを転送できませんでした。 1 つまたは複数のフォルダーが使用中と考えられます。

**説明:** システムは自動ファイリング機構を使用して文書またはフォルダーを既存フォルダーに正常に追加しました。しかし、現在、他のユーザーがフォルダーをオープンしているために、システムはデータ・フィールドを既存のフォルダーへ転送できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_FIELD\_XFER\_ERROR

**アクション:** 後でフォルダーをオープンして、手操作で索引情報を追加してください。

---

**FRN6584A** 必須フィールドとフォルダー索引クラスが一致しないために、自動ファイリングに失敗しました。

**説明:** システムは保管した項目をフォルダーに自動的に追加できませんでした。項目の索引クラスの必須フィールドと、自動ファイリングの索引クラスとの不一致があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_AUTOFILE\_ERR\_REQD\_FIELDS

**アクション:** 自動ファイリングの正しい設定方法については、システム管理の手引きを参照してください。

---

**FRN6585A** フィールドの消去に使用できるメモリーが不足しています。

**説明:** 使用可能なメモリーが不足している可能性があるために、システムは「索引フォーム」ウィンドウのすべてのフィールドを消去できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_DISPAY\_CLEAR\_FIELDS\_ERROR

**アクション:** デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、操作をやり直してください。

---

**FRN6586A** システムが %1 を変更できません。

**説明:** 使用可能なメモリーが不足しているかまたは API にエラーがある可能性があるために、ユーザーが「索引フォーム」ウィンドウの索引クラスを変更しようとした時に問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_UNABLE\_TO\_MODIFY\_ERROR

**ソース:**

- SimLibGetClassInfo()
- SimLibGetAttrInfo()

**アクション:** デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、操作をやり直してください。問題が続いて起こる場合には、担当の IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6587A** %1 %2 が定義されていません。

**説明:** システムで定義されていない索引クラスを選択しようとした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_INVALID\_DOCUMENT\_CLASS



**アクション:** 正しい索引クラス名を選択して、操作をやり直してください。

---

**FRN6588A システムが自動ワークフローを完了できません。**

**説明:** システムが索引付けのため項目を保管しようとした時に問題が発生しました。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- システムがワークフローを設定するためのワークフロー名またはデフォルトの優先順位を取得できない。システムに、構成サーバーから 1 つまたは複数の値の読み取りで問題がある可能性がある。
- SimLibGetItemSnapshot() がエラー・コードを戻した。
- SimLibStartWorkflow() がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_AUTO\_WIP\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 保管操作を再試行してください。
2. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
3. システム管理者に連絡してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6589A 自動ファイリングが失敗しました。**

**説明:** システムは保管した項目をフォルダーに自動的に追加できませんでした。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- データベースが壊れている。
- システムがデータベースをロードまたは接続できない。
- システムが (構成サーバーから) フォルダーについての索引クラス情報を取得できない。
- システムが (構成サーバーから) フォルダーについての索引キー・フィールド情報を取得できない。
- 項目の削除に使用できるメモリーが不足している。
- SimLibSearch() がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_AUTO\_FILE\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。

2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6590A システムが 1 つまたは複数のフォルダーから項目を除去できません。**

**説明:** システムが古い索引クラスのすべてのフォルダーから項目を除去しようとした時に、問題が発生しました。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- システムが (構成サーバーから) フォルダーについての索引クラス情報を取得できない。
- システムが (構成サーバーから) フォルダーについての索引キー・フィールド情報を取得できない。
- 項目の削除に使用できるメモリーが不足している。
- SimLibSearch() がエラー・コードを戻した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IF\_REMOVE\_FOLDERS\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 保管操作を再試行してください。
2. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
3. システム管理者に連絡してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6591A システムが索引フィールドを保管できません。**

**説明:** システムが索引フィールドを保管しようとした時に、問題が起きました。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- 索引クラス・サブセットが読み取り専用として定義された可能性がある。この場合は、索引フィールドに新しい情報を保管することはできません。
- SimLibChangeIndexClass()、SimLibWriteAttr()、または SimLibSaveAttr() にエラーがある。
- システムが文書の自動ファイリングを完了できなかった。

- 自動ファイリングの新しいフォルダーを作成する時に、システムが新しい「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをオープンできなかった。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: IF\_SAVE\_FAILURE

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. 索引クラス・サブセットが読み取り専用として定義されているかどうかを調べてください。
2. 保管操作を再試行してください。
3. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
4. システム管理者に連絡してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6592A** システムが索引フィールドを保管できません。 %1 を変更する必要があります。

説明: 索引付けされていない文書またはフォルダーを保管しようとした。項目を索引付けした後で、システムに保管しなければなりません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: IF\_SAVE\_FAILURE\_NO\_CLASS

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. 文書またはフォルダーに有効なクラスを選択してください。
2. そのクラスの索引情報を入力してください。
3. 保管操作を再試行してください。

---

**FRN6594A** メモリーの解放中に問題が発生しました。

説明: アプリケーション API によって内部エラーが起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_FREEMEM\_API

アクション: システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6595A** 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウで問題が発生しました。

説明: アプリケーション API で内部エラーが起きていて、これは「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウの複数文書インターフェース (MDI) と関連していません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MD\_API\_ERROR

アクション: システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6596A** 構成の更新中に問題が起きました。システムはユーザーの変更を保管しませんでした。

説明: システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: DA\_UPDATE\_ERROR

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6597A** 許可された項目クラスの最大数は %1 です。

説明: 項目を中断しようとしたが、その基準となるクラスが多すぎます。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: WP\_MAX\_SUSP\_CLASS

アクション: 中断される項目の活動化に必要なクラスの数を少なくしてください。

---

**FRN6598A** このウィンドウを使用するには、少なくとも 1 つの %1 を定義する必要があります。

説明: このウィンドウには適格な項目がありません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_KEYITEMSMSG

**アクション:** 少なくとも 1 つの項目を定義してください。

---

**FRN6599A** 操作を完了させるにはメモリーが不足しています。

**説明:** コンピューターのメモリーに内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. システムに必要な容量のメモリーがあることを確認してください。  
必要なら、SWAPPER.DAT ファイルを含む区画のディスク・スペースをさらに解放するか、またはさらにメモリーをインストールしてください。
2. アプリケーションをシャットダウンして再起動してから、操作をやり直してください。

---

**FRN6600A** アプリケーション API で問題が発生しました。

**説明:** 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウによって内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_API\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6601A** システムが処理中の作業コンポーネントで 2 次ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウから 2 次ウィンドウをオープンしようとした時に、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_WIP\_STARTUP\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6602A** システムがフォルダー・マネージャー・コンポーネントで 2 次ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウから 2 次ウィンドウをオープンしようとした時に、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_FOLDER\_STARTUP\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6603A** システムが 1 つまたは複数の 2 次ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウから 1 つまたは複数の 2 次ウィンドウをオープンしようとした時に、内部エラーが起きました。2 次ウィンドウはイメージ、注釈ログ、ヒストリー・ログ、処理中の作業、または索引フォーム用です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_CHILD\_WINDOWS\_STARTUP\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6604A** リスト・マネージャー・コンポーネントで問題が発生しました。

**説明:** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウからリスト・マネージャー・コンポーネントにアクセスして、システム定義ワークバスケットを設定しようとした時に、問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_LIST\_MGR\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6605A** 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウで問題が発生しました。

**説明:** 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウによって内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_GENERAL\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6606A** ワークフロー名が無効です。

**説明:** 指定したワークフロー名は正しくないか、システムに定義されていません。このいずれにも問題がない場合には、内部エラーが発生しているようです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_BAD\_WORKFLOW

**アクション:** 有効なワークフロー名を入力するか、ある

いは組み合わせボックスからどれか 1 つを選択してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6607A** システムが %1 を削除できません。

**説明:** システムが項目を削除しようとした時に問題が起きました。この理由は、次のいずれかで API の戻りコード・エラーの可能性がります。

- SimLibGetItemXref()
- SimLibDeleteItem()

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_DELETE\_WARNING

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 削除操作をやり直してください。
2. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
3. システム管理者に連絡してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6608A** ワークバスケット名が無効です。

**説明:** 指定したワークバスケット名が正しくないか、システムに定義されていません。このいずれにも問題がない場合には、内部エラーが発生しているようです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_NO\_NOWORKBASKET

**アクション:** 有効なワークバスケット名を入力するか、組み合わせボックスからどれか 1 つを選択してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6609A** システムは、選択したフォルダー以外のフォルダーを見つけられませんでした。システムはこのフォルダーをそれ自身に追加することはできません。

**説明:** システムは、フォルダー操作への追加を実行できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_NOTFOUND

**アクション:** 検索フォームを調べて、入力する検索基準の詳細度を低くしてください。検索をやり直してください。

---

**FRN6610A** 項目をフォルダーに追加するには、リストから項目を選択しなければなりません。

**説明:** システムが項目を追加できるのは、項目を選択した場合だけです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_MSG\_YOUMUSTSELECT

**アクション:** 少なくとも 1 つの項目を選択してください。

---

**FRN6611A** システムが、要求した 1 つまたは複数の %2 項目の %1 をオープンできません。

**説明:** フォルダーまたはワークバスケットの目次から %2 個の文書またはフォルダーをオープンしようとした。システムはそれらの %1 個をオープンできません。一度にオープンできる文書、フォルダー、およびワークバスケットの最大数は 100 です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_CREATION\_ERROR

**アクション:** いくつかの文書、フォルダーまたはワークバスケットのウィンドウをクローズして、操作をやり直してください。

---

**FRN6612A** リストから %1 個以上の項目をオープンできません。

**説明:** フォルダーまたはワークバスケットの目次から %1 個の文書またはフォルダーをオープンしようとした。一度にオープンできる文書、フォルダー、およびワークバスケットの最大数は 100 です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_SEL\_TOOMANYINLIST\_ERROR

**アクション:** いくつかの文書、フォルダー、またはワークバスケットを選択解除してから、操作をやり直してください。

---

**FRN6613A** 他のユーザーがこの %1 にアクセス中です。システムはこれを削除できません。

**説明:** 他のユーザーが指定された文書またはフォルダーを表示または更新しているために、システムはこれを削除できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_DELETE\_BUSY\_WARN

**アクション:** ユーザーが文書またはフォルダーを終了するまで待つてから、削除操作をやり直してください。

---

**FRN6614A** リストへ移動したデータ・フィールドが多すぎます。続行する前に、いくつかのフィールドを除去してください。

**説明:** データ・フィールドのリストに必要なメモリーがシステム定義の限界値を超えています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_TOO\_MANY\_ATTRIBUTES

**アクション:** 続行する前に、いくつかのデータ・フィールドを除去してください。

---

**FRN6615A** 操作が失敗しました。ネットワーク問題が発生しました。

**説明:** システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_ERROR\_NETWORK\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6616A** システムが 2 次ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムは、「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウの 2 次ウィンドウの 1 つをオープンできません。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- ウィンドウのオープンに使用できるメモリーが不足しています。

- オープン処理中に IBM Content Manager for iSeries システムが呼び出した API でエラー・コードが戻された。

- オープン処理中に内部エラーが発生した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_ERROR\_CHILDOOPENFAIL

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. オープンしようとしていた「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをクローズしてから、再オープンしてください。
2. メニュー・バーの「表示」プルダウン・メニューで問題が起きた 2 次ウィンドウを選択して、これをオープンしてください。
3. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
4. システム管理者に連絡してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6617A** オープンした項目が多すぎます。続行する前に、いくつかの項目をクローズしてください。

**説明:** オープンできる文書、フォルダー、またはワークバスケットの数を超えています。一度にオープンできる文書、フォルダーおよびワークバスケットの最大数は 20 です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_TOO\_MANY\_LOWS

**アクション:** いくつかの文書、フォルダーまたはワークバスケットのウィンドウをクローズして、操作をやり直してください。

---

**FRN6618A** システムは項目を索引付けせずに保管することはできません。

**説明:** 文書またはフォルダーを索引付けせずに、それを保管しようとしていました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_NOSEARCH\_NOSAVE

**アクション:** 項目を索引付けしてから、保管してください。

---

**FRN6619A** 時刻が正しい形式 (%1) ではありません。

**説明:** フォルダーまたは文書を中断するために基準を指定した時には、正しい時刻が指定されていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_BAD\_TIME\_ENTERED

**アクション:** 正しい形式で時間を指定してください。

---

**FRN6620A** システムが %1 2 次ウィンドウをクローズできません。

**説明:** システムが 2 次ウィンドウをクローズしようとした時に、問題が起きました。この原因は SimLibCloseAttr() のエラー・コードである可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_ERROR\_CHILDCLOSE\_FAIL

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クローズしようとしていた 2 次ウィンドウのある「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをクローズし、再オープンしてください。
  2. 問題が起きた 2 次ウィンドウをクローズしてください。
  3. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
  4. システム管理者に連絡してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN6622A** システムが %1 情報をクローズできません。

**説明:** システムは、2 次ウィンドウの 1 つをクローズすることができません。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- クローズ処理中に IBM Content Manager for iSeries システムが呼び出した API でエラー・コードが戻された。
- クローズ処理中に内部エラーが発生した。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_CLOSE\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クローズしようとしていた 2 次ウィンドウのある「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをクローズし、再オープンしてください。
- 

2. 問題が起きた 2 次ウィンドウをクローズしてください。
  3. 問題が解決しない場合は、エラー・ログ機能によりこの問題の原因を調べてください。
  4. システム管理者に連絡してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN6623A** システムが %1 を削除できません。

**説明:** システムは文書またはフォルダーを削除できませんでした。原因は以下のいずれかと考えられます。

- システムが削除する項目を照会できなかった。
- システムが削除を実行するのに十分なメモリーを割り振れなかった。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_DELETE\_ITEMS\_WARNING

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
  2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
  3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
  4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
  5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN6624A** システムが項目をオープンできません。

**説明:** システムは要求された項目をオープンできませんでした。この項目は、他の「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウで削除された可能性があります。更新された最新の項目リストを調べるためには、そのウィンドウを最新表示する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_OPEN\_FAILURE

**アクション:** メニュー・バーから「即時最新表示」を選

択することによってウィンドウを最新表示して、更新された最新の項目リストを表示してください。これが問題の原因でない場合には、次のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6625A システムが保管操作を完了できません。**

**説明:** システムは変更内容を保管できませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_SAVE\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6626A システムがクラス・フィールドを読み取れません。**

**説明:** システムは現在オープンしている項目の文書クラスを読み取ることができません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LW\_CLASS\_READ\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6627A システムが処理メニュー・オプションを初期化できません。**

**説明:** システム・リソースまたはデータベース構成にアクセスする操作を実行しようとしてしました。システムがデータベースへのアクセスを失ったか、データベースが損傷しているようです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_INITMENU\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。

3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6628A** システムが %1 %2 をフォルダー %3 に追加できません。

**説明:** システムは次のいずれかの理由で指定されたフォルダーに指定された項目を追加できませんでした。

- システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。
- 他のフォルダーに追加しようとした文書またはフォルダーがすでにそのフォルダーにある。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FL\_FLD\_ADDITEM\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6629A** システムが、要求した 1 つまたは複数の %2 項目の %1 を処理できません。

**説明:** これらのヒストリー・ログをオープンしようとしたのですが、システムはそれらのすべてをオープンできませんでした。システムがデータベースへのアクセスを失った可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_ACTLOGS\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. クライアントおよびサーバー・マシンで、データベース、通信およびオペレーティング・システムも含めて、IBM Content Manager for iSeries システムの環境が正しく設定されていることを確認してください。
2. 問題が解決しない場合には、影響を受けたクライアント・コンピューターのアプリケーション・ソフトウェアをシャットダウンして、再起動してください。
3. 問題が解決しない場合には、すべてのユーザーに対してクライアント・コンピューターのシャットダウンを通知し、それが実行された後、サーバーをシャットダウンして再起動してください。
4. 問題が解決しない場合には、データベースの状況を調べてください。データベースを回復する必要がある場合の指示については、システム管理の手引きを参照してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6630A** %1 %2 はワークバスケット %3 に入っています。このワークバスケットに対する特権では、要求した操作は許可されません。

**説明:** 選択した項目はワークバスケットに入っています。しかし、このワークバスケットに関連付けられたシステム特権では、要求した操作を完了することはできません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_NOWB\_ACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6631A** 指定した宛先ワークバスケットが無効です。

**説明:** 指定した宛先ワークバスケット名が正しくないか、システムに定義されていません。このいずれにも問題がない場合には、内部エラーが発生しているようです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_NO\_WORKBASKET

**アクション:** 有効な宛先ワークバスケット名を入力するか、あるいは組み合わせボックスからどれか 1 つを選択してください。問題が解決しない場合には、IBM サ



ービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6632A** 目次が大きすぎます。1 つまたは複数の %1 項目しか表示されません。

**説明:** システムは、ワークバスケットまたはフォルダー内の単一クラスのすべての項目を表示しようとしたために、メモリーがなくなりました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_TOCTOOBIG

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- 表示されたいくつかの項目を処理してそれらをワークバスケットまたはホルダーから除去してから、ワークバスケットまたはホルダーをクローズし再オープンして追加の項目を表示する。
- ワークバスケットまたはフォルダーの作業割り当てモードを、システム割り当て設定に変更する。

---

**FRN6633A** 最後の編集操作が失敗しました。

**説明:** 注釈がいっぱいです。新しいどのテキストに対しても、これ以上のスペースを使用できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_MLEOVERFLOW\_ERROR

**アクション:** 注釈のサイズを小さくしてください。

---

**FRN6634A** クリップボード操作が失敗しました。

**説明:** 注釈ログに問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_CLIPBOARD\_ERROR

**アクション:** 一般ヘルプについてオペレーティング・システムの文書を参照してから、その操作をやり直してください。

---

**FRN6635A** システムがソート・ユーザー出口ルーチンをロードできませんでした。

**説明:** システムは指定された索引クラスに対してソート・ユーザー・出口ルーチンのロードを試みました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_USEREXIT\_LOAD\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

2. システム管理プログラムに入力したユーザー出口情報が正しいことを確認してください。
3. ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) が使用可能であることを確認してください。

---

**FRN6636A** システムがソート・ユーザー出口ルーチンを呼び出しできませんでした。

**説明:** システムは指定された索引クラスに対してソート・ユーザー出口ルーチンの呼び出しを試みました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** TC\_USEREXIT\_CALL\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。
2. システム管理プログラムに入力したユーザー出口情報が正しいことを確認してください。
3. ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) が使用可能であることを確認してください。

---

**FRN6637A** 注釈が最大容量に達しているために、システムがタイム・スタンプを挿入できません。

**説明:** 現在の注釈に多くのテキストがあり、システムは慣例のユーザー ID およびタイム・スタンプ識別フィールドを挿入できません。注釈は最大 64 KB です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** NT\_MAXNOTE\_SIZE\_INFO

**アクション:** 注釈からテキストの一部の行を削除して、操作をやり直してください。

---

**FRN6639A** 日付が正しい形式 (%1) ではありません。

**説明:** 基準を指定してフォルダーまたは文書を中断する時に、間違った日付を指定しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_BAD\_DATE\_ENTERED

**アクション:** 日付を正しい形式で指定してください。

---

**FRN6640A** クライアント・アプリケーションが NULL ポインタを検出しました。

**説明:** 処理中に、クライアント・アプリケーションが NULL であるポインタを参照しようとしてしました。ポインタが有効であるためには、その値が 0 以外でなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_BAD\_POINTER

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6641A** クライアント・アプリケーションが定義された属性なしのビューを検出しました。

**説明:** クライアント・アプリケーションが属性 (キー・フィールド) の定義がないビュー (サブセット) を検出したために、検索の初期化が失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_NOATTRIBUTES\_DEFINED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6642A** クライアント・アプリケーションが属性ウィンドウまたは索引クラス・ウィンドウにレコードを追加できません。

**説明:** 属性または索引クラス・ウィンドウにレコードを挿入しようとして、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_CANNOT\_INSERT\_CNR\_RECORD

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6643A** 最初のワークバスケット %1 へのアクセス権がないために、システムはワークフロー要求を処理できません。

**説明:** この操作を完了するには、ユーザー特権を更新する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_WF\_FIRST\_WB\_ACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6645A** %1 %2 はワークフロー %3 に入っています。このワークフローに対する特権では、要求した操作を許可されません。

**説明:** ワークフロー内の項目の開始または変更、ワークフローからの項目の除去、あるいはワークフロー内の項目の完了を実行しようとして、しかし、このワークフローに対するアクセス権がないか、またはそのアクセス権が限定されています。限定されたアクセス権には、このワークフロー内の項目の開始、変更、除去、または完了は含まれていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_NOWF\_ACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6646A** 要求した操作を完了するために必要なユーザー権限を持っていません。

**説明:** ワークバスケットまたはワークフローの操作の実行を試みました。システム管理者に連絡して、適切な権限を要求する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** WP\_GENERAL\_ACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6710A** ログオフ・エラーが発生しました。戻りコード %1。

**説明:** ログオフが失敗しました。これは種々の理由で発生することがあり、ログオフ API、SimLibLogoff からの 0 以外の戻りコードで示されます。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_LOGOFF\_ERR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6719A** システムはフォルダー・マネージャー・ユーザー出口のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) をロードできません。

**説明:** DLL のロード時またはモジュールの機能の検出時にエラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_USEREXIT\_LOAD\_FAIL

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6720A** システムがリソース・ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) のハンドルを取得できません。

**説明:** システムが DLL を検出できなかった可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_GETRESOURCEDLLHANDLE\_ERR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6721A** パスワード妥当性検査が失敗しました。

説明: 入力された新しいパスワードが入力された妥当性検査パスワードと一致していません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_PASSWORD\_VALIDATION\_ERR

アクション: 両方のパスワードを入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN6722A** QFCreateQueryFormWin API の呼び出しで問題が発生しました。

説明: 基本検索を実行する時に内部エラーが起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_QFCREATEQUERYFORMWIN\_ERR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6723A** インポート 2 次ウィンドウの API の呼び出しで問題が発生しました。

説明: 内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_IP2IMPORTFILES\_ERR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6724A** Ip2OpenScanSession() の呼び出しで問題が発生しました。

説明: 基本または拡張スキャンを行う時に内部エラーが起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_IP2OPENSCANSESSION\_ERR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6725A** 構成サーバーへの情報の書き込み中に問題が起きました。システムはウィンドウのサイズと位置を保管できません。

説明: 構成サーバーで内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_AUCNFPUTVAL\_ERR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6726A** AuCloseCS API の呼び出しで問題が発生しました。

説明: 構成サーバーの終結処理中に内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_AUCLOSECS\_ERR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6727A** エラー・ログ機能の初期化中に問題が起きました。

説明: 内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_FFST\_INIT\_ERROR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6728A** システムがサーバーへのアクセスを得られません。

説明: ログオン中に問題が起きました。原因は以下のいずれかと考えられます。

- サーバーにログオンする権限がない。
- ログオン・ウィンドウで「取消」を選択した。
- 内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_NO\_ACCESS\_TO\_SYSTEM

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6729A** システムがユーザー・パスワードを保管できません。

説明: 内部エラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_PUTPASSWORD\_ERROR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6730A** システムが構成サーバーから情報を検索できません。

説明: 構成サーバーから情報を取得する時に内部エラーが起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: LG\_AUCNFGETVAL\_ERROR

---

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6731A** ユーザー ID またはパスワードが無効であり、パスワードの変更は許可されていません。

**説明:** 入力したパスワードはこのユーザー ID と関連していません。パスワードの更新を試みましたが、これの変更が許可されていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_ILLEGAL\_UPDATE\_PATRON

**アクション:** このユーザー ID の正しいパスワードを入力してください。

---

**FRN6732A** このログオンが同時に許される最大ログオン数を超えているため、ライブラリー・サーバーにログオンできません。

**説明:** この企業では、ライブラリー・サーバーにログオンするそれぞれのユーザーが 1 つのライセンスを持ってなければなりません。現在ログオンしているユーザー数が、すでに所属する企業のライセンス数に達しています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_MAX\_LIBRARY\_LOGONS\_REACHED

**アクション:** 他のライブラリー・サーバーにログオンするか、あるいは現在のログオンしているユーザーのログオフを待ってください。

IBM Content Manager for iSeries システムのライセンス数を増やす必要がある場合があります。システム管理者に連絡して、ライセンスを更新してください。

---

**FRN6733A** ユーザー ID またはパスワードが無効です。

**説明:** ユーザー ID またはパスワードは、以下のいずれかの原因で無効です。

- ユーザー ID またはパスワードに無効な文字が入っている。  
有効な文字は A~Z、a~z、または 0~9 です。
- システムが指定されたユーザー ID を見つけることができない。  
ユーザー ID はシステムに存在しなければなりません。
- パスワードがこのユーザー ID と関連したものでない。  
パスワードはこのユーザー ID の正しいパスワードでなければなりません。

- ユーザー ID またはパスワードが誤って入力された。  
これらのスペルは正しくなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_INVALID\_USER\_ID\_PW

**アクション:** ユーザー ID またはパスワードを訂正するか、あるいはユーザー ID がシステムにあることを確認してください。この操作をやり直してください。

---

**FRN6734A** タイムアウトが起きました。ライブラリー・サーバーが使用可能かどうかを調べてください。

**説明:** ライブラリー・サーバーまたは通信アイソレーターが実行していない可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_TIMEOUT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6735A** ログオンの最大試行回数を超えたために、ユーザーはログオンできません。

**説明:** ログオンしようとするたびに、ユーザー ID、パスワード、またはその両方を誤って入力しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_LOGON\_ATTEMPTS\_EXCEEDED

**アクション:** システム管理者に連絡して、ユーザー ID と関連した許可される試行回数をリセットしてもらってください。

---

**FRN6736A** 使用可能サーバーのリストを照会中に問題が発生しました。

**説明:** Ip2ListServers() は、ログオン 2 次ウィンドウにエラーを戻しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_IP2LISTSERVERS\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で Ip2ListServers() 戻りコードを調べてください。この戻りコードとこのコードの直前にある別のコードを使用して、この問題が発生した原因を調べてください。

---

**FRN6737A** ログオンは成功しませんでした。

**説明:** SimLibLogon() はログオン 2 次ウィンドウにエラーを戻しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_SIMLIBLOGON\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で SimLibLogon() の戻りコードとこのコードのすぐ前の戻りコードを確認して、問題が起きた原因を調べてください。

---

**FRN6738A** システムがイメージ・サービス環境を初期化できません。システムをログオフする必要があります。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_SIMOPSPINIT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で SimOpsEnvInit 戻りコードを調べてください。この戻りコードとこのコードの直前にある別のコードを使用して、この問題が発生した原因を調べてください。

---

**FRN6739A** システムがユーティリティ機能で初期化できません。システムをログオフする必要があります。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_AUCNFINIT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で Ip2InitAuCnf() 戻りコードを調べてください。この戻りコードとこのコードの直前にある別のコードを使用して、この問題が発生した原因を調べてください。

---

**FRN6740A** エラー %1 のために、ログオンが失敗しました。

**説明:** ログオン中に内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_DEFAULT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6741A** 新しいパスワードは旧パスワードと同じにすることはできません。

**説明:** 前のパスワードと異なるパスワードを入力しなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_PWD\_SAME

**アクション:** 異なるパスワードを新しいパスワードとして指定してください。

---

**FRN6742A** システムがクライアント・アプリケーションのスレッドを開始できません。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** LG\_STARTTHREAD\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6743A** システムが終了キューを作成できません。

**説明:** プログラムが DosCreateQueue API を呼び出すとした時に、OS/2 でエラーが発生しました。渡されたパラメーターは有効でなく、キュー名が正しくないか重複しているようです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_CREATE\_QUEUE

**アクション:** パラメーターが有効であることを確認してください。この API で起こりうる他のエラーについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング 解説書 を調べてください。

---

**FRN6744A** システムがセッションを選択できません。

**説明:** DosSelectSession API の呼び出しでエラーが起きました。ターゲット・ウィンドウが損傷を受けている可能性があるため、呼び出し元が起呼セッションの親になっていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_SELECT\_SESSION

**アクション:** プロセスが選択されたセッションの親であることを確認してください。この API で起こりうる他のエラーについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング解説書 を調べてください。

---

**FRN6745A** システムは「イメージ・サービス」ウィンドウの保管された構成データを取得できません。

**説明:** GetViewCfgData() API の呼び出し中にエラーが発生しました。原因は以下のいずれかと考えられます。

- セッション・ハンドルが無効である。
- 「イメージ・サービス」ウィンドウ・ハンドルが無効である。
- 戻りコード構造が無効である。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_GETVIEWCFG\_ERROR

**アクション:** セッションのハンドル、「イメージ・サー

ビス」ウィンドウのハンドル、および戻りコードの構造が有効であることを確認してください。

---

**FRN6746A** システムは表示された「イメージ・サービス」ウィンドウを保管できません。

**説明:** PutViewCfgData() API の呼び出しでエラーが起きました。原因は以下のいずれかと考えられます。

- セッション・ハンドルが無効である。
- 「イメージ・サービス」ウィンドウ・ハンドルが無効である。
- 戻りコード構造が無効である。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_PUTVIEWCFG\_ERROR

**アクション:** セッションのハンドル、「イメージ・サービス」ウィンドウのハンドル、および戻りコードの構造が有効であることを確認してください。

---

**FRN6747A** 文書のオープン中に、システムが少なくとも 1 ページにエラーを見つけました。

**説明:** SimWsLoadObj() API がオブジェクトのロードに失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_OPEN\_OBJECT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6750A** イメージ・サービス API の呼び出しに失敗しました。

**説明:** イメージ・サービス API で内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_IWPM\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6751A** 「イメージ・サービス」ウィンドウ・ハンドルが無効です。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_NOTVALID\_IWPMHWND

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6752A** 作業セットにオブジェクトまたは文書が含まれていません。

**説明:** システムは作業セットの文書を保管または削除しようとしたが、作業セットは空です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_WORKINGSET\_EMPTY

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6753A** 表示する基本パーツがないので、システムが文書をオープンできません。

**説明:** システムはオープンする SIMTYPE\_BASE タイプのパーツを見つけられませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_NO\_BASE\_PARTS

**アクション:** この文書に表示可能なパーツがあると考えられる場合は、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6754A** システムがオブジェクトをオープンできません。

**説明:** 内部エラーが起こったか、オブジェクトを認識できなかったか、あるいは検索するオブジェクトが現在取り付けられていないオブジェクト・サーバー・ボリュームに入っているか、のいずれかです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_CANNOT\_OPEN\_OBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。ボリュームが現在デバイス内にない場合は、システム管理者に連絡して、ボリュームを記憶装置に挿入して、オブジェクト・サーバーがそれを取り付けできるようにしてください。オブジェクト・サーバーがボリュームを取り付けた後で操作をやり直してください。

---

**FRN6755A** システムがデータ形式をサポートできません。

**説明:** システムがオブジェクトのロードを試みましたが、イメージ・サービスはこのオブジェクトのデータ形式をサポートしていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_CONTENTCLASS\_NOTSUPPORT

**アクション:** システム管理プログラムを介してデータ形式を定義してください。「システム管理」アイコンをダブルクリックしてから、「データ形式」アイコンをダ

ブルクリックします。表示されるウィンドウの情報を完了してください。

---

**FRN6756A** 項目削除権を持っていないために、この項目は削除できません。

**説明:** この項目を削除できる権限が必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** VW\_NO\_DELITEM\_PRIV

**アクション:** システム管理者に連絡して、項目を削除できる特権を要求してください。

---

**FRN6757A** 指定したパラメーターが無効です。

**説明:** 渡されたパラメーターが NULL です。有効なパラメーターは 0 以外の値です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** INVALID\_INPUT\_PARM

**アクション:** 有効なパラメーターを指定して、操作を再試行してください。

---

**FRN6758A** 使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** システムがメモリーを割り振ろうとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_OUT\_OF\_MEMORY

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6759A** システムが作業セット・オブジェクトのためのバッファーを取得できません。

**説明:** 作業セット・オブジェクトのバッファーを取得するための SimWsQueryObj API の呼び出しで、エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_GET\_BUFFER

**アクション:** この API に関する考えられるエラーについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング解説書 を調べてください。

---

**FRN6760A** システムがターゲット・ドライブを変更できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- ターゲット・ドライブがない。
- OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_CHANGE\_DRV

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. ターゲット・ドライブが存在することを確認してください。
2. OS/2 エラーが発生した場合は、担当の IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6761A** システムがターゲット・ディレクトリーに変更できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかと考えられます。

- ターゲット・ディレクトリーがない。
- OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_CHANGE\_DIR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. ターゲット・ディレクトリーが存在することを確認してください。
2. OS/2 エラーが発生した場合は、担当の IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6762A** システムが現行ディレクトリーを取得できません。

**説明:** OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_GET\_CURRENT\_DIR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6763A** システムが全パスを取得できません。

**説明:** OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_GET\_FULL\_PATH

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6764A** システムがファイルに書き込めません。

**説明:** バッファーが空か、バッファーへのポインターが NULL である可能性があります。有効なポインターは 0 以外の値です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_WRITE\_FILE

**アクション:** ファイルが存在していること、および情報がバッファー内にあることを確認してください。

---

**FRN6765A** システムがファイルをオープンできません。

**説明:** 書き込みモードのファイルにアクセスしていないか、あるいはファイルがアクセスの読み取り専用モードに設定されています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_OPEN\_FILE

**アクション:** ファイルのアクセス・モードを変更してください。

---

**FRN6766A** システムがファイル名を生成できません。

**説明:** ファイル名にランダム・ストリングを生成しようとして、OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_GENERATE\_FILENAME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6767A** システムがセッションを開始できません。

**説明:** DosStartSession API に渡された 1 つまたは複数のパラメーターが無効です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_START\_SESSION

**アクション:** この API に有効なパラメーターについては、OS/2 コントロール・プログラム プログラミング 解説書 を調べてください。

---

**FRN6768A** システムが前のドライブを復元できません。

**説明:** OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_RESTORE\_DRV

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6769A** システムが前のディレクトリーを復元できません。

**説明:** OS/2 エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** ERR\_RESTORE\_DIR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

---

**FRN6770A** システムが検索結果を表示できません。

**説明:** システムが検索した検索結果を表示しようとした時に問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_SEARCH\_RESULTS\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6771A** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウをオープンして検索結果を表示しようとした時に、問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_LIB\_OBJ\_OPEN\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6772A** システムが検索を完了できません。

**説明:** システムが索引を完了しようとした時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_SEARCH\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6773A** システムが検索フォームを作成できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索要求の発行に使用される検索フォームを作成しようとした時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_SEARCH\_INIT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6775A** システムが検索操作を完了できません。戻りコード = %1。

**説明:** システムが索引を完了しようとした時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_SEARCH\_ERROR1

---



**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6776A** 索引クラス ID がゼロです。

**説明:** デフォルトの索引クラス ID を 0 に指定して検索フォームを作成しようとした。この ID の値を 0 にすることはできません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QF\_NULL\_DOCCLASSHANDLE

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、LAN 主導ライブラリー・サーバー用のデータベースの索引クラス ID が 0 でないことを確認してください。

---

**FRN6777A** システムが「ファイル・キャビネット検索」ウィンドウを作成できません。

**説明:** プレゼンテーション・マネージャーの呼び出しは、「ファイル・キャビネット検索」ウィンドウのオープンに失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_FR\_CREATE\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6778A** システムが「チェックアウト項目の検索」2 次ウィンドウをオープンできません。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_LIST\_INIT\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6780A** システムが OS/2 呼び出しを処理できません。

**説明:** OS/2 システム呼び出しに失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_OS2\_CALL\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6781A** システムが「ファイル・キャビネット検索」ウィンドウをクローズできません。

**説明:** 問題は、以下の条件による場合があります。

- 「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウが、検索結果のオープンを処理中である。
- システムが現在検索を実行中である。
- 検索ウィンドウで作成された検索フォームの 1 つがクローズしていない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QM\_ERROR\_CLOSEWINDOW

**アクション:** 以下のいずれかのアクションを実行してください。

- 最初の 2 つの条件の場合は、イベントが完了するのを待ってから、ウィンドウのクローズをやり直してください。
- 最後の条件の場合は、エラー・ログ機能を調べて、この問題が発生した原因を調べてください。

---

**FRN6782A** 指定した索引クラスが無効です。

**説明:** システムが設定する索引クラスが存在しないために、検索フォームを作成する時、または検索フォームを最新表示する時に問題が発生しました。システムが検索フォームを作成していた場合は、それが作成されません。システムが検索フォームを最新表示していた場合は、古い索引クラスが読み込まれます。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QF\_INVALID\_DOCCLASS

**アクション:** 検索リスト・ボックスのすべての索引クラスが有効であることを確認してください。

---

**FRN6783A** システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウを作成できません。

**説明:** 検索結果を検索した後で、システムが「ライブラリー・オブジェクト」ウィンドウを作成してその結果を表示しようとした時に、問題が起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_LOCREATE\_ERROR

**アクション:** OS/2 エラー・ログを調べて、この問題が起きた原因を調べてください。

---

**FRN6784A** 選択したキー・フィールドを持つユーザー定義索引クラスが存在しません。

**説明:** システムが検索リスト・ボックスにあるユーザー定義の索引クラスをリストしようとしたが、それが存在しません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_NOCLASSES\_DEFINED

アクション: 索引クラスを定義してください。

---

**FRN6785A** システムが検索フォームについての情報を更新できません。

説明: システムが新しい索引クラスのための既存のフォーム・データを更新しようとして、問題が発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_SENDDATA\_FAILED

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6786A** システムが検索フォームを再作成できません。

説明: システムが新しい索引クラスで既存のフォームを最新表示しようとして、問題が発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_FORM\_REBUILD\_ERROR

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6787A** システムがエラー・フラグをリセットできません。

説明: システムが検索フォームに入力された無効なデータに関連のあるエラー・フラグをリセットしようとした時に、問題が発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_RESET\_ERROR\_FLAGS\_FAILED

アクション: リセット操作を再試行するか、存在するエラー・フラグで続行してください。

---

**FRN6788A** パラメーターが検索操作には無効です。

説明: フィールドで誤ったパラメーターを使用して検索を実行中に、問題が発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** QF\_CANNOT\_SEARCH

アクション: フィールド内のパラメーターを訂正して、検索を再試行してください。

---

**FRN6789A** 検索データは正しくない検索形式です。

説明: 検索データを正しい形式へ変換しようとして、問題が発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_DATA\_CONVERSION\_ERROR

アクション: 正しい形式で検索データを入力し、再度検索を試みてください。

---

**FRN6790A** 属性 ID が無効です。

説明: 属性 ID が無効なため、属性 ID の処理で問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_INVALID\_ATTRIBUTEID

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6791A** 全クラス検索操作にキー・フィールドが指定されていません。

説明: システムはキー・フィールド (属性) が指定されていない全クラス索引を実行しようとした時に、問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** QF\_MUST\_SPECIFY\_ATTRIBUTE

アクション: 少なくとも 1 つの属性を指定して、検索をやり直してください。

---

**FRN6792A** システムは検索テンプレートの 1 ページをオープンできません。

説明: 検索テンプレートのページを初期化する時に、問題が起きました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_CANNOT\_ADD\_PAGE

アクション: エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6793A** 検索文節ノートブックに検索文節がありません。

説明: 検索文節ノートブックが空です。システムが検索を処理または保管できるように、少なくとも 1 つの検索文節がノートブックに必要です。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_NO\_SEARCH\_CLAUSE\_DEFINED

アクション: 有効な検索文節を定義して、その操作をやり直してください。

---

**FRN6794A** システムがウィンドウのヘルプを作成できません。

**説明:** ウィンドウまたはその 2 次ウィンドウのヘルプを作成中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_HELP\_INIT\_FAILED\_INFO

**アクション:** ヘルプ・ファイルが正しい位置にあることを確認してください。

---

**FRN6795A** フォームの情報が無効です。

**説明:** 「形式」入力フィールドに無効な情報があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_FORM\_BAD\_INPUT

**アクション:** エラー・ログ機能を調べ、情報を訂正してください。

---

**FRN6796A** このデータ・タイプのワイルドカードは使用できません。

**説明:** 固定文字データ・タイプに対してワイルドカード検索は指定できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_WILDCARD\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** ワイルドカードのない検索基準を指定して、その操作をやり直してください。

---

**FRN6797A** 検索操作で戻された項目が多すぎます。

**説明:** 検索基準が広すぎます。検索基準を特定のものにして、検索範囲を狭くする必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** QF\_TOO\_MANY\_ITEMS

**アクション:** さらに詳細度の高い検索基準を使用することによって、検索を制限してください。

---

**FRN6798A** 監査エラーが %1 に発生しました。

**説明:** システムに入力した検索値を妥当性検査するルーティング処理が表示されたエラーを戻しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_AUDIT\_ERROR

**アクション:** エラーの値を訂正して、検索または保管操作をやり直してください。

---

**FRN6799A** システムが次の句を結合するための有効な論理積を検出できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。検索句の後にテキストがある場合、システムはそのテキストがもう 1 つの検索句を示すものであると見なします。有効な AND または OR 結合によって 2 つの句が結合されていなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_NO\_ATTRIBUTE\_FOUND

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- 最後の検索句の終わりより後にあるテキストを除去する。
  - 2 つの検索句の間に有効な結合記号を追加する。
- 

**FRN6800A** システムは保管された検索のリストを取得できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションがサーバーから保管された検索のリストを取得しようとした時に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_SEARCH\_RETRIEVE\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6801A** システムが有効な演算子を検出できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。有効な演算子は、大括弧 ( [ ] ) で囲まれた属性 (キー・フィールド) と、二重引用符 ( " ) で囲まれた値の間になければなりません。より大きい ( > )、より小さい ( < ) などの有効な演算子はウィンドウ内の列に表示されます。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_INVALID\_OPERATOR

**アクション:** 有効な演算子を使用してテキストを訂正してください。

---

**FRN6802A** キー・フィールド・タイプと演算子に互換性がありません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。整数およびタイム・スタンプなどの数値タイプのキー・フィールド (属性) には、STARTS WITH、LIKE、および ENDS WITH など

の演算子を使用できません。有効な演算子はウィンドウ内の列に表示されます。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_ATTR\_OPERATOR\_MISMATCH

**アクション:** キー・フィールド (属性) タイプと演算子に互換性があることを確認してください。

---

#### **FRN6803A** 検索値が有効な形式ではありません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。BETWEEN および AMONG のような演算子では、コンマ (,) も含め、値が有効な形式でなければなりません。

BETWEEN 演算子の形式は次のとおりです。

(最小値,最大値)

AMONG 演算子の形式は次の通りです。

(値,値,値,...)

検索値が文字である場合は、それをアポストロフィ (') で囲み、'値' のようになっていなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_INVALID\_FORMAT

**アクション:** 有効な形式で検索値を指定してください。

---

#### **FRN6804A** ビューのない索引クラスをシステムが検出しました。

**説明:** 検索初期化のパーツとして、クライアント・アプリケーションはすべてのクラスとそのビューを照会します。クライアント・アプリケーションが特定のクラスを照会した場合に、特定のクラスに関連したビューはありません。すべてのクラスには、少なくとも 1 つのビューの基本ビューが必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** DA\_NOVIEWS\_DEFINED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。定義された索引クラスが有効であることを確認してください。

---

#### **FRN6805A** システムは属性、ビューまたはクラスをコンテナに追加できません。

**説明:** メモリ割り振りで問題が発生した可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_CANNOT\_ADD\_TO\_CNR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調

べてください。追加している属性、ビューまたはクラスが有効であることを確認してください。

---

#### **FRN6807A** システムは属性の始めを示す区切り文字を検出できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。属性 (キー・フィールド) は大括弧 ([ ]) で囲む必要があります。属性の始めに左大括弧が必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_START\_OF\_ATTR\_NOT\_FOUND

**アクション:** 属性が大括弧で囲まれていることを確認してください。

---

#### **FRN6808A** システムは属性の終わりを示す区切り文字を検出できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。属性 (キー・フィールド) は大括弧 ([ ]) で囲む必要があります。属性の終わりに右大括弧が必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_END\_OF\_ATTR\_NOT\_FOUND

**アクション:** 属性が大括弧で囲まれていることを確認してください。

---

#### **FRN6809A** システムが検索値の始めを示す区切り文字を見つけられません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。検索値は二重引用符 (") で囲まれていなければなりません。値の始めに左二重引用符が必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_START\_OF\_VALUE\_NOT\_FOUND

**アクション:** 検索値が二重引用符で囲まれていることを確認してください。

---

#### **FRN6810A** システムが検索値の終わりを示す区切り文字を検出できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。検索値は二重引用符 (") で囲まれていなければなりません。値の終わりに右二重引用符が必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_END\_OF\_VALUE\_NOT\_FOUND

**アクション:** 検索値が二重引用符 (") で囲まれていることを確認してください。

---

**FRN6812A** システムが有効な IF ストリングを見つけられません。

**説明:** クライアント・アプリケーションが入力された検索テキストの解析を試みました。IF ストリング欠落している理由として、次のことが考えられます。

- 検索ページがブランクである。
- 検索句の始めから最初の属性 (キー・フィールド) の始めまでのテキストに IF が含まれていない。
- 論理積と次の属性の始めの間のテキストに IF が含まれていない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_INVALID\_IF

**アクション:** 適切な位置に IF ストリングを追加することによって、テキストを訂正してください。

---

**FRN6814A** システムが既存の検索 %1 をコピーできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索テンプレートのコピーを試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_COPY\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6815A** システムが検索テンプレートの汎用ページをオープンできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索テンプレートの汎用ページの作成を試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_GENERAL\_PAGE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6816A** システムが検索テンプレートの基準ページをオープンできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索テンプレートの基準ページの作成を試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_CRITERIA\_PAGE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6817A** システムが検索テンプレートのオプション・ページをオープンできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索テンプレートのオプション・ページの作成を試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_OPTIONS\_PAGE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6818A** システムが検索フォームをオープンできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが拡張検索のために検索フォームを作成しようとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_FORM\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6819A** システムが検索テンプレートをオープンできませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが拡張検索のために検索テンプレートを作成しようとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_TEMPLATE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6820A** システムが既存の検索プロファイルを追加できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが既存の検索プロファイルを追加を試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_ADD\_EXISTING\_SEARCH\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6821A** システムは検索ウィンドウを作成できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索ウィンドウを作成しようとしたときに、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_CREATE\_CONTAINER\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6822A** 「ファイル・キャビネット検索」ウィンドウで問題が起きました。

**説明:** 内部エラーが発生しました。原因は以下のいずれかと考えられます。

- ウィンドウのオープン中の問題。
- 2 次ウィンドウのオープン中の問題。
- その他の操作中の問題。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_START\_FILERROOM\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6823A** システムが検索 %1 を保管できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが検索を保管しようとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_SAVE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6825A** システムが検索テキストを処理できませんでした。

**説明:** クライアント・アプリケーションが保管または検索操作に定義された検索情報の処理を試行中に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SR\_BUILD\_SEARCHINFO\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6850A** プリンター・オプション・プロファイルで問題が発生しました。プリンター・オプション・プロファイルが削除されているようです。

**説明:** 印刷を要求した時に、システムはこの要求のためにプリンター・オプション・プロファイルを見つけることができませんでした。要求の処理中にユーザーがプロファイルを削除した可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_POP\_ERR

**アクション:** 別のプリンター・プロファイルを選択して、その操作をやり直してください。

---

**FRN6851A** %1 は %2 ページ文書です。印刷されたページはありません。

**説明:** この文書にないページ範囲を指定しました。システムは文書を印刷できませんでしたが、その要求の別の文書に継続しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_NO\_PAGES\_PRINTED

**アクション:** 指定されたページ範囲がその文書を含む合計ページ数の範囲内であることを確認してください。

**注:** アプリケーション・プログラマーへの注: 可変パラメーターを除去することによってメッセージを変更する時は、可変パラメーター・ロジックを除去または変更するためにそのプログラムを更新する必要があります。

---

**FRN6852A** プリンター・オプション・プロファイルが存在しません。まず始めに、これを作成しなければなりません。

**説明:** イメージ・サービスには、プリンター・オプション・プロファイルが必要です。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_NO\_POPS

**アクション:** プリンター・オプション・プロファイルを作成するには、「クライアント・アプリケーション」メイン・ウィンドウの「プリンター・プロファイル」を選択して、情報を完了してください。その後で、印刷操作をやり直してください。

---

---

**FRN6853A** %1 は %2 ページ文書です。ページ %3 から %4 が印刷されました。

**説明:** この文書のページ数より多いページ範囲を指定しました。システムはその文書に存在するページ範囲の一部を印刷し、要求に含まれているその他の文書に進みました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_RANGE\_WARNING

**アクション:** 指定されたページ範囲がその文書を含む合計ページ数の範囲内であることを確認してください。

**注:** アプリケーション・プログラマーへの注: 可変パラメーターを除去することによってメッセージを変更する時は、可変パラメーター・ロジックを除去または変更するためにそのプログラムを更新する必要があります。

---

**FRN6854A** システムが選択した項目へのアクセスを得られません。この項目は削除された可能性があります。

**説明:** 項目を選択して、項目の印刷を要求しました。印刷機能は項目 ID へのアクセスを得られませんでした。別のユーザーが要求時にその要求を削除した可能性があります。項目の最新更新リストを表示するには、ウィンドウを最新表示する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_ITEM\_DELETED

**アクション:** メニュー・バーの「表示」を選択してから、「最新表示」を選択することによって、ウィンドウを最新表示します。印刷する項目をリストで選択します。

---

**FRN6855A** 印刷要求のスプーリングで問題が起きました。スプールされたページは印刷されない可能性があります。

**説明:** 印刷を要求した時に、システム・エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_SPOOL\_ABEND

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6856A** システムは %1 に含まれる文書タイプを印刷できません。他のページは印刷されません。

**説明:** 他のソフトウェア製品などの、外部コンテンツ・クラスから成る文書ページの印刷が要求されました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CONTENTCLASS\_NOT\_PRINTABLE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 文書をオープンし、そのページに進み、アイコンをクリックしてください。

このアクションによりコンテンツ・クラス・ハンドラーが開始されます。

2. コンテンツ・クラス・ハンドラーの印刷機能を使用して、そのページを別個に印刷してください。

---

**FRN6875A** プリンター・オプション・プロファイルの初期化で問題が発生しました。

**説明:** 「印刷サービス」から現行のプリンター・オプションのリストを照会中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERROR\_INITPOP

**アクション:** 印刷プロファイル・ディレクトリーからすべてのプリンター・オプション・プロファイルを除去してください。

---

**FRN6876A** プリンター登録が完了していません。

**説明:** システムにプリンターが登録されていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_REGISTRATION

**アクション:** 印刷プロファイル・ディレクトリーからすべてのプリンター・オプション・プロファイルを除去するか、あるいは自動プリンター登録のためにシステムを再インストールしてください。

---

**FRN6877A** プリンター・オプション・プロファイルの作成で問題が発生しました。

**説明:** システムにプリンターが登録されていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_CREATEPOP

**アクション:** 印刷プロファイル・ディレクトリーからすべてのプリンター・オプション・プロファイルを除去するか、あるいは自動プリンター登録のためにシステムを再インストールしてください。

---

**FRN6878A** プリンター・オプション・プロファイルの調整で問題が発生しました。

**説明:** 現行のプリンター・オプション・プロファイルが壊れています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_ADJUSTADDDPOP

**アクション:** 現行プリンター・オプション・プロファイルを削除して新しく作り直すか、あるいは印刷プロファイル・ディレクトリーからプリンター・オプション・プロファイルを除去してください。

---

**FRN6879A** プリンター・オプション・プロファイルのコピーで問題が発生しました。

**説明:** 現行のプリンター・オプション・プロファイルが壊れています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_COPYPOP

**アクション:** 現行プリンター・オプション・プロファイルを削除して新しく作り直すか、あるいは印刷プロファイル・ディレクトリーからプリンター・オプション・プロファイルを除去してください。

---

**FRN6881A** プリンター・オプション・プロファイルの名前変更で問題が発生しました。

**説明:** 現行のプリンター・オプション・プロファイルが壊れています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_RENAMEPOP

**アクション:** 現行プリンター・オプション・プロファイルを削除して新しく作り直すか、あるいは印刷プロファイル・ディレクトリーからプリンター・オプション・プロファイルを除去してください。

---

**FRN6883A** プリンター・オプション・プロファイルの削除で問題が発生しました。

**説明:** 現行のプリンター・オプション・プロファイルが壊れています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_DELETEPOP

**アクション:** 印刷プロファイル・ディレクトリーからプリンター・オプション・プロファイルを除去してください。

---

**FRN6885A** システムがプリンター・オプション・プロファイルを選択していません。

**説明:** プリンター・オプション・プロファイルを選択する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_SELECTPOP

**アクション:** 操作を要求する前に、プリンター・オプション・プロファイルを選択してください。

---

**FRN6886A** プリンター・オプション・プロファイルはすでに同じ名前の記述を持っています。

**説明:** それぞれのプリンター・オプション・プロファイルを固有にする必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_CM\_ERR\_EXISTPOP

**アクション:** プリンター・オプション・プロファイルの記述を変更してください。

---

**FRN6887A** 文書タイプ・プロファイルの初期化で問題が発生しました。

**説明:** 現行の文書タイプ・プロファイルのリストを照会したときに問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_INITDTP

**アクション:** エラー・ログ機能によってこの問題の発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6888A** 文書タイプ・プロファイルの作成に問題が発生しました。

**説明:** システムが文書タイプ・プロファイルを作成できません。プロファイルの記述が無効か、システムがメモリー外か、または内部ソフトウェア・エラーが発生している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_CREATEDTP

**アクション:** 文書タイプ・プロファイルを作成し直します。成功しない場合は、エラー・ログ機能によってこの問題が発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。



---

**FRN6889A** 文書タイプ・プロファイルの調整に問題が発生しました。

**説明:** プロファイルが損傷しているため、システムは現行文書タイプ・プロファイルを変更できません。プロファイルの記述が無効か、システムがメモリー外か、または内部ソフトウェア・エラーが発生している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_ADJUSTDTP

**アクション:** プロファイルをもう一度変更してください。成功しないなら、文書タイプ・プロファイルを削除し、再作成を試みてください。エラー・ログ機能によってこの問題の発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6890A** 文書タイプ・プロファイルのコピーに問題が発生しました。

**説明:** プロファイルが損傷しているため、システムは現行文書タイプ・プロファイルをコピーできません。プロファイルの記述が無効か、システムがメモリー外か、または内部ソフトウェア・エラーが発生している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_COPYDTP

**アクション:** プロファイルのコピーをやり直してください。成功しないなら、文書タイプ・プロファイルを削除し、再作成を試みてください。エラー・ログ機能によってこの問題の発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6891A** 文書タイプ・プロファイルの名前変更の問題が発生しました。

**説明:** プロファイルが損傷しているため、システムはタイプ・プロファイルの名前を変更できません。プロファイルの記述が無効か、システムがメモリー外か、または内部ソフトウェア・エラーが発生している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_RENAMEDTP

**アクション:** プロファイル名をもう一度変更してください。成功しないなら、文書タイプ・プロファイルを削除し、再作成を試みてください。エラー・ログ機能によってこの問題の発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6892A** 文書タイプ・プロファイルの削除に問題が発生しました。

**説明:** プロファイルが損傷しているため、システムは文書タイプ・プロファイルを削除できません。プロファイルの記述が無効か、システムがメモリー外か、または内部ソフトウェア・エラーが発生している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_DELETEDTP

**アクション:** プロファイルをもう一度削除してください。エラー・ログ機能によってこの問題の発生した原因を調べ、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6893A** システムは文書タイプ・プロファイル選択しませんでした。

**説明:** 文書タイプ・プロファイルを選択する必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_SELECTDTP

**アクション:** 操作を要求する前に、文書タイプ・プロファイルを選択してください。

---

**FRN6894A** 同じ記述の文書タイプ・プロファイルがすでに存在します。

**説明:** 各文書タイプ・プロファイルは、固有でなければなりません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_CM\_ERR\_EXISTDTP

**アクション:** 文書タイプ・プロファイルの記述を変更してください。

---

**FRN6900A** システムがワークバスケットを見つけられません。

**説明:** システムはサーバーの宛先ワークバスケットを検出できないため、このワークバスケットと文書を関連付けできません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_BADWORKBASKET

**アクション:** リストから有効なワークバスケット名を選択するか、あるいは宛先ワークバスケット名が無効である理由を知るために、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN6901A** システムが操作セッションを初期化できません。

**説明:** 問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- システムのメモリーが低いこと
- 表示ウィンドウの作成中の問題
- ハードウェアをスキャン時の問題
- プレゼンテーション・マネージャーの一般エラー

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_INIT

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6902A** システムが「表示 (View)」ウィンドウを作成できません。

**説明:** ウィンドウ作成処理中に、イメージ・サービスで問題が発生している可能性があります。スキャン処理は、「表示 (View)」ウィンドウの作成に失敗しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_CREATEVIEWWINDOW

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6903A** メモリーが不足しています。

**説明:** システムのメモリー割り振りで問題が発生しました。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- デスクトップで実行しているアプリケーションが多すぎる。
- SWAPPER.DAT ファイルを増やすには、直接アクセス記憶装置 (DASD) で使用できるスペースが足りない。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_LOW\_MEM

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6904A** システムがスキャナーからページを取得できません。

**説明:** スキャナー・デバイスまたは「スキャン制御 (Scan Controls)」ウィンドウでエラーが発生しました。イメージ・サービスがスキャン処理を停止しました。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- ハードウェア障害
- スキャナーが実行していない
- ソフトウェアの問題

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_SCANNERHOZED

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6905A** システムが文書を保管できません。

**説明:** 問題は、サーバーへオブジェクトの作成および書き込みをする一連の操作による可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_SAVEOBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6906A** システムがユーザー %1 のワークバスケットを見つけられません。

**説明:** ユーザーにはワークバスケットへのアクセス権がない可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_NOBASKETS

**アクション:** エラー・ログ機能によってこの問題が発生した原因を調べるか、あるいはシステム管理者に連絡して有効なワークバスケットへのアクセスを得てください。

---

**FRN6907A** システムがワークバスケットのリストを取得できません。

**説明:** 文書保管プロセスで使用する宛先ワークバスケット処理リストを取得中に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_CANTGETBASKETS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6908A** システムはイベント・フラグを作成できません。

**説明:** クライアント・アプリケーションとイメージ・サービスの間でイベント・フラグを作成しようとして、問題が発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_CREATE\_EVENT\_FLAG

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6909A** システムは文書に関する情報の照会ができませんでした。

**説明:** イメージ・サービスが制御する文書についての情報の照会で問題が発生しました。たとえば、文書のページ数などです。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_QUERYOBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6910A** スキャナーが登録されていません。

**説明:** アプリケーションは、コンピューターに接続されているどのスキャナーも見つけれられません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_NOSCANNERS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。 *計画とインストール* を参照してスキャナーがコンピューターに正しく接続されているかどうかを調べ、CONFIG.SYS ファイルを訂正してください。

---

**FRN6911A** システムは FAX 送信要求を完了できませんでした。

**説明:** ファクシミリ送信処理中に、FaxRouter/2 でエラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_FAXOUTREQUEST

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6912A** システムは文書オブジェクトを作成できませんでした。

**説明:** イメージ・サービスが、表示されたウィンドウが使用する文書オブジェクトの作成を試みた時に、メモリーでエラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_CREATEOBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6913A** システムは、文書オブジェクトを削除できませんでした。

**説明:** イメージ・サービスが、表示されたウィンドウが使用する文書オブジェクトの削除を試みた時に、メモリー

でエラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_DELETEOBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6914A** Ip2ExitUseDocumentData() ユーザー出口が失敗しました。

**説明:** Ip2ExitUseDocumentData() ユーザー出口から不成功の戻りコードを受け取りました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_USE\_DATA\_EXIT\_FAILED

**アクション:** ユーザー出口で生成される戻りコードの数値を確認するために、エラー・ログ機能を調べてください。

---

**FRN6915A** Ip2ExitIndexDocument() ユーザー出口が失敗しました。

**説明:** Ip2ExitIndexDocument() ユーザー出口から不成功の戻りコードを受け取りました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_INDEX\_EXIT\_FAILED

**アクション:** ユーザー出口で生成される戻りコードの数値を確認するために、エラー・ログ機能を調べてください。

---

**FRN6916A** システムがインポート操作を初期化できません。

**説明:** 初期化中に内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6917A** 指定したドライブが無効です。

**説明:** 指定したドライブが存在しません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_INVALID\_DRIVE

**アクション:** 必要なパスで有効なドライブを指定してください。

---

---

**FRN6918A** %1 ドライブが作動可能になっていません。

**説明:** ドライブが空か、作動可能になっていません。ディスクが挿入されていないか、またはディスクを挿入されたドライブのドアが閉じられていません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_DRIVE\_NOT\_READY

**アクション:** ドライブにディスクがあること、ドライブのドアが閉じられていることを確認し、操作を再試行してください。

---

**FRN6919A** システムが使用可能ドライブのリストを設定できません。

**説明:** 有効なドライブのリストを取得する際に、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_DRIVE\_SETUP

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6920A** システムが使用可能なデータ形式のリストを設定できません。

**説明:** システムが 2 次ウィンドウをオープン中に、データ形式 (コンテンツ・クラス) のリストの取得において内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_CLASS\_SETUP

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6921A** システムが使用可能ワークバケットのリストを設定できません。

**説明:** システムが 2 次ウィンドウをオープン中に、ワークバケットのリストの取得において内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_WORKBASKET\_SETUP

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

---

**FRN6922A** システムが NOINDEX クラス索引キー・フィールドを設定できません。

**説明:** システムが 2 次ウィンドウをオープン中に、キー・フィールド (属性) のリストの取得において内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_ATTRIBUTE\_SETUP

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6924A** システムが NOINDEX 索引クラスの定義を見つけられません。

**説明:** 2 次ウィンドウをオープン中にシステムは、すべてのインポート文書で使用される索引クラスである NOINDEX 索引クラスがシステムで定義されていないことを検出しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_NO\_NOINDEX

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6925A** システムが索引クラスのリストを取得できません。

**説明:** 2 次ウィンドウをオープン中に、システムは索引クラスがシステムで定義されていないことを検出しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_NO\_CLASSES

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6926A** 文書タイプ・プロファイルが存在しません。拡張スキャンを使用する前に、文書タイプ・プロファイルを作成する必要があります。

**説明:** 文書タイプ・プロファイルが存在していないか、ソフトウェア初期化エラーが発生したかのどちらかの理由で、拡張スキャン機能を使用できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_NO\_DTPTS

**アクション:** クライアント・アプリケーション・コンテナー・ウィンドウの「文書タイプ・プロファイル (Document Type Profile)」アプリケーション・アイコンを選択して、1 つ以上の文書タイプ・プロファイルを

作成してください。それから再度拡張スキャン機能を選択してください。文書タイプ・プロファイルがすでにシステムにあり、拡張スキャン機能を使用できない場合は、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6927A** 文書タイププロファイル %1 で問題が起きました。文書タイプ・プロファイルが削除された可能性があります。

**説明:** システムはバッチ・スキャンで自動的に選択された文書タイプ・プロファイルを検出できません。プロファイルは現在のバッチでスキャンされる前に、削除されている可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_DTP\_UNKNOWN

**アクション:** 正しいバー・コードがスキャンされたページにあることを確認してください。バー・コードで識別される文書タイプ・プロファイルが削除されているなら、再度文書タイプを作成し、削除されたと同じ記述と短名で保管してください。または、異なった文書タイプ・プロファイルを識別するバー・コード・ページのスキャンを再開してください。

---

**FRN6928A** 入力フィルターが失敗しました。

**説明:** この文書タイプ・プロファイルと関連した入力フィルターがエラーを戻しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_FILTER

**アクション:** エラー・ログ機能によってさらに詳しい情報を調べてから、入力フィルターの開発者に連絡してください。

---

**FRN6929A** 入力フィルター設定に失敗しました。

**説明:** 選択した文書タイプ・プロファイルは、入力フィルターの使用を前提としています。指定された入力フィルター設定ファイルは、欠落しているか、または破壊されています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** SM\_ERR\_DSC

**アクション:** 文書タイプ・プロファイルを見直して、必要であれば訂正してください。

---

**FRN6936A** システムがエクスポート操作を開始できません。

**説明:** 2 次ウィンドウのオープン中に内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** EM\_ERR\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6937A** システムはディスクがフルのため、ファイルを書き込むことができません。

**説明:** ファイルをディレクトリーにエクスポートしようとしたが、ディスクにはファイルを受け入れるだけの空きがありません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** EM\_ERR\_DISK\_FULL

**アクション:** ディスクの使用状況を調べ、ディスクのスペースを空けてください。

---

**FRN6938A** 選択した文書をシステムがエクスポートできません。

**説明:** 選択した文書をエクスポートする際に、リカバリー不能な内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** IM\_ERR\_EXPORT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN6939A** 指定したパスが無効です。

**説明:** このパスは無効になっています。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** EM\_ERR\_INVALID\_PATH

**アクション:** 有効なパスを指定してください。

---

**FRN6955A** システムは排他ロック (mutex) セマフォールを作成できませんでした。

**説明:** FAX バックグラウンド・プロセッサの開始の際に、排他ロック (mutex) セマフォールが発生しました。プロセッサは以前に異常終了し、プロセッサをクリアできませんでした。プロセッサがセマフォールしていた排他ロック (mutex) セマフォールがすでに割り振られている可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:**

FA\_ERROR\_CREATING\_MUTEX\_SEMAPHORE

**アクション:** システムをシャットダウンし再起動するか、または未終了のプロセスを終了させてください。

---

**FRN6956A** 内部問題が起こりました。

**説明:** ファクシミリ背景プロセッサの実行中に、内部問題が発生しました。システムは以下のうち 1 つを実行できません。

- セマフォの作成
- OS/2 キューの作成
- 共用メモリの割り振り
- セマフォの解放
- 新しいスレッドの開始

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_FAX\_INTERNAL\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。
2. コンピューターに十分なメモリがあることを確認してください。
3. FAX バックグラウンド・プロセッサを再起動してください。

問題が解決しないなら、コンピューターをシャットダウンしてから再起動してください。それでも問題が解決しない場合は、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6957A** システムはシャットダウン・フラグに対し、共用メモ리를割り振れません。

**説明:** システムにメモリが不足している可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_SHARED\_MEMORY\_ALLOC\_FAILURE

**アクション:** 使用可能なメモリが十分あることを確認してください。Fax Background Processor が異常終了していないこと、および以前に割り振られていた共用メモリが中断のままになっていないことを確認してください。

---

**FRN6958A** システムが新規スレッドを開始できません。

**説明:** Fax Background Processor の開始中に、新しいスレッドを開始しようとしてエラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_START\_THREAD\_FAILURE

**アクション:** 使用可能なメモリが十分あることを確認してください。

---

**FRN6959A** コマンド行でのログオンで問題が発生しました。

**説明:** コマンド行インターフェースから Fax Background Processor にログオンしようとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_COMMAND\_LINE\_LOGON\_FAILURE

**アクション:** 以下のことを確認してください。

1. IBM Content Manager for iSeries クライアント・プログラムが実行中である
2. 通信リンクが作動していること
3. IBM Content Manager for iSeries サーバーが実行中である

---

**FRN6960A** 指定されたコマンド行パラメーターが正しくありません。

**説明:** コマンド行で、プログラム名 **FRNOFXBP** を入力し、その後に 3 つのすべてのパラメーターを次の順序に入力しなければなりません。

*/u:userid* または */u=userid*  
*/p:password* または */p=password*  
*/l:library* または */l=library*

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_COMMAND\_LINE\_PARSE\_ERROR

**アクション:** 正しいコマンド行パラメーターを指定してください。

---

**FRN6961A** システムはコール・プログラムのイベント・セマフォを通知できません。

**説明:** ファクシミリ背景プロセッサは、FaxRouter/2 に新しいファックスの格納が終了したことを示す信号を送ることができませんでした。FaxRouter/2 が異常終了した可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_COMPLETION\_ERROR

**アクション:** FaxRouter/2 が正しく作動しているかどうかを確認してください。

---

**FRN6962A** FaxRouter/2 API の呼び出しで問題が起きました。

**説明:** ファクシミリ背景プロセッサの始動中に、プロセッサは、FaxRouter/2 API を使用することにより、FaxRouter/2 が受け取るすべてのファックスを取得します。プロセッサが FAX を取得しようとした時に、FaxRouter/2 がエラーを戻しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_FAXROUTER\_ERROR

アクション: FaxRouter/2 が正しく作動しているかどうかを確認してください。

---

**FRN6963A FAX** バックグラウンド・プロセッサがキューからの新規 FAX 要求を読み取ろうとした時に、問題が発生しました。

説明: キューの読み取り中にエラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_FAXIN\_QUEUE\_READ\_ERROR

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. FaxRouter/2 が正しく作動しているかどうかを確認してください。
2. コンピューターに使用可能なメモリーが十分あることを確認してください。
3. FAX バックグラウンド・プロセッサをシャットダウンしてから再起動してください。
4. 問題が解決しないなら、コンピューターをシャットダウンしてから再起動してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6964A Fax-in** データ・プロセスは共用メモリーで問題があります。

説明: システムにメモリーが不足している可能性があります。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_FAXIN\_REQUEST\_DATA\_FAILED

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. FaxRouter/2 が正しく作動しているかどうかを確認してください。
2. コンピューターに使用可能なメモリーが十分あることを確認してください。
3. FAX バックグラウンド・プロセッサをシャットダウンしてから再起動してください。
4. 問題が解決しないなら、コンピューターをシャットダウンしてから再起動してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6965A Fax Background Processor** がサーバーへのアクセスを得られません。

説明: 問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- ユーザー ID およびパスワードが有効でない。
- IBM Content Manager for iSeries クライアント・プログラムが正しく実行されていない。
- IBM Content Manager for iSeries サーバーとの通信リンクが活動状態でない。
- IBM Content Manager for iSeries サーバーがアクティブでないか適切に実行されていない。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_NO\_ACCESS\_TO\_SYSTEM

アクション: 次のことを確認してください。

- 使用されているユーザー ID およびパスワードが有効であること
- IBM Content Manager for iSeries クライアント・プログラムが正しく実行されている
- IBM Content Manager for iSeries サーバーとの通信リンクがアクティブであること
- IBM Content Manager for iSeries のサーバーがアクティブで正しく実行されていること

---

**FRN6966A** タイムアウトが発生したか、あるいはセマフォがファックス送信処理の待ちで不成功でした。

説明: Fax Background Processor がアクティブでないか、適切に実行していない可能性があります。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_SEM\_FAIL\_OR\_TIMEOUT

アクション: 次のことを確認してください。

- 使用されているユーザー ID およびパスワードが有効であること
- IBM Content Manager for iSeries クライアント・プログラムが正しく実行されている
- IBM Content Manager for iSeries サーバーとの通信リンクがアクティブであること
- IBM Content Manager for iSeries のサーバーがアクティブで正しく実行されていること

---

**FRN6967A** フォルダーに文書が含まれていません。

説明: 文書の入っていないフォルダーから文書をファックスで送ろうとしました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: FA\_EMPTY\_FOLDER

アクション: ファックスで送る文書が入っている正しい

フォルダーを使用していることを確認してください。

---

**FRN6968A** ファクシミリ送信要求の処理で問題が起きました。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** FA\_UNEXPECTED\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN6969A** ページ範囲の検査で問題が起きました。

**説明:** 開始と終了のページ番号が不適切です。小さいほうのページ番号は「開始ページ」フィールドに、大きいほうのページ番号は「終了ページ」フィールドに入れる必要があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** PM\_PAGERANGE\_ERR

**アクション:** 「開始ページ」フィールドまたは「終了ページ」フィールドの値を訂正し、操作をやり直してください。

---

**FRN6970A** メール機能の初期化でエラーが起きました。

**説明:** メール機能を初期化中に、システムはエラーになりました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6975A** メール・システムがエラーを検出しました。

**説明:** メール・システム操作を実行中に、システムがエラーを検出しました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_UNEXPECTED\_VIM\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6976A** パスワードが有効ではありません。

**説明:** このユーザー ID に対して無効なパスワードが入力されました。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_INVALID\_PASSWORD

**アクション:** 指定されたユーザー ID とパスワードが正しいことを確認してください。

---

**FRN6977A** ワークステーションからメール・システムにアクセスできません。

**説明:** ワークステーションからメール・システムにアクセスできません。ワークステーションがメール・システムにアクセスするために適切に構成されていない可能性があります。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_INVALID\_VIM\_CONFIG

**アクション:** ワークステーションがメール・システムにアクセスするために適切に構成されていることを確認してください。エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6978A** メール・システム環境が初期化されていません。

**説明:** 環境が初期化されるまで、システムはメール・システムのメール機能を実行できません。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_NOT\_INITIALIZED

**アクション:** メール・システムが機能していることを確認してください。

---

**FRN6979A** メール・システムのログオンに失敗しました。

**説明:** メール・システムがログオン要求を受け入れませんでした。

**コンポーネント:** クライアント・アプリケーション

**#define:** MM\_ERR\_LOGON\_FAILED

**アクション:** メール・システムが機能していることを確認してください。

---

**FRN6980A** メール項目情報を検索することができませんでした。

**説明:** 選択したメール項目の情報を検索中に、システムがエラーを検出しました。



コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_EXTRACTING\_NOTE

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6981A** 現行ユーザーは「To:」または「CC:」フィールドでは許可されていません。

説明: 現在ログオンしているユーザーに対して注釈を送信したりコピーしたりすることはできません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_CURRENTUSER\_NOTALLOWED

アクション: 「To:」フィールドまたは「CC:」フィールドのいずれかから現行ユーザーを除去してください。

---

**FRN6982A** ログオンの最大試行回数を超えたために、ユーザーはログオンできません。

説明: 最大ログオン試行回数を超えました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_MAX\_LOGON\_ATTEMPTS

アクション: ユーザー ID とパスワードを確認して、送信または受信操作をやり直してください。

---

**FRN6983A** 1 つまたは複数のメッセージ宛先が見つかりませんでした。

説明: システムは「To:」または「CC:」フィールドの 1 つまたは複数の宛先を検出できませんでした。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_RECIPIENT\_NOT\_FOUND

アクション: 宛先リストの名前が有効であることを確認してください。

---

**FRN6984A** 作業ディレクトリーに使用できるディスク・スペースがありません。

説明: これらのファイルが保管されている作業ディレクトリーがいっぱいになっているため、システムは必要な作業ファイルを作成できませんでした。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_DISK\_FULL

アクション: 不要なファイルを削除して作業ディレクトリーにスペースを作成してから、その操作をやり直してください。次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

打ち切り

操作を停止する

再試行 操作を再試行する

無視 エラーを無視し、次のメール項目に移動する

---

**FRN6985A** リカバリー不能エラーが起きました。送信操作を完了できませんでした。

説明: システムで送信操作を完了できませんでした。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_SEND\_ERROR\_NORECOV

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6986A** リカバリー不能エラーが起きました。受信操作を完了できませんでした。

説明: システムが受信操作を完了できませんでした。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_RECEIVE\_ERROR\_NORECOV

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6987A** システムはメール項目 %1 を受信することはできません。CIF ファイル %2 は有効ではありません。

説明: CIF ファイルを受信しようとして、システムがエラーを検出しました。メール項目を受信できません。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_CIF\_INVALID

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6988A** システムはメール項目 %1 を受信することはできません。CIF ファイル %2 は現行システムでは使用できない 1 つまたは複数の索引クラスを参照しています。

説明: CIF ファイルを受信しようとして、システムがエラーを検出しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_CIF\_HAS\_UNDEF\_INDEX\_CLASS

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6989A** システムはメール項目 %1 を受信することはできません。CIF ファイル %2 は現行システムでは使用できない 1 つまたは複数の属性を参照しています。

説明: CIF ファイルを受信しようとして、システムがエラーを検出しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_CIF\_HAS\_UNDEF\_ATTR

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN6990A** 宛先リストが長すぎます。

説明: 宛先リストの入力フィールドには、最高 1024 文字 (バイト) まで入力できます。その限界を超えました。宛先リストは切り捨てられます。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_RECIPIENT\_LIST\_TOO\_LONG

アクション: なし。

---

**FRN6991A** パスが無効です。

説明: 作業ディレクトリーのパスが無効です。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_INVALID\_PATH

アクション: なし。

---

**FRN6992A** パスが無効です。

説明: 作業ディレクトリーのパスが無効です。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_INVALID\_PATH\_RETRY

アクション: なし。

---

**FRN6993A** 選択された項目は削除されました。

説明: 選択した項目はもう存在していません。これはシステムから削除されました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_ITEM\_DELETED

アクション: なし。

---

---

**FRN6995A** システムはメール項目 %1 を送信できません。

説明: メール項目を送信しようとした時に、システムでエラーが発生しました。

コンポーネント: クライアント・アプリケーション

#define: MM\_ERR\_SEND\_FAILED

アクション: エラー・ログ機能で詳細なエラー情報を調べて、修正アクションを行ってください。

---

**FRN7001A** データ行がテーブル %1 にありません。

説明: 指定されたデータ行はライブラリー・サーバー・データベース・テーブルには無効です。機能は正常に完了しませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ROW\_NOT\_FOUND

アクション: 以下を確認してください。

- 値が有効であること。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。
- データ行が存在していること。
- データベースが活動化されていること。

この操作をやり直してください。

---

**FRN7002A** システムが機能 %3 で (%1) メモリーを %2 バイト割り振ることができませんでした。

説明: メモリーが不足しています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ORDER\_MEMORY\_ALLOC\_FAILED

アクション: システムの使用可能メモリーを調べてください。デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7003A** %1 は有効なコマンド・コードではありません。

説明: システムが、ライブラリー・サーバーのオーダーをパックまたはアンパックしようとして、無効なコマンド・コードを検出しました。機能は正常に完了しませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_NOT\_SUPPORTED

アクション: 値が有効であることを確認してください。

---

有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7004A** 指定した値はすでにテーブル %1 に存在しています。

**説明:** テーブルには挿入しようとした行と同じ値の行が含まれています。この値は固有索引のパーツです。データベース・テーブルの各行には、異なる固有索引が含まれていなければなりません。この行はデータベース・テーブルに追加されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ROW\_NOT\_UNIQUE

**アクション:**

- 異なる値を指定してください。
- 値が有効であることを確認してください。有効な値はアプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7005A** オーダーまたはヘッダーの長さが無効です。システムはこのオーダーを処理しませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーがクライアントからオーダーを変換しようとしたときに、問題が起きました。この問題は、ヘッダーの長さとのオーダーの長さの互換性を示しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_UNINTELLIGIBLE\_ORDER

**アクション:** 通信問題を調べてください。IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7006A** サーバーが FRNROOT¥DLL ディレクトリーで FRNOLLMN.DLL ファイルを検出できません。

**説明:** サーバーは FRNROOT¥DLL からリソース・ファイル FRNOLLMN.DLL をロードしようとしたが、検出することができませんでした。リソース・ファイルには、サーバーのエンド・ユーザー・インターフェースに表示されるメニューおよびストリングの定義が入っています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ERROR\_LOADING\_RESOURCE\_FILE

**アクション:** 指定したファイルが FRNROOT¥DLL ディレクトリーにあることを確認してください。

---

**FRN7007A** LibItemSearch() 処理中に生成された照会が QUERY の許容最大長を超えました。

**説明:** LibItemSearch() は、ユーザーおよび指定されたオプションが渡す照会文節を基にして動的照会を生成します。この生成済みの照会の長さが 1024 文字 (動的照会の許容最大長) より長くなっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_QUERY\_TOO\_LONG

**アクション:** 検索文節のリストまたは指定した属性値の長さを短くし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7008A** LibEndTransaction() でコミット・ブロックをロールバックするように指定されました。このコミット・ブロック内の前のオーダーがすべてロールバックされます。

**説明:** クライアントがコミット・ブロック内のオーダーをロールバックするように要求しました。コミット・ブロック内の LibEndTransaction() より前のオーダーがすべてロールバックされます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ROLLED\_BACK

**アクション:** オーダーがすべて処理したくないものであることを確認してください。

---

**FRN7010A** システム管理ストレージ (SMS) コレクションの名前は更新することができません。

**説明:** システムは、既存の SMS コレクションの名前の更新をサポートしていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SMS\_UPDATE\_NOT\_SUPPORTED

**アクション:** 古いコレクションを削除または保持し、必要とする名前でも新規コレクションを定義してください。

---

**FRN7012A** ライブラリー・サーバー・データベースに対するアクションの実行中に問題が起きました。SQL コード = %1。

**説明:** 機能は正常に完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** 戻された SQL コードを調べてください。データベースが活動化されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7013A** 同じコミット・ブロック内の前のオーダーが正常でなかったので、システムはこのオーダーを処理できませんでした。

**説明:** コミット・ブロックのオーダーのどれかにエラーが起こると、コミット・ブロック内のオーダーはすべてロールバックされ、コミットされません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_NOT\_DONE\_PREV\_ERROR

**アクション:** オーダー内のエラーを訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7014A** システムはこのオーダーを正常に処理しましたが、同一コミット・ブロック内のそれ以後のオーダーが正常でなかったために、コミットしませんでした。

**説明:** コミット・ブロックのオーダーのどれかにエラーが起こると、コミット・ブロック内のオーダーはすべてロールバックされ、コミットされません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_NOT\_DONE\_SUBSEQ\_ERROR

**アクション:** オーダーに報告されているエラーを診断して修正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7016A** %1 は有効なライブラリー・サーバー・コードではありません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは要求された操作を認識しません。機能は正常に完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_INVALID\_ACTION

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

---

**FRN7017A** 項目 ID %1 は項目テーブル中の有効な項目ではありません。

**説明:** 指定された項目はチェックアウトされません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_INVALID\_DOCID

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** チェックアウトに有効な項目 ID を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7018A** %1 の要求オーダー長が無効です。

**説明:** オーダーに受信した長さが必要な長さと異なっていました。機能は正常に完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_INVALID\_LENGTH

**アクション:** パラメーターの値が有効であることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

---

**FRN7019A** オーダー番号が負です。内部問題が起きました。

**説明:** 要求ブロック内の各オーダーには番号が割り当てられています。最初のオーダーは番号 1 で始まり、追加のオーダーには順次番号が付けられます。プログラムが負の番号を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_INVALID\_ORDER\_NUMBER

**アクション:** 状況ログを調べてください。ログに記録されているエラーを記録し、それを IBM サービス担当員に報告してください。

---

**FRN7021A** システムで応答バッファの番号で限界値 %1 に達しました。

**説明:** 要求ブロックが使用可能な応答バッファの最大数を超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_MAX\_RESP\_BUFFERS

**ソース:** LLSCheckBuffer()

**アクション:** 要求ブロックを最小作業単位に分離し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7023A** %1 機能を完了する動的ストレージが不足しています。

**説明:** タスクを実行するために割り振るメモリーが不足しています。モジュール内のプローブのロケーションによってタスクを識別することができます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLGMEM\_NO\_STORAGE

**アクション:** プローブの情報を使用して問題の発生源を識別してください。システムが使用中のメモリー容量を削減するために、不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズします。

---

---

**FRN7024A** オブジェクト・サーバー項目が存在しません。 SQL コード = %1。

**説明:** DB2 がオブジェクト・サーバーの検索中に問題を検出しました。 SQL エラー・コードはメッセージ中に表示されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OBJSRV\_ENTRY\_NOT\_FOUND

**ソース:** LLSLookUpObjectServer()

**アクション:** SQL コードを調べて問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7025A** %1 は有効な命令コード値ではありません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは各ライブラリー・サーバー機能に固有の命令コード値を割り当てます。 要求の処理中にシステムが誤った命令コード値を検出したので、この機能は正常に完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_UNK\_ERROR

**アクション:** 状況ログを調べ、ログに記録されているエラーを記録し、それを IBM サービス担当員に報告してください。

---

**FRN7027A** オブジェクト・サーバーに送信するメッセージの割り振り中に問題が起こりました。  
%1 機能は正常に完了しませんでした。

**説明:** オブジェクト・サーバーに問題があるか、あるいはこの機能を完了するためのメモリーが不足していると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_ALLOC\_ERR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. オブジェクト・サーバーが活動化されていることを確認します。
2. システムが使用中のメモリー容量を削減するために、不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズします。
3. IBM Content Manager for iSeries システムが正しく構成されていることを確認してください。
4. この操作をやり直してください。

---

**FRN7030A** オブジェクト・サーバーに問題が起こりました。 %1 機能は正常に完了しませんでした。

**説明:** オブジェクト・サーバーが機能の処理中にエラーを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_OS\_BAD\_BLOB\_CODE

**アクション:** オブジェクト・サーバーのエラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN7031A** %1 はオブジェクト・サーバーから戻された有効なコマンド・コードではありません。

**説明:** オブジェクト・サーバーから無効なコマンド・コードが戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_OS\_BAD\_CLASS

**アクション:** 状況ログを調べてください。ログに記録されているエラーを記録し、それを IBM サービス担当員に報告してください。

---

**FRN7032A** オブジェクト・サーバーから無効なオーダー番号が戻されました。正しいオーダー番号は %1 ですが、サーバーから %2 が戻されました。

**説明:** オブジェクト・サーバーから予期しないオーダー番号が戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_OS\_BAD\_NUMBER

**アクション:** 状況ログを調べてください。ログに記録されているエラーを記録し、それを IBM サービス担当員に報告してください。

---

**FRN7035A** 前のオーダーでの問題が原因で、システムはこのオーダーを処理できませんでした。

**説明:** コミット・ブロックのオーダーのどれかにエラーが起こると、コミット・ブロック内のオーダーはすべてロールバックされ、コミットされません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ENDTR\_ROLLBACK\_PREV\_ERROR

**アクション:** コミット・ブロック内の API のすべてでエラーを訂正するか、このオーダーを別のコミット・ブロックに入れてください。

---

**FRN7037A** 機能に指定されたユーザー ID がサインオンしているユーザー ID と異なっているので、項目に名前を付けることができません。

**説明:** 要求で指定する名前は、サインオンするために使用するユーザー名と同じものでなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_OTHER\_PATRO\_NOT\_SUPP

**アクション:** 要求で指定するユーザー ID とサインオン時のユーザー ID が同じものであることを確認してください。

---

**FRN7038A** この特権セットがユーザー名 %2 のサブセットの 1 つでないので、特権セット %1 を別のユーザーに認可することはできません。

**説明:** ユーザーは (「パトロン」として)、自分のみが使用を許可されている特権セットを許可することができます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_GRANT\_PRIVS\_DISALLOW

**アクション:** 使用が許可されている特権セットを選択するか、あるいは許可しようとしている特権を含める汎用特権セットを変更してください。

---

**FRN7039A** **LLsLoadColumnDescriptors()** が無効なパラメーターを受け取りました。

**説明:** 照会の実行中に問題が起きました。この問題の原因となったエラーが直前に起こっている場合があります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_PARAMETER

ソース: LLsLoadColumnDescriptors()

**アクション:** 照会が API のために正しいことを確認してください。

---

**FRN7041A** 特権コードが無効です。

**説明:** 存在していない特権に関する情報が要求されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_PRIVCODE

**アクション:** 指定している特権コードが有効であることを確認し、要求をやり直してください。

---

**FRN7044A** 要求で指定されたアクション・コードが無効です。

**説明:** 指定された値が無効であるか、有効範囲外になっています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_ACTION

**アクション:** 値が有効で有効範囲内になっていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7045A** コレクション名エントリーが存在していません。SQL コード = %1。

**説明:** コレクション名がオブジェクト・サーバーに定義されていません。SQL エラー・コードはメッセージ中に表示されています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_COLLECTION\_NOT\_FOUND

ソース: LLiLookupCollection()

**アクション:** SQL コードを調べて問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7046A** 項目が有効な索引クラスに割り当てられていないので、アクセス制御リストは変更できません。

**説明:** 項目の索引クラスが現在ゼロに設定されています。項目には有効な索引クラスが割り当てられていません。また、項目にデフォルトのアクセス制御リストが含まれていません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_INDEX\_CLASS

ソース: LibSetItemAttributes()

**アクション:** 項目に有効な索引クラスを割り当てるか、あるいはアクセス制御リストをデフォルト値以外の値に設定することができます。

---

**FRN7047A** オブジェクト・サーバー名およびコレクション名は両方とも指定しなければなりません。

**説明:** オブジェクト・サーバー名またはコレクション名のいずれか一方が指定されました。名前は両方とも必要です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_OBJSMS\_PAIR

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** コレクション名およびオブジェクト・サーバー名を両方とも指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7048A** オブジェクト名のパーツとして指定された項目 ID が NULL になっているか、長さが誤っているか、あるいは形式が誤っています。

**説明:** NULL になっているか、長すぎるか、あるいは誤った形式になっているパーツが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BLOBNAME\_ILLEGAL\_ITEMID

**アクション:** 有効な項目 ID を指定してください。有効な形式は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7049A** オブジェクト名のパーツとして指定した Reptype が NULL になっているか、長さが誤っているか、あるいは誤った形式になっています。

**説明:** NULL になっているか、長さが誤っているか、あるいは誤った形式になっているパーツに表示タイプが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BLOBNAME\_ILLEGAL\_REPTYPE

**アクション:** 有効な表示タイプを指定してください。有効な形式は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7050A** システム管理ストレージ (SMS) コレクションの更新を要求する時は、新規 SMS コレクションと旧 SMS コレクションが異ならなければなりません。

**説明:** SMS 情報更新機能の実行中にエラーが起きました。新規コレクションと旧コレクションの名前が異ならなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_UPSDSMS\_SAME\_COLLECTION

**アクション:** 当該パラメーターの変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7051A** パトロン %1 に指定されたパスワードが無効です。

**説明:** パスワードが指定のユーザーには誤っています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_INVALID\_PATRON\_PSWD

**ソース:** ConnectOrder()

**アクション:** 任意のオーダーがライブラリー・サーバー

に送信される前に、正しいパスワードで有効なパトロンが指定されています。

---

**FRN7052A** 接続オーダーの処理中にシステムがメモリーを割り振ることができませんでした。

**説明:** 要求を処理するために使用可能なメモリーが不足しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_GETSTORAGE\_ERROR

**アクション:** システムの使用可能メモリーを調べてください。デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7053A** システムが接続オーダーを処理している時に、メモリー・テーブル・エラーが起きました。

**説明:** 活動ユーザー共用メモリー記号テーブルへの追加、またはそのテーブルからの削除で問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_MEMORYTABLE\_ERROR

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7054A** セッションに再接続するためには、セッションを開始するために使用したのと同じユーザー ID とパスワードを指定しなければなりません。

**説明:** セッションを開始するために使用したのものとは異なるユーザー ID またはパスワードを使用して、ライブラリー・サーバー・セッションに再接続しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_INVALID\_RECONNECT

**ソース:** ConnectOrder()

**アクション:** セッションの開始時に使用したユーザー ID またはパスワードを使用してセッションに再接続してください。

---

**FRN7055A** 現在ログオンしていないので、システムがデータベースに接続できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーにログオンしないで、要求ブロックを処理しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_PATRON\_NOTLOGGEDON

**アクション:** ライブラリー・サーバーにログオンして、操作をやり直してください。

---

**FRN7056A** 予約されているユーザー ID でログオンしようとした。

**説明:** 指定されたユーザー ID は、システム使用のために予約されているゼロのパトロン ID と対応していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_RESERVED\_PATRON

**ソース:** ConnectOrder()

**アクション:** 有効な非ゼロのパトロン ID を使用してログオンしてください。

---

**FRN7057A** ユーザー ID %1 が無効です。

**説明:** ユーザー ID が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCONN\_INVALID\_PATRON

**ソース:** ConnectOrder()

**アクション:** 任意のオーダーがライブラリー・サーバーに送信される前に、正しいパスワードで有効なユーザー ID が LibChooseLibrary() に指定されていることを確認してください。

---

**FRN7058A** システムは、現在ログオンしているユーザーのリストを取得するために、活動ユーザー共用メモリー記号テーブルを処理できませんでした。戻りコード = %1。

**説明:** メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_PROCSYM\_FAILED

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7059A** ユーザーがログオンしていないので、このユーザーはシステムからログオフできません。

**説明:** メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_PATSYM\_NOTFOUND

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7060A** システムがパトロン %1 の記号インスタンスを活動ユーザー共用メモリー記号テーブル中に検出できませんでした。戻りコード = %2。

**説明:** メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_INSTSYM\_FAILED

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7061A** システムがパトロン %1 およびコンピューター %2 のログオン・インスタンスを活動ユーザー共用メモリー記号テーブル中に検出できませんでした。戻りコード = %3。

**説明:** メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

**注:** スタンドアロン・システムの場合には、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_LOGONINST\_NOTFOUND

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---



---

**FRN7062A** システムがパトロン %1 およびコンピューター %2 のログオンを活動ユーザー共用メモリー記号テーブルから除去できませんでした。戻りコード = %3。

説明: メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

注: スタンドアロン・システムの場合には、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_REMLOGON\_FAILED

アクション: ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7063A** システムがパトロン %1 の記号を活動ユーザー共用メモリー記号テーブルから除去できませんでした。戻りコード = %2。

説明: メモリー・テーブル中の活動ユーザーの処理で、内部エラーが起きました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOGOFFPATR\_REMPATR\_FAILED

アクション: ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7064A** 使用した予約済みのパトロンは無効です。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: ゼロの予約済みパトロン ID ではログオンすることはできません。アクセスは拒否されます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_RESERVED\_PATRON

アクション: 要求したアクションを実行するために適切な特権があることを確認してください。

---

**FRN7065A** コマンド・コードが無効です。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: アクセス管理検査ルーチンがコマンド・コードを認識することができませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_API\_CLASS

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7066A** コマンドのアクションが無効です。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: アクセス管理検査ルーチンがアクションを認識できませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_API\_ACTION

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7067A** 項目とビューが両方とも許可されていません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: アクセス管理検査ルーチンは、項目 ID とビュー ID が両方ともアクセス制御リスト (ACL) 検査のために渡されたことを検出しました。このアクションが有効なのは LibSetAttrValues() のためだけです。その他の API はすべて、その API のために実行されるアクセス管理検査の性質に応じて、一方の ID または他方の ID を渡すか、いずれの ID も渡しません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEM\_AND\_VIEW\_NOTALLOWED

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7068A** 項目のトゥームストーン (バックアップ) が必要ですが、要求されていません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: SBTCNTL テーブル中の現在の構成ではトゥームストーンが必要なので、アクセスは拒否されます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_TOMBSTONE\_POLICY

アクション: ユーザーにはトゥームストーンを要求するために正しい特権があることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7069A** 汎用特権検査がこのユーザーの場合に対して失敗しました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** このユーザーの場合、要求したアクションが汎用特権セットに含まれていないので、アクセスは拒否されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_GEN\_PRIVSET

**アクション:** ユーザーには、要求したアクションを実行するための正しい特権があることを確認してください。

---

**FRN7070A** システムが指定されたビューを検出できませんでした。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** システムが、指定されたビューをライブラリー・サーバー・データベース中の SBTVIEWDEFS テーブルで検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_VIEWID\_NOT\_FOUND

**アクション:** API でビューが正しく指定されていること、およびそのビューがライブラリー・サーバー・データベース中に現在存在していることを確認してください。

---

**FRN7071A** システムが指定された項目を検出できませんでした。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** システムが、指定された項目をライブラリー・サーバー・データベース中の SBTITEMS テーブルで検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEMID\_NOT\_FOUND

**アクション:** その項目が存在していること、およびその項目が API 呼び出しに指定されたビューに保管されていることを確認してください。

---

**FRN7072A** ビュー・フラグは内部参照モニターが使用されないことを示しています。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定のビューの SBTVIEWDEFS テーブル中のフラグは、内部参照モニター (アクセス管理ルーチン) が使用されないことを示していますが、現在の設定では、

内部アクセス管理ルーチンを使用しなければなりません。誤った設定は、その設定が DB2 を使用して手動で更新されたこと、またはデータベースが損傷していることを示しています。API を使用して、内部参照モニターが使用されないことを指示するようにフラグを更新することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_VIEW\_REFMON

**アクション:** SBTVIEWDEFS テーブル中のビューでフラグが正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN7073A** 項目フラグは内部参照モニターが使用されないことを示しています。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定のビューの SBTITEMS テーブル中のフラグは、内部参照モニター (アクセス管理ルーチン) が使用されないことを示していますが、現在の設定では、内部アクセス管理ルーチンを使用しなければなりません。誤った設定は、その設定が DB2 を使用して手動で更新されたこと、またはデータベースが損傷していることを示しています。API を使用して、内部参照モニターが使用されないことを指示するようにフラグを更新することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_ITEM\_REFMON

**アクション:** SBTITEMS テーブル中の項目のフラグが正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN7074A** アクセス制御リスト (ACL) と関連したビュー・フラグが無効です。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定の項目の SBTVIEWDEFS テーブル中のフラグは、ビューと関連したアクセス制御リストが無効であることを示していますが、現在の設定では、当該の項目およびビューと関連したアクセス制御リストによってアクセス管理検査を実行しなければなりません。誤った設定は、その設定が DB2 を使用して手動で更新されたこと、またはデータベースが損傷していることを示しています。API を使用して、アクセス・リスト・コードを解釈する方法を指示するようにフラグを更新することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_VIEWACL\_NOT\_APPLICABLE

**アクション:** SBTVIEWDEFS テーブル中のビューでフラグが正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN7075A** アクセス制御リスト (ACL) と関連した項目フラグは、項目 ACL が無効であることを示しています。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定の項目の SBTITEMS テーブル中のフラグは、その項目と関連したアクセス制御リストが無効であることを示していますが、現在の設定では、当該の項目およびビューと関連したアクセス制御リストによってアクセス管理検査を実行しなければなりません。誤った設定は、その設定が DB2 を使用して手動で更新されたこと、またはデータベースが損傷していることを示しています。API を使用して、アクセス・リスト・コードを解釈する方法を指示するようにフラグを更新することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEMACL\_NOT\_APPLICABLE

**アクション:** SBTITEMS テーブル中の項目のフラグが正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN7076A** このユーザーはこのビューのアクセス制御リストへのアクセスを拒否されています。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定のビューのために評価されたアクセス制御リストでは、当該ユーザーがそのビューに対して要求したアクションの実行を許可されていないので、アクセスは拒否されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_VIEWACL\_PRIVSET

**アクション:** ユーザーには、要求したアクションを実行するための正しい特権があることを確認してください。

---

**FRN7077A** このユーザーはこの項目のアクセス制御リストへのアクセスを拒否されています。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 指定の項目のために評価されたアクセス制御リストでは、当該ユーザーがその項目に対して要求したアクションの実行を許可されていないので、アクセスは拒否されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_ITEMACL\_PRIVSET

**アクション:** ユーザーには、要求したアクションを実行するための正しい特権があることを確認してください。

---

**FRN7078A** ビュー定義テーブルの照会で SQL エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTVIEWDEFS テーブルに照会中に SQL から SQL エラーが戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_VIEWDEF\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7079A** 項目テーブルの照会で SQL エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTITEMS テーブルに照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEMS\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7080A** アクセス・リスト・テーブルへの照会で SQL エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTACCESSLIST テーブルから共用特権を照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACL\_PUB\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7081A** アクセス・リスト・テーブルからのユーザー特権の照会で **SQL** エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: SBTACCESSLIST テーブルからユーザー特権を照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACL\_USER\_UNEXP\_SQL\_ERROR

アクション: データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7082A** アクセス・リスト・テーブルからのグループ特権の照会中で **SQL** エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: SBTACCESSLIST テーブルからグループ権限を照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACL\_GRP\_UNEXP\_SQL\_ERROR

アクション: データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7083A** ユーザーは、特権がないので、予約済みアクセス制御リスト (ACL) へのアクセスを許可されません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: 項目またはビューのために評価されたアクセス制御リストでは、ユーザーに特権を許可するエントリーがないので、アクセスが拒否されます。ユーザーは、指定した項目またはビューに対してどんなアクションも実行することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACL\_NO\_PRIVS

アクション: 要求したアクションを実行するために適切な特権があることを確認してください。

---

**FRN7084A** システムが特権テーブル中に特権コードを検出できませんでした。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: システムが、ライブラリー・サーバー・データベース中の SBTPRIVILEGES テーブルで権限コードを検出することができませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_PRIVCODE

アクション: パトロンまたはアクセス制御リストで使用される特権コードがすべて、ライブラリー・サーバー・データベース中に現在定義されていることを確認してください。

---

**FRN7085A** 特権テーブルへの照会で **SQL** エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: SBTPRIVILEGES テーブルに照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_PRIVTBL\_UNEXP\_SQL\_ERROR

アクション: データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7086A** パトロン・テーブルからの特権コードの照会で、システムがパトロンを検出できませんでした。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

説明: システムが、ライブラリー・サーバー・データベース中の SBTPATRONS テーブルにパトロンを検出できませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_PATRONPRIVS\_ROW\_NOT\_FOUND

アクション: パトロンが API で正しく指定されていること、およびそのパトロンが現在ライブラリー・サーバー・データベース中に存在していることを確認してください。

---

**FRN7087A** パトロン・テーブルからの特権コードの照会で SQL エラーが起きました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTPATRONS テーブルからパトロンの特権コードを照会中に、SQL から予期しない SQL エラーが戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_PATRONS\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7088A** パトロン・テーブルから項目またはビューの所有者を照会中に、システムがパトロンを検出できませんでした。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** システムが、ライブラリー・サーバー・データベース中の SBTPATRONS テーブルから項目またはビューの所有者としてリストされているパトロンを検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_PATRONNAME\_ROW\_NOT\_FOUND

**アクション:** 項目またはビューの所有者として定義されているパトロンがライブラリー・サーバー・データベース中に存在していることを確認してください。

---

**FRN7089A** ビュー・フラグでアクセス管理フィールドの更新が許可されていません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** ユーザーには、SBTVIEWDEFS テーブル中のアクセス管理の情報を変更するための汎用権限または所有者使用可能特権のいずれかがあります。しかし、ビューの ViewFlags ではこの列の変更が許可されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_VIEW\_CHANGES\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** ビューの所有者に連絡し、アクセス管理フィールドの更新を許可するようにビュー・フラグを変更するように要求してください。

---

**FRN7090A** 項目フラグでアクセス管理フィールドの更新が許可されていません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** ユーザーには、SBTITEMS テーブル中のアクセス管理列の情報を変更するための汎用特権または所有者使用可能特権のいずれかがあります。しかし、項目の ItemFlags ではこの列の変更が許可されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEM\_CHANGES\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** 項目の所有者に連絡し、アクセス管理列の更新を許可するように項目フラグを変更するように要求してください。

---

**FRN7091A** 要求へのアクセス権は内部参照モニター・ルーチンの LibACUserExitOne() ユーザー出口によって獲得することはできません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 参照モニターは機能からの要求を許可しましたが、アクセス管理の第 1 ユーザー出口でその要求が拒否されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_USR1\_DENIED\_REQUEST

**アクション:** 要求したアクションを実行するために適切な特権があることを確認してください。

---

**FRN7092A** 要求へのアクセス権は内部参照モニター・ルーチンの LibACUserExitTwo() ユーザー出口によって獲得することはできません。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 参照モニターは機能からの要求を許可しましたが、アクセス管理の第 2 ユーザー出口でその要求が拒否されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_USR2\_DENIED\_REQUEST

**アクション:** 要求したアクションを実行するために適切な特権があることを確認してください。

---

**FRN7093A** 内部参照モニター・ルーチンの **LibACUserExitOne()** ユーザー出口から誤った指示が戻されました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 第 1 アクセス管理ユーザー出口から内部アクセス管理ルーチンに無効な指示 (戻りコード) が戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVAL\_USR1\_DIRECTIVE

**アクション:** アプリケーション・プログラマーが提供しているユーザー出口がライブラリー・サーバー・ルーチンとの正しいインターフェースを使用していることを確認してください。

---

**FRN7094A** 内部参照モニター・ルーチンの **LibACUserExitTwo()** ユーザー出口から誤った指示が戻されました。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 第 2 アクセス管理ユーザー出口から内部アクセス管理ルーチンに無効な指示 (戻りコード) が戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVAL\_USR2\_DIRECTIVE

**アクション:** アプリケーション・プログラマーが提供しているユーザー出口がライブラリー・サーバー・ルーチンとの正しいインターフェースを使用していることを確認してください。

---

**FRN7095A** アクセス制御リスト・テーブル中の行カウ  
ントの照会で **SQL エラー** が起こりま  
した。コマンド = %1、アクション =  
%2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 使用中のアクセス制御リストの  
SBTACCESSLIST テーブル中の行数を照会中に、DB2  
から予期しない **SQL エラー** が戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACCESSLIST\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7096A** **LibSetAccessList()** のオーダーを処理中  
に、システムが誤ったアクション・コード  
%1 を受信しました。

**説明:** LibSetAccessList() のオーダーを処理中に、誤ったアクション・コードを受信しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SETACL\_INVAL\_ACTION

**ソース:** LibSetAccessList()

**アクション:** usAction パラメーターに正しい値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7097A** パトロン・テーブルからの項目またはビュー  
の所有者の照会で **SQL エラー** が起  
きました。コマンド = %1、アクション  
= %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTPATRONS テーブルから項目またはビューの所有者を照会中に DB2 から予期しない **SQL エラー** が戻されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_AC\_SELECTPATRNAME\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが正しく操作されていることを確認し、この操作をやり直してください。このメッセージを受信し続ける場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7098A** 入っているすべての項目にアクセス管理チ  
ェックが必要です。コマンド = %1、ア  
クション = %2、項目 ID = %3、ViewID  
= %4。

**説明:** これらの項目に対するアクションが要求されましたが、このアクションについての正しい特権がありません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEMPRIVS\_NEEDED

**アクション:** このアクションを実行するために正しい特権があることを確認してください。

---

**FRN7099A** システムがアクセス・コード・テーブル中  
のアクセス制御リストを検出できませんで  
した。項目 ID = %1。

**説明:** システムは、アクセス制御リストとして渡された項目 ID と対応しているアクセス管理コードを SBTACCESSCODES テーブル中で検出することができませんでした。有効なアクセス制御リストと対応してい

る項目を指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ACLITEMID\_NOT\_FOUND

ソース: LibDefineControlParams()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7100A** システムがユーザーの特権コードの特権テーブル中で検出できませんでした。パトロン = %1, 特権コード = %2。

**説明:** システムは、パトロンの基本権限を表している権限コードと対応している特権セットを SBTPRIVILEGES テーブル中で検出することができませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_PATRON\_PRIVCODE\_NOT\_FOUND

ソース: ConnectOrder()

**アクション:** パトロン特権が SBTPRIVILEGES テーブル中に定義されていることを確認してください。

---

**FRN7101A** UserKind に指定された値が無効です。UserKind = %1、項目 ID = %2、ViewID = %3。

**説明:** 指定された UserKind 値は、アクセス制御リストのエントリーの追加、更新、または削除には無効です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_USERKIND

ソース: LibSetAccessList()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7102A** ACLInfoType に指定された値が無効です。ACLInfoType = %1、項目 ID = %2、ViewID = %3。

**説明:** LibSetAccessList() で誤った値が指定されました。この値により、ビューまたは項目のどちらのアクセス制御リストを使用するかが判別されます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_INFOTYPE

ソース: LibSetAccessList()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7103A** パトロン・タイプが UserKind 値と一致していません。パトロン・タイプ = %1、UserKind = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** SBTACCESSLIST テーブルの処理で不一致が起きました。グループを指定する場合は、グループの UserKind 値を指定しなければなりません。パトロンを指定する場合は、ユーザーの UserKind 値を指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_USERKIND\_PATRONTYPE

ソース: LibSetAccessList()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7104A** 項目 ID %1 は先頭フォルダーの項目 ID です。これはこの API には有効な項目 ID ではありません。

**説明:** 先頭フォルダーに予約済みの項目 ID に関するアクションは無効です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_ITEM\_TOPFOLDER

ソース: LibSetAccessList()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7105A** システムがアクセス制御リスト (ACL) の項目 ID %1 を検出できません。

**説明:** アクセス制御リストに指定された項目 ID が SBTITEMS テーブル中で有効でない場合があります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_INVALID\_ACLID

ソース: LLSGetACLCode()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7106A** 個別パトロンとして、グループ ID でこのセッションにはログオンできません。パトロン = %1。

**説明:** 接続オーダー・パトロンがパトロン・グループであり、ユーザーではありません。1つのパトロンの能

力を発揮できるのは、パトロン・グループではなく、パトロンだけです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_CONN\_PATRON\_IS\_GROUP

ソース: ConnectOrder()

アクション: 有効なパトロンを使用してログオンしてください。

---

**FRN7107A** パトロン・パスワードが失効しています。  
パトロン = %1。

説明: パトロンのパスワードの有効期限が切れています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_CONN\_PATRON\_PASSWD\_EXP

ソース: ConnectOrder()

アクション: LibDefinePatron() を使用してパスワードを変更してください。

---

**FRN7108A** このログオンは許容回数の限界値を超えています。パトロン = %1。

説明: 正しいパスワードでログオンするための再試行限界値を超えました。このパトロンはこれ以上のアクションを実行することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_EXC\_LOGON\_MAX

ソース: ConnectOrder()

アクション: SBTPATRONS テーブル中のこのパトロンのログオン再試行限界値をリセットし、必要ならば、ユーザー・パスワードを変更してください。

---

**FRN7109A** アクセス制御リスト (ACL) 選択が管理テーブル中の値と互換性がありません。管理値 = %1、API 値 = %2。

説明: 呼び出し元が、SBTCNTL テーブル中の AccessListChoice 値と矛盾しているアクセス制御リスト選択パラメーター値を指定しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_INCOMPATIBLE\_ACL\_CHOICE

ソース:

- LibDefineIndexClass()
- LibSetItemAttributes()
- LibStoreItemOnly()

アクション: 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

ングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7110A** アクセス制御リスト (ACL) 選択が無効です。ACL 選択 = %1。

説明: 呼び出し元で、アクセス制御リスト選択パラメーターに誤った値が指定されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_INVALID\_ACL\_CHOICE

ソース:

- LibStoreItemOnly()
- LibDefineIndexClass()

アクション: 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7111A** パトロンを定義するためには特権セット名が必要です。セッション・ユーザー = %1、新規パトロン = %2。

説明: 新規パトロンを定義する場合には、汎用特権セット・コードを指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_NO\_PRIVNAME

ソース: LibDefinePatron()

アクション: 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7112A** パトロンを定義するためにはデフォルト値の項目所有者またはビュー所有者が必要です。セッション・ユーザー = %1、新規パトロン = %2。

説明: 新規パトロンを定義する場合には、デフォルトの項目所有者またはビュー所有者を指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_AC\_NO\_DFLTITEMOWNER

ソース: LibDefinePatron()

アクション: 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。



---

**FRN7113A** パトロンを定義するためにはセキュリティ・コードが必要です。セッション・ユーザー = %1、新規パトロン = %2。

**説明:** 新規パトロンを定義する場合には、セキュリティ・コードを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_NO\_PATRONSECURITY

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド*と*リファレンス* にリストされています。

---

**FRN7114A** パトロンを定義するためにはデフォルト値の項目セキュリティ・コードが必要です。セッション・パトロン = %1、新規パトロン = %2。

**説明:** 新規パトロンを定義する場合には、デフォルトの項目セキュリティ・コードを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_NO\_DFLTITEMSECURITY

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド*と*リファレンス* にリストされています。

---

**FRN7115A** パトロンを定義するためにはアクセス制御リスト (ACL) のデフォルト値の項目またはビューが必要です。セッション・パトロン = %1、新規パトロン = %2。

**説明:** 新規パトロンを定義する場合には、アクセス制御リストにデフォルトの項目またはビューを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_NO\_DFLTITEMACL

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド*と*リファレンス* にリストされています。

---

**FRN7116A** 静的照会クラスが無効です。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** アクセス管理ルーチンが無効な静的照会クラス・コードを受け取りました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_AC\_INVALID\_SB\_STATICQUERY\_CLASS

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド*と*リファレンス* にリストされています。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7117A** アクセス制御リスト (ACL) にはゼロのアクセス・リスト・コードがあり、それは予約済みです。アクセスは拒否されます。コマンド = %1、アクション = %2、項目 ID = %3、ViewID = %4。

**説明:** 項目 ID がトップ・フォルダーでアクセス・リスト・コードがゼロの予約済みアクセス制御リストは指定の項目またはビューへのアクセスを制御します。このアクセス制御リストはすべてのユーザーへのアクセスを否認します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_RESERVED\_ACL\_NO\_PRIVS

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド*と*リファレンス* にリストされています。

---

**FRN7118A** 項目に含まれているパーツが置換保留モードになっています。

**説明:** 通常、このエラーは項目パーツを更新し次の 1 つを実行しようとするときに起こります。

- 項目パーツの更新、移動、または削除
- 同じコミット・ブロック内の項目の削除

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKO\_REPL\_PEND

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** 常に、項目パーツまたは項目を更新または削除しようとするときに、オーダーが含まれていないコミット・ブロック内の項目パーツを更新してください。

---

**FRN7119A** 現在、この項目は別のユーザーがチェックアウトしています。

**説明:** 項目はすでにチェックアウトされていますが、まだ満了していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKO\_DENIED

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** 現在、当該項目をチェックアウトしているユーザーにチェックインしてもらい、この操作をやり直してください。

---

**FRN7120A** チェックアウトする項目をグループ化するために、指定のグループ ID を使用することはできません。このグループ ID はシステム使用のために予約されています。

**説明:** チェックアウトする項目をグループ化するために項目 ID (トップ・フォルダー) を使用しようとしてしました。この項目 ID はライブラリー・サーバー使用に予約されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKO\_TOKEN\_RESTRICT

**アクション:** チェックアウトしようとする項目をグループ化するために異なる名前または ID を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7121A** アプリケーションが指定したチェックアウト時間が短すぎたので、チェックアウトが正常に行われませんでした。

**説明:** チェックアウト時間が SBTCNTL テーブルに定義されている CheckOutMin より小でした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKO\_TIME\_TOO\_SHORT

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** 要求のチェックアウト時間を、SBTCNTL テーブルの値以上となるように変更してください。

---

**FRN7122A** アプリケーションが長すぎるチェックアウト時間を指定したので、チェックアウトが正常に行われませんでした。

**説明:** チェックアウト時間が SBTCNTL テーブル指定されている CheckOutMax より大でした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKO\_TIME\_TOO\_LONG

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** チェックアウト時間を、SBTCNTL テーブルの値以下となるように変更してください。

---

**FRN7123A** どの項目もユーザー %1 にチェックアウトされていないので、LibCheckIn() が正常に実行されませんでした。

**説明:** 項目は、チェックインする前にチェックアウトしなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKI\_INVALID\_PATRON

**ソース:** LibCheckIn()

**アクション:** 当該項目がユーザーにチェックアウトされていることを確認してください。

---

**FRN7125A** どの項目もグループ %1 にチェックアウトされていないので、LibCheckIn() が正常に実行されませんでした。

**説明:** グループの項目にチェックインする前に、グループの項目をチェックアウトしなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKI\_INVALID\_PATRON\_GRP

**ソース:** LibCheckIn()

**アクション:** 当該項目がグループにチェックアウトされていることを確認してください。

---

**FRN7126A** 項目が別のユーザーにチェックアウトされているので、LibCheckOut() が正常に実行されませんでした。

**説明:** 別のユーザーがチェックアウトした項目をチェックアウトすることはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ITEM\_CHECKEDOUT\_BYOTHER

**ソース:** LibCheckOut()

**アクション:** 当該項目をチェックアウトしたユーザーにチェックインするように頼み、チェックアウトし直すか、当該項目のチェックアウト時間が満了するまで待ち、チェックアウトし直してください。LibStatQuery() を使用して、現在当該項目をチェックアウトしているユーザーを検索することができます。

---

**FRN7127A** 以前に使用したのと同じライセンス情報は入力できません。

**説明:** ライセンス・キー情報は、顧客 ID、ユーザーの最大数、およびキーから成っています。ライセンスを更新する場合に、ログオンの新規最大数および新規キーを受け取ってください。これらの数字はすでにライセンスされているものとは異なっていなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LICENSEKEY\_ALREADY\_EXISTS

**アクション:** 正しいライセンス情報があることを確認してください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7128A** 項目 %1 がユーザー %2 にチェックアウトされていないので、**LibCheckIn()** が正常に実行されませんでした。

**説明:** 項目のチェックインでエラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSCHCKI\_INVALID\_ITEM

**ソース:** LibCheckIn()

**アクション:** チェックインしようとする項目が、現在サインオンしているユーザーに以前にチェックアウトされていたことを確認してください。

---

**FRN7129A** システムが項目 %1、順序番号 %2 の項目説明を定義できませんでした。

**説明:** アプリケーションが SBTITEMS テーブル中にない項目を説明しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DESCR\_ITEM\_NOT\_FND

**アクション:** 項目 ID が SBTITEMS テーブル中に存在していることを確認してください。

---

**FRN7134A** 追加できる説明の最大数 %1 を超えるので、この説明は追加できません。

**説明:** SBTDESCRIPTIONS テーブルにはすでに許容最大数の説明があります。項目の説明の最大数は 32767 です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DESCR\_MAX\_TEXT\_LINES

**ソース:** LibDescribeItem()

**アクション:** 説明をさらに多く追加したい場合には、以前に定義した説明を削除してください。

---

**FRN7136A** アプリケーションはプロパティを更新できません。

**説明:** アプリケーションが SBTPROPERTIES テーブルのプロパティを更新しようとしてしました。しかし、IBM Content Manager for iSeries システムはプロパティの更新をサポートしていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROPR\_UPDATE\_NOT\_SUPPORTED

**ソース:** LibItemProperty()

**アクション:** このプロパティを削除してから、更新後の値でそのプロパティを追加してください。

---

**FRN7138A** 名前の長さが無効です。長さ = %1。

**説明:** アプリケーションが無効な名前を SBTNAMES テーブルに追加しようとしてしました。指定された名前は短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAME\_BAD\_NAME\_LENGTH

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** 名前の長さ最小値および最大値については、SBTNAMES テーブルを参照してください。

---

**FRN7139A** ディレクトリーの長さが無効です。長さ = %1。

**説明:** アプリケーションが無効なディレクトリーを SBTNAMES テーブルに追加しようとしてしました。指定されたディレクトリーは短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAME\_BAD\_DIRECTORY\_LENGTH

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** 名前の長さ最小値および最大値については、SBTNAMES テーブルを参照してください。

---

**FRN7141A** アプリケーションは名前を更新できません。

**説明:** アプリケーションが SBTNAMES テーブル中の名前を更新しようとしてしました。しかし、IBM Content Manager for iSeries システムは名前の更新をサポートしていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAME\_UPDATE\_NOT\_SUPPORTED

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** この名前を削除してから、更新後の値で名前を追加してください。

---

**FRN7145A** アプリケーションはリンクを更新できません。

**説明:** アプリケーションが SBTLINKS テーブル中のリンクを更新しようとした。しかし、IBM Content Manager for iSeries システムはリンクの更新をサポートしていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSLINK\_UPDATE\_NOT\_SUPPORTED

**ソース:** LibLinkItems()

**アクション:** このリンクを削除してから、更新後の値でリンクを追加してください。

---

**FRN7147A** 照会に対する SQL の準備操作が正常に実行されませんでした。SQL コード = %1。

**説明:** SQL 照会操作が正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_PREPARE\_FAILED

**アクション:** オーダーへの応答の SQL コードを調べてください。この問題を訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7148A** 現在の構成では動的照会処理は許可されていません。

**説明:** 現在のライブラリー・サーバー構成は、システムがデータベースに対する動的照会を処理できるように設定されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_DYNAMIC\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** 現在の構成の SBTCNTL テーブル中の ALLOWDYNQUERY 列を 0 から 1 に変更し、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7149A** システムが Select ステートメントを LLSLoadColumnDescriptions() へ渡りませんでした。

**説明:** アプリケーションが、Select ステートメントでない SQL ステートメントを指定しました。IBM Content Manager for iSeries システムは SQL の Select ステートメントしかサポートしていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_SQL\_TEXT\_NOT\_SELECT

**ソース:** LLSLoadColumnDescriptors()

**アクション:** 指定した照会を調べ、すべての動的照会が DB2 の Select ステートメントであることを確認してください。

---

**FRN7150A** 静的照会番号が無効です。

**説明:** アプリケーションが無効な静的照会番号を指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_INVALID\_QUERY\_CLASS

**ソース:** LLSVerifyOrder() - 静的照会

**アクション:** 指定した静的照会番号を調べ、IBM Content Manager for iSeries システムまたはアプリケーションのいずれか一方でこの番号が定義されていることを確認してください。

---

**FRN7151A** 要求した列数が限界値を超えています。

**説明:** アプリケーションが照会で指定した列の数が、SBTCNTL テーブルに指定されている ColumnLimit 値の限界を超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_TOO\_MANY\_COLUMNS

**ソース:** LLSLoadColumnDescriptors()

**アクション:** API の値を変更するか、SBTCNTL テーブル中の値を更新してください。

---

**FRN7152A** 静的照会で指定されたフィールド数が正しくありません。

**説明:** 静的照会にはフィールドのセット数が必要です。要求には照会のための正しいフィールド数が含まれていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_BAD\_NUM\_FIELDS

**アクション:** 静的照会を調べ、この操作をやり直してください。

---

**FRN7153A** 列の作業用ストレージが不足しています。

**説明:** 照会で列数がライブラリー・サーバー用の作業バッファを超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_TOO\_LITTLE\_WORKSTORE

**ソース:** LLSLoadColumnDescriptors()

**アクション:** より少ない列を要求するように照会を変更するか、あるいはライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7154A** アプリケーションが無効な列タイプを指定しました。

**説明:** アプリケーションが、動的照会でライブラリー・サーバーに対して定義されていない列タイプを指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_UNSPPTD\_COLUMN\_TYPE

**ソース:** LLsLoadColumnDescriptors()

**アクション:** 動的照会で有効な列タイプを指定していることを確認してください。有効な定義については、FRNPLPDF.H ファイルを参照してください。

---

**FRN7155A** LLsExecuteStaticQuery() で、カーソルのオープン操作が正常に実行されませんでした。理由コード = %1、SQL コード = %2。

**説明:** 照会で、SQL カーソル・オープン操作が正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_OPEN\_CURSOR\_FAILED

**ソース:** LLsExecuteStaticQuery()

**アクション:** オーダーへの応答の SQL コードを調べてください。

---

**FRN7156A** LLsExecuteStaticQuery() で、カーソルのフェッチ操作が正常に実行されませんでした。SQL コード = %1。

**説明:** 照会で SQL カーソル・フェッチ操作が正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_FETCH\_FAILED

**ソース:** LLsExecuteStaticQuery()

**アクション:** オーダーへの応答の SQL コードを調べてください。

---

**FRN7157A** LLsExecuteStaticQuery() で、カーソルのクローズ操作が正常に実行されませんでした。SQL コード = %1。

**説明:** 照会で、SQL カーソル・クローズ操作が正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_CLOSE\_CURSOR\_FAILED

**ソース:** LLsExecuteStaticQuery()

**アクション:** オーダーへの応答の SQL コードを調べてください。

---

**FRN7158A** 行の最大数はゼロより大でなければなりません。

**説明:** アプリケーションが、ゼロより小の値、または SBTCNTL テーブル中に RowLimit 値で指定された行の最大数を超える値を値しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_BAD\_MAX\_ROWS

**ソース:** LLsVerifyOrder()

**アクション:** 正しい行の最大数を指定してください。

---

**FRN7159A** システムが、オーダーまたは応答の属性または記述子には誤りの SQL タイプを検出しました。機能 = %1、SQL タイプ = %2。

**説明:** システムが、照会オーダーまたは応答で属性リストのバック中またはアンバック中に、不明または無効の SQL タイプを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_BAD\_DESCRIPTOR

**アクション:** 属性の SQL タイプを調べ、この操作をやり直してください。

---

**FRN7160A** 照会テキストが長すぎるか、あるいは短すぎるかのいずれかです。長さ = %1。

**説明:** 照会テキストが長すぎるか、あるいは短すぎるかのいずれかです。テキストの長さは有効な照会を指定するために十分で、1024 文字未満でなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_TEXT\_INVALID\_LEN

**ソース:** LLsVerifyOrder()

**アクション:** 照会テキストを変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7163A** パトロン・テーブルに対して選択を行う特権がありません。

説明: SBTPATRONS テーブルに対して選択を実行しようとしたが、適切な権限がありません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_TABLE\_ACCESS\_DENIED

アクション: SBTPATRONS テーブルの選択を避けるように照会を変更するか、あるいはシステム管理者に連絡して適切な特権を要求してください。

---

**FRN7164A** 属性データのサイズが属性定義と一致していません。

説明: アプリケーションが、静的照会の置換変数として必要なホスト変数の必要な数またはタイプを渡しませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QUERY\_INVALID\_HOSTVAR\_FIELD

アクション: 値が有効であることを確認してください。

---

**FRN7165A** 計測単位が **LibRecordUsage()** に指定されていません。

説明: LibRecordUsage() には計測単位を指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRECRD\_INVALID\_UOM

ソース: LibRecordUsage()

アクション: 計測単位に値を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7166A** タイム・スタンプ・パラメーターが無効です。

説明: タイム・スタンプ・パラメーターの形式が LibRecordUsage() または LibRecordEvent() には無効です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRECRD\_INVALID\_TIMESTAMP

アクション: 有効な DB2 タイム・スタンプが指定されていることを確認してください。

---

**FRN7167A** ロケーション・パラメーターの長さが無効なので、レコード・イベント機能が正常に実行されませんでした。長さ = %1。

説明: アプリケーションが、無効なロケーションを SBTEVENTS テーブルに追加しようとした。ロケーションが、短すぎるかあるいは長すぎるかのいずれかです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRECRD\_INVALID\_LOC\_LEN

ソース: LibRecordEvent()

アクション: ロケーションの最小長および最大長について、SBTEVENTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7168A** 説明パラメーターの長さが無効です。長さ = %1。

説明: アプリケーションがイベントを SBTEVENTS テーブルに追加しようとした。説明の長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRECRD\_INVALID\_DESCR\_LEN

ソース: LibRecordEvent()

アクション: イベントの説明の最小長および最大長については、SBTEVENTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7170A** 指定されたイベント・コードは予約済みです。イベント・コード = %1。

説明: アプリケーションが無効なイベント・コードを指定しました。イベント・コードは数字でなければなりません。イベント・コード 0 および 1 は予約済みです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRECRD\_BADKIND\_ERR

ソース: LibRecordEvent()

アクション: イベント・コードの値を変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7171A** ラベルの長さが無効です。長さ = %1。

説明: アプリケーションが無効なラベルを SBTITEMS テーブルに追加しようとした。ラベルの長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSITEMA\_INVALID\_LABEL\_LEN

ソース: LibSetItemAttributes()

アクション: ラベルの長さの最小値および最大値につい

ては、SBTITEMS テーブルを参照してください。

---

**FRN7172A** システムが項目テーブル中に ID %1 を検出できませんでした。

**説明:** アプリケーションが SBTITEMS テーブルに含まれていない項目を指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSITEMA\_UNK\_ITEMID

**ソース:** LibSetItemAttributes()

**アクション:** 指定された項目 ID をチェックし、再度操作を試みてください。

---

**FRN7175A** システムが項目 %1 と コンテナ %2 の間の循環関係を検出しました。

**説明:** 項目はそれ自体の子孫になることができません。つまり、次のような意味です。

- 項目はそれ自体を含むことができません。
- 項目に含まれる他の項目は、その項目を含むことができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSITEMA\_CYCLE\_FOUND

**ソース:** LibSetItemAttributes()

**アクション:** 有効なフォルダーと文書の関係が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7177A** ロケーションの長さがパーツ設定属性には無効です。項目 ID = %1、RepType = %2、パーツ番号 = %3、長さ = %4。

**説明:** アプリケーションが無効なロケーションを SBTPARTS テーブルに追加しようとした。ロケーションの長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSPARTA\_INVALID\_LOCATION\_LEN

**ソース:** LibSetPartAttributes()

**アクション:** ロケーションの最小長および最大長については、SBTPARTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7178A** 説明の長さがパーツ設定属性には無効です。項目 ID = %1、RepType = %2、パーツ番号 = %3、長さ = %4。

**説明:** アプリケーションが無効な説明を SBTPARTS テーブルに追加しようとした。説明の長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSPARTA\_INVALID\_PROVENANC\_LEN

**ソース:** LibSetPartAttributes()

**アクション:** 説明の最小長および最大長については、SBTPARTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7181A** オブジェクト・サーバーによって管理されるオブジェクトのすべてのパーツのロケーションは更新できません。項目 ID = %1、RepType = %2、パーツ番号 = %3、長さ = %4。

**説明:** アプリケーションは、オブジェクト・サーバーが管理する項目パーツのロケーション・フィールドを SBTPARTS テーブル中で更新しようとした。ロケーション情報は変更することができません。アプリケーションがロケーション・フィールドを更新できるのは、オブジェクト・サーバーが管理していない項目パーツの場合だけです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSPARTA\_INVALID\_UPD\_LOC

**ソース:** LibSetPartAttributes()

**アクション:** 正しい項目 ID が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7182A** パトロン・タイプ %1 はパトロン %2 には無効です。

**説明:** アプリケーションが、LibDefinePatron() で無効なパトロン・タイプを指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_BAD\_PATRON\_TYPE

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** bPatron パラメーターに有効な値を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7183A** パトロンを定義するためにはパトロン名が必要です。セッション・パトロン = %1。

**説明:** 新規パトロンを定義する場合には、パトロン名を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_NO\_PATRON

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** パトロンを指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7184A** パトロンを定義するためにはパスワードが必要です。セッション・パトロン = %1、新規パトロン = %2。

説明: アプリケーションが、パトロンを定義するためにパスワードを指定しませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_NO\_PASSWORD

ソース: LibDefinePatron()

アクション: パスワードを指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7185A** 現在このユーザー ID でログオンしているので、ユーザー ID %1 として自分自身を削除できません。

説明: システムは、ログオンするために使用したユーザー ID を SBTPATRONS テーブルから削除することを許可しません。この制限は、最後のユーザーがシステムにアクセス不能にしないようにします。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_CANNOT\_DELETE\_SELF

アクション: 別のユーザー ID でログオンし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7186A** パトロンを定義するためにはデフォルトのオブジェクト・サーバーが必要です。セッション・パトロン = %1、新規パトロン = %2。

説明: アプリケーションがパトロンを定義するためにオブジェクト・サーバーを指定しませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_NO\_OBJECT\_SVR

ソース: LibDefinePatron()

アクション: オブジェクト・サーバーを指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN7188A** ライブラリー・サーバーが固有のユーザー ID を生成できませんでした。ユーザー名 = %1、ユーザー ID = %2。

説明: ライブラリー・サーバーが、パトロンにマップする固有のユーザー ID を生成できませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_NOT\_UNIQUE\_USERID

ソース: LibDefinePatron()

アクション: この操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7189A** グループ・ユーザーとして、更新できるのはグループ名だけです。

説明: アプリケーションが、パトロン名以外のグループ・ユーザーの値を更新する要求を受け取りました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_TRY\_UPDATE\_GROUP

ソース: LibDefinePatron()

アクション: 正しいパトロンを更新しようとしていることを確認してください。グループ・パトロン更新の場合には、変更できるのはパトロン名だけです。

---

**FRN7193A** システムがユーザー名 %1 についての行をパトロン・テーブルで検出できません。

説明: アプリケーションが SBTPATRONS テーブル中にないパトロン名を更新または削除しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_PATRON\_NOT\_FND

ソース: LibDefinePatron()

アクション: 要求で正しいパトロン名が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7195A** パトロンを定義するためにはデフォルト値のシステム管理ストレージ (SMS) コレクションが必要です。セッション・パトロン = %1、新規パトロン = %2。

説明: 新規パトロンを定義するためにはデフォルトの SMS コレクションを指定しなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_NO\_COLLECTION

ソース: LibDefinePatron()

アクション: 有効な SMS コレクションを指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7197A** ユーザー ID %1 はグループ・ユーザーとして定義されています。ライブラリーへ要求を行うことができるのは個々のユーザーだけです。

説明: アプリケーションが、SBTPATRONGROUP テーブル中のパトロンとしてグループを追加しました。パト



ロン・グループには、個々のパトロンしか追加できません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDGRP\_PATRON\_IS\_GROUP

ソース: LibDefinePatronGroup()

**アクション:** 個々のパトロンに指定されたパトロンを変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7198A** グループ・ユーザー ID %1 が個々のユーザーとして定義されています。

**説明:** アプリケーションが、個々のパトロンをパトロン・グループとして SBTPATRONGROUP テーブル中に指定しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDGRP\_GROUP\_IS\_PATRON

ソース: LibDefinePatronGroup()

**アクション:** パトロン・グループに指定されたパトロンを変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7199A** アプリケーションはパトロン・グループを更新できません。

**説明:** アプリケーションがパトロン・グループを更新しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDGRP\_UPDATE\_INVALID

ソース: LibDefinePatronGroup()

**アクション:** パトロン・グループを更新するためには、パトロンを削除してから新規パトロンを追加しなければなりません。

---

**FRN7200A** システムがパトロン %1 をパトロン・テーブル中に検出できません。

**説明:** アプリケーションが、パトロン・グループに対して定義されていないパトロンを挿入または削除しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDGRP\_PATRON\_NOT\_FND

ソース: LibDefinePatronGroup()

**アクション:** 追加または削除するパトロンの ID を調べてください。

---

**FRN7201A** システムがパトロン・グループ %1 をパトロン・テーブル中に検出できません。

**説明:** アプリケーションが、パトロンを未定義のパトロン・グループに挿入しようとしたか、あるいはパトロンを未定義のパトロン・グループから削除しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDGRP\_PATRON\_GRP\_NOT\_FND

ソース: LibDefinePatronGroup()

**アクション:** パトロン・グループの ID を調べてください。

---

**FRN7202A** ユーザーはすでにログオンしています。システムは、ユーザー当たり 1 つのログオンしか受け入れないように構成されています。

**説明:** このログオンは、テーブル中の設定値を超えるので許可されません。SBTCNTL テーブルの RESTRICTLOGONS 列により、ログオンは次の 2 つのうちの 1 つに制限されています。

- すべてのコンピューターでユーザー当たりのログオンは 1 つ。
- ただ 1 つのコンピューターでユーザー当たりのログオンは無制限。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ALREADY\_LOGGED\_ON

**アクション:** 現在ログオンしているコンピューターからログオフしてください。

---

**FRN7203A** ライブラリー・サーバーのライセンスが猶予期間中です。このログオンはライセンスに指定されたログオンの最大数以内です。

**説明:** ログオンの数がライセンスに指定されたログオンの最大数を超えた時点から、システムは 60 日の猶予期間に入りました。この時点で、ログオンの合計数はまだこの最大数以内です。猶予期間の終了後に、システムへはこの最大数しかログオンできなくなります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_WARNING\_GRACE\_PERIOD\_UNDER\_LIMIT

**アクション:** 現在のライセンスに指定されている最大数よりも多くのログオンが必要と予想される場合には、そのライセンスを更新してください。

---

**FRN7204A** ライブラリー・サーバーのライセンスが猶予期間中です。このログオンは許可されますが、ライセンスに指定されたログオンの最大回数を超えます。

**説明:** この猶予期間中は、システムにより、ライセンスに指定された最大数より多くのログオンが許可されます。猶予期間後は、ハード・ストップ期間が始まります。これは、システムにより、ライセンスに指定された最大数より多くのログオンが許可されないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

`RC_WARNING_GRACE_PERIOD_OVER_LIMIT`

**アクション:** ライセンスを更新してください。IBM サービス担当員に連絡して、ライセンスに指定されたログオンの最大数を増やしてください。

---

**FRN7205A** ライブラリー・サーバーのライセンスがハード・ストップ期間中です。このログオンはライセンスに指定されたログオンの最大数以内です。

**説明:** このハード・ストップ期間中は、システムにより、ライセンスに指定された最大数までのログオンが許可されます。この数を超えるとログオンすることができません。この時点で、ログオンの合計数はまだ許容最大数以内です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** `RC_WARNING_HARD_STOP_UNDER_LIMIT`

**アクション:** ライセンスを更新してください。IBM サービス担当員に連絡して、ライセンスに指定されたログオンの最大数を増やしてください。

---

**FRN7206A** ライブラリー・サーバーのライセンスがハード・ストップ期間中です。このログオンはライセンスに指定されたログオンの最大数を超えているので許可されません。

**説明:** このハード・ストップ期間中は、システムにより、ライセンスに指定された最大数のログオンしか許可されません。この数を超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** `RC_LLS_EXCEEDED_LOGON_LIMIT`

**アクション:** ライセンスに指定された最大数にログオンを制限するか、あるいはこの数を増やすことによってライセンスをアップグレードしてください。

---

**FRN7207A** 顧客 ID の値およびログオンの最大数の値が指定されたライセンス・キーと一致しません。

**説明:** システムのライセンス値を更新しようとした。顧客 ID およびログオンの最大数に指定された値が指定されたライセンス・キーと一致しないので、システムは要求を拒否しました。顧客データまたはキーそのものの入力が誤っていると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** `RC_CUSTOMER_DATA_KEY_MISMATCH`

**ソース:** `LibDefineLicenseKey()`

**アクション:** 値を訂正し、この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、IBM サービス担当員に連絡してこの値を検査してください。

---

**FRN7208A** 指定した顧客 ID がシステムに保管されている ID と一致しません。

**説明:** 顧客 ID に指定された値が、インストール時にロードされた顧客 ID に指定された初期値と一致しないので、システムはライセンスの値を更新できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** `RC_CUSTOMER_ID_DOES_NOT_MATCH`

**ソース:** `LibDefineLicenseKey()`

**アクション:** 顧客 ID の値が正しいことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7209A** ライセンス値を更新するために、以前に使用したのと同じキーは使用できません。

**説明:** キーに指定された値がすでにシステムに使用中のものと同じ値なので、システムがライセンスの値をアップグレードできませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** `RC_REUSING_SAME_KEY`

**ソース:** `LibDefineLicenseKey()`

**アクション:** 値を訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7210A** ライセンスは格下げできません。

**説明:** 新規ライセンス・キー情報を追加する場合は、ログオンの最大数は現在のライセンスに指定されている最大数より大でなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_MUST\_INCREASE\_USERS

**アクション:** 現在のライセンスに指定されているログオンの最大数より大きいログオンの最大数を指定してください。

---

**FRN7212A** コンテナ・フィールドに項目 ID が存在していません。コンテナ = %1。

**説明:** アプリケーションがコンテナ・フィールドに SBTITEMS テーブル中になく項目を指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_FOLDERID

**ソース:** LibStoreItemOnly()

**アクション:** 指定された項目がデータベース中の SBTITEMS テーブルに存在していることを確認してください。

---

**FRN7213A** このユーザーはすでにこのワークステーションにログオンしています。

**説明:** このワークステーションからすでにログオンしているユーザー ID を使用して、ライブラリー・サーバーにログオンしようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ALREADY\_LOGGED\_ON\_HERE

**ソース:** LLSProcessConnOrder()

**アクション:** 他のユーザー ID をログオフするために他のアプリケーションから SimLibLogLogoff() を発行するか、あるいはリモート・ユーザー ID をログオフするためにこのワークステーションから SimLibLogffPatron() を発行してください。

---

**FRN7214A** このユーザーはすでに別のワークステーションでログオンしています。

**説明:** 別のワークステーションからすでにログオンしているユーザー ID を使用して、ライブラリー・サーバーにログオンしようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ALREADY\_LOGGED\_ON\_ELSEWHERE

**ソース:** LLSProcessConnOrder()

**アクション:** 他のユーザー ID をログオフするために他のワークステーションから SimLibLogLogoff() を発行するか、あるいはリモート・ユーザー ID をログオフするためにこのワークステーションから SimLibLogffPatron() を発行してください。

---

**FRN7215A** すでにログオンしている場合にはパスワードを変更できません。

**説明:** アクティブ・ユーザー ID のパスワードは変更することができません。パスワードを変更しようとする場合には、ログオンしてはいけません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_NO\_PWD\_CHANGE\_WHILE\_ALREADY\_LOGGED

**アクション:** 当該ユーザー ID でログオンしているセッションをすべてログオフし、やり直してください。

---

**FRN7219A** 項目名フィールドに指定されている長さが無効です。長さ = %1。

**説明:** アプリケーションが、無効のラベル・フィールドを SBTITEMS テーブルに追加しようとした。ラベルの長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_LABEL\_LEN

**ソース:** LibStoreItemOnly()

**アクション:** ラベルの長さの最小値および最大値については、SBTITEMS テーブルを参照してください。

---

**FRN7220A** ロケーションの長さが無効です。ロケーション長 = %1。

**説明:** アプリケーションが無効のロケーション・フィールドを SBTPARTS テーブルに追加しようとした。ロケーションの長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_LOC\_LEN

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** ロケーションの最小長および最大長については、SBTPARTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7223A** ライブラリー・サーバーがオブジェクト・サーバーを選択しようとしている時に、内部エラーを受け取りました。

**説明:** デフォルトのオブジェクト・サーバーを判別しようとしているときにエラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_OBJ\_SELECT\_FAIL

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウン

して再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7224A** 項目 ID = %1、RepType = %2、および  
パーツ番号 = %3 のパーツはすでにパー  
ツ・テーブル中に存在しています。

**説明:** アプリケーションが、重複する項目 ID-RepType-  
パーツ番号の組み合わせを SBTPARTS テーブルに保管  
しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_DUP\_TRIP\_ERROR

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** 保管したいパーツに固有の項目  
ID-RepType- パーツ番号の組み合わせを指定してくださ  
い。

---

**FRN7226A** 項目 ID = %1、RepType = %2、および  
パーツ番号 = %3 のパーツは複写を保留  
中です。

**説明:** アプリケーションが、複写保留中の項目パーツを  
検索しようとした。このパーツは、サーバーでは  
複写されていません。このエラーは、1 次複写を保留に  
しているオブジェクト・サーバーが使用できないことを  
暗示しています。

項目パーツが複写保留中の場合は、アプリケーションは  
以下の操作を実行することができません。

- 項目パーツの表示
- 所有者項目の破棄
- 項目パーツの移動
- 同一パーツの置換
- 所有者項目のチェックアウト

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_PART\_COPY\_PENDING

**アクション:** サーバーが複写を終了するのを待ち、それ  
から操作をやり直してください。複写保留が続く場合  
は、システム管理者に相談してください。複写には、1  
次オブジェクト・サーバーがオンラインになっている必  
要がある場合があります。

---

**FRN7227A** 項目 ID = %1、RepType = %2、および  
パーツ番号 = %3 のパーツは置換を保留  
中です。

**説明:** アプリケーションが、置換保留中の項目パーツを  
更新しようとした。

項目パーツが置換保留中の場合は、アプリケーションは  
以下の操作を実行することができません。

- 所有者項目の破棄

- 項目パーツの移動
- 同一パーツの置換
- 所有者項目のチェックアウト

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_REPLACE\_PENDING

**アクション:** 先行する操作のどれかを実行しようとする  
前に、項目パーツをチェックアウトしてください。その  
後で、この操作をやり直してください。

---

**FRN7228A** StoreItemOnly() に指定されたアクション  
%1 が無効です。

**説明:** アプリケーションが保管操作で無効な保管アクシ  
ョンを指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_ACTION

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** 保管操作のパラメーターを調べてくださ  
い。

---

**FRN7229A** オブジェクト・サーバーが管理していない  
パーツに対して置換操作は実行できませ  
ん。

**説明:** 指定したパーツはオブジェクト・サーバーに保管  
されません。このパーツは置き換えることができませ  
ん。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_COMBO

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** 正しい項目 ID が指定されていることを  
確認してください。

---

**FRN7230A** パーツ説明フィールドの長さが無効です。  
パーツ説明フィールド長 = %1。

**説明:** アプリケーションが、無効な説明フィールドを  
SBTPARTS テーブルに追加しようとした。説明の  
長さが短すぎるか、あるいは長すぎるかのいずれかで  
す。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_PROV\_LEN

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** 情報源の長さの最小値および最大値につい  
ては、SBTPARTS テーブルを参照してください。

---

**FRN7235A** 項目 ID = %1、RepType = %2、および  
パーツ番号 = %3 のパーツが、クライ  
アントのコピーより新しくなっています。シ  
ステムはこのパーツに上書きしません。

**説明:** アプリケーションが項目パーツの古いコピーを更新しようとしていました。この項目パーツはアプリケーションが検索した後に更新されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_OLD\_CACHE\_COPY

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** アプリケーションが項目パーツを置き換える前に、再びその項目パーツを検索するように要求してください。

---

**FRN7237A** コレクション名フィールドの長さが無効で  
す。コレクション名長 = %1。

**説明:** システム管理ストレージのコレクション・フィールドの長さがゼロか、または許容最大長より長くなっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_INVALID\_COLL\_LEN

**ソース:** LibStoreItemPart()

**アクション:** 正しい値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7243A** 固有索引違反がテーブル %1 中で起こり  
ました。

**説明:** ユーザーが、項目の ITEMNAME ラベルを、ライ  
ブラリー中の別の項目がすでに使用中の値に設定しよう  
としていました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE\_ITEMNAME

- LibStoreItemOnly()
- LibStoreItemAttributes()

**アクション:** ITEMNAME ラベルがすべてライブラリー  
内で一意的になっていることを確認してください。

---

**FRN7245A** %1 の長さが項目の名前の許容最大長を超  
えています。

**説明:** システムは名前でもクラスを検索しましたが、名前  
の長さが長すぎます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRETRV\_MAX\_NAME\_LEN\_ERR

**ソース:** LibRetrieveByName()

**アクション:** SBTNAMES テーブルを調べてこの項目の  
正しい名前を取得してください。

---

**FRN7246A** 検索アクションが無効です。アクション・  
コード = %1。

**説明:** クライアントが無効な検索属性を指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRETRV\_INVALID\_ACTION

**ソース:** LibRetrieveItem()

**アクション:** 有効な検索属性を指定してください。

---

**FRN7247A** %1 の長さが項目のクラス・ラベルの許容  
最大長を超えています。

**説明:** システムがラベルでもクラスを検索しましたが、ラ  
ベルの長さが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRETRV\_INVALID\_CLASS\_LABEL

**ソース:** LibRetrieveByLabel()

**アクション:** SBTITEMS テーブルを調べてこの項目の  
正しいクラス・ラベルを取得してください。

---

**FRN7249A** %1 の長さが項目のクラス・ディレクトリ  
の許容最大長を超えています。

**説明:** システムがディレクトリでもクラスを検索しまし  
たが、ディレクトリの長さが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRETRV\_INVALID\_CLASS\_DIR

**ソース:** LibRetrieveByName()

**アクション:** SBTNAMES テーブルを調べてこの項目の  
正しいディレクトリを取得してください。

---

**FRN7250A** パラメーター数がリモート・ライブラリ  
ー・サーバー・プログラムには無効です。

**説明:** 表示プログラムが誤った引き数の数を指定してリ  
モート・ライブラリー・サーバーを開始したので、その  
サーバーは停止しました。形式は、次の通りです。

**使用法:** FRNOLLMR LibraryName

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_USAGE

**アクション:** メッセージにリストされている形式を使用  
してサーバーを再始動してください。

---

**FRN7251A** パラメーター数がライブラリー・サーバー・プログラムには無効です。

**説明:** 表示プログラムが誤ったパラメーターまたは引き数の数を指定してライブラリー・サーバーを開始したので、そのサーバーは停止しました。形式は、次の通りです。

使用法: FRNOLLMR LibraryName (ConfigID)

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_MONITOR\_USAGE

**アクション:** メッセージにリストされている形式を使用してサーバーを再始動してください。

---

**FRN7252A** サーバー名が無効です。

**説明:** 指定のサーバー名に誤った文字が含まれていたため、サーバーが停止しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_INVALID\_SERVER\_NAME

**アクション:** 英数字から成るサーバー名を使用してサーバーを再始動してください。

---

**FRN7253A** サーバー名の形式が無効です。

**説明:** 以下の 1 つが起こったと考えられます。

- システム構成ファイル中でサーバーを定義しようとしたのですが、指定したサーバー名が正しい形式になっていません。有効な形式は、次の例のように 8 文字です。

LIBSRVR2

- サーバーを開始しようとしたのですが、指定したサーバー名は正しい形式になっていないのでサーバーが停止しました。有効な形式は次の例の通りです。

8\_CHAR\_LIBRARY\_NAME[.NETID]

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_INVALID\_SERVER\_FORMAT

**アクション:** システム構成ファイル中でサーバーを定義するため、あるいはサーバーを再始動するために、サーバー名を正しい形式で入力してください。

---

**FRN7254A** 処理の終了を待たずにサーバーを強制的にシャットダウンしますか? (サーバーは現在、正常にシャットダウンされる前にプロセスの終了を待っています。)

**説明:** これは、サーバーを停止させるための 2 番目の要求です。サーバーはそのバックグラウンド・プロセスの終了を待っています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_FORCE\_CLOSE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** そのプロセスの終了を待たずにサーバーをシャットダウンする場合

この選択は、関連したプロセスが中断されているか、あるいは通信タイムアウトの発生を待っている場合に適用されます。

**いいえ** サーバーがそのプロセスを正常に停止後にシャットダウンできるようにする場合

---

**FRN7255A** 本当にライブラリー・サーバーを終了しますか?

**説明:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンするように要求されました。このメッセージはユーザーの要求を確認するものです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_CLOSE

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**はい** プロセスのすべてが終了したらサーバーをシャットダウンする場合

**いいえ** サーバーをシャットダウンしないが続行する場合

---

**FRN7260A** 項目 ID = %1、RepType = %2、およびパーツ番号 = %3 のパーツにはコンテンツがなく、検索できません。

**説明:** ユーザーが、コンテンツが保管されていないパーツを検索しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSRETRV\_NOCONTENT

**ソース:** LibRetrieve()

**アクション:** 正しい項目 ID 値が指定されていることを確認してください。そのパーツをコンテンツが入っているオブジェクトによって置き換え、この操作をやり直してください。

---

**FRN7263A** システムはトップ・フォルダー項目を削除できません。

**説明:** システムは、トップ・フォルダー項目の削除を許可しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDISCA\_NOAUTHZN

ソース: LibDiscardBlobs()

**アクション:** 正しい項目 ID 値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7264A** 指定したサーバーが利用不能です。

**説明:** リモート・ライブラリー・サーバーの表示プログラムが開始されたときに、通信アイソレーター・プログラムが、次の理由のどれかが原因で指定のサーバーに接続することができませんでした。

- サーバーが非実行中です。
- システムがリモートからサーバーを開始できませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_SERVER\_NOT\_AVAIL

**アクション:** サーバーがリモート・マシンで開始されるまで待ち、この操作をやり直してください。

---

**FRN7265A** 指定したサーバーが存在していません。

**説明:** サーバーの開始で使用される指定のサーバー名が、ネットワーク・テーブル構成 (FRNOLINT.TBL) に定義されていません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_SERVER\_NOT\_DEFINED

**アクション:** 当該サーバーをネットワーク・テーブル構成 (FRNOLINT.TBL) 中に定義するか、あるいは FRNROOT ディレクトリー内のテーブルを当該サーバーの定義が組み込まれるように更新してください。

---

**FRN7266A** システムが %1 サーバーに接続できません。

**説明:** リモート表示サーバーが、表示された理由コードが原因で指定のサーバーに接続することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_CONNECT\_ERROR

**アクション:** 理由コードを調べてこの問題が発生した理由を確認し、この問題を訂正してください。

---

**FRN7267A** システムがウィンドウ・クラスを登録できません。

**説明:** 使用可能なリソースがもうないために、システムがサーバーのメイン・ウィンドウのウィンドウ・クラスを登録することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_WINDOW\_REGISTER

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7268A** システムが、クライアントからの着信要求を処理するスレッドを開始できません。

**説明:** サーバーの主処理が、クライアントからの着信要求を処理するスレッドを作成することができませんでした。この状態は、通常、使用の最繁時に起こります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_CREATE\_DIST\_THREAD

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7269A** システムがプログラム・マネージャー・ウィンドウをオープンできません。

**説明:** システムが、サーバーのディストリビューター・スレッドからプログラム・マネージャー・ウィンドウをオープンしようとした。WinInitialize() が失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_PM

ソース: WinInitialize()

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7270A** システムがメッセージ・キューを作成できません。

**説明:** システムが、サーバーのディストリビューター・スレッドからメッセージ・キューを作成しようとした。WinCreateMsgQueue() が失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_MSG

ソース: WinCreateMsgQueue()

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7271A** システムがウィンドウ・クラスを登録できません。

**説明:** システムが、サーバーのディストリビューター・スレッドからウィンドウ・クラスを登録しようとした。WinRegisterClass() が失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_REG

ソース: WinRegisterClass()

アクション: システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7272A システムがウィンドウを作成できません。

説明: システムが、サーバーのディストリビューター・スレッドからウィンドウを作成しようとしてしました。

WinCreateWindow() が失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_WND

ソース: WinCreateWindow()

アクション: システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7273A システムがメッセージを送信できません。

説明: システムが、サーバーのディストリビューター・スレッドからメッセージを送信しようとしてしました。

WinSendMessage() が失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_SND

ソース: WinSendMessage()

アクション: システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7274A LAN 主導ライブラリー・サーバーを開始するためのパラメーターが不完全です。

説明: パラメーターへのポインターが損傷しています。このパラメーターはサーバーのディストリビューター・スレッドを初期化します。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_PRM

アクション: システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7275A システムがセマフォを作成できません。

説明: ディストリビューター・スレッドが、セマフォを作成しようとしてしました。セマフォは活動を同期化します。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_SEM

アクション: システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7276A FRNROOT がシステム構成ファイル中に定義されていません。

説明: サーバーが、CONFIG.SYS ファイル中で FRNROOT 環境変数を検出できません。FRNROOT は、サーバー構成ファイルと実行ファイルが保存されているディレクトリーを指定します。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_RT

アクション: 次のアクションを実行してください。

1. システム構成 (CONFIG.SYS) ファイルを更新して、FRNROOT またはサーバー・ソフトウェアがインストールされているディレクトリーを組み込みます。たとえば、次のようにします。

SET FRNROOT=D:¥FRNV1R0

2. システムをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7277A ライブラリー・サーバーが FRNROOT の下にログ・ディレクトリーを作成できません。

説明: ログ・ディレクトリーが存在していません。IBM Content Manager for iSeries インストール・ディレクトリーに ¥FRNROOT¥LOG サブディレクトリーが見つからないので、ライブラリー・サーバーは処理を停止しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_LOG

アクション: システム構成 (CONFIG.SYS) ファイルで FRNROOT に有効なパスが指定されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

#### FRN7278A ライブラリー・サーバーがログ機能を初期化できません。

説明: 残りのメモリーが少ないか、あるいはシステム構成ファイルで FRNROOT (または IBM Content Manager for iSeries をインストールしたディレクトリー) に有効なパスを指定していないので、ライブラリー・サーバーがログ機能の初期化に失敗しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLS\_DIST\_LOGINIT

アクション: 次のアクションを実行してください。

1. システム構成ファイルで FRNROOT に有効なパスが指定されていることを確認してください。



2. デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズし、この操作をやり直してください。

---

**FRN7279A** ライブラリー・サーバーがデータベースを開始できません。データベースを手動で開始し、この操作をやり直してください。

**説明:** DB2 OS/2 が実行中でないか、あるいは正しく運用中でないと考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_DBSTART

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. DB2 OS/2 が実行中で、正しく運用中であることを確認してください。
2. エラー・ログ機能のエラー・コード FRN7461A の項を調べ、戻された SQL コードを調べてこの問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7280A** ライブラリー・サーバー・データベースが損傷しています。データベースを回復し、この操作をやり直してください。

**説明:** 続行する前に、OS/2 デスクトップの DB2 フォルダーにあるデータベース・リカバリー・ユーティリティを使用しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_DBUSE

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. DB2 OS/2 が実行中で、正しく運用中であることを確認してください。
2. エラー・ログ機能のエラー・コード FRN7468A の項を調べ、SQL コードを調べてください。
3. データベースを回復し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7281A** ライブラリー・サーバーが指定のデータベースをオープンできません。

**説明:** データベースにエラーがあるか、あるいはデータベースが存在していないと考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_DBUSING

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. DB2 OS/2 が実行中で、正しく運用中であることを確認してください。
2. ライブラリー・サーバーの始動時に、指定のデータベースが存在していることを確認してください。

3. データベースへのアクセスを取得できるように、ローカルからログオンしたことを確認してください。
4. エラー・ログ機能のエラー・コード FRN7468A の項を調べ、戻された SQL コードを調べてこの問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7282A** ライブラリー・サーバーが、ディストリビューター・サーバーとして通信アイソレーターに接続できません。

**説明:** 通信アイソレーターが非実行中か、あるいは他のプロセスと通信中です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_ISOSVR

**アクション:** 通信アイソレーターをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7283A** ライブラリー・サーバーが初期化サーバーとして通信アイソレーターで登録できません。

**説明:** 通信アイソレーターが非実行中か、あるいは他のプロセスと通信中なので、サーバーが通信アイソレーター・コンポーネントで登録できません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_ISOINITSVR

**アクション:** 通信アイソレーターをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7284A** ライブラリー・サーバーが共用メモリー・グループを作成して初期化できません。

**説明:** メモリーが不足しているため、ライブラリー・サーバーが、その操作をサポートするために十分な共用メモリー・グループを割り振ることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_MEM

**アクション:** サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なコンポーネントだけを実行してください。

---

**FRN7285A** ライブラリー・サーバーを操作するために使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** システム・リソースが少ないので、サーバーが十分なメモリーを割り振ることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_NOMEM

**アクション:** サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なコンポーネントだけを実行してください。

---

**FRN7286A 制御テーブル内の Configld フィールドの構成値が無効です。**

**説明:** 指定の構成 ID の SBTCNTL テーブル中の構成値に矛盾があるか、あるいは構成値が範囲外になっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_CNTL

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス でテーブル定義を調べてください。
2. 照会マネージャーを使用して、SBTCNTL テーブル中の構成 ID フィールドに新規の値を指定してください。
3. ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7287A システムがテーブルをメモリーにロードできません。**

**説明:** DB2 OS/2 に問題があると考えられるので、システムがライブラリー・サーバーを管理するテーブルの 1 つをメモリーにロードすることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_LOAD

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. DB2 OS/2 が実行中で、損傷していないことを確認してください。
2. エラー・ログ機能の 2 次戻りコードの項を調べてこの問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7288A ライブラリー・サーバーがコンシューマー・プロセスを開始できません。**

**説明:** ライブラリー・サーバーのメイン・プロセスが、モニターの内部処理と状況を処理するスレッドを作成することができませんでした。この状態は、使用可能なメモリーが不足しているために起こります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_CON

**アクション:** マシンのメモリーをアップグレードするか、あるいはライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なプロセスだけを実行してください。

---

**FRN7289A コンシューマー・プロセスが応答していません。**

**説明:** ライブラリー・サーバーがコンシューマー・プロセスを作成し、コンシューマー・プロセスがそれ自体の初期化を完了したことを示すメッセージを送信しませんでした。通信アイソレーターがもはや非実行中か、あるいは早期に問題が起こっていると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_WAIT

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. 通信アイソレーターが実行中であることを確認してください。
2. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。
3. エラーが何も見つからない場合には、マシンをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7290A ライブラリー・サーバーがセマフォをリセットできません。**

**説明:** セマフォがもはや存在していないか、あるいはオペレーティング・システムが要求を処理できなかったため、ライブラリー・サーバーが処理を同期化するためにセマフォをリセットしようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_RESET

**アクション:** サーバー・マシンをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7291A ライブラリー・サーバーが通信アイソレーターに接続できません。**

**説明:** 通信アイソレーターが異常終了したので、ライブラリー・サーバーが通信アイソレーターへの接続を失いました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_ISO

**アクション:** 通信アイソレーターを再始動してから、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7292A ライブラリー・サーバーがバックグラウンド・ジョブ・プロセッサを開始できません。**

**説明:** 使用可能なメモリーが不足しているため、ライブラリー・サーバーがバックグラウンド・ジョブ・プロセッサを開始できませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_JOB

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なコンポーネントだけを実行してください。

---

**FRN7293A** バックグラウンド・ジョブ・プロセッサが応答していません。

**説明:** ライブラリー・サーバーがバックグラウンド・ジョブ・プロセッサを開始後に、そのプロセッサがそれ自体の初期化を完了したことを示すメッセージを送信しませんでした。通信アイソレーターがもはや実行中ではないか、あるいはシステム・リソースが不足していると考えられます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_JOBWAIT

**アクション:** 通信アイソレーターが実行中で、正しく稼働中であることを確認してください。サーバーをサポートするために必要なプロセスだけを実行してください。

---

**FRN7294A** ライブラリー・サーバーが通信アイソレーター・メッセージを割り振り解除できません。

**説明:** メモリー問題が原因で、ライブラリー・サーバーがバックグラウンド・ジョブ・プロセッサから受け取ったメッセージの割り振りを停止しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_DEALLOC

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なプロセスだけを実行してください。

---

**FRN7295A** 項目 %1 はチェックアウトされていますが、有効期限切れではありません。続行する前に、この項目はチェックインされなければなりません。

**説明:** 現行ユーザーが破棄しようとしている項目を、別のユーザーがチェックアウトしました。項目はまだ有効期限切れではありません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDISCA\_CHKOUT\_NOT\_EXP

ソース: LibDiscardBlobs()

**アクション:** 次のアクションの 1 つを行ってください。

- 当該項目をチェックアウトしたパトロンがチェックインするのを待ちます。
- チェックアウト期間が満了するのを待ちます。
- パトロンに当該項目を解放するように頼みます。

---

**FRN7296A** ライブラリー・サーバーがサーバー・プロセッサのどれかを開始できません。

**説明:** 使用可能なメモリーが不足しているため、ライブラリー・サーバーが、着信要求をサービスするバックグラウンド・プロセスのどれかを開始することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_NO

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なプロセスだけを実行してください。

---

**FRN7297A** ライブラリー・サーバーがプロセッサ状態テーブルへのアクセス権を取得できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、プロセッサ状態テーブルを保護する RAM セマフォへのアクセス権を取得しようとした。OS/2 リソースの競合に関係している問題が起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_SEMREQ

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、サーバーをサポートするために必要なプロセスだけを実行してください。

---

**FRN7298A** 表示タイプを削除するためには、**TOMBSTONE** フラグと **DROPITEM** フラグは両方とも **FALSE** に設定しなければなりません。

**説明:** bTombstone パラメーターと bDropItem パラメーターを両方とも **FALSE** に設定しないで、指定の表示タイプの項目を削除しようとした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDISCA\_INVALID\_FORM\_DELETE

ソース: LibDiscardBlobs()

**アクション:** LibDiscardBlob() の範囲パラメーターを変更するか、あるいは bTombstone パラメーターと bDropItem パラメーターを **FALSE** に設定してください。

---

**FRN7299A** 項目 %1 はアクセス制御項目であり、現在使用中なので削除できません。

**説明:** アクセス制御リストとして指定されて使用される項目を削除しようとした。システム内のどこかで指定されているときに、アクセス制御リストとして使用される項目は削除することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDISCA\_ACL\_ITEM\_IN\_USE

**ソース:** LibDiscardBlobs()

**アクション:** 以下を確認してください。

- 削除したい項目によって指定されたアクセス制御リストがシステム内のどこかで指定されていないこと。
- アクセス制御リストと関連したコードが、SBTPATRONS、SBTITEMS、SBTCLASSDEFS、または SBTVIEWDEFS テーブル中に現れないこと。

---

**FRN7300A** アクション %1 は移動コマンドには無効です。

**説明:** 無効なアクション・コードが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSMOVE\_INVALID\_ACTION

**ソース:** LibMoveBlobs()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7301A** アクション %1 は現在の設定ではサポートされていません。

**説明:** 製品の現在の設定でサポートされていない移動アクションが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSMOVE\_UNSUPPORTED\_ACT

**ソース:** LibMoveBlobs()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7302A** コピー・アクションは現在の設定でサポートされていません。

**説明:** 製品の現在の設定でサポートされていないコピー・アクションが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSMOVE\_UNSUPPORTED\_COPY

**ソース:** LibMoveBlobs()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7303A** ライブラリー・サーバーが正常に実行されないジョブを再処理することをジョブ・プロセッサに通知できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、任意の正常に実行されない索引クラスを再処理するためにメッセージをバックグラウンド・ジョブ・プロセッサに送信しようとした。プロセッサは異常終了しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_JOBRR

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった理由を確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7304A** 構成名が無効なので、システムがライブラリー・サーバーを開始できません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の構成名のスペルが誤っていると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_CNTL\_ROW

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. ライブラリー・サーバーの開始時に、正しい構成名が指定されていることを確認してください。
2. サーバーを開始するために使用した構成名のスペルが SBTCNTL テーブル中で正しいことを確認してください。

**注:**

- a. 構成名の太文字小文字は区別されます。
- b. 始動構成名を変更または訂正する必要がある場合には、以下のアクションを実行してください。
  - 1) 右マウス・ボタンでライブラリー・サーバー・アイコンをクリックします。
  - 2) 「設定」を選択します。
  - 3) 構成名を変更します。
  - 4) ウィンドウをクローズします。

---

**FRN7305A** サーバー・プログラムはこのデータベースにバインドし直す必要があります。

**説明:** サーバーのプログラムが指定のデータベースにバインドされていないので、ライブラリー・サーバーはこのデータベースに接続することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_CNTL\_NOTBOUND

**アクション:** インストール・プロセスに従ってプログラムをこのデータベースにバインドし直し、この操作をやり直してください。

以下のアクションを実行することによって、IBM Content Manager for iSeries ユーティリティー・ウィンドウでデータベース・バインド・アイコンを使用することができます。

1. 「IBM Content Manager for iSeries」フォルダーの「IBM Content Manager for iSeries ユーティリティー (IBM Content Manager for iSeries Utilities)」アイコンをダブルクリックします。
2. 「Library Server Database Bind」アイコンまたは「Object Server Database Bind」アイコンをダブルクリックします。

---

**FRN7306A** オブジェクト・サーバー = %1 のための **IsoGetNetID()** の呼び出し問題が起こりました。

**説明:** システムが、通信アイソレーターからソース・オブジェクト・サーバーの通信情報を検索できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSMOVE\_ISOGETNETID\_FAILED

**ソース:** LibMoveBlobs()

**アクション:** 以下を確認してください。

- オブジェクト・サーバーが実行中で、使用可能であり、正しく構成されていること。
- 通信アイソレーターおよび関連したファイルが正しく構成されていること。
- 正しい値がソース・オブジェクト・サーバーの名前に指定されていること。

---

**FRN7307A** サーバーはすでに指定のデータベースに対して実行中です。

**説明:** ライブラリー・サーバーの別のコピーが、すでに指定のデータベースに対して実行中です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_ALREADY\_RUNNING

**アクション:** 現在実行中のライブラリー・サーバーを使用するか、あるいは現在のライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7308A** ライセンスに指定されたログオンの数を越えたので、システムが %1 を終了する猶予期間に入っています。

**説明:** ログオンが、ライセンスに指定されたログオンの数の限界を超えています。直ちに、60 日間の猶予期間が始まり、任意の数の追加ログオンが可能になります。さらに多くのログオンが必要な場合には、ライセンスをアップグレードすることができます。猶予期間が終了すると、システムにより、ライセンスに指定されたログオンの数しか許可されず、追加ログオンはすべて否認されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_GRACE

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7309A** 猶予期間は %1 を終了しました。即時にライセンスを更新してください。

**説明:** このユーザーのログオンが、猶予期間の終了後に許可されたログオンの数についてライセンスに指定された限界値を超えます。追加のログオンは許可されません。さらに多くのログオンが必要な場合には、ライセンスをアップグレードしなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_HARDSTOP

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7310A** ライセンス・キー・テーブルに壊れた値が入っています。即時にライセンスをアップグレードしてください。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、SBTLICENSEKEY テーブル中の値が損傷していることを検出しました。このテーブルは、ログオンの許容数を制御します。あるログオンのハード・ストップ・ポリシーが即時に有効になっていますが、これは、このテーブル中のライセンス情報が正しい値でアップグレードされるまで、1 つのユーザーしかログオンすることができないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_CORRUPTED\_KEY

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7311A Developer Connection** ではライブラリーに 1 つのオブジェクト・サーバーしか定義できません。

**説明:** 限定使用システムでは、オブジェクト・サーバーの数は 1 つに制限されています。DB2 OS/2 を使用して手操作で別のオブジェクト・サーバーを追加していると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_SSDK\_OS\_VIOL

**アクション:** SBTOBJECTSERVER テーブルからオブジェクト・サーバーについての余分な行を削除し、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。新規オブジェクト・サーバーが必要な場合には、古いものを削除するか変更してください。

---

**FRN7312A Developer Connection** ではこのライブラリーに最大 500 個の項目が存在していてもかまいません。

**説明:** 限定使用システムでは、項目の数は 500 個に制限されています。DB2 OS/2 を使用して手動で別の項目を追加していると考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_SSDK\_ITEM\_VIOL

**アクション:** 最大 500 個に達するまで SBTITEMS テーブルから項目を削除し、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。新規項目が必要な場合には、古いものをいくつか削除してください。

---

**FRN7313A** システムは、ライセンスでログオンの最大数 %1 を超えることで、猶予期間に入っています。猶予期間は %3 の %2 で始まり、%4 で終了します。

**説明:** この猶予期間の 60 日間は、システムにより、ライセンスに指定された最大数より多いログオンが許可されます。これらの 60 日間の経過後は、ハード・ストップ期間が始まります。これは、システムにより、ライセンスに指定された最大数のログオンしか許可されないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_NEW\_GRACE\_PERIOD

**アクション:** ライセンスを更新してください。IBM サービス担当員に連絡して、ライセンスに指定されたログオンの最大数を増やしてください。

---

**FRN7315A** ソースと宛先のオブジェクト・サーバーが同一です。オブジェクト・サーバー名 = %1、オブジェクト・サーバーID = %2。

**説明:** 移動コマンドで、ソースと宛先のオブジェクト・サーバーを同一のものにはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSMOVE\_OS\_IDENTICAL

**ソース:** LibMoveBlobs()

**アクション:** 値が異なっていることを確認してください。

---

**FRN7317A Developer Connection** でシステムのライセンスは更新できません。

**説明:** 限定使用システムでは更新が許可されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_SSDK\_DEFKEY\_VIOL

**アクション:** LibDefineLicenseKey() の発行は避けてください。

---

**FRN7318A** ライブラリーの共用メモリー・セグメントの初期化で問題が起きました。

**説明:** システムがメモリー・セグメントを初期化できませんでした。ライブラリー・サーバーを構成する各種プログラムがこのメモリー・セグメントを共用します。原因は以下のいずれかと考えられます。

- プログラムの 1 つが、最後にサーバーがシャットダウンされたときに完了していませんでした。
- システム・メモリー・リソースが不足しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLS\_DIST\_SHAREDMEM

**アクション:** システムをシャットダウンし、サーバーをサポートするために必要なコンポーネントだけを開始することによってサーバーを再始動してください。

---

**FRN7325A** 指定した属性 ID %1 はすでに定義されています。

**説明:** 新規属性定義の追加時に、システムが重複している属性 ID を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE\_ATTRDEF

**アクション:** 指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7330A** 指定したキーワード %1 はすでに定義されています。

**説明:** システムへのキーワードの追加時に、システムが重複しているキーワードを検出しました。このキーワードはすでに存在しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE-NLSKEYWORDDEF

**アクション:** 指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7331A** クラス ID %1 が無効です。

**説明:** ビューに指定された索引クラスが定義されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CLASSDEF\_NOTFOUND

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 正しい索引クラスが指定されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7332A** システムが親クラス定義を検出できませんでした。

**説明:** クラスに指定した親クラス ID が存在していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PARENTCLASSDEF\_NOTFOUND

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** この値が有効な索引クラスであるかを確認してください。

---

**FRN7333A** システムが属性 ID %1 を検出できなかったか、あるいは SQL エラーが起きました。

**説明:** システムが、属性 ID に関する情報を SBTATTRDEFS テーブルから検索できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRDEF\_NOTFOUND

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** テーブルの属性 ID を調べ、この操作をやり直してください。

---

**FRN7334A** LibDefineIndexClassAttr() が正常に実行されませんでした。属性 ID %1 は使用中です。

**説明:** 属性が現在 1 つ以上の索引クラス内で使用されているか、あるいは 1 つ以上の索引クラス・テーブルに割り当てられた値があるので、システムがその属性を削除できません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRDEF\_INUSE

**アクション:** 索引クラスの属性のエントリーを削除してから、属性定義を削除してください。

---

**FRN7336A** LibDefineIndexClassAttr() が正常に実行されませんでした。指定した属性 ID %1 が無効です。

**説明:** この問題の理由は、以下の 1 つです。

- システムが、AttributeID パラメーターに指定した非ゼロ値で新規属性を追加しようとした。
- システムが、AttributeID パラメーターに指定した負の値で属性を更新または削除しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_ATTRIBUTEID

**アクション:** AttributeID パラメーターの値が有効であることを確認してください。

---

**FRN7337A** 指定したクラス ID %1 が無効です。

**説明:** 索引クラスに指定した値が、範囲外かまたは無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_CLASSID

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7338A** 指定したビュー ID %1 が無効です。

**説明:** システムが API に渡したビュー ID が範囲外か、あるいは存在していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_VIEWID

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 有効なビュー ID を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7339A** 指定した属性タイプ %1 が無効です。

説明: この問題の理由は、以下の 1 つです。

- システムが、誤ったデータ・タイプの属性が含まれた索引クラス・テーブルを作成しようとしてしました。
- システムが、誤った属性タイプの新規属性を追加しようとしてしました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INVALID\_ATTRIBUTE\_TYPE

ソース: LibDefineIndexClass()

アクション: 索引クラスに含まれる属性に割り当てられるデータ・タイプが有効であることを確認してください。記述されたように有効な値を属性タイプ・パラメーターに指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7340A** 指定した親クラス ID %1 が無効です。

説明: 親索引クラスに指定した値が範囲外か、あるいは無効です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INVALID\_PARENT\_CLASS\_ID

ソース: LibDefineIndexClass()

アクション: 値が有効であることを確認してください。有効な値が API で使用されます。指定した親クラス ID が直前の要求ブロックでコミットされたことを確認してください。

---

**FRN7341A** 索引タイプの値は **UNIQUE** または **NONUNIQUE** でなければなりません。

説明: 索引タイプ・パラメーターの値が、UNIQUE でも NONUNIQUE でもありません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INVALID\_TYPE\_OF\_INDEX

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 値が有効であることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

---

**FRN7342A** 索引ソートの値は **ASCENDING** または **DESCENDING** でなければなりません。

説明: 索引ソートの指定が、ASCENDING でも DESCENDING でもありません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INVALID\_INDEXED\_ATTR\_FLAG

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 値が有効であることを確認してください。有効な値は *アプリケーション・プログラミングのガイド* とリファレンス にリストされています。

---

**FRN7343A** このクラスに属性が定義されていません。

説明: 属性配列に渡された属性の数がゼロに設定されています。索引クラス定義には、少なくとも 1 つの属性が入っていない必要があります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_NOATTRS\_INCLASSDEF

ソース: LibDefineIndexClass()

アクション: 少なくとも 1 つの属性で索引クラスを定義していること、および属性の数のパラメーターが非ゼロ値であるかを確認してください。

---

**FRN7344A** システムがビューを定義するためにこの呼び出しで任意の属性を渡しませんでした。

説明: 索引クラス・ビューは少なくとも 1 つの属性が含まれていなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_NOATTRS\_INVIEWDEF

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 少なくとも 1 つの属性で索引クラス・ビューを定義していること、および属性の数のパラメーターが非ゼロ値であるかを確認してください。

---

**FRN7345A** 項目がこのクラスに存在しています。  
**SQL コード = %1。**

説明: 項目は現在この索引クラスを使用中なので、新規属性セットによって索引クラスを再定義することはできません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ITEMSEXIST\_INCLASS

ソース: LibDefineIndexClass()

アクション: 次のアクションを実行してください。

1. LibItemSearch() を使用して、この索引クラスをまだ使用中の項目がどれかを判別します。
2. LibSetAttrValues() を使用して、当該索引クラスから項目をすべて除去します。
3. 当該索引クラスを参照している項目のすべてがもはやそれを使用中でなくなってから、操作をやり直します。



---

**FRN7346A** 属性がこのクラスに含まれていません。

**説明:** API のユーザーが、ビューでそのビューの索引クラスに含まれていない属性を操作しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRIBUTE\_NOTINCLASS

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** この属性を除外し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7347A** ビュー %1 のクラス ID の検索でエラーが起きました。

**説明:** システムが、指定した索引クラスを見つけることができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CLASS\_NOTFOUND

**アクション:** 使用しようとしている索引クラスおよびビューがライブラリー内で定義されていることを確認してください。

---

**FRN7348A** コードまたはソースを生成するための属性値テーブルの埋め込みで問題が起きました。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、ユーザーが定義した索引クラスを管理するコードを生成中にエラーが起きました。通常、この問題は、システムが作成するソース・ファイルのオープンまたは書き込みができないために起きます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AVT\_CODE\_GENERATION

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. システム管理者に連絡して、どの索引クラスが正常に処理されなかったかを確認するためにエラー・ログを調べます。
  2. 索引クラスに対して検査プロシージャを実行してこの問題が起った理由を確認します。  
アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。
  3. この問題を訂正し、索引クラスを作成し直します。
- 

**FRN7349A** クラスの定義時には、少なくとも 1 つのキー・フィールドを指定しなければなりません。

**説明:** キー・フィールド (属性とも呼ばれる) なしで索引クラスを定義しようとしています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NUM\_ATTRS\_ZERO

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 少なくとも 1 つの属性で索引クラスを再定義してください。

---

**FRN7350A** システムがダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) の .DEF ファイルをオープンできませんでした。

**説明:** ジョバーが、索引クラスへのアクセスまたは索引クラス・ビューの照会に使用するコードとリンクされるモジュール定義ファイルをオープンできませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_OPEN\_DEF\_FAILED

**アクション:** ジョバーが索引クラス用のコードを生成できない場合には、SBTCLASSDEFS テーブル中の索引クラスの DLLSTATUS フィールドを -1 にリセットしてください。

---

**FRN7351A** DosWrite API が正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョバーが、索引クラスへのアクセスまたは索引クラス・ビューの照会のためのコードを生成中に、ファイルに書き込むことができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_WRITE\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7352A** DosClose API が正常に実行されませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、索引クラス属性値テーブル (AVT) にアクセスするため、あるいは索引クラス・ビューに照会するために使用する生成済みのソース・コードが入っているファイルをクローズできませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_CLOSE\_FAILED

---

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7353A システムがダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) の SQC ファイルをオープンできませんでした。**

**説明:** ジョバーが、生成しようとしているソース・コード・ファイルをオープンできませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_OPEN\_SQC\_FAILED

**アクション:** 以下を確認してください。

- オペレーティング・システムが正しく構成されていること。
- ライブラリー・サーバーに十分なディスク・スペースが残っていること。
- ライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていること。

---

**FRN7354A 文字フィールドの長さが無効です。**

**説明:** 索引クラスの定義時に、文字フィールドに許容最大長を超える長さが指定されました。VARCHAR は最大 3986 バイトまでとすることができます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_CHAR\_LENGTH

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 最大バイト数の範囲内の長さで属性を指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7355A 属性タイプが無効です。**

**説明:** 索引クラスの定義時に、属性の正式な定義と一致しない属性タイプが指定されました。属性をユーザー指定の属性のリスト中の属性 ID と一緒に指定すると常に、このエラーが戻される場合もあります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_ATTR\_TYPE

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 指定の属性のすべてに正しい属性タイプを判別し、索引クラスの作成を要求するときには、そのタイプを指定してください。

---

**FRN7356A DosCreateQueue API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** 索引クラスまたは索引クラス・ビューへのアクセスに使用するコードを生成しようとしているときに、ジョバーがシステム・キューを作成できませんでした。ソース・コードの生成およびコンパイルのステップが終了したという通知を受け取るために、ジョバーにはキューが必要です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_CREATE\_QUEUE\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7357A DosGetInfo API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** OS/2 の関数 DosGetInfoBlocks() への呼び出しが正常に実行されませんでした。オペレーティング・システムが正しくインストールされていると、このルーチンは常に正常に実行されるはずですが。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_GETINFO\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7358A DosStartSession API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** コード生成処理で 1 つのステップを実行中に、ジョバーがセッションを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_START\_SESSION\_FAILED

**アクション:** 以下を確認してください。

- OS/2 ツールキット・ソフトウェアが正しくインストールされていること、および当該ツールキット環境変数がすべて CONFIG.SYS ファイル中に設定されていること。
- IBM C Set/2 コンパイラーが正しくインストールされていること、および当該ツールキット環境変数がすべて CONFIG.SYS ファイル中に設定されていること。
- オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていること。

---

**FRN7359A DosSetSession API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** ジョバーが、ジョバーのコード生成操作の一環として実行する処理を制御できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_SET\_SESSION\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7360A DosReadQueue API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** ジョバーが、そのコード生成プロセスのステップの終了を待機中に、システム・キューから読み取ることができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DOS\_READ\_QUEUE\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7361A DosFreeMem API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** ジョバーが、索引クラスにアクセスするコードを生成中に、割り振られたメモリーのブロックを解放できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_FREE\_MEM\_FAILED

**アクション:** オペレーティング・システムおよびライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7362A プロセスを開始しようとしたが、DosStartSession API が正常に実行されませんでした。**

**説明:** ライブラリー・サーバーが、コンパイラー、リンカー、または SQL プリプロセッサを実行するセッションを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROCESS\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** サーバーで不要なウィンドウまたはプロセ

スをすべてクローズし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7363A システムが SQLPREP プログラムを開始できませんでした。**

**説明:** システムが、新規に作成された索引クラスを管理するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成する指定のプロセスを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_STARTING\_PREP\_FAILED

**アクション:** サーバーで不要なウィンドウまたはプロセスをすべてクローズし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7364A SQLPREP プログラムが正常に実行されませんでした。**

**説明:** 準備問題が原因で、システムが索引クラスまたはビュー用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PREP\_FAILED

**アクション:** 索引クラスまたはビューに対して妥当性検査プロシージャーを実行して、この問題が起こった理由を確認してください。この問題を訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7365A システムが C コンパイラーを開始できませんでした。**

**説明:** システムが、新規に作成された索引クラスを管理するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成する指定のプロセスを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_STARTING\_COMPILE\_FAILED

**アクション:** サーバーで不要なウィンドウまたはプロセスをすべてクローズし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7366A コンパイル中にエラーが起きました。**

**説明:** 索引クラス用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) の作成中に、コンパイル・ステップが正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_COMPILE\_FAILED

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. システム管理者に連絡して、この問題が起こった理由を確認するために索引クラスに対して検査プロシージャを実行してください。

アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

2. この問題を訂正し、コンパイルをやり直してください。

---

**FRN7367A** システムが **SQLBIND** プログラムを開始できませんでした。

**説明:** システムが、新規に作成された索引クラスを管理するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成する指定のプロセスを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_STARTING\_BIND\_FAILED

**アクション:** サーバーで不要なウィンドウまたはプロセスをすべてクローズし、サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7368A** **SQLBIND** プログラムが正常に実行されませんでした。

**説明:** システムは、この状況フィールドを、正常に実行されなかった索引クラスの DLLSTATUS フィールドに保管します。データベース BIND プロセスが正常に実行されなかったため、システムは索引クラスの管理クラスを生成することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BIND\_FAILED

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. システム管理者に連絡して、索引クラスを使用可能にするためにその索引クラスに対して検査プロシージャを実行します。

アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスの LibDefineIndexClass() についてのフォロアップ・タスクを参照してください。

2. この操作をやり直してください。

---

**FRN7369A** システムが **LINK386** プログラムを開始できませんでした。

**説明:** システムが、新規に作成された索引クラスを管理するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成する指定のプロセスを開始できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_STARTING\_LINK\_FAILED

**アクション:** サーバーで不要なウィンドウまたはプロセ

スをすべてクローズし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7370A** リンカーが正常に実行されませんでした。

**説明:** リンク問題が原因で、システムは索引クラスまたはビュー用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINK\_FAILED

**アクション:** 索引クラスまたはビューに対して妥当性検査プロシージャを実行して、この問題が起こった理由を確認してください。この問題を訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7371A** **SQLPREP** プログラムでコマンド行が長すぎます。 **FRNROOT** へのパスが大きすぎます。

**説明:** システムのインストール時に、FRNROOT のパス名が大きすぎました。このパスは、索引クラス用の管理コードを作成するためのバックグラウンド・リンクおよびコンパイルの開始で何度も使用されます。得られるコマンド行が 256 を超えています。これは、システムがシステム・コンパイラーまたはリンカーを正常に開始できないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PREP\_LINE\_TOO\_LONG

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** CONFIG.SYS ファイル中の FRNROOT パスを、より小さいパスを表すように変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7372A** コンパイル・コマンド行が長すぎます。 **FRNROOT** へのパスが大きすぎます。

**説明:** システムのインストール時に、FRNROOT のパス名が大きすぎました。このパスは、索引クラス用の管理コードを作成するためのバックグラウンド・リンクおよびコンパイルの開始で何度も使用されます。得られるコマンド行が 256 を超えています。これは、システムがシステム・コンパイラーまたはリンカーを正常に開始できないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_COMPILE\_LINE\_TOO\_LONG

**アクション:** CONFIG.SYS ファイル中の FRNROOT パ

スを、より小さいパスを表すように変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7373A** リンク・コマンド行が長すぎます。  
**FRNROOT** へのパスが大きすぎます。

**説明:** システムのインストール時に、FRNROOT のパス名が大きすぎました。このパスは、索引クラス用の管理コードを作成するためのバックグラウンド・リンクおよびコンパイルの開始で何度も使用されます。得られるコマンド行が 256 を超えています。これは、システムがシステム・コンパイラーまたはリンカーを正常に開始できないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINK\_LINE\_TOO\_LONG

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** CONFIG.SYS ファイル中の FRNROOT パスを、より小さいパスを表すように変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7374A** バインド・コマンド行が長すぎます。  
**FRNROOT** へのパスが大きすぎます。

**説明:** システムのインストール時に、FRNROOT のパス名が大きすぎました。このパスは、索引クラス用の管理コードを作成するためのバックグラウンド・リンクおよびコンパイルの開始で何度も使用されます。得られるコマンド行が 256 を超えています。これは、システムがシステム・コンパイラーまたはリンカーを正常に開始できないという意味です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BIND\_LINE\_TOO\_LONG

**アクション:** CONFIG.SYS ファイル中の FRNROOT パスを、より小さいパスを表すように変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7375A** アクセス・モジュールのためのクラス情報の更新で SQL エラーが起きました。  
戻りコード = %1。

**説明:** この新規に定義されたクラスのアクセス・モジュール情報の更新で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INSERTING\_DLL\_INFO

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題

が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7376A** システムは現在索引クラス・アクセス・モジュールを生成中です。

**説明:** 現在、サーバーが索引クラス・テーブルを管理するためのアクセス・モジュールを構築中なので、サーバーは実行しようとしているアクションを一時的に中止しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PREPARING\_FOR\_CODE\_GEN

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibSetAttrValues()

**アクション:** システムがアクセス・モジュールを作成した後で、この操作をやり直してください。

---

**FRN7380A** 項目クラス情報の更新または選択でデータベース・エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** この項目クラス情報の更新または選択で、データベースにエラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_ITEMID

**ソース:** LibSetAttrValues()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7381A** アクション・コードが LibSetAttrValues() には無効です。

**説明:** 指定したアクション・コードが有効な値の 1 つではありません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_ACTION\_CODE

**ソース:** LibSetAttrValues()

**アクション:** 有効なアクション・コード値として ACTION\_ADD、ACTION\_UPDATE、または ACTION\_DELETE を指定してください。

---

**FRN7382A** 項目には関連したクラスがありません。このアクションは許可されません。

**説明:** 関連したクラス ID がない項目に対して更新アクションまたは削除アクションが指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NO\_CLASS\_FOR\_ITEM

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: 関連した索引クラスがない項目には ACTION\_ADD を使用してください。

---

**FRN7383A** このビューは指定の索引クラスには無効です。

説明: 呼び出しに指定したビュー ID が、項目の索引クラスに属していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_VIEW\_NOT\_IN\_CLASS

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: この項目が属している索引クラスに属しているビュー ID を指定してください。

---

**FRN7384A** 属性値テーブルの処理で SQL エラーが起きました。プログラム %2 からの SQL コード = %1。

説明: この項目の属性値テーブルの値を更新、削除、または挿入しようとして、DB2 エラーが起きました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_SETATTRVALUES\_SQL\_ERROR

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7385A** 索引クラス情報の検索で問題が起きました。

説明: このビューのクラス情報の検索で、DB2 エラーが起きました。システムは、属性値テーブル中のこの項目についての行を削除しました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_GET\_CLASS\_INFO\_ERROR

ソース: LLsDeleteAVTRow()

アクション: 呼び出しで指定したビュー ID が有効なクラスに属していることを確認してください。

---

**FRN7386A** 属性値テーブル用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) のロードでエラーが起きました。

説明: システムは、この項目の索引クラスを管理する DLL をロードすることができませんでした。DLL が FRNROOT ディレクトリー内のサーバー・ディレクトリーのすぐ下の DLL ディレクトリーから削除されたか、

あるいはメモリー内のテーブルがデータベースと同期していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ERROR\_LOADING\_AVT\_DLL

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。DLL が誤って削除された場合は、次にサーバーを開始するときに、索引クラスの DLLSTATUS 値を -1 (マイナス 1) に設定してから、サーバーを再始動することによって、その DLL を再生成してください。

---

**FRN7387A** オープンしたダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) 中のプロシーチャーを照会しようとして問題が起きました。

説明: この索引クラス用の DLL は存在していますが、システムは操作するプロシーチャーを DLL 中で検出することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ERROR\_QUERY\_PROC\_ADDR

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: サーバーをシャットダウンして再始動し、DLL を再初期化してください。この問題が続いて起こる場合には、サーバーの再始動前に DLLSTATUS を -1 に設定することにより DLL を再生成してください。

---

**FRN7389A** システムはこの索引クラスのアクセス・モジュールをまだ生成していません。後でやり直してください。

説明: システムは、アクセスしようとしている索引クラスを管理するアクセス・モジュールをまだ生成していないか、あるいは作成が進行中です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_MGMT\_CODE\_NOT\_GENERATED

ソース: LibSetAttrValues()

アクション: システムがアクセス・モジュールを生成した後で、この操作をやり直してください。

---

**FRN7390A** この索引クラスのアクセス・モジュールの生成で問題が起きました。クラス定義テーブル中の DLLStatus を調べてください。

説明: アクセスしようとしている索引クラスを管理するアクセス・モジュールの準備で、ステップの 1 つでエラーが起きました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ERROR\_GENERATING\_MGMT\_CODE

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** 正常に実行されなかったステップは 2 次戻りコードに記録されます。この値に応じて、問題を訂正してください。サーバーをシャットダウンして再始動し、アクセス・モジュールを自動的に生成してください。

---

**FRN7393A** システム設定ではアクセス制御リスト (ACL) コードのオーバーライドは許可されていません。

**説明:** ユーザー提供のアクセス制御 ID を指定しようとしたが、システム SBTCNTL テーブルはこのアクションを許可しない設定になっています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFAULT\_ACL\_ERROR

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** システム構成値を変更するか、あるいはアクセス制御リスト・コードの指定を避けてください。

---

**FRN7394A** 指定した属性が指定のビューに含まれていません。

**説明:** 呼び出しに指定したビューに含まれていない属性が指定されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRIBUTE\_NOT\_IN\_VIEW

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** ビューに含まれている属性だけを組み込み、この操作をやり直してください。

---

**FRN7395A** 必須属性を指定しなければなりません。属性 ID は 2 次戻りコードに含まれていません。

**説明:** この項目の値の新規セットをクラス属性値テーブルに挿入しようとしたが、必須属性が 1 つも指定されていません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_REQUIRED\_ATTRIBUTE

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** 必須属性の属性 ID は 2 次戻りコードに含まれています。呼び出しを再発行するとき、この属性が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7396A** 指定された属性のタイプが定義されたタイプと一致していません。属性 ID は 2 次戻りコードに含まれています。

**説明:** 指定した属性のタイプが、サーバーに定義された属性のタイプと一致していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INCONSISTENT\_ATTR\_TYPE

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** 指定された属性 ID およびタイプのリストがサーバーに対して定義されたタイプと一致していることを確認してください。

---

**FRN7397A** 属性の値の長さが無効です。属性 ID は 2 次戻りコードに含まれています。

**説明:** 属性に指定した値が範囲外になっています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BAD\_ATTRIBUTE\_LENGTH

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** 指定した値が範囲内になっていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7398A** 指定したアクセス制御リスト (ACL) コードが存在していません。

**説明:** 存在していない ACL 項目 ID が指定されました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BAD\_ACL\_ITEM\_ID

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** ACL 項目 ID として定義されている ACL 項目 ID を提供するか、あるいは次の呼び出しでパラメーターを、システムがデフォルトの ACL 項目 ID を選択するように設定してください。

---

**FRN7399A** 書き込み可能でない属性を更新しようとした。

**説明:** 指定の属性が、このビューに読み取り専用として定義されています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRIBUTE\_NOT\_WRITABLE

ソース: LibSetAttrValues()

**アクション:** ビューを更新しようとする場合には、読み取り専用属性を除外してください。

---

**FRN7400A** システムがビューへの参照を検出できません。

**説明:** ビュー用の静的検索アクセス・モジュールを作成しようとしているときに、システムはそのビューへの参照を検出することができませんでした。サーバーを再始動すると、検索式がすべて正しくメモリーに再ロードされます。その後で、サーバーが自動的にそのアクセス・モジュールを再作成します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_VIEW\_NOT\_IN\_MEMORY

**アクション:** サーバーを再始動してください。

---

**FRN7401A** システムが検索式を検出できません。

**説明:** ビュー用の静的検索アクセス・モジュールを作成しようとしているときに、システムは検索式をメモリー内で検出することができませんでした。サーバーを再始動すると、検索式がすべて正しくメモリーに再ロードされます。その後で、サーバーが自動的にそのアクセス・モジュールを再作成します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_VIEW\_EXPR\_NOT\_IN\_MEMORY

**アクション:** サーバーを再始動してください。

---

**FRN7402A** 続行するのに使用可能なメモリーが足りません。

**説明:** 検索を静的に処理するビュー用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成しようとしているときに、サーバーがメモリーを使い尽くしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CAN\_NOT\_ALLOCATE\_SQLDA

**アクション:** サーバーで同時に実行中のタスクの数を減らしてください。ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。サーバーが自動的に DLL を再作成します。

---

**FRN7403A** 照会が無効です。

**説明:** 照会が正しく指定されていなかったため、DB2 は指定のビューの照会を準備しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CAN\_NOT\_PREPARE\_QUERY

**アクション:** 正しい構文を使用することにより、ビューで別の照会を発行してください。

---

**FRN7404A** オプションが無効です。

**説明:** LibItemSearch() に無効なオプションが指定されました。このオプションは、システムが照会から戻す内容を指定します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_UNRECOGNIZED\_OPTION

**ソース:** LibItemSearch()

**アクション:** LibItemSearch() の使用で指定されるオプションだけを使用してください。

---

**FRN7405A** システムが **FRNOCRTL.LIB** ファイルを検出できません。 **CONFIG.SYS** ファイル中の **LIB=path** 設定を調べてください。

**説明:** サーバーは、CONFIG.SYS ファイルの LIB=path に指定されたパスで FRNOCRTL.LIB ファイルを検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_FRNOCRTL\_NOT\_IN\_FRNROOT

**アクション:** 当該構成の変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7406A** システムが **SQL\_DYN.LIB** ファイルを検出できません。 **CONFIG.SYS** ファイル中の **LIB=path** 設定を調べてください。

**説明:** この状況は、索引クラスまたはビュー定義テーブルの DLLSTATUS 列に保管されます。この状況が適用されるのは、リンク問題が原因で、システムが索引クラスまたはビュー用のダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成できなかった場合です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SQL\_DYN\_NOT\_IN\_LIB\_PATH

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルの LIB=path に C:\SQLLIB が指定されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7408A** チェックアウト・ツリーまたは破棄ツリーの子項目の数が許容最大数を超えました。

**説明:** システムが項目およびそれと関連した子項目がすべてをチェックアウト中または破棄中に、システムは単一呼び出しで処理できる項目の最大数に達しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSTREE\_MAX\_CHILDREN

---



ソース: LLSWalkTree()

アクション: 個々に項目を削除またはチェックアウトしてください。

---

**FRN7409A** システムがツリーで項目を検索中に SQL エラーが起きました。

説明: システムがツリーでチェックアウトまたは削除しようとしている基本項目の次の子項目を検索中に、SQL エラーが起きました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLSTREE\_BAD\_FETCH

ソース: LLSWalkTree()

アクション: 戻された SQL コードの 2 次戻りコードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7412A** システムは GetOwnerUserId() をサポートしていません。

説明: IBM Content Manager for iSeries 製品の現在の設定では GetOwnerUserId() はサポートされていません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_LLSTREE\_OWNER\_NOT\_SUPPTD

ソース: LLSDeleteAVTRow()

アクション: 有効な値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7413A** 指定したワークスリップ ID %1 が重複しているため、システムはそのワークスリップを挿入できません。 SQL コード = %2。

説明: システムに既存のワークスリップを追加したときに、エラーが起きました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_DUPLICATE\_WORKSLIP

ソース: LibDefineWorkslip()

アクション: 追加する情報が、すでにテーブルにある情報と重複しないことを確認してください。この操作をやり直してください。

---

**FRN7414A** ワークスリップ %1 の更新が正常に実行されませんでした。 SQL コード = %2。

説明: ワークスリップに関する情報の更新で問題が起きました。このワークスリップは存在していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_WORKSLIP\_UPDATE\_FAILED

ソース: LibDefineWorkslip()

アクション: 以下を確認してください。

1. 値が有効であること。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。
2. データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であること。
3. 指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複しないこと。

この操作をやり直してください。

---

**FRN7415A** ワークスリップ %1 の削除が正常に実行されませんでした。 SQL コード = %2。

説明: データベースからのワークスリップの削除でエラーが起きました。このワークスリップはデータベースに存在していません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_WORKSLIP\_DELETE\_FAILED

ソース: LibDefineWorkslip()

アクション: 以下を確認してください。

1. 値が有効であること。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。
2. データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であること。

この操作をやり直してください。

---

**FRN7416A** 項目はすでに中断されています。重複した項目 ID %1 が指定されました。

説明: 項目の中断でエラーが起きました。どのようなときでも、システムは項目を 2 回以上中断することはできません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_DUPLICATE\_SUSPENDED\_ITEM

ソース: LibDefineSuspendedItem()

**アクション:** すでにテーブル中に存在している情報と重複しない情報が指定されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7417A** 中断済み項目 %1 の更新が正常に実行されませんでした。SQL コード = %2。

**説明:** 中断済み項目に関する情報の更新でエラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SUSPENDED\_ITEM\_UPDATE\_FAILED

ソース: LibDefineSuspendedItem()

**アクション:** 以下を確認してください。

1. 値が有効であること。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。
2. データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であること。
3. 指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複しないこと。

この操作をやり直してください。

---

**FRN7418A** 中断済み項目 %1 の削除が正常に実行されませんでした。SQL コード = %2。

**説明:** データベースからの中断済み項目の削除で、エラーが起きました。中断済み項目のエントリーがデータベースに存在しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SUSPENDED\_ITEM\_DELETE\_FAILED

ソース: LibDefineSuspendedItem()

**アクション:** 以下を確認してください。

1. 値が有効であること。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。
2. データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であること。

この操作をやり直してください。

---

**FRN7420A** 検索式が無効です。

**説明:** システムは、メモリー内検索式を保持する内部テーブルを作成するために、後続の照会で指定された検索式を認識することができませんでした。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_SEARCH\_EXPRESSION

ソース: LLSBuildExprTree()

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7421A** システムが検索式を検出できません。

**説明:** このエラーは、以下の理由の 1 つが原因で起きました。

- システムはテーブル中の変数で指示されたアクションを実行できません。
- API パラメーターに指定した値が範囲外になっているか、あるいは無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SEARCHEXPR\_NOTFOUND

**アクション:** 以下を確認してください。

1. 要求したアクションを実行するために適切な権限があること。
2. 値が有効であること。
3. データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であること。
4. 必要な場合には、データ行が存在していること。
5. 指定する情報がテーブル中にすでにある情報と重複しないこと。

構成に対する適切な変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7422A** 属性タイプが指定のビューに含まれていません。

**説明:** 検索 API で、検索しようとしているビューの一部ではない属性が指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRIBUTE\_NOTINVIEW

**アクション:** API で指定した属性がすべて使用しようとしているビューに属していることを確認してください。

---

**FRN7423A** データ・タイプおよびデータ値が互換ではありません。

**説明:** 検索する属性に値が指定されましたが、その値は属性のタイプと矛盾しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INCOMPATIBLE\_VALUETYPE

**アクション:** 検索しようとしている値を正しいタイプに

変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7424A** 属性タイプまたはサイズは正しくありません。

**説明:** 照会でシステム属性を指定しようとし、間違った属性タイプまたはサイズが使用されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INCOMPATIBLE\_VALUESIZE

**アクション:** システム属性の正しいタイプおよび長さを指定し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7426A** リンクの作成が正常に実行されませんでした。項目 %1 と 項目 %2 の間のリンクはすでに存在しています。

**説明:** 2 つの項目間の新規リンクの作成で、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINK\_NOT\_UNIQUE

**アクション:** 基本項目と二次項目の間に複数のリンクを作成するためには、LinkKind、ParentLoc、およびChildLoc の組み合わせがそのリンク間で異なっていることを確認してください。

---

**FRN7427A** リンクの削除が正常に実行されませんでした。項目 %1 と 項目 %2 の間のリンクが存在していません。

**説明:** 2 つの項目間のリンクの削除で、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINK\_NOT\_FOUND

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。必要な場合には、データ行が存在していることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7428A** リンクの削除が正常に実行されませんでした。子項目 %1 のリンクが存在していません。

**説明:** 指定の項目がリンク関係において子項目として振る舞うリンクをすべて削除しようとしたが、リンクはシステム内にありませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINKS\_FOR\_CHILD\_NOT\_FOUND

**アクション:** 子項目 ID に有効な値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7429A** リンクの削除が正常に実行されませんでした。親項目 %1 のリンクが存在していません。

**説明:** 指定の項目 ID がリンク関係において親項目として振る舞うリンクをすべて削除しようとしたが、リンクはシステム内にありませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LINKS\_FOR\_PARENT\_NOT\_FOUND

**アクション:** 親項目 ID に有効な値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7431A** 属性定義機能が正常に実行されませんでした。指定したキーワード %1 は予約済みです。

**説明:** システムへの新規 NLS キーワードの追加で、エラーが起きました。指定したキーワードはシステム使用のために予約済みです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_RESERVED\_KEYWORDTYPE

**アクション:** キーワード・タイプに有効な値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7433A** 指定した名前が重複しています。ユーザー ID = %1、名前 = %2、ディレクトリー = %3。

**説明:** 項目に名前を割り当てる場合に、システムが重複する ID を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAME\_NOT\_UNIQUE

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** 指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7435A** システムがユーザー ID %1、コンテキスト %2 の行を検出できませんでした。

**説明:** システムが、指示されたコンテキストで提供指定された項目の名前を削除しようとした。その項目名のエントリーが存在していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAMED\_ITEM\_FOR\_DIR\_NOT\_FOUND

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** コンテキスト・フィールドに指定した値が正しいかを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7436A** システムがユーザー ID %1、項目 ID %2 の行を検出できませんでした。

**説明:** システムが、ユーザー ID と項目 ID のキーの組み合わせによって表された項目を削除しようとした。システムが当該の行を検出できなかったため、操作は正常に実行されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NAMED\_ITEM\_FOR\_USER\_NOT\_FOUND

**ソース:** LibItemName()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7437A** セマフォで問題が起きました。戻りコード = %1、アクション = %2、セマフォ = %3、モジュール = %4。

**説明:** セマフォ管理ルーチンの呼び出しで、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SEMAPHORE\_ERROR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. ライブラリー・サーバーをシャットダウンします。
2. セマフォ・エラー・コードについてシステム・メモリーとリソースを調べます。  
戻りコードの説明については、OS/2 の資料を調べてください。
3. システムを再始動し、この操作をやり直します。
4. 問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7438A** プロパティー追加要求が正常に実行されませんでした。指定したプロパティー値が重複しています。

**説明:** 項目のプロパティー値の組み合わせが、すでにシステム内に存在しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROPR\_ROW\_NOT\_UNIQUE

**ソース:** LibItemProperty()

**アクション:** 値が有効で、まだ存在していないことを確認してください。

---

**FRN7439A** システムが項目 ID %1、プロパティー %2、プロパティー値 %3 の行を検出できませんでした。

**説明:** システムが検出できなかった項目の属性と値の組み合わせの削除で、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROP\_VALUE\_ROW\_NOT\_FOUND

**ソース:** LibItemProperty()

**アクション:** 値が有効であること、およびその値が存在していることを確認してください。

---

**FRN7441A** システムがオブジェクト・サーバー %1、コレクション名 %2 の行を検出できませんでした。

**説明:** システムが、オブジェクト・サーバーおよびコレクション名キーの行を SBTCOLLNAME テーブルで検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OSCOLL\_ROW\_NOT\_FOUND

**アクション:** 値が有効であること、およびデータ行が存在していることを確認してください。

---

**FRN7442A** セマフォでタイムアウトが起きました。システムはメモリー・テーブルにアクセスできません。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、共用ライブラリー・サーバー・データ構造を保護するセマフォを要求する過程でタイムアウトが起きました。タイムアウトが起くるのは、別のライブラリー・サーバー・プロセスがすでにセマフォを要求してから、デッドロックに陥った場合です。デッドロックが起る場合があるのは、複数のアプリケーションが、テーブルまたは同一テーブル内のデータへのアクセスを必要とする作業を実行しようとした場合です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INTERNAL\_TIMEOUT

**アクション:** ライブラリー・サーバー・プロセッサがすべて正しく機能していること、およびデータベースのデッドロックまたはタイムアウトが起っていないことを確認してください。

---

**FRN7443A** 言語追加機能が正常に実行されませんでした。指定した言語コード %1 または言語名 %2 が重複しています。

**説明:** 言語のエントリーの追加で、エラーが起きました。指定した言語コードまたは言語名のいずれか一方がすでにシステム内に含まれています。各言語には一意的な名前と一意的な言語コードがなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE\_NLSLANGUAGE

**アクション:** 文書化された API の使用方法で、この値が言語名および言語コードに有効であることを確認してください。指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7444A** 言語更新機能が正常に実行されませんでした。言語コード %2 に指定した言語名 %1 が重複しています。

**説明:** 言語コードと関連した言語名の更新で、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE\_NLSLANGUAGE\_NAME

**アクション:** 新規言語名が、すでにシステム内で定義されている言語名と重複していないことを確認してください。

---

**FRN7445A** システムが言語のエントリーを検出できませんでした。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、キー = %4。

**説明:** 言語コード (4 番目の変数で示す) のための SQL アクション (3 番目の変数で示す) 中に、データベース (2 番目の変数で示す) に対するライブラリー・サーバー機能 (最初の変数で示す) の実行で、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NLSLANGUAGE\_NOTFOUND

**アクション:** 言語コードに有効な値が指定されていることを確認してください。データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7446A** 同じ名前の構成がすでに存在しているので、システムは指定の構成を制御テーブルに追加できませんでした。

**説明:** 新規構成を定義しようとしたが、同じ名前の構成がすでに存在しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DUPLICATE\_CNTL\_PARAMS\_CONFIG

**ソース:** LibDefineControlParams()

**アクション:** 構成名を変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7447A** システムが指定の構成を制御テーブルで検出できませんでした。

**説明:** 当該の構成の更新または削除が完了しているか、あるいは当該の構成がもはやライブラリー・サーバーの SBTCNTL テーブル中に存在していないと考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CNTL\_PARAMS\_CONFIG\_NOTFOUND

**ソース:** LibDefineControlParams()

**アクション:** 構成名を変更し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7448A** システムが %1 ビューのクラス ID を検出できませんでした。

**説明:** ビュー ID が属しているクラス ID を判別しようとして、データベース・エラーが起きました。通常、この問題が起こるのはビュー ID が存在していないためです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_VIEW\_NOTFOUND

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 有効なビュー ID が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7449A** メモリー割り振りが正常に実行されませんでした。

**説明:** 指定のプロセス用にメモリーを取得しようとして、メモリー割り振りエラーが起きました。このプロセスは続行することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** サーバーで実行中のプロセスの数を減ら

し、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7450A** **LLsOrder()** で問題が起きました。オーダー番号 = %1、戻りコード = %2。

**説明:** ライブラリー・サーバーがライブラリー・オーダーを処理中に、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_FATAL\_ERROR\_IN\_ORDER

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7452A** 新規ディレクトリーを作成するために使用可能なディスク・スペースが不足しています。

**説明:** システムの始動時にディレクトリーを作成するためには、さらに多くのディスク・スペースが必要です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INSUFFICIENT\_DISK\_SPACE

**アクション:** システム・セットアップ文書に従い、FRNROOT ドライブに十分なディスク・スペースがあることを確認してください。

---

**FRN7453A** ライセンス・キー・テーブルの読み取りで問題が起きました。この問題が訂正されるまで、ログオンできるのは 1 ユーザーだけです。

**説明:** サーバーの開始時に、そのサーバーはデータベースのライセンス契約値を妥当性検査します。この値を保持している SBTLICENSEKEY テーブルの読み取りでのエラーが原因で、妥当性検査は正常に実行されませんでした。エラーはメッセージ・ログに記録され、この問題の SQL コードはこのメッセージ中の 2 次戻りコード値に保管されます。今後、サーバーが開始されることとなりますが、ハード・ストップ・ポリシーが有効になります。ハード・ストップ・ポリシーは、この問題が訂正されるまで、1 ユーザーしか許可されないということの意味しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_ERROR\_READING\_KEY\_TABLE

**アクション:** メッセージ・ログを調べてこの問題が起った理由を確認してください。この問題を訂正するためには、ライセンスをアップグレードしてください。

---

**FRN7454A** サーバーのルート・ディレクトリーが定義されていません。

**説明:** システムは、CONFIG.SYS ファイル中で FRNROOT 環境変数を検出することができませんでした。この値はインストール時に設定されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_IRMROOT\_UNDEFINED

**ソース:** LLsmdist()

**アクション:** インストールで正しい値がインストールされていることを確認し、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7455A** ISO セッションが正常に実行されませんでした。

**説明:** システムが IsoReceive API への呼び出しを送信したときに、IsoReceive API が正常に実行されなかったため、ゼロの戻りコードと無効なメッセージを受信しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_ISO\_SESSION\_FAILURE

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7456A** ジョバーが正しく構成されていません。

**説明:** システムはライブラリー・サーバーを開始することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INITIALIZATION\_FAILURE

**アクション:** ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7457A** ライセンス・キー・テーブル中で猶予期間の計算で問題が起きました。

**説明:** ライセンス契約で許可されたログオン数の限界値を初めて超えたときに、猶予期間が始まります。この猶予期間には、無制限のログオン数が許可されます。

SBTLICENSEKEY テーブル中の猶予期間のハード・ストップ・ポリシー日付の設定で、データベース・エラーが起きました。ハード・ストップ・ポリシーでは、エラーが起ったときに 1 つのログオンしか許可されません。システムは、問題の原因となったログオンを拒否し、そのエラーをメッセージ・ログに記録しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_ERROR\_CALC\_HARDSTOP\_DATE

**アクション:** データベースが損傷していないことを確認してください。この問題を訂正するためには、ライセンスをアップグレードしてください。

---

**FRN7458A** ライセンス・キー・テーブル中への行の挿入で問題が起きました。

**説明:** サーバーのライセンス値を更新すると、システムは以前の行をすべて削除した後で、新規行を SBTLICENSEKEY テーブルに挿入します。このテーブルには、一度に 1 行しか存在することができません。このエラーはメッセージ・ログに記録され、この問題についての SQL コードはこのメッセージ中の 2 次戻りコード値に保管されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** SERR\_ERROR\_INSERTING\_KEYS

**ソース:** LibDefineLicenseKey()

**アクション:** データベースが損傷していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7459A** ライブラリー・サーバーが子プロセッサの 1 つを開始できません。

**説明:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアおよび環境が正しく構成されていないか、あるいは SBTCNTL テーブル中の PROCESSMAX フィールドが大きすぎます。このフィールドの値を高く設定しすぎると、そのプロセッサのすべてを開始する前にシステムのメモリーが使い尽くされ、不完全に実行されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_PROCESSOR\_PROD\_FAILURE

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアおよび環境が正しく構成されていること、および SBTCNTL テーブル中の PROCESSMAX フィールドの値が大きすぎないことを確認してください。

---

**FRN7460A** サーバーはすでに活動化されています。

**説明:** システムがデータベースのサーバーを開始しようとしたが、当該サーバーはすでに活動化されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_SERVER\_ALREADY\_ACTIVE

**ソース:** LLsmdist()

**アクション:** データベースを使用しようとしているライブラリー・サーバーが正しく運用中であることを確認してください。

---

**FRN7461A** システムがデータベースを開始できませんでした。

**説明:** システムがデータベースにアクセスしようとしていて、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_START\_DBM\_FAILURE

**ソース:** LLsmdist()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7464A** システムがアクセス制御リスト %1 を項目テーブル中で検出できません。

**説明:** システムは、SBTITEMS テーブルからライブラリー・サーバーのデフォルトのアクセス制御リストを取得することができません。このデフォルトのアクセス制御リストは、SBTCNTL テーブル中に指定されていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_CONFIGURATION\_NOT\_FOUND

**アクション:** SBTCNTL テーブル中の有効なデフォルトのアクセス制御リストを選択し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7465A** コンシューマー・プロセスが正常に実行されませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、子プロセッサの 1 つを正しく終了することができません。この問題が起こるのは、子プロセッサがデッドロックに陥るか、あるいは誤って終了する場合です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_PROCESSOR\_CONS\_FAILURE

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ウィンドウに表示されたメッセージを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。この問題が重大な問題と見なされるのは、他のライブラリー・サーバー操作を妨害する場合にだけです。

---

**FRN7466A** ライブラリー・サーバーがファイルとバインドできませんでした。

**説明:** このエラーは、以下の理由の 1 つが原因で起こりました。

- システムはテーブル中の変数で指示されたアクションを実行できません。
- API パラメーターに指定した値が範囲外になっているか、あるいは無効です。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_BIND\_FAILURE

**アクション:** ライブラリー・サーバーがファイルとバインドされていて、ライブラリー・サーバー環境全体が正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7467A** システムが新規スレッドを作成できませんでした。

**説明:** システムが、\_beginthread プログラムを使用することにより新規スレッドを開始することができませんでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_CREATETHREAD\_ERROR

ソース: 始動ルーチン

**アクション:** システムが正しく構成されていて、十分なメモリーがあることを確認してください。ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7468A** システムがデータベースを開始できません。SQL コード = %1。

**説明:** サーバーは DB2 OS/2 にアクセスすることができません。SQL コードは 2 次戻りコード・フィールドに戻されます。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_START\_USING\_DB\_FAILURE

ソース: LLsmdist()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7470A** システムが無効な ISO フィールド記述子を検出しました。

**説明:** このオーダーでサーバーに渡されたフィールドの 1 つに、誤ったフィールド・タイプがあります。誤ったフィールド・タイプは、オーダーが誤り、そのために拒否される原因になります。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INVALID\_ISOFIELDDESC

ソース: LLSVerifyOrderFields()

**アクション:** このメッセージのプロープの 2 次戻りコードにリストされているフィールド・タイプを調べてください。オーダーを訂正し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7471A** システムが索引クラスに無効なオーダー・サイズを検出しました。

**説明:** 索引クラス・オーダーのサイズが、必要とされる値ではありません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INVALID\_REQUESTORDER

ソース: LLSVerifyIndexClassOrder()

**アクション:** 処理しようとしているコードのリリース・レベルがサーバーのリリース・レベルと一致していることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7472A** メモリー・テーブルで内部問題が起こりました。

**説明:** ライブラリーで、その共用メモリー・テーブルの 1 つを更新することができません。ライブラリー・サーバーが SBTSTATICQUERIES および SBTQUERYEXPRS テーブルを更新中にこの問題が起こる場合には、SBTATTRDEFS テーブルから、それぞれの属性 ID が負になっている事前定義のシステム属性が抜けていると考えられます。この問題がその他の条件のもとで起こった場合には、このエラーは、ライブラリー・サーバー・コード内で内部問題が起こったことを示しています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_MEMORYTABLE\_ERROR

**アクション:** サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7474A** 内部システム問題が起こりました。

**説明:** 指定のプロセスの正常な操作を妨げた内部エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_INTERNAL\_FAILURE

**アクション:** このメッセージと関連したプロープを調べて、このエラーが起こったモジュールおよび行番号を見つけてください。

---

**FRN7475A** システム問題が起こりました: %1。

**説明:** 指定のプロセスの正常な操作を妨げたシステム・エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_SYSTEM\_ERROR

**アクション:** このメッセージと関連したプロープを調べ



て、このエラーが起こったモジュールおよび行番号を見つけてください。

---

**FRN7476A** オーダー・フィールドのネットワーク・パッキングがコマンド %1 の場合に正常に実行されませんでした。

**説明:** オブジェクト・サーバーに指示されたコマンド・コードまたはライブラリー・クライアントの応答でのオーダーのパッキングで、エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PACK\_NETFIELDS\_FAILED

**アクション:** インストール済みのコードのすべてが互換であり、同一レベルになっていることを確認してください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7477A** オーダー・フィールドのネットワーク・アンパックがコマンド %1 の場合に正常に実行されませんでした。

**説明:** オブジェクト・サーバーに指示されたコマンド・コードまたはライブラリー・クライアントの応答でのオーダーのアンパックで、エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_UNPACK\_NETFIELDS\_FAILED

**アクション:** インストール済みのコードのすべてが互換であり、同一レベルになっていることを確認してください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7481A** %1 が正常に実行されませんでした。Lib コード = %2、SQL コード = %3。

**説明:** このメッセージは、サーバーで API ルーチンが失敗すると、最終メッセージとしてログに記録されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LADDER\_RTN\_FAILED

**アクション:** Lib コード、戻された SQL コード、および直前のエラーの説明を調べて、この問題が発生した理由を確認してください。

---

**FRN7482A** 最大ビュー ID の判別でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** 次に割り当てるビュー ID を判別しようとして、DB2 エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RE\_DB\_ERROR\_GETTING\_MAX\_VIEWID

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7483A** ビュー属性の削除でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** ビューの更新中にこのビューのクラス属性を削除しようとしたときに、DB2 エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DELETING\_VIEWS\_ATTRS

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7484A** ビュー名の保管でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTNLSKEYWORDS テーブル中にビュー名を保管しようとしたときに、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ERROR\_STORING\_VIEW\_NAME

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7485A** ビュー・アクセス制御情報の更新でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** ビューのアクセス制御情報を更新したときに、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ERROR\_UPDATING\_ACCESS\_CONTROL

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7486A** ビュー定義の削除でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTVIEWDEFS テーブルからビュー定義を削除したときに、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DELETE\_VIEW\_DEF

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7487A** ビュー名の除去でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTNLSKEYWORDS テーブルからビュー名を削除したときに、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_REMOVING\_VIEW\_NAME

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7488A** ビュー定義の挿入でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTVIEWDEFS テーブルからビュー定義を削除したときに、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INSERTING\_VIEW\_DEF

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7489A** アクセス・モジュールのビュー情報の更新でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTVIEWDEFS テーブル中のアクセス・モジュール情報を更新したときに、DB2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_UPDATING\_VIEW\_DLL\_INFO

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7490A** ビュー属性の挿入でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTVIEWDEFS テーブル中にこのビューの属性を挿入したときに、DB2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_INSERTING\_VIEW\_ATTRS

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7491A** ビューの作成でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: システムが動的にビューを作成中に、DB2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_ERROR\_CREATING\_VIEW

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7492A** ビュー名の選択でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTVIEWDEFS テーブルからビュー名を検索しようとしたときに、データベース・エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_SELECTING\_VIEW\_NAME

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7493A** ビューの除去でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: ビューを除去しようとしたときに、DB2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_DROPPING\_VIEW

ソース: LibDefineIndexClassView()

アクション: 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7494A** 索引クラスのアクセス制御リスト (ACL) コードの取得でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

説明: SBTCLASSDEFS テーブルからこのビューの索引クラスのアクセス制御リスト・コードを検索しようとしたときに、SQL エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

#define: RC\_GET\_CLASS\_ACL\_CODE

ソース: LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7495A** このビューのアクセス制御リスト (ACL) コードの取得でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** このビューのアクセス制御リスト情報を選択したときに、SQL エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_GET\_VIEW\_ACCESS\_CONTROL\_INFO

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7496A** 索引の作成でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** システムがこのクラスの索引を動的に作成中に、SQL エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RE\_DB\_ERROR\_CREATING\_INDEX

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7497A** 索引の削除でデータベース・エラーが起こりました。SQL コード = %1。

**説明:** このクラスに指定された索引を削除しようとしたときに、SQL エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DB\_ERROR\_DELETING\_INDEX

**ソース:** LibDefineIndexClassView()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7499A** サーバー名がコマンド行で抜けています。

**説明:** サーバー名が指定されなかったため、ジョブ・サーバーが正しく初期化できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SERVER\_NAME\_MISSING

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7500A** 使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** 使用可能なメモリーが不足していたため、ジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_NO\_MEMORY

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7501A** ログ初期化プログラムが正常に実行されませんでした。

**説明:** ログ・ファイルが初期化できなかったため、ジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_LOG\_ERROR

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** ログ・ディレクトリーが FRNROOT ディレクトリー以外のサーバー名のもとに存在していることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7502A** システムが通信アイソレーターに接続できません。

**説明:** ジョブ・サーバーが通信アイソレーターに接続できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_CONNECT

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しくインストールされていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7503A** クライアント初期化プログラムが正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーが通信アイソレーターでクライアントとして登録できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_INIT\_CLIENT

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7504A** コンシューマー・クライアントとしての登録が正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーがコンシューマー・プロセスのクライアントとして登録できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_SESSION\_FAILED

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7505A** ログ・サーバー・クライアントとしての登録が正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーがログ・サーバーのクライアントとして登録できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_SESSION\_LOG

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7506A** ジョブ・サーバーとしての登録が正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーが通信アイソレーターのクライアントとして登録できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_REGISTER\_FAILED

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ラ

イブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7507A** ジョブ・サーバー・クライアントとしての登録が正常に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーがそれ自体にクライアントとして登録できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_INIT\_CLIENT\_JOB

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7508A** データベース管理システムが開始できません。

**説明:** ジョブ・サーバーが DBMS を正しく開始できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_START\_DBM\_FAILED

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** 並行活動化データベースの数が、この追加サーバーのログオンをサポートするために十分に高くなっていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7509A** ジョブ・サーバーは初期化が完了したことをモニターに通知できませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーが初期化の完了メッセージをモニターに返信できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_SEND\_INIT

ソース: LLsJobbr()

**アクション:** モニターがまだ実行中であることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7510A PCONTROL** ポインターの受信で問題が  
起こりました。

**説明:** ジョブ・サーバーがモニターからメモリー管理テーブルのアドレスを受信できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_RCV\_PCONTROL

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** モニターがまだ実行中であることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7511A** ジョブ・サーバーが誤った **PCONTROL**  
コマンド・コードを受信しました。

**説明:** ジョブ・サーバーがモニターから誤ったコマンド・コードを受信したため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_BAD\_CMD\_CODE

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** モニターがまだ実行中であることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7512A** メッセージ割り振り解除操作が正常に実行  
されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーが受信したメッセージを割り振り解除できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_DEALLOC\_MSG

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。サーバーの SBTCNTL テーブルが正しく構成されていることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7513A** サーバー初期化操作からの登録解除が正常  
に実行されませんでした。

**説明:** ジョブ・サーバーが初期化サーバーのクライアントとして登録解除できなかったため、そのジョブ・サーバーは正しく初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_DEREGISTER

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7514A** アンカー・ブロックが無効です。

**説明:** バックグラウンド・ジョブをシャットダウンするために使用したアンカー・ブロックはもはや有効ではありません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_ANCHOR

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7515A** クローズ操作中に問題が起こりました。

**説明:** ジョブ・サーバーのシャットダウンで、1 つまたは複数のエラーが起こりました。通常、これが起こるのは、直前のエラーによりサーバーの正常な操作が妨げられた場合です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_ERROR\_COUNT

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 適切な構成変更を行い、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7516A** メッセージの受信でエラー %1 が起こり  
ました。ライブラリー・サーバーはシャ  
ットダウン中です。

**説明:** 通常、ジョブ・サーバーは、ライブラリー・サーバーの他のコンポーネントからのメッセージの受信時にループしています。受信するメッセージは、ある種のタスクを実行するためのジョブ・サーバーへのコマンド(ライブラリー・サーバーのシャットダウン中のクローズを含む)です。この場合には、ジョブ・サーバーが、通信アイソレーターからのメッセージの受信時にエラーを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_ERROR\_RCV\_MSG

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** 通信アイソレーターを調べて、それが正しく作動中であることを確認し、ライブラリー・サーバー

をシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7517A** ジョブ・サーバーが未認識のコマンド %1  
を受信しました。

**説明:** ジョブ・サーバーが、ライブラリー・サーバーの別のコンポーネントから未認識のコマンドを受信しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_JOBBER\_UNREC\_CMD

**ソース:** LLsJobbr()

**アクション:** この操作をやり直してください。この問題が続いて起こる場合には、ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7520A** %1 で、SYSID %2 による CICS 領域へのリンクが CICS RC = %3 で失敗しました。

**説明:** 領域が別の領域内のプログラムへのリンクに失敗しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_LINK\_ERROR

**アクション:** すべての CICS 領域が立ち上げられていて実行中であること、およびその SYSID がすべて SYSID\_TBL に入っていることを確認してください。また、無効な SYSID が SYSID\_TBL 中に存在していないことも確認してください。

---

**FRN7521A** %1 で、SYSID %2 による CICS 領域の開始が CICS RC = %3 で失敗しました。

**説明:** 領域が別の領域内のプログラムの開始に失敗しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_START\_ERROR

**アクション:** すべての CICS 領域が立ち上げられていて実行中であること、およびその SYSID がすべて SYSID\_TBL に入っていることを確認してください。また、無効な SYSID が SYSID\_TBL 中に存在していないことも確認してください。

---

**FRN7522A** %1 で、CICS 領域の許容最大数を超えました。

**説明:** システムで、CICS 領域の許容最大数 (1024) を超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

LLSERR\_EXCEEDED\_MAX\_NUM\_OF\_REGIONS

**アクション:** CICS 領域の許容最大数を増やしてください。IBM サービス担当員に援助を要求してください。

---

**FRN7523A** ユーザー %1 は DB2 テーブルに含まれていませんが、ローカル・メモリー構造に含まれています。

**説明:** このルーチンはユーザーが定義されている場所を判別しようとしています。ユーザーがローカル・メモリー構造に含まれていると、そのユーザーは DB2 表にも入っていない必要ありません。ユーザーがローカル・メモリー構造で見つかったが、DB2 表では見つからなかったという事実は、領域へのリンクの失敗などのエラーが起こったことを示しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_USER\_IN\_REGION\_BUT\_NOTIN\_DB2

**アクション:** 領域への CICS LINK が失敗しているかどうかを調べてください。

---

**FRN7535A** LLsLoadRowData() では、受信したパラメーターが無効です。

**説明:** 指定した照会は、ルーチンに誤ったパラメーターを渡す結果になります。このルーチンは、応答を DB2 から、システムがクライアントに返信する応答ブロックにロードします。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOAD\_ROW\_DATA\_PARM

**ソース:** LLsLoadRowData()

**アクション:** 同様の結果を生成するためには、照会を異なる形式で指定してください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7536A** LLsExecuteStaticQuery() で、渡したホスト変数が無効です。戻りコード = %1。

**説明:** 指定の静的照会のデータを戻すために使用したホスト変数が矛盾していました。ホスト変数を妥当性検査するルーチンからの戻りコードが表示されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HOST\_VARS\_INVALID

**ソース:** LLsExecuteStaticQuery()

**アクション:** 戻りコードを調べて、この問題が起こった理由を確認し、静的照会を再発行してください。

---

**FRN7537A LLSExecuteStaticQuery()** で、**LoadColumnDescriptors()** 関数が正常に実行されませんでした。戻りコード = %1。

**説明:** SQLDA 構造に入れて DB2 に戻される列の説明をロードしようとして、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LOAD\_COL\_DESC

**ソース:** LLSExecuteStaticQuery()

**アクション:** 戻りコードを調べてこの問題が起こった理由を確認し、照会をやり直してください。

---

**FRN7538A LLSAddViewQuery()** で、使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** 頻繁に使用される検索用の内部テーブルを作成中に、システムは十分なメモリーを獲得することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ADD\_QUERY\_NON\_MEM

**ソース:** LLSBuildExprTree()

**アクション:** ライブラリー・サーバーで不要なアプリケーションをすべてクローズし、サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7539A LLSAddViewQuery()** で、固有データの挿入操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** SBTSTATICQUERIES テーブル中に行を挿入しようとして、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ADD\_QUERY\_INS\_UNQ

**ソース:** LLSAddViewQuery()

**アクション:** データベースが矛盾のない状態になっていて、正しく操作中であることを確認してください。指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7540A LLSAddViewQuery()** で、使用カウンターの更新操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** 照会の使用カウンターを更新しようとして、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ADD\_QUERY\_UPD\_CNT

**ソース:** LLSAddViewQuery()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7541A LLSAddViewQuery()** で、静的照会の挿入操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** 静的照会を記録するテーブルに照会を追加しようとして、追加エラーが起きました。2 次戻りコードは SQL コードを示しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ADD\_QUERY\_INS\_QRY

**アクション:** データベースが矛盾のない状態になっていて、正しく操作中であることを確認してください。指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7542A LLSCreateExprLink()** で、使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** 静的照会を保持するために使用するメモリー内テーブルを作成しようとして、システムは十分なメモリーを獲得することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRE\_EXPR\_NO\_MEM

**ソース:** LLSCreateExprLink()

**アクション:** ライブラリー・サーバーで不要なアプリケーションをすべてクローズし、サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7543A LLSCreateExprLink()** で、固有データの挿入操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** システムが、式 ID と重複することになる式を式テーブルに挿入しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRE\_EXPR\_INS\_UNQ

**ソース:** LLSCreateExprLink()

**アクション:** データベースが矛盾のない状態になっていて、正しく操作中であることを確認してください。指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7544A LsCreateExprLink()** で、最大照会 ID の選択操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** 照会テーブルから最大の式 ID を選択しようとして、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRE\_EXPR\_MAX\_QRY

**ソース:** LsCreateExprLink()

**アクション:** データベースが一貫した状態になっていて、正しく運用中であることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7545A LsCreateExprLink()** で、照会の挿入操作が正常に実行されませんでした。

**説明:** 式テーブルに新規照会を挿入しようとして、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRE\_EXPR\_INS\_QRY

**ソース:** LsCreateExprLink()

**アクション:** データベースが矛盾のない状態になっていて、正しく操作中であることを確認してください。指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7546A LsQueryPatronPrivs()** で、パトロン特権の選択でデータベース・エラーが起きました。

**説明:** パトロン権限の選択で、データベース・エラーが起きました。SQL コードは 2 次戻りコードとして表示されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QRY\_PATRON\_PRIV\_SQL

**ソース:** LsProcessAction()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7547A LsQueryPatronPrivs()** で、パトロン特権情報の選択でデータベース・エラーが起きました。

**説明:** パトロン権限情報の選択で、データベース・エラーが起きました。SQL コードは 2 次戻りコードとして表示されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_QRY\_PATRON\_PRIV\_INFO

**ソース:** LsProcessAction()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7551A** 始動時にサーバー名を指定する必要があります。

**説明:** システムが、サーバー名をパラメーターとして子に渡しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_SERVER

**ソース:** LsChild()

**アクション:** 当該構成の変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7552A** 子プロセッサが未認識のメッセージを受信しました。

**説明:** 子プロセスが未認識のコマンドを受信しました。直前のプローブが、このメッセージの原因を示している場合があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_MSG

**アクション:** 直前のプローブを調べてください。サーバーを再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7553A** メッセージの割り振り解除で重大エラーが起きました。

**説明:** 子プロセッサは、別のプロセッサから受信したメッセージを割り振り解除することができませんでした。直前のプローブが、この問題の原因を示している場合があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_DEALLOC

**アクション:** 直前のプローブを調べてください。サーバーを再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7554A ISO** 受信エラーが起きました。

**説明:** 子プロセッサは、別のプロセッサからメッセージを受信中に、エラーを受信しました。直前のプローブが、この問題の原因を示している場合があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_RCV

**ソース:** LsChild()



**アクション:** 直前のプローブを調べてください。サーバーを再始動し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7560A** データベース・エラーが起きました。  
**SQL コード = %1。**

**説明:** DB2 OS/2 にアクセスしようとして、データベース・エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_DBM

**ソース:** LLSChild()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7566A** シャットダウン中に問題が起きました。

**説明:** 子プロセッサのシャットダウンで、1 つまたは複数のエラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHILD\_ERRORS

**ソース:** LLSChild()

**アクション:** 直前に表示されたメッセージを調べてこの問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7567A** データベース・コミット・エラーが起きました。**SQL コード = %1。**

**説明:** 現行作業単位をコミットしようとして、データベース・エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_COMMIT\_ERROR

**ソース:** LLSCommR()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7568A** データベース・ロールバック・エラーが起きました。**SQL コード = %1。**

**説明:** 現行作業単位をロール・バックしようとして、データベース・エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ROLLBACK\_ERROR

**ソース:** LLSCommR()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7569A** システムが属性を検出できませんでした。  
**SQL コード = %1。**

**説明:** 属性に関する情報の選択で、DB2 OS/2 エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ATTRIBUTE\_NOT\_FOUND

**ソース:** LLiLookupAttribute()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7570A** システムが索引クラスを検出できませんでした。**SQL コード = %1。**

**説明:** ライブラリー・サーバーに使用する次の索引クラス・コードの選択で、DB2 OS/2 エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INDEX\_CLASS\_NOT\_FOUND

**ソース:** LdbFetchClassDefsRow()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7571A** システムがビューを検出できませんでした。

**説明:** システムは、メモリー内テーブル中でビューを検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_VIEW\_NOT\_FOUND

**ソース:** LliLookupIndexClassView()

**アクション:** メモリー・テーブルを再ロードするサーバーを再始動してください。この問題が続いて起こる場合には、ビュー定義がまだ有効であることを確認してください。

---

**FRN7575A** オブジェクト・サーバー番号 %2 のオブジェクト・サーバー接続タイプ %1 が無効です。

**説明:** 接続プロトコル・タイプがこのオブジェクト・サーバーの FRNOBJECTSERVER テーブル中で無効です。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BAD\_OS\_CONN\_TYPE

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、オブジェクト・サーバーを別の接続プロトコル・タイプを使

用しているライブラリー・サーバーに再割り当てしてください。

---

**FRN7576A** オブジェクト・サーバー番号 %2 のオブジェクト・サーバー・ポート %1 が無効です。

**説明:** ポート番号が、このオブジェクト・サーバーの FRNOBJECTSERVER テーブル中で無効です。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BAD\_OS\_TCPIP\_PORT

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、オブジェクト・サーバーを有効なポート番号を使用しているライブラリー・サーバーに再割り当てしてください。

---

**FRN7577A** オブジェクト・サーバー番号 %1 から IP アドレスが抜けています。

**説明:** IP アドレスが、このオブジェクト・サーバーの FRNOBJECTSERVER テーブル中に定義されていません。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NO\_OS\_TCPIP\_INETADDR

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、オブジェクト・サーバーを有効な IP アドレスを使用しているライブラリー・サーバーに再割り当てしてください。

---

**FRN7578A** オブジェクト・サーバー番号 %1 から SYSID が抜けています。

**説明:** SYSID が、このオブジェクト・サーバーの FRNOBJECTSERVER テーブル中に定義されていません。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NO\_OS\_SYSID

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、オブジェクト・サーバーを有効な SYSID を使用しているライブラリー・サーバーに再割り当てしてください。

---

**FRN7579A** オブジェクト・サーバー番号 %1 からオブジェクト・サーバー TRANSID が抜けています。

**説明:** TRANSID が、このオブジェクト・サーバーの FRNOBJECTSERVER テーブル中に定義されていません。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_NO\_OS\_TRANSID

**アクション:** システム管理プログラムを使用して、オブジェクト・サーバーを有効な TRANSID を使用しているライブラリー・サーバーに再割り当てしてください。

---

**FRN7580A** ホストのライブラリー・サーバー・メッセージ TSQ が失敗しました。応答 = %1、アクション = %2。

**説明:** メッセージのホスト主導ライブラリー・サーバー CICS TSQ はメッセージを処理することができません。

**コンポーネント:** MVS ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_MON\_MSGQ\_FAILURE

**アクション:** COUT/CEEOUT を使用して、障害の原因を見つけてください。ライブラリー・サーバーは正常に終了し、自動的に再始動することになります。クライアントはすべてシャットダウンし、ログオンし直さなければなりません。

---

**FRN7581A** データベース接続が活動化されていません。ライブラリー・サーバーは初期化できません。

**説明:** DB2 OS/2 接続が活動化される前に、ホスト主導ライブラリー・サーバーはライブラリー・クライアントの要求を受け入れることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_NO\_DB2\_ATTACH

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. DB2 OS/2 接続が活動化されていない理由を判別します。
2. 接続を活動化します。
3. ホスト主導ライブラリー・サーバー用にトランザクション FRNT を開始します。

---

**FRN7582A** 関数 %1 に使用可能なストレージが不足しています。ライブラリー・サーバーは初期化できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、この関数を完了するために十分なストレージを獲得することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_NO\_STORAGE

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. ストレージが利用不能になっている理由を判別します。
2. 十分なストレージを割り振ります。
3. ホスト主導ライブラリー・サーバー用にトランザクション FRNT を開始します。

---

**FRN7583A** ネットワーク・テーブルの作成で問題が起きました。ライブラリー・サーバーは初期化できません。戻りコード = %1。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、初期化時にネットワーク・テーブルを作成することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_NETWORKTBL\_ERROR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. CICS CEEOUT 一時データ・キューを調べて、この問題が起こった理由を確認します。
2. この問題を訂正します。
3. ホスト主導ライブラリー・サーバー用にトランザクション FRNT を開始します。

---

**FRN7584A** 管理テーブルを処理するために関数 %2 の使用でエラー %1 が起きました。ライブラリー・サーバーは初期化できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、初期化時に SBTCNTL テーブルを読み取ることができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_CNTL\_ERROR

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. CICS CEEOUT 一時データ・キューを調べて、この問題が起こった理由を確認します。
2. この問題を訂正します。
3. ホスト主導ライブラリー・サーバー用にトランザクション FRNT を開始します。

---

**FRN7585A** 行が管理テーブル中にありません。ライブラリー・サーバーは初期化できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、初期化時に SBTCNTL テーブルを読み取りましたが、空であることを検出しました。行が誤って削除されたと考えられます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_HB\_CNTL\_NOROWS

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. 行が SBTCNTL テーブルにない理由を判別します。
2. この問題を訂正します。
3. ホスト主導ライブラリー・サーバー用にトランザクション FRNT を開始します。

---

**FRN7589A** 使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** 子プロセッサを開始しようとして、ライブラリー・サーバーはメモリーを割り振ることができませんでした。この問題は重大エラーで、ライブラリー・サーバーを初期化できなくしています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_NO\_MEMORY

**アクション:** SBTCNTL テーブル中の PROCESSMAX フィールドに設定された数の子プロセッサを開始するために、十分なメモリーが使用可能であることを確認してください。

---

**FRN7593A** システムが休止プロセッサを開始できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、どの子プロセッサも開始することができませんでした。サーバーは作業を実行することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_DORMANT

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7596A** アンカー・ブロックが損傷しています。

**説明:** プロセスの正常な操作を妨げた内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_PANCHOR

**アクション:** サーバーをシャットダウンして再始動してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7597A** プロセッサ・モニター・テーブルの要求が正常に実行されませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーで内部問題が起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_RAM

**アクション:** ライブラリー・サーバーおよびオペレーティング・システムが正しく構成されていることを確認し、この操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7598A** プロセッサ・モニター・テーブルをクリアするセマフォが正常に実行されませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーによる内部問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_CLEAR

**アクション:** ライブラリー・サーバーおよびオペレーティング・システムが正しく構成されていることを確認し、この操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7599A** システムが子プロセスを開始できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、初期化中に、どの子プロセッサも開始することができませんでした。このライブラリー・サーバーは要求を処理することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_CHILD

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7600A** システムが子プロセス ID を受信できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、開始した子プロセッサからメッセージを受信することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_CHILD\_RCV

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアおよびオペレーティング・システムが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7601A** システムが子の初期化メッセージを受信できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、開始した子プロセッサから初期化完了メッセージを受信しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_CHILD\_INIT

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアおよびオペレーティング・システムが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7602A** システムが子のメッセージを割り振り解除できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、開始した子プロセッサから受信したメッセージを解放することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_CHILD\_DEALLOC

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアおよびオペレーティング・システムが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7604A** システムは pControl プログラムを初期化できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、子プロセッサに渡された制御データ構造を初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_INIT\_CONTROL

**アクション:** 構成に対する適切な変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7605A** システムが pControl プログラムのアドレスを子プログラムへ送信できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、開始した子プロセッサと通信することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_SEND\_CONTROL

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7606A** システムが子プログラムからメッセージを受信できませんでした。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、開始した子プロセッサと通信することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_RCV\_CHILD

**アクション:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェアが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7607A** セマフォの通知で問題が起きました。

**説明:** ライブラリー・サーバーが内部セマフォを管理中に、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PROD\_POST

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7610A** ライブラリー・サーバーが ENQ (ENQ) を取得できません。戻りコード = %1。  
ライブラリー・サーバーは %2 プログラムを作成できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、CICS 一時データ・キュー (TDQ) の排他使用権を取得することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_INTRDR\_ENQ\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

**問題の状況**

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、システムが実行できるプログラムを生成するために必要なステップのすべてが含まれているジョブを作成します。このシステムは、リダイレクトされた CICS 区画外一時データ・キュー (TDQ) 経由で処理するために、これらのジョブをジョブ入力サブシステム (JES) に実行依頼します。

ホスト主導ライブラリー・サーバーは、CICS TDQ の排他使用を予約するために特定の文字ストリングを使用することにより、CICS 待機 (ENQ) を発行します。この ENQ は、他の CICS タスクが、同一 TDQ でデータ・レコードをインターリーブできないようにするために必要です。

組み込み再試行メカニズムにもかかわらず、TDQ のために完了する CICS タスクが TDQ を獲得できないことがないように、ENQ が十分に長く存続する可能性があることも (ほとんどないとはいえ) 依然としてありえます。

**解決**

1. この操作をやり直してください。
2. 問題がまだ存在している場合には、ENQ ストリングの値または ENQ 再試行のカウントおよび待機の値を調整する必要があるかどうかを判別します。ホスト主導ライブラリー・サーバーのカスタマイズに関する計画とインストールの節を参照してください。

---

**FRN7611A** ライブラリー・サーバーが一時記憶キュー (TSQ) に書き込むことができません。戻りコード = %1。ライブラリー・サーバーは %2 プログラムを作成できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、生成後のプログラムをジョブ・ストリームに組み込む CICS 一時記憶キューに保管することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_TSQ\_WRITE\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

**問題の状況**

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、CICS 一時記憶キュー (TSQ) に一時的に保管されるプログラムを作成します。この問題が起こるのは、システムがこれらの TSQ を書き込んで、それらをジョブ入力サブシステム (JES) へ実行依頼するプログラム準備ジョブ・ストリームに組み込むことができない場合です。

**解決**

ライブラリー・サーバーが TSQ に書き込むことができない理由を判別してください。

---

**FRN7612A** ライブラリー・サーバーが一時データ・キュー (TDQ) に書き込むことができません。戻りコード = %1。ライブラリー・サーバーは %2 プログラムを作成できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、生成後のプログラムを CICS 区画外一時データ・キュー (TDQ) に書き込んで、ジョブ・ストリームに組み込むことができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_TDQ\_WRITE\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

#### 問題の状況

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、CICS 区画外一時データ・キュー (TDQ) に書き込むジョブを作成します。この問題が起こるのは、システムがこれらの TDQ に書き込むことができない場合です。

**解決** ライブラリー・サーバーが TDQ に書き込むことができない理由を判別してください。

---

**FRN7613A** ライブラリー・サーバーは一時記憶キュー (TSQ) を一時データ・キュー (TDQ) にコピーできません。戻りコード = %1。ライブラリー・サーバーは %2 プログラムを作成できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、ジョブ入力サブシステム (JES) の内部読み取りプログラムに送信するために TDQ に TSQ をコピーすることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_TSQTOTDQ\_COPY\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

#### 問題の状況

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、CICS TSQ に一時的に保管されるプログラムを作成します。次に、システムは、このプログラム・ソースをプログラム準備ジョブ・ストリームに組み込み、処理のために JES に実行依頼しなければなりません。この問題が起こるのは、システムが TSQ を TDQ にコピーすることができない場合です。

**解決** TSQ READQ または TDQ WRITEQ が正常に実行されなかった理由を判別してください。

---

**FRN7614A** 一時データ・キュー (TDQ) に書き込まれた 1 つ以上のレコードの長さが 80 バイトを超えることはできません。戻りコード = %1。ライブラリー・サーバーは %2 プログラムを作成できません。

**説明:** ライブラリー・サーバーが、許容最大長の 80 バイトを超えるレコードを TDQ に書き込もうとしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_INTRDR\_LRECL\_ERROR

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

#### 問題の状況

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、ジョブを CICS 区画外 TDQ 経由でジョブ入力サブシステム (JES) に実行依頼します。この問題が起こるのは、状態 1、状態 2、または状態 3 が原因となっている場合です。

1. 生成後のプログラム・ステートメントが 80 バイトを超える長さになっていると考えられ、ライブラリー・サーバーの内部エラーとなります。
2. 顧客アプリケーションが FREI/FREQ 区画外 TDQ 経由で提供するプログラム準備 JCL ステートメントが 80 バイトを超える長さになっていると考えられます。
3. HBLS はプログラム準備ジョブ制御言語 (JCL) で選択済みのトークンを検出すると、そのトークンを当該の値で (たとえば、'+MEMBER+' トークンをプログラム名で) 置換します。結果のストリングが 80 バイトを超える長さになっていると考えられます。

**解決** 状態 1、状態 2、または状態 3 に、以下のアクションを実行してください。

1. プログラム診断依頼書 (APAR) について IBM サービス担当員に連絡します。
2. プログラム準備で提供された JCL を訂正します。
3. プログラム準備 JCL のコンテンツを、トークン置換の結果が 80 バイトを超える長さにならないように調整します。

---

**FRN7615A** 行 %2 の置換が、MVS 内部読み取りプログラムの許容限界値を超えています。ライブラリー・サーバーは %1 プログラムを作成できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、プログラム準備ジョブ制御言語 (JCL) 中のトークンを値で置換します。これらの置換が内部バッファのサイズを超えています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_TEXTSUB\_ERROR

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

**問題の状況**

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成

します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、ジョブを CICS 区画外 TDQ 経由でジョブ入力サブシステム (JES) に実行依頼します。

HBLS はプログラム準備ジョブ制御言語 (JCL) で選択済みのトークンを検出すると、そのトークンを当該の値で (たとえば、'+MEMBER+' トークンをプログラム名で) 置換します。この問題が起こるのは、この置換がバッファのサイズを超えた場合です。

**解決** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN7616A** %2 オーバーライド・データを読み取ることができません。戻りコード = %1。ライブラリー・サーバーは %3 プログラムを作成できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、プログラム準備ジョブ制御言語 (JCL) 中のトークンを値で置換します。これらの置換で、VSAM KSDS データ・セット FRNICTCR から読み取ることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_OVREAD\_ERROR

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

**問題の状況**

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、ジョブを CICS 区画外 TDQ 経由でジョブ入力サブシステム (JES) に実行依頼します。

HBLS はプログラム準備 JCL 中の選択済みトークンを検出すると、そのトークンを当該の値で (たとえば、'+OWNER+' トークンを所有者名で) 置換します。この問題が起こるのは、この置換で VSAM KSDS データ・セット FRNICTCR から読み取ることができない場合です。

**解決** CICS READ FILE が正常に実行されなかった理由を判別してください。

---

**FRN7617A** %2 オーバーライド・データが DB2 限界値を超えています。長さ = %1。ライブラリー・サーバーは %3 プログラムを作成できません。

**説明:** ホスト主導ライブラリー・サーバーは、プログラム準備ジョブ制御言語 (JCL) 中のトークンを値で置換します。これらの置換が DB2 の限界値を超えました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CRPKG\_OVSSUBSIZE\_ERROR

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** MVS/CICS システム・プログラマーに連絡し、以下を読んでもらってください。

**問題の状況**

システムは LibDefineIndexClass() を発行するときに、そのシステムが新規に作成した属性値テーブル (AVT) へのアクセスを提供するプログラムを作成します。同様に、システムは特定の LibItemSearch() の最適化しきい値に達したときに、そのシステムがそのビューに関する最適化された静的検索をすべて含むプログラムを作成します。両方の場合に、ライブラリー・サーバーは、ジョブを CICS 区画外 TDQ 経由でジョブ入力サブシステム (JES) に実行依頼します。

HBL5 はプログラム準備 JCL 中の選択済みトークンを検出すると、そのトークンを当該の値で (たとえば、'+OWNER+' トークンを所有者名で) 置換します。この問題が起こるのは、置換の長さが DB2 の限界値を超えている場合です。

**解決** 長さが誤っている理由を判別してください。

---

**FRN7620A** バージョン・パラメーターの最大数の値が無効です。

**説明:** バージョン・パラメーターの最大数の値が、索引クラス・オプションに指定されている通り、ゼロより小になっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_INVALID\_MAXVERSIONS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** パラメーターに有効な値が指定されていることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7621A** 索引クラス定義プログラムが正常に実行されませんでした。SQL コード = %1。

**説明:** LibDefineIndexClass() が正常に実行されませんでした。この関数からの戻った戻りコードは、通常、データベース・エラーの結果です。このメッセージは、LIB コードが戻される前にログに記録された最後のメッセージです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEF\_INDEX\_CLASS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7622A** クラス情報の検索で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** 更新中のこの索引クラスに関する情報を検索しようとして、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_SELECT\_CLASS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7623A** 行へのクラス定義の挿入で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTCLASSDEFS テーブルへの新規クラス定義の挿入で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_SELECT\_CLASS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7624A** 行への NLS 定義の挿入で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTNLSKEYWORDS テーブルへの索引クラスの名前の保管で、SQL エラーが起きました。通常、このエラーが起こるのは、別の索引クラスがすでに使用中の名前をこの新規索引クラスに割り当てようとする場合です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_INSERT-NLS

**ソース:** LibDefineIndexClass()



**アクション:** 別の名前を使用するか、あるいは戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7625A** クラス情報の更新で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** アクセス制御リスト (ACL)、オブジェクト・サーバー、システム管理ストレージ (SMS) コレクション、最大バージョン・パラメーター、またはパトロンについてのクラス情報の更新で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_UPDATE\_CLASS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7626A** クラス属性の削除で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTCLASSATTRS テーブル中のこのクラスからの属性の除去で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL\_ATTRS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7627A** NLS 定義の削除で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTNLSKEYWORDS テーブルからのこのクラスの索引クラス名またはビュー名の削除で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL-NLS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7628A** ビュー名の削除で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** このクラスのビュー名の削除で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL\_VIEW\_NAMES

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7629A** クラス定義の削除で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** このクラスについての定義の削除で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL\_CLASS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7630A** クラス属性定義の検索で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** このクラスの親クラスの属性リストの検索で、SQL エラーが起きました。索引クラスの属性値テーブル (AVT) の作成で使用される各属性に関する情報の検索でも、このエラーが起こる場合があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_GET\_CLASS\_ATTR

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7631A** クラス定義の検索で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** SBTCLASSDEFS テーブルからのクラス定義の検索で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_GET\_CLASS\_DEF

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7632A** 索引クラス %3 のための %2 処理の実行で SQL エラー %1 が起きました。

**説明:** この索引クラスと関連した属性値テーブル (AVT) の作成または除去で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_EXEC\_SQL

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7633A** クラス属性の挿入で SQL エラーが起きました。SQL コード = %1。

**説明:** ATTRDEFS テーブル中への新規属性定義の挿入で、SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_INSERT\_ATTR

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7634A** システムがダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を作成できません。モジュール = %1、状況 = %2、戻りコード = %3。

**説明:** このメッセージは呼び出し元に戻されません。サーバーのバックグラウンド・ジョブ・プロセッサは、ビューまたは索引クラス用の DLL を作成します。このプロセッサが DLL を作成できないと常に、このメッセージがログに記録されます。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DLL\_GEN

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された情報を調べて、このプロセッサが DLL を生成できなかった理由を確認してください。表示されるモジュール名は DLL の名前を反映していません。状況コードは、正常に実行されなかった DLL 作成の段階がどれかを示しています。

---

**FRN7635A** システムが特権定義の特権テーブル中で検出できませんでした。

**説明:** 指定された特権セットが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_PRIVSET\_NOTFOUND

ソース: LibDefinePatron()

**アクション:** 指定した特権セットがデータベース中に存在していることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7636A** システムがユーザー名をパトロン・テーブル中で検出できませんでした。

**説明:** デフォルトの項目またはビューの所有者として指定されたパトロンが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDPATR\_OWNER\_NOTFOUND

ソース: LibDefinePatron()

**アクション:** 指定した所有者パトロン・セットがデータベース中に存在していることを確認し、この操作をやり直してください。

---

**FRN7637A** アクセス制御リスト (ACL) の項目 ID %1 の照会で SQL エラーが起きました。

**説明:** SBTITEMS テーブルの照会中に、システムが DB2 OS/2 からの SQL エラーを戻しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_AC\_GET\_ACLITEM\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7638A** アクセス制御リスト (ACL) の項目 ID %1 のコードの照会で SQL エラーが起きました。

**説明:** SBTACCESSCODES テーブルに照会中に、システムが DB2 OS/2 からの SQL エラーを戻しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_AC\_GET\_ACLCODE\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7639A** 項目 ID が固有でないので、システムはアクセス制御リスト (ACL) の新規項目 ID %1 をアクセス・コード・テーブルに追加できませんでした。

**説明:** 指定した項目 ID はすでに SBTACCESSCODES テーブル中に存在していて、重複することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_NEW\_ACL\_NOT\_UNIQUE

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイ

ドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7640A** アクセス・コード・テーブルへの新規アクセス制御リスト (ACL) 項目 ID %1 の追加で SQL エラーが起きました。

**説明:** SBTACCESSCODES テーブルに新規アクセス制御リストを追加しようとして、システムが DB2 OS/2 からの SQL エラーを戻しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AC\_NEW\_ACL\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7641A** システム管理ストレージ (SMS) コレクションが存在していないか、あるいはオブジェクト・サーバーには無効です。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2。

**説明:** システムは、API が使用する SMS コレクションのパーツを検出することができなかったか、あるいは SMS コレクションのパーツがオブジェクト・サーバーには無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_COLLECTION\_NOT\_FOUND

**アクション:** 使用した SMS コレクションが存在していて、データベース中にあることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7642A** オブジェクト・サーバーが存在しないか、無効です。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2。

**説明:** システムは、API が使用するオブジェクト・サーバーを検出することができなかったか、あるいはオブジェクト・サーバーが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_OBJSRV\_NOT\_FOUND

**アクション:** オブジェクト・サーバーがライブラリー・サーバー・データベース中に存在していることを確認してください。

---

**FRN7643A** システムは予約済みのオブジェクト・サーバーに値ゼロを使用することができません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2。

**説明:** API がオブジェクト・サーバー・コードとしてゼロを使用しようとしていました。オブジェクト・サーバー・ゼロはシステム使用のために予約されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_RESERVED\_OBJSVR

**アクション:** すべてのパーツのオブジェクト・サーバーに、さらにオブジェクト・サーバー値を必要とするすべて API で、有効な非ゼロ値が指定されていることを確認してください。

---

**FRN7644A** システム管理ストレージ (SMS) コレクションが存在していないか、あるいはオブジェクト・サーバーには無効です。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** システムは SMS コレクションを検出することができなかったか、あるいはコレクション名がオブジェクト・サーバーには無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_COLLECTION\_NOT\_FOUND

**アクション:** 使用した SMS コレクションがデータベース中に存在していて、オブジェクト・サーバーに有効であることを確認してください。

---

**FRN7645A** システムが項目の索引クラスを検出できません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** API は、システムがオブジェクト・サーバーおよびシステム管理ストレージ (SMS) コレクションのデフォルト値を、システムが操作したパーツが入っている項目の索引クラスから使用するよう指示しました。しかし、システムはその項目の索引クラスをデータベース中で検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_INDEXCLASS\_NOT\_FOUND

**アクション:** 使用した索引クラスがデータベース中に存在していて、有効であることを確認してください。

---

**FRN7646A** システムが項目を項目テーブル中で検出できません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** API は、システムがオブジェクト・サーバーおよびシステム管理ストレージ・コレクションのデフォルト値を、システムが操作したパーツが入っている項目の索引クラスから使用するよう指示しました。しかし、システムはその項目の索引クラスをデータベース中で検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_ITEMS\_ROW\_NOT\_FOUND

**アクション:** 使用した項目がデータベース中に存在していて、有効であることを確認してください。

---

**FRN7647A** 項目テーブルの照会で SQL エラーが起きました。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** SBTITEMS テーブルの照会中に、システムが DB2 OS/2 からの SQL エラーを戻しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_ITEMS\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7648A** システムがオブジェクト・サーバーを見つけれられません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** 指定したオブジェクト・サーバーが無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_OBJSRV\_NOT\_FOUND

**アクション:** オブジェクト・サーバーが有効であることを確認してください。

---

**FRN7649A** システムがパトロンをパトロン・テーブル中で検出できませんでした。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** API は、オブジェクト・サーバーおよびシステム管理ストレージ (SMS) コレクションのデフォルト値を SBTPATRONS テーブルから使用できないことを指示しました。しかし、システムはパトロンをデータベース中で検出することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_PATRONS\_ROW\_NOT\_FOUND

**アクション:** パトロンがデータベース中に存在していることを確認してください。

---

**FRN7650A** SBTPATRONS テーブルの照会で SQL エラーが起きました。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** DB2 OS/2 が SQL 問題を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_PATRONS\_UNEXP\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7651A** 値ゼロは予約済み索引クラスには使用できません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** ゼロの索引クラス・コードはシステム使用のために予約されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_RESERVED\_INDEX\_CLASS

**アクション:** すべての操作に有効な索引クラスを必要とする項目がすべて、有効な非ゼロの索引クラス・コードで追加されていることを確認してください。

---

**FRN7652A** 値ゼロは予約済みのオブジェクト・サーバーには使用できません。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2、項目 ID = %3。

**説明:** ゼロのオブジェクト・サーバー・コードはシステム使用のために予約されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_RESERVED\_OBJSRV

**アクション:** すべての操作に有効なオブジェクト・サーバーを必要とする項目がすべて、有効な非ゼロのオブジェクト・サーバー・コードで追加されていることを確認してください。

---

**FRN7653A** データベースからの最大ビュー ID の選択で問題が起きました。SQL コード = %1。

**説明:** システム内の最高のビュー ID の判別で、DB2 OS/2 エラーが起きました。この ID が割り当て済み

のクラス ID になるはずでした。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_SELECT\_MAX\_VIEW\_ID

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7654A REORG および RUNSTATS ユーティリティー・テーブルへのテーブル定義の追加で問題が起こりました。SQL コード = %1。**

**説明:** 索引クラスの定義時に、その索引クラスに属している項目の属性値を保持するためにテーブルが作成されます。生成されたテーブル名は、今後参照するために SBTABLES テーブルに保管されます。このエラーが起こるのは、名前がこのテーブルに挿入できないからです。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_INSERT\_SBTABLES

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7655A クラス・ビュー定義の削除で問題が起こりました。SQL コード = %1。**

**説明:** このクラスのビュー定義の削除で、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL\_CALL\_VIEW\_DEFS

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7656A REORG および RUNSTATS ユーティリティー・テーブルからのテーブル定義の削除で問題が起こりました。SQL コード = %1。**

**説明:** SBTABLES テーブルからの索引クラス・テーブル名の除去で、DB2 OS/2 エラーが起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_DEL\_SBTABLES

ソース: LibDefineIndexClass()

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7657A ファイルの長さは置換操作でゼロとすることはできません。**

**説明:** LibStoreItemPart() の置換操作で、長さパラメーターにゼロを使用することはできません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_BLOB\_LEN\_INVALID

ソース: LibStoreItemPart()

**アクション:** 有効な長さが指定されていることを確認してください。

---

**FRN7658A 項目 %1 は別のユーザーにチェックアウトされています。パーツはそこには追加できません。**

**説明:** パーツを追加しようとしている項目は、現在、別のユーザーにチェックアウトされています。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSSTORE\_ITEM\_CHECKEDOUT

ソース: LibStoreItemPart()

**アクション:** 当該項目がチェックインされるのを待ち、この操作をやり直してください。

---

**FRN7661A 関数 %1 は、項目 ID = %2、Reptype = %3、およびパーツ番号 = %4 のパーツに対しては実行できません。システムはこのパーツを管理していません。**

**説明:** オブジェクト・サーバーに保管されていないパーツに対する操作は実行することができません。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_PART\_NOT\_DOCSS\_MANAGED

**アクション:** 当該パーツがオブジェクト・サーバーに保管されていることを確認してください。

---

**FRN7663A オブジェクトの名前の生成で問題が起こりました。**

**説明:** オブジェクト・サーバーに送信するオブジェクトの名前の生成で、問題が起こりました。

コンポーネント: ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OS\_ORDER\_INVALID\_BLOBNAME

**アクション:** 値が項目 ID、表示タイプ、およびパーツ番号に有効であることを確認してください。有効な値はアプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7664A** システムがオブジェクト・サーバーに送信するメッセージをパックしようとして、機能 %1 で問題が起きました。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_PACK\_MSG\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー、オブジェクト・サーバー、および通信アイソレーターが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7665A** システムがオブジェクト・サーバーとの間で送受信したメッセージを割り振り解除しようとして、機能 %1 で問題が起きました。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_DEALLOC\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー、オブジェクト・サーバー、および通信アイソレーターが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7666A** システムがオブジェクト・サーバーにメッセージを送信しようとして、機能 %1 で問題が起きました。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_SEND\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー、オブジェクト・サーバー、および通信アイソレーターが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7667A** システムがオブジェクト・サーバーから応答を受信しようとして、機能 %1 で問題が起きました。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_RECV\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー、オブジェクト・サーバー、および通信アイソレーターが活動化されていることを確認してください。

---

---

**FRN7668A** システムがオブジェクト・サーバーからの応答をアンパックしようとして、機能 %1 で問題が起きました。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ISO\_UNPACK\_MSG\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー、オブジェクト・サーバー、および通信アイソレーターが活動化されていることを確認してください。

---

**FRN7670A** SQL エラーが発生しました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** データベースで SQL エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_UNEXPECTED\_SQL\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。SQL コードが RC\_SEMAPHORE\_ERROR (7437) となっている場合には、対応するメモリー内のテーブルがあるデータベース・テーブルの更新時に、セマフォア・タイムアウトが起きました。直前の要求が正常に完了しなかったため、この操作をやり直してください。

---

**FRN7671A** システムがストリング・キーをデータ行で検出できません。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、キー = %4。

**説明:** システムは、ライブラリー・サーバー・データベース・テーブル中にも、メッセージ中に示されたキーでも行を検出することができませんでした。このキーは、システムが検出するデータのセットを指示します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ROW\_NOT\_FOUND\_STR

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。データベースが活動化されていること、およびデータ行が存在していることを確認してください。

---

---

**FRN7672A** システムがデータ行で数字キーを検出できません。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、コード = %4。

**説明:** システムは、ライブラリー・サーバー・データベース・テーブル中にも、メッセージ中に示されたキーでも行を検出することができませんでした。このキーは、システムが検出するデータのセットを指示します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_ROW\_NOT\_FOUND\_NUM

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。データベースが活動化されていること、およびデータ行が存在していることを確認してください。

---

**FRN7673A** ストリング・キーで固有索引違反が起きました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、キー = %4。

**説明:** システムが、すでに固有索引が同一の行が入っているデータベース・テーブルに行を追加しようとした。システムは、メッセージ中で識別されたキーを検出することができませんでした。このキーは、システムが検出するデータのセットを指示します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_DUPLICATE\_ROW\_STR

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。データベースが活動化されていること、および当該データ行がまだ存在していないことを確認してください。

---

**FRN7674A** 数字キーで固有索引違反が起きました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** システムが、すでに固有索引が同一の行が入っているデータベース・テーブルに行を追加しようとした。システムは、メッセージ中で識別されたキーを検出することができませんでした。このキーは、システムが検出するデータのセットを指示します。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_DUPLICATE\_ROW\_NUM

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。データベースが活動化されていること、および当該データ行がまだ存在していないことを確認してください。

---

**FRN7675A** データベース・テーブルのカーソルのオープンで、問題が起きました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_OPEN\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。メッセージ中の SQL エラーを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7676A** カーソルのクローズで問題が起きました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_CLOSE\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。メッセージ中の SQL エラーを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7677A** カーソルによるデータ行の読み取りで、問題が起きました。機能 = %1、テーブル = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** メッセージ中に示された機能の実行で、問題が起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_FETCH\_WITH\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** データベースが活動化されていることを確認してください。メッセージ中の SQL エラーを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7679A** オブジェクト・サーバーが実行中でなかったか、あるいはシステムが検出できなかったため、InitClient API が正常に実行されませんでした。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション・コード = %2、項目 ID = %3。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、オブジェクト・サーバーに対して InitClient() 関数を実行することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_INITCLIENT\_FAILED

**アクション:** オブジェクト・サーバーが活動化されていることを確認します。オブジェクト・サーバーと通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7680A** オブジェクト・サーバーが実行中でなかったか、あるいはシステムが検出できなかったため、InitClient API が正常に実行されませんでした。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション・コード = %2。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、オブジェクト・サーバーに対して InitClient() 関数を実行することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_INITCLIENT\_FAILED

**アクション:** オブジェクト・サーバーとデータベースが活動化されていることを確認してください。また、オブジェクト・サーバーと通信アイソレーターが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN7681A** ライブラリー・サーバーが NLS キーワード・テーブル中の索引クラス名を更新できませんでした。

**説明:** NLS テーブル中のクラス名および基本ビュー名の更新で、DB2 OS/2 がエラーを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_UPDATE-NLS

**ソース:** LibDefineIndexClass()

**アクション:** 戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7682A** CHAR 型属性 %1 の長さが無効です。

**説明:** 指定した CHAR 型が、データベースによってサポートされる最大より大です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_CHAR\_ATTRDEF

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7683A** VARCHAR 型属性 %1 の長さが無効です。

**説明:** 指定した VARCHAR 型が、データベースによってサポートされる最大より大です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_VARCHAR\_ATTRDEF

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7684A** DECIMAL 型属性 %1 の長さが無効です。

**説明:** 指定した DECIMAL 型が、データベースによってサポートされる最大より大です。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INVALID\_DECIMAL\_ATTRDEF

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7685A** データベース計画がターゲット・データベースにバインドされていませんでした。ライブラリー・サーバー・バインド・ファイルをターゲット・データベースに再バインドしてください。

**説明:** データベースが、使用しようとしているデータベースとバインドされていませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SQLPROGRAM\_NOTFOUND

**アクション:** ライブラリー・サーバー・バインド・ファイルをライブラリー・サーバー・データベースに再バインドし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7686A** ライブラリー・サーバーが現行データベース計画を使用していません。ライブラリー・サーバー・バインド・ファイルをライブラリー・サーバー・データベースに再バインドしてください。

**説明:** ライブラリー・サーバー・ソフトウェア・データベース・アクセス計画のタイム・スタンプが、ライブラリー・サーバー・データベースに保管されたアクセス計画のタイム・スタンプと一致していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SQLPROGRAM\_BAD\_TIMESTAMP



**アクション:** ライブラリー・サーバー・バインド・ファイルをライブラリー・サーバー・データベースに再バインドし、サーバーを再始動してください。

---

**FRN7687A** システムがイベントをイベント・テーブルに追加しませんでした。

**説明:** システムが SBTEVENTS テーブルにイベントを挿入しようとしたときに、データベース・エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_INSERT\_EVENTS\_ERROR

**アクション:** データベースが活性化されていること、および指定したデータがすでにテーブル中にあるデータと重複していないことを確認してください。この操作をやり直してください。

---

**FRN7688A** InitClient API が正常に実行されませんでした。オブジェクト・サーバー = %1、SMS コレクション = %2。

**説明:** ライブラリー・サーバーが指定のオブジェクト・サーバーに接続できませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CHKOB\_INITCLIENT\_NAME\_FAILED

**アクション:** エラー・メッセージに指定されたオブジェクト・サーバーが活性化されていることを確認してください。指定のオブジェクト・サーバーのオブジェクト・サーバー名、マシン・ホスト名、およびポート番号が、ライブラリー・サーバーおよびオブジェクト・サーバー・マシンの両方のネットワーク・テーブル中で正しいことを確認してください。

---

**FRN7694A** データベース・テキスト情報の読み取りで問題が起きました。

**説明:** ホスト・データベース構成のデータベース・テキスト情報の読み取りで、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_DEFIC\_BAD\_TEXT\_READ

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7695A** 索引クラス・プログラム %1 の CICS LINK が正常に実行されませんでした。戻りコード = %2。

**説明:** リンク問題が原因で、システムは索引クラスに対して要求したアクションを実行することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_AVT\_LINK\_FAILED

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibItemSearch()

**アクション:** プログラムが CICS に定義されていることを確認してください。

---

**FRN7696A** 索引クラス・ビュー・プログラム %1 の CICS LINK が正常に実行されませんでした。戻りコード = %2。

**説明:** リンク問題が原因で、システムは索引クラス・ビューに対して要求したアクションを実行することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_VIEW\_LINK\_FAILED

**ソース:** LibItemSearch()

**アクション:** プログラムが CICS に定義されていることを確認してください。

---

**FRN7700A** ConfigID パラメーターの値 %1 が長すぎます。許容最大長は 16 文字です。

**説明:** 長すぎる構成 ID が指定されました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_ID\_TOO\_LONG

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7701A** 管理テーブルの ColumnLimit 値 %1 が無効です。この値は 30 以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の ColumnLimit 値を、無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_COL\_LIMIT

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7702A** 管理テーブル中の CheckoutMax 値 %1 がゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の CheckoutMax 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_CHKOUT\_MAX

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7703A** 管理テーブル中の **ProcessMax** 値 %1 がゼロ以下の値に設定されています。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の ProcessMax 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_PROCESS\_MAX

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7706A** 管理テーブル **ClientTimeOut** 値 %1 がゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の ClientTimeOut 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_CLIENT\_TIMEOUT

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7707A** 管理テーブル中の **ObjServTimeOut** 値 %1 はゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の ObjServTimeOut 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_OBJSERV\_TIMEOUT

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7708A** 管理テーブル中の **MaxFailedLogons** 値 %1 はゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の MaxFailedLogons 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_FAILED\_LOGONS

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7709A** 管理テーブル中の **PasswordDuration** 値 %1 はゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の PasswordDuration 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_PW\_DURATION

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7710A** 管理テーブル中の **RowLimit** 値 %1 はゼロより小の値に設定されます。この値はゼロ以上でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の RowLimit 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_ROW\_LIMIT

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7711A** **CheckoutMin** 値 %1 が管理テーブル中の **CheckoutMax** 値 %2 より大です。最小値は最大値以下でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の CheckoutMin 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_CHKOUT\_VALS

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7716A** 管理テーブル中の **TombstoneReq** 値 %1 が誤った値に設定されます。この値はゼロまたは 1 でなければなりません。

**説明:** SBTCNTL テーブル中の TombstoneReq 値を無効な値に設定しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONFIG\_INVALID\_TOMB\_REQ

**アクション:** 適切な構成変更を行い、この操作をやり直してください。

---

**FRN7717A** データベース・テーブルのカーソルのオープン中で、問題が起きました。モジュール名 = %1、テーブル名 = %2、アクション = %3、SQL コード = %4。

**説明:** カーソルのオープン操作が正常に実行されなかったため、システムはシステム・テーブルから行を検索することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_OPEN\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** DB2 が正しく構成されていることを確認してください。戻された SQL コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。

---

**FRN7718A** データベースのアクセスで、SQL エラーが起きました。モジュール名 = %1、テーブル名 = %2、データベース機能 = %3、SQL コード = %4。

**説明:** ライブラリー・サーバー・オーダーの処理中に SQL エラーが検出されたため、システムは要求されたアクションを処理することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_UNEXPECTED\_SQL\_ERROR

**アクション:** 値が有効であること、およびこのアクションを実行するために適切な特権があることを確認してください。

---

**FRN7719A** 割り振るメモリーが不足しています。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、これより多くのメモリーを割り振ることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_MEMORY\_ALLOC\_ERROR

**アクション:** デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをすべてクローズします。ライブラリー・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN7720A** 現在、オブジェクト・サーバーが定義されていません。少なくとも 1 つのオブジェクト・サーバーを定義しなければなりません。

**説明:** ライブラリー・サーバーはオブジェクト・サーバー定義を検出することができません。このエラーが起こるのは、システム・データがサーバー・データベースから削除された場合だけです。SBTOBJECTSERVER テ

ーブルには、少なくとも 1 つの行が含まれていなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LSERR\_NO\_OBJECT\_SERVER

**アクション:** テーブルに行を追加し、この操作をやり直して再試行してください。

---

**FRN7721A** システム管理ストレージ (SMS) は現在定義されていません。少なくとも、1 つの SMS コレクションを定義しなければなりません。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、SBTCOLLNAME テーブル中で行を見つけられません。このエラーが起こるのは、システム・データがテーブルから削除された場合だけです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_NO\_SMS\_COLLECTION

**アクション:** テーブルに行を追加し、この操作をやり直して再試行してください。

---

**FRN7724A** フィールド番号 %1 のパッキングで、問題が起きました。フィールドの合計数 = %2。

**説明:** システムが、クライアントとライブラリー・サーバーの間でデータを転送する場合には、送信側がデータをパックし、受信側がそのデータをアンパックします。ユーザーの要求でデータ・フィールドをパック中に、システムは未認識のフィールド・タイプを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOPK\_UNKNOWN\_FIELDTYPE

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。ライブラリー・クライアントとライブラリー・サーバーのソフトウェアが同じソフトウェア・バージョンであること、あるいはそのバージョンが互換であることを確認してください。

---

**FRN7725A** フィールド番号 %1 のアンパックで問題が起きました。フィールド・タイプ = %2、合計フィールド数 = %3。

**説明:** ライブラリー・サーバー・プロセッサが、ライブラリー・サーバー要求データ・ストリーム中に無効な変数文字フィールド長を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOPK\_VCHAR\_TOO\_LONG

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成され

ていることを確認してください。ライブラリー・クライアントとライブラリー・サーバーのソフトウェアが同じソフトウェア・バージョンであること、あるいはそのバージョンが互換であることを確認してください。

---

**FRN7726A** オーダーのアンパックで問題が起きました。必要な長さ = %1 バイト、アンパックした長さ = %2 バイト。

**説明:** ライブラリー・サーバーは、要求ブロックのアンパック中に、無効な要求データ・ストリームを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOPK\_INVALID\_REQUESTORDER

**アクション:** ライブラリー・サーバーが正しく構成されていることを確認してください。ライブラリー・クライアントとライブラリー・サーバーのソフトウェアが同じソフトウェア・バージョンであること、あるいはそのバージョンが互換であることを確認してください。

---

**FRN7730A** システム使用のために予約されているので、管理テーブル中の **IBMCONFIG** のエントリは更新することができません。

**説明:** アプリケーションが、IBMCONFIG ライブラリー制御パラメーターを変更しようとしてしました。制御パラメーターのこの設定は変更することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CNTL\_CANNOT\_UPDATE\_IBMCONFIG

**ソース:** LibDefineControlParams()

**アクション:** ライブラリー・サーバーで使用するために、新規構成行を定義してください。

---

**FRN7731A** システム使用のために予約されているので、管理テーブル中の **IBMCONFIG** のエントリは削除できません。

**説明:** アプリケーションが、IBMCONFIG 制御パラメーター構成を削除しようとしてしました。制御パラメーターのこの設定は変更することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CNTL\_CANNOT\_DELETE\_IBMCONFIG

**ソース:** LibDefineControlParams()

**アクション:** IBMCONFIG 行を削除しようとすることは避けてください。

---

**FRN7732A** すべての定義済みの言語で各国語サポート (NLS) キーワードの作成で問題が起きました。

**説明:** 各国語をすべて検索しようとするか、あるいはデータベースにキーワードを挿入しようとして、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:**

RC\_DEFINE-NLSKEYWORD\_IN\_ALL\_LANGS

**アクション:** データベースが活動化されていて、操作可能になっていることを確認してください。

---

**FRN7733A** 属性値テーブル中の廃棄済み項目の行を削除しようとした時に、問題が起きました。項目 ID = %1、AVT プロセスからの SQL コード = %2。

**説明:** 属性値テーブルから、項目の索引クラスと対応しているその項目の行を削除しようとして、エラーが起きました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_LLSDISCA\_DELETE\_AVTROW\_FAILED

**ソース:** LibDiscardBlobs()

**アクション:** 戻されたエラー・コードを調べて、この問題が起こった理由を確認してください。データベースが矛盾のない状態になっていて、正しく操作中であることを確認してください。

---

**FRN7734A** 指定したパトロンが存在していません。

**説明:** 存在していないパトロンに関する情報を照会しようとしてしました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_PATRON\_NOT\_FOUND

**アクション:** 有効なパトロン ID で API を再発行してください。

---

**FRN7735A** API でオブジェクト名の %1 桁目の文字 %2 が無効です。オブジェクト名パーツ = %3、必要な文字タイプ = %4。

**説明:** API で指定したオブジェクト名が有効な形式になっていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ILLEGAL\_OBJECTNAME

**ソース:** LibUpdatePartLocation()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7736A** 項目 ID = %2、Reptype = %3、およびパーツ番号 = %4 のパーツに対して機能 %1 を実行できません。このパーツにはオブジェクト・サーバーに保管されたオブジェクトがありません。

**説明:** このエラーは、オブジェクト・サーバーに関連したオブジェクトがないパーツに対して無効なアクションを実行しようとしたことを示しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_PART\_NO\_CONTENT

**アクション:** コンテンツが含まれていないパーツを有効なオブジェクトによって置き換え、この操作をやり直してください。

---

**FRN7737A** オブジェクト名 %1%2%3 が無効なので、システムがそれを評価できませんでした。

**説明:** 表示された指定のオブジェクト名が無効であるか、あるいはシステムがその名前をライブラリー・サーバー・データベース中の有効なパーツに評価することができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ORDER\_BAD\_OBJECTNAME

**ソース:** LibUpdatePartLocation()

**アクション:** 値が有効であることを確認してください。  
有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス にリストされています。

---

**FRN7738A** 要求ブロックには、接続オーダーが最初のオーダーとして組み込まれていませんでした。

**説明:** システムは、接続オーダーが最初のオーダーとして組み込まれていない要求ブロックを実行依頼しようとした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CONNECT\_NOTYET\_PERFORMED

**アクション:** サーバーへの要求の実行依頼時に、コミットおよび終了トランザクションが発行されていることを確認してください。

---

**FRN7741A** 参照保全違反、SQL コード = %2 が原因で、項目 %1 の削除が失敗しました。

**説明:** IBM Content Manager for iSeries システムによって作成されたテーブルからの参照制約が原因で、項目が IBM Content Manager for iSeries データベース・テーブルから削除されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** LLSERR\_DELRESTRICT\_VIOLATION

**アクション:** 原因および推奨されるアクションについては、DATABASE 2 メッセージ資料の SQL コードを調べてください。

---

**FRN7751A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーはコレクション %4 でオブジェクト %3 を検索しようとしていました。

**説明:** システムは、ライブラリー・サーバーからの要求で指定されたオブジェクトを OAM で検出できませんでした。この要求は完了しませんでした。これが検索要求または移動要求である場合には、システムはクライアントにオブジェクトを送信していません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_RETRIEVE\_ERROR

**ソース:** HBOS 検索、置換、移動、および変更 SMS 要求

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7752A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーはコレクション %4 でオブジェクト %3 を保管しようとしていました。

**説明:** システムは、ライブラリーまたはオブジェクト・サーバーからの要求で指定されたオブジェクトを OAM に保管することができませんでした。この要求は完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_STORE\_ERROR

**ソース:** HBOS 保管、置換、移動、システム管理ストレージの変更、および移行要求

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7753A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーはコレクション %4 でオブジェクト %3 を削除しようとしていました。

**説明:** システムは、ライブラリー・サーバーの要求で指定されるオブジェクトを OAM で削除することができませんでした。この要求は完了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_DELETE\_ERROR

**ソース:** HBOS 削除、置換、および変更 SMS 要求

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7754A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーは、コレクション %4 のオブジェクト %3 のシステム管理ストレージ情報を照会しようとしていました。

**説明:** ライブラリー・サーバーによって指定されたオブジェクトが含まれている OAM への SMS 照会要求が正常に終了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_QUERY\_ERROR

**ソース:** HBOS 検索および照会 SMS 要求

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7755A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーは、コレクション %4 のオブジェクト %3 のシステム管理ストレージ情報を変更しようとしていました。

**説明:** ライブラリー・サーバーによって指定されたオブジェクトが含まれている OAM への SMS 変更要求が正常に終了しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_CHANGE\_ERROR

**ソース:** HBOS 変更 SMS 要求

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7756A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーは、OAM にアクセスしようとしていました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは OAM にアクセスすることができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_ACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7757A** ホスト主導オブジェクト・サーバーがオブジェクト・アクセス方式 (OAM) の戻りコード = %1 および理由コード = %2 を受信しました。サーバーが OAM へのアクセスを終了しようとしていました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは OAM へのアクセスを終了することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OAM\_UNACCESS\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7758A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsoReceive** からエラー %1 を受信しました。サーバーはメッセージを受信しようとしていました。

**説明:** ISORECV エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーはメッセージを受信することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISORECV\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7759A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsoSend** からエラー %1 を受け取りました。サーバーはメッセージを送信しようとしていました。

**説明:** ISOSEND エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーはメッセージを送信することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOSEND\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

---

**FRN7760A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsoConnect** からエラー %1 を受け取りました。サーバーは通信を初期化しようとしていました。

**説明:** ISOINIT エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーは通信アイソレーターを初期化することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOINIT\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7761A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsolnitServer** からエラー %1 を受け取りました。サーバーは会話を開始しようとしていました。

**説明:** ISOINSV エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーはライブラリーまたはオブジェクト・サーバーとの会話を開始することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOINSV\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7762A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsolnitClient** からエラー %1 を受け取りました。サーバーは %3 要求の間に %2 との会話を開始しようとしていました。

**説明:** ISOINCL エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーはクライアントとの会話を開始することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOINCL\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7763A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **IsoEndClient** からエラー %1 を受け取りました。サーバーは %2 との会話を終了しようとしていました。

**説明:** ISOENDC エラーが起こったので、ホスト主導オブジェクト・サーバーはクライアントとの会話を終了することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOENDC\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

---

**FRN7764A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが %1 のストレージ・スペースを獲得できなかったため、**CICS GETMAIN** エラーを受け取りました。

**説明:** CICS NOSTG エラーが原因で、ホスト主導オブジェクト・サーバーはストレージ・スペースを獲得することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_GETMAIN\_NO\_STORAGE

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7765A** サーバーが %1 のスペース限界値を超えたため、ホスト主導オブジェクト・サーバーは **CICS GETMAIN** エラーを受け取りました。

**説明:** CICS LENGERR エラーが原因で、ホスト主導オブジェクト・サーバーはストレージ・スペースを獲得することができませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_GETMAIN\_MAX\_EXCEEDED

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7766A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが 1 つのトランザクションで %1 より多くのクライアント会話を開始しようとしてしました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーが開始したクライアント会話が多すぎるので、会話エラーが起こりました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_TOO\_MANY\_CONV\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7767A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが %2 要求で %1 サーバーからブランクのオブジェクト名を受け取りました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、ライブラリーまたはオブジェクト・サーバーが送信した要求でブランクのオブジェクト名を受け取りました。オブジェクト名はブランクとすることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BLANK\_OBJECT\_NAME

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

---

**FRN7768A** ホスト主導オブジェクト・サーバーは %2 要求で %1 サーバーからブランクのコレクション名を受け取りました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、ライブラリーまたはオブジェクト・サーバーが送信した要求でブランクのコレクション名を受け取りました。コレクション名はブランクとすることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_BLANK\_COLLECTION\_NAME

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7769A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが %2 要求で %1 からゼロ以下のオブジェクト・サイズを受け取りました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、クライアントまたはライブラリー・サーバーが送信した要求でゼロ以下のオブジェクト・サイズを受け取りました。これは有効なオブジェクト・サイズではありません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_OBJECT\_SIZE\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7770A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが %3 要求で %2 から戻りコード %1 を受け取りました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、要求でクライアントまたはソース・オブジェクト・サーバーから非ゼロの戻りコードを受け取りました。これはクライアント・エラーです。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_SOURCE\_SERVER\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7771A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが %2 に %1 のストレージを割り振ることができなかったので、**ISOALM** エラーを受け取りました。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、クライアントに送信する要求に通信アイソレーターを使用してストレージを割り振ろうとしました。通信アイソレーターはこのスペースを割り振ることができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_ISOALM\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

---

**FRN7772A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **CICS RETRIEVE** エラーを受け取りました。 **CICS** エラー・コード = %1。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、事前取り出しオブジェクト処理で使用されるデータを検索しようとして、**CICS** から非ゼロの戻りコードを受け取りました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CICS\_RETRIEVE\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN7773A** ホスト主導オブジェクト・サーバーが **CICS START** エラーを受け取りました。 **CICS** エラー・コード = %1。

**説明:** ホスト主導オブジェクト・サーバーは、事前取り出しオブジェクト・トランザクションを開始しようとして、**CICS** から非ゼロの戻りコードを受け取りました。

**コンポーネント:** ライブラリー・サーバー

**#define:** RC\_CICS\_START\_ERROR

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8000A** %1: ユーティリティがファイル %2 を読み取れません。

**説明:** ユーティリティはファイルをオープンしましたが、ファイルからデータを読み取ることができませんでした。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** ERROR\_RDING\_FILE

**ソース:**

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** ファイルのバックアップ・コピーを使用するか、またはシステム構成ユーティリティを使用してファイルを再生成してください。

---

**FRN8001A** %1: ユーティリティがファイル %2 を作成できません。

**説明:** 十分なスペースが得られないか、または別のプログラムがファイルを使用している可能性があります。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** CREATE\_FILE\_ERROR

---



ソース:

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** ファイルが作成されるデバイスに十分なスペースがあることと、別のプログラムがファイルを使用していないことを確認してください。

---

**FRN8002A** 次の問題が起きました: %1。戻りコード = %2。

**説明:** ユーティリティがメッセージに示されている問題を見つけました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ANYERROR

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8003A** スレッド ID %1 で、LibClientThread 内の問題 %2 が起きました。戻りコード = %3。

**説明:** ユーティリティがメッセージに示されている問題を見つけました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_LCTHREAD

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8004A** メッセージ・タイプ %1 が無効です。

**説明:** ユーティリティは、受け取ったメッセージ・タイプを認識しません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALIDMSG

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8005A** %1: システム構成ファイルに、完全修飾ノード名またはホスト名 %2 の項目がありません。

**説明:** システム構成ファイルで定義されていない完全修飾ノード名またはホスト名を指定しました。

**コンポーネント:** ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_LU\_NAME

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** 有効なノードまたはホスト名を指定するか、またはシステム構成ファイルを訂正してください。

---

**FRN8006A** %1: システム構成ファイルにノード・ニックネーム %2 の項目がありません。

**説明:** システム構成で定義されていないノード・ニックネームを指定しました。

**コンポーネント:** ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_NICKNAME

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** 有効なニックネームを指定するか、またはシステム構成ファイルを修正してください。

---

**FRN8007A** %1: FRNROOT 環境変数を設定しなければなりません。

**説明:** FRNROOT 環境変数が設定されていません。

**コンポーネント:** ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**#define:** FRNROOT\_NOT\_SET

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** FRNROOT 環境変数を設定してください。

---

**FRN8008A** スレッド ID %1 で、UtilProcessThread API に問題 %2 が起きました。戻りコード = %3。

**説明:** ユーティリティがメッセージに示されている問題を見つけました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_PRTHREAD

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8009A** %1: ユーティリティが検査エラー・ログ %2 をオープンできません。検査は失敗しました。

**説明:** ユーティリティが構成に問題を見つけましたが、これをエラー・ログに記録することができません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** UNABLE\_TO\_OPEN\_LOG

**ソース:**

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**アクション:** ファイルが入っているデバイスに十分なスペースがあって、別のプログラムがファイルを使用していないことを確認してください。

---

**FRN8010A** ユーティリティ・サーバー %1 は、ThreadNode ID を見つけてユーティリティ・タイプ %2 を実行することができません。

**説明:** ユーティリティ・サーバーは、ユーティリティ・プロセス・スレッドが完了したことを示すメッセージを受け取りましたが、ユーティリティ・サーバーはそのメッセージに示されているスレッド ID を認識しません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_BADTHREADNODE

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8011A** %1: ユーティリティが、ファイル FRNOUTNC.LOG にメッセージを書き込めません。

**説明:** ユーティリティはファイルを開きましたが、ファイルにメッセージを書き込むことができませんでした。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** UNABLE\_TO\_WRITE\_MSG

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** ファイルが入っているデバイスに十分なスペースがあって、別のプログラムがファイルを使用していないことを確認してください。

---

**FRN8012A** %1: ユーティリティがオペレーティング・システムからメモリーを取得できません。

**説明:** システムに、十分なメモリーまたはスワッパー・スペース、あるいはその両方がありません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** OUT\_OF\_MEMORY

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** システムで実行中の他のプログラムを停止してください。OS/2 SWAPPER.DAT ファイルが入っているデバイスの使用可能ディスク・スペースを調べてください。

---

**FRN8013A** ヒストリー・ログ変換ユーティリティが記号テーブル %1 を使用できません。記号 = %2、戻りコード = %3。

**説明:** ヒストリー・ログ変換ユーティリティが、記号テーブルを使用しようとしたときに問題が起きました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_SYMTBL

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8014A** %1 に十分なメモリーがありません。

**説明:** ユーティリティは、オペレーティング・システムからアクションを完了するだけの十分なメモリーを取得することができません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8015A** ユーティリティ・サーバーに問題が起きました。スレッド ID = %1、問題 = %2、戻りコード = %3。

**説明:** ユーティリティがメッセージに示されている問題を見つけました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_DBTHREAD

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8016A** ユーティリティは、IsoReceive API エラーを受け取りました。戻りコード = %1。

**説明:** ユーティリティは IsoReceive() 関数を実行できません。通信問題が起こっている可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ISO\_RECEIVE\_ERROR

**アクション:** 問題の原因を示しているほかのメッセージ・コードを調べてください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8017A** ユーティリティは IsoSend API エラーを受け取りました。戻りコード = %1。

**説明:** ユーティリティは IsoSend() 関数を実行できません。通信問題が起こっている可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ISO\_SEND\_ERROR

**アクション:** 問題の原因を示しているほかのメッセージ・コードを調べてください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8018A** %1: システム問題が起こりました。

**説明:** ユーティリティがシステム・エラーを見つけました。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** SYSTEM\_ERROR

**ソース:**

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**システムの処置:** システムはこのメッセージを FFST ログに記録しません。

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8019A** ユーティリティは IsoBldMsg API エラーを受け取りました。戻りコード = %1。

**説明:** 問題が起こったため、ユーティリティがメッセージを作成できません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ISO\_BLD\_MSG\_ERR

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8020A** ユーティリティは IsoConnect API エラーを受け取りました。戻りコード = %1。

**説明:** ユーティリティが通信アイソレーターと接続できません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ISOCONNECT

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8021A** ユーティリティが IsolnitClient API エラーを受け取りました。戻りコード = %1。

**説明:** ユーティリティが、以下のいずれかの理由でサーバーに接続できません。

- 通信問題が起こりました。
- サーバーがクローズされました。
- サーバーが処理を停止しました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ISO\_INITCLIENT

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. サーバーが正しく操作されていることを確認してください。

2. サーバーが実行していない場合には、サーバーをオープンして、「即時開始」を選択してユーティリティを再度実行してください。
3. サーバーが実行している場合には、ローカル・アイソレーターが実行していることを確認してください。
4. すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。
5. システムをシャットダウンして再始動してください。
6. 問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8022A** ユーティリティが **BadRExec** エラーを受け取りました。

**説明:** ユーティリティが、認識されない要求タイプのメッセージを受け取りました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_BAD\_REEXEC\_REQUEST

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が続いて起こる場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8023A** %1: TCP/IP ホスト名が重複しています。

**説明:** このノードに指定された TCP/IP ホスト名は、このシステム構成の別のノードにすでに割り当てられています。システム構成の TCP/IP ホスト名はすべて固有でなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_HOSTNAME

**アクション:** 固有のホスト名を指定してください。

---

**FRN8024A** %1: クライアントと関連構成サーバーは同じプロトコルを使用する必要があります。

**説明:** クライアントまたは構成サーバーが入っているマシンは、1 つのプロトコルに制限されています。クライアントが別のマシンに常駐する構成サーバーに関連付けられている場合には、両方のマシンは同じプロトコルを使用しなければなりません。プロトコルは TCP/IP または APPN とすることができます。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** CLIENT\_CS\_PROTOCOL\_MISMATCH

**アクション:** いずれかのマシンのプロトコルを変更する

か、またはクライアントを別の構成サーバーと関連付けてください。

---

**FRN8025A** %1: ライブラリー・サーバーは関連構成サーバーが使用するプロトコルをサポートしません。

**説明:** 構成サーバーが別のマシンに常駐するライブラリー・サーバーに関連付けられている場合には、ライブラリー・サーバー・マシンでサポートされるプロトコルは、構成サーバー・マシンで使用されるプロトコルを組み込んでいなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** CS\_LS\_PROTOCOL\_MISMATCH

**アクション:** いずれかのマシンのプロトコルを変更するか、または構成サーバーを別のライブラリー・サーバーと関連付けてください。

---

**FRN8026A** %1: リスト・マネージャーと関連構成サーバーは同じプロトコルをサポートする必要があります。

**説明:** 構成サーバーが別のマシンに常駐するリスト・マネージャー・サーバーに関連付けられている場合には、リスト・マネージャー・サーバー・マシンでサポートされるプロトコルは、構成サーバー・マシンで使用されるプロトコルを組み込んでいなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** CS\_LM\_PROTOCOL\_MISMATCH

**アクション:** いずれかのマシンのプロトコルを変更するか、またはリスト・マネージャー・サーバーを別の構成サーバーと関連付けてください。

---

**FRN8027A** %1: オブジェクト・サーバーは、関連付けられたライブラリー・サーバーが使用する 1 つまたは複数のプロトコルをサポートしていません。

**説明:** オブジェクト・サーバーが別のマシンに存在するライブラリー・サーバーと関連付けられている場合には、オブジェクト・サーバーはライブラリー・サーバー・マシンで使用されるプロトコルをすべてサポートしなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** LS\_OS\_PROTOCOL\_MISMATCH

**アクション:** いずれかのマシンのプロトコルを変更するか、またはオブジェクト・サーバーを別のライブラリー・サーバーと関連付けてください。

---

**FRN8028A** バインド・プログラムにエラーが発生しました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行プログラムは指定のデータベースへのバインドを試みましたが、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_BINDING

**アクション:** DB2 メッセージの資料を参照して指定のデータベース・エラーに対して適切なアクションをとってください。

---

**FRN8029A** データベースに接続しようとした時に、移行プログラムにエラーが起きました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行プロセスの開始時点で、移行プログラムは指定のデータベースへの接続を試みましたがエラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_START\_USING\_DB\_FAILURE

**アクション:** データベースの参考資料を参照して、指定のエラー・コードに対する適切なアクションをとってください。

---

**FRN8030A** 移行プログラムがデータベース・エラーを受け取りました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行プログラムによるデータベースの操作中にエラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_DATABASE\_ERROR

**アクション:** データベースの参考資料を参照して、指定のエラー・コードに対する適切なアクションをとってください。

---

**FRN8031A** オープン・カーソルの操作が失敗しました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行プログラムはカーソルのオープンを試みましたが、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_OPEN\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** データベースの参考資料を参照して、指定のエラー・コードに対する適切なアクションをとってください。

---

**FRN8032A** カーソルのフェッチ操作が失敗しました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行ユーティリティがカーソルを使ってデータベースから値を検索しようとしたが、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_FETCH\_CURSOR\_ERROR

**アクション:** データベースの参考資料を参照して、指定のエラー・コードに対する適切なアクションをとってください。

---

**FRN8033A** ビュー作成の操作に失敗しました。データベース・エラー・コードは %1 です。

**説明:** 移行プログラムが索引クラス・テーブルのビュー作成を試みましたが、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・プログラム

**#define:** ERR\_CREATE\_VIEW\_ERROR

**アクション:** データベースの参考資料を参照して、指定のエラー・コードに対する適切なアクションをとってください。

---

**FRN8035A** 内部問題が起きました。戻りコード = %1。

**説明:** 内部処理に問題が起きました。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** INTERNAL\_ERR

**ソース:**

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**アクション:** エラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8038A** ユーティリティ・ハンドル hUtility が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、NULL 値のユーティリティ・ハンドルが指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_HANDLE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8039A** サーバー名 (**pszServerName** または **pszUtilityServerName**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、NULL のサーバー名または SERVERNAME タイプより長いサーバー名が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SERVERNAME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8040A** サーバー・タイプ **usServerType** は無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効なサーバー・タイプが指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効なサーバー・タイプは次のとおりです。

- UTIL\_SERVER\_HBLS
- UTIL\_SERVER\_HBOS
- UTIL\_SERVER\_LBLS
- UTIL\_SERVER\_LBOS

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SERVERTYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8041A** ユーティリティ・タイプ **usUtilityType** は無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効なユーティリティ・タイプが指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効なユーティリティ・タイプは次のとおりです。

- UTIL\_ACTIVITYLOGTRANSITION
- UTIL\_DBREORG
- UTIL\_DBRUNSTATS
- UTIL\_EXPIRETIMECHECK

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_UTILITYTYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8042A** クライアント / サーバーのユーザー ID (**pszClientServerUserID**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、クライアント / サーバーの NULL のユーザー ID または PATRON\_ID より長いユーザー ID が指定されました。

内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SERVERUSERID

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8043A** クライアント / サーバーのパスワード (**pszClientServerPassword**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、クライアント / サーバーの NULL のパスワードまたは LCPASSWORD タイプより長いパスワードが指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SERVERPASSWORD

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8044A** パトロン・ユーザー ID (**pszPatronUserID**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、パトロンの NULL のユーザー ID または PATRON\_ID タイプより長いユーザー ID が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_PATRONUSERID

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8045A** パトロンのパスワード (**pszPatronPassword**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、パトロンの NULL のパスワードまたは LCPASSWORD タイプより長いパスワードが指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_PATRONPASSWORD

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8046A** 頻度 (**usFrequency**) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効な頻度が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効な頻度は次のとおりです。

- UTIL\_ONE\_TIME\_ONLY
- UTIL\_MONTHLY
- UTIL\_WEEKLY
- UTIL\_DAILY

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_FREQUENCY

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8047A 日数 (usDayNumber) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効な日数が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効な値は次のとおりです。

- UTIL\_MONTHLY の場合には 1 から 31。
- UTIL\_WEEKLY の場合には 1 から 7。
- UTIL\_SUNDAY から UTIL\_SATURDAY の場合には 0 から 6。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_DAYNUMBER

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8048A 開始時刻 (usStartHour) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効な開始時刻が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効な値は 0 から 23 です。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_STARTHOUR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8049A 開始時刻の分 (usStartMinute) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、無効な開始時刻の分が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。有効な値は 0 から 59 です。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_STARTMINUTE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8050A ライブラリー・サーバー名 (pszLibraryServerName) が無効です。

**説明:** システム管理プログラムで、ライブラリー・サーバーの NULL の名前または SERVERNAME タイプより長い名前が指定されました。内部エラーが起こった可能性があります。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_LIBRARYSERVERNAME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8051A ユーティリティ・パラメーターの長さ ulLengthUtilityParameters が無効です。

**説明:** 追加のパラメーターは必要ないので、このユーティリティ・タイプの長さは 0 でなければなりません。内部エラーが起こった可能性があります。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_LENGTHUTILITYPARMS

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8052A ユーティリティ・パラメーターのアドレス pUtilityParameters が無効です。

**説明:** システムに、NULL のユーティリティ・パラメーターのアドレスおよび 0 以外のユーティリティ・パラメーターの長さを指定してはいけません。内部エラーが起こった可能性があります。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_PUTILITYPARMS

**システムの処置:** ユーティリティはメッセージを返します。ただし、システムがメッセージを割り振ることができない場合には、システムは問題を通信できません。

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### FRN8053A 使用可能なメモリーがありません。

**説明:** システムは、これ以上のメモリーを割り振ることができません。

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_OUT\_OF\_MEMORY

**システムの処置:** ユーティリティはメッセージを返します。ただし、システムがメッセージを割り振ることができない場合には、システムは問題を通信できません。

**アクション:** マシンをシャットダウンしてシステムを再始動してください。

---

**FRN8054A** システムは新しいスレッドを作成できません。

**説明:** システムは新しいスレッドを作成できません。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_BEGINTHREAD\_ERROR

**システムの処置:** ユーティリティはメッセージを返します。ただし、システムがメッセージを割り振ることができない場合には、システムは問題を通信できません。

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルで指定したスレッド数の限界値を大きくしてください。マシンをシャットダウンしてシステムを再始動してください。

---

**FRN8055A** 内部メッセージ・タイプが無効です。

**説明:** システムが無効なメッセージ・タイプを受け取りました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_MSG\_TYPE

**システムの処置:** ユーティリティはメッセージを返します。ただし、予期しない結果が生ずる場合があります。

**アクション:** マシンをシャットダウンしてシステムを再始動してください。

---

**FRN8056A** ユーティリティ・タイプはこのサーバー・タイプに適用されません。

**説明:** サーバー・タイプに無効なユーティリティ・タイプを指定しました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SERVERUTILITY

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8059A** スケジュール・タイプ `usScheduleType` は無効です。

**説明:** 無効なスケジュール・タイプを指定しました。有効なスケジュール・タイプは次のとおりです。

- UTIL\_SCHEDULE\_EXECUTION
- UTIL\_START\_IMMEDIATELY

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_SCHEDULETYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8060A** ユーティリティ・サーバーはシャットダウン中で、これ以上の要求は処理されません。

**説明:** シャットダウン中のため、ユーティリティ・サーバーは要求を処理しませんでした。

**コンポーネント:** ユーティリティ・サーバー

**#define:** UTIL\_SERVER\_TERMINATING

**アクション:** このサーバーへ他の要求を発行しないようにしてください。サーバーが完全に終了した後で、再度ユーティリティを実行してください。

---

**FRN8061A** 項目 %1 のログをアーカイブ中に、ユーティリティがエラー %2 を受け取りました。

**説明:** 項目の履歴・ログをアーカイブ中に、ユーティリティが問題を見つけました。

**コンポーネント:** ユーティリティ・サーバー

**#define:** UTIL\_ACTLOGTRANERR

**システムの処置:** ユーティリティは、履歴・ログの処理中に SBTEVENTS テーブルに問題を記録するだけでなく、ユーティリティ状況ログおよびエラー・ログ機能にも記録します。

**アクション:** 履歴・ログ変換ユーティリティが実行されていたコンピューターのエラー・ログ機能を調べて、問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN8062A** 項目 %1 の再活動化中にユーティリティがエラー %2 を受け取りました。

**説明:** 項目の再活動化中にユーティリティが問題を見つけました。

**コンポーネント:** 満了時間検査ユーティリティ

**#define:** UTIL\_UNsuspendERR

**システムの処置:** ユーティリティは、満了時間検査の処理中に SBTEVENTS テーブルに問題を記録するだけでなく、ユーティリティ状況ログおよびエラー・ログ機能にも記録します。

**アクション:** 満了時間検査プロセスを実行したライブラリー・サーバーおよびこのプロセスを投入したコンピューターのエラー・ログ機能を調べてください。



---

**FRN8063A** **ISecsOfExecutionWindow** パラメーターの値が無効です。

**説明:** ISecsOfExecutionWindow パラメーターに無効な値を指定しました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_EXECUTIONWINDOW

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8064A** **繰り返し時間パラメーター ISecsToWaitBeforeRepeat** の値が無効です。

**説明:** 繰り返し時間パラメーターに無効な値を指定しました。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_REPEATTIME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8065A** ユーティリティ・サーバーの名前が存在しません。

**説明:** 通信アイソレーターにユーティリティ・サーバーを定義する必要があります。

**コンポーネント:** ユーティリティ・サーバー

**#define:** UTIL\_NOSERVERNAME

**アクション:** このクライアントが使用するネットワーク・テーブル、またはこのクライアントの構成サーバーが常駐するマシンのネットワーク・テーブルに、このサーバー (servername.REXE) のリモート・ユーティリティ・サーバーの、ネットワーク・テーブル項目 (FRNOLINT.TBL) が存在することを確認してください。

サーバーが常駐するネットワーク・テーブルに項目が存在することを確認してください。

---

**FRN8066A** ファイル名の長さが限界値を超えています。

**説明:** 問題は次のいずれかによる可能性があります。

- FRNROOT 環境変数に 246 文字を超える文字が入っています。
- FRNROOT とデータベースの作業ディレクトリーの組み合わせで作成されたディレクトリー・パスに 256 文字を超える文字が入っています。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティ

---

**#define:** UTIL\_DB\_INVALID\_FILENAME\_LEN

**アクション:** FRNROOT 環境変数または作業ディレクトリー・パスの文字数を減らしてください。

---

**FRN8067A** サーバー名 %1 が無効です。

**説明:** 英数字以外のサーバー名を指定しました。有効な英数字の値は、a~z および 0~9 です。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_DB\_INVALID\_SERVERNAME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8068A** テーブル %1 が完全修飾されていません。

**説明:** SBTSBTABLES テーブルに、完全修飾されていないテーブル名が入っています。テーブル名は次の形式でなければなりません。

creator\_name.table\_name

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティ

**#define:** UTIL\_DB\_UNQUAL\_TBL\_NAME

**アクション:** データベース・マネージャーまたは DATABASE 2 AIX を使用して SBTSBTABLES テーブルを調べてください。テーブル名が完全修飾されていることを確認してください。

---

**FRN8069A** ユーティリティ問題が起きました。このマシンのエラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

**説明:** データベースの Runstats/Reorg プロセスの実行中に、ユーティリティがエラーを見つけました。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティ

**#define:** UTIL\_DB\_SERVER\_ERROR

**アクション:** サーバーのエラー・ログ機能およびデータベース・マシンのメッセージ・ログを調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN8070A** ユーティリティ・サーバーに渡されたパラメーター %1 が無効です。

**説明:** コマンド行または関数のパラメーターが無効です。

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

---

**#define:** UTIL\_DB\_INVALID\_PARMS

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8071A** データベース %1 を使用してユーティリティー・サーバーを開始することはできません。SQL コード = %2。

**説明:** ユーティリティー・サーバーが、データベースの開始中にエラーを見つけました。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_START\_ERROR

**アクション:** データベース管理者がデータベースにログオンしていることを確認してください。ユーティリティーを再始動してください。

---

**FRN8072A** ユーティリティー・サーバーがデータベース %1 をバインドできません。SQL コード = %2。 %3 にメッセージがログ記録されている可能性があります。

**説明:** ユーティリティーが、データベースのバインド・ファイルを見つけようとしていて問題が見つかりました。バインド・ファイルにはデータベースと同じ名前が必要です。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_BIND\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能およびデータベースが指定しているエラー・ファイルで、この問題が起こった原因を調べてください。

---

**FRN8073A** テーブル %2 の更新時に、ユーティリティーが SQLCODE %1 を受け取りました。

**説明:** SQL 問題のために、ユーティリティーが指定されたデータベース・テーブルを更新できません。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_UPDATE\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能および戻された SQL エラーを調べて、この問題が起こった原因を判別してください。再度ユーティリティーを実行してください。

---

**FRN8074A** テーブル %2 からの選択操作の実行時に、ユーティリティーが SQLCODE %1 を受け取りました。

**説明:** SQL 問題のために、ユーティリティーが指定されたテーブルから SELECT ステートメントを発行できません。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_SELECT\_ERROR

**アクション:** SQL エラーを訂正してください。再度ユーティリティーを実行してください。

---

**FRN8075A** テーブル %2 の Runstats 操作の実行時に、ユーティリティーが SQLCODE %1 を受け取りました。

**説明:** SQL 問題のために、ユーティリティーが指定されたテーブルの Runstats 操作を実行できません。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_RUNSTAT\_ERROR

**アクション:** SQL 問題を訂正してください。再度ユーティリティーを実行してください。

---

**FRN8076A** ユーティリティーが、データベース %3 からテーブル %2 を再編成中に SQLCODE %1 を受け取りました。

**説明:** SQL 問題のために、ユーティリティーが指定されたデータベース・テーブルを更新できません。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_REORG\_ERROR

**アクション:** SQL 問題を訂正してください。再度ユーティリティーを実行してください。

---

**FRN8077A** 通信問題が起こりました。このマシンのエラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

**説明:** 通信アイソレーターで問題が起こりました。

**コンポーネント:** データベース Runstats/Reorg ユーティリティー

**#define:** UTIL\_DB\_COMM\_ERROR

**アクション:** ユーティリティー・サーバーとデータベースの両方のエラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別してください。

---

**FRN8078A** 所要時間 `usDuration` は無効です。

**説明:** 無効な所要時間を指定しました。有効な値は次のとおりです。

- `UTIL_RUN_UNTIL_FINISHED`
- `UTIL_STOP_AT_STOP_TIME`

**コンポーネント:** データベース・ユーティリティ

**#define:** `UTIL_INVALID_DURATION`

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8079A** `%1`: **CICS** ノードでサポートされるのは、ライブラリー・サーバーおよびオブジェクト・サーバーのコンポーネントだけです。

**説明:** 顧客情報管理システム (CICS) ノードでサポートされないコンポーネントを選択しました。CICS ノードで有効なのは、ライブラリー・サーバーおよびオブジェクト・サーバーのコンポーネントだけです。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** `INVALID_CICS_NODE`

**システムの処置:** システムは、ノードを追加または更新せず、このメッセージを `FFST` ログに記録しません。

**アクション:** CICS でサポートされないコンポーネントを選択フィールドから除去してください。

---

**FRN8080A** `%1`: システムは **CICS** ノードのネットワーク・テーブルを生成しません。

**説明:** ネットワーク・テーブルを生成しようとして CICS ノードを指定しました。システムは、CICS ノードのネットワーク・テーブルをサポートしていません。

**コンポーネント:** ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**#define:** `CICS_GENERATION_INVALID`

**システムの処置:** システムはこのメッセージを `FFST` ログに記録しません。

**アクション:** ネットワーク・テーブルを生成するときには、CICS ノードを指定しないようにしてください。

---

**FRN8081A** イベント・セマフォの作成中に問題が起きました。オペレーティング・システムの戻りコード = `%1`。

**説明:** システムに十分なリソースがないので、イベント・セマフォを作成することができません。システムはこのユーティリティを初期化していません。

---

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** `UTIL_EVENT_SEM_ERROR`

**ソース:**

- データベース `Runstats/Reorg` ユーティリティ
- `DosCreateEventSem()`

**アクション:** 他のアプリケーションを停止するか、またはシステムを再始動してください。

---

**FRN8082A** イベント・セマフォを通知しているときに問題が起きました。オペレーティング・システムの戻りコード = `%1`。

**説明:** システムに十分なリソースがないので、イベント・セマフォを通知することができません。システムはこのユーティリティを初期化していません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** `UTIL_POSTEVENTSEM_ERROR`

**ソース:**

- データベース `Runstats/Reorg` ユーティリティ
- `DosPostEventSem()`

**アクション:** 他のアプリケーションを停止するか、またはシステムを再始動してください。

---

**FRN8083A** イベント・セマフォを待機しているときに問題が起きました。オペレーティング・システムの戻りコード = `%1`。

**説明:** システムに十分なリソースがないので、システムはイベント・セマフォを待機することができません。システムはこのユーティリティを初期化していません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** `UTIL_WAITEVENTSEM_ERROR`

**ソース:**

- データベース `Runstats/Reorg` ユーティリティ
- `DosWaitPostEventSem()`

**アクション:** 他のアプリケーションを停止するか、またはシステムを再始動してください。

---

**FRN8084A** データベースにログオンしていないか、またはユーザーが適切な特権を持っていないので、ユーティリティは処理を続行することができません。

**説明:** データベースにログオンしていないか、またはユーザーが適切な特権を持っていないので、データベース機能は処理を完了していません。システムはこのユーティリティを初期化していません。

---

コンポーネント: データベース Runstats/Reorg ユーティリティ

**#define:** UTIL\_LOGON\_ERROR

**アクション:** 管理者としてデータベースにログオンしてください。

---

**FRN8085A** エラー・ログ機能のハンドルが初期化されていません。

**説明:** システムが問題を見つけましたが、指定したハンドルが正しくなかったため、エラー・ログ機能にメッセージをログ記録できません。

コンポーネント: ユーティリティ

**#define:** FFST\_HANDLE\_NOT\_INITIALIZED

**ソース:**

- 通信アイソレーター
- デーモン
- リスト・マネージャー
- ユーティリティ・プログラム

**アクション:** 再度プログラムを実行してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8086A** エラー・ログ機能で無効なメッセージ番号が見つかりました。

**説明:** システムが問題を見つけましたが、指定されたメッセージ番号が正しくなかったためエラー・ログ機能にメッセージをログ記録できません。

コンポーネント: ユーティリティ

**#define:** FFST\_INVALID\_MSG\_NO

**ソース:**

- 通信アイソレーター
- デーモン
- リスト・マネージャー
- ユーティリティ・プログラム

**アクション:** FRNROOT 環境変数で指定されたディレクトリーにファイルが入っていることを確認してください。AIX の場合には、メッセージ・ファイルは frnxslsm.mo です。Windows NT の場合には、メッセージ・ファイルは frnslsm.mo です。OS/2 の場合には、メッセージ・ファイルは FRNOUTF.MSG、FRNOUTFH.MSG、および FRNOUTMS.MSG です。

---

**FRN8087A** エラー・ログ機能で無効なパラメーターが見つかりました。

**説明:** システムが問題を見つけましたが、指定されたパラメーターが正しくなかったためエラー・ログ機能にメッセージをログ記録できません。

コンポーネント: ユーティリティ

**#define:** FFST\_PARM\_LST\_ERROR

**ソース:**

- 通信アイソレーター
- デーモン
- リスト・マネージャー
- ユーティリティ・プログラム

**アクション:** FRNROOT 環境変数で指定されたディレクトリーにファイルが入っていることを確認してください。AIX の場合には、メッセージ・ファイルは frnxslsm.mo です。Windows NT の場合には、メッセージ・ファイルは frnslsm.mo です。OS/2 の場合には、メッセージ・ファイルは FRNOUTF.MSG、FRNOUTFH.MSG、および FRNOUTMS.MSG です。

---

**FRN8088A** usWeekNumber パラメーターに指定された値が無効です。

**説明:** システムは usWeekNumber 値を認識しません。有効な値は次のとおりです。

- UTIL\_WEEK\_DOES\_NOT\_APPLY
- UTIL\_WEEK\_1
- UTIL\_WEEK\_2
- UTIL\_WEEK\_3
- UTIL\_WEEK\_4
- UTIL\_WEEK\_LAST

コンポーネント: データベース・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_WEEKNUMBER

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8089A** 項目がワークフロー内がないので、システムが項目 %1 を変換できません。

**説明:** 項目がそのワークフローを完了した後で、システムがそのワークバスケットからその項目を除去しているため、システムがデータベースからその項目のワークフロー ID を取得することができません。このような場合には、その項目に対するエントリーは WorkInProgress テーブルから除去されます。

コンポーネント: ヒストリー・ログ・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_INVALID\_WIPITEM

**アクション:** 次のアクションを実行してください。

1. ヒストリー状況ログおよびエラー・ログ機能を調べて、この問題が起こった原因を判別します。
2. 項目をワークフローに戻して、その項目が再度ワークフローを完了するときに、ヒストリー・ログ・ユーティリティを再実行します。
3. 項目がワークフローを完了したら、その項目をワークバスケットから除去するようにします。

---

**FRN8090A エラー。サーバーを始動できません。**

**説明:** エラーが起こったのでサーバーを始動できませんでした。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_NOTSTART

**アクション:** サーバー・ログを調べて、問題の原因を判別してください。問題を訂正して、サーバーを再始動してください。

---

**FRN8091A 有効でないユーザー。**

**説明:** サーバーに接続しようとしているユーザー ID は、このサーバーに有効ではありません。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_VALIDATE

**アクション:** サーバーと通信するには、サーバーの始動に使用した ID と同じユーザー ID を使用しなければなりません。

---

**FRN8092A エラー。コマンドを実行する前に、サーバーに接続する必要があります。**

**説明:** サーバーに接続していなければ使用できないコマンドを入力しました。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_NOTCON

**アクション:** 通信したいサーバーに接続コマンドを送出して、その後で今のコマンドを再度入力してください。

---

**FRN8093A 通信エラーが起こりました。RC = %1。**

**説明:** 通信エラーが返されました。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_COMM

**アクション:** 通信設定を調べてください。この問題の詳細については、返されたエラー番号についての説明を参照してください。

---

**FRN8094A エラー。誤ったコマンドが入力されました。**

**説明:** 入力されたコマンドは有効なコマンドではありません。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_CMD

**アクション:** 現在有効なコマンドとその構文を調べるには、Help コマンドを入力してください。スペリングまたは略称のエラーを調べてください。

---

**FRN8095A エラー。誤ったパラメーターが入力されました。**

**説明:** 無効なパラメーターを指定してコマンドが入力されたか、またはパラメーターを受け入れないコマンドにパラメーターを指定しています。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_PARAM

**アクション:** 正しいパラメーターを指定するか、またはパラメーターを指定しないでコマンドを入力し直してください。

---

**FRN8096A 処理中にエラーが起こりました。RC = %1。**

**説明:** 予期しない誤った戻りコードが返されました。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_GENERAL

**アクション:** この問題の詳細については、返されたエラー番号についての説明を参照してください。

---

**FRN8097A コマンド・ユーティリティはすでに実行中です。一度に 1 つのインスタンスしか許可されません。このメッセージは 30 秒で終了します。**

**説明:** サーバーの制御が競合することのないように、コマンド・ユーティリティのインスタンスは 1 つしか許可されていません。

**コンポーネント:** コマンド・ユーティリティ

**#define:** UTIL\_ERROR\_DUPLICATE

**アクション:** コマンド・ユーティリティの既存のインスタンスを使用するか、またはそのインスタンスをシャットダウンしてから別のインスタンスを開始してください。

---

**FRN8101A** pszLanguageName パラメーターが無効です。

**説明:** 有効な pszLanguageName パラメーターを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZNATLANG\_PTR

**ソース:** Ip2DefineNatLang()

**アクション:** pszLanguageName パラメーターと言語名が有効であることを確認してください。有効な値のリストについては、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8102A** システムは、項目が処理中の作業項目であるために、その項目を削除することができません。

**説明:** システムがヒストリー・イベントを削除すると、その項目が処理中の作業となることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ACTIVE\_WIP\_ITEM

**アクション:** 処理中の作業項目の中から項目を取り出し、操作をやり直してください。

---

**FRN8103A** イベント・ログの形式が無効です。

**説明:** イベント・ログの内部形式が損傷しています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_EVENTLOG\_FORMAT

**ソース:** Ip2ListHistory()

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8104A** システムは、ヒストリー・メッセージ・ファイルを見つけることができません。

**説明:** ファイルが正しくインストールされていない可能性があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_HISTMSG\_FILE\_NOT\_FOUND

**アクション:** メッセージ・ファイル FRNOUTMS.MSG が FRNROOT ディレクトリーにインストールされていることを確認して、操作をやり直してください。

---

**FRN8105A** システムは、ヒストリー・メッセージ ID を見つけることができません。

**説明:** メッセージ・ファイルは、システムが操作を実行するのに必要とするメッセージ・ストリングを含んでいません。ファイルが損傷しているかもしれません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_HISTMSG\_ID\_NOT\_FOUND

**アクション:** メッセージ・ファイル FRNOUTMS.MSG が損傷していないことを確認し、操作をやり直してください。

---

**FRN8106A** システムは、入力を上段シフト文字に変換できませんでした。

**説明:** システムが入力を上段シフト文字に変換するのを妨げるような内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_UCASE\_FAILED

**ソース:**

- SimLibCatalogObject()
- SimLibCreateObject()
- Ip2DefineObjServColl()

**アクション:** 上段シフト文字で入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN8107A** システムは、提供されたシステム管理ストレージ (SMS) コレクション名を見つけることができませんでした。

**説明:** システムは、提供されたものと一致するコレクション名を見つけることができませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_COLLECTION\_NOT\_FOUND

**ソース:**

- SimLibCatalogObject()
- SimLibCreateObject()
- Ip2DefineObjServColl()

**アクション:** 有効なコレクション名を提供してください。

---

**FRN8108A** システムは、提供されたオブジェクト・サーバー名を見つけることができませんでした。

**説明:** システムは、提供されたものと一致するオブジェクト・サーバー名を見つけることができませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_OBJSRV\_NOT\_FOUND

ソース:

- SimLibCatalogObject()
- SimLibCreateObject()
- Ip2DefineObjServColl()

**アクション:** 有効なオブジェクト・サーバー名を提供してください。

---

**FRN8109A 優先度の値が無効です。**

**説明:** 処理中の作業項目の優先度は 0~31999 でなければなりません。指定された優先度の値はその範囲にありませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PRIORITY\_CODE

ソース:

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2ChangeWorkFlow()
- Ip2RouteWipItem()
- Ip2StartWorkFlow()

**アクション:** 0~31999 の値を指定してください。

---

**FRN8110A FAX mutex セマフォはオープンされていません。**

**説明:** おそらく IBM Content Manager for iSeries FAX バックグラウンド・プロセスが実行していないために、FAX セマフォのうちの 1 つがオープンされていません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_MUTEX\_NOT\_OPEN

**アクション:** FAX バックグラウンド・プロセスが実行していることを確認してください。

---

**FRN8111A タイムアウトまたは要求に関する問題のために、システムが FAX mutex セマフォを入手できませんでした。**

**説明:** 問題は、IBM Content Manager for iSeries FAX バックグラウンド・プロセスが実行していないことにあるかもしれません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM-MUTEX\_REQUEST\_ERROR

**アクション:** FAX バックグラウンド・プロセスが実行していること、また実行中の場合には現在中断されていないことを確認してください。

---

**FRN8112A FAX シャットダウンが保留中であるために、FAX 要求が失敗しました。**

**説明:** システムが情報を FAX 受信または FAX 送信しようとしているときに、IBM Content Manager for iSeries ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) は、シャットダウンが保留中であることを判別し、そのために FAX 要求を実行しませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_BACKGROUND\_SHUTDOWN

**アクション:** シャットダウンが終了した後、FAX プロセスを再開し、操作をやり直してください。

---

**FRN8122A システムは mutex セマフォを作成できませんでした。FAX バックグラウンド・プロセスは終了中です。**

**説明:** システムが IBM Content Manager for iSeries FAX バックグラウンド・プロセスを開始しているときに、システムが mutex セマフォを作成しませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_MUTEX\_SEM\_MADE

**アクション:** シャットダウンが終了した後、FAX プロセスを再開し、操作をやり直してください。

---

**FRN8123A FAX 操作のときに共用メモリー・エラーが起きました。**

**説明:** システムは FAX 操作を完了できませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_SHARED\_MEM\_FLAG\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8124A システムは、無効なチェックアウト制御ブロックを検出しました。**

**説明:** フォルダー・マネージャーのロック・メカニズムの中に内部エラーが起きました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CHECKOUT\_NODE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8125A** 特権セットの名前が重複しています。

**説明:** 特権セット名がデータベースにすでに存在するために、システムが新規特権セットを作成することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_P SZPRIVNAME

**ソース:** Ip2CreatePrivSet()

**アクション:** 固有の名前で特権セットを作成してください。

---

**FRN8126A** システムは、アクセス・リストが使用中のためそれを削除できません。

**説明:** 別の文書、フォルダー、あるいはユーザーがこのアクセス・リストを使用しています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ACL\_IN\_USE

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 文書、フォルダー、またはユーザーのアクセス・リストを変更し、アクセス・リストが使用中でなくなるようにしてください。
2. 削除操作をやり直してください。

---

**FRN8127A** すでにシステムにある名前と重複しているため、指定した名前は無効です。

**説明:** 名前は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_DATA\_VIOLATION

**アクション:** 固有の名前を入力して、操作をやり直してください。

---

**FRN8128A** システムは、指定されたライブラリー・サーバー構成を見つけることができません。

**説明:** システムは、AchConfigID 名ストリングで指定されるライブラリー・サーバー構成を見つけることができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_CNTL\_RECORD\_NOT\_FOUND

**ソース:**

- Ip2ModifyControlParams()
- Ip2DeleteControlParams()

**アクション:** 固有の achConfigID 名ストリングを使用

して、ライブラリー・サーバー構成を指定してください。

---

**FRN8129A** システムは、同じ名前を持つ構成がすでに存在しているためライブラリー・サーバー構成を追加できません。

**説明:** achConfigID で指定されたライブラリー・サーバー構成の名前は、システムの中にすでに存在する構成と一致しています。名前が固有でないために、新規構成を追加することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_CNTL\_RECORD

**ソース:** Ip2CreateControlParams()

**アクション:** achConfigID に指定されたライブラリー・サーバー構成の名前を固有なものに変更して、この操作をやり直してください。

---

**FRN8130A** システムは、デフォルトのライブラリー・サーバー構成を更新できません。

**説明:** ライブラリー・サーバー構成がデフォルト構成であるため、システムはその構成を更新することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_CANNOT\_UPDATE\_DEFAULT\_CNTL\_RECORD

**ソース:** Ip2ModifyControlParams()

**アクション:** デフォルト構成でない別のライブラリー・サーバー構成を指定してください。

---

**FRN8131A** システムはライブラリー・サーバー構成を削除できません。

**説明:** ライブラリー・サーバー構成がデフォルト構成であるため、システムはその構成を削除することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_CANNOT\_DELETE\_DEFAULT\_CNTL\_RECORD

**ソース:** Ip2DeleteControlParams()

**アクション:** デフォルト構成でない別のライブラリー・サーバー構成を指定してください。



---

**FRN8132A fCheck** パラメーターの値が無効です。

**説明:** fCheck パラメーターに指定する値は OIM\_LEVEL\_1\_UPDATE または OIM\_LEVEL\_2\_UPDATE に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_FCHECK\_VALUE

**ソース:** Ip2TOCStatus()

**アクション:** fCheck パラメーターに有効な値を指定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8133A fCurrentHistoryRequest** パラメーターの値が無効です。

**説明:** fCurrentHistoryRequest パラメーターに指定する値は、TRUE または FALSE に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_INVALID\_FCURRENTHISTORYREQUEST\_VALUE

**アクション:** fCurrentHistoryRequest パラメーターに有効な値を指定してください。

---

**FRN8135A fOpen** パラメーターの値が無効です。

**説明:** fOpen パラメーターに指定する値は TRUE または FALSE に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_FOPEN\_VALUE

**ソース:** Ip2GetNextWorkBasketItem()

**アクション:** fOpen パラメーターに有効な値を指定してください。

---

**FRN8136A fOverload** パラメーターの値が無効です。

**説明:** fOverload パラメーターに指定する値は TRUE または FALSE に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_FOVERLOAD\_VALUE

**ソース:**

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2RouteWipItem()

**アクション:** fOverload パラメーターに有効な値を指定してください。

---

**FRN8138A fUpdate** パラメーターの値が無効です。

**説明:** fUpdate パラメーターに指定する値は OIM\_LEVEL\_1\_UPDATE または OIM\_LEVEL\_2\_UPDATE に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_FUPDATE\_VALUE

**ソース:** Ip2GetTOCUpdates()

**アクション:** fUpdate パラメーターに有効な値を指定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8139A** 索引クラスの中の属性を示すポインターが NULL です。

**説明:** 既存の索引クラスのデータベース索引を作成するときには、このポインターを有効なメモリー・アドレスに設定し、索引クラス情報を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_INDEX\_ATTR\_LIST

**ソース:** Ip2AddIndex()

**アクション:** 索引クラスへの有効なポインターを指定してください。

---

**FRN8141A** 関数に渡される目次ハンドルが無効です。

**説明:** 関数に渡される目次ハンドルが NULL であるか、またはプログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを指しています。通常この問題は、目次ハンドルを保持するデータが損傷したときに起こります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_HTOC\_VALUE

**ソース:**

- Ip2CloseTOC()
- Ip2GetTOCUpdates()
- Ip2TOCStatus()

**アクション:** 対話式デバッグ・ツールを使用して、共用構造およびアプリケーション構造内に意図しないデータ変更が起こっていないかどうかを確認してください。

---

**FRN8144A** 索引クラス情報を示すポインターが  
**NULL** です。

**説明:** この値は、索引クラス情報が含まれるメモリー・アドレスに設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PCLASSINDEXEDX\_VALUE

**ソース:** Ip2AddIndex()

**アクション:** ポインターを索引クラス情報が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8146A** **pszOwnerName** パラメーターの値が  
**NULL** です。

**説明:** この値は、ユーザー名の値が含まれるメモリー・アドレスに設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZOWNERNAME\_VALUE

**ソース:** Ip2ListWorkBaskets()

**アクション:** ポインターをユーザー名情報が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8147A** **pszIndexName** パラメーターの値が  
**NULL** です。

**説明:** この値は、索引クラス名の値が含まれるメモリー・アドレスに設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZINDEXNAME\_VALUE

**ソース:** Ip2DeleteIndex()

**アクション:** ポインターを索引クラス名情報が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8150A** ワークバスケットを示すポインターが  
**NULL** です。

**説明:** この値をワークバスケットの値が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWBITEM\_VALUE

**ソース:**

- Ip2GetNextWorkBasketInWorkFlow()
- Ip2SetWorkBasketItem()
- Ip2GetWorkBasketItemPriority()

**アクション:** ポインターをワークバスケットが含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8151A** ワークバスケットを示すポインターが  
**NULL** です。

**説明:** この値をワークバスケットの値が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWB\_VALUE

**ソース:**

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- Ip2RemoveWorkBasketItem()

**アクション:** ポインターをワークバスケットが含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8152A** 処理中の作業項目を示すポインターが無効  
です。

**説明:** この値を処理中の作業項目の値が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWIPITEM\_VALUE

**ソース:**

- Ip2CompleteWorkFlow()
- Ip2GetNextWorkBasketInWorkFlow()
- Ip2RemoveFromWorkFlow()
- Ip2RemoveWorkBasketItem()

**アクション:** ポインターを処理中の作業項目が含まれるメモリー・アドレスに設定してください。

---

**FRN8153A** **cmdHistoryLogDisposition** パラメータ  
の値が無効です。

**説明:** cmdHistoryLogDisposition パラメーターを以下の値の 1 つに設定してください。

- OIM\_WF\_SAVE\_HISTORY
- OIM\_WF\_DISCARD\_HISTORY

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_INVALID\_HISTORY\_LOG\_DISPOSITION

**ソース:**

- Ip2CreateWorkFlow()
- Ip2ModifyWorkFlow()

**アクション:** パラメーターを正しい値に設定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8155A usAction** パラメーターの値が無効です。

**説明:** usAction パラメーターは、有効な値に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_USACTION\_VALUE

**ソース:**

- Ip2DefineObjServ()
- Ip2EndTransaction()

**アクション:** パラメーターを有効な値に設定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8165A ConfigID** 引き数を示すポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインターを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインターとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CONFIG\_ID\_PTR

**ソース:** Ip2DeleteControlParams()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題である場合には、戻りコード構造への有効なポインターを指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8166A** ステージングの基準の値が NULL です。

**説明:** このパラメーターは、使用されるステージングの基準が含まれるメモリー・アドレスに設定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_INVALID\_PSTAGINGCRITERIA\_VALUE

**ソース:** Ip2OnlineStaging()

**アクション:** パラメーターは、有効なステージングの基準が含まれるメモリー・アドレスを示すように設定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8167A** システムは Ip2CompleteWorkFlow() をワークフロー・プロセスの終わりにない項目で呼び出しました。

**説明:** 項目は、ワークフローを完了する前に、そのワークフローに定義されたすべてのワークバスケットを処理しなければなりません。その項目は、ワークフロー中の最後のワークバスケットに常駐することも、ワークフロー中の最後のワークバスケットから別のワークバスケットにルーティングされた場合にはそのワークバスケットに常駐することができます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ITEM\_NOT\_IN\_LAST\_WORKBASKET

**ソース:** Ip2CompleteWorkFlow()

**アクション:** Ip2CompleteWorkFlow() を呼び出す前に、連続 Ip2RouteWipItem() 呼び出しを使用して、項目をワークフローの終わりに移動してください。

---

**FRN8168A** システムは、ワークフローの中にある項目で Ip2RouteWipItem() を呼び出しました。

**説明:** この問題は、システムが項目を同一ワークフロー内のあるワークバスケットから別のワークバスケットにルーティングするために Ip2RouteWipItem 呼び出しを出したが、その項目がワークフローにない時に起こりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ITEM\_NOT\_IN\_WORKFLOW

**ソース:** Ip2RouteWipItem()

**アクション:** 指定された項目が正しいことを確認してください。項目がワークフローにないときに項目をワークバスケット間で移動するには、Ip2RemoveWorkBasketItem と Ip2AddWorkBasketItem を使用してください。

---

**FRN8169A** システムはどの制御レコードも見つけることができません。

**説明:** 問題として、制御レコードの欠落または内部エラーが考えられます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_CONTROL\_PARAMS\_NOT\_FOUND

**ソース:** Ip2ListControlParams()

**アクション:** 制御レコードが存在することを確認してください。存在する場合には、問題は内部エラーです。その場合には、システム管理者またはアプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN8170A** 制御パラメーターを示すポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外にあるメモリーを参照しています。

**説明:** システムが無効なポインター引き数をフォルダー・マネージャー API に渡すと、このアプリケーション・プログラムの設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインターとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを実行し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CONTROL\_PARAMS\_PTR

**ソース:**

- Ip2CreateControlParams()
- Ip2ModifyControlParams()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題である場合には、戻りコード構造への有効なポインターを指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8171A** ユーザー出口関数を示すポインターのリストが無効です。

**説明:** ユーザー出口関数リストが NULL であるか、無効なメモリーを指しているか、実行可能なコードを示すポインターを含んでいません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PUSEREXITARRAY\_VALUE

**ソース:** Ip2SetUserExits()

**アクション:** Ip2SetUserExits() に渡された関数リストが有効なメモリーであること、また配列要素に実行可能な関数アドレスが含まれることを確認してください。

---

**FRN8172A** Ip2SetUserExits() に渡されたユーザー出口のカウン트가無効です。

**説明:** ユーザー出口のカウン트는 0 より大きく、また 100 より小さくなければなりません。Ip2SetUserExits() に渡された値はこの範囲内にありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_USEREXIT\_COUNT\_VALUE

**ソース:** Ip2SetUserExits()

**アクション:** システムがユーザー出口の正しいカウンートを関数に渡すことを確認してください。

---

**FRN8173A** システムが通信アイソレーターに接続できません。

**説明:** クライアント・マシンでシステム・コンポーネント間のすべての通信を制御する通信アイソレーターが使用不能です。通信アイソレーターは、システム・コンポーネントが開始できない場合、あるいは正しくない変更がコミュニケーション・マネージャー I2 プロファイルに対しなされた場合には稼働しません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_RC\_ISO\_CONNECT\_FAILED

**ソース:** Ip2ListServers()

**アクション:** システム・コンポーネントが開始できない場合には、コンピューターを再起動してください。コミュニケーション・マネージャー I2 プロファイルに対して正しくない変更がなされた場合には、クライアント構成を検査してください。

---

**FRN8174A** 通信アイソレーターおよび使用可能なサーバーの呼び出しが失敗しました。

**説明:** クライアント・マシンでシステム・コンポーネント間のすべての通信を制御する通信アイソレーターが問題を見つけました。通信アイソレーターは、システム・コンポーネントが開始できない場合、あるいはコミュニケーション・マネージャー I2 プロファイルに正しくない変更がなされた場合には稼働しません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_RC\_ISO\_LISTSVR\_FAILED

**ソース:** Ip2ListServers()

**アクション:** システム・コンポーネントが開始できない場合には、コンピューターを再起動してください。コミュニケーション・マネージャー I2 プロファイルに対して正しくない変更がなされた場合には、クライアント構成を検査してください。

---

**FRN8175A** システムがサーバー・リストを含むために渡したバッファは、十分な大きさではありません。

**説明:** Ip2ListServers() はサーバー情報でアプリケーション提供バッファを充てんします。システムが関数に渡すバッファがすべてのサーバー情報を保持できないため、システムは、サーバー構造のカウンートを戻り構造の u1Param2 メンバー中のユーザーに戻しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_RC\_INPUTBUF\_TOO\_SMALL

**ソース:** Ip2ListServers()

**アクション:** バッファのサイズを増やして再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8176A** 関数に提供された **pServerInfo** ポインタが無効です。

**説明:** 有効なポインタとは、ユーザーのアドレス・スペース中のメモリー位置を指すものでなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSERVERINFO\_PTR

**ソース:** Ip2ListServers()

**アクション:** 関数に有効な pServerInfo ポインタを指定してください。

---

**FRN8177A** ワークフロー中の項目の索引クラスに対応する **FRN\$INDEX** エントリーが欠落しています。

**説明:** FRN\$INDEX は索引クラス・エントリーであり、処理中の作業項目の索引クラスに対応します。このエントリーの一番の特長は、項目の索引クラスによるデフォルト優先順位が入っているということです。このエントリーがなかったため、システムはデフォルト優先順位を決定できませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_FRNINDEX\_ENTRY\_FOUND

**ソース:**

- Ip2StartWorkflow()
- Ip2ChangeWorkflow()

**アクション:** 索引クラスに FRN\$INDEX エントリーが存在することを確認してください。処理中の作業項目がこの索引クラスのメンバーであることを確認してください。

---

**FRN8178A** 指定されたすべてのページが **FAX** 送信する文書の範囲外でした。

**説明:** FAX 送信する 1 つまたは複数の文書にページ範囲を指定しましたが、どの文書もこの範囲のページを含んでいません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_PAGES\_IN\_RANGE

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** ページ範囲を有効な範囲に変更して、操作をやり直してください。

---

**FRN8179A** 特権セットは、現在使用中のため削除することはできません。

**説明:** 削除しようとした特権セットは、現在ユーザー ID がアクセス・リスト、あるいはその両方と関連付けられています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_PRIV\_IN\_USE

**アクション:** 特権セットがユーザー ID にも、アクセス・リストにも関連付けられていないことを確認してから、操作をやり直してください。

---

**FRN8180A** システムは、メッセージ・ファイルも、メッセージ・ファイル中のメッセージも見つけることができません。

**説明:** システムは、ログオン・パラメーターの妥当性検査に使用される FRNOUTMS.MSG ファイルを見つけることができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_MSG\_OR\_MSG\_FILE\_NOT\_FOUND

**ソース:** SimLibLogon()

**アクション:** FRNOUTMS.MSG ファイルがシステムの中にあること、またそれが正しいバージョンであることを確認してください。

---

**FRN8181A** 索引クラス **%1** に基本ビューが存在しません。

**説明:** システム内の索引クラスはすべて、それと関連する基本ビューを必要とします。このメッセージに伴う ID を持つ索引クラスに基本ビューが欠落しています。この索引クラスは、処理することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_BASE\_VIEW\_MISSING\_FOR\_IC

**アクション:** 索引クラスを削除して、作成し直してください。

---

**FRN8182A** ログオンのときに、コンテンツ・クラス情報の検索中に問題が起きました。

**説明:** システムがインストールされると、システムにコンテンツ・クラス情報が保管されます。しかし、システムはこの情報を検索することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_GET\_CONTENT\_CLASS\_INFO\_FAILED

**アクション:** コンテンツ・クラス情報がシステム中に存在することを確認してください。

---

**FRN8183A** 指定したオブジェクト・サーバーが存在しません。

**説明:** システムにオブジェクト・サーバー名がありません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_OBJSERV\_NOT\_FOUND

**アクション:** クローズし、再オープンすることによってウィンドウを最新表示してから、操作をやり直してください。

---

**FRN8184A** 言語名が存在しません。別のユーザーが削除した可能性があります。

**説明:** データベースに言語名がありません。別なユーザーがその言語名を削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NLSLANGUAGE\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウを取り消してから、それをオープンして 2 次ウィンドウを最新表示してください。有効な言語名のリストを検査してください。

---

**FRN8185A** 指定した言語名または言語コードが重複しています。

**説明:** 別のユーザーがすでに同じ言語名または言語コードを使用していたかもしれません。言語名および言語コードは、固有でなければなりません。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_NLSLANGUAGE

**アクション:** ウィンドウを取り消してから、それをオープンして 2 次ウィンドウを最新表示してください。現行の言語名と言語コードのリストを検査してください。

---

**FRN8201A** 属性を変更した後で、読み取り専用アクセスに変更しようとしてしました。

**説明:** 変更を失うかもしれないために、属性の変更後に読み取り / 書き込みアクセスから読み取り専用アクセスに変更することはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_ATTRIBUTES\_MODIFIED

**ソース:** Ip2ChangeItemAccess()

**アクション:** 属性変更を保管するには SimLibSaveAttr() を使用し、変更を廃棄するには SimLibCloseAttr() と SimOpenItemAttr() を使用してください。読み取り専用アクセスで項目を再オープンしてください。

---

**FRN8214A** 属性の長さが無効です。

**説明:** 可変長の属性の最小の長さは 0 です。最大長は 0 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ATTRIBUTE\_LENGTH

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 正しい属性の長さを指定してください。属性の正しい長さについては、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8222A** CONTENTCLASSINFO 構造を示すポインターが NULL です。

**説明:** CONTENTCLASSINFO 構造を示すポインターが無効です。NULL のポインターは有効ではありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CC\_VALUE

**ソース:**

- Ip2AddContentClass()
- Ip2ModifyContentClass()

**アクション:** CONTENTCLASSINFO 構造への有効なポインターを指定してください。

---

**FRN8226A** ユーザー ID が無効です。

**説明:** システムは指定されたユーザー ID を認識しません。ユーザー ID をすべて定義してからシステムを使用してください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSPATRON\_VALUE

**アクション:** 有効なユーザー ID を指定してください。有効なユーザー ID の値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8227A** 要求で指定されたユーザーのタイプが無効です。

**説明:** システムは指定されたユーザー・タイプを認識しません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_USPATRONTYPE\_VALUE

**アクション:** 有効なユーザー・タイプを指定してください。有効なユーザー・タイプ・パラメーターの値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8230A** pszItemID パラメーターが無効です。

**説明:** システムは指定された pszItemID パラメーターを認識しません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZITEMID\_VALUE

**アクション:** 有効な pszItemID パラメーターを指定してください。パラメーターに有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8233A** オブジェクト・サーバーの値が指定されていません。

**説明:** この要求では有効なオブジェクト・サーバー値を指定しなければなりません。システムに定義されていれば、どのオブジェクト・サーバーでも有効なオブジェクト・サーバーです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_OBJSERVER

**アクション:** 有効なオブジェクト・サーバー値を指定してください。

---

**FRN8234A** ユーザー名またはグループ名がすでにシステムに存在します。

**説明:** システムは、すでに存在する名前での新規のユーザーまたはグループを追加しようとした。ユーザー名およびグループ名は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_USERNAME

**ソース:**

- Ip2AddGroup()
- Ip2AddUser()

**アクション:** ユーザー名またはグループ名を変更してください。

---

**FRN8247A** システムは応答オーダーを認識しません。

**説明:** フォルダー・マネージャーが無効な応答オーダーを見つけました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_UNKNOWN\_RESPONSEORDER

**アクション:** 有効な応答オーダーを指定してください。

---

**FRN8248A** キー・フィールドが索引クラスの中に組み込まれているため、そのキー・フィールドは、削除または変更することができません。

**説明:** キー・フィールド (属性とも呼ばれます) を削除または変更するには、最初に索引クラスから除去する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ATTR\_IN\_USE

**アクション:** キー・フィールド (属性) が索引クラスの中に組み込まれていないことを確認して、操作をやり直してください。

---

**FRN8249A** 指定した索引クラスがすでに存在します。

**説明:** すでに存在する索引クラスを作成しようとした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_INDEX\_CLASS

**ソース:** Ip2CreateClass()

**アクション:** 索引クラスに固有の名前を指定してください。

---

**FRN8250A** 索引クラスがシステムの中で定義されていません。

**説明:** システムの中で定義されていない索引クラスに対して操作を実行しようとした。索引クラスは、SBTCLASSDEFS テーブルの DLLSTATUS フィールドに 0 の値が設定されると定義されます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INDEX\_CLASS\_NOTYET\_READY

**アクション:** 索引クラスを定義してください。

---

**FRN8251A** この索引クラスは、項目が含まれているため、変更または削除できません。

**説明:** この索引は 1 つまたは複数の項目を含んでいません。索引クラスは、変更または削除する前には空でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INDEX\_CLASS\_NOT\_EMPTY

**アクション:** この索引クラスの中のすべての項目を除去し、操作をやり直してください。

---

**FRN8255A** フォルダー・マネージャーは識別できない応答を受け取りました。

**説明:** フォルダー・マネージャー関数は、ライブラリー要求を行った時に受け取った応答を識別することができます。フォルダー・マネージャーのデータ構造が損傷しているか、フォルダー・マネージャーに内部問題があるかもしれません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_UNEXPECTED\_ORDER

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 対話式デバッグ・ツールを使用して、意図しないデータ変更が共用構造およびアプリケーション構造内に生じたかどうかを確認してください。

---

**FRN8263A** システムは、トランザクションの進行中に **Ip2StartTransaction()** を呼び出しました。

**説明:** トランザクションは、作業の 1 単位として実行する API のセットです。システムは、現行トランザクションが実行している間にトランザクションを開始しようとした。フォルダー・マネージャー・セッションの間には一度に 1 つのトランザクションしか実行することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_TRANSACTION\_IN\_PROGRESS

**ソース:** Ip2StartTransaction()

**アクション:** Ip2StartTransaction() がトランザクション中で呼び出されないようにアプリケーションを変更してください。別のトランザクションを開始する前に、システムが Ip2EndTransaction() を呼び出すようにしてください。

---

**FRN8264A** トランザクションが進行していないときに、システムが **Ip2EndTransaction()** を呼び出しました。

**説明:** トランザクションは、作業の 1 単位として実行する API のセットです。トランザクションを開始するためには、Ip2StartTransaction() を使用してください。この場合に、Ip2EndTransaction() の呼び出しの前に、Ip2StartTransaction() の呼び出しがありませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_ERROR\_TRANSACTION\_NOT\_IN\_PROGRESS

**ソース:** Ip2EndTransaction()

**アクション:** アプリケーションを変更して、常に Ip2EndTransaction() の呼び出しより前に Ip2StartTransaction() の呼び出しがあるようにしてください。

---

**FRN8274A** データ形式にこれ以上の項目は定義できません。

**説明:** 項目をデータ形式 (コンテンツ・クラスとも呼ばれる) に追加しようとしたが、そのデータ形式にはすでに最大数の項目が割り当てられています。どのようなデータ形式であっても、1 つのデータ形式には 28672 を超える項目を割り当てることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_CCID\_NOTAVL

**ソース:** Ip2AddContentClass()

**アクション:** Ip2DeleteContentClass() を使用して未使用の項目を削除してください。これにより項目を追加することができます。

---

**FRN8275A** システムは項目をデータ形式に追加できません。

**説明:** システムには、項目をデータベース中のデータ形式 (コンテンツ・クラスとも呼ばれる) に追加するための十分なリソースがありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_CREATE\_CCITEM

**ソース:** Ip2AddContentClass()

**アクション:** 未使用のリソースを解放してください。

---



---

**FRN8276A** 指定したデータ形式がすでに存在します。

**説明:** データ形式 (コンテンツ・クラスとも呼ばれる) に指定された名前が重複しています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_DUPLICATE\_CCNAME

**ソース:** Ip2AddContentClass()

**アクション:** 固有のデータ形式 (コンテンツ・クラス) 名を指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8277A** コンテンツ・クラス名がデータベース中の情報と一致しません。

**説明:** コンテンツ・クラス (データ形式とも呼ばれる) の行の項目を変更するときには、正しいコンテンツ・クラス名を提供しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_CCIDNAME\_NOTMATCH

**ソース:** Ip2ModifyContentClass()

**アクション:** コンテンツ・クラスに有効な名前を指定してください。

---

**FRN8279A** ワークバスケット項目 ID を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** ワークバスケット項目 ID を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWBITEM\_PTR

**ソース:** Ip2GetWorkBasketItemPriority()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの中の設計上の問題である場合には、ワークバスケット項目 ID に有効なポインタを指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8280A** Ip2SendFax() に渡されたファイル名パラメーターが NULL です。

**説明:** Ip2SendFax() ファイル名パラメーターが NULL のため、システムがファックスを送信できません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_FILENAME

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** 有効なファイル名パラメーターを提供してください。

---

**FRN8281A** Ip2SendFax 関数に対し 1 つまたは複数のパラメーターが NULL です。

**説明:** 以下の 1 つまたは複数のパラメーターに NULL 値を含むものがあるため、システムがファックスを送信することができません。

- FAX 送信しているオブジェクトの項目 ID
- ライブラリー
- パスワード
- ユーザー ID

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_LOGON\_PARMS\_INVALID

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** PFR2OBJECT の Ip2SendFax() に有効なパラメーターを提供してください。

---

**FRN8282A** FaxRouter/2 制御ブロックが無効です。

**説明:** 間違ったタグまたはサイズがあるため、IBM Content Manager for iSeries システムは FaxRouter/2 制御ブロックを使用できません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_FR2\_OBJECT\_INVALID

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** Ip2SendFax() に有効な FaxRouter/2 制御ブロックを提供してください。

---

**FRN8283A** Ip2SendFax() の呼び出しで pFr2Object パラメーターが NULL です。

**説明:** Ip2SendFax() の呼び出しでは pFr2Object パラメーターを NULL にすることができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_FR2\_OBJECTS

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** Ip2SendFax() に有効な pFr2Object パラメ

---

ーターを提供してください。

---

**FRN8284A** システムは FAX 送信プロセスのための作業セット・コンテナを作成できません。

**説明:** システムは FAX 送信プロセス用に独立の作業セット・コンテナを作成することができません。システムは、このコンテナをコンテンツ・クラス変換とページ範囲処理に使用します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_MASTER\_WS\_OBJ

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** システムが作業セット・コンテナを作成できない理由を判別してください。

---

**FRN8285A** システムは FAX 送信する項目の目次をオープンすることができません。

**説明:** システムは、FaxRouter/2 制御ブロックで渡された項目に SimLibGetItemAffiliatedTOC() をオープンすることができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_AFFILIATED\_TOC\_FAILED

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** FAX 送信しようとする項目が有効であることを確認してください。

---

**FRN8286A** システムは FAX オブジェクトを TIFF に変換できません。

**説明:** システムは FAX オブジェクトを TIFF コンテンツ・クラスに変換することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_TIFF\_NOT\_STORED

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** FAX 送信しようとしているオブジェクトにコンテンツ・クラスが正しいものであり、またサポートされていることを確認してください。

---

**FRN8287A** システムはオブジェクトを作業セット・コンテナにロードできません。

**説明:** システムは、ファックス送信しようとしているオブジェクトの SimWsLoadObj() を完了することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WS\_LOAD\_FAILED

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** オブジェクトのコンテンツをチェックして、この問題が起こった理由を判別してください。

---

**FRN8288A** システムはオブジェクトのページ数を判別できません。

**説明:** システムは、FAX 送信される作業セット・コンテナ内のオブジェクトに SimWsQueryObj()API を完了することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WS\_KID\_SEARCH\_FAILED

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8289A** システムは FAX からページを除外できません。

**説明:** システムがページを隠そうとしたときに、SimWsCopyObj() にエラーが起きました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_CANNOT\_HIDE\_PAGE

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。必要であれば、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8290A** FAX キューがオープンされていません。

**説明:** システムは、この FAX キューで DosOpenQueue() 関数を実行することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_QUEUE\_NOT\_OPEN

**ソース:** Ip2SendFax()

**アクション:** システムが FAX サーバーおよび IBM Content Manager for iSeries システムで FAX コードを開始したことを確認してください。

---

**FRN8291A** システムはイベント・セマフォを作成できません。

**説明:** システムは、オブジェクトが FAX 送信されるまで、待機するイベント・セマフォを作成することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_CANNOT\_MAKE\_SEM

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8292A** システムはキューにメッセージを書き込むことができません。

**説明:** システムがキューを介して FaxRouter/2 オブジェクトを渡そうとしたときに、DosWriteQueue が失敗しました。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_CANNOT\_WRITE\_QUEUE

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8293A** FAX 送信プロセスを待っているときにタイムアウトが生じたか、セマフォがうまく働きませんでした。

**説明:** FAX 送信プロセスでオブジェクトを検索し、それを TIFF に変換しているときに、システムは Ip2SendFax() の呼び出し側にセマフォを待機させようとしていました。しかし、システムがセマフォを待機している間にタイムアウトまたは問題が生じたために、待機メカニズムがうまく働きませんでした。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_SEM\_FAIL\_OR\_TIMEOUT

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8294A** データ FAX 送信プロセスで共用メモリーの問題が生じました。

**説明:** FAX 送信プロセスで共用メモリー・アドレスを含むキュー要素を読み取りましたが、共用メモリーにアクセスすることができません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_REQUEST\_DATA\_FAILED

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8295A** システムは Ip2SendFax 関数を開始できません。

**説明:** Ip2SendFax() の呼び出し元がセマフォでスリープ状態に入った後では、FAX 送信プロセスでセマフォを通知することができません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_SEM\_POST\_FAILED

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8296A** システムはイメージ・サービスを初期化できません。

**説明:** システムはイメージ・サービスを初期化できません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_IWPM\_INIT\_FAILED

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** インストールの問題が起きたかどうかを確認してください。

---

**FRN8297A** FAX 送信プロセスで FAX 送信要求を読み取ることができません。

**説明:** FAX 送信プロセスは、FAX 送信要求を入手するのに必要なキューを読み取ることができません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_QUEUE\_READ\_ERROR

ソース: Ip2SendFax()

**アクション:** システムをシャットダウンしてから再起動してください。操作をやり直してください。問題が続く場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8299A** ワークバスケット項目 ID を示すポインタ  
ーが 0 であるか、プログラムのアドレ  
ス・スペースの外側のメモリーを参照して  
います。

**説明:** ワークバスケット項目 ID を示すポインタ  
ーが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API  
に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・  
プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じま  
す。設計上の問題は、ポインタとして NULL または  
定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、  
プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起  
こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWB\_PTR

**ソース:**

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2GetNextWorkBasketItem()
- Ip2GetWorkBasketInfo()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの中  
の設計上の問題である場合には、ワークバスケット項目 ID  
に有効なポインタを指定してください。実行時の問題  
である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード  
上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8300A** 処理中の作業項目の ID を示すポインタ  
ーが 0 になっているか、プログラムのアド  
レス・スペースの外側のメモリーを参照し  
ています。

**説明:** 処理中の作業項目の ID を示すポインタ  
ーが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API  
に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・  
プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じま  
す。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数  
値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プロ  
グラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こ  
したときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWIPITEM\_PTR

**ソース:**

- Ip2ChangeWorkFlow()
- Ip2CompleteWorkFlow()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上  
の問題である場合には、処理中の作業項目の ID への有  
効なポインタを指定してください。実行時の問題である  
場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で  
対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8302A** メモリーをユーザー出口配列に割り振っ  
ている時に問題が起きました。

**説明:** システムがヒープ・メモリーを割り振ろうと  
したときに、実行時の問題が起きました。次の状態が  
この問題の原因です。

- 使用可能なメモリーが不十分
- システム・スワッパー・ファイルの問題
- プログラム・メモリーを損傷するアプリケーション・  
プログラムの問題

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PUSEREXITARRAY\_PTR

**ソース:** Ip2SetUserExits()

**アクション:** ユーザー・コンピューターのディスク・  
スペースが少ないかどうかを検査してください。少ない  
ディスク・スペースは、スワッパー・ファイルに関する  
問題を示す場合があります。その問題でない場合には、  
問題が認められたアプリケーション・コード上で対話式  
デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8303A** pContentClassInfo ポインタが無効で  
す。

**説明:** システムが無効な pContentClassInfo ポ  
インタで API を呼び出しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CC\_PTR

**ソース:**

- Ip2AddContentClass()
- Ip2ModifyContentClass()

**アクション:** API を有効なポインタで呼び出  
してください。

---

**FRN8359A** 属性を変更または削除するときには、  
属性情報を提供しなければなりません。

**説明:** Ip2CreateAttr() または Ip2ModifyAttr()  
に属性情報を指定する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PATTRINFO\_VALUE

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** SimCreateAttr() または SimModifyAttr()  
への入力に属性情報を指定してください。

---

**FRN8360A** 操作 %1 は無効です。

**説明:** 有効な操作を指定する必要があります。次の操作が有効です。

- OIM\_ATTR\_CHANGE\_NAME
- OIM\_ATTR\_CHANGE\_ALL

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_FOPERATIONS\_VALUE

**ソース:** Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 有効な操作を指定してください。

---

**FRN8361A** 索引クラスまたはビューを定義または変更するときには、クラス情報を提供しなければなりません。

**説明:** 索引クラスまたはビューでは Ip2ModifyClass() または Ip2CreateClass() にクラス情報を指定する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PCLASSINFO\_VALUE

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** SimCreateClass() または SimModifyClass() にクラス情報を指定してください。

---

**FRN8362A** 0 より大きい数値を指定しなければなりません。

**説明:** 索引クラスまたはビュー ID に数字の 0 は有効な値ではありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_IC\_OR\_VIEW\_ID

**ソース:**

- Ip2DeleteClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 0 より大きな数値を指定してください。

---

**FRN8363A** クラス操作値 %1 は無効です。

**説明:** 有効なクラス操作を指定する必要があります。次のクラス操作が有効です。

- OIM\_CLASS\_CHANGE\_NAME
- OIM\_CLASS\_CHANGE\_ALL

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_INVALID\_FCLASSOPERATIONS\_VALUE

---

**ソース:** Ip2ModifyClass()

**アクション:** 有効なクラス操作を指定してください。

---

**FRN8366A** コンピューターを示すポインターが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** コンピューターを示すポインターが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインターを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインターとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_WORKSTATION\_PTR

**ソース:** Ip2GetContentClassHandlers()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの中の設計上の問題である場合には、コンピューターに有効なポインターを指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8368A** アクセス・リストが無効です。

**説明:** アクセス・リスト ID が欠落しているか、正しくありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ACL

**アクション:** アクセス・リストに有効な値を指定してください。

---

**FRN8375A** キー・フィールドを定義または変更するためにはキー・フィールド名を指定しなければなりません。

**説明:** キー・フィールド (属性とも呼ばれます) を削除または変更するときには、キー・フィールド名を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ATTRIBUTE\_NAME

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** SimCreateAttr() または SimModifyAttr() にキー・フィールド (属性) を指定してください。

---

---

**FRN8376A** キー・フィールド、索引クラス、またはサブセットを定義または変更するには、言語コードを指定しなければなりません。

**説明:** 言語コードが欠落しているか、正しくありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_LANGUAGE\_CODE

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyAttr()
- Ip2ModifyClass()
- SimLibLogon()

**アクション:** SimCreateAttr()、 SimModifyAttr()、 SimCreateClass()、 SimModifyClass に正しい言語コードを指定してください。

---

**FRN8377A** キー・フィールド・タイプ %1 は無効です。

**説明:** 有効なタイプを指定する必要があります。以下のキー・フィールド (属性) タイプが有効です。

- OIM\_DATE
- OIM\_DECIMAL
- OIM\_FLOAT
- OIM\_LONG
- OIM\_SHORT
- OIM\_STRING
- OIM\_TIME
- OIM\_TIMESTAMP
- OIM\_VARCHAR

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ATTRIBUTE\_TYPE

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 有効なキー・フィールド (属性) タイプを指定してください。

---

**FRN8378A** 水平方向 %1 は無効です。

**説明:** 有効な水平方向を指定してください。次の水平方向が有効です。

- OIM\_LEFT\_TO\_RIGHT
- OIM\_RIGHT\_TO\_LEFT

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:**

OIM\_INVALID\_HORIZONTAL\_ORIENTATION

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 有効な水平方向を指定してください。

---

**FRN8379A** モード %1 は無効です。

**説明:** 有効なモードを指定してください。以下のモードが有効です。

- OIM\_EXPLICIT
- OIM\_IMPLICIT
- OIM\_VISUAL

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_MODE

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 有効なモードを指定してください。

---

**FRN8380A** 数値選択デフォルト値 %1 は無効です。

**説明:** 有効な数値選択デフォルト値を指定する必要があります。以下のモードが有効です。

- OIM\_ARABIC
- OIM\_HINDI

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_NUMERICSELDEFAULT

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 有効な数値選択デフォルト値を指定してください。

---

**FRN8381A** 属性タイプ %1 には両方向情報は無効です。

**説明:** 両方向情報は、このタイプの情報を使用できる属性タイプに指定する必要があります。以下の属性タイプには両方向情報を指定できません。

- OIM\_DATE
- OIM\_TIME
- OIM\_TIMESTAMP

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_USEBIDIRECTIONAL

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2ModifyAttr()

**アクション:** 両方向情報を使用できる属性タイプを指定してください。

---

**FRN8382A** ライブラリー・サーバーのエラーのために、作成、削除、または変更操作が失敗しました。

**説明:** システムは属性 (キー・フィールドとも呼ばれる) または索引クラスを作成、削除、または変更することができません。 Ip2CreateAttr()、Ip2CreateClass()、または Ip2ModifyClass() が索引クラスでのこの問題を示している場合には、関数は索引クラス ID を戻しません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_NO\_ID\_LIBRARY\_ERROR

**ソース:**

- Ip2CreateAttr()
- Ip2CreateClass()
- Ip2DeleteAttr()
- Ip2DeleteClass()
- Ip2ModifyAttr()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN8383A** 索引クラスを定義または変更するには、索引クラス名を指定しなければなりません。

**説明:** 索引クラスを定義または変更するときには、索引クラス名に少なくとも 1 文字を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_IC\_NAME

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** SimCreateClass() または SimModifyClass() に索引クラス名を指定してください。

---

**FRN8384A** サブセットを定義または変更するには、サブセット名を指定しなければなりません。

**説明:** サブセット (ビューとも呼ばれる) を定義または変更するときには、サブセット名に少なくとも 1 文字を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_VIEW\_NAME

**ソース:**

- Ip2CreateClass()

- Ip2ModifyClass()

**アクション:** SimCreateClass() または SimModifyClass() にサブセット (ビュー) 名を指定してください。

---

**FRN8385A** 索引タイプ %1 は無効です。

**説明:** 有効な索引タイプを指定する必要があります。以下の索引タイプが有効です。

- OIM\_NOINDEX
- OIM\_NOT\_UNIQUE
- OIM\_UNIQUE

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_INDEXTYPE

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 有効な索引タイプを指定してください。

---

**FRN8386A** 索引クラスまたはサブセットを定義または変更するには、索引キー・フィールド情報を指定する必要があります。

**説明:** 索引クラスまたはサブセット (ビューとも呼ばれる) を定義または変更するときには、キー・フィールド (属性とも呼ばれる) 情報を指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PCLASSATTRSTRUCT

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:**

Ip2CreateClass()、Ip2ModifyClass()、SimCreateClass()、または SimModifyClass() にキー・フィールド (属性) 情報を指定してください。

---

**FRN8387A** アクセス・キー・フィールド %1 は無効です。

**説明:** この問題は、サブセット (ビューとも呼ばれる) を作成または変更していて、CLASSATTRSTRUCT 内で fAttrAccess フィールドが無効なときに起こります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ATTRACCESS

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 以下の有効なアクセス・キー・フィールド (属性とも呼ばれる) の 1 つを指定してください。

- SIM\_ATTR\_READABLE
- SIM\_ATTR\_WRITEABLE
- SIM\_ATTR\_READWRITE

---

**FRN8388A** 必須または必須でないキー・フィールド %1 が無効です。

**説明:** 指定したキー・フィールド (属性とも呼ばれる) が無効です。有効な値は次のとおりです。

- OIM\_NOT\_REQUIRED
- OIM\_REQUIRED

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_REQUIREDFIELD

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 必須または必須でないキー・フィールド (属性) に有効な値を指定してください。

---

**FRN8389A** 索引ソート順序のキー・フィールド %1 が無効です。

**説明:** 索引ソート順序に有効なキー・フィールド (属性とも呼ばれる) を指定する必要があります。有効な値は次のとおりです。

- OIM\_ASCENDING
- OIM\_DESCENDING

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_INDEXSORTORDER

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** 索引ソート順序に有効なキー・フィールド (属性) を指定してください。

---

**FRN8391A** アクセス・リスト ID %1 が無効です。

**説明:** 索引クラスまたはサブセット (ビュー) を定義または変更しているときに、Ip2CreateClass() または Ip2ModifyClass() が正しくないアクセス・リスト ID を見つけました。

索引クラスのアクセス・リスト ID に有効な値は以下のとおりです。

- OIM\_CONTROL
- OIM\_DEFAULT
- OIM\_NONE
- OIM\_PATRON
- OIM\_USER

ビューのアクセス・リスト ID に有効な値は以下のとおりです。

- OIM\_INDEXCLASS
- OIM\_NONE
- OIM\_USER

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ACLID

**ソース:**

- Ip2CreateClass()
- Ip2ModifyClass()

**アクション:** Ip2CreateClass() または Ip2ModifyClass() に正しいアクセス制御リスト ID を指定してください。

---

**FRN8392A** グループ名がないか、無効です。

**説明:** グループ名がシステムにないか、無効な文字を含んでいます。グループ名にスペースが含まれる場合には、その名前は無効です。有効なグループ名に含めることのできる文字は、A~Z、a~z、または 0~9 です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_GROUPNAME

**ソース:**

- Ip2AddGroup()
- Ip2AddUserToGroup()
- Ip2DeleteGroup()
- Ip2ListUsersInGroup()
- Ip2ModifyGroup()
- Ip2RemoveUserFromGroup()

**アクション:** このグループ名にスペースを入れずに有効な文字を入力してください。

---

**FRN8394A** コンテンツ・クラスに指定された値が無効です。

**説明:** コンテンツ・クラスに指定された値が 0 です。システム中では 0 は有効なコンテンツ・クラスではありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CCID\_VALUE

**ソース:** Ip2DeleteContentClass()

**アクション:** 有効なコンテンツ・クラス ID を指定してください。

---

**FRN8395A** コンテンツ・クラスの行内で関連するパーツをもつ項目は、削除できません。

**説明:** 項目を削除するには、その項目がどのパーツとも関連付けられてはなりません。



コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_PARTS\_IN\_CC

ソース: Ip2DeleteContentClass()

**アクション:** 項目を削除する前に、コンテンツ・クラスの行内の項目に関連するすべてのパーツを削除してください。

---

**FRN8396A** グループ名を示すポインターが NULL です。

**説明:** 有効なグループ名を示すポインターを指定してください。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZGROUPNAME\_PTR

ソース:

- Ip2AddGroup()
- Ip2AddUserToGroup()
- Ip2DeleteGroup()
- Ip2ListUsersInGroup()
- Ip2ModifyGroup()
- Ip2RemoveUserFromGroup()

**アクション:** グループ名への有効なポインターを指定してください。

---

**FRN8397A** 新規グループ名パラメーターが無効です。

**説明:** 関数の pszNewGroupName パラメーターが正しくありません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZNEWGROUPNAME\_PTR

ソース: Ip2ModifyGroup()

**アクション:** 関数に正しい pszNewGroupName パラメーターを指定してください。

---

**FRN8402A** 特権セット名を示すポインターが NULL であるか、無効です。

**説明:** 有効な特権セット名を示すポインターを指定する必要があります。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZPRIVNAME\_PTR

ソース:

- Ip2DeletePrivSet()
- Ip2ListPrivSet()

**アクション:** 特権セット名への有効なポインターを指定し、再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8403A** 特権セット名に無効な文字が含まれていません。

**説明:** 指定した特権セット名が NULL です。有効な文字は値が 0 以外でなければなりません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZPRIVNAME\_VALUE

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2CreatePrivSet()
- Ip2DeletePrivSet()
- Ip2ListPrivSet()
- Ip2ModifyPrivSet()

**アクション:** 有効な特権セット名を指定し、再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8404A** ユーザー名を示すポインターが無効な文字を含んでいます。

**説明:** 指定したユーザー名を示すポインターが NULL です。有効な文字は値が 0 以外でなければなりません。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZUSERNAME\_PTR

ソース:

- Ip2AddUserToGroup()
- Ip2DeleteUser()
- Ip2ListUser()
- Ip2RemoveUserFromGroup()

**アクション:** ユーザー名への有効なポインターを指定し、再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8405A** ユーザー ID に無効な文字が含まれていません。

**説明:** 有効な名前に NULL を含めることはできません。名前に含めることができるのは A~Z、a~z、および 0~9 の文字です。

コンポーネント: フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZUSERNAME\_VALUE

ソース:

- Ip2AddUser()
- Ip2DeleteUser()
- Ip2ListGroupsofUser()
- Ip2ListUser()
- Ip2ModifyUser()

**アクション:** 有効なユーザー名を指定し、再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8406A** pUserInfoStruct ポインターが NULL  
か、または無効です。

**説明:** 指定したユーザー情報データ構造を示すポインターが間違っているか、NULL になっています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PUSERINFO\_PTR

**ソース:**

- Ip2AddUser()
- Ip2ModifyUser()

**アクション:** ユーザー情報データ構造への有効なポインターを指定し、再度 API を呼び出してください。

---

**FRN8407A** オブジェクト・サーバー名を示すポインターが NULL であるか、無効です。

**説明:** 指定したオブジェクト・サーバー名が無効です。有効な名前のポインターは NULL でないポインターです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSOBJSERVNAME\_PTR

**ソース:**

- Ip2AddUser()
- Ip2ListGroupsofUser()
- Ip2ListObjServ()

**アクション:** オブジェクト・サーバー名への有効なポインターを指定してください。

---

**FRN8408A** オブジェクト・サーバー名に無効な文字が含まれています。

**説明:** オブジェクト・サーバー名が無効であるので、システムはこの関数を完了できません。有効な名前のポインターは NULL でないポインターです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSOBJSERVNAME\_VALUE

**ソース:**

- Ip2AddUser()
- Ip2ListObjServ()
- Ip2ListObjServColl()

**アクション:** 有効なオブジェクト・サーバー名を指定し、もう一度 API を呼び出してください。

---

**FRN8409A** コレクション名に無効な文字が含まれています。

**説明:** 指定したコレクション名が無効です。有効な名前のポインターは NULL でないポインターです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZSMSCOLLNAME\_VALUE

**ソース:** Ip2AddUser()

**アクション:** 有効なコレクション名を指定してください。

---

**FRN8410A** 特権セット・データ構造を示すポインターが NULL であるか、無効です。

**説明:** 特権セット・データ構造への無効なポインターを指定しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PPRIVSTRUCT\_PTR

**ソース:**

- Ip2CreatePrivSet()
- Ip2ModifyPrivSet()

**アクション:** 特権セット・データ構造への有効なポインターを指定してください。

---

**FRN8415A** 指定された特権セットがシステムに存在しません。

**説明:** 指定した特権セットが存在しないため、システムがその特権セットに操作を実行することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_PRIVSET\_NOT\_FOUND

**アクション:** 特権セットが存在することを確認して、操作をやり直してください。

---

**FRN8422A** hOISession ハンドルが無効であるか、SimIFPExitOpenObjectInterface() のハンドルのアドレスが無効です。

**説明:** 以下の項目の 1 つに指定した値が無効です。

- hOISession ハンドル
- SimIFPExitOpenObjectInterface() のハンドルのアドレス

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_CONNECTION\_HANDLE

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- SimIFPExitOpenObjectInterface() の ULONG に有効なアドレスを指定します。
- SimIFPExitOpenObjectInterface() を使用して、有効なハンドルを取得します。

---

**FRN8428A** オブジェクトの長さまたはマシン生成データ・ストリーム (MGDS) への参照の長さが無効です。

**説明:** オブジェクトの長さまたはマシン生成データ・ストリーム (MGDS) 参照の長さが短すぎます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_BLOB\_REFERENCE

**アクション:** オブジェクトまたは MGDS 参照に有効な長さを指定してください。

---

**FRN8434A** アクセス・エン트리配列に含まれるコマンド値が無効です。

**説明:** 指定したアクセス・エン트리・リスト中のコマンドが無効です。有効な値は次のとおりです。

- ACTION\_ADD
- ACTION\_DELETE
- ACTION\_UPDATE

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ACCESS\_ROW\_COMMAND

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アクセス・エン트리・リスト中に有効なコマンドを指定してください。

---

**FRN8435A** アクセス・エン트리配列に含まれるユーザー種類値が無効です。

**説明:** 指定したアクセス・エン트리・リスト中のユーザーの種類が無効です。有効な値は次のとおりです。

- USERKIND\_GROUP
- USERKIND\_OWNER
- USERKIND\_PUBLIC
- USERKIND\_USER

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ACCESS\_ROW\_USERKIND

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アクセス・エン트리・リスト中に有効なユーザーの種類を指定してください。

---

**FRN8436A** アクセス制御リスト項目を示すポインターが NULL です。

**説明:** 指定したアクセス制御リスト項目を示すポインターが NULL です。しかし、関数のパラメーターは、システムがアクセス・エントリーを通過していたことを示しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PACCESENTRIES\_VALUE

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アクセス・エン트리・カウントが 0 であることを確認するか、アクセス・エン트리・リストを示すポインターを指定してください。

---

**FRN8437A** アクセス制御リストのアクション・パラメーターが無効です。

**説明:** アクセス制御リストに有効なアクション・パラメーターを指定する必要があります。有効な値は次のとおりです。

- OIM\_ADD\_ACL
- OIM\_DELETE\_ACL
- OIM\_MODIFY\_ACL

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_USACLACTION

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** 有効なアクション・パラメーターを指定してください。

---

**FRN8438A** パトロンと特権の重複した対がすでにアクセス制御リストに存在します。

**説明:** アクセス・エン트리・リストの ACTION\_ADD 行コマンドでパトロンと特権の対を指定しました。同じパトロンと特権の対がすでにアクセス制御リストに存在します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_ACL\_ROW

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** ACTION\_UPDATE 行コマンドを使用して特権値を変更するか、ACTION\_DELETE 行コマンドを使用してレコードを除去してください。

---

**FRN8439A** アクセス・エン트리配列中のパトロンまたは特権が無効です。

**説明:** アクセス・エン트리配列中に指定したパトロンまたは特権は、パトロン・テーブルまたは特権テーブルにありません。アクセス・エン트리配列中のすべての要素は、既存のパトロンと特権を参照しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PRIV\_OR\_PATRON

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** データベースにパトロン値または特権値が

含まれているかを確認してください。

---

**FRN8440A** ユーザー・タイムアウト調整関数が無効です。

**説明:** 指定したユーザー・タイムアウト調整関数が NULL になっているか、無効であるか、あるいは非関数メモリー・エリアを指しています。フォルダー・マネージャーは、デフォルト関数を置き換えませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PTIMEADJUSTFTN\_VALUE

**ソース:** Ip2SetUserTimeoutAdjustment()

**アクション:** Ip2SetUserTimeoutAdjustment() に渡されたアドレスが、有効なタイムアウト調整関数を表していることを確認してください。

---

**FRN8442A** アクセス名を示すポインターが 0 になっているか、プログラムのアドレス・スペースのメモリー外を参照しています。

**説明:** アクセス名を示すポインターが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインターを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインターとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZACCESSNAME\_PTR

**ソース:** Ip2ListAccessLists()

**アクション:** アプリケーション・プログラムに設計上の問題があれば、アクセス名への有効なポインターを指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8450A** フォルダー・マネージャーが FFST を初期化できません。

**説明:** フォルダー・マネージャーが初期化の残りの部分を実行しました。IfpExitOpenObjectInterface() 関数で戻されたハンドルは、使用することができます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_FFST\_INIT\_FAILED

**アクション:** FFST が正しくインストールされていることを確認してください。

---

**FRN8451A** ワークバスケット名を提供しなければなりません。

**説明:** ワークバスケット名は必須値です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_WB\_NAME

**ソース:**

- Ip2CreateWorkBasket()
- Ip2ModifyWorkbasket()

**アクション:** 有効なワークバスケット名を指定してください。

---

**FRN8456A** ワークバスケット・テーブルが存在しないため、システムはワークバスケットを作成できません。

**説明:** ワークバスケットを作成するためのワークバスケット・テーブルがインストールされていませんでした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_NO\_WB\_TABLE

**ソース:**

- Ip2CreateWorkBasket()
- QueryWBAttrID()

**アクション:** ワークバスケット・テーブルを作成して、操作をやり直してください。

---

**FRN8457A** ワークバスケットは項目を含んでいるため、削除することができません。

**説明:** 文書またはフォルダー、またはその両方を含むワークバスケットを削除しようとした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_WB\_NOT\_EMPTY

**ソース:** Ip2DeleteWorkBasket()

**アクション:** ワークバスケットからすべての文書およびフォルダーを除去してから、ワークバスケットを削除してください。

---

**FRN8458A** ワークバスケットはワークフローにあるので、削除することができません。

**説明:** 現在、ワークフロー内にあるワークバスケットを削除しようとした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_WB\_IN\_WF

**ソース:** Ip2DeleteWorkBasket()

**アクション:** すべてのワークフローからこのワークバス

ケットを除去してから、ワークバスケットを削除してください。

---

**FRN8459A** ワークバスケットは、一時中断されている作業項目を含んでいるため、削除することができません。

**説明:** ワークバスケットには関連した中断作業項目があります。システムは、作業項目の完了後またはワークバスケットと関連した作業項目がないときに、ワークバスケットを削除することができます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_WBITEM\_IN\_SUSPEND

**ソース:** Ip2DeleteWorkBasket()

**アクション:** 項目を別のワークバスケットへルーティングするか、項目を再活動化し、項目が別のワークバスケットへ移動されるようにしてください。

---

**FRN8460A** ワークバスケット項目 ID は提供されたパラメーターには無効です。

**説明:** システムは、データベース内のワークバスケットを識別するために有効なワークバスケット項目 ID を必要とします。このパラメーターの内容を NULL 値にすることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_WBITEMID\_VALUE

**ソース:**

- Ip2DeleteWorkBasket()
- Ip2ModifyWorkBasket()

**アクション:** 有効なワークバスケット項目 ID を指定してください。

---

**FRN8462A** 提供されたパラメーターでは各国語コードは無効です。

**説明:** Ip2DefineNatLang() を呼び出すときには、システムは有効な各国語コードを必要とします。このパラメーターの内容を NULL 値にすることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_NATLANGCODE

**ソース:** Ip2DefineNatLang()

**アクション:** 有効な各国語コードを指定してください。

---

**FRN8463A** 提供されたパラメーターで各国語名が無効です。

**説明:** Ip2DefineNatLang() を呼び出すときに、システムは有効な各国語名を必要とします。このパラメーターの内容を NULL 値にすることはできません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_NATLANGNAME

**ソース:** Ip2DefineNatLang()

**アクション:** 有効な各国語名を指定してください。

---

**FRN8464A** この項目はすでにワークフローにあるので、システムはワークフロー内でこの項目を開始できません。

**説明:** システムはワークフロー中の項目の開始しようとしたが、その項目がすでにワークフローにあるので、開始できませんでした。ワークフローを開始するためには、項目をワークフロー内に入れることも、ワークフロー・システムの外部におくこともできますが、すでにワークフローに存在してはなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ERROR\_ALREADY\_IN\_WORKFLOW

**ソース:** Ip2StartWorkFlow()

**アクション:** 指定された文書またはフォルダーが正しいことを確認してください。必要なら、Ip2ChangeWorkFlow() を使用して、項目のワークフローを変更してください。

---

**FRN8465A** 関数に提供された pWorkBasketInfo ポインターが無効です。

**説明:** 有効なポインターを指定する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PWBINFO\_PTR

**ソース:**

- Ip2CreateWorkBasket()
- Ip2ModifyWorkBasket()

**アクション:** 有効な pWorkBasketInfo ポインターを指定してください。

---

**FRN8466A** 指定したアクセス制御リスト名はライブラリーにすでに存在します。

**説明:** アクセス制御リスト名はそれぞれ固有でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_ACL

ソース: Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アクセス制御リストに異なる名前ストリングを指定してください。Ip2ListAccessLists() を使用して、既存のアクセス制御リスト名を表示してください。

---

**FRN8467A** 指定したアクセス制御リストは存在しません。

**説明:** システムは、指定された名前前のアクセス制御リストを見つけることができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ACCESS\_LIST\_NOT\_FOUND

ソース: Ip2ListAccessLists()

**アクション:** アクセス制御リストに異なる名前ストリングを指定してください。Ip2ListAccessLists() を使用して、既存のアクセス制御リスト名を表示してください。

---

**FRN8468A** システムがワークフロー関数を呼び出しましたが、関連した処理中の作業項目 ID が欠落しています。

**説明:** このワークフロー関数には引き数としてワークフロー項目 ID が入っていないかもしれませんが、それが欠落しています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_MISSING\_WIPITEM

**アクション:** コーディングおよび渡された引き数の値が正しいかどうかワークフロー API を調べて、システムが API に正しい項目 ID を渡していることを確認してください。

---

**FRN8469A** 指定されたワークフロー API を使用可能にするには、索引クラスを生成しなければなりません。

**説明:** ワークフローおよびワークバスケットは、インストール中にシステムが作成したシステム定義索引クラスに所属します。これらの索引クラス ID を作成してからでなければ、ほとんどのワークフロー API は開始することができません。システムは、現行 API のシステム定義索引クラスを見つけることができません。システムが正しくインストールされていない可能性があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_MISSING\_WB\_OR\_WF\_VIEW

**アクション:** すべてのインストール・プログラムが正常に完了したことを確認してください。

---

**FRN8470A** ワークフロー API に渡されたワークバスケット項目 ID が正しくないか、削除されている可能性があります。

**説明:** ワークバスケットはシステム索引クラスに所属する項目です。システムはワークフロー API に無効なワークバスケット項目 ID を渡しました。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_PASSED\_ITEM\_NOT\_A\_WB

**アクション:** システム中の正しいワークバスケット項目 ID を指定したことを確認してください。引き数を調べて、API に正しい値を提供していることを確認してください。

---

**FRN8471A** システムは、別のワークフロー中のワークバスケットへ処理中の作業項目をルーティングしました。

**説明:** 既存のワークフロー中のワークバスケットだけに項目をルーティングできます。別のワークフローのワークバスケットに項目をルーティングしようとした。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WB\_NOT\_IN\_WF

ソース: Ip2RouteWipItem()

**アクション:** 現行ワークフロー中の項目をルーティングするために、ワークバスケット値を変更してください。Ip2ChangeWorkFlow() 関数を使用して、別のワークフローに項目をルーティングしてください。

---

**FRN8472A** ワークバスケットがいっぱいのため、システムは、項目をワークバスケットに追加しませんでした。

**説明:** システムは、ワークバスケットのユーザー定義容量に達したため、指定された項目をワークバスケットに追加することができません。この値は、API の過負荷パラメーターが FALSE に設定されたときに容量を制限します。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WB\_FULL

ソース:

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2RouteWipItem()

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- ワークバスケットの現行容量を有効としておくために、項目がワークバスケットから離れるのを待機するか、その他の項目を異なるワークバスケットヘルレーティングします。
- ワークバスケットの現行容量を指定変更するために、API 過負荷パラメーターを TRUE に設定します。

---

**FRN8473A** ワークバスケットが定義されていないため、システムは項目をワークフローに追加しませんでした。

**説明:** システムは、指定されたワークフローの最初のワークバスケットに項目を挿入するために、Ip2StartWorkFlow() と Ip2ChangeWorkFlow() を出しましたが、指定されたそのワークフローにワークバスケットが含まれていません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WB\_IN\_WF

**ソース:**

- Ip2ChangeWorkFlow()
- Ip2StartWorkFlow()

**アクション:** ワークフローの定義を調べてください。渡されたワークフロー項目 ID の値が正しいことを確認してください。

---

**FRN8475A** ワークフローに処理中の作業項目があるため、システムはこのワークフローを削除しませんでした。

**説明:** まだ処理中の作業項目を含んでいるワークフローを削除しようとしていました。削除できるのは空のワークフローだけです。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_WF\_NOT\_EMPTY

**ソース:** Ip2DeleteWorkFlow()

**アクション:** Ip2RemoveFromWorkFlow() または Ip2CompleteWorkFlow() を使用して、ワークフローから項目を除去してください。渡されたワークフロー項目 ID を検査して、その値が正しいことを確認してください。

---

**FRN8476A** システムは既存の処理中の作業項目をワークバスケットまたはワークフローに挿入できません。

**説明:** 既存のワークフロー項目をシステムに追加するために、次の API を使用することはできません。

- Ip2AddWorkBasketItem()
- Ip2ChangeWorkFlow(),

- Ip2StartWorkFlow()

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_WIP\_ITEM

**ソース:**

- Ip2ChangeWorkFlow()
- Ip2StartWorkFlow()

**アクション:** WipItem パラメーターが正しい値であるか確認してください。既存の WipItem を移動するために、Ip2RouteWipItem() 呼び出しまたは Ip2ChangeWorkFlow() 呼び出しを使用してください。

---

**FRN8477A** API に指定されたワークフロー項目が無効です。

**説明:** API 中にワークフロー項目として指定された項目は、ワークフロー項目ではありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_WF\_ITEM

**ソース:**

- Ip2ChangeWorkFlow()
- Ip2DeleteWorkFlow()
- Ip2GetWorkFlowInfo()
- Ip2ModifyWorkFlow()
- Ip2StartWorkFlow()

**アクション:** ワークフロー項目に有効な値を指定してください。

---

**FRN8478A** Ip2CreateWorkFlow 関数へ渡されたワークバスケットのリストが無効です。

**説明:** システムが API に 1 つまたは複数のワークバスケットを見つけましたが、ワークバスケット・リスト・ポインターが NULL になっています。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_WB\_LIST

**ソース:** Ip2CreateWorkFlow()

**アクション:** API の呼び出しパラメーターを調べて、渡されるワークバスケットの数を 0 に設定するか、正しいワークバスケット・リスト・ポインターを指定してください。

---

**FRN8479A** API に指定された索引クラス値が無効です。

**説明:** API で参照されている索引クラスが定義されていません。索引クラスを使用または削除する前に、索引クラスを定義しなければなりません。索引クラスを定義

するか、システム定義の索引クラスを使用することができます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_INDEX\_CLASS

**ソース:** Ip2DeleteClass()

**アクション:** 索引クラス値を調べて正しいことを確認してください。有効な索引クラスをリストするために、SimLibListClasses() を使用してください。システム定義値を使用している場合には、インストールが正しく行われていることを確認してください。

---

**FRN8480A** バッファ引き数を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** バッファ引き数を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PACCESSETRIES\_PTR

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題の場合には、有効なポインタ引き数を指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8481A** ワークフロー情報構造を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** ワークフロー情報構造を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PWFINFOSTRUCT\_PTR

**ソース:**

- Ip2CreateWorkFlow()
- Ip2ModifyWorkFlow()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題の場合には、有効なポインタ引き数を指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8482A** ワークフロー項目 ID を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** ワークフロー項目 ID を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PITEMIDWF\_PTR

**ソース:**

- Ip2DeleteWorkFlow()
- Ip2ModifyWorkFlow()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題の場合には、有効なポインタ引き数を指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8483A** アクセス制御リスト (ACL) を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** ACL 名を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZACLNAME\_PTR

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題の場合には、有効なポインタ引き数を指定してく



ださい。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8484A** アクセス制御リスト (ACL) 記述を示すポインタが 0 であるか、プログラムのアドレス・スペースの外側のメモリーを参照しています。

**説明:** ACL 記述を示すポインタが無効です。システムがフォルダー・マネージャー API に無効なポインタを渡すと、このアプリケーション・プログラム設計上の問題または実行時の問題が生じます。設計上の問題は、ポインタとして NULL または定数値を指定したときに生じます。実行時の問題は、プログラムを初期化し、メモリーに意図しない変更を起こしたときに生じます。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZACLDESCRIPTION\_PTR

**ソース:** Ip2UpdateAccessList()

**アクション:** アプリケーション・プログラムの設計上の問題の場合には、有効なポインタ引き数を指定してください。実行時の問題である場合には、問題が生じたアプリケーション・コード上で対話式デバッグ・ツールを使用してください。

---

**FRN8485A** アクセス制御リスト (ACL) 名を提供する必要があります。

**説明:** ワークバスケット行項目を追加するには、有効な ACL 名を指定しなければなりません。有効な名前は 16 文字までの ASCII スtringで、NULL で終わる必要はありません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_ACLNAME

**ソース:** Ip2CreateWorkBasket()

**アクション:** 有効な ACL 名を指定してください。

---

**FRN8486A** この項目はワークバスケットにありません。

**説明:** システムは、ワークバスケット内で要求された項目を見つけることができません。無効な項目名を指定したか、その項目がもうワークバスケットにない可能性があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ITEM\_NOT\_IN\_WORKBASKET

**アクション:** 有効な項目とワークバスケットの組み合わせ

せを指定したか確認してください。

---

**FRN8487A** システムは、ワークバスケットから次の項目を取得しようとしたが、ワークバスケットは空でした。

**説明:** システムは、要求されたワークバスケットでどの項目も見つけることができません。しかし、この関数で項目が検索されないため、ワークバスケットに中断された項目が含まれる可能性があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_EMPTY\_WORKBASKET

**ソース:** Ip2GetNextWorkBasketItem()

**アクション:** ワークバスケットに項目が含まれているはずの場合には、API 中の指定されたワークバスケットが正しいことを確認してください。

---

**FRN8488A** システムが新しいオブジェクト・サーバーを追加しようとしたが、オブジェクト・サーバー名がすでに存在します。

**説明:** オブジェクト・サーバー名が重複しているため、システムは、Ip2DefineObjServ() からオブジェクト・サーバー名を使用することができません。オブジェクト・サーバー名は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_OBJSERV

**ソース:** Ip2DefineObjServ()

**アクション:** オブジェクト・サーバーに固有の名前を指定してください。

---

**FRN8489A** システムがシステム管理ストレージ (SMS) コレクションを追加しようとしたが、その SMS コレクションはすでに存在しています。

**説明:** コレクション名が重複するため、システムは Ip2DefineObjServ() からコレクション名を使用することができません。コレクション名は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_DUPLICATE\_SMSCOLL

**ソース:** Ip2DefineObjServColl()

**アクション:** 固有のコレクション名を指定してください。

---

**FRN8490A** 特権ストリングを示すポインターが NULL です。

**説明:** このポインターは、使用される特権ストリングを含むメモリー・アドレスに設定してください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSZPRIVILEGE\_STRING

**ソース:**

- Ip2QueryPrivBuffer()
- Ip2SetPrivBuffer()

**アクション:** 特権ストリングが入っているメモリー・アドレスにポインターを設定してください。

---

**FRN8491A** 解放基準 %1 が無効です。

**説明:** Ip2SuspendItem() は無効な解放基準を見つけました。以下の解放基準値が有効です。

- OIM\_NO\_CRITERIA
- OIM\_SUSP\_ALL\_CLASS
- OIM\_SUSP\_ANY\_CLASS
- OIM\_SUSP\_TIME\_ONLY

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_RELEASE\_CRITERIA

**ソース:** Ip2SuspendItem()

**アクション:** 有効な解放基準を指定してください。

---

**FRN8492A** 有効期限タイム・スタンプ値 %1 は無効です。

**説明:** Ip2SuspendItem() は無効な有効期限時間タイム・スタンプを見つけました。OIM\_SUSP\_TIME\_ONLY の解放基準を指定する場合には、有効期限タイム・スタンプを NULL とすることはできません。タイム・スタンプは、次のような位置にダッシュとピリオドを使って有効な形式で指定してください。

yyyy-mm-dd-hh.mm.ss.nnnnnn

値の意味は以下のとおり。

**yyyy** 年  
**mm** 月  
**dd** 日  
**hh** 時  
**mm** 分  
**ss** 秒

**nnnnnn**

マイクロ秒

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_EXP\_TIMESTAMP

---

**ソース:** Ip2SuspendItem()

**アクション:** 有効な有効期限タイム・スタンプを指定してください。

---

**FRN8493A** システムはワークバスケット期限値を見つけることができません。

**説明:** Ip2SuspendItem() は期限ワークバスケットの値を見つけることができません。有効期限を指定する場合は、期限ワークバスケットを指定する必要があります。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_DEADLINE\_WB

**ソース:** Ip2SuspendItem()

**アクション:** 期限ワークバスケットに有効な値を指定してください。

---

**FRN8494A** 待機クラス %1 の数が無効です。

**説明:** Ip2SuspendItem() が待機クラスの数に間違いを見つけました。次のように待機クラスを指定しなければなりません。

- 解放基準を OIM\_SUSP\_ALL\_CLASS または OIM\_SUSP\_ANY\_CLASS として指定する場合には、待機クラスの数に 0 にすることはできません。
- 解放基準を OIM\_NO\_CRITERIA または OIM\_SUSP\_TIME\_ONLY として指定する場合には、待機クラスの数に 0 にしなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_NUM\_AWAITED\_CLASSES

**ソース:** Ip2SuspendItem()

**アクション:** 待機クラスの数に正しい数を指定してください。

---

**FRN8495A** システムは、待機クラス値 %1 を示すポインターを見つけることができません。

**説明:** Ip2SuspendItem() は、待機クラスを示す間違ったポインターを見つけました。次のように待機クラスを示すポインターを指定しなければなりません。

- 解放基準を OIM\_SUSP\_ALL\_CLASS または OIM\_SUSP\_ANY\_CLASS として指定する場合には、待機クラスを示すポインターを 0 にすることはできません。
- 解放基準を OIM\_NO\_CRITERIA または OIM\_SUSP\_TIME\_ONLY としてで解放基準を指定する場合には、待ちクラスを示すポインターを 0 にしてください。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

---

**#define:** OIM\_INVALID\_AWAITED\_CLASSES

ソース: Ip2SuspendItem()

**アクション:** 待機クラスへの正しいポインターを指定してください。

---

**FRN8496A** システムは使用可能なワークバスケットを見つけることができません。

**説明:** Ip2SuspendItem() は、使用可能なワークバスケットを見つけることができません。解放タイプが OIM\_SUSP\_ANY\_CLASS または OIM\_SUSP\_ALL\_CLASS である場合は、使用可能なワークバスケットを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_READY\_WB

ソース: Ip2SuspendItem()

**アクション:** 使用可能なワークバスケットを指定してください。

---

**FRN8497A** 項目 ID %1 は、索引クラスと関連づけられていません。

**説明:** 入力項目が索引クラスに関連していません。Ip2suspendItem() はこの項目を中断することができず、Ip2ActivateItem() はこの項目を活動化することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_PITEM\_NO\_INDEX\_CLASS

ソース:

- Ip2ActivateItem()
- Ip2SuspendItem()

**アクション:** 索引クラスと関連した項目を指定するか、項目を索引クラスに関連付けてください。

---

**FRN8498A** 項目 ID %1 は中断状態になっていないので、システムはこれを活動化しませんでした。

**説明:** Ip2ActivateItem() は、この項目が現在中断されていないので、この項目を活動化することができません。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_ITEM\_NOT\_SUSPENDED

ソース: Ip2ActivateItem()

**アクション:** 中断されている項目を指定するか、項目を中断してください。

---

**FRN8499A** 言語コード・パラメーターが無効です。

**説明:** pszLanguageCode パラメーターが無効です。

**コンポーネント:** フォルダー・マネージャー

**#define:** OIM\_INVALID\_PSNATCODE\_PTR

ソース: Ip2DefineNatLang()

**アクション:** 有効な pszLanguageCode パラメーターを指定してください。

---

**FRN8500A** %1: システム管理初期化エラーが起きました。

**説明:** システム管理プログラムの初期化中に問題が発生しました。システム管理プログラムが活動化されていません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_INIT\_ERROR

**アクション:** システム管理プログラムを開始し直してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8502A** %1: システムがメイン・ウィンドウを作成しませんでした。

**説明:** システムがメイン・ウィンドウを作成中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_WPCREATE\_ERROR

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。必要なら、システムをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN8503A** %1: システムがコマンドを処理しませんでした。

**説明:** システムがコマンドを処理中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_WPCOMMAND\_ERROR

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。必要なら、システムをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN8504A** %1: システム・ヘルプ・エラーが起きました。

**説明:** システムがヘルプ情報を表示をしようとして、問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_WPHELPHM\_ERROR

**アクション:** FRNOSAMS.HLP ファイルが正しいディレクトリーにあり、HELP 環境変数が CONFIG.SYS ファイル内の正しいディレクトリーを指していることを確認してください。正しいディレクトリーは、IBM Content Manager for iSeries システムがインストールされ、FRNROOT 環境変数に定義されているディレクトリーです。

---

**FRN8505A** %1: システムには現在、ヘルプ・メッセージを処理するだけの十分なメモリーがありません。

**説明:** システムには、要求されたヘルプを表示するだけの十分なメモリーがありません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_WPHELPMEM\_ERROR

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。

---

**FRN8507A** %1: システムには現在、オブジェクトを作成するだけの十分なメモリーがありません。

**説明:** システムには、ウィンドウを作成して表示するだけの十分なメモリーがありません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_CNRMEM\_ERROR

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。

---

**FRN8508A** %1: システムがアイコン・ポインターをロード中に問題が発生しました。

**説明:** システムはアイコン・オブジェクトをロードできません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_CNRLOADPTR\_ERROR

**アクション:** FRNOSARS.DLL リソース・ファイルが損傷していないことを確認してください。このファイル

は、システム構成ファイルの %FRNROOT%\%DLL にあります。デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。

---

**FRN8509A** %1: システム管理プログラムのヘルプ・ファイルが使用可能ではありません。

**説明:** システムは要求されたヘルプ・ファイルを見つけることができません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_INITHELPPFILE\_ERROR

**アクション:** FRNOSAMS.HLP ファイルが正しいディレクトリーにあり、HELP 環境変数が CONFIG.SYS ファイル内の正しいディレクトリーを指していることを確認してください。正しいディレクトリーは、IBM Content Manager for iSeries システムがインストールされ、FRNROOT 環境変数に定義されているディレクトリーです。

---

**FRN8510A** %1: システムがヘルプ・ファイルを初期化できません。

**説明:** システムがヘルプ・ファイルを初期化しようとして、問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_MAIN\_INITHELP\_ERROR

**アクション:** FRNOSAMS.HLP ファイルが正しいディレクトリーにあり、HELP 環境変数が CONFIG.SYS ファイル内の正しいディレクトリーを指していることを確認してください。正しいディレクトリーは FRNROOT 環境変数に定義されているディレクトリーで、IBM Content Manager for iSeries システムがインストールされているところです。

---

**FRN8512A** %1: システム管理プログラムが現行ウィンドウのコンテナー・ポップアップ・メニューを初期化できません。

**説明:** プログラムがこのウィンドウのポップアップ・メニューをサポートできません。システムには十分なプレゼンテーション・マネージャー・リソースがありません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INIT\_CNR\_POPUP

**アクション:** ウィンドウのポップアップ・メニューを使用しないで処理を続行するか、あるいはデスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、もう一度ウィンドウを作成してください。

---

**FRN8513A** システム管理プログラムが現行ウィンドウのオブジェクト・ポップアップ・メニューを初期化できません。

**説明:** プログラムがこのアイコンのポップアップ・メニューをサポートできません。システムには十分なプレゼンテーション・マネージャー・リソースがありません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INIT\_OBJECT\_POPUP

**アクション:** アイコンのポップアップ・メニューを使用しないで続行するか、あるいはデスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、もう一度ウィンドウを作成してください。

---

**FRN8514A** %1: システム管理プログラムが現行ウィンドウの詳細ビューを初期化できません。

**説明:** プログラムがこのウィンドウの詳細ビューをサポートできません。システムには十分なプレゼンテーション・マネージャー・リソースがありません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INIT\_DETAIL\_VIEW

**アクション:** 詳細ビューを使用しないで続行するか、あるいはデスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、もう一度ウィンドウを作成してください。

---

**FRN8515A** %1: プレゼンテーション・マネージャーで問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** システム管理プログラムがプレゼンテーション・マネージャー機能の処理中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_PM\_GENERIC

**アクション:** この操作をやり直してください。エラーが再発する場合には、アプリケーションおよびオペレーティング・システムをシャットダウンし、やり直してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8516A** %1: システム管理ストレージ (SMS) サーバーで問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** システム管理プログラムがシステム管理ストレージ (SMS) サーバー機能の処理中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_SMS\_GENERIC

**アクション:** 下位コンポーネントが (クライアント・マシンとサーバー・マシンの両方の) エラー・ログ機能に記録した前のメッセージを調べ、この問題が発生した原因を突き止めてください。

---

**FRN8517A** %1: フォルダー・マネージャーで問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** システム管理プログラムがフォルダー・マネージャー機能の処理中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_FOLDER\_MANAGER\_GENERIC

**アクション:** 下位コンポーネントが (クライアント・マシンとサーバー・マシンの両方の) エラー・ログ機能に記録した前のメッセージを調べ、この問題が発生した原因を突き止めてください。

---

**FRN8518A** %1: フォルダー・マネージャー・データベースは索引クラスのシステム定義キー・フィールドを含んでいません。

**説明:** ライブラリー・サーバー・データベースが損傷しているか、あるいはキー・フィールド (属性) が削除されています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_NO\_SYSATTR\_IN\_FMGRDB

**アクション:** バックアップ・コピーからデータベースを復元してください。

---

**FRN8519A** %1: システムには要求を処理するための十分なメモリーがありません。

**説明:** システム管理プログラムが要求を処理するために十分なメモリーを獲得できません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_NO\_MEM\_FOR\_REQUEST

**アクション:** デスクトップからウィンドウまたは他のアプリケーションをクローズし、操作をやり直してください。システム管理プログラムが唯一の活動プログラムである場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8520A** %1: フォルダー・マネージャー・データベースは索引クラスの重複したシステム定義キー・フィールドを含んでいます。

**説明:** データベースが損傷しているか、あるいは索引クラスのキー・フィールド (属性) が複数回定義されてい

ます。重複キー・フィールドが FRN\$INDEX または FRN\$VIEW システム定義索引クラスにあります。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_DUP\_SYSATTR\_IN\_DB

**アクション:** バックアップ・コピーからデータベースを復元してください。

---

**FRN8521A** %1: 選択したキー・フィールドは現在別の領域で参照されているので、システムはアクションを完了できません。

**説明:** 「やり直し」または「除去」プッシュボタンを使用して、「割り当て」リスト・ボックスからキー・フィールド (属性とも呼ばれる) を除去してください。指定したキー・フィールドは現在別のページで選択されています。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_IC\_KEYFIELD\_REFERENCED

**アクション:** キー・フィールドが参照されているページを表示し、キーを選択解除してください。

---

**FRN8522A** %1: 値 %2 は選択されたキー・フィールド・タイプの有効範囲外です。

**説明:** 選択されたキー・フィールド (属性) タイプの許容範囲外の数値を指定しました。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_INVALID\_ENTRYFIELD\_DATA

**アクション:** 「長さ」、「最小」、および「最大」フィールドに、次に示す各キー・フィールド (属性) の有効範囲内の値を指定してください。

長さ 1~254 文字 (バイト)

最小

1 (変数文字の場合)  
-32768 (整数の場合)  
-2147483648 (長整数の場合)

最大

3984 (変数文字の場合)  
32767 (整数の場合)  
2147483647 (長整数の場合)

10 進数の場合には、「合計桁数」フィールドおよび「小数桁」フィールドについて、次に示す有効範囲内の値を指定してください。

合計桁数

10 進数の合計桁数 (1-14)

小数桁 合計桁数のうち、小数点の後にくる小数桁の桁数を示す部分 (1-14)

たとえば、10 進数 20.477305 は、合計桁数が 8 で小数桁数が 6 です。また 10 進数 .29493195080387 は、合計桁数が 14 で小数桁数が 14 です。

---

**FRN8523A** フィールドに有効な数値を入力しなければなりません。

**説明:** 指定した値が無効であるか、あるいは数値ではなく英字を入力しました。数値のみが有効です。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_INVALID\_LSCT\_VALUE

**アクション:** このフィールドには有効な数値を入力してください。有効な値を調べるためには、カーソルをこのフィールドに移動して、ヘルプ・キー (F1) を押してください。

---

**FRN8524A** データベース・ユーティリティの内部エラーが起きました。

**説明:** システムがユーティリティ・スケジュールの検索または更新、あるいは状況情報の照会を実行しようとして、エラーが発生しました。

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_DBUTIL\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能により、この問題が起こった原因を調べてください。

---

**FRN8525A** このウィンドウからは自分のユーザー ID をログオフできません。

**説明:** ログオフのために選択したユーザー ID のリストに自分のユーザー ID を含めました。このウィンドウから、システムのログオンに使用した同じユーザー ID をログオフすることはできません。自分のユーザー ID をログオフする場合は、次のいずれかを実行する必要があります。

- 「システム管理」ウィンドウをクローズする (自動的にログオフされます)
- 別のユーザーに自分のユーザー ID をログオフしてもらう

コンポーネント: システム管理

**#define:** SAERR\_SELFLOGOFF

**アクション:** 自分のユーザー ID をログオフするつもりがなかった場合には、ログオフしたいユーザー ID リストに自分のユーザー ID が含まれていないことを確認してください。自分のユーザー ID をログオフするつも

りなら、「システム管理」ウィンドウをクローズするだけにしてください。

---

**FRN8527A** 指定したデータベース索引名が無効です。

**説明:** 有効なデータベース索引名は、長さが 1~18 文字で、先頭文字が A~Z、a~z、有効なアクセント付き文字、@、#、または \$ でなければなりません。

**注:** 指定する名前には、DATABASE 2 OS/2 のキーワード (SELECT、DATABASE、USING、CREATE、または WHERE など) は使用できません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INVALID\_DBINDEXNAME

**アクション:** 有効なデータベース索引名を指定してください。

---

**FRN8528A** データベース索引名はすでに存在していません。

**説明:** 自分か自分以外のユーザーがすでに追加した名前である可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_DUPLICATE\_DBINDEXNAME

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンすることによってウィンドウを最新表示し、既存の名前をすべて表示してください。固有の名前を指定し、操作をやり直してください。

---

**FRN8529A** 索引値は別のデータベース索引にすでに存在しています。

**説明:** 既存のデータベース索引の索引値と一致する索引値を持つデータベース索引を作成しようとしていました。別のユーザーがその値を追加した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_DUPLICATE\_INDEXVALUES

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンすることによってウィンドウを最新表示し、既存の索引値をすべて表示してください。異なる索引値を指定し、操作をやり直してください。

---

**FRN8530A** 選択したデータベース索引名をシステムが見つけれられません。

**説明:** ライブラリー・サーバー内にこのデータベース索引名が見つかりません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_DBINDEX\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンするか、あるいは「表示」プルダウン・メニューで「即時最新表示」を選択することによって、ウィンドウを最新表示してください。データベース索引名を選択し、操作をやり直してください。

---

**FRN8531A** 指定したワークバスケットをシステムが見つけれられません。

**説明:** ワークバスケットが存在しない可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_WORKBASKET\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンすることによってウィンドウを最新表示し、ワークバスケットがリストに存在することを確認してください。

---

**FRN8532A** 指定したワークフローをシステムが見つけれられません。

**説明:** 指定したワークフローは存在しません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_WORKFLOW\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンすることによってウィンドウを最新表示し、ワークフローを選択してください。

---

**FRN8533A** 指定したアクセス・リストをシステムが見つけれられません。

**説明:** 指定したアクセス・リストは存在しません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_ACL\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウをクローズして再オープンすることによってウィンドウを最新表示し、アクセス・リストを選択してください。

---

**FRN8534A** 索引を作成しようとしている索引クラスにはキー・フィールドが割り当てられていません。

**説明:** 索引クラスに 1 つまたは複数のキー・フィールド (属性) が割り当てられていなければ、システムはその索引クラスに索引を作成することができません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_NOATTR\_IN\_INDEXCLASS>

**アクション:** この索引クラスに 1 つ以上のキー・フィールドを割り当てて、操作をやり直してください。

---

**FRN8535A** ライブラリー・サーバーへのログオンが失敗しました。戻りコード = %1。

**説明:** 内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_LIBRARY\_LOGON\_FAILED

**アクション:** 下位コンポーネントが (クライアント・マシンとサーバー・マシンの両方の) エラー・ログ機能に記録した前のメッセージを調べ、この問題が発生した原因を突き止めてください。

---

**FRN8536A** 要求した操作を実行するための特権がありません。

**説明:** システム管理者に連絡して、適切な特権を要求してください。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INSUFFICIENT\_PRIV

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8537A** リモート・ストレージ・クラスを定義する前に、少なくとも 1 つのリモート・オブジェクト・サーバーを定義する必要があります。

**説明:** 先に少なくとも 1 つのリモート・オブジェクト・サーバーを定義しないで、リモート・ストレージ・クラスを定義しようとした。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_SMS\_NO\_REMOTEOBJSER

**アクション:** 少なくとも 1 つのリモート・オブジェクト・サーバーを定義してください。

---

**FRN8538A** 指定した特権セットは存在していません。

**説明:** システムは要求された操作を実行できません。別のユーザーが特権セットを削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、最新の更新済み特権セット・リストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_PRIVSET\_NOT\_FOUND

**アクション:** ウィンドウを最新表示するために、ウィンドウをクローズして再オープンしてください。この操作をやり直してください。

---

**FRN8539A** システムが構成サーバーと通信できませんでした。

**説明:** システムは要求された操作を実行できませんでした。別のプロセスが構成サーバーを停止した可能性があります。構成サーバーは次の 2 つの目的で使用されません。

- ウィンドウ位置を保管するため  
構成サーバーとの通信が失われると、システムは現在のウィンドウ位置を保管できなくなるか、または前に保管されたウィンドウ位置を復元できなくなります。
- データ形式ハンドラー情報を保管するため  
構成サーバーとの通信が失われると、システムはデータ形式ハンドラー情報を保管も検索もできなくなります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_CONFIG\_SERVER\_FAILURE

**アクション:** 構成サーバーが正しく作動していることを確認するか、あるいは必要なら構成サーバーを再始動してください。

---

**FRN8540A** 入力したテキストが無効です。

**説明:** テキストに無効な文字が含まれています。以下の文字は無効です。

スラッシュ (/)	コロン (:)
円記号 (¥)	セミコロン (;)
アスタリスク (*)	コンマ (,)
疑問符 (?)	より小記号 (<)
縦線 ( )	より大記号 (>)
正符号 (+)	等号 (=)
左大括弧 (()	二重引用符 (")
右大括弧 ())	アンバーサンド (&)
ダッシュ (-)	

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INVALID\_CCHANDLER\_INFO



**アクション:** 有効な文字を入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN8541A** ワークフローに割り当てられたワークバスケットが多すぎます。

**説明:** 1 つのワークフローのワークバスケットの数は 50 以下でなければなりません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_TOO\_MANY\_WB\_IN\_WF

**アクション:** 現在定義しているワークフローのワークバスケットの数を少なくして、操作をやり直してください。

---

**FRN8542A** 索引クラスの作成中に SQL エラーが起きました。

**説明:** SQL エラーのため、システムは索引クラスを作成できません。原因は以下のいずれかと考えられます。

- 作成しようとした索引クラスの長さが長すぎます。
- クライアントまたはサーバー・マシンで SQL エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_IC\_COLUMN\_LENGTH\_EXCEEDED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 索引クラスのキー・フィールド数を少なくし、操作をやり直してください。
2. 問題が解決しない場合には、クライアント・マシンとサーバー・マシンの両方においてエラー・ログ機能で SQL エラーを調べ、この問題の発生した原因を突き止めてください。

SQL エラーの意味についてメッセージの DATABASE 2 OS/2 資料を参照し、エラーを訂正します。

---

**FRN8543A** システムが索引クラスを見つけられません。

**説明:** 索引クラスが存在しないため、システムは要求された操作を実行できません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、索引クラスの最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_INDEX\_CLASS\_NOT\_FOUND

**アクション:** 最新表示するために、ウィンドウをクローズして再オープンし、現在定義されている索引クラスをすべて表示し、操作をやり直してください。

---

**FRN8544A** システムがサブセットを見つけられませんが。

**説明:** サブセットが存在しないため、システムは要求された操作を実行できません。別のユーザーが削除した可能性があります。ウィンドウを最新表示して、サブセットの最新の更新済みリストを表示する必要があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_SUBSET\_NOT\_FOUND

**アクション:** 最新表示するために、ウィンドウをクローズして再オープンし、現在定義されているサブセットをすべて表示し、操作をやり直してください。

---

**FRN8545A** このオブジェクトはシステム内の別の場所で使用されているため、システムはこれを削除できません。

**説明:** 参照保全の問題を防止するために、システムはシステム内の別の場所で使用されているオブジェクトの削除を許可しません。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAERR\_OBJECT\_IN\_USE

**アクション:** クライアントおよびサーバー・マシンでエラー・ログ機能を調べ、オブジェクトを使用しているのがシステムのどの部分であるかを確認してください。問題を訂正し、そのオブジェクトが使用されていないことを確認してください。この操作をやり直してください。

---

**FRN8547A** 次のイメージ・ファイルをロードできませんでした:

**説明:** システムは、アイコンのイメージ・ファイルを見つけられませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** FAILED\_TO\_LOAD\_IMAGE

**アクション:** イメージ・ファイルが %images%gif20x20 および %images%gif40x40 ディレクトリにインストールされていることを確認してください。インストールされていない場合には、製品 CD から再ロードしてください。

---

**FRN8548A** ホスト名は必須です - frnnsacl.exe の後にホスト名を入力してください。

**説明:** システム管理プログラムの入力必須パラメーターであるサーバー・マシンの名前が入力されていませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SAJCADMIN\_INVALID\_INPUT\_PARAM

**アクション:** システム管理プログラムを再始動し、サーバー・マシンの名前を第 1 パラメーターとして渡してください。

---

**FRN8549A** ライブラリー・サーバーが見つかりません。

**説明:** ライブラリー・サーバーが見つかりませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** LIB\_SERVER\_NOT\_FOUND

**アクション:** ライブラリー・サーバーがインストールされていることを確認し、ライブラリー・サーバーを指すようにネットワーク・テーブルを更新してください。

---

**FRN8550A** システム管理ゲートウェイと通信できませんでした。サーバー状態と構成を確認してください。

**説明:** システム管理クライアントが、システム管理ゲートウェイと通信できません。ゲートウェイが活動化されていない可能性があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SYS\_ADMIN\_GATEWAY\_NOT\_CONNECTED

**アクション:** システム管理ゲートウェイを開始し、操作をやり直してください。

---

**FRN8551A** 最長チェックアウト時間が最短チェックアウト時間より小さくなっています。

**説明:** 最長チェックアウト時間に入力された値が最短チェックアウト時間に入力された値より小さくなっています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** MAX\_LESS\_THAN\_MIN

**アクション:** 最短チェックアウト時間より大きい値を入力してください。

---

**FRN8552A** 最大値が最小値より小さくなっています。

**説明:** 最大フィールドに入力された値が最小フィールドに入力された値より小さくなっています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** MAX\_LESS\_THAN\_MIN\_VALUE

**アクション:** 最小値より大きい値を入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN8553A** 索引クラス名が重複しています。

**説明:** 入力された索引クラス名は、既存の索引クラスと重複しています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** DUPLICATE\_INDEX\_CLASS\_NAME

**アクション:** 索引クラス名に異なる名前を入力し、操作をやり直してください。

---

**FRN8554A** 索引クラス・エラー。

**説明:** 戻された索引クラス数が無効です。ライブラリー・サーバー・データベースに問題がある可能性があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** INDEX\_CLASS\_ERR

**アクション:** ライブラリー・サーバー・データベース内のデータが有効であることを確認し、操作をやり直してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8555A** 内部エラーが起きました。

**説明:** システム管理プログラムで内部処理エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SA\_GENERIC\_ERR

**アクション:** 操作をやり直してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8556A** クラス %1 が見つかりません。

**説明:** システム管理プログラムで内部処理エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SERVER\_CLASS\_NOT\_FOUND

**アクション:** 操作をやり直してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8557A** 入力が最大長を超えています。

**説明:** 入力フィールドに許可されている文字数を超える文字を入力しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** EXCEED\_MAX\_LENGTH

**アクション:** 文字数を、許可されている最大長以下にしてください。フィールドの最大長については、オンライン・ヘルプを参照してください。

---

**FRN8558A** 数字のみが許可されています。

**説明:** 数字しか受け入れないフィールドに英字を入力しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** NUMBER\_ONLY

**アクション:** フィールドに数字 (0~9) だけを入力してください。

---

**FRN8559A** 1 バイト文字しか許されません。

**説明:** 1 バイト文字しか受け入れないフィールドに 2 バイト文字を入力しました。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SINGLE\_BYTE\_ONLY

**アクション:** フィールドに 1 バイト文字だけを入力してください。

---

**FRN8560A** ロードするゲートウェイ・コードが見つかりませんでした。

**説明:** システム管理ゲートウェイのコードが見つかりませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** SERVER\_CLASS\_CANT\_INSTANTIATED

**アクション:** ファイル frnntgw.jar が %FRNROOT%\%saclasses ディレクトリーに存在していることを確認してください。存在していない場合には、システム管理プログラムを再インストールする必要があります。

---

**FRN8580A** システム管理ゲートウェイの開始中にエラー。

**説明:** システム管理ゲートウェイを開始できません。正しくインストールされていない可能性があります。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** GATEWAY\_ERROR01

**アクション:** ファイル rmiregistry.exe が %FRNROOT%\bin ディレクトリーに存在すること、およびファイル frnndbsw.exe が %FRNROOT% ディレクトリーに存在することを確認してください。問題が解決されない場合は、ゲートウェイを再インストールしてください。

---

**FRN8581A** テキスト検索サーバーの開始中にエラー。

**説明:** テキスト検索サーバーを開始できません。使用可能なシステム・リソースが不足しています。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:** TEXT\_FAILERROR01

**アクション:** 不要なアプリケーションをクローズして空きリソースを増やしてから、操作をやり直してください。

---

**FRN8582A** サーバー %1 のイメージ・キューの処理中にエラーが起きました。

**説明:** システムがキューの処理を完了できません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、コマンドをやり直してください。

---

**FRN8583A** サーバー %1 の削除中にエラーが起きました。

**説明:** システムがサーバーを削除できません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、コマンドをやり直してください。

---

**FRN8584A** サーバー %1 の追加中にエラーが起きました。

**説明:** システムがサーバーを追加できません。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、コマンドをやり直してください。

---

**FRN8585A** サーバー %1 にデータベース %2 を作成中にエラーが起きました。

**説明:** システムがデータベースを作成できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8586A** サーバー %1 からデータベース %2 を削除中にエラーが起きました。

**説明:** システムがデータベースを削除できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8587A** サーバー %3 のデータベース %2 にカタログ %1 を作成中にエラーが起きました。

**説明:** システムがカタログを作成できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8588A** サーバー %3 のデータベース %2 からカタログ %1 を削除中にエラーが起きました。

**説明:** システムがカタログを削除できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8589A** サーバー %4 のデータベース %3 のカタログ %2 にフィーチャー %1 を追加中にエラーが起きました。

**説明:** システムがフィーチャーを追加できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8590A** サーバー %4 のデータベース %3 のカタログ %2 からフィーチャー %1 を削除中にエラーが起きました。

**説明:** システムがフィーチャーを削除できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合

にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8591A** サーバー %4 のデータベース %3 のカタログ %2 のフィーチャー %1 でイメージ数の検索中にエラーが起きました。

**説明:** システムがイメージ数を検索できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** サーバーの状況を調べ、実行中でない場合にはそのサーバーを開始してから、このコマンドをやり直してください。

---

**FRN8592A** イメージ検索サーバー・ゲートウェイまたはサーバー %1 へのネットワーク接続でエラーが起きました。

**説明:** イメージ検索ゲートウェイまたはネットワーク接続による問題が原因で、システムは要求された操作を完了できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** イメージ検索ゲートウェイおよびネットワークの状況を調べてください。

---

**FRN8593A** サーバー %1 に接続中にエラー。イメージ検索サーバー・ゲートウェイおよびネットワークの状況を調べてください。

**説明:** イメージ検索ゲートウェイが実行中でないか、あるいはネットワーク接続を確立できませんでした。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** イメージ検索ゲートウェイが実行中でない場合には、それを開始してください。実行中の場合には、ネットワークの状況を調べてください。

---

**FRN8594A** サーバー %1 に接続中にエラー。イメージ検索サーバーの状況を調べてください。

**説明:** イメージ検索サーバーと接続できませんでした。サーバーが実行されていない可能性があります。

**コンポーネント:** システム管理

**アクション:** イメージ検索サーバーが実行中でない場合には、それを開始してください。

---

**FRN8595A** ライブラリー・サーバー・データベース・テーブルとネットワーク・テーブルとの間で、ホスト名またはポート番号が一致していません。ライブラリー・サーバー・データベース中のホスト名およびポート番号はそれぞれ %1、%2 です。

**説明:** CM ユーティリティ / ネットワーク・テーブル生成によってオブジェクト・サーバーのプロパティを更新した場合、ライブラリー・サーバー・データベースのデータは更新されません。その結果、ライブラリー・サーバー・データベース・テーブルとネットワーク・テーブルとの間で情報の不一致が発生します。

**コンポーネント:** システム管理

**#define:**

**アクション:** システム管理インターフェースを使ってオブジェクト・サーバーのプロパティを更新してください。

---

**FRN8601A** デモン が要求ブロック中に **DO\_CONNECT** オーダーを提供していません。

**説明:** デモン が **DO\_CONNECT** オーダーを要求ブロックに接続しなかったため、このオーダーに対する応答は存在しません。これはエラー条件ではありません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_CONNECT\_REPLY

**アクション:** ブロック中に含まれている他のオーダーに対する応答をチェックするためには、`LibGetReplyInfo()` 関数を使用してください。

---

**FRN8602A** ライブラリー・クライアント は要求を放棄することができません。

**説明:** システムがこのセッションで `LibConnectLibrary()` API または `LibSubmitRequestQueue()` API を呼び出した後で、`LibDiscardRequest()` API を使用することはできません。`LibDiscardRequest()` 関数は、現在 デモン が作業している要求ブロックをライブラリー・クライアントが削除することを防ぎます。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CANNOT\_DISCARD\_REQ

**ソース:** `LibDiscardRequest()`

**アクション:** `LibConnectLibrary()` API または `LibSubmitRequestQueue()` API の後では、`LibDiscardRequest()` API ではなく `LibAbortRequest` API を使用してください。

---

**FRN8603A** 1 つの項目だけを置き換えることができません。

**説明:** `LibItemProperty()` API に指定されたプロパティ・タイプが有効でない可能性があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_PROPERTY\_TYPE

**アクション:** プロパティ・タイプが有効であることを確認してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8604A** 項目パーツの変更されたタイム・スタンプの長さが無効です。

**説明:** 次の条件のいずれかが発生したために、更新している項目パーツの変更されたタイム・スタンプの長さが無効です。

- 項目パーツの検索時にデーモンの問題が発生した。
- アプリケーションが、項目パーツの `HELEMENT` ハンドルに関連した説明を変更するためにリスト・マネージャーの機能を使用した。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CHANGED\_LEN

**アクション:** すべてのクライアント・コンピューター・プログラムが適切に構成され実行されていること、およびメモリーの使用限界値を超えていないことを確認してください。

---

**FRN8605A** リスト・マネージャーが、情報を取り出す時に **NULL** ポインタを戻しました。

**説明:** リスト・マネージャーが、オープン要素ハンドルについての情報を取り出している時に `NULL` ポインタを戻しました。これは、システム中に十分な使用可能メモリーがない可能性があることを示す重大な状態です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NULL\_LST\_MGR\_PTR

**アクション:** コンピューター処理を停止してから、再び開始してください。コンピューターの使用可能メモリーの量を調べてください。

---

**FRN8606A** 限定使用システムを使用している時には、新規のライセンス・キーを定義することはできませんリスト・マネージャー

**説明:** 限定使用システムを使用している時にはライセンス・キーを変更することはできないので、

LibDefineLicenseKey() 関数を使用することはできません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_SSDK\_ILLEGAL\_FUNCTION

**アクション:** LibDefineLicenseKey API に対する呼び出しを除去するか、あるいはライセンス・キー定義関数の実行を避けてください。

---

**FRN8608A** 単一の要求ブロックにおいて許可される最大数の 250 オーダーを超えました。

**説明:** システムは単一の要求ブロックで最大 250 オーダーを受け入れます。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_MAX\_REQBLK\_ORDERS\_REACHED

**アクション:** オーダーを 2 つの要求ブロックに分割してから、操作をやり直してください。

---

**FRN8609A** アプリケーションが、ローカル項目パーツ関数を実行する際に無効な要素ハンドルを使用しました。

**説明:** アプリケーションが、項目パーツを指していない HELEMENT ハンドルを使用してローカル項目パーツでアクションを実行しようとしてしました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NOT\_ITEMPART\_HANDLE

**アクション:** システムが関数に対して正しい HELEMENT ハンドルを渡すことを確認してください。

---

**FRN8610A** セッション・ブロック用の使用可能メモリーが不足しています。

**説明:** システムでセッション・ブロック用のメモリーが不足しています。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_SESS\_BLK\_STG

**アクション:** コンピューターの使用可能メモリーの量を調べてください。システムをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN8611A** 優先度の値が無効です。

**説明:** LibConnectLibrary() 関数に指定された優先度の値が無効です。値は 0 ~ 15 の間でなければなりません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_PRIORITY

ソース: LibConnectLibrary()

**アクション:** 有効な優先度の値を指定してください。

---

**FRN8612A** 要素ハンドルが無効です。

**説明:** LibGetReplyInfo() 関数に指定された要素ハンドルが無効です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_BAD\_ELEMENT\_HANDLE

ソース: LibGetReplyInfo()

**アクション:** LibGetReplyInfo() 関数に渡されたポインターが LibGetResponse() 関数からの応答ブロック用の要素ハンドルであることを確認してください。

---

**FRN8613A** 要求ブロック用の配列を作成するために使用可能なメモリーが不足しています。

**説明:** 使用可能なメモリーが不足しているために、システムは要求ブロック用の配列を作成することができません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_REQ\_BLK\_ARRAY\_STORAGE

ソース: LibQueryRequestList()

**アクション:** 要求する配列 ID の数を少なくするか、コンピューターの使用可能メモリー量を大きくしてください。

---

**FRN8614A** 不完全な要求ブロックへの再接続中に問題が発生しました。

**説明:** 不完全な要求ブロックへの再接続中に問題が発生しました。現行セッションが無効です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ERROR\_IN\_RECONNECT

ソース: LibStartSession()

**アクション:** 損傷しているワーク・リストを終結処理するためには、再接続フラグを指定せずに LibStartSession() 関数を使用してください。

---

**FRN8616A** オーダー・コードが無効です。

**説明:** ライブラリー・クライアント・オーダーが生成した内部オーダー・コードが無効です。アプリケーションのメモリー・スペースが損傷している可能性があります。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_ORDER\_CODE

ソース: LibProcessOrder()

アクション: アプリケーションを停止してから、再び開始してください。

---

**FRN8617A 照会番号が無効です。**

説明: 負の照会番号を要求しました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_ILLEGAL\_QUERY\_NUMBER

ソース: LibStatQuery()

アクション: 照会に対して正しい値を指定してください。

---

**FRN8618A レコード・カウントが無効です。**

説明: 負の行数を要求しました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_ILLEGAL\_RECORD\_COUNT

ソース:

- LibDynQuery()
- LibStatQuery()

アクション: 正の数値を使用して行数を指定していることを確認してください。

---

**FRN8619A チェックインの有効範囲が無効です。**

説明: 無効なチェックインの有効範囲に対してパラメーターを指定しました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_INVALID\_CHECKIN\_SCOPE

アクション: チェックイン有効範囲パラメーターを有効な値に変更してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8620A チェックアウト・グループ ID が無効です。**

説明: 無効なグループ ID パラメーターが指定されました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_INVALID\_CHECKOUT\_TOKEN

ソース: LibCheckOut()

アクション: グループ ID パラメーターを有効な値に変更してください。

---

**FRN8622A 要素までのハンドルの長さを測っている時に、問題が発生しました。**

説明: リスト・マネージャー・アプリケーションは HELEMENT ハンドルの長さを検出できません。これは、アプリケーションのメモリー・スペースが損傷している可能性があることを示す重大な状態です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_XTRACT\_LENGTH\_FAIL

アクション: アプリケーションを停止してから、再び開始してください。

---

**FRN8623A システムには、要求ブロックのワーク・リストを照会するために再接続から使用できる十分な情報がありません。**

説明: ワーク・リストが損傷しているために、アプリケーションはワーク・リストへの再接続時に要求ブロックに関する情報を入手することができません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_INSUFF\_RECONNECT\_INFO

ソース: LibQueryRequestList()

アクション: 別のワーク・リストを選択するか、あるいは損傷しているワーク・リストを削除してから作成し直してください。

---

**FRN8624A ライブラリー・クライアントがファイルをオープンできません。**

説明: ライブラリー・クライアントがファイルをオープンできません。これは、リスト・マネージャー・バッファの 1 つが損傷しているか、オープンされているファイルが多すぎることを示す重大な状態です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_UNABLE\_OPEN\_FILE

ソース: LibResizeItemPart()

アクション: リスト・マネージャーがインストールされているドライブを調べて、それが機能していることを確認してください。

---

**FRN8625A アクションを完了するための十分なメモリーがありません。**

説明: アクションを完了するための十分なメモリーがありません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

#define: LCERR\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** コンピューターの使用可能メモリーの量を調べてください。システムをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN8626A** リスト・マネージャーが **NULL** のストレージ・ポインターを戻しました。

**説明:** システムが HELEMENT ハンドルのストレージ・ポインターを取り出している時に問題を検出しました。これは、アプリケーションのメモリー・スペースが損傷している可能性があることを示す重大な状態です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_XTRACT\_STORAGE\_FAIL

**アクション:** アプリケーションを停止してから、再び開始してください。

---

**FRN8627A** ファイルのコピー時の問題のために、システムが項目パーツをサイズ変更することができません。

**説明:** OS/2 における次の問題のいずれかのために、システムが古いバッファーを新しいバッファーにコピーすることができません。

- 要素が保管されているハード・ディスク上に使用可能なスペースがない。
- ドライブが損傷している。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_COPY\_FILE\_FAILED

**ソース:** LibResizeItemPart()

**アクション:** リスト・マネージャーがインストールされているドライブを調べて、それが機能していることを確認してください。

---

**FRN8628A** バッファーの中に項目パーツが含まれていません。

**説明:** 要求した項目パーツがリスト・マネージャーのバッファーの中に入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_SUCH\_PART

**アクション:** 最初にライブラリー・サーバーから項目パーツを検索してください。正しい項目 ID - 表示タイプ - パーツ番号を使用していることを確認してください。

---

**FRN8629A** 要求ブロックのチェック時にリスト・マネージャー問題が発生しました。

**説明:** リスト・マネージャーが、要求ブロックの状況をチェックしている時に問題を検出しました。ワーク・リストが損傷している可能性があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_LST\_MGR\_ERROR

**アクション:** 別のワーク・リストを使用するか、このワーク・リストをリサイクルして修理してください。

---

**FRN8630A** パスワード暗号化出口がエラーを戻しました。

**説明:** 要求された関数の処理中に、システムがパスワード暗号化出口ルーチン呼び出しました。この関数がエラーを IBM Content Manager for iSeries に戻しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:**

LCERR\_PASSWORD\_ENCRYPTION\_EXIT\_ERROR

**アクション:** パスワード暗号化出口ルーチンが適切に作動していることを確認してから、操作をやり直してください。

---

**FRN8633A** アクティブ・セッション・ポインターを使用して **LibStartSession()** 関数を呼び出してはいけません。

**説明:** セッション・ブロックの正当なポインターを **LibStartSession()** 関数に渡しました。 **LibStartSession()** 関数は、その関数で正しい値を提供するために **NULL** ポインターを予期していました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_LIVE\_SESSION

**アクション:** オリジナル・セッションを終了して新しいセッションを開始するためには、 **LibEndSession** を指定してください。

---

**FRN8634A** 要求ブロックを構築するための使用可能メモリーが不足しています。

**説明:** 要求ブロックを構築するための使用可能メモリーが不足しています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_REQ\_BLOCK\_STG

**アクション:** コンピューターの使用可能メモリーの量を



調べてください。システムをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN8635A** 要求に対してライブラリー・サーバーが応答するのを待っている時にタイムアウトになりました。

**説明:** LibGetResponse() 関数が、割り振られた時間内に要求ブロックを戻しませんでした。これは次のいずれかの状態のためです。

- ライブラリー・サーバーが活動状態になっていないか、あるいは他の要求を処理中である。
- デーモンが活動状態でないか、他の要求を処理中である。
- 通信アイソレーターが活動状態でない。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_GETRESPONSE\_TIMEOUT

**アクション:** ライブラリー・サーバー、デーモン、および通信アイソレーターが活動状態であることを確認して、サーバーがあまり使用されていない時に操作をやり直してください。

---

**FRN8636A** 組み込めるオーダーがありません。

**説明:** システムが、未解決のオーダーがない時に LibEndRequest() 関数を呼び出しました。空の要求ブロックを作成することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_ORDERS\_TO\_DO

**アクション:** LibEndRequest() 関数を使用する前に、システムが正しくオーダーを生成することを確認してください。

---

**FRN8645A** GetReplyInfo API の応答番号が大きすぎます。

**説明:** デーモンがブロックを切り捨てたか、あるいは大きすぎる応答番号が要求されました。ブロックに含まれている応答数が、応答番号が指示する数より少なくなっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_REPLY\_NUMBER

**アクション:** 要求ブロックを作成する前に、システムが応答を正しく生成することを確認してください。

---

**FRN8646A** GetReplyInfo API のオーダー番号が大きすぎます。

**説明:** デーモンがブロックを切り捨てたか、あるいは大きすぎるオーダー番号が要求されました。ブロックに含まれているオーダー数が、オーダー番号が指示する数より少なくなっています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_ORDER\_NUMBER

**アクション:** 要求ブロックを作成する前に、システムがオーダーを正しく生成することを確認してください。

---

**FRN8663A** デーモンに送信する要求ブロックを作成する必要があります。

**説明:** デーモンに送信する要求ブロックのストリングを指定しないで LibSubmitRequestQueue() 関数を使用しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_REQ\_BLK\_TO\_SRQ

**アクション:** LibSubmitRequestQueue() 関数を使用する前に、1 つまたは複数の要求ブロックを作成しなければなりません。

---

**FRN8664A** 項目パーツのサイズが無効です。

**説明:** LibStoreItemPart() 関数に渡された項目パーツのサイズが、リスト・マネージャーが指定したサイズと一致しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_WRONG\_BLOB\_SIZE

**アクション:** LibResizeItemPart() 関数を使用して、項目パーツを縮小するか拡張してください。ファイルへの情報の追加、または割り振られたバッファー・スペースの外側への書き込みをしないようにしてください。

---

**FRN8666A** 簡略操作オプションが無効です。

**説明:** LibConnectLibrary() 関数を発行していないので、簡略操作オプションは無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_CONNECT\_LIB\_ISSUED

**アクション:** 有効な簡略操作オプションを指定してください。このパラメーターの詳細については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8667A** LibStartSession() 関数に NULL セッション ID を渡す必要があります。

**説明:** アプリケーションは、LibStartSession() 関数に NULL セッション ID を渡しませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NULL\_SESSION

**アクション:** アプリケーションが LibStartSession() 関数に NULL セッション ID を渡すことを確認してください。

---

**FRN8670A** 関数に含まれている 2 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** 関数の 2 番目のパラメーターに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_2ND\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8671A** 関数に含まれている 3 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** 関数の 3 番目のパラメーターに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_3RD\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8672A** 関数に含まれている 4 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** 関数の 4 番目のパラメーターに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_4TH\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8673A** 関数に含まれている 5 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** 関数の 5 番目のパラメーターに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_5TH\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8674A** 関数に含まれている 6 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** 関数の 6 番目のパラメーターに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_6TH\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8675A** 関数に含まれているパラメーターが無効です。

**説明:** 関数に指定されたパラメーターの 1 つに有効な値が入っていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_PARM

**アクション:** API の構文については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8676A** オーダー・ブロックを作成するための使用可能メモリーが不足しています。

**説明:** メモリーを追加する必要があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NO\_ORDER\_BLOCK\_STG

**アクション:** コンピューターに使用可能なメモリーが十分あることを確認してください。デスクトップ上の不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズしてから、操作をやり直してください。

---

---

**FRN8677A** ライブラリー・クライアントはこの関数をまだ使用していません。

**説明:** この API はインストールされていません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_UNIMPLEMENTED\_API

**アクション:** この API が今後のリリースにインストールされるまで、この API を使用しないでください。

---

**FRN8678A** ワーク・リストが無効です。

**説明:** システムがワーク・リストを使用、再接続、またはリサイクルしている時にエラーを検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CCH\_BAD\_WORKLIST

**アクション:** デーモンおよびリスト・マネージャーのプロセスを停止して、アプリケーションを再発行してください。

---

**FRN8679A** **LibStartSession()** 関数が呼び出される前に、**LibChooseLibrary()** 関数が呼び出されました。

**説明:** **LibChooseLibrary()** を呼び出す前に、**LibStartSession()** を呼び出してセッションを初期化する必要があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CONNECT\_LIB\_ISSUED

**アクション:** **LibChooseLibrary()** 関数に対する呼び出しを発行する前に、**LibStartSession()** 関数に対する呼び出しを発行してください。

---

**FRN8680A** 応答順序が無効です。

**説明:** 応答ブロックが壊れています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_REPLYORDER

**アクション:** すべてのクライアント・コンピューターが適切に構成され、作動していること、およびシステムに十分な使用可能メモリーがあることを確認してください。

---

**FRN8681A** ライブラリー・クライアントは照会応答を期待していました。

**説明:** 照会ではないオーダーについて、**LibGetQueryReplyInfo()** から照会応答を取得しようとしていました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ORDER\_NOTAQUERY\_REPLY

**アクション:** 非照会関連オーダーに対する応答を取得するためには、**LibGetQueryReplyInfo()** 関数の代わりに **LibGetReplyInfo()** 関数を使用してください。

---

**FRN8682A** 照会は成功しませんでした。

**説明:** 成功していない照会について、**LibGetQueryReplyInfo()** から照会応答を取得しようとしていました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_QUERY\_FAILED

**アクション:** **LibGetReplyInfo()** 関数からの応答によりライブラリー・サーバーについて調べ、SQL 戻りコードを確認して照会が成功しなかった原因を調べてください。

---

**FRN8683A** 戻された照会データが無効です。

**説明:** 照会データ中の戻された列の数が、データベース照会に対する許容最大数を超えています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_QUERYREPLY\_DATA

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。適切な構成変更を実行して、操作をやり直してください。

---

**FRN8684A** 指定したクラス属性が多すぎます。

**説明:** アプリケーションが、許容最大数を超えた属性を含む索引クラスを作成しようとしていました。最大数は 100 です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_TOOMANY\_CLASSATTRS

**ソース:** **LibDefineIndexClass()**

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8685A** 指定した索引属性が多すぎます。

**説明:** アプリケーションが索引クラスに DBMS 索引を作成しようとして、索引に組み込むことのできる許容最大数を超える属性を指定しました。最大数は 100 です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_TOOMANY\_DBMSINDEXATTRS

ソース: LibDefineIndexOnIndexClass()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8686A** 関数に含まれている 7 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** この関数の 7 番目のパラメーターが無効です。API 関数の構文を確認して、問題について調べてください。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_7TH\_PARM

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。適切な構成変更を実行して、操作をやり直してください。

---

**FRN8687A** 関数に含まれている 8 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** この関数の 8 番目のパラメーターが無効です。API 関数の構文を確認して、問題について調べてください。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_8TH\_PARM

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8688A** 関数に含まれている 9 番目のパラメーターが無効です。

**説明:** この関数の 9 番目のパラメーターが無効です。API 関数の構文を確認して、問題について調べてください。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_9TH\_PARM

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8689A** 関数に含まれているパラメーターが互いに矛盾しています。

**説明:** アプリケーションは、同じストア・パーツ・アクションで外部ロケーションとストア・ヒントの両方を提供することはできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INCOMPATABLE\_OPTIONS

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8690A** フォルダー ID が正しくありません。

**説明:** LibSetItemAttributes() 関数の FolderID パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_FOLDERID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8691A** 所有者 ID が正しくありません。

**説明:** OwnerID パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_OWNERID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8692A** 項目 ID が正しくありません。

**説明:** 項目 ID パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ITEMID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8693A** 位置が正しくありません。

**説明:** Location パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_LOCATION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8694A** ストア・ヒントが正しくありません。

**説明:** StoreHint パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_STOREHINT

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8695A** パーツの説明が無効です。

**説明:** PartDescription パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_PARTDESCRIPTION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8696A** オブジェクト・サーバー の名前が正しくありません。

**説明:** ObjectServer パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_OBJECTSERVERNAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8697A** コレクションの名前が無効です。

**説明:** SMSCollection パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_COLLECTIONNAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8699A** セマンティック・タイプが無効です。

**説明:** SemType パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_SEMTYPE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8700A** コンテンツ・クラスが無効です。

**説明:** ContentClass パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CONTENTCLASS

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8701A** 項目名が無効です。

**説明:** ItemName パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ITEMNAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8702A** 親の位置が無効です。

**説明:** ParentLoc パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_PARENTLOCATION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8703A** 子の位置が無効です。

**説明:** ChildLoc パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CHILDLLOCATION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8704A** リンクの種類が無効です。

**説明:** LinkKind パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_LINKKIND

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8705A** ワークフロー ID が正しくありません。

**説明:** WorkFlowID パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_WORKFLOWID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8706A** ワークバスケット ID が正しくありません。

説明: WorkBasketID パラメーターの値が無効です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_WORKBASKETID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8707A** ワークスリップの項目 ID が正しくありません。

説明: WorkSlipItemID パラメーターの値が無効です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_WORKSLIPITEMID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8708A** 索引クラス用に予約された値を使用することはできません。

説明: 指定された索引クラスが 0 になっています。索引クラス 0 はシステム用に予約されています。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_RESERVED\_INDEX\_CLASS\_USED

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8709A** 削除範囲が無効です。

説明: LibDefineSuspendedItem() 関数の DeleteScope パラメーターの値が無効です。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_DELETE\_SCOPE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8710A** SetAttrValue() 関数の長さが無効です。

説明: アプリケーションが、無効な長さのタイム・スタンプ、日付、または時間の値を指定しました。タイム・スタンプは 26 文字 (バイト) でなければなりません。日付は 10 文字 (バイト) でなければなりません。時間は 8 文字 (バイト) でなければなりません。

---

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_LENGTH

ソース:

- LibSetAttrValues()
- LibStatQuery()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8711A** パラメーターの長さがオーダーを超えています。

説明: アプリケーションが、システムで許容されるより多くのホスト変数データを指定しました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_EXCEED\_LENGTH

ソース:

- LibSetAttrValues()
- LibStatQuery()

**アクション:** 各パラメーターの長さを調べて、関数がそれらを必要としていることを確認してください。

---

**FRN8712A** 属性タイプが無効です。

説明: アプリケーションが、ライブラリー・サーバーによってサポートされる SQL タイプの 1 つでないホスト変数または属性値を渡しました。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ATTRIBUTE\_TYPE

ソース:

- LibSetAttrValues()
- LibStatQuery()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8713A** ユーザーはオプション・ポインターを設定しなければなりません。

説明: オプション属性に対するポインターが NULL です。オプション属性構造内の 1 つまたは複数のフィールドに対して値を提供しないなら、システムは要求されたアクションを実行することができません。

コンポーネント: ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_OPTIONS\_POINTER\_NOT\_SET

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイド

とリファレンス を参照してください。

---

**FRN8716A** ユーザーは満了時間のタイム・スタンプを設定しなければなりません。

**説明:** ExpiresTimeStamp パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_EXPIRES\_TIMESTAMP

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8717A** ユーザーは中断済みのタイム・スタンプを設定しなければなりません。

**説明:** SuspendedTimeStamp パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_SUSP\_TIMESTAMP

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8718A** アクションの値が無効です。

**説明:** Action パラメーターの値が無効です。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ACTION\_VALUE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8719A** 操作コードが無効です。

**説明:** アプリケーションが、ライブラリー・サーバーによってサポートされていない演算子を使用して検索条件を指定しようとした。有効な操作コードのリストは、FRNPLDF.H ファイルの中の LIBOPCODE 列挙タイプの中に指定されています。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_SEARCH\_OPCODE

**ソース:** LibItemSearch()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8720A** AttributeName パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは AttributeName パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ATTRIBUTE\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8721A** ClassName パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは ClassName パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CLASS\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8722A** ViewName パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは ViewName パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_VIEW\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8723A** LanguageCode パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは、LanguageCode パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_LANGUAGE\_CODE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8724A** 加算操作を実行するためには、**AttributeID** パラメーターをゼロに設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、AttributeID パラメーターを 0 に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ATTRIBUTE\_ID

**アクション:** 値を 0 に設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8725A** 加算操作を実行するためには、**ClassID** パラメーターをゼロに設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、ClassID パラメーターを 0 に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CLASS\_ID

**アクション:** 値を 0 に設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8726A** 加算操作を実行するためには、**ViewID** パラメーターをゼロに設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、ViewID パラメーターを 0 に設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_VIEW\_ID

**アクション:** 値を 0 に設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8727A** **IndexName** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは IndexName パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_INDEX\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8728A** **IndexFlags** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは IndexFlags パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_INDEX\_FLAGS

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8729A** システムは、属性フラグに指定された値を認識しません。

**説明:** アプリケーションが、API に渡される属性のリストに組み込まれた属性に対して、サポートされていない属性フラグを提供しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ATTRIBUTE\_FLAG

**ソース:**

- LibDefineIndexClass()
- LibDefineIndexClassView()
- LibDefineIndexOnIndexClass()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8731A** **usACLUse** オプション・パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは usACLUse パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ACCESSCHOICE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8732A** **表示タイプ**・パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは表示タイプ・パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_REPTYPE

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---



---

**FRN8734A ManagementClass** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは ManagementClass パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_MANAGEMENT\_CLASS

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8735A QueryOption** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは QueryOption パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_QUERYOPTION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8736A OptimizationOption** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは OptimizationOption パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_OPTIMIZATIONOPTION

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8737A LIKE** 演算子は文字値でしか機能しません。

**説明:** アプリケーションが、LIKE 命令コードの指定に文字以外のタイプの値を含めました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_LIKE\_REQUIRES\_STRINGATTR

**ソース:** LibItemSearch()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8738A CurrentClassID** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは CurrentClassID パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_CURRENT\_CLASSID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8739A AwaitingClassID** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは、LibDefineSuspendedItem() 関数の AwaitingClassID パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_AWAITING\_CLASSID

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8740A アプリケーションがホスト変数を LibItemSearch() 関数に渡しませんでした。**

**説明:** LibItemSearch() に対してホスト変数が指定されませんでした。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_HOSTVAR\_VALUE\_REQUIRED

**ソース:** LibItemSearch()

**アクション:** 少なくとも 1 つのホスト変数を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8741A Worklist** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは Worklist パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_WORKLIST\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8742A LanguageName** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは LanguageName パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_LANGUAGE\_NAME

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8743A StorageClass** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは StorageClass パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_STORAGE\_CLASS

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8744A** 加算操作を実行するためには、**WIPStatus** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、WIPStatus パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_WIPSTATUS\_FLAG\_NOT\_SET

**アクション:** WIPStatus パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8745A** 加算操作を実行するためには、**WIPFlag** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、WIPFlag パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_WIPFLAG\_NOT\_SET

**アクション:** WIPFlag パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8746A** 加算操作を実行するためには、**WorkbasketID** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、WorkbasketID パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_USEWBID\_FLAG\_NOT\_SET

**アクション:** WorkbasketID パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8747A** 加算操作を実行するためには、**SuspensionType** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、SuspensionType パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_SUSPTYPE\_FLAG\_NOT\_SET

**アクション:** SuspensionType パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8748A** 加算操作を実行するためには、**ReleaseType** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、ReleaseType パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_RELTYPE\_FLAG\_NOT\_SET

**アクション:** ReleaseType パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

**FRN8749A** 加算操作を実行するためには、**NextWorkbasket** オプション・パラメーターを設定しなければなりません。

**説明:** 加算操作の場合は、NextWorkbasket パラメーターを設定しなければなりません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_NEXTWB\_FLAG\_NOT\_SET

**アクション:** NextWorkbasket パラメーターを設定して、操作をやり直してください。

---

---

**FRN8750A** **KeywordString** パラメーターの値が無効です。

**説明:** システムは **KeywordString** パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_KEYWORD\_STRING

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8751A** ライブラリー・クライアントがセマフォを作成できませんでした。

**説明:** ライブラリー・クライアントが **LibStartSession()** の処理中に、セマフォを作成できません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CANNOT\_CREATE\_SEMAPHORE

**ソース:** **LibStartSession()**

**アクション:** ライブラリー・クライアントのソフトウェアおよびオペレーティング・システムが適切に構成されていること確認してください。

---

**FRN8752A** ライブラリー・クライアントがセマフォの使用中に問題を検出しました。

**説明:** ライブラリー・クライアントが、内部リソースを保護するために使用されるセマフォの使用時に問題を検出しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_SEMAPHORE\_ERROR

**アクション:** ライブラリー・クライアントのソフトウェアおよびオペレーティング・システムが適切に構成されていること確認してください。

---

**FRN8753A** アプリケーションが、**LibDupSession()** 関数が作成したすべての重複セッションを最初にクローズする前に、**LibEndSession()** 関数を呼び出しました。

**説明:** システムは、それらがクローズされるまで重複セッションを **LibEndSession()** に渡すことができません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_DUPSESSIONS\_EXIST

**ソース:** **LibEndSession()**

**アクション:** アプリケーションでは、1 次セッション・

ハンドル用の **LibEndSession()** 関数を呼び出す前にすべての重複セッションをクローズするようにしてください。

---

**FRN8756A** システムが **LibItemProperty ()** 関数に渡されるプロパティ・アクションを認識しません。

**説明:** アプリケーションが、サポートされていないプロパティ・アクションを **LibItemProperty()** に渡しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_PROPERTY\_VALUE

**ソース:** **LibItemProperty()**

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8757A** システムが **LibDescribeItem()** 関数に渡された記述アクションを認識しません。

**説明:** アプリケーションがサポートされていない記述アクションを **LibDescribeItem()** に渡しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_DESCRIBE\_TEXT

**ソース:** **LibDescribeItem()**

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8758A** アクセス制御リスト (ACL) の項目 ID の値が無効です。

**説明:** システムは ACL 項目 ID に指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ACL\_ITEMID

**ソース:**

- **LibStoreItemOnly()**
- **LibSetItemAttrs()**

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス を参照してください。

---

**FRN8759A** システムがユーザー名またはパスワードを更新しませんでした。

**説明:** アプリケーションが、予約済みのライブラリー・サーバーのパトロン の 1 つである FRN\$PUBLIC または FRNADMIN のユーザー名またはパスワードを更新しようとした。それらの更新はできません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_ILLEGAL\_UPDATE\_PATRON

**ソース:** LibDefinePatron()

**アクション:** 予約済みのパトロンパスワードは変更しないようにしてください。

---

**FRN8760A** システムが、無効な値を LibSetAttrValues() に渡しました。

**説明:** システムは AttrList パラメーターに指定された値を認識しません。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_ATTR\_LIST

**ソース:** LibSetAttrValues()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8761A** ライブラリー・クライアント・セッション構造が損傷しています。

**説明:** アプリケーションがセッション構造中のメモリーを上書きした可能性があります。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CORRUPTED\_SESSION

**ソース:** すべてのライブラリー・クライアント API

**アクション:** クライアント・アプリケーションを調べて、メモリーを上書きしないようにしてください。アプリケーションを再始動してください。

---

**FRN8762A** 保存値は正数でなければなりません。

**説明:** アプリケーションが、システム管理ストレージ (SMS) コレクションに対して負の保存値を指定しました。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_INVALID\_SMS\_RETENTION

**ソース:** LibUpdateSMSInfo()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイド

とリファレンスを参照してください。

---

**FRN8763A** LibDupSession() 関数で問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションが LibDupSession() 関数を呼び出しましたが、複製されるセッションとして重複したセッションを渡しました。LibDupSession は、LibStartSession() 関数を呼び出して作成された 1 次セッション・ハンドルだけを複製することができます。

**コンポーネント:** ライブラリー・クライアント

**#define:** LCERR\_CANNOTDUP\_DUPSESSION

**ソース:** LibDupSession()

**アクション:** 有効な値を指定してください。有効な値については、アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンスを参照してください。

---

**FRN8800A** メッセージの長さが無効です。

**説明:** メッセージの長さがメッセージ・ヘッダーまたはオーダー・ヘッダーで示された長さよりも短くなっています。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_INVALID\_MSGLENGTH

**ソース:** デーモン・オブジェクト・サーバー・スレッド

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8802A** デーモンはメモリーを割り振ることができません。

**説明:** メモリーを割り振っているときに、デーモンが問題を検出しました。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_GETSTORAGE\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8804A** オーダーまたは応答の形式が無効です。

**説明:** オーダーのパッキングまたは応答のアンパックの形式が無効です。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_BAD\_ORDER

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8805A** デーモンはクライアントの応答キューに接続できません。

**説明:** デーモンはクライアントの応答キューに接続できません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_CONNECTQUEUE\_ERROR

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8806A** デーモンは指定されたキューを作成できません。

**説明:** デーモンは、クライアントの応答キューを作成することができません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_CREATEQUEUE\_ERROR

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8807A** オーダー・クラスの 1 つが無効です。

**説明:** デーモンは、パッキング中であった要求ブロックの中に含まれるオーダー・クラスの 1 つを認識しませんでした。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_INVALID\_ORDER

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8810A** 要求ブロックのヘッダーの長さが無効です。

**説明:** 要求ブロックのヘッダーの長さは、デーモンが要求ブロックに含まれるオーダーの合計に必要な長さとは一致しませんでした。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_INVALID\_REQBLK\_LENGTH

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8811A** デーモンがキューに書き込むことができません。

**説明:** デーモンまたはデーモンの機能の 1 つがキューに書き込んでいるときに、問題が生じました。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_WRITEQUEUE\_ERROR

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8812A** デーモンは、クライアントの応答キューからメッセージを読み取ることができません。

**説明:** デーモンは、応答キューを読み取ることができないので、デーモン API に応答を出すことができません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_READQUEUE\_ERROR

ソース: デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8813A** デーモンはキューをクローズできません。

**説明:** デーモンまたはデーモンの機能の 1 つがキューをクローズしているときに問題が生じました。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_CLOSEQUEUE\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8814A** デーモン API は、記憶ブロックをデーモン・プロセスに渡すことができません。

**説明:** デーモン API が共用ストレージを通じて要求ブロックをデーモンに送るときには、システムはストレージとギブ・アクセスをデーモンに割り振らなければなりません。しかし、システムは記憶ブロックへのデーモンのアクセスを許可することができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_SHARESTORAGE\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8815A** デーモンは、ライブラリー・サーバーに対しオーダーをバックできません。

**説明:** オーダーにデーモンがサポートしないデータ・タイプが含まれているため、デーモンがオーダーをネットワーク形式にバックして、ライブラリー・サーバーに送ることができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_TRANSLATION\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8816A** システムが応答を待っている間に、タイムアウトが起きました。

**説明:** ライブラリー・サーバーが応答を出す前に、デーモン応答取得呼び出しに指定されたタイムアウト値が経過しました。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_GETRESP\_TIMEOUT

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8817A** デーモンは、記号テーブルを処理できません。

**説明:** デーモンは、追跡する必要がある作業要求または応答を含む記号テーブルを処理できません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_SYM\_TAB\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8818A** デーモンは、リソース・セマフォアを入手できません。

**説明:** デーモンは、使用している記号テーブルに関連するセマフォアをロックすることができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_SEM\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8819A** デーモンは、新規プロセス・スレッドを作成できません。

**説明:** デーモンは、タスクを完了するのに必要な新しいプロセス・スレッドを作成することができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_BEGINTHREAD\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8820A** デーモン・オブジェクト・サーバー・スレッドが停止しました。

**説明:** デーモンは、オブジェクトを保管および検索し、オブジェクト・サーバーとのすべての対話を管理するのにオブジェクト・サーバー・スレッドを必要とします。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_OSTHREAD\_ABORTED

**ソース:** デーモン

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動し、操作をやり直してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8825A** デーモンは、要求ブロックを見つけることができません。

**説明:** デーモンは、指定された要求ブロックをキャッシュの中で見つけることができないので、LibClient オーダーの現行セットを処理のためにライブラリー・サーバーに送ることができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_REQUESTBLOCK\_NOTFOUND

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8826A** デーモンはメッセージを送信できません。戻りコードは %1 です。

**説明:** デーモンは、クライアント・アプリケーション、ライブラリー・サーバー、またはオブジェクト・サーバーにメッセージを送ることができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_SENDMSG\_FAILED

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8828A** デーモンは要求または応答を更新できません。戻りコードは %1 です。

**説明:** デーモンは、キャッシュ内の要求ブロック応答を更新することができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_UPDATEREQBLK\_FAILED

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8830A** デーモンが要求ブロックを保管しているときに、リスト・マネージャーの問題が起きました。戻りコードは %1 です。

**説明:** デーモンは、要求ブロック応答をキャッシュに保管することができません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_CREATE\_ELM\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 操作をやり直してください。すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動する必要があります。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8832A** デーモンはそれ自身とは接続できません。戻りコードは %1 です。

**説明:** デーモンは、クライアントとして自分自身に接続することはできません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_CONNECT\_SELF\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8833A** デーモンは初期化できません。戻りコードは %1 です。

**説明:** デーモンは、自分自身を初期化することはできません。

**コンポーネント:** デーモン

**#define:** DMNERR\_INIT\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8836A** デーモンは通信アイソレーターに接続できません。戻りコードは %1 です。

説明: デーモンは IsoConnect API を実行できません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_ISO\_CONNECT\_ERROR

ソース: デーモン

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能によって、この問題が発生した原因を調べてください。
2. すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。
3. システムをシャットダウンして再始動してください。
4. 問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8837A** デーモンは %1 のためにサーバーを初期化できません。戻りコード = %2。

説明: デーモンは IsoInitServer API を実行することができません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_INIT\_SERVER\_ERROR

ソース: デーモン

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能によって、この問題が発生した原因を調べてください。
2. すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。
3. システムをシャットダウンして再始動してください。
4. 問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8838A** デーモンが受信したメッセージが正しくありません。 usMsg = %1。

説明: デーモンがライブラリー・サーバーまたはオブジェクト・サーバーから正しくないメッセージ・タイプを受信しました。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_BAD\_MESSAGE

ソース: デーモン

アクション: すべてのシステム・コンポーネントをクローズし、システムをシャットダウンして再起動してください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8840A** DmnTerminate 要求でデーモン・スレッドが終了しました。スレッド ID = %1。

説明: デーモンは、要求によって 1 つまたは複数のプロセスを停止しました。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_THREAD\_KILLED

ソース: デーモン

アクション: 作業がすべて完了するまで、デーモンを停止しないでください。

---

**FRN8841A** デーモンがクライアントを初期化できません。戻りコードは %1 です。

説明: デーモンはライブラリー・サーバーと通信することができません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_INIT\_CLIENT\_ERROR

ソース: デーモン

アクション: 通信アイソレーターおよび指定されたサーバーが活動状態であることを確認してください。エラー・ログ機能によって、この問題が発生した原因を調べてください。問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8842A** デーモンが %1 に IsoGetNetID API を実行できません。戻りコード = %2。

説明: デーモンは、現行コンピューターのネットワーク ID を判別することができません。

コンポーネント: デーモン

**#define:** DMNERR\_GETNETID\_ERROR

ソース: デーモン

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能によって、この問題が発生した原因を調べてください。
2. すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。
3. システムをシャットダウンして再始動してください。
4. 問題が解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。



---

**FRN8843A** デーモンはサーバー %1 に重複した初期化を実行できません。戻りコード = %2。

**説明:** 同じプログラムから 2 つのセッションを初期化することはできません。

**コンポーネント:** デーモン - Windows 環境

**#define:** DMNERR\_DUP\_INIT\_ERROR

**ソース:** デーモン

**アクション:** 同じプログラムから別のセッションを初期化しようとする前に、セッションを 1 つ終了しなければなりません (**SimLibLogoff** または **LibendSession** を使用)。

---

**FRN8900A** %1: ヘルプが使用できません。

**説明:** プログラムがメッセージのヘルプ・ファイルを見つけれられません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_NO\_HLP\_FILE\_FOUND

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8901A** %1: このヘルプのメッセージが使用できません。

**説明:** エラーがあるために、プログラムがこのヘルプを使用できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_UE\_CNNT\_USE\_HLPS

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8902A** %1: ヘルプ・エラーが起きました。

**説明:** プログラムでヘルプ・エラーが起きました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_HLP\_ERR\_IN\_UE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8903A** %1: コミュニケーション・マネージャーの構成ファイルを選択しなければなりません。

**説明:** コミュニケーション・マネージャーの構成ファイルを選択するまで、処理を続行することはできません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_SELECT\_CMGR\_CFILE

**アクション:** 次のアクションの 1 つを行ってください。

- コミュニケーション・マネージャーの構成ファイルを選択する。
- コミュニケーション・マネージャーのデフォルト構成ファイルを選択する。
- コミュニケーション・マネージャーを構成しないを選択する。

---

**FRN8904A** %1: システムが コミュニケーション・マネージャー /2 を構成していた時に、問題が発生しました。

**説明:** システムが構成ファイルを更新していた時に、問題が起きました。コミュニケーション・マネージャー /2 が適切に構成されていない場合は、クライアント・コンピュータは正しく通信できません。インストールの後で、コミュニケーション・マネージャー /2 を使用して、構成ファイルを更新する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_CMGR\_CFILE

**アクション:** 「了解」を選択して、インストールを続行してください。コミュニケーション・マネージャー /2 を使用して、ユーザー各自の構成ファイルを作成してください。

---

**FRN8905A** %1: サーバーのデータベースをこの時点でインストールしますか?

**説明:** サーバーのデータベースをこの時点でインストールしたり、別の時点でインストールしたり、あるいは既存のデータベースが存在する場合はそれを使用したりできません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ASKQUESTION

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい データベースをこの時点でインストールする場合

いいえ 今はデータベースをインストールしないが、インストールを続行する場合

---

**FRN8906A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 は更新されませんでした。CMLIB ディレクトリーの CMRINST.LOG を調べてください。

**説明:** システムが構成ファイルを更新しませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_CMGR\_NOT\_UPDATED

**アクション:** 「了解」を選択して、インストールを続行してください。コミュニケーション・マネージャー /2 を使用して、構成ファイルを手動で更新してください。

---

**FRN8907A** %1: ウィンドウ内のすべてのフィールドに情報を指定する必要があります。

**説明:** 必要なすべての情報を指定する必要があります。ウィンドウ内のフィールドをブランクのままにすることはできません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INFO\_NOT\_COMPLETE

**アクション:** 必要な情報を指定するか、あるいはそのことについてシステム管理者に連絡してください。情報をまだ完了できない場合には、「取消」を選択して、インストールを終了してください。

---

**FRN8908A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 は現在、選択した構成ファイルを使用中です。システムを構成する前に、コミュニケーション・マネージャー /2 を停止してください。

**説明:** コミュニケーション・マネージャー /2 の構成ファイルに矛盾があります。ファイルを訂正するまで、それを使用できない場合があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_CMGR\_CFILE\_INVALID

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. コミュニケーション・マネージャー /2 を停止してください。
2. インストールを完了してください。
3. コミュニケーション・マネージャー /2 を使用して、矛盾を見つけて訂正してください。

---

**FRN8909A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 の構成プログラムがデフォルト構成ファイルを CMLIB ディレクトリーにコピーできません。

**説明:** システムでファイルが脱落しているか、またはこの機能を完了するために使用可能なディスク・スペースが足りない可能性があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_CMGR\_CFILE\_NOT\_COPIED

**アクション:** すでに存在している構成ファイルを選択するか、あるいは少し待ってから、コミュニケーション・マネージャー /2 を構成してください。

---

**FRN8910A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 の既存の構成ファイル (.CFG) を消去しますか?

**説明:** コミュニケーション・マネージャー /2 の旧バージョンの構成ファイルがすでに存在しています。続行するには、そのファイルを消去する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_CMGR\_CFILE\_EXISTS

**アクション:** 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

**消去** 既存のファイルを消去する場合

**取消** このファイルを保存し、別のファイルを選択して、コミュニケーション・マネージャー /2 の構成を続行する場合。

---

**FRN8911A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 の構成ファイルはすでに活動状態です。コミュニケーション・マネージャー /2 を停止するまで続行することはできません。

**説明:** システムが活動状態の構成ファイルを置き換えることはできません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_CMGR\_CFILE\_ACTIVE

**アクション:** コミュニケーション・マネージャー /2 を停止して、インストール処理を続行してください。

---

**FRN8912A** %1: システムが印刷要求を処理しませんでした。

**説明:** システムが印刷要求を処理している時に、問題が発生しました。プリンターの電源がオンになっていない場合があります。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_PRINTER\_NOT\_OPEN

アクション: プリンターの電源がオンになっていることを確認してください。次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

インストール

データを印刷せずにインストールを続行する場合

印刷 データを印刷する場合

---

**FRN8914A %1: インストール・プログラムが「プレゼンテーション・マネージャーのインストール」ウィンドウを作成できません。このプログラムは終了しました。**

説明: OS/2 またはプログラムに問題があるために、システムが「プレゼンテーション・マネージャーのインストール」ウィンドウを作成できません。インストールは続行できません。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_NOWIN

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8915A %1: データベースのインストールに使用できるメモリーが足りません。**

説明: システムには、データベースを作成するために十分なメモリーがありません。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_NOMEM

アクション: インストールの後で、データベースを作成してください。この操作をするには、デスクトップから「IBM Content Manager for iSeries データベース・フォルダー」アイコンを選択してください。「データベース作成」アイコンを選択して、情報を完成させてください。

---

**FRN8916A %1: 製品のルート・ディレクトリーから FRNOLLDDB.EXE を開始しなければなりません。**

説明: IBM Content Manager for iSeries ディレクトリー以外のディレクトリーからデータベース・プログラムを開始しようとしてしました。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_MSG\_USAGE

アクション: IBM Content Manager for iSeries ルート・

ディレクトリーからデータベースを開始してください。

---

**FRN8917A %1: 既存のデータベースを置き換えますか?**

説明: データベースがすでに存在しています。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_DBEXIST

アクション: 次のプッシュボタンの 1 つを選択してください。

はい 現行のデータベースを置き換える場合

注: データベースを置き換える場合には、それと関連したすべてのデータが失われます。

いいえ 現行のデータベースを保持する場合

---

**FRN8918A %1: インストール・プログラムがデータベースを作成しませんでした。**

説明: インストール・プログラムがデータベースを作成できません。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_ENDBAD

アクション: 以下のアクションを実行してください。

1. 照会マネージャーを使用して、インストール・プログラムが作成しようとしたデータベースをすべて消去してください。
2. 前のメッセージからの SQL 戻りコードを確認して、問題の原因について調べてください。
3. IBM Content Manager for iSeries システムのルート・ディレクトリーから、データベース作成プログラムをもう一度実行してください。

---

**FRN8919A %1: 引き数が無効です。**

説明: 引き数は有効な正しい形式でなければなりません。許可される引き数は **/ASK** だけです。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_BADARG

アクション: 引き数の形式が有効であることを確認してください。

---

**FRN8920A %1: 指定でき引き数は 1 つだけです。**

説明: 複数の引き数を指定しようとしてしました。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_BADNUMARGS

アクション: コマンド行に **FRNOLLDDB /ASK** と入力

するか、または単に **FRNOLLDB** だけを入力してください。

---

**FRN8921A %1: 作業単位コードが無効です。**

**説明:** インストール・プログラム・サブルーチンに無効な作業単位コードがあります。プログラム・エラーが発生しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INV\_UOW

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8922A %1: データベース管理システムを開始できませんでした。**

**説明:** インストール・プログラムが DBMS を始動できなくなるような問題が発生しました。DBMS が正常にインストールされていない可能性があります。インストールは続行できますが、データベースを作成する前に DBMS を開始する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_STARTDBM

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. インストール・プログラムが DBMS を開始できない原因を調べてください。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8923A %1: データベース管理システムを停止できませんでした。**

**説明:** インストール・プログラムが DBMS を停止できません。他のアプリケーションがそれを使用している可能性があります。インストール処理中に、DBMS を停止して再始動する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_STOPDBM

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DBMS を使用しているのアプリケーションをすべて停止してください。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。

4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8924A %1: インストール・プログラムが DATABASE 2 の構成テーブルを更新できませんでした。**

**説明:** DATABASE 2 エラーのために、インストール・プログラムが DATABASE 2 構成テーブルを更新できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_UPDCONFIG

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DATABASE 2 エラーの原因を調べてください。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8925A %1: インストール・プログラムが DATABASE 2 の構成テーブルを更新できませんでした。**

**説明:** DATABASE 2 エラーのために、インストール・プログラムがデータベース構成テーブルを更新できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_UPDDB

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. 前のメッセージからの SQL 戻りコードを確認して、問題の原因について調べてください。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8926A %1: インストール・プログラムがデータベースを作成しませんでした。**

**説明:** インストール・プログラムがデータベースを作成できません。DATABASE 2 が正常にインストールされていない可能性があります。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_ERR\_DBCREATE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DATABASE 2 が正常にインストールされていることを確認してください。SQL エラー番号で問題を識別できる場合があります。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8927A %1: インストール・プログラムがデータベースをサーバー・コードと動的にバインドできません。**

**説明:** DATABASE 2 OS/2 版エラーのために、インストール・プログラムがデータベースをサーバー・コードと動的にバインドできません。DATABASE 2 OS/2 版が正しくインストールされていない可能性があります。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_ERR\_DYNBIND

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DATABASE 2 OS/2 版が正しくインストールされていることを確認してください。SQL エラー番号で問題を識別できる場合があります。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8928A %1: インストール・プログラムが表を作成するためにデータベースを使用できません。**

**説明:** システムが表を作成するためにデータベースを使用していた時に、問題が発生しました。DATABASE 2 OS/2 版が正しくインストールされていない可能性があります。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_ERR\_STARTUSE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。

2. DATABASE 2 OS/2 版のエラーの原因を調べてください。SQL エラー番号で問題を識別できる場合があります。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8929A %1: インストール・プログラムは表の作成後にデータベースの使用を終了していません。**

**説明:** インストール・プログラムがデータベースの使用を終了しようとした時に、問題が発生しました。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_ERR\_STOPUSE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DATABASE 2 OS/2 版のエラーの原因を調べてください。SQL エラー番号で問題を識別できる場合があります。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8930A %1: データベース・エラーが起こりました。インストール・プログラムは表を作成しませんでした。**

**説明:** インストール・プログラムが表を作成できません。DBMS 2 が正常にインストールされていない可能性があります。照会マネージャーを使用して、データベースの状況を調べてください。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_ERR\_CRTTBL

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. インストールを完了してください。
2. DBMS エラーの原因を調べてください。SQL エラー番号で問題を識別できる場合があります。
3. 「IBM Content Manager for iSeries」アイコンを選択してください。
4. 「ライブラリー・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンまたは「オブジェクト・サーバー OS/2 版データベース・インストール」アイコンを選択してください。

---

**FRN8931A** %1: データベース・エラーが起きました。インストール・プログラムは既存のデータベースを消去しませんでした。

**説明:** 既存データベースを消去してから、新しいデータベースを作成しなければなりません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_DBDROP

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. DBMS を使用して、既存のデータベースを消去してください。
2. データベースを消去できない場合は、残りのシステムのインストールを終了してください。
3. システム・コマンドを使用して既存のデータベースを消去してから、IBM Content Manager for iSeries システムに戻ってください。

---

**FRN8932A** %1: インストール・プログラムがデータベースを作成しませんでした。

**説明:** データベース表の作成中に SQL エラーが発生しました。このデータベースは無効です。インストールは続行しますが、インストールが終了した後で問題を訂正する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_FAILED

**アクション:** インストールが終了した後、データベースをもう一度作成してください。

---

**FRN8933A** %1: インストール・プログラムはコミュニケーション・マネージャー /2 構成を更新できませんでした。

**説明:** インストール・プログラムがコミュニケーション・マネージャー /2 を更新できません。セットアップ・コマンドが成功していないか、または コミュニケーション・マネージャー/2 がすでに非活動状態になっています。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_REXX\_AND\_PROGRAM\_CFG\_REQD

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries システムをインストールした後、コミュニケーション・マネージャー/2 を使用して構成を更新してください。

---

**FRN8934A** %1: ネットワーク・ノードの宛先アドレスには 12 桁の 16 進数を指定しなければなりません。

**説明:** エンド・ノードを指定する場合、ネットワーク・ノードの宛先アドレスには 12 桁の 16 進数が必要です。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_HEX\_NUMBER\_REQD

**アクション:** 12 桁の 16 進数およびネットワーク・ノードを指定してください。

---

**FRN8935A** %1: オブジェクト・サーバーのステージング域のパスが無効です。

**説明:** オブジェクト・サーバーのステージング域に有効なパスを指定する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INVALID\_PATH

**アクション:** ステージング域に有効なパスを指定してください。パスの形式は、ドライブ名の後にコロン (:)、コロンの後に円記号 (¥) で、最後は円記号になります。たとえば、

d:¥staging¥

---

**FRN8936A** %1: ステージング域を含むドライブの形式が無効です。

**説明:** 有効なドライブを指定する必要があります。ステージング域を含むドライブは、ハイ・パフォーマンス・ファイル・システム (HPFS) でフォーマットする必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INVALID\_DRIVE\_FORMAT

**アクション:** HPFS でフォーマットしたドライブを指定してください。

---

**FRN8937A** %1: インストール・プログラムがシステム・ブート・ドライブを見つけられませんでした。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** OS/2 API エラーのために、インストール・プログラムがシステム・ブート・ドライブを見つけることができません。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_BOOTFIND\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8938A** %1: インストール・プログラムがインストール・ファイルを見つけられません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** システム・エラーのために、インストール・プログラムがインストール製品ファイルを見つけることができませんでした。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_OPEN\_FILE\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8939A** %1: インストール・プログラムがインストール変数を見つけられません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** システムが必要なインストール変数にアクセスできませんでした。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INSTALL\_GETVAR\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8940A** %1: 製品はすでにこのマシンにインストールされています。インストールを終了してください (戻りコード = 24)。システムが (メッセージ **EPFIQ125** で) 現行ファイルの削除を求めてきた場合は、「いいえ」プッシュボタンを選択して、現在インストールされている製品を保護してください。

**説明:** IBM Content Manager for iSeries システムはすでにこのコンピューターに存在します。コンピューターにインストールできるこの製品のシステム・セットアップのタイプは 1 つだけです。セットアップのタイプは以下のとおりです。

- スタンドアロン・システム
- カスタム・システム
- 始動システム

削除を取り消す場合は、「いいえ」を選択する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INSTALL\_PROD\_ERROR

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries システムが自分のコンピューターにインストールされている場合は、以下のいずれかを選択してください。

1. このメッセージを除去する場合、「了解」を選択する。
2. EPFIE187 メッセージの「製品特有のインストール・システム出口エラーが発生しました」で「取消」を選択する。
3. EPFIQ125 メッセージの「すでに転送されたファイルを削除しますか」という質問には、「いいえ」を選択する。

IBM Content Manager for iSeries システムがコンピューターにまだインストールされていない場合は、OS2¥SYSTEM ディレクトリーの製品ファイル FRNOINCK.DAT を削除してください。

---

**FRN8941A** %1: 指定したノード情報が無効であるか、またはカスタム構成ファイルに存在しません。

**説明:** LU ノードが定義された際に、ネットワーク名または LU 名がシステム構成ユーティリティーに指定された情報と一致していません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INVALID\_NODE

**アクション:** 指定した情報が正しいことを確認してください。

---

**FRN8942A** %1: インストール・プログラムはインストール変数にアクセスできません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** インストール・プログラムがインストール変数にアクセスできなくなるような問題が発生しました。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_GET\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8943A** %1: インストール・プログラムはインストール変数を更新できません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** インストール・プログラムがインストール変数を更新できなくなるような問題が発生しました。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_PUT\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8944A** %1: 「構成ファイル」入力フィールドに名前を指定しなければなりません。

**説明:** 「構成ファイル」入力フィールドが空白です。このフィールドに構成ファイル名を指定する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_FILE\_NOT\_ENTERED

**アクション:** 「構成ファイル」入力フィールドに OS/2 版システム構成ファイルの名前を指定してください。

---

**FRN8945A** %1: 指定したカスタム構成ファイルが存在しません。

**説明:** 指定したパスのカスタム構成ファイルが見つかりません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_FILE\_NOT\_FOUND

**アクション:** ファイル名とパスを正しく入力したことを確認してください。必要なら、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8946A** %1: インストール・プログラムはネットワーク・テーブル生成プログラムを開始できません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** 問題が発生し、インストール・プログラムがネットワーク・テーブル生成プログラムを始動できなくなりました。インストールは続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_FRNOUTNG\_ERROR

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8947A** %1: 問題が発生し、オンライン・ヘルプが終了しました。使用可能なメモリーが足りません。

**説明:** 使用可能なメモリーが足りないため、インストール・プログラムがオンライン・ヘルプを表示できません。インストールを完了するためには、まずこの問題を訂正する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_HELP\_MEM

**アクション:** デスクトップから不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズし、その操作をやり直してください。必要なら、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8948A** %1: インストール・プログラムがデータベース名を見つけられません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** データベース名が脱落しているか、または無効です。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_NO\_DBASE\_NAME

**アクション:** 正しいデータベース名を入力してください。

---

**FRN8949A** %1: インストール・プログラムがディレクトリー・パスを見つけられません。インストールを終了して、問題を修正してください。

**説明:** システムがディレクトリー・パスをインストール・システム出口に渡しませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_NO\_DIR\_PATH

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8951A** %1: インストール・プログラムはシステム環境を検査できません。製品がインストールされているディレクトリーの **FRNOINVR.OUT**、**FRNOINVR.ERR**、および **FRNOINVR.LOG** ファイルを検査してください。

**説明:** インストール・プロセスが、SQLPREP、C プログラム・コンパイル、リンク、および SQL バインドを実行して、インストールされている前提条件の妥当性を検査しようとした。問題の原因は以下のいずれかの可能性があります。

- 次のいずれかがインストールされていなかった。
  - DATABASE 2 OS/2
  - CSET/2
  - OS/2 版ツールキット

ライブラリー・サーバー OS/2 版が作動するには、以上の 3 つすべてが必要です。

- 更新されたパス情報で CONFIG.SYS ファイルを更新していない。



- OS/2 システムをシャットダウンして、再始動していない。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_VERIFY\_ERROR

アクション: FRNOINVR.OUT、FRNOINVR.ERR、および FRNOINVR.LOG ファイルを調べて、失敗したステップがどれかを調べてください。必要なインストール・ステップを完了して、すべての前提条件を確実にインストールするようにしてください。

---

**FRN8953A** %1: システムがネットワーク・テーブルを転送しませんでした。

説明: ネットワーク・テーブルのインストールを要求しましたが、その要求が取り消された可能性があります。システムがシステムのインストールを続行しましたが、転送するネットワーク・テーブルが見つかりませんでした。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_CANCEL\_MESSAGE

アクション: システム管理者に連絡してください。

---

**FRN8955A** %1: ライブラリー・サーバー・データベース・バインド・プログラムが失敗しました。この製品がインストールされているディレクトリーにある **FRNOLLBN.LOG** ファイルを調べてください。

説明: システムがライブラリー・サーバー・プログラムを新しいデータベースにバインドできません。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_LBLS\_FILE\_MISSING

アクション: 発生したエラーについて FRNOLLBN.LOG および FRNOLLDN.OUT ファイルを調べて、問題を訂正してください。

---

**FRN8957A** %1: オブジェクト・サーバー データベース・バインド・プログラムが失敗しました。この製品がインストールされているディレクトリーの **FRNOLBDB.LOG** ファイルを調べてください。

説明: システムがオブジェクト・サーバー・プログラムを新しいデータベースにバインドできません。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_LBOS\_FILE\_MISSING

アクション: 発生したエラーについて FRNOLBDB.LOG および FRNOLBDB.OUT ファイルを

調べて、問題を訂正してください。

---

**FRN8958A** %1: **SQLLIB** を **LIB** および **INCLUDE** の両方のパスに追加する必要があります。

説明: 索引クラスを作成するには、DATABASE 2 OS/2 版をインストールし、CONFIG.SYS ファイルの SET LIB および INCLUDE ステートメントでそれを指示する必要があります。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_SQLLIB\_NOT\_IN\_PATH

アクション: DATABASE 2 OS/2 版をインストールし、それに応じて CONFIG.SYS ファイルを更新してください。

---

**FRN8959A** %1: インストール・プログラムはシステム検査状況ファイルを見つけることができません。

説明: インストール検査時に、システムが検査を正常に処理できなかったため、検査状況を読み取ることができませんでした。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_VERIFY\_FILE\_NOT\_FOUND

アクション: 検査処理が失敗した原因を調べてください。インストールが正しいかどうかを確認してください。

---

**FRN8960A** システムがリソースの一部のクリーンアップを完了しました。前にインストールされた製品を保護するには、「いいえ」を選択して削除を取り消してください。

説明: IBM Content Manager for iSeries システムはすでにこのシステムにインストールされています。前にインストールされた製品のファイルを保護するには、削除操作を選択しないでください。

コンポーネント: インストール

#define: INS\_INSTALL\_PROD\_ERROR2

アクション: これらのファイルを削除するかどうかを尋ねられたら「いいえ」を選択してください。

---

**FRN8961A** %1: 必要な出口パラメーターまたは変数がありません。

説明: 非対話式のインストールでは、インストールに必要なすべてのパラメーターが応答ファイルに含まれている必要があります。インストールは続行できません。

コンポーネント: インストール

**#define:** INS\_PARM\_MISSING

**アクション:** 応答ファイルを訂正して、インストールを再実行してください。

---

**FRN8962A** %1: インストール・システム出口で問題が起きました。

**説明:** 内部プログラム・エラーのために、インストールを続行できません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_INTERNAL\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8963A** %1: ライブラリー・サーバー・データベース・バインド・プログラムがエラーで終了しました。この製品がインストールされているディレクトリーにある **FRNOLLBN.LOG** ファイルを調べてください。

**説明:** OS/2 版バインド・プログラムのライブラリー・サーバーは失敗しましたが、インストールは続行できます。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_LBLS\_BIND\_ERROR

**アクション:** インストールの後で、ライブラリー・サーバー OS/2 版バインド・プログラムが失敗した原因を調べて、プログラムを再実行してください。

---

**FRN8964A** %1: メモリー割り振りが失敗しました。

**説明:** ライブラリー・サーバー・データベースの作成を完了するために使用できるメモリーが足りません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_MEMORY

**アクション:** デスクトップの不要なウィンドウおよびアプリケーションをクローズして、ライブラリー・データベースを作成するプログラムを再実行してください。

---

**FRN8965A** %1: データベース状況の収集で問題が起きました。

**説明:** システムがデータベース状況を収集しようとして、SQL エラーが発生しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_COLLECT\_DB\_STATUS

**アクション:** SQL エラーの原因を調べて、データベー

ス作成のプログラムを再実行してください。

---

**FRN8966A** %1: 許可 ID をデータベースに接続中に問題が起きました。データベースのインポートは失敗しました。

**説明:** システムがユーザー状況を検索しようとして、SQL エラーが発生しました。許可 ID はデータベースを作成した人を識別します。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_USER\_STATUS

**アクション:** SQL エラーの原因を調べて、ライブラリー・サーバー・データベース作成のプログラムを再実行してください。

---

**FRN8967A** %1: FRNOINIM.TXT ファイルまたは FRNOINSM.TXT ファイルの解析中に問題が起きました。データベースのインポートは失敗しました。

**説明:** システムがインポート・テキスト・ファイルでインポート・トークンを検索しようとして、SQL エラーが発生しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_TOKEN

**アクション:** FRNOINIM.TXT ファイルまたは FRNOINSM.TXT ファイルを見て、この問題が起こった原因を調べてください。ライブラリー・サーバー・データベースを作成してください。

---

**FRN8968A** %1: SQL インポート呼び出しで問題が起きました。

**説明:** システムがデータベース表をインポートしようとして、SQL エラーが発生しました。インストール・ファイルに誤りがあるか、あるいは SQL に問題がありません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_SQL\_IMPORT

**アクション:** システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN8969A** %1: システムが DLL ディレクトリーにファイルをコピー中に問題が起きました。この製品がインストールされているディレクトリーにある **FRNOINIM.ERR** および **FRNOINIM.OUT** ファイルを調べてください。

**説明:** データベースを作成するプログラムにおいてシステムは、新しいライブラリー・サーバー DLL ディレクトリーにファイルをコピーしなければなりません。コピー中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_SYSTEMCMD

**アクション:** FRNOINIM.ERR および FRNOINIM.OUT ファイルを調べて、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN8970A** %1: システムがインポート・データ・ファイルをオープンできません。

**説明:** インポート・オプションを使用してデータベースを作成するプログラムで、システムがインポート・データ・ファイルをオープンできませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_NOIMPORTFILE

**アクション:** インポート・データ・ファイルが存在することを確認してください。ファイルが存在する場合、システムのインストールをやり直してください。

---

**FRN8971A** %1: システムが **CMRECORD** ユーティリティーを始動できません。

**説明:** システムが **CMRECORD** ユーティリティーを呼び出して、コミュニケーション・マネージャー /2 構成を作成しようとした時。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_CMRECORD\_START

**アクション:** コミュニケーション・マネージャー /2 をインストールしてください。

---

**FRN8972A** %1: システムがコミュニケーション・マネージャー /2 **CMSETUP** コマンドを開始できません。

**説明:** システムが **CMSETUP** コマンドを呼び出して、コミュニケーション・マネージャー /2 構成を作成しようとした時。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_CMSETUP\_START

**アクション:** コミュニケーション・マネージャー /2 をインストールしてください。

---

**FRN8973A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 **CMRECORD** ユーティリティーはすでに活動状態です。

**説明:** **CMRECORD** ユーティリティーはすでに実行中でしたが、コミュニケーション・マネージャー /2 構成を作成しようとした時に、システムが **CMRECORD** ユーティリティーをフォアグラウンド・セッションに切り換えることができませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_CMRECORD\_RUNNING

**アクション:** **CMRECORD** ユーティリティーが終了するまで待つて、操作をやり直してください。

---

**FRN8974A** %1: コミュニケーション・マネージャー /2 **CMSETUP** コマンドはすでに活動状態です。

**説明:** **CMRSETUP** ユーティリティーはすでに実行中でしたが、コミュニケーション・マネージャー /2 構成を作成しようとした時に、システムが **CMRSETUP** ユーティリティーをフォアグラウンド・セッションに切り換えることができませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_CMSETUP\_RUNNING

**アクション:** **CMSETUP** ユーティリティーが終了するまで待つて、操作をやり直してください。

---

**FRN8975A** %1: 指定した応答ファイル・パラメーターが無効です。

**説明:** 非対話式インストールを実行しようとした時に、システムが無効な応答ファイル・パラメーターを見つけました。インストールは停止しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_RESPONSE\_FILE

**アクション:** 応答ファイル・パラメーターを訂正して、インストールを再実行してください。

---

**FRN8976A** %1: 指定したドライブ名が無効です。

**説明:** データベース作成プログラム中にシステムは、データベースの入カドライブ名とステージング域を検査して、そのドライブが存在することを確認します。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_DRIVE

**アクション:** ドライブ名を訂正して、操作をやり直してください。

---

**FRN8977A** オブジェクト・サーバーのステージング・パスが無効です。

**説明:** オブジェクト・サーバーのデータベースを作成する場合は、ドライブのあとにコロン (:), その後パスを指定する形式の有効なステージング・パスを指定する必要があります。たとえば、

C:¥STAGING¥ または D:¥STAGING¥PATHI¥

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_STAGING

**アクション:** ステージング・パスの入力フィールドを訂正してください。

---

**FRN8978A** オブジェクト・サーバーのステージング・パスはハイパフォーマンス・ファイル・システム (HPFS) ドライブになければなりません。

**説明:** オブジェクト・サーバーのデータベースを作成する場合は、ファイル割り振りテーブル (FAT) ドライブではなく、ハイパフォーマンス・ファイル・システム (HPFS) ドライブにある有効なステージング・パスを指定しなければなりません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_STAGING\_HPFS

**アクション:** ドライブ名を HPFS ドライブの名前に変更してください。

---

**FRN8979A** オブジェクト・サーバー の名前が正しくありません。

**説明:** オブジェクト・サーバーのデータベースを作成する場合は、データベースに有効な名前を指定する必要があります。有効な名前は、英字 (A ~ Z) で始まり、その後最大 7 文字の英数字 (A ~ Z, 0 ~ 9, #, @, または \$) が続きます。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_OSERVER\_NAME

**アクション:** オブジェクト・サーバーの名前を訂正してください。

---

**FRN8980A** ライブラリー・サーバーの名前が無効です。

**説明:** ライブラリー・サーバーのデータベースを作成する場合は、データベースに有効な名前を指定する必要があります。有効な名前は、英字 (A ~ Z) で始まり、そ

の後に最大 7 文字の英数字 (A ~ Z, 0 ~ 9, #, @, または \$) が続きます。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_LSERVER\_NAME

**アクション:** ライブラリー・サーバー名を訂正してください。

---

**FRN8981A** ライブラリー・サーバーの名前はオブジェクト・サーバーの名前と異なってなければなりません。

**説明:** ライブラリー・サーバーのデータベースを作成する場合は、ライブラリー・サーバーとオブジェクト・サーバーの名前を同じにすることはできません。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_ERR\_SAME\_SERVER

**アクション:** サーバー名を訂正してください。

---

**FRN8982A** データベース %1 はすでに存在し、ライブラリー・サーバー・テーブルを含んでいます。このデータベース内でライブラリー・サーバー・テーブルを置き換えますか?

**説明:** 指定された名前のデータベースがすでに存在しており、その中にライブラリー・サーバー・テーブルが定義されています。既存のテーブルを置き換えるか、あるいはテーブルを置き換えずに終了するかのプロンプトが出されます。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_DBEXIST\_WITHLS

**アクション:** 既存のテーブルを置き換えるには、「はい」と応答します。テーブルを置き換えずに終了するには、「いいえ」と応答します。

---

**FRN8983A** データベース %1 はすでに存在します。このデータベース内でライブラリー・サーバー・テーブルを作成しますか?

**説明:** 指定された名前のデータベースがすでに存在しており、その中にライブラリー・サーバー・テーブルが定義されていません。既存のデータベースにライブラリー・サーバー・テーブルを作成するか、あるいはテーブルを作成せずに終了するかのプロンプトが出されます。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_DBEXIST\_NOLS

**アクション:** 既存のデータベースにテーブルを作成するには、「はい」と応答します。テーブルを作成せずに終

了するには「いいえ」と応答します。

---

**FRN8984A** データベース・インストールまたはバインド・スクリプトに必要なパラメーターがないか、正しくありません。

**説明:** データベース・インストール・スクリプトおよびバインド・スクリプトには、パラメーターとして LS (ライブラリー・サーバーの場合) または OS (オブジェクト・サーバーの場合) が必要です。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_BAD\_SCRIPT\_PARAM

**アクション:** データベース・インストール・スクリプトまたはバインド・スクリプトにパラメーターとして LS または OS を指定して起動してください。

---

**FRN8985A** データベース・インストールまたはバインド・スクリプトはデータベースに接続できませんでした。

**説明:** データベース・マネージャーがデータベースに接続しようとしたのに応じて、エラーを戻しました。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_SCRIPT\_CANNOT\_CONNECT

**アクション:** スクリプト・ログを見て、接続が失敗した原因を調べてください。

---

**FRN8986A** データベース・インストール・ファイルは作成できませんでした。

**説明:** データベース・インストール・スクリプトが、データベースのインストールに必要なファイルを作成できませんでした。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_SCRIPT\_FILE\_ERROR

**アクション:** 共通ログを見て、ファイルを作成できなかった原因を調べてください。

---

**FRN8987A** DB2 コマンド行パーサー環境が初期化されませんでした。

**説明:** データベース・インストールおよびバインド・スクリプトは、DB2 コマンド行パーサー環境で実行する必要があります。

**コンポーネント:** インストール

**#define:** INS\_NO\_DB2CLP

**アクション:** DB2 が正しくインストールされていることを確認し、FRNNINDB.BAT または FRNNBIND.BAT

ディレクトリーを実行している場合は、それを DB2 コマンド行パーサー環境から呼び出していることを確認してください。

---

**FRN9003A** 重複するサーバー名が存在します。

**説明:** 2 つのアプリケーションが通信アイソレーターにサーバーとして同じ名で登録しようとしていました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DUPLICATE\_SERVERNAME

**ソース:** IsoInitServer()

**アクション:** 同じアプリケーションを 2 度実行しようとしていないことを確かめてください。

---

**FRN9004A** 重複するクライアント名が存在します。

**説明:** 2 つのアプリケーションが通信アイソレーターにクライアントとして同じ名で登録しようとしていました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DUPLICATE\_CLIENTNAME

**ソース:** IsoConnect()

**アクション:** 同じアプリケーションを 2 度実行しようとしていないことを確かめてください。

---

**FRN9005A** サーバー名が存在しません。

**説明:** ネットワーク・テーブルにサーバー名がありません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_UNKNOWN\_SERVER

**ソース:** IsoInitClient()

**アクション:** 有効なサーバー名を指定するか、または FRNROOT ディレクトリーの FRNOLINT.TBL ファイルにサーバー名を追加してください。

---

**FRN9006A** 使用可能なメモリーがありません。

**説明:** そのコンピューターには十分なメモリーが含まれていません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_GETSTORAGE\_ERROR

**アクション:** メモリー・リソースを解放していないアプリケーションを修正してください。コンピューターを再起動してください。

---

**FRN9007A** システムがインバウンド・キューから読み取っている間にシステム・エラーが起きました。

**説明:** そのエラーはおそらく、送信プログラムが終了したために起きました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_RECEIVE\_ERROR

**ソース:** IsoReceive()

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9008A** システム・キューを生成するルーチンが正常に実行しませんでした。

**説明:** そのエラーはおそらく、システムがキュー・リソースを使い尽くしたために起きました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CANNOT\_CREATEQUEUE

**アクション:** メモリー・キューを解放していないアプリケーションを修正してください。コンピューターを再起動してください。

---

**FRN9009A** 通信アイソレーターはそのキューを使用できません。

**説明:** この機能は指定された既存のキューに接続できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CANNOT\_USEQUEUE

**ソース:** IsoInitServer()

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9010A** キュー・タイプが無効です。

**説明:** システムが有効なキュー・タイプを指定しませんでした。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_QUEUEOPTION

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9011A** 通信アイソレーターはそのサーバー・キューにアクセスできません。

**説明:** この機能はサーバー・プログラムの入力キューに接続できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CANNOTACCESS\_SERVERQUEUE

**ソース:** IsoInitClient()

**アクション:** サーバー・プログラムが適切に機能していることを確認してください。

---

**FRN9013A** 通信アイソレーター がメッセージを受け取る前にタイムアウトが起きました。

**説明:** IsoReceive() 関数に対する呼び出しに指定したタイムアウト値が、通信アイソレーター がメッセージを受信する前に経過しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_RECEIVEMSG\_TIMEOUT

**アクション:** パートナー・アプリケーションが実行中であることを確かめてください。

---

**FRN9014A** メッセージは使用不可能です。

**説明:** 通信アイソレーターが処理できないメッセージをパートナー・アプリケーションから受け取ったのは、そのメッセージが利用不能であるためです。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_PEEKMSG\_NOMESSAGE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9015A** メッセージ・バッファーが短すぎます。

**説明:** メッセージ・バッファーはメッセージ・ヘッダーに対して短すぎます。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_MESSAGE\_TOOSHORT

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9016A** 内部記号テーブルの処理で問題が起きました。

**説明:** 通信アイソレーターは、内部記号テーブルを処理している間にエラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SYM\_TAB\_ERROR

**アクション:** システムをシャットダウンして再始動してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9017A CONFIG.SYS ファイルに FRNROOT 環境変数が含まれていません。**

**説明:** ユーザーが CONFIG.SYS に FRNROOT 環境変数を設定しませんでした。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_FRNROOT\_NOT\_SET

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. CONFIG.SYS ファイルに FRNROOT 環境変数を設定する。
2. SET FRNROOT=D:\%SUBDIRECTORY ステートメントの最後にセミコロン (;) がないことを確認する。
3. IBM Content Manager for iSeries システムのプログラム・ファイルがあるディレクトリーを FRNROOT 変数が指示していることを確認する。

---

**FRN9018A ファイルのオープンで問題が発生しました。**

**説明:** FRNOLINT.TBL ファイルをオープンする際に、システムがエラーを見つけました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_FILE\_OPEN\_ERR

**アクション:** 以下を確認してください。

- FRNROOT 環境変数が指定されているディレクトリーにファイル FRNOLINT.TBL が存在すること
- 別のアプリケーションがこのファイルを使用中でないこと

---

**FRN9019A 構文問題がネットワーク・テーブルの読み取り中に発生しました。**

**説明:** 通信アイソレーターは続行することができませんでした。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NET\_TBL\_ERR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能にあるこのメッセージおよび他のメッセージを検討して、問題が発生した原因を判別する。
2. (OS/2 システムのみ) 構成サーバー最新表示ユーティリティーの実行中にこのメッセージを受け取った場合には、次のようにしてください。

- a. すべての IBM Content Manager for iSeries アプリケーションをシャットダウンする。
- b. 「サービス・シャットダウン」アイコンを選択して、すべての IBM Content Manager for iSeries コンポーネントを完全に停止する。
- c. 通信アイソレーターが停止した場合は、エラー・ログ機能にあるメッセージをもう一度調べて、問題が発生した原因を判別する。

3. 自分のネットワーク・テーブルを IBM Content Manager for iSeries システムでインストールしたサンプル・ネットワーク・テーブルと比較する。
4. ネットワーク・テーブルがシステム構成ユーティリティーで作成されている場合は、ネットワーク・テーブルを再生成する。
5. 問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9020A コミュニケーション・マネージャー /2 または SNA Server/6000 が拡張プログラム間通信機能 (APPC) エラーを戻しました。**

**説明:** コミュニケーション・マネージャー /2 または SNA Server/6000 が APPC エラーを出しました。これによってクライアントまたはサーバー・プログラムは処理を停止しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_APPC\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能 を検索して、発行された APPC エラー・コードを調べてください。コミュニケーション・マネージャー /2 APPC の資料でエラー・コードについて調べて、問題を訂正してください。

---

**FRN9021A 通信アイソレーターが不明なメッセージ・クラスを受け取りました。**

**説明:** 通信アイソレーターは、不明なメッセージ・クラスのメッセージではなくて、接続パケットを受け取るべきでした。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_UNKNOWN\_MESSAGE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9022A 非互換アイソレーターは通信アイソレーターへ接続パケットを送信しました。**

**説明:** 通信アイソレーターは別のマシン上で実行中の非互換アイソレーターから接続パケットを受け取りました。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_MISMATCH\_LEVELS

**アクション:** すべての IBM Content Manager for iSeries ソフトウェアが同一のリリース・レベルに属していることを確認してください。

---

**FRN9023A** パケットの長さがパケット・ヘッダーのサイズより小さくなっています。

**説明:** パケット・ヘッダーに指定されたパケットの長さがパケット・ヘッダーのサイズより小さくなっています。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_PACKET\_HEADER\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9024A** 通信アイソレーターは別のアイソレーターに接続できません。

**説明:** 通信アイソレーターは別のアイソレーターと通信することはできません。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CONNECT\_FAILED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. コミュニケーション・マネージャー または SNA Server/6000 を検査して、リモート・マシンへのセッションが活動状態かどうかを調べる。
2. エラー・ログ機能 で APPC エラー・コードを調べる。
3. コミュニケーション・マネージャー /2 APPC の資料でエラー・コードについて調べて、問題を訂正してください。

---

**FRN9025A** サービス・スレッドがクライアントに回答を送信できません。

**説明:** サービス・スレッドはリモート・アイソレーターと接続した後で、クライアントへ回答を送信できませんでした。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SENDING\_INITREPLY

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9026A** サーバーはキュー・ハンドルを関数へ渡す必要があります。

**説明:** プレゼンテーション・マネージャーのキューを使用するサーバーは既存のキュー・ハンドルを IsoInitServer() 関数に渡さなければなりません。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_EXISTINGQUEUE\_REQUIRED

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9027A** 変数データの長さがフィールド長より長くなっています。

**説明:** 変数データの長さがフィールド長より長くなっています。これらのフィールドは互いに矛盾してはいけません。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_VCHAR\_TOO\_LONG

ソース:

- デーモン
- LAN ベースのライブラリー・サーバー
- LAN ベースのオブジェクト・サーバー

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9029A** IsoAcceptClient() 関数が間違ったメッセージを受信しました。

**説明:** この関数は、クライアントを初期化するコマンドを含むメッセージを受け取る必要があります。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_UNEXPECTED\_MESSAGE

ソース: IsoAcceptClient()

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9030A** IsoInitClient() 関数に指定されたサーバーは作動していません。

**説明:** サーバーが実行中でなく、通信アイソレーターはサーバーを開始できませんでした。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVER\_NOT\_AVAILABLE

ソース: IsoInitClient()

**アクション:** サーバーを手動で開始するか、あるいは FRNOLINT.TBL ファイルに含まれるサーバー・エント



リーにパス・ステートメントを追加して通信アイソレーターがサーバーを自動的に開始できるようにしてください。

---

**FRN9031A** 通信アイソレーターがサーバーを開始しています。

**説明:** 通信アイソレーターが要求されたサーバーを始動中なので、クライアント・プログラムを初期化できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVER\_STARTING

**アクション:** 数分待ってから、クライアント・プログラムをもう一度初期化してください。

---

**FRN9032A** ネットワーク・テーブルにサーバー名がありません。

**説明:** 通信アイソレーターはネットワーク・テーブルでサーバー名を検出できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVER\_NOT\_FOUND

**アクション:** 有効なサーバー名を使用するか、またはこのサーバーのエントリを FRNOLINT.TBL ファイルに追加してください。

---

**FRN9034A** 通信アイソレーターはサーバーを自動的に開始できません。

**説明:** 通信アイソレーターは、IsoInitClient() 関数に指定されているサーバーを自動的に開始できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_AUTOSTART\_FAILED

**ソース:** DosStartSession()

**アクション:** ネットワーク・テーブルに、サーバーの正しいパス・ステートメントが含まれていることを確認してください。

---

**FRN9035A** 通信アイソレーターを開始するプロセスは実行されていません。

**説明:** FRNOLIIS.EXE プロセス (OS/2 版) または frnxliis (AIX 版) が実行されていません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_ISOLATOR\_NOT\_STARTED

**ソース:** FRNOLIIS.EXE または frnxliis の処理

**アクション:** 通信アイソレーターのための

FRNOLIIS.EXE または frnxliis 処理を開始してください。

---

**FRN9036A** パートナー・プロセスが会話を異常終了しました。

**説明:** パートナー処理が通信を停止しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_PARTNER\_ABENDED

**ソース:** パートナー・アプリケーション

**アクション:** パートナー・アプリケーションのエラーを訂正してください。

---

**FRN9037A** 通信アイソレーターはネットワーク・サーバーを作成できません。

**説明:** 原因は以下のいずれかであると考えられます。

- システムが IsoCreateNetServer() 関数に、1 次論理装置 (LU) の非解釈名としてマシン ID を渡したこと。しかし、マシン ID が コミュニケーション・マネージャー または SNA Server/6000 の SNA パートナー・プロファイルに定義されていない可能性があります。
- ネットワークが APPN 用に構成されている場合は、システムが完全に修飾されていない LU 名を渡したこと。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CREATE\_NET\_SVR\_ERR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9038A** WinDestroyWindow() 関数に問題が起きました。

**説明:** IsoEndServer() 関数は、WinDestroyWindow() 関数を呼び出した時に内部システム・エラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DESTROY\_WINDOW\_FAILED

**アクション:** システム・ソフトウェアを調べてください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9039A** 通信アイソレーターはリソースのグループにチェックインできません。

**説明:** 通信アイソレーターは、もう使用していないリソースのグループにチェックインできません。チェックイ

ン・プロシージャーが関係リストの中でリソースを見つけることができません。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_LINK\_NOT\_FOUND

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9040A** 応答ハンドルは必須です。

**説明:** 通信アイソレーターはサーバー・ハンドルを使用して IsoFreeMsg() 関数を呼び出しました。通信アイソレーターは IsoReceiveMsg() 関数によって戻された応答ハンドルを使用する必要があります。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NOT\_PARTNER\_HANDLE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9041A** 通信ハンドルが NULL です。

**説明:** プログラムが NULL 通信ハンドルを関数に渡しました。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NULL\_HANDLE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9042A** 優先順位が無効です。

**説明:** プログラムが無効な優先順位を指定しました。 0 ~ 15 の値を指定する必要があります。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_PRIORITY

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9043A** 通信アイソレーターは拡張プログラム間通信 (APPC) display 動詞をコールできません。

**説明:** 通信アイソレーターは、display 動詞のコール中にエラーを受け取りました。通信アイソレーターは APPC display 動詞を使用して、コミュニケーション・マネージャーまたは SNA Server/6000 のプロファイル中で情報を検索します。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CANNOT\_GET\_COMM\_CONFIG

**アクション:** コミュニケーション・マネージャーまたは SNA Server/6000 が作動していることを確認してください。

---

#### **FRN9044A** 通信アイソレーターがネットワーク ID を取得できません。

**説明:** 通信アイソレーターは、サーバーが論理装置 (LU) と関連していないために IsoGetMyNetID() 関数をコールできません。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NO\_CLIENT\_PORT

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9045A** ワークステーション ID が初期化されていません。

**説明:** 通信アイソレーターは IsoGetWorkstationID() 関数をコール中にエラーを受け取りました。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NO\_IRM\_ALIAS

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9046A** 応答ハンドルが無効です。

**説明:** システムが無効な応答ハンドルを関数に渡しました。ハンドルが損傷しているか、またはハンドルと関連したクライアントが切断されています。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_RESP\_HANDLE

ソース: IsoValidateRespHandle()

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

#### **FRN9047A** ユーザー ID およびパスワードが無効です。

**説明:** APPC プロトコルのセキュリティー検査で無効なユーザー ID とパスワードが検出されました。

コンポーネント: 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_USER\_PASSWORD

**アクション:** APPC セキュリティー検査に有効なユーザー ID およびパスワードを指定してください。

---

**FRN9048A** 変換の問題が発生しました。

**説明:** システムはクライアントとサーバー間のコード・ページまたはバイト順序変換を正常に完了できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CONVERSION\_FAILED

**アクション:** 独自のユーザー出口を指定した場合は、出口に問題がないかどうかを調べてください。必要なら、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9050A** サーバー名が NULL です。

**説明:** プログラムが指定したサーバー名が NULL です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NULL\_SERVERNAME

**ソース:** IsoGetNetID()

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9051A** スレッドの開始で問題が発生しました。

**説明:** システムがスレッドを作成していた時に、内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_BEGINTHREAD\_ERROR

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルに指定したスレッドの数を増やしてください。アプリケーションをシャットダウンして、マシンを再起動してください。

---

**FRN9052A** セマフォールに問題が起きました。

**説明:** 以下のいずれかが原因で、セマフォールに内部エラーが発生しました。

- 通信アイソレーターがすでに実行している時に、それを開始しようとした。
- 通信アイソレーターを開始しようとしたが、すでに実行されていて、そこからのアプリケーションがまだアクティブである。
- システムにセマフォールが足りない。
- 内部論理エラーが発生した。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SEMAPHORE\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. システムが作業中の場合は、何もする必要がありません。
2. 問題が発生している場合は、すべての IBM Content Manager for iSeries アプリケーションと IBM

Content Manager for iSeries サービスをシャットダウンして、システムを再起動してください。

3. すべてのコンポーネントをシャットダウンできない場合、または問題が解決しない場合は、コンピューターを再起動してください。
  4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN9053A** 論理装置 (LU) 名が無効です。

**説明:** 予期しないエラーが発生しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_LUNAME

**ソース:** FRNOLIRN.EXE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9054A** 変換は使用できません。

**説明:** この通信セッションを使用している 2 つのマシンは、この時点でコード・ページ変換を実行できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CONVERSION\_NOT\_AVAIL

**アクション:** 別の変換ルーチンを使用するか、あるいは両方のマシンで同じコード・ページとバイト順序を使用していることを確認してください。

---

**FRN9055A** フィールド・タイプが無効です。

**説明:** プログラムがサポートされないフィールド・タイプを指定しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_FIELDTYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9056A** システムは FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで重複サーバー %1 を検出しました。

**説明:** メッセージで識別されたサーバーが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで複数回リストされているので、通信アイソレーターは開始できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DUP\_NT\_SERVER

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、サー

バー名の重複リストを訂正してください。

---

**FRN9057A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのトークン %1 の長さが無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたトークンの長さが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで正しくないため、通信アイソレーターは開始できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_LENGTH

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、トークンの長さを訂正してください。

---

**FRN9058A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 のロケーションが無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーのロケーションが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効のため、通信アイソレーターは開始できません。有効な値は LOCAL または REMOTE です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_LOCATION

**アクション:** ネットワーク・テーブルに有効なロケーションを指定してください。

---

**FRN9059A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのローカル・サーバー %1 の有効範囲が無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーの有効範囲が FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効のため、通信アイソレーターは開始できません。有効な値は LOCAL\_ONLY または LAN\_WIDE です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_SCOPE

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、有効範囲を訂正してください。

---

**FRN9060A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 のプロトコルが無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーのプロトコルが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効のため、通信アイソレーターは開始できません。有効な値は、APPC、APPN、SOCKETS、SOCKETS+APPN、または APPN+SOCKETS です。最後の 2 つの値のいずれかを使用する場合には、ワード APPN と SOCKETS の間にブランク・スペースを入れないでください。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_PROTOCOL

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、プロトコルを訂正してください。

---

**FRN9061A システムは FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで重複した別名 %1 を検出しました。**

**説明:** メッセージで識別された別名が FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで複数回リストされているため、通信アイソレーターは開始できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DUP\_NT\_ALIAS

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、別名の重複リストを訂正してください。

---

**FRN9062A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 の開始値が無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーの開始値が FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効のため、通信アイソレーターは開始できません。有効な値は PM、WINDOW、BACK、または FULL です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_START

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、開始値を訂正してください。

---

**FRN9063A TP エントリーが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルの LOCAL LAN\_WIDE サーバー %1 にありません。**

**説明:** TP エントリーが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのメッセージで識別されたサーバーに対して存在していないため、通信アイソレーターは開始できません。TP 名は FRNI であり、コミュニケーション・マネージャー/2 で定義されています。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_TP\_MISSING

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、TP 名を追加してください。

---

**FRN9064A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 の論理装置 (LU) 名が無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーの LU 名が FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効なため、通信アイソレーターを開始できません。LU は有効なノード名であるか、あるいは完全修飾の NETID.NODENAME の組み合わせです。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_LUNAME

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して LU 名を訂正してください。

---

**FRN9065A FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 のエントリーが無効です。**

**説明:** メッセージで識別されたサーバーのエントリーが FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルで無効のため、通信アイソレーターを開始できません。ネットワーク・テーブル項目の正しい構文については、**計画とインストール** を参照してください。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_SVR\_ENTRY

**アクション:** ネットワーク・テーブルを編集して、項目を訂正してください。

---

**FRN9066A FRNOLIIS プログラムで始動の問題が発生しました。戻りコードは %1 です。**

**説明:** 通信アイソレーターは問題が発生したために開始できません。1000 以上の戻りコードは IBM Content Manager for iSeries システムでの問題を示します。999 以下の戻りコードは OS/2 での問題を示します。FRNOLIIS は通信アイソレーターの OS/2 プログラム・ファイル (FRNOLIIS.EXE) です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INIT\_FAILED

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries システムでの問題の場合、戻りコードはこの本の FRN 番号を表します。詳細については、この番号のメッセージを参照してください。

OS/2 での問題の詳細については、コマンド・プロンプトに **HELP** と OS/2 戻りコードを入力してください。

---

**FRN9067A ログ初期化の問題が発生しました。戻りコードは %1 です。**

**説明:** ログ初期化の問題が発生したために、通信アイソレーターは開始できません。1000 以上の戻りコードは IBM Content Manager for iSeries システムでの問題を示します。999 以下の戻りコードは OS/2 での問題を示します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_LOG

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries システムでの問題の場合、戻りコードはこの本の FRN 番号を表します。詳細については、この番号のメッセージを参照してください。

OS/2 での問題の詳細については、コマンド・プロンプトに **HELP** と OS/2 戻りコードを入力してください。

---

**FRN9068A FRNROOT パス名 %1 が無効です。**

**説明:** ドライバーまたは FRNROOT 環境変数に指定されたパスが無効なため、通信アイソレーターは開始できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_FRNROOT\_INVALID

**アクション:** 指定したドライバーおよびパスを調べてください。FRNROOT 環境変数をリセットして、通信アイソレーターの始動をやり直してください。

---

**FRN9069A 通信アイソレーターは送信権限を取得できませんでした。APPC 戻りコード = %1**

**説明:** 通信アイソレーターはリモート・コンポーネントに対して応答できません。メッセージは APPC 戻りコードを表示します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_GET\_SEND\_AUTHORITY

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9070A 通信アイソレーターとリモート・サーバーで問題が発生しました。**

**説明:** システムがリモート・サーバーと通信している時に問題が発生しました。通信アイソレーターはリモート・システムとの間でデータを送受信できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INTERNAL\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9071A** サーバー %1 に通信の問題が起きました。

**説明:** 以前の問題が原因で、この通信の問題が発生した可能性があります。通信アイソレーターはメッセージで識別されたサーバーと通信できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVER\_NAME

**アクション:** 発生した直前または後続の問題についてエラー・ログ機能で確認し、この問題が発生した原因を調べてください。

---

**FRN9072A** 通信アイソレーター・サービス・スレッドで問題が発生しました。 戻りコードは %1 です。

**説明:** 1000 以上の戻りコードは IBM Content Manager for iSeries システムでの問題を示します。 999 以下の戻りコードはオペレーティング・システムでの問題を示します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVICE\_ERROR

**アクション:** IBM Content Manager for iSeries システムでの問題の場合、戻りコードはこの本の FRN 番号を表します。 詳細については、この番号のメッセージを参照してください。

オペレーティング・システムでの問題の場合、詳細については、コマンド・プロンプトで **HELP** および戻りコードを入力してください。

---

**FRN9073A** verb %1 - %2 に拡張プログラム間通信 (APPC) エラーが発生しました。

**説明:** このメッセージは発生した APPC エラーを識別します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_APPC\_VERB

**アクション:** 詳細メッセージを調べて、特定のプログラムを識別してください。

---

**FRN9074A** 拡張プログラム間通信 (APPC) エラーが発生しました。 1 次戻りコード = %1 - %2。

**説明:** このメッセージは発生した APPC エラーを識別します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_APPC\_PRIMARY

**アクション:** メッセージに示されている 1 次コードについては、コミュニケーション・マネージャー/2 の資料を調べてください。 特定のプログラムを識別する詳細メッセージを調べてください。

---

**FRN9075A** 拡張プログラム間通信 (APPC) エラーが発生しました。 2 次戻りコード = %1 - %2。

**説明:** このメッセージは発生した APPC エラーを識別します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_APPC\_SECONDARY

**アクション:** メッセージに示されている 2 次コードについては、コミュニケーション・マネージャー/2 の資料を調べてください。 特定のプログラムを識別する詳細メッセージを調べてください。

---

**FRN9076A** FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 でタイムアウト値が無効です。

**説明:** FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのこのサーバーの SESSION\_TIMEOUT キーワードに割り当てられた数値定数が無効なため、通信アイソレーターは実行できません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_TIMEOUT

**アクション:** その値が負でない数値で、ULONG より短いことを確認してください。

---

**FRN9077A** サーバー %2 の開始時に DOS エラーが起きました。 戻りコード = %1。

**説明:** 作動していないサーバーにアイソレーターを接続しようとした。パスおよびサーバー・パスの .EXE 名はネットワーク・テーブル FRNOLINT.TBL の中で定義されていますが、サーバーを始動しようとしたときにアイソレーターが OS/2 からエラー・メッセージを受け取りました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_DOS\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. OS/2 制御プログラム解説書を使用して、DOS エラーの原因を調べてください。

2. ネットワーク・テーブル FRNOLINT.TBL に指定されたプログラム名およびアイコン名がこのサーバーに対して適切であることを確認してください。
3. 指定したパスが FRNROOT 環境変数に定義されたパスに関連していることを確認してください。

---

**FRN9078A** %1 は完全修飾 LUNAME ではありません。

**説明:** アイソレーターがリモート・サーバーのために記憶域内ネットワーク・テーブル項目を作成しようとしたが、パラメーター・エラーを検索しました。 OS/2 オブジェクト・サーバーが IBM Content Manager for iSeries クライアント・マシンと初めて通信しようとする時には、システムは頻繁にアイソレーター関数を呼び出します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NETID\_ERROR

**アクション:** クライアント・マシン上のコミュニケーション・マネージャー /2 の APPC セクションに、ネットワーク ID とノード名が正しく定義されていることを確認してください。それでも問題が解決しない場合は、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9079A** コミュニケーション・マネージャー /2 の動的ロードが成功しませんでした。 DLL = %1、Proc = %2、戻りコード = %3

**説明:** 通信アイソレーターはコミュニケーション・マネージャー・ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を動的にロードできません。通信アイソレーターを使用しようとしているシステム・コンポーネントが使用不可のようです。このメッセージはコミュニケーション・マネージャー DLL 名、コミュニケーション・マネージャー・サブルーチン名、および OS/2 システム呼び出しからの戻りコードを識別します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CMLOAD\_FAILED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. すべてのシステム・コンポーネントをクローズしてください。
2. LIBPATH を調べてください。
3. システムをシャットダウンして再始動し、操作をやり直してください。

---

**FRN9080A** システムはリモート・サーバーと通信することができません。

**説明:** 通信アイソレーターは次の理由のいずれかでリモート・サーバーと通信できません。

- システムがコミュニケーション・マネージャー /2 を開始する前に、通信アイソレーターを開始した。
- コミュニケーション・マネージャー /2 がこのマシン上にインストールされていない。
- コミュニケーション・マネージャー /2 は通信アイソレーターが開始した時に実行していたが、コミュニケーション・マネージャー /2 が IBM Content Manager for iSeries の通信用に適切に構成されていない。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CM\_NOT\_INITIALIZED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. コミュニケーション・マネージャー /2 がシステムにインストールされていて、IBM Content Manager for iSeries システムに適切に構成されていることを確認してください。
2. このマシン上のすべての IBM Content Manager for iSeries コンポーネントを停止し、コミュニケーション・マネージャー /2 を再始動して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9081A** 拡張プログラム間通信 (APPC) 戻り制御のパラメーターが、FRNOLINT.TBL ネットワーク・テーブルのサーバー %1 では無効です。

**説明:** APPC\_RETURN\_CONTROL の値はサポートされている値でなければなりません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVLD\_RET\_CNTL

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- ネットワーク・テーブルを生成し、それを変更しなかった場合は、もう一度テーブルを生成し、その値を変更すべきかどうかを調べてください。値を変更しない場合、IBM サービス担当員に連絡してください。
- ネットワーク・テーブルを変更した場合は、サポートされている次の値を APPC\_RETURN\_CONTROL に指定してください。

AP\_IMMEDIATE  
AP\_WHEN\_SESSION\_FREE  
AP\_WHEN\_COWINNER\_ALLOC  
AP\_WHEN\_SESSION\_ALLOCATED

---

**FRN9082A** 通信アイソレーターはリモート・マシンとのセッションを取得できません。

**説明:** 現在、すべてのセッションが使用中です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SESSION\_NOT\_AVAIL

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- その操作を後でやり直す。
- サーバーが使用している追加のコンテンツセッション勝者セッションを、APPC モードに追加する。

AP\_WHEN\_SESSION\_ALLOCATED ネットワーク・テーブルに、このサーバーの

APPC\_RETURN\_CONTROL キーワードの値として指定することによって、使用可能セッションに対して通信アイソレーターをいつまでも待機させることができます。

テーブルを変更する場合には、その変更を有効にするために IBM Content Manager for iSeries システムをシャットダウンしてから再始動してください。

---

**FRN9083A 構成サーバーはこのノードにローカルではありません。**

**説明:** 構成サーバーを含まないノードで、構成サーバー最新表示プログラムを実行しようとしてしました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_CS\_NOT\_LOCAL

**アクション:** 構成サーバーを含むノードでユーティリティを実行していることを確認してください。

---

**FRN9084A リスト・マネージャーで問題が起きました。**

**説明:** 構成サーバー最新表示プログラムはリスト・マネージャーでエラーを検出しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_LM\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9085A 環境変数 %1 に指定された値が正しくありません。**

**説明:** FRNMONITPRIORITY 変数構文は、インストール文書の環境変数の章に示されています。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_ENV\_PARAMS\_INVALID

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルの環境変数に割り当てられているパラメーターを訂正してください。

---

**FRN9086A システム・エラー %1 が発生しました。  
戻りコード = %2。**

**説明:** オペレーティング・システムの呼び出しがエラーを戻しました。キュー書き込みで異常があったことをメッセージが示している場合は、アプリケーションまたはシステム・コンポーネントの 1 つが予期せずに停止した可能性があります。この場合、戻りコード -1 は WinPostMsg() 関数が異常であったことを表します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_OS\_ERROR

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. システムが作業中の場合は、何もする必要がありません。
2. 表示された関数と戻りコードを検査してこの問題が起こった原因を調べて、提示された修正アクションを実行してください。
3. これでも問題がある場合は、すべての IBM Content Manager for iSeries アプリケーションと IBM Content Manager for iSeries サービスをシャットダウンして、システムを再起動してください。
4. すべてのコンポーネントをシャットダウンできない場合、あるいは問題が解決しない場合は、OS/2 をシャットダウンして、コンピューターを再始動してください。
5. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9087A 通信アイソレーターはすでに実行中です。**

**説明:** 通信アイソレーターがすでに実行中の時に、それを開始しようとした可能性があり、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_ALREADYRUNNING

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. システムが作業中の場合は、何もする必要がありません。
2. 問題が発生している場合は、すべての IBM Content Manager for iSeries アプリケーションと IBM Content Manager for iSeries サービスをシャットダウンして、システムを再起動してください。
3. すべてのコンポーネントをシャットダウンできない場合、あるいは問題が解決しない場合は、OS/2 をシャットダウンして、コンピューターを再始動してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。



---

**FRN9088A** ネットワーク・テーブルのネーム・サーバー別名ステートメントが正しくありません。

**説明:** サーバーへのアクセス、または使用可能サーバーのリストの取得を要求した時に、通信アイソレーターは、ネットワーク・テーブル (FRNOLINT.TBL) のネーム・サーバー別名ステートメント (ALIAS: FRNONSVR SERVER) に指定されているサーバー名が存在しないことを検出しました。この問題は、ネットワーク・テーブル生成ユーティリティーを使用する代わりに、ネットワーク・テーブルを手動で編集した場合に発生することがあります。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NAMESVR\_ALIAS

**アクション:** システムが通常どおり作動する場合、このエラーは無視できます。サーバーへのアクセスで問題がある場合は、ネットワーク・テーブル生成ユーティリティーを使用してネットワーク・テーブルを再生成するか、あるいはネットワーク・テーブルを手動で訂正してください。

---

**FRN9089A** 通信アイソレーターが無効なトランザクション優先順位の値を検出しました。

**説明:** 要求を受け取る通信アイソレーターは、接続要求で与えられるトランザクション優先順位の値を検査します。この値がプラットフォームがサポートする範囲内でない場合、接続要求を受け取る通信アイソレーターはその要求を拒否します。

IBM Content Manager for iSeries CICS/ESA 通信アイソレーターの場合、有効な範囲は 0 ~ 255 です。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_PRIORITY

**アクション:** 優先順位を設定するデーモン・ユーザー出口にエラーが生じていないかどうかについて、システム管理者に問い合わせてください。

---

**FRN9090A** 通信アイソレーターはライブラリー・サーバー名とライブラリー・サーバー制御テーブルとの間で矛盾を検出しました。

**説明:** クライアント・アプリケーションは IBM Content Manager for iSeries データベース名を、通信アイソレーター接続処理のパーツとしてライブラリー・サーバーへ渡します。要求を受け取る通信アイソレーターは、この名前と IBM Content Manager for iSeries ライブラリー・サーバーの FRNCNTL テーブルの TABLEPREFIX 列の値とを検査します。名前と値が一

致しない場合、接続要求を受け取る通信アイソレーターはその要求を拒否します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SERVER\_DB\_NAME

**アクション:** システム管理者または MVS システム・プログラマーに連絡して、以下のことを調べてください。

1. IBM Content Manager for iSeries ネットワーク・テーブル (FRNOLINT.TBL) で、特に以下のもの
  - サーバー名
  - LU\_NAME
2. ライブラリー・サーバーに関連するライブラリー・サーバー FRNCNTL テーブル

---

**FRN9091A** %1 サーバー・エントリーのネットワーク・テーブル・ファイル FRNOLINT.TBL に指定されたポート番号が無効です。

**説明:** ポート番号は、0 ~ 65535 の範囲の数値でなければなりません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_INVALID\_PORT

**アクション:** システム管理者に、以下のいずれかのアクションでポート番号を訂正してもらってください。

- システム構成ユーティリティーおよびネットワーク・テーブル生成ユーティリティーを使用して、このワークステーションのネットワーク・テーブル・ファイルを作成する。
- ネットワーク・テーブル・ファイル FRNOLINT.TBL を編集する。

---

**FRN9092A** ソケット・エラーが発生しました。

**説明:** TCP/IP ソケット・インターフェースがエラーを報告しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SOCKET\_ERROR

**アクション:** システム管理者またはネットワーク管理者に連絡してください。このメッセージに伴うメッセージのログを確認してください。これらの関連メッセージを問題の識別に役立てることができます。

---

**FRN9093A** ソケット関数 %1 がエラー %2 を戻しました。

**説明:** TCP/IP ソケット・インターフェースがエラーを報告しました。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_SOCKET\_FUNCTION

**アクション:** ネットワーク管理者に連絡してください。TCP/IP に指定されている問題判別ステップに従ってください。

---

**FRN9094A** システムはリモート・ソケット・サーバーと通信できません。

**説明:** ソケットを使用するリモート通信は、通信アイソレーターの開始時に TCP/IP が実行していなかったため使用不能状態にあります。通信アイソレーターはローカルで作動し、ソケットではなくプロトコルを使用してリモートで作動します。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_TCP\_NOT\_INITIALIZED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. すべてのアプリケーションを遮断してください。
2. IBM Content Manager for iSeries システム・サービスを停止し、最後に通信アイソレーターを停止してください。
3. TCP/IP が実行中であることを確認してください。
4. アプリケーションを再起動してください。
5. 要求を再試行してください。

---

**FRN9095A** TCP/IP は、ホスト名 %1 からアドレスを決定することができませんでした。

**説明:** TCP/IP は指定されたホスト名を認識しません。

**コンポーネント:** 通信アイソレーター

**#define:** ISOERR\_NAME\_RESOLVE

**アクション:** システム管理者に、命名システムがそのワークステーションで正しいことを検査してもらってください。

---

**FRN9100A** %1: リスト・マネージャー要求が失敗しました。

**説明:** リスト・マネージャーが内部関数呼び出しを処理することができません。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_REQUEST\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能によって、このエラーの原因を調べてください。

---

**FRN9101A** リスト・マネージャー・サーバーが初期化を完了していません。

**説明:** リスト・マネージャー・クライアントまたはサーバーが正常に初期化されていません。C または OS/2 の内部関数が失敗した可能性があります。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INITIALIZATION\_FAILED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. リスト・マネージャーのクライアントおよびサーバー・マシンがディスク・スペースを使い尽くしていないこと、およびシステム上の問題がないことを確認してください。
2. FRNROOT ディレクトリーが読み取り / 書き込み可能なディスク・ドライブにあることを確認してください。
3. エラー・ログ機能によって、このエラーの原因を調べてください。

---

**FRN9102A** サーバーが処理を完了することができません。

**説明:** サーバーが処理を正常に完了することができません。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_TERMINATION\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能によって、このエラーの原因を調べてください。

---

**FRN9103A** %1: FRNROOT 環境変数が CONFIG.SYS ファイルに定義されていません。

**説明:** CONFIG.SYS の中に FRNROOT 環境変数を定義する必要があります。FRNROOT ステートメントは、IBM Content Manager for iSeries プログラム・ファイルが入っているディレクトリーの完全修飾パスを識別しなければなりません。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_FRNROOT\_UNDEFINED

**アクション:** クライアントおよびサーバー・コンピューターの両方にある CONFIG.SYS ファイルに FRNROOT 環境変数を定義してください。ステートメントの終わりにセミコロン (;) がいないことを確認してください。たとえば、次のようにします。

```
SET FRNROOT=D:¥FRNVIR0
```

---

**FRN9104A** %1: コンピューター ID が定義されていないか、あるいはコミュニケーション・マネージャー /2 が活動状態になっていません。

**説明:** 次の理由のいずれかによって、リスト・マネージャーが通信アイソレーターによってこのマシンのコンピューター ID を判別することができません。

- 独立型システム: 通信アイソレーターに問題がある。
- クライアント / サーバー・システム: コミュニケーション・マネージャー /2 が活動状態でないか、あるいはコミュニケーション・マネージャー /2 の論理装置 (LU) の別名が FRNLU に設定されていない。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_WKSTNID\_UNDEFINED

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- 独立型システムを使用している場合には、通信アイソレーターに重大な問題がある可能性があります。IBM サービス担当員に連絡してください。
- クライアント / サーバー・システムを使用している場合には、コミュニケーション・マネージャー /2 を始動して、活動構成プロファイルの中に SNA プロファイル中の LU 別名 FRNLU が入っていることを確認してください。

---

**FRN9105A** %1: セッション・ハンドルが無効です。

**説明:** 以下の状態の 1 つが発生しました。

- アプリケーションが NULL セッション・ハンドルを渡した。
- アプリケーションが、クライアント・アプリケーションのアドレス・スペースのストレージに上書きしたか、アクセスした。
- 別のアプリケーションが、同じサインオン ID を使用してリスト・マネージャーのサーバーに接続した。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_SESSION\_HANDLE

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- 有効なセッション・ハンドルを指定する。
- サインオン ID が固有であることを確認する。
- アプリケーションのメモリー管理を調べる。

---

**FRN9106A** リスト・ハンドルが無効です。

**説明:** 以下の状態の 1 つが発生しました。

- アプリケーションが NULL リスト・ハンドルを渡した。

- アプリケーションがクライアント・アプリケーションのアドレス・スペースのストレージに侵害した。
- アプリケーションが LstQueryList() 関数を使用してカタログを照会しようとした。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_LIST\_HANDLE

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- 有効なリスト・ハンドルを指定する。
- アプリケーションのメモリー管理を調べる。
- 別の関数を使用して、カタログのコンテンツを照会する。

---

**FRN9107A** 要素ハンドルが無効です。

**説明:** アプリケーションが NULL 要素ハンドルを渡したか、あるいはストレージを侵害しました。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_ELEM\_HANDLE

**アクション:** 有効な要素ハンドルを指定するか、あるいはアプリケーションのメモリー管理を調べてください。

---

**FRN9108A** アクセス・モードが無効です。

**説明:** アプリケーションが、要素に対する排他的アクセスを必要とする操作を実行できません。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_ACCESS\_MODE

**アクション:** 排他アクセスを使用して要素をオープンしてから、操作をやり直してください。

---

**FRN9109A** StoreName() 関数が無効です。

**説明:** 次のいずれかの理由のために、アプリケーションが無効な StoreName を渡しました。

- それが有効なネット ID ではなかった。
- それが英数字ではなかった。
- それが NULL 文字で終了するストリングではなかった。
- それが NULL であった。
- それが LST\_STOREID\_LEN 値より大きかった。
- その中に組み込みスペースが入っていた。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_STORENAME

**アクション:** 次のような StoreName() 関数を指定してください。

- 有効なネット ID である。
- NULL 文字で終了するストリングである。

- LST\_STOREID\_LEN 値より小さい値である。

StoreName() 関数に使えるのは、英数字 (a ~ z および 0 ~ 9) だけです。

---

#### FRN9110A UserName() 関数が無効です。

説明: 次のいずれかの理由のために、アプリケーションが無効な UserName を渡しました。

- それが英数字ではなかった。
- それが NULL 文字で終了するストリングではなかった。
- それが NULL であった。
- それが LST\_USERID\_LEN 値より大きかった。
- その中に組み込みスペースが入っていた。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_USERNAME

アクション: NULL 文字で終了するストリングで、LST\_USERID\_LEN 値より小さい値の UserName() 関数を指定してください。UserName() 関数に使えるのは、英数字 (a ~ z および 0 ~ 9) だけです。

---

#### FRN9111A 要素長が無効です。

説明: アプリケーションが、0 の要素長を渡しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_ELEMLEN

アクション: 0 バイトより大きい要素長を指定してください。

---

#### FRN9112A 要素キーが無効です。

説明: アプリケーションが、LST\_KEY\_LEN 値より大きい要素キーまたは NULL 文字で終了するストリングではない要素キーを渡しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_ELEMKEY

アクション: NULL 文字で終了するストリングで、LST\_KEY\_LEN 値以下の要素キーを指定してください。

---

#### FRN9113A 保存期間が無効です。

説明: アプリケーションが 0 の保存期間を渡しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_RETENTION

アクション: 有効な保存期間を指定してください。以下の値の 1 つを使用してください。

- LST\_RETENTION\_FOREVER

- LST\_RETENTION\_LRU
- 正整数

---

#### FRN9114A ストア・タイプが無効です。

説明: アプリケーションが、関数に対して無効な列挙型のストア・タイプを渡しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_STORETYPE

アクション: 値が有効であることを確認してください。有効な値は アプリケーション・プログラミングのガイドとリファレンス に示されています。

---

#### FRN9115A リスト上の要素を破棄することはできません。

説明: リスト上の要素を破棄しようとした。要素を破棄するためには、その要素をリストから除去する必要があります。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_DESTROY

アクション: 破棄オプションを TRUE に設定した LstRemoveElement() 関数を使用して、要素をリストから除去してください。この操作では、要素の除去と破棄の両方が実行されます。

---

#### FRN9116A リスト名が無効です。

説明: 次のいずれかの理由で、アプリケーションが無効なリスト名を渡しました。

- それが NULL 文字で終了するストリングではなかった。
- それが NULL であった。
- それが LST\_LISTID\_LEN 値より大きかった。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_LISTNAME

アクション: NULL 文字で終了するストリングで、LST\_LISTID\_LEN 値以下のリスト名を指定してください。

---

#### FRN9117A 通知が無効です。

説明: 関数の実行中にイベント・ハンドラーを指定しませんでした。また、リスト・レベルの通知は TRUE でした。

コンポーネント: リスト・マネージャー

#define: LST\_ERR\_INVALID\_NOTIFY

ソース: LstConnectListMgr()

**アクション:** リスト・マネージャー・サーバーに再接続してイベント・ハンドラーを指定するか、あるいはリスト・レベル通知を **FALSE** に変更してください。

---

**FRN9118A** リストの数が無効です。

**説明:** アプリケーションが、リスト数パラメーターに NULL アドレスを渡しました。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_NUMLISTS

**アクション:** リスト数パラメーターに有効なアドレスを指定してください。

---

**FRN9119A** 要素の数が無効です。

**説明:** アプリケーションが、要素数パラメーターに NULL アドレスを渡しました。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_NUMELEMS

**アクション:** 要素数パラメーターに有効なアドレスを指定してください。

---

**FRN9120A** 要求が無効です。

**説明:** アプリケーションがストレージを侵害しました。無効なメモリー域を上書きまたは参照した可能性があります。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INVALID\_REQUEST

**アクション:** アプリケーションのメモリー管理を調べてください。

---

**FRN9121A** このリストはサーバーに存在しません。

**説明:** 以下の状態の 1 つが発生しました。

- リストが作成されていない。
- リストが破棄された。
- リスト名のスペルが間違っている。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_LIST\_NOT\_FOUND

**アクション:** リストを作成するか、あるいはリスト名のスペルが正しいことを確認してください。

---

**FRN9122A** サーバーに重複したリストがあります。

**説明:** 前に同じリストが作成されています。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_DUPLICATE\_LISTNAME

**アクション:** リストを破棄するか、別のリスト名を指定してください。

---

**FRN9123A** この要素は存在していません。

**説明:** リスト・マネージャーはこの要素を検出できません。この要素が破棄されているか、あるいはリストが空になっています。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_ELEM\_NOT\_FOUND

**アクション:** 正しい要素キーを指定してください。

---

**FRN9124A** %1: この要素は使用中です。関数を完了するためには、その前に要素を解放しなければなりません。

**説明:** アプリケーションが、別のアプリケーションが現在使用している要素を使用しようとした。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_ELEM\_IN\_USE

**アクション:** 別のアプリケーションが要素の使用を停止するまで待ってください。

---

**FRN9125A** %1: 通信問題が発生しました。

**説明:** リスト・マネージャーが通信アイソレーターと通信することができないか、あるいは通信アイソレーターが処理中に問題を検出しました。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_ISO\_SESSION\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 通信アイソレーターが活動状態であること、およびリスト・マネージャー・サーバーのエントリが FRNOLINT.TBL ファイルの中または指定されたサーバーに存在していることを確認してください。
2. リスト・マネージャー・サーバーがクライアント・アプリケーション・コンピューターとは異なるコンピューター上にある場合には、コミュニケーション・マネージャー /2 がアクティブであることを確認してください。
3. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9126A** %1: 使用可能なメモリーがないので続行できません。

**説明:** システムが使用可能なメモリーをすべて使用しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** 使用していないアプリケーションをシャットダウンするか、あるいはハード・ディスクから不必要なファイルを削除することにより、メモリーを解放してください。場合によっては、システムを再始動する必要があります。

---

**FRN9127A** 重複した要素キーが存在しています。

**説明:** リストまたはカタログ中の要素には、すでに要素キーが入っています。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_DUPLICATE\_KEY

**アクション:** 別の要素キーを指定してください。

---

**FRN9128A** %1: アプリケーションは、別のアプリケーションが使用しているリストを破棄することはできません。

**説明:** 指定したリストは別のアプリケーションが現在使用しています。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_LIST\_IN\_USE

**アクション:** リストを破棄する前に、すべてのアプリケーションがそれをクローズしていることを確認してください。

---

**FRN9129A** %1: 使用可能なディスク・スペースがありません。

**説明:** システムがすべての使用可能ディスク・スペースを使用しました。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INSUFFICIENT\_DISK\_SPACE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. サーバー制御ファイル中の消費可能最大ディスク・スペース・パラメーターを調べて、その値をもっと小さくしてください。サーバー制御ファイル (サーバー名 .CTL) は FRNROOT¥LSTMGR¥CTL ディレクトリー中の共通ファイルであり、FRNROOT 環境変数によって指定されるものです。
2. ディスク・ドライブ上の使用可能な物理ディスク・スペースの容量を調べ、不必要なファイルを削除してください。

---

**FRN9130A** リスト・マネージャーが要素ファイルをオープンして読み取ることができません。

**説明:** リスト・マネージャーが、アプリケーションの作業用コピー要素ファイルをオープンして読み取ることができません。別のアプリケーションがこの要素ファイルにアクセスしているか、あるいは OS/2 関数エラーが発生しています。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_FILE\_ACCESS\_FAILURE

**アクション:** アプリケーションは、ファイルのサイズを変更しないでファイルをクローズしなければなりません。

---

**FRN9131A** リスト・マネージャー・データベースが矛盾しています。

**説明:** リスト・マネージャー・サーバーのデータベースが壊れています。リスト・マネージャー・サーバーが異常終了した可能性があります。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_DATABASE\_INCONSISTENT

**アクション:** データベースを再構築するためには、リスト・マネージャーのリカバリー・ユーティリティーを使用してください。このユーティリティーの詳細については、システム管理の手引きを参照してください。

リカバリー・ユーティリティーでデータベースが再構築されない場合には、リスト・マネージャー・サーバーのバックアップ・データベースを復元してください。

---

**FRN9132A** オープンしたリストが多すぎます。

**説明:** オープンしたリストまたはファイルが多すぎます。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INSUFFICIENT\_FHANDLES

**アクション:** 使用しないリストまたはファイルをクローズしてください。

---

**FRN9133A** サーバーがログ・ファイルをオープンできません。

**説明:** 共用違反のために、サーバーがログ・ファイルをオープンすることができません。

コンポーネント: リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_LOGFILE\_OPEN\_FAILURE

**アクション:** ユーザー ID およびストア名 (すなわち、

リスト・マネージャー・サーバーの名前) が固有であることを確認してください。

---

**FRN9134A** サーバーがすでに活動状態になっていません。関数を完了するためには、その前にサーバーをシャットダウンしなければなりません。

**説明:** 以下のいずれかを実行しようとした。

- すでに実行中のリスト・マネージャー・サーバーを始動しようとした。
- サーバーがまだ実行中である時に、リスト・リカバリー処理を実行しようとした。
- サーバーがまだ実行中である時に、リスト・ダンプ処理を実行しようとした。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_SERVER\_ALREADY\_ACTIVE

**アクション:** この問題の原因を調べるためには、サーバー状況表示ウィンドウに表示される戻りコードを調べてください。リスト・リカバリー処理またはリスト・ダンプ処理を実行する前に、リスト・マネージャー・サーバーを停止してください。

---

**FRN9135A** すでにオープンされているリストをオープンすることはできません。

**説明:** すでにオープンされているリストをオープンしようとした。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_LIST\_ALREADY\_OPEN

**ソース:** LstOpenList()

**アクション:** オープンされていないリストを指定してください。

---

**FRN9136A** %1: 重複したサインオン ID が存在しています。

**説明:** すでに別のユーザーが活動セッションで使用しているサインオン ID を使用してリスト・マネージャー・サーバーに接続しようとした。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_DUPLICATE\_SIGNON\_ID

**アクション:** 別のサインオン ID を使用するか、あるいは指定されたサインオン ID を使用して活動セッションを終了してください。

---

**FRN9139A** %1: 重大な内部エラーが起きました。

**説明:** リスト・マネージャーで、重大な内部処理エラーが発生しました。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_INTERNAL\_FAILURE

**アクション:** エラーをエラー・ログ機能に保存し、損傷した可能性のあるデータベースを保存してください。

IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9140A** %1: リスト・マネージャーが %2 要素を持っていて、すべて使いきっています。

**説明:** リスト・マネージャーが管理できる最大数の要素を獲得しました。リスト・マネージャーは追加の要素を検索または保管できません。

**コンポーネント:** リスト・マネージャー

**#define:** LST\_ERR\_OUT\_OF\_ELEMENTS

**アクション:** デーモンを停止して、FRNDMNCFGOS 環境変数により大きい値を設定してから、もう一度アプリケーションを立ち上げてください。要素の最大数は、現在の FRNDMNCFGOS 環境変数の値の 20 倍に設定されます。たとえば、FRNDMNCFGOS 環境変数の値を 8 に設定すると、要素の最大数は 160 まで許容されます。もし要素の最大数を変更しない場合は、同時にオープンするオブジェクトの数を少なくしてください。

---

**FRN9200A** %1: 有効なニックネーム、ネットワーク ID、およびノード名を指定してください。

**説明:** いずれかのフィールドの情報が、抜けているかまたは有効ではありません。有効な名前または ID は、英字 (A ~ Z) で始まり、その後英数字 (A ~ Z, 0 ~ 9, #, @, または \$) が続きます。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** REQ\_FIELD\_MISSING

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 必要なフィールドに有効な情報を入力してください。

---

**FRN9201A** %1: 指定したフィールドにはスペースを入れられません。

**説明:** 入力フィールドに、先行スペース、末尾スペース、または組み込みスペースを含めることはできません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** INV\_D\_CHARACTER\_SPACE

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 示されたフィールドに、正しい情報を入力してください。

---

**FRN9202A** %1: リスト・マネージャー・サーバー名が重複しています。

**説明:** 指定したリスト・マネージャー・サーバー名は、すでにこの構成の中でサーバーに使われています。構成のすべてのサーバー名は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** DUP\_LST\_SERVER

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 構成のすべてのノード間で固有のリスト・マネージャー・サーバー名を指定してください。

---

**FRN9203A** %1: 指定したリスト・マネージャー・サーバー名は予約済みです。文字 FRN で始まらない名前を指定してください。

**説明:** 予約済みの名前 (すなわち FRN の文字で始まる名前) は指定できません。次のリスト・マネージャー・サーバー名は予約済みで、指定することはできません。

- =
- ALIAS:
- AP\_IMMEDIATE
- AP\_WHEN\_CONWINNER\_ALLOC
- AP\_WHEN\_SESSION\_ALLOCATED
- AP\_WHEN\_SESSION\_FREE
- APPC
- APPC\_RETURN\_CONTROL
- APPN
- BACK
- DYNAMIC
- FULL
- ICON
- LAN\_WIDE
- LOCAL
- LOCAL\_ONLY
- LU\_ALIAS
- MODE
- NONE
- PASSNAME
- PATH
- PLU\_ALIAS
- PM
- REMOTE

- REMOTE\_SVR\_NAME
- SECURITY
- SERVER:
- SERVER\_TYPE
- SESSION\_TIMEOUT
- START
- TCPIP
- TP
- WINDOW

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** LST\_SERVER\_NAME\_RESERVED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 予約済みの名前でない、文字 FRN で始まるもの以外のリスト・マネージャー・サーバー名を指定してください。

---

**FRN9204A** %1: リスト・マネージャー・サーバー名は存在しません。

**説明:** この問題は、次のいずれかの原因で発生した可能性があります。

- システム構成ファイルが壊れている。
- 内部エラーが発生した。
- 指定したリスト・マネージャーのサーバー名が抜けている。  
システムのサーバー名を定義していない可能性があります。
- サーバー名に無効な文字が含まれている。  
最初の文字は A ~ Z または a ~ z でなければなりません。2 ~ 8 文字目には A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9、#、\$、または @ を使用できます。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** INVALID\_LM

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 以下のいずれかのアクションを行ってください。

- 構成ファイルが損傷しているか、または内部エラーが発生した場合は、システム構成ファイルの前のバージョンをユーティリティにコピーして更新をやり直してください。そのファイルのコピーがない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。
- サーバー名が抜けている場合には、システム内の名前を定義してください。
- 名前が無効の場合には、有効な文字を入力して名前を訂正してください。



---

**FRN9205A** %1: ノード・ニックネーム %2 に、構成サーバーと関連付けられていないリスト・マネージャー・サーバーが含まれていません。

**説明:** それぞれのリスト・マネージャー・サーバーは、少なくとも 1 つの構成サーバーと関連付けられていないければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_LM\_TO\_CS\_SERVER\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使用して構成サーバーをリスト・マネージャー・サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9206A** %1: このコード・レベルはシステム構成ファイルをサポートしていません。

**説明:** 指定したシステム構成ファイルは、ソフトウェアの別のバージョンで作成されたものです。このファイルは使用できません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_NETCONFIG\_FILE\_VERSION

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 現在のコード・レベルを使用して、新しい構成ファイルを作成してください。

---

**FRN9207A** %1: システム構成ファイル %2 が存在しません。

**説明:** ユーティリティは、システム構成ファイルを読み取りモードでオープンできませんでした。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NETCONFIG\_FILE\_NOT\_FOUND

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 正しいファイル名を指定してください。

---

**FRN9208A** %1: ファイル %2 はシステム構成ファイルではありません。

**説明:** システム構成ユーティリティを使用してファイルが作成されていません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** INVALID\_NETCONFIG\_FILE

**ソース:**

- システム構成ユーティリティ
- ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 有効なシステム構成ファイルを指定してください。

---

**FRN9209A** %1: システム構成ファイル %2 は検査されていません。

**説明:** ユーティリティがファイルを検査していないので、このファイルを使用してネットワーク・テーブルを生成することはできません。

**コンポーネント:** ネットワーク・テーブル生成ユーティリティ

**#define:** NETCONFIG\_FILE\_NOT\_VERIFIED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使用してシステム構成ファイルを訂正、検査、および保管してください。

---

**FRN9210A** %1: ノード・リストが空ではありません。

**説明:** 構成がすでにアクティブになっているので、システム構成ファイルをユーティリティにロードすることはできません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NODE\_LIST\_NOT\_EMPTY

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 既存の構成を保管するかまたは消去してください。

---

**FRN9211A** %1: ノードのニックネーム %2 に、ライブラリー・サーバーと関連付けられていないオブジェクト・サーバーが入っていません。

**説明:** それぞれのオブジェクト・サーバーはライブラリー・サーバーと関連付けられていないければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_OBJ\_TO\_LIB\_SERVER\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使ってオブジェクト・サーバーをライブラリー・サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9212A** %1: ノード・ニックネーム %2 に、どのオブジェクト・サーバーとも関連付けられていないライブラリー・サーバーが含まれています。

**説明:** それぞれのライブラリー・サーバーは、少なくとも 1 つのオブジェクト・サーバーと関連付けられていなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_LIB\_TO\_OBJ\_SERVER\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使ってオブジェクト・サーバーをライブラリー・サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9213A** %1: ノード・ニックネーム %2 に、構成サーバーと関連付けられていないクライアントが入っています。

**説明:** それぞれのクライアントは、1 つの構成サーバーのみと関連付けなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_CLIENT\_TO\_CS\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使って、クライアントを構成サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9214A** %1: ノード・ニックネーム %2 に、どのクライアントとも関連付けられていない構成サーバーが入っています。

**説明:** それぞれの構成サーバーは、少なくとも一つのクライアントと関連付けられていなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_CS\_TO\_CLIENT\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使って、クライアントを構成サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9215A** %1: ノード・ニックネーム %2 に、どのライブラリー・サーバーとも関連付けられていない構成サーバーが入っています。

**説明:** それぞれの構成サーバーは、少なくとも 1 つのライブラリー・サーバーと関連付けられていなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_LS\_TO\_CS\_LINK

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** システム構成ユーティリティを使って、ライブラリー・サーバーを構成サーバーと関連付けてください。

---

**FRN9216A** %1: ニックネームが重複しています。

**説明:** ノードのニックネームは固有でなければなりません。指定したニックネームのノードはすでに存在しています。ユーティリティはノードを追加または更新しませんでした。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_NICKNAME

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** ノードに固有のニックネームを指定してください。

---

**FRN9217A** %1: ネットワーク ID およびノード名が重複しています。

**説明:** ネットワーク ID およびノード名は固有でなければなりません。すでに定義されているネットワーク ID およびノード名を追加または更新することはできません。このユーティリティは、ネットワーク ID またはノード名を追加または更新しませんでした。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_APPN\_NODE

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 固有のネットワーク ID およびノード名を指定してください。

---

**FRN9218A** %1: ライブラリー・サーバーの名前が重複しています。

**説明:** 指定したライブラリー・サーバー名は、すでに構成でサーバーに使われています。構成のすべてのサーバ

一名は固有でなければなりません。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_LIB\_SERVER

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** ライブラリー・サーバーに固有の名前を指定してください。

---

**FRN9219A %1: オブジェクト・サーバーの名前が重複しています。**

**説明:** 構成のすべてのサーバー名は固有でなければなりません。すでに定義されているオブジェクト・サーバーを追加または更新することはできません。このユーティリティは、オブジェクト・サーバーを追加または更新しませんでした。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_OBJ\_SERVER

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** オブジェクト・サーバーに固有の名前を指定してください。

---

**FRN9220A %1: オブジェクト・サーバー名は予約済みです。文字 FRN で始まらない名前を指定してください。**

**説明:** 予約済みの名前 (すなわち文字 FRN で始まる名前) は指定できません。次のサーバー名は予約済みで、指定することはできません。

- =
- ALIAS:
- AP\_IMMEDIATE
- AP\_WHEN\_CONWINNER\_ALLOC
- AP\_WHEN\_SESSION\_ALLOCATED
- AP\_WHEN\_SESSION\_FREE
- APPC
- APPC\_RETURN\_CONTROL
- APPN
- BACK
- DYNAMIC
- FULL
- ICON
- LAN\_WIDE
- LOCAL
- LOCAL\_ONLY
- LU\_ALIAS
- MODE
- NONE

- PASSNAME
- PATH
- PLU\_ALIAS
- PM
- REMOTE
- REMOTE\_SVR\_NAME
- SECURITY
- SERVER:
- SERVER\_TYPE
- SESSION\_TIMEOUT
- START
- TCPIP
- TP
- WINDOW

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** OBJ\_SERVER\_NAME\_RESERVED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** オブジェクト・サーバーに、予約済みの文字 FRN で始まるもの以外の名前を指定してください。

---

**FRN9221A %1: ライブラリー・サーバー名は予約済みです。文字 FRN で始まらない名前を指定してください。**

**説明:** 予約済みの名前 (すなわち FRN の文字で始まる名前) は指定できません。次のサーバー名は予約済みで、指定することはできません。

- =
- ALIAS:
- AP\_IMMEDIATE
- AP\_WHEN\_CONWINNER\_ALLOC
- AP\_WHEN\_SESSION\_ALLOCATED
- AP\_WHEN\_SESSION\_FREE
- APPC
- APPC\_RETURN\_CONTROL
- APPN
- BACK
- DYNAMIC
- FULL
- ICON
- LAN\_WIDE
- LOCAL
- LOCAL\_ONLY
- LU\_ALIAS
- MODE
- NONE
- PASSNAME
- PATH
- PLU\_ALIAS
- PM

- REMOTE
- REMOTE\_SVR\_NAME
- SECURITY
- SERVER:
- SERVER\_TYPE
- SESSION\_TIMEOUT
- START
- TCPIP
- TP
- WINDOW

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** LIB\_SERVER\_NAME\_RESERVED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** ライブラリー・サーバーに、予約済みの文字 FRN で始まるもの以外の名前を指定してください。

**FRN9222A %1: ノードが存在しません。**

**説明:** 定義されていないノードを更新および削除することはできません。このユーティリティは、ノードの更新および削除を実行しませんでした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** NODE\_NOT\_FOUND

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 有効なノードを指定してください。

**FRN9223A %1: 関係が重複しています。**

**説明:** すでに定義されている関係を追加することはできません。このユーティリティは、関係を追加しませんでした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_RELATION

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 固有の関係を指定してください。

**FRN9224A %1: クライアントが存在しません。**

**説明:** クライアントと構成サーバーを関連付けようとしたが、そのクライアントは存在しません。このユーティリティは、クライアントを構成サーバーと関連付けませんでした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_CLIENT

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 有効なクライアントを指定してください。

**FRN9225A %1: 構成サーバーが存在しません。**

**説明:** クライアントを構成サーバーと関連付けようとしたが、その構成サーバーが存在しません。このユーティリティは、クライアントを構成サーバーと関連付けませんでした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_CS

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 有効な構成サーバーを指定してください。

**FRN9226A %1: ノード名はすでに構成サーバーと関連付けられています。**

**説明:** クライアントを構成サーバーと関連付けようとしたが、このクライアントはすでに別の構成サーバーと関連付けられています。1つのクライアントは、1つの構成サーバーとしか関連付けできません。このユーティリティは、クライアントを構成サーバーと関連付けませんでした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** DUP\_NODE\_NAME

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 構成サーバーと関連付けられていないクライアントを指定してください。

**FRN9227A %1: ノードが存在しません。**

**説明:** 検査を実行しようとしたが、ノードが定義されていません。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_NODES\_DEFINED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 有効に関連付けられた1つまたは複数のノードを定義してください。

**FRN9228A %1: 関係が存在しません。**

**説明:** 定義していない関係を削除、リスト、または更新しようとした。

コンポーネント: システム構成ユーティリティ

**#define:** NO\_RELATIONS\_DEFINED

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9229A** %1: 関係が存在しません。

**説明:** 定義されていない関係を削除しようとしてしました。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** RELATION\_NOT\_FOUND

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 既存の関係を指定してください。

---

**FRN9230A** %1: ライブラリー・サーバーが存在しません。

**説明:** システム構成ファイルが壊れているか、またはプログラミング・エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_LS

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 存在するライブラリー・サーバーを指定してください。

---

**FRN9231A** オブジェクト・サーバーが存在しません。

**説明:** システム構成ファイルが壊れているか、またはプログラミング・エラーが発生しました。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_OS

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** 存在するオブジェクト・サーバーを指定してください。

---

**FRN9233A** 構成サーバーとクライアントが同じノードに存在する場合には、そのクライアントはその構成サーバーとしか関連付けることができません。

**説明:** クライアントを、同じノードで定義されていない構成サーバーと関連付けようとしてしました。

**コンポーネント:** システム構成ユーティリティ

**#define:** INVALID\_CS\_RELATION

**システムの処置:** このメッセージは FFST のログには記録されません。

**アクション:** クライアントと同じノードに存在する構成サーバーを指定してください。

---

**FRN9234A** トランザクション名が無効です。

**説明:** ネットワーク・ノードを定義する場合、MVS トランザクション名を有効な形式で指定する必要があります。有効な名前は英字 (A ~ Z) で始まり、その後には最大 3 文字までの英数字 (A ~ Z, 0 ~ 9, #, @, または \$) を付けたものです。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** NC\_INVALID\_TP\_NAME

**アクション:** トランザクション名を訂正してください。

---

**FRN9235A** %1: ノード %2 の構成サーバーとライブラリー・サーバーはリンクしていなければなりません。

**説明:** ライブラリー・サーバーと構成サーバーが同じノードに存在する場合には、そのライブラリー・サーバーは構成サーバーと関連付けられていなければなりません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** NO\_LS\_TO\_CS\_LINK\_LOCAL

**アクション:** このノードのライブラリー・サーバーと構成サーバーのリンクが定義されていることを確認してください。

---

**FRN9236A** ノード %2 のオブジェクト・サーバーと構成サーバーは、ライブラリー・サーバーを介してリンクされていなければなりません。

**説明:** オブジェクト・サーバーと構成サーバーが同じノードに存在する場合、オブジェクト・サーバーは、構成サーバーとリンクしているライブラリー・サーバーにリンクしていなければなりません。

**コンポーネント:** ユーティリティ

**#define:** NO\_OS\_TO\_LS\_TO\_CS\_LINK\_LOCAL

**アクション:** 次のアクションのいずれかを実行してください。

- オブジェクト・サーバーまたは構成サーバーを新しいノードへ移動してください。
- オブジェクト・サーバーからライブラリー・サーバーへのリンクと、ライブラリー・サーバーから構成サーバーへのリンクがあることを確認してください。

---

**FRN9251A** 必要な環境変数 "%1" は、現行のプログラム %2 を実行する前に設定しなければなりません。

**説明:** 実行中のプログラムは、環境設定が無効だったので未完のまま終了しました。このプログラムを実行する前に、システム環境に環境変数 "%1" を設定する必要があります。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** ST\_FRNVAR\_NOT\_SET

**アクション:** %1 (とその他の製品環境変数) は、製品構成フェーズ中に設定されます。必要なこの構成をまだ実行していない場合には、ここで実行してください。この変数の設定を除去している場合には、ここでシステムに対してこの変数を定義してください。この変数を定義してから、もう一度プログラム %2 を実行してください。

---

**FRN9252A** プログラム %1 に対する最初のパラメーター (データベース名) が欠落しています。

**説明:** 実行中のプログラムは、呼び出しが無効だったので未完のまま終了しました。このプログラムでは、渡される最初のパラメーターは示されたコンポーネントで使用されるデータベースの名前である必要があります。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** ST\_DATABASE\_PARM\_MISSING

**アクション:** このプログラムをコマンド行環境から呼び出す場合には、最初のパラメーターとしてデータベース名を入力してください。このプログラムをシステム・メニューまたはアイコンから呼び出す場合には、メニューまたはアイコンの定義を更新して、%1 に対する最初のパラメーターとしてデータベース名を含めてください。

---

**FRN9253A** プログラム %1 に対する 2 番目のパラメーター (構成名) が欠落しています。

**説明:** 実行中のプログラムは、呼び出しが無効だったので未完のまま終了しました。このプログラムでは、渡される 2 番目のパラメーターは示されたコンポーネントで使用されるデータベース構成の名前 (たとえば IBMCONFIG) である必要があります。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** ST\_CONFIG\_PARM\_MISSING

**アクション:** このプログラムをコマンド行環境から呼び出す場合には、2 番目のパラメーターとしてデータベース構成名を入力してください。このプログラムをシステム・メニューまたはアイコンから呼び出す場合には、メニューまたはアイコンの定義を更新して %1 に対する 2

番目のパラメーターとしてデータベース構成名を含めてください。

---

**FRN9254A** %1 コンポーネント・プログラム %2 は問題戻りコードで終了しました。

**説明:** プログラム %2 を介して呼び出された %1 コンポーネントは、0 でない戻りコードで終了しました。これは、コンポーネントの終了中に問題が見つかったことを示している場合があります。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** ST\_COMPONENT\_ERROR

**アクション:** 見つかったコンポーネント問題でさらにアクションが必要な場合には、エラー・ログにメッセージが記録されます。製品のエラー・ログを見て、この潜在的な問題に関するメッセージをさらに調べてください。メッセージが記録されていない場合、その問題は比較的小さなもので、以後のアクションは必要ないことがあります。この問題がこのコンポーネントを呼び出すたびに引き続き発生する場合には、文書化されている問題診断手順に従ってこのエラーの原因を調べてください。

---

**FRN9255A** %1; %2;

**説明:** このメッセージは、トレース・サービス・サブコンポーネントがアクティブでなかった場合に、重大なエラーが発生したことを示しています。これは、コンポーネントの初期化時 (トレース・サービスが初期化される前)、またはコンポーネントの終了時 (トレース・サービスがシャットダウンされた後) に発生することがあります。また、システム・エラーによってトレース・サービスが機能しなくなり、したがって使用不能となった場合に発生することもあります。結果として、このメッセージは STDOUT ファイル・ストリーム (通常は示されたコンポーネントが実行中のウィンドウ) に書き込まれます。出力の形式は次のとおりです。

**%1** 次の形式です (改行は無視してください)。

Cp=<1>; Fc=<2>; Tr=<3>; MC=<4>; Fi=<5>;  
Ln=<6>; LA=<7>; RC=<8>

ここで、

- <1> サブコンポーネントの数字索引 (たとえばアイソレーターのサブコンポーネントは 26)。
- <2> アクティブな関数の名前 (たとえば FrnSysGetEnv)。
- <3> トレース・タイプ索引 (たとえば 5 はエラー・ログ・ファイルに書き込まれるエラー)。
- <4> 現在のエラーのメッセージ・コード

(たとえば、9717、あるいはこのエラーにメッセージ番号がない場合は 0)。

- <5> 表示された関数が入っているソース・ファイルの名前 (たとえば slpts.cpp)。
- <6> エラーが発生したソース・ファイルの行番号 (たとえば 1771)。
- <7> 示されたエラーの原因と考えられる、最後に試みられたアクション (または関数) (たとえば FrnSysGetPid)。
- <8> 最後のアクションからの戻りコード (たとえば、9717、あるいは戻りコードが設定されていない場合は 0)。

**%2** 診断情報が入っている自由形式のストリング。  
メッセージ・コードが提供されていれば、このストリングにはそのメッセージの一連の置換値が入っています。メッセージ・コードが提供されていなければ、通常はこのストリングに検出されたエラーと関係のある内部データが入っています。追加情報がなくて、このストリングがブランクになっていることもあります。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** SL\_COMPONENT\_ERROR\_WITHOUT\_TS

**アクション:** メッセージ・コードが提供されている場合には (一連の置換値が入っている)、そのメッセージ番号の説明を参照してください。メッセージ・コードが提供されていない場合には、この問題を IBM サービス担当員に報告し、このメッセージに含まれている一連の診断情報を提供してください。

---

**FRN9256A** システム・サービスの初期化に失敗しました。

**説明:** システム・サービスは、初期化を完了できませんでした。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** SL\_INITIALIZATION\_FAILED

**アクション:** 必要な製品の環境変数が正しく設定されていて、システム・リソースおよび製品プロセスが直前の実行時に正しくシャットダウンされていることを確認してください。

---

**FRN9257A** システム・サービスの終了に失敗しました。

**説明:** システム・サービスが終了を完了できませんでした。

**コンポーネント:** 共通

**#define:** SL\_TERMINATION\_FAILURE

**アクション:** 製品を再始動する前に、システム・リソースおよび製品プロセスが完全にシャットダウンされていることを確認してください。

---

**FRN9300A** メディア使用可能オブジェクト・サーバーの適切なシャットダウンが行なわれていません。

**説明:** 直前のシャットダウン手順で、メディア使用可能オブジェクト・サーバーが正しくシャットダウンされていなかったことが検出されました。この条件は次回始動時にリセットされ、メディア・ステージング域のサイズが計算されて、メディア・サーバーの報告値と比較されます。ミスマッチが検出されると、不一致を示すメッセージがログに記録されます。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MED\_STAGE\_SERVER\_ACTIVE

**アクション:** SYSLOG 機能を調べて、サイズのミスマッチが報告されているかどうかを確認してください。報告されている場合には、オブジェクト・サーバー - メディア・オブジェクト・リカバリー・ユーティリティを実行して、この状態を訂正してください。

---

**FRN9301A** メディア・サーバーの「最大サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成の「最大サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。この値 (ギガバイト数) は 0 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MED\_STAGE\_SIZE

**アクション:** システム管理者は、メディア・サーバー・コンテンツ・ストレージ構成の妥当性を検査して、Content Manager メディア・サーバー構成パネルに正しい値を入力し直す必要があります。

---

**FRN9302A** メディア・サーバーの「除去開始サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成の「除去開始サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。このパーセント値は「除去停止」値より大きく、0 よりも大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MED\_STAGE\_PERCENT\_START

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager メディア・サーバー構成パネルの値を訂正するように依頼してください。

---

**FRN9303A** メディア・サーバーの「除去停止サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成の「除去停止サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。このパーセント値は「除去開始」値より小さく、0より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MED\_STAGE\_PERCENT\_STOP

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager メディア・サーバー構成パネルの値を訂正するように依頼してください。

---

**FRN9304A** メディア・サーバーの「マシン名」または「ポート番号」フィールドのいずれかに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成の「マシン名」フィールドまたは「ポート番号」フィールドに正しくない値が検出されました。「マシン名」フィールドには、メディア・マネージャーがインストールされているシステムのホスト名または IP アドレスが必要です。

「ポート番号」は、メディア・マネージャーのインストール / 構成に使用されたポート番号と一致しなければならず、システムの他のポート番号と競合しないようにする必要があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MED\_STAGE\_PATH

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager メディア・サーバー構成パネルのインストールを訂正するように依頼してください。

---

**FRN9305A** メディア・サーバー「除去サイクル」フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成のストリーム・データ「除去サイクル」フィールドに正しくない値が検出されました。これらの値は日数および時間でなければならず、負の値とすることはできません。日数および時間の値は、どちらも 0 にすることはできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MED\_PURGER\_CYCLE

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager 新規オブジェクト・サーバー構成パネルの値を訂正するように依頼してください。

---

**FRN9306A** メディア・サーバー・デステージャー・サイクル・フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成のストリーム・データの「デステージャー・サイクル」フィールドに正しくない値が検出されました。これらの値は日数および時間でなければならず、負の値とすることはできません。日数および時間の値は、どちらも 0 にすることはできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MED\_DESTAGER\_CYCLE

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager 新規オブジェクト・サーバー構成パネルの値を訂正するように依頼してください。

---

**FRN9307A** メディア・サーバーの「デステージャー・バッチ・サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。

**説明:** システム管理メディア・サーバー構成のストリーム・データの「デステージャー・バッチ・サイズ」フィールドに正しくない値が検出されました。この値は、0より大きく 1000 以下でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MED\_MIGRATION\_BATCH\_SIZE

**アクション:** システム管理者に連絡して、Content Manager 新規オブジェクト・サーバー構成パネルの値を訂正するように依頼してください。

---

**FRN9308A** オブジェクト・サーバーのメディア廃棄順序の処理中にエラーが起きました。

**説明:** オブジェクト・サーバーのメディア・オブジェクト廃棄順序の処理中にエラーが検出されて、操作を完了できませんでした。以下の原因が考えられます。

- オブジェクト・サーバーとメディア・マネージャーの間のシステム間通信エラー。
- トランザクション中に、メディア・マネージャーまたはメディア・サーバーが使用不能になった。



- メディア・オブジェクトが他のクライアント・アプリケーションによってロックされて、アクセス不可能になっている。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DISCARD\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャーとメディア・サーバーの状況を調べて、操作をやり直してください。エラーが解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN9309A** オブジェクト・サーバーのメディア記憶順序の処理中にエラーが起きました。

**説明:** オブジェクト・サーバーのメディア・オブジェクト記憶順序の処理時にエラーが検出されて、操作を完了できませんでした。以下の原因が考えられます。

- オブジェクト・サーバーとメディア・マネージャーの間のシステム間通信エラー。
- トランザクション中に、メディア・マネージャーまたはメディア・サーバーが使用不能になった。
- メディア・ファイルが、指定されたソース・ファイル・システムで FTP 転送に使用できなかった。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STORE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャー、メディア・サーバー、およびソース・システムの状況を調べて、操作をやり直してください。エラーが解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN9310A** オブジェクト・サーバーのメディア検索順序の処理中に、エラーが起きました。

**説明:** オブジェクト・サーバーのメディア・オブジェクト検索順序の処理時にエラーが検出されて、操作を完了できませんでした。以下の原因が考えられます。

- オブジェクト・サーバーとメディア・マネージャーの間のシステム間通信エラー。
- トランザクション中に、メディア・マネージャーまたはメディア・サーバーが使用不能になった。
- ターゲット・クライアントが、メディア・オブジェクト・アクセス・トークンを受け入れることができなかった。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RETRIEVE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャー、メディア・サーバー、およびターゲット・クライアントの状況を調べて、操作をやり直してください。エラーが解決しない場合には、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN9311A** 無効なメディア・オブジェクトのメディア・オブジェクト検索要求を受け取りました。

**説明:** メディア・オブジェクトの検索要求は、オブジェクトが INVALID の状況にあったので失敗しました。これは、メディア・オブジェクトが壊れているか、または保管操作が正常に完了していないために検索不能であることを示しています。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MEDIA\_OBJECT

**アクション:** メディア・オブジェクトを削除して、元のソースから再ロードしてください。

---

**FRN9312A** メディア・デバイス・マネージャーが、ターゲット・オブジェクト・サーバー上で使用可能になっていません。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーに MEDIA 要求を送信しましたが、メディア・デバイス・マネージャーが使用可能になっていません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_MEDIA\_DEV\_MGR\_NOT\_ENABLED

**アクション:** 次のアクションを完了してください。

- ターゲット・オブジェクト・サーバーが、メディア使用可能になっていることを確認してください。
- メディア・マネージャーをインストールして、オブジェクト・サーバーをメディアに使用できるようにしてください。

システム管理者に連絡して、インストールの訂正を依頼してください。

---

**FRN9313A** メディア・デステージャーの初期化に失敗しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** システムは、LAN ベースのメディア使用可能オブジェクト・サーバーのメディア・デステージャーの初期化を完了することができません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_DESTAGER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログを見て、このエラーが発生した原因を調べてください。エラーを訂正して、メディア・デステージャーを再始動してください。

---

**FRN9314A** メディア・パージャーの初期化に失敗しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** システムは、LAN ベースのメディア使用可能オブジェクト・サーバーのメディア・パージャーの初期化を完了することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_PURGER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログを見て、このエラーが発生した原因を調べてください。エラーを訂正して、メディア・パージャーを再始動してください。

---

**FRN9315A** メディア・デステージャーが、オブジェクト %2 の無効な資産グループ ID %1 を受け取りました。

**説明:** メディア資産グループ ID が無効かまたは NULL になっていました。このオブジェクトのデステージング操作を完了することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_DESTAGE\_GROUP

**アクション:** このオブジェクトの資産グループを、メディア・サーバーの正しい値に変更してください。

---

**FRN9316A** メディア・デステージャーがメディア・マネージャー %1 と通信できません。

**説明:** メディア・デステージャー・プログラムが、このメディア・マネージャーとの通信を確立できません。メディア・マネージャーが活動化されていないか、ネットワーク構成のテーブル項目が正しくないか、あるいはネットワーク通信エラーがあるかのいずれかです。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_DESTAGE\_ISOERR

**アクション:** メディア・マネージャーが活動化されていて、ネットワーク・テーブルに正しいメディア・マネージャー名、ホスト名、およびポート番号が入っていることを確認してください。情報が有効である場合には、ネットワーク・サポート管理者に連絡してください。

---

**FRN9317A** メディア・デステージャー・プログラムが、メディア・オブジェクト %1 のデステージ操作を、戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーのメディア・デステージャー・プログラムが、指定されたオブジェクトのデステージ操作を完了しようとしていました。この

戻りコードは、メディア・サーバーのステージ操作からのものです。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_DESTAGE\_COMPLETE

**アクション:** メディア・サーバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。メディア・オブジェクト・パージャーを実行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会するか、またはメディア・オブジェクト・サーバー・リカバリー・ユーティリティを実行して、オブジェクトの状況が有効であることを確認してください。

---

**FRN9318A** オブジェクト・サーバーはメディアに使用可能になっていますが、メディア・マネージャー %1 と通信できません。

**説明:** LAN ベースのメディア使用可能オブジェクト・サーバーが、このメディア・サーバーとの通信を確立できません。メディア・マネージャーが活動化されていないか、ネットワーク構成のテーブル項目が正しくないか、あるいはネットワーク通信エラーがあるかのいずれかです。オブジェクト・サーバーは初期化されません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_MGR\_NOT\_ACTIVE

**アクション:** メディア・マネージャーが活動化されていて、ネットワーク・テーブルに正しいメディア・マネージャー名、ホスト名、およびポート番号が入っていることを確認してください。情報が有効である場合には、ネットワーク・サポート管理者に連絡してください。

このセッションで非メディア操作しか必要ない場合には、システム管理プログラムを使用してメディア・デバイス・マネージャーを使用不能にしてください。メディア・オブジェクト操作は、メディア・デバイス・マネージャーが使用可能になって、オブジェクト・サーバーが再始動されるまで拒否されます。

---

**FRN9319A** オブジェクト・サーバーはメディアに使用可能になっていますが、メディア・マネージャーと通信することができず、最大ストレージに正しくない値が入っています。

**説明:** LAN ベースのメディア使用可能オブジェクト・サーバーが、メディア・サーバーとの通信を確立して最大ストレージ構成情報を要求することができません。メディア・マネージャーが活動化されていないか、ネットワーク構成のテーブル項目が正しくないか、あるいはネットワーク通信エラーがあるかのいずれかです。LAN ベースのオブジェクト・サーバーは、メディア機能を使用不能にします。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_MGR\_NOT\_INITIALIZED

**アクション:** メディア・マネージャーが活動化されていて、ネットワーク・テーブルに正しいメディア・マネージャー名、ホスト名、およびポート番号が入っていることを確認してください。情報が有効である場合には、ネットワーク・サポート管理者に連絡してください。

このセッションでメディア操作が必要な場合には、問題を訂正してから、システム管理プログラムを使用して、メディア・デバイス・マネージャーを使用可能にしてください。メディア・オブジェクト操作は、メディア・デバイス・マネージャーが使用可能になって、オブジェクト・サーバーが再始動されるまで拒否されます。

---

**FRN9320A** オブジェクト・サーバーはメディアに使用可能になっていますが、メディア・オブジェクト・テーブルにアクセスできません。

**説明:** LAN ベースのメディア使用可能オブジェクト・サーバーが、オブジェクト・サーバー・データベースと通信して、メディア構成を設定することができません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MEDIA\_QUERY\_STAGINGSIZE

**アクション:** データベース・サポート管理者に連絡してください。このセッションでメディア操作が不要な場合には、システム管理プログラムを使用して、メディア・デバイス・マネージャーを使用不能にしてください。メディア・オブジェクト操作は、問題が訂正されて、メディア・デバイス・マネージャーが使用可能となり、オブジェクト・サーバーが再始動されるまで拒否されます。

---

**FRN9323A** メディア順序が、メディア・オブジェクト %1 の除去操作を戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーのメディア順序が、指定されたオブジェクトのメディア・オブジェクト除去操作を完了しようとしたときに、戻りコードはメディア・マネージャーからのもので、メディア・サーバーから出されている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_PURGE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャーとメディア・サーバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。このオブジェクトの操作を続行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会して、オブジェクトの状況が正しいことを確認してください。

---

**FRN9324A** メディア順序が、メディア・オブジェクト %1 のメディア保管コミット操作を戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーが、指定されたオブジェクトのメディア・オブジェクト保管操作を完了しようとしたときに、エラーが発生しました。メディア・マネージャーがコミット操作に対する戻りコードを戻したため、操作は正常に実行されませんでした。この戻りコードは、メディア・サーバーから出されている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_COMMIT\_STORE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャーとメディア・サーバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。このオブジェクトの操作を続行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会して、オブジェクトの状況が正しいことを確認してください。

---

**FRN9325A** メディア順序が、メディア・オブジェクト %1 のステージ・メディア・コミット操作を戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーが、指定されたオブジェクトのメディア・オブジェクト・ステージング操作を完了しようとしたときに、エラーが発生しました。メディア・マネージャーがコミット操作に対する戻りコードを戻したため、操作は正常に実行されませんでした。この戻りコードは、メディア・サーバーまたはメディア・アーカイバーから出されている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_COMMIT\_STAGE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャー、メディア・サーバー、およびメディア・アーカイバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。このオブジェクトの操作を続行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会して、オブジェクトの状況が正しいことを確認してください。

---

**FRN9326A** メディア順序が、メディア・オブジェクト %1 のメディア・デステージ・コミット操作を戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーが、指定されたオブジェクトのメディア・オブジェクト・デステージング操作を完了しようとしたときに、エラーが発生しました。メディア・マネージャーがコミット操作に対する戻りコードを戻したため、操作は正常に実行されま

せんでした。この戻りコードは、メディア・サーバーまたはメディア・アーカイバーから出されている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_COMMIT\_DESTAGE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャー、メディア・サーバー、およびメディア・アーカイバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。このオブジェクトの操作を続行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会して、オブジェクトの状況が正しいことを確認してください。

---

**FRN9327A** メディア順序が、メディア・オブジェクト %1 のメディア・ステージ操作を戻りコード %2 で終了しました。

**説明:** LAN ベースのオブジェクト・サーバーが、指定されたオブジェクトのメディア・オブジェクト・ステージング操作を完了しようとしたときに、エラーが発生しました。メディア・マネージャーがステージ操作に対して戻りコードを戻したため、操作は正常に実行されませんでした。この戻りコードは、メディア・サーバーまたはメディア・アーカイバーから出されている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STAGE\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャー、メディア・サーバー、およびメディア・アーカイバーのエラー・ログを調べるか、またはメディア・サーバー管理者に連絡してください。このオブジェクトの操作を続行する前に、メディア・オブジェクトの状況を照会して、オブジェクトの状況が正しいことを確認してください。

---

**FRN9328A** メディア属性順序設定中に、オブジェクト・サーバーにエラーが見つかりました。

**説明:** メディア・マネージャーまたはビデオ・サーバーが実行されていない可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SETATTRVALUES\_MEDIA\_ORDER

**アクション:** メディア・マネージャーまたはビデオ・サーバーを再始動する必要があります。

---

**FRN9350A** 妥当性検査ユーティリティ状況の属性が無効です。

**説明:** SYNCSCHEM テーブルの属性値が無効です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_INVALID\_SYNCSCHEM\_ATTRIBUTE

**アクション:** 属性が正しいかどうかを確認してください。

---

**FRN9351A** 妥当性検査ユーティリティの妥当性検査を行うのに無効なメソッドです。

**説明:** 入力したメソッドが正しくありません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_SYNCSCHEM\_TYPE

**アクション:** メソッドが正しいかどうかを確認してください。

---

**FRN9352A** 複製サイクルが無効です。

**説明:** 複製サイクルが正しくありません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_REPLICATION\_CYCLE

**アクション:** 複製サイクルのスケジュールを調べてください。また、複製サイクルが正しく設定されているかどうかを確認してください。

---

**FRN9353A** 妥当性検査ユーティリティの初期化に失敗しました。

**説明:** 妥当性検査ユーティリティの初期化に失敗しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYNCUTIL\_INIT\_FAILURE

**アクション:** frndiag.log ファイルを調べて、初期化に失敗した原因を判別してください。

---

**FRN9354A** 妥当性検査レポート・テーブルが空です。

**説明:** 妥当性検査ユーティリティからの結果を報告するのに使用されるテーブルが空です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYNCSCHEM\_TABLE\_EMPTY

**アクション:** なし。

---

**FRN9355A** 複製テーブルが空です。

**説明:** 複製テーブルが空です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_REPLICATION\_TABLE\_EMPTY

**アクション:** なし。

---

**FRN9356A** SYNCVOL テーブルが空です。

説明: SYNCVOL テーブルが空です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYNCVOL\_TABLE\_EMPTY

アクション: なし

---

**FRN9357A** 妥当性検査ユーティリティは妥当性検査中です。

説明: 妥当性検査ユーティリティは現在、妥当性検査を行っています。追加の妥当性検査要求は処理できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYNCUTIL\_RUNNING\_NOW

アクション: 現在の妥当性検査要求が完了するまで待つてから、別の妥当性検査要求の実行を依頼してください。

---

**FRN9401A** インポート操作で作成された属性または索引クラスは、ユーザーがアプリケーションをログオフしてから、またログオンした後でのみアクティブになります。

説明: システムはインポート操作の間に属性とクラスを作成することができます。それらを使用可能にするためには、アプリケーションをログオフしてからログオンする必要があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ATTR\_OR\_CLASS\_CREATED

アクション: アプリケーションをログオフしてから、またログオンします。

---

**FRN9402A** システムが交換 API に渡したファイル名パラメーターは NULL です。

説明: 有効なファイル名パラメーターの値は 0 以外でなければなりません。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INSUFFICIENT\_DATA

アクション: 正しいファイル名パラメーターを指定して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9403A** システムは共通交換ファイル (CIF) で誤ったデータを検出したか、あるいはエクスポート API に渡された誤ったデータを検出しました。

説明: CIF インポート処理において共通交換ファイルのデータは、IBM Content Manager for iSeries システムがサポートしていないため誤っている可能性があります。エクスポート処理において API に渡されるデータは NULL であるため、そのデータが無効である場合があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INCORRECT\_DATA

アクション: インポート処理の場合、共通交換ファイルのデータが有効であることを確認してください。エクスポート処理の場合、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9404A** システムは共通交換ファイル (CIF) をクローズするために交換 API を呼び出しましたが、オープンされている CIF はありません。

説明: 内部エラーが発生した可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CIF\_NOT\_OPENED

アクション: アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9405A** システムは共通交換ファイルで項目の追加を終了するために交換 API を呼び出しましたが、処理中の項目はありません。

説明: システムにおいて、追加操作を終了するための API を呼び出すのであれば、その前に追加操作のための API を呼び出す必要があります。内部エラーが発生した可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALREADY\_AT\_TOP\_LEVEL

アクション: アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9406A** システムは、最初に各項目ごとに API の追加終了を呼び出さずに、共通交換ファイルをクローズするために交換 API をコールしました。

説明: システムにおいて、共通交換ファイルをクローズするための API を呼び出すのであれば、その前に項目

の追加操作を終了するための API を呼び出すことが必要です。内部エラーが発生した可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_NOT\_ALL\_EXPORT\_ITEMS\_ENDED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9407A** システムは文書内で文書をエクスポートすることはできません。

**説明:** CIF 交換処理では、文書をフォルダーに入れることはできますが、別の文書に入れることはできません。内部エラーが発生した可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_DOC\_IN\_DOC\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9408A** システムは、最初に文書にオブジェクトを挿入せずに、オブジェクトを直接フォルダーに挿入することはできません。

**説明:** API の呼び出しの順序が正しくありません。内部エラーが発生した可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_OBJ\_IN\_FOLDER\_NOT\_ALLOWED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9409A** 共通交換ファイル (CIF) は、最初のバイトが CIF 形式ではないために、インポートでは無効です。

**説明:** CIF インポート処理において、最初のバイトは **0X60** でなければなりません。最初のバイトが違う場合、そのファイルは CIF ファイルではありません。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ERROR\_IN\_CIF

**アクション:** 最初のバイトが CIF 形式であるファイルを選択して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9410A** 共通交換ファイル (CIF) は、最初のタグが有効なレベルを指示しないためにインポートでは無効です。

**説明:** CIF インポート処理では、最初のタグは CIF レベルでなければなりません。最初のタグが CIF レベル

ではない場合、そのファイルは CIF ファイルではありません。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INCORRECT\_LEVEL\_IN\_CIF

**アクション:** 最初のタグが CIF レベルを指示しているファイルを選択して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9411A** 共通交換ファイル (CIF) で 1 つまたは複数の必須フィールドが欠落しています。

**説明:** CIF インポート処理では、交換体系の規則により特定の必須フィールドがファイルに含まれている必要があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_REQUIRED\_FIELD\_MISSING

**アクション:** 必須フィールドを含むファイルを選択して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9412A** システムは共通交換ファイル (CIF) で誤ったデータを検出しました。

**説明:** CIF インポート処理では、交換体系の規則により有効なデータがファイルに含まれている必要があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INCORRECT\_DATA\_IN\_CIF

**アクション:** 有効なデータを含むファイルを選択して、その操作をやり直してください。

---

**FRN9413A** メモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** システムがメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_MEMORY\_ALLOCATION\_ERROR

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9414A** システムは、項目に関する処理を完了する前に共通交換ファイルの終わりに達しました。

**説明:** CIF インポート処理では、ファイルの最後に到達する前に、システムがファイル項目の処理を終了する

必要があります。内部エラーが発生したか、ファイルが無効な CIF ファイルである可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_UNEXPECTED\_END\_OF\_CIF

**アクション:** 内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。CIF 処理に有効な別のファイルを選択してください。

---

**FRN9415A** 交換 API は、ディスクへの書き込み操作を完了できませんでした。

**説明:** CIF エクスポート処理で、システムがディスクに書き込むことができませんでした。通常、この問題はディスクが満杯であることが原因です。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_DISK\_FULL\_ERROR

**アクション:** ディスクの使用状況を調べ、ディスクのスペースを空けてください。

---

**FRN9416A** フォルダー・マネージャー **GetSnapshot API** で、システム属性を入手するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が項目のためのシステム属性スナップショットを入手できなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_SYSTEM\_SNAPSHOT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9417A** ユーザー属性を入手するためのフォルダー・マネージャー **GetSnapshot API** で問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が項目にユーザー属性スナップショットを入手できなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_USER\_SNAPSHOT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9418A** フォルダー・マネージャー

**GetAffiliatedToc API** で、注釈に対して密接な関係のある目次を入手するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が項目に対する注釈を入手できなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_NOTES\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9419A** フォルダー・マネージャー **GetTOC API** で、フォルダーに対する目次を入手するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API がフォルダーに対する目次を入手できなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_FOLDER\_TOC\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9420A** フォルダー・マネージャー

**GetAffiliatedToc API** で、文書に対して密接な関係のある目次を入手するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が文書に対して密接な関係のある目次を入手できなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_DOCUMENT\_TOC\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9421A** フォルダー・マネージャー **API** で、オブジェクトをオープンするのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が項目に対しオブジェクトをオープンできなかったというエラーを受け取りました。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_OPEN\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9422A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクト・ファイル名を入手するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が文書パーツに密接な関係があるオブジェクト名を入手できなかったというエラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_OBJECT\_FILENAME\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9423A** フォルダー・マネージャーで API で、オブジェクトをクローズするのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API が文書パーツに密接な関係のあるオブジェクトをクローズできなかったというエラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CLOSE\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9424A** フォルダー・マネージャー GetAttrInfo API の呼び出しで問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションがフォルダー・マネージャーを呼び出して、属性の情報を入手しようとしてしました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_ATTR\_INFO\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9425A** フォルダー・マネージャー GetClassInfo API の呼び出しで問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションがフォルダー・マネージャーを呼び出して、索引クラスの情報を入手しようとしてしました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_CLASS\_INFO\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9426A** フォルダー・マネージャー API で、項目を作成するのに問題が発生しました。

**説明:** API が項目を作成できなかったというエラーを、交換アプリケーションが受信しました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CREATE\_ITEM\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9427A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクトを読み取るのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API がオブジェクトを読み取れなかったというエラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_READ\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9428A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクトを作成するのに問題が発生しました。

**説明:** 交換アプリケーションは、API がオブジェクトを作成できなかったというエラーを受け取りました。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CREATE\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9429A** 共通交換ファイルの項目に関連した属性が欠落しているか、またはターゲット・システムの属性に一致していません。

**説明:** アプリケーションは、共通交換ファイルの属性を IBM Content Manager for iSeries システム、ターゲット・システムの属性に突き合わせることができませんでした。その属性が存在しないか、または属性タイプが異なります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INVALID\_ATTRIBUTE

**アクション:** 属性が存在していて、ソース・システムと現在ログオンしているライブラリー・サーバー OS/2 用との間で属性タイプが同じであることを確認してください。



---

**FRN9430A** 共通交換ファイルの項目に関連した索引クラスが欠落しているか、またはターゲット・システムの索引クラスと一致していません。

**説明:** アプリケーションは、共通交換ファイルの索引クラスを IBM Content Manager for iSeries システム、ターゲット・システムの索引クラスと突き合わせすることができませんでした。索引クラスが存在しないか、あるいは属性が間違っています。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INVALID\_CLASS

**アクション:** 索引クラスが存在していて、ソース・システムと現在ログオンしているライブラリー・サーバー OS/2 用との間で属性が同じであることを確認してください。

---

**FRN9431A** 属性情報用のメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは属性に関する情報のためのメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_ATTRIBUTE\_MEMORY

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9432A** 項目注釈情報にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは、項目の注釈についての情報にメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_NOTE\_MEMORY

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9433A** 注釈属性情報にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは注釈の属性に関する情報にメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_NOTE\_ATTRIBUTE

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9434A** オブジェクト情報にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションはオブジェクトのデータに関する情報にメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_OBJECT\_BUFFER

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9435A** オブジェクト属性情報にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションはオブジェクトの属性に関する情報にメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_OBJECT\_ATTRIBUTE

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9436A** 新規項目 ID にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは、インポート処理中に作成された新しい項目 ID のためのメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足している

ことによるか、または内部エラーによる可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_NEWIDS\_FAILED

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9437A** 新規項目情報にメモリーを割り振る時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは新しい項目 ID の情報のためのメモリーを割り振ることができませんでした。この問題はメモリーが不足していることによるか、または内部エラーによる可能性があります。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ALLOCATE\_SAVEITEMS

**アクション:** メモリーが不足している場合は、コンピューターにもっとメモリーを追加してください。内部エラーが発生した場合は、アプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9438A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクトを照会するのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_QUERY\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9439A** フォルダー・マネージャー API で、フォルダーに項目を追加するのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ADD\_FOLDER\_ITEM\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9440A** フォルダー・マネージャー API で、索引クラスをリストするのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_LIST\_CLASSES\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9441A** 割り振られたメモリーを解放する時に問題が起きました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_MEMORY\_FREEUP\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9442A** 索引クラスに対する属性数が限界値を超えました。

**説明:** 索引クラスの属性の最大数は 4096 です。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CLASS\_ATTRS\_LIMIT\_EXCEEDED

**アクション:** 属性の最大数を超えないように索引クラスを再定義してください。

---

**FRN9443A** フォルダー・マネージャー API で、項目の目次をクローズするのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_CLOSE\_TOC\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9444A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクトを書き込むのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

コンポーネント: 共通交換ファイル

**#define:** INT\_WRITE\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9445A** フォルダー・マネージャー API で、オブジェクトに注釈を追加するのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_ADD\_AFF\_OBJECT\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9446A** フォルダー・マネージャー API で、項目タイプを入手するのに問題が発生しました。

**説明:** アプリケーションは API を呼び出すことができませんでした。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_GET\_ITEM\_TYPE\_FAILED

**アクション:** アプリケーション・プログラマーまたはシステム管理者に連絡してください。

---

**FRN9447A** 属性数が処理の限界値を超えました。

**説明:** アプリケーションが処理できる属性の最大数は 4093 です。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_TOO\_MANY\_ATTRIBUTES

**アクション:** 属性の数が最大数を超えていないことを確認してください。

---

**FRN9448A** 項目数は処理の限界値を超えました。

**説明:** アプリケーションが処理できる項目の最大数は 4093 です。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_TOO\_MANY\_ITEMS

**アクション:** 項目の数が最大数を超えていないことを確認してください。

---

**FRN9449A** 索引クラス数は処理の限界値を超えました。

**説明:** アプリケーションが処理できる索引クラスの最大数は 4093 です。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_TOO\_MANY\_CLASSES

**アクション:** クラスの数が最大数を超えていないことを確認してください。

---

**FRN9450A** 項目タイプはフォルダーでもなければ、文書でもありません。

**説明:** アプリケーションはフォルダーでも文書でもない項目を処理しようとしていました。共通交換ファイル・プロセスでは、項目タイプはワークフローでもワークバスケットでもない、文書かフォルダーでなければなりません。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INVALID\_ITEM\_TYPE

**アクション:** 違う項目タイプを選択してエクスポートし、それがフォルダーまたは文書であることを確認してください。

---

**FRN9451A** アプリケーションは共通交換ファイルを開けませんでした。

**説明:** インポート処理の場合、共通交換ファイルのファイル名が誤っている可能性があります。エクスポート処理の場合、ディスクが満杯であるか、ドライブまたはディレクトリーがもはや使用可能でない可能性があります。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_OPEN\_FAILURE

**アクション:** インポート処理の場合、ファイル名が正しいことを確認してください。エクスポート処理の場合は、以下のアクションを実行してください。

- ディスクが満杯である場合は、システム管理者に連絡してファイルを削除するか、コンピューターにメモリーを追加してください。
- ドライブまたはディレクトリーがすでに使用不可能である場合は、システム管理者に連絡して、問題の原因を調べてください。

---

**FRN9452A** アプリケーションは、属性タイプが無効であるため、共通交換ファイル (CIF) 処理にユーザー属性をエクスポートできません。

**説明:** 有効な属性タイプのは数は 2、3、4、5、8、9、10、または 11 のいずれかです。これらだけが CIF に有効なタイプです。

**コンポーネント:** 共通交換ファイル

**#define:** INT\_INVALID\_ATTRIBUTE\_TYPE

**アクション:** システム管理者またはアプリケーション・プログラマーに連絡してください。

---

**FRN9502A** システムは **ADSM** サブシステムからメッセージ %1 を受け取りました。

**説明:** システムがあるアクションを試みたところ、ADSM からメッセージを受け取りました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_ADSM\_MSG

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9507A** ユーザーの認証は失敗しました。

**説明:** システムはユーザーを認証できませんでした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_AUTH\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9510A** 無効なコールバック・アドレスが指定されました。

**説明:** システムがコールバック・システムを作成しようとしたが、指定されたコールバック・アドレスは無効です。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_CALLBACKADDR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9511A** 条件 %1 は無効です。

**説明:** システムがあるアクションを実行しようとした時に、無効な条件が検出されました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_CONDITION

---

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9513A** 不良イベント・マスク %1 が指定されました。

**説明:** アプリケーションが、無効なイベント・マスクを使用してコールバック・システムを作成しようとした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_EVENTTYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9516A** フラグ %1 は無効です。

**説明:** システムが、無効なフラグを使用してオブジェクト属性を設定しようとした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_FLAG

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9519A** 無効なメディア・グループが指定されました。

**説明:** メディア・マネージャー要求に含まれているメディア・グループは無効です。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_MEDIA\_GROUP

**アクション:** 正しいメディア・グループ名を指定してください。

---

**FRN9520A** オープン・モード %1 は無効です。

**説明:** システムが、無効なオープン・モードを使用して資産をオープンしようとした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_MODE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9525A** 内部呼び出しで無効なパラメーターが使用されました。

**説明:** 内部システム呼び出しが無効なパラメーターを検出しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_PARAM

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9530A** コピー・ビット伝送速度 %1 は無効です。

**説明:** 指定されたコピー・ビット伝送速度は無効です。ビット伝送速度を 0 より小さい値にすることはできません。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_RATE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9532A** 無効なサーバー・タイプが指定されました。

**説明:** システムが、無効なメディア・サーバー・サブシステム・タイプを使用しようとしていました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_SERVERTYPE

**アクション:** FRNMSTYPE 環境変数によって指定されたサーバー・タイプを訂正してください。

---

**FRN9533A** バッファ・サイズが小さすぎて、戻された情報を収容できません。

**説明:** アプリケーションに戻された情報を入れるには小さすぎるバッファ領域をシステムが使用しようとしたか、あるいは指定されたバッファ・サイズが正しくありませんでした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_SIZE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9534A** %1 に対するメディア・コピー操作は失敗しました。

**説明:** サーバー間でのオブジェクトを移動しようとして、メディア・サーバー・サブシステムがエラーを報告しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_STAGE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9535A** メディア・サーバー帯域幅は使い果たされています。

**説明:** 要求されたアクションの実行に使用できるサーバー・サブシステム帯域幅が不足しています。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BANDWIDTH\_EXCEEDED

**アクション:** サーバー・サブシステム上のリソースを解放して、操作をやり直してください。

---

**FRN9536A** メディア・サーバー・サブシステムからの非同期コールバックがエラー・コード %1 を報告しました。

**説明:** メディア・サーバー・サブシステムからの非同期コールバックがエラー条件を報告しました。このメッセージで示されたエラー・コードは、メディア・サーバー・サブシステムに固有のエラー条件であり、メディア・マネージャー・サーバーによって変換されていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** UMRC\_CALLBACK\_REPORTED\_ERROR

**アクション:** このエラー・コードの説明については、メディア・サーバー・サブシステム情報を参照してください。

---

**FRN9537A** オブジェクト・サーバー %1 に対してコミット / ロールバック状況を出すことはできません。

**説明:** メディア・マネージャー・サーバーがオブジェクト・サーバー上のオブジェクト状況を更新しようとした時に、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** UMRC\_COMMIT\_FAIL

**アクション:** メディア・マネージャーを使用しているオブジェクト・サーバーが作動可能であることを確認してください。オブジェクト・サーバーが実行中である時に問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9538A** 無効なサーバー・インスタンスが指定されました。

**説明:** システムが、無効なインスタンス ID を使用してサーバー・セッションを開始しようとしていました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_UUID

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9540A** オブジェクト・ビット伝送速度が必要です。

説明: システムがあるアクションを実行しようとしたところ、メディア・オブジェクトに無効なビット伝送速度を検出しました。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BITRATE\_REQ

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9541A** 無効なオフセット位置 %1 が指定されました。

説明: システムが、無効なオフセット値を使用してアクションを実行しようとした。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_OFFSET

アクション: オフセット値を訂正して、操作をやり直してください。

---

**FRN9557A** ファイル転送は失敗しました、サブシステムがエラー・コードを報告しました: %1。

説明: ファイル転送は完了できませんでした。メディア・サーバー・サブシステムがエラー条件を報告しました。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_FILE\_TRANSFER\_ERROR

アクション: メディア・サーバー・サブシステムの資料を参照してください。

---

**FRN9558A** リスト・コマンド入力 %1 は無効です。

説明: システムが、項目のリストに対してアクションを実行するコマンドを受け取りました。リストの中の 1 つ以上の項目が無効でした。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_BAD\_LIST

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9559A** 処理スレッドを作成中にエラーが起きました。

説明: システムがスレッドを作成しようとして、エラーが発生しました。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_THREAD\_ERROR

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9560A** %1 個のプロセッサは、最大値 %2 を超えています。

説明: 無効なプロセッサ数でシステムを開始しようとした。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_TOO\_MANY\_PROCESSORS

アクション: 正しいプロセッサ・カウントを指定して、システムを再始動してください。

---

**FRN9580A** システムは %1 サーバーを見つけることができません。

説明: システムがメディア・サーバー・サブシステムに接続しようとして、サーバーが見つかりませんでした。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NO\_SERVER\_FOUND

アクション: メディア・サーバー・サブシステム環境変数が正しく設定されているかどうか調べてください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9582A** システム・ハンドルが破壊されているか、または無効です。

説明: メディア・マネージャーがメディア・サーバー・サブシステムとの通信に使用するデータ・ハンドルが無効です。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_BAD\_HANDLE

アクション: IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9583A** システムが内部エラーを検出しました。

説明: メディア・マネージャー・サブシステム内で内部処理エラーが発生しました。

コンポーネント: メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9584A** 内部アプリケーション・ロード・エラーが起きました。

**説明:** メディア・サーバー・サブシステム・クライアント実行時環境をロードしようとして、エラーが発生しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_LOAD\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9585A** メモリー割り振りエラーが起きました。

**説明:** メモリーの割り振りは失敗しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_MEMORY\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9587A** オブジェクト %1 はオープンしていません。

**説明:** オープンしていないオブジェクトに対してシステムがアクションを試みました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_INTERNAL\_OBJECT\_NOT\_OPEN

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9590A** 通信エラー %1 が報告されました。

**説明:** システムが通信を試みたところ、アイソレーターからエラー・コードを受け取りました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_ISO\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9605A** 要求に使用できる十分なリソースがありません。

**説明:** 要求を完了するにはシステム・リソースが不足しています。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NO\_RESOURCES

**アクション:** メディア・サーバー・サブシステム上のリソースを解放して、操作をやり直してください。

---

**FRN9607A** 使用可能なスペースがありません。

**説明:** システムがメディア・オブジェクトに対してアクションを実行しようとしたが、このアクションを完了するにはサブシステムに使用可能スペースが不足しています。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NO\_SPACE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9608A** メディア・マネージャー要求が無効です。

**説明:** システムが受け取った命令には、要求されたアクションの実行に必要なデータが入っていませんでした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NULL\_PARM

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9610A** メディア・オブジェクトにはユーザー数が必要です。

**説明:** システムが、無効なユーザー数属性を使用してアクションを実行しようとした。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NUM\_USERS\_REQ

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9623A** グループ %3 の %2 からサーバー %1 へのセッションはオープンしていません。

**説明:** メディア・サーバー・サブシステムとのサーバー・セッションの作成は失敗しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_SESSION\_NOT\_OPEN

**アクション:** 通信設定を確認してください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9624A** メディア・サーバー %1 のクライアント・セッション限界値を超えました。

**説明:** システムが、メディア・サーバー・サブシステムで使用可能なクライアント・セッションの限界値を超えました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_NO\_SESSIONS

**アクション:** サーバー・サブシステムでセッションが使用可能な時に、操作をやり直してください。

---

**FRN9632A** メディア・サーバー・サブシステム %1 操作がエラー条件 %2 を報告しました。

**説明:** システムが、メディア・サーバー・サブシステムに対してアクションを実行しようとした。メディア・サーバー・サブシステムがエラー条件を報告しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_SUBSYSTEM\_ERROR

**アクション:** エラーの説明については、サブシステム情報を参照してください。

---

**FRN9634A** 予期しない戻りコードがメディア・サーバー・サブシステムから戻されました。

**説明:** システムがメディア・サーバー・サブシステム・アクションを起動し、未定義の応答を受け取りました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_UNKNOWN

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9635A** 実行可能オブジェクト構築エラーが起きました。

**説明:** 内部オブジェクトの作成時にシステム・エラーが発生しました。

**コンポーネント:** メディア・マネージャー

**#define:** UMRC\_CLASS\_INSTANCE\_ERROR

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9650A** ログオン・パスワード検査ユーザー出口からエラーが戻されました。アクション = %1、パトロン = %2、戻りコード = %3。

**説明:** MVS ライブラリー・サーバー・ログオン・ユーザー出口からエラー・コードが戻されました。

**アクション:** ユーザー出口の戻りコードを参照してください。

---

**FRN9700A** システムが一時的にスペース不足になっているので、システムはオブジェクト・ファイルを書き込むことができません。

**説明:** システムは完全にはファイルを書き込むことができません。システム・スペースは一時的に制約されていますが、スペース再利用が開始されています。パージャーと、必要な場合にはデステージャーが開始されていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSRCOD\_OBJECT\_WRITE\_FAILURE\_NOSPACE

**アクション:** ステージング域に、オブジェクトを保持するために十分なフリー・スペースがあることを確認してください。この操作はやり直すことができます。

---

**FRN9712A** システムは %2 の重複したストレージ・クラス変換を持つ管理クラス %1 を作成または更新できません。

**説明:** システムは前の変換ですでに存在するストレージ・クラスを使用して、ストレージ・クラス変換の追加を試みました。管理クラス変換の単一のセットの同じメディアへの移動を許可する場合は、ストレージ・クラス名は各変換に対して固有でなければなりません。

たとえば、DISKETTE から OPTICAL へ、さらに DISKETTE へと変換する代わりに、管理クラスは DISKETTE1 から OPTICAL へ、さらに DISKETTE2 へと変換する必要があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DUPLICATE\_MGTTRANSITION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9713A** オブジェクト・サーバーを正しくシャットダウンできませんでした。

**説明:** オブジェクト・サーバーが処理を完了中であったので、1 つ以上の関数が正しく終了しませんでした。サーバーを再始動する前にすべてのプロセスを最新表示す



るためには、システムをシャットダウンして再始動する必要があります。システムをシャットダウンしないなら、サーバーを再始動した時に初期化プロセスが正常に実行されない可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_SERVER\_SHUTDOWN\_FAILURE

**アクション:** サーバーを再始動する前に、システムをシャットダウンして再始動してからリカバリー・プログラムを実行してください。

---

**FRN9714A** システム管理ストレージのオブジェクト・サーバーがメイン・プロセスから応答を受け取りませんでした。

**説明:** 初期化後に、システム管理ストレージのオブジェクト・サーバーは要求を処理するためのプロセスを開始します。このプロセスが初期化後に応答しませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SERVER\_RESPONSE\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能でこの問題が発生した原因を調べ、サーバーを再始動してください。

---

**FRN9715A** システムが、システム管理ストレージのオブジェクト・サーバーのメイン・ウィンドウを作成できませんでした。

**説明:** 情報が壊れているか、あるいはリソース・ダイナミック・リンク・ライブラリーが正しい位置にないために、システムは「プレゼンテーション・マネージャー」メイン・ウィンドウを作成できませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_WINDOW\_CREATE\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能でこの問題が発生した原因を調べ、サーバーを再始動してください。

---

**FRN9716A** サーバー初期化プロセスは失敗しました。

**説明:** 始動中、サーバーは初期化プロセスを完了できませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SERVER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9717A** ステージング域の初期化は失敗しました。

**説明:** ステージング域の初期化中に、操作可能ステージング域の作成を妨げる問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_STAGE\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9718A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーについてデータベースの初期化が失敗しました。

**説明:** このエラーは、次の条件下で発生する可能性があります。

- システムが DB2 を開始できない。
- LAN 主導のオブジェクト・サーバーについて、DB2 コマンドを使用した開始が失敗した。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DATABASE\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9719A** LAN ベースのオブジェクト・サーバーについてコンシューマー・スレッドの初期化が失敗しました。

**説明:** このエラーは、次の条件下で発生する可能性があります。

- システムがセマフォまたはスレッドを開始できない。
- システムが通信アイソレーターに接続できない。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_CONSUMER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9720A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが内部制御構造を初期化できませんでした。

**説明:** このエラーは、次の条件下で発生する可能性があります。

- LAN 主導のオブジェクト・サーバーを再バインドしなければならない。
- SQL コマンドが失敗した。
- LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、最後に実行していた時に処理を正しく完了していない。この場合、LAN 主導オブジェクト・サーバー・リカバリー・ユーティリティを実行しなければなりません。

- LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対して定義されているポリシーが無効である。
- システム管理ストレージのセットアップが無効である。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_TABLE\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9721A** 休止プロセッサを開始しようとして  
LAN 主導のオブジェクト・サーバーの問題が発生しました。

**説明:** このエラーは、次の条件下で発生する可能性があります。

- 使用可能なメモリが足りない。
- システムが通信アイソレーターに接続できない。
- システムによるセマフォの作成またはプロセッサの開始を妨げる内部エラーが発生した。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_DORMANT\_PROCESS\_PROD\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9722A** Dos 関数 %1 が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** DOS 関数の呼び出しでエラーが発生しました。プローブ説明に、DOS エラー・コードに定義されている DOS エラー番号が入っています。このエラーが問題の原因を説明しています。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DOS\_FUNCTION

**アクション:** エラー・ログ機能と DOS 関数エラー・コード内のエラー番号を確認して、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9723A** オブジェクト %1 は損傷しているので、システムはこれを回復できません。

**説明:** オブジェクト・リカバリー処理中に、オブジェクトのサイズと関連した矛盾をシステムが検出したか、あるいは問題が訂正されるようにシステムがオブジェクト・ファイルを変更できませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_OBJECT\_CORRUPTED

**アクション:** リカバリー出力ファイルを見て、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9724A** ラベル %1 のポリシーを取り付ける関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** システムは、リカバリー処理中にポリシーを取り付けることができませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_MOUNT\_VOLUME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9725A** ファイルを %1 から %2 へコピーする関数が終了しました。戻りコード = %3。

**説明:** DosCopy() 関数呼び出しの完了時に問題が発生しました。その理由は、指示されたドライブおよびパスにシステムがファイルを作成できなかったことにあると思われます。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_FILE\_COPY

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9726A** ファイル名 %1 のファイル・サイズを取得する関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** オブジェクト・ファイル・サイズ検索関数の完了時に問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_GET\_FILE\_SIZE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9727A** ファイル名 %1 のファイル・サイズを設定する関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** オブジェクト・ファイル・サイズ設定関数の完了時に問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_SET\_FILE\_SIZE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9728A** ファイル名 %1 のファイル属性を設定する関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** オブジェクト・ファイル属性設定関数の完了時に問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_SET\_FILE\_ATTRIBUTES

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9729A** ファイル名 %1 の削除を試みる関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** Remove() 関数の完了時に問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_DELETE\_FILE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9730A** ステージ・ファイル %1 で見つかったコレクションの妥当性を検査する関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** このステージ・ファイル名には、有効なコレクションが入っていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_RECOV\_STAGE\_FILE\_COLLECTION

**アクション:** リカバリー・ログ・ファイルとオブジェクトを見て、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9731A** ステージ・ファイル名 %1 の妥当性を検査する関数が終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** このステージ・ファイル名には、有効なファイル名が入っていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOV\_STAGE\_FILE\_NAME

**アクション:** リカバリー・ログ・ファイルとオブジェクトを見て、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9732A** ファイル %1 から %2 へ名前変更を試みる関数が終了しました。戻りコード = %3。

**説明:** ステージ・ファイル名変更関数の完了時に問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RENAME\_FILE

**アクション:** リカバリー・ログ・ファイルとオブジェクトを見て、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9733A** ADSM サーバーが作動していないか、または ADSM 管理クラスが正しくありません。

**説明:** ADSM サーバーが作動していないか、または ADSM 管理クラスが正しくありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_ADSM\_MANAGEMENT\_CLASS\_ERROR

**アクション:** ADSM サーバーが実行中であり、しかも管理クラスが正しいことを確認してください。

---

**FRN9743A** このボリュームに %2 以上の書き込みエラーがあったため、ラベル %1 のボリュームまでの記憶を中断しました。

**説明:** このボリュームに書き込みエラーが多すぎたため、システムはボリュームを中断しました。オブジェクト・サーバーは、問題を解決してボリュームをイネーブルするまでこのボリュームに新しいオブジェクトを保管しません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SUSPEND\_WRITE\_ERROR\_VOL

**アクション:** この問題は、書き込み保護ボリューム、ファイル・システム・エラー、メディア問題、またはネットワーク・エラー (ネットワークが関連している場合) が原因である可能性があります。このメッセージの前に記録された別のエラー・メッセージや関連した製品のログを調べてください。エラーを判別し修正した後、システム管理を使用してこのボリュームの保管操作をイネーブルしてください。このボリュームの中断記憶チェック・ボックスのチェック・マークを外してください。

---

**FRN9744A** ステージング域のサイズが一時的に (%1) MB に削減されました。

**説明:** ステージング域に要求されたスペースの量は、現在使用可能ではありません。サーバーは続行しますが、

ステージング域に要求されたよりも少ないスペースを使用します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STAGE\_SPACE\_REDUCED

**アクション:** ステージング域を含むボリュームまたはファイル・システムに十分なフリー・スペースがあることを確認してください。

---

**FRN9745A** データベースは、正しくないデータベース・バージョン %1 なので更新できません。

**説明:** 自動データベース更新は、指示された正しくないデータベース・バージョンを使用しているため失敗しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DB\_AUTO\_UPDATE\_FAILED

**アクション:** 計画とインストールを参照してデータベースのアップグレードまたは移行について調べるか、または IBM サービスに連絡してください。

---

**FRN9750A** システムは呼び出し %2 の関数 %1 で回復しました。戻りコード = %3。

**説明:** 内部処理に問題が発生しました。理由は、タイムアウト条件、OS/2 機能の問題、重大なシステム問題、またはハードウェアの問題にあると考えられます。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYSTEM\_HAS\_RECOVERED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 操作をやり直してください。
2. 問題が続く場合には、システムをシャットダウンして再始動してください。
3. それでも問題が解決しない場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9751A** マウンター DLL の初期化操作は失敗しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** 呼び出し関数は、先に LAN 主導のオブジェクト・サーバーの内部関数を正常に呼び出さなければ、マウンター初期化 SPI 関数またはその他のマウンター SPI 関数を使用することができません。この問題は、ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を初期化するのに十分なメモリーがない場合に発生する可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MNT\_DLL\_INIT\_FAILED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。
2. CONFIG.SYS ファイルの LIBPATH パスを調べ、FRNOMT.DLL を含むディレクトリーがその中に含まれていることを確認してください。
3. マウンター DLL (FRNOMT.DLL) がシステムに正しくインストールされていることを確認してください。
4. システム上のファイルを削除または変更して、メモリーの一部を解放してください。
5. DLL を再ロードしてください。
6. 必要ならば、アプリケーションを再始動してください。

---

**FRN9752A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、コレクション ID %2 とストレージ・クラス ID %3 を持つオブジェクト %1 のシステム管理ストレージ情報を事前処理しました。戻りコード = %4。

**説明:** 指定されたオブジェクトのシステム管理ストレージ情報が無効です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_INVALID\_SMSINFO

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9753A** システムが呼び出し %2 の関数 %1 でスレッドを開始できません。戻りコード = %3。

**説明:** システム管理ストレージに対するオブジェクト・サーバーのメイン・プロセスは、サーバーが受け取る要求を処理するスレッドを作成します。サーバーは、これらのスレッドを作成できなかったためシャットダウンされました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ERROR\_STARTING\_THREAD

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9754A** システムは呼び出し %2 の関数 %1 で回復できません。戻りコード = %3。

**説明:** この関数には、システムが元の状態に戻ることを妨げる処理問題があります。この関数は、特定のコードを戻すことができないメッセージについてこのコードを戻します。このコードは、次のいずれかの理由によって発生するより重大なシステム問題を示している可能性があります。

- OS/2 機能が失敗した。
- システム・ハードウェア操作が失敗した。
- タイムアウトの前にシステムが応答できなかった。
- ネットワーク名が無効である。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SYSTEM\_CANNOT\_RECOVER

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。現行処理を完了し、できるだけ早くシステムを再始動してください。

---

**FRN9755A** システムは呼び出し %2 の関数 %1 でデバイス・マネージャーに対するダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を見つけることができません。戻りコード = %3。

**説明:** システムは、デバイス・マネージャーのためにシステムにロードしなければならない DLL を見つけることができません。この内部データ問題は、次のいずれかの理由で発生します。

- ロードしなければならない DLL が LIBPATH がない。
- ロードしなければならない DLL がシステムにインストールされていない。
- ロードしなければならない DLL はシステムにインストールされていたが、削除されている。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_DLL\_NOT\_FOUND

**アクション:** ロードする DLL がシステムにインストールされていて、ロードする DLL の入っているサブディレクトリーが CONFIG.SYS ファイルの中に指定されている LIBPATH の中で参照されていることを確認してください。

---

**FRN9756A** 呼び出し %2 の関数 %1 でオープン・ファイル限界値に達しました。戻りコード = %3。

**説明:** 一度にオープンできるオブジェクトの数を超えました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_OPEN\_FILE\_LIMIT\_REACHED

**アクション:** 不要なオブジェクト、ファイル、およびダイナミック・リンク・ライブラリーをクローズして、操作をやり直してください。

---

**FRN9757A** システムが、呼び出し %2 の関数 %1 で、デバイス・マネージャーに対する正しくないダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) を見つけました。戻りコード = %3。

**説明:** ロードするデバイス・マネージャー DLL は無効です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_DEV\_MGR\_DLL

**アクション:** IBM 提供の DLL を処理している時にこのメッセージを受け取った場合には、その DLL を再インストールしてください。さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9758A** システムが、呼び出し %2 の関数 %1 で、デバイス・マネージャーを見つめることができません。戻りコード = %3。

**説明:** システムは、アプリケーションがロードしたデバイス・マネージャー・ダイナミック・リンク・ライブラリー (DLL) から、特定のデバイス・マネージャー関数のアドレスを検索できません。各デバイス・マネージャー DLL には以下の関数が含まれている必要があります。

- DevMgrDismountVolume
- DevMgrFree
- DevMgrInit
- DevMgrMountVolume
- DevMgrQueryVolume (または DevMgrFastQueryVolume)

各関数は DLL からエクスポートする必要があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_FUNC\_NOT\_FOUND

**アクション:** IBM 提供の DLL を処理している時にこのメッセージを受け取った場合には、その DLL を再インストールしてください。さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9759A** 一部のデバイス・マネージャーの初期化が失敗しました。

**説明:** ロードできなかったデバイス・マネージャーがあります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_INITS\_FAILED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9760A** システムは関数 %1 から呼び出されたドライブをサポートできません。

**説明:** デバイス・マネージャーと対応する記憶デバイスがこれらのドライブをサポートしないため、システムはデバイス・マネージャーが管理するドライブをサポートできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_CANNOT\_SUPPORT\_DRIVES

**ソース:** DevMgrInit() API

**アクション:** デバイス・マネージャーが構成されていて、ドライブへのアクセスが正常であることを確認してください。

---

**FRN9761A** デバイス・マネージャーの関数ライブラリ名 %1 は、指定されたストレージ・クラスには無効です。

**説明:** システムは、正しくないデバイス・マネージャー DLL 名または共用ライブラリ名をストレージ・クラスに関連付けました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_DLL\_NOT\_CONFIGURE

**アクション:** ロードする DLL または共用ライブラリがシステムにインストールされていることを確認してください。

---

**FRN9762A** システムは、呼び出し %2 の関数 %1 で、デバイス・マネージャー名に対するダイナミック・リンク・ライブラリ (DLL) を見つけることができません。

**説明:** システムは、要求された DLL 名を LAN 主導のオブジェクト・サーバー・データベースに見つけることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_CONFIG\_DM\_INFO\_NOT\_FOUND

**アクション:** ロードする DLL がシステムにインストール

されていることを確認してください。

---

**FRN9763A** システムは、呼び出し %2 の関数 %1 でボリュームを見つけないので、そのボリュームを取り付けることができません。

**説明:** このデバイス・マネージャーは、要求されたボリュームを見つけないので、これを取り付けることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_CANNOT\_MOUNT\_VOL

**ソース:** DevMgrMountVolume() API

**アクション:** デバイス・マネージャーが正しく構成されていて、指定されたドライブが正しいことを確認してください。

---

**FRN9764A** システムは、呼び出し %2 の関数 %1 でマウンター・テーブルをロックできません。戻りコード = %3。

**説明:** 内部テーブルをロックするための試行回数が、許可された最大試行回数を超えました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_TABLE\_CANNOT\_BE\_LOCKED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9765A** 呼び出し %2 の関数 %1 で呼び出された時に、デバイス・マネージャーが使用不能でした。戻りコード = %3。

**説明:** OS/2 機能から呼び出し先のデバイス・マネージャーにアクセスすることはできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEVICE\_NOT\_AVAILABLE

**アクション:** 別のデバイス・マネージャーを呼び出してください。さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者に連絡してください。

---

**FRN9766A** システムが呼び出し %2 の関数 %1 で要求されたボリュームを見つけないので、

**説明:** システムは、取り外そうとする取り付け済みボリュームを見つけないので、

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_DEV\_MGR\_VOL\_ENTRY\_NOT\_FND

ソース:

- DevMgrDismountVolume()
- マウンター内部機能

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9767A** ボリューム %2 はオフラインになっているので、関数 %1 はこのボリュームを取り付けることができません。

**説明:** ボリュームがオフラインになっているので、システムはそのボリュームを取り付けることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_OFFLINE

**アクション:** そのボリュームをデバイスに取り付け、操作をやり直してください。

---

**FRN9768A** 関数 %1 は、取り付け状況テーブルの最大サイズを超えるものにアクセスすることはできません。

**説明:** システムが、一度に活動状態にできる取り付けの最大数を超えました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MOUNT\_LIMIT\_REACHED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9769A** システムは呼び出し %2 の関数 %1 でセマフォー限界値に達しました。戻りコード = %3。

**説明:** システムは、セマフォーについて OS/2 のシステム限界値に達しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SEMAPHORE\_LIMIT\_REACHED

ソース:

- デバイス・マネージャー API
- マウンター内部機能

**アクション:** システムがビジー状態でない時に、もう一度関数を呼び出して下さい。さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9770A** 呼び出し %2 の関数 %1 で正しくないストレージ・クラスを要求しました。

**説明:** ストレージ・クラス ID の値が無効です。システムで定義されているストレージ・クラス名情報にその ID がありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STORAGE\_CLASS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9771A** システムは、この時点では関数 %1 で取り付けを要求できません。

**説明:** この問題は、次のいずれかの理由で発生する可能性があります。

- システムが fWait パラメーターを DevMgrMountVolume API に渡した時に、fWait パラメーターが FALSE に設定されていた。このことは、LAN 主導のオブジェクト・サーバー (LBOS) クライアント・プロセスが、システムがボリュームを取り付けるのを待機しなかったことを意味します。
- システムの要求したボリュームが、ただちに取り付けられる状態になかった。このボリュームは取り外し可能メディアで、ドライブ内にはない可能性があります。
- ハードウェアまたはネットワーク・エラーが発生した。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_MOUNT\_CANNOT\_BE\_DONE\_NOW

ソース:

- デバイス・マネージャー API
- マウンター内部機能

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9772A** リスト・ハンドルは呼び出し %2 の関数 %1 で NULL にできません。

**説明:** システムが関数に渡したリスト・ハンドル・パラメーターは NULL です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_HANDLE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9773A** リスト・ハンドルを指すポインタは呼び出し %2 の関数 %1 で **NULL** にできません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。関数に渡されるリスト・ハンドル・パラメーターは **NULL** にできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_HANDLE\_PTR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9774A** 呼び出し %2 の関数 %1 で、リストの検索キーが無効です。

**説明:** システムが、**NULL** レコード検索キー・ポインタ・パラメーターを関数に渡しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_SEARCH\_KEY\_PTR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9775A** 呼び出し %2 の関数 %1 で、検索キーの長さはゼロより大きくなければなりません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。システムが、キー長パラメーターとして値 0 を関数に渡しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_SEARCH\_KEY\_LENGTH

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9776A** 呼び出し %2 の関数 %1 で、リンク・リストにレコードがありません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。検索しているリストにレコードが入っていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_EMPTY

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

---

**FRN9777A** システムが、呼び出し %2 の関数 %1 で、リンク・リストにレコードを見つけることができません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。関数は内部リストでレコードを見つけることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_RECORD\_NOT\_FOUND

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9778A** システムは呼び出し %2 の関数 %1 でリンク・リストをすでにロックしています。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。関数呼び出しが、すでにロックされているリストをロックしようとしてしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_ALREADY\_LOCKED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9779A** これ以上のレコードは呼び出し %2 の関数 %1 でリンク・リストにありません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。リストにレコードが入っていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_NO\_MORE\_RECORDS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9780A** 呼び出し %2 の関数 %1 で、リンク・リストのこのレコードより前にはもはやレコードがありません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。リストに以前のレコードが入っていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_NO\_PREV\_RECORDS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---



---

**FRN9781A** システムが呼び出し %2 の関数 %1 でリンク・リストのロック解除を要求した時に、リンク・リストはロック解除されませんでした。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。セマフォを消去することができないので、システムはリストをロック解除できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_NOT\_UNLOCKED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9782A** システムが呼び出し %2 の関数 %1 でリンク・リストのロックを要求した時に、リンク・リストはロックされませんでした。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。関数が、ロックされていないリストへのアクセスを要求しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_LIST\_NOT\_LOCKED

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9783A** システムが、呼び出し %2 の関数 %1 で、リンク・リストを先頭にリセットできません。

**説明:** 内部データ問題が発生しました。リスト・ポインターを内部リストの先頭にリセットすることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LL\_CANNOT\_RESET\_LIST

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9784A** システムは、呼び出し %2 の関数 %1 で取り付け要求が終了したことをマウンターに通知できません。戻りコード = %3。

**説明:** システムは、取り付け要求が取り消されたことをデバイス・マネージャーに通知しませんでした。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_MOUNTER\_NOT\_TOLD

**ソース:**

- デバイス・マネージャー API
- マウンター内部機能

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9785A** 呼び出し %2 の関数 %1 でネットワーク問題が発生しました。戻りコード = %3。

**説明:** 関数がサーバーを呼び出した時に、ネットワーク通信トランザクションが失敗しました。IBM 3995 光ライブラリー・データ・サーバーがアクセス不能であるか、あるいはボリュームが書き込み不能である可能性があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_NETWORK\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. サーバーが構成されていて、しかも正しく作動していることを確認してください。
  2. システムがエラー・ログ機能でエラー 9882 も戻している場合には、IBM 3995 光ライブラリー・データ・サーバーが LAN 主導のオブジェクト・サーバーにアクセス可能であり、しかもボリュームが書き込み可能であることを確認してください。
  3. さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。
- 

**FRN9786A** デバイス・マネージャーの別の部分が同じボリュームについて要求を処理しているので、この要求はロックされています。

**説明:** デバイス・マネージャーが、取り付け要求を処理している時に、同じボリュームに対する取り外し要求を受け取りました。2つの関数が同時に同じボリュームに作用することはできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEV\_MGR\_REQUEST\_BUSY

**ソース:** DevMgrDismountVolume() API

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9787A** 関数 %1 で提供された「長時間の停止状態時間 (starvation time)」パラメーターが無効です。

**説明:** 「長時間の停止状態」時間として指定された時間が、IBM 取り外し可能メディア・ドライブ・デバイス・マネージャーまたは IBM 3995 光ライブラリー・データサーバー・デバイス・マネージャーには無効です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STARVE\_TIME\_PARM

ソース: DevMgrInit() API

**アクション:** IBM 取り外し可能メディア・ドライブ・デバイス・マネージャーおよび IBM 3995 光ライブラリー・データサーバー・デバイス・マネージャーが正しく構成されていることを確認してください。

---

**FRN9788A** %1 データベースは追加のアプリケーションをサポートできません。

**説明:** システムは、データベースがサポートするように構成されているアプリケーションの最大数を超えました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MAX\_DBM\_APPLS\_EXCEEDED

ソース: オブジェクト・サーバー・データベース

**アクション:** データベースがサポートできるアプリケーションの数を大きくするか、あるいはデータベースを使用するアプリケーションの数を少なくしてください。

---

**FRN9789A** ユーザーは、システム管理ストレージ内の管理関数へのアクセスを許可されていません。

**説明:** ユーザーには、これらの関数にふさわしい特権が必要です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_NOT\_AUTHORIZED

ソース: Connect()

**アクション:** 必要なら、システム管理ストレージ管理関数にアクセスする権限をユーザーに付与してください。

---

**FRN9790A** ストレージ・クラスの属性が無効です。

**説明:** 無効な属性を指定しようとした。ストレージ・クラスの属性は、REMOTE または LOCAL (両方は不可) でなければなりません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_ATTRIBUTES

ソース:

- 作成
- 更新

**アクション:** ストレージ・クラスに正しい属性を提供してください。詳細については、エラー・ログ機能を調べてください。

---

**FRN9791A** オブジェクト状況が正しくありません。

**説明:** オブジェクト状況を提供するアプリケーションが、要求された関数に対して正しいものではありません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INVALID\_OBJECT\_STATUS

ソース:

- 移動
- 置き換え
- 検索
- SMS 更新

**アクション:** 要求された関数に正しいオブジェクト状況を提供してください。

---

**FRN9792A** オブジェクト %1 のリモート移行は終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** システムは指定されたオブジェクトを移行しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_ORDER

ソース: 移行

**アクション:** この LAN 主導のオブジェクト・サーバーと、ターゲット・リモート LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージおよびコミュニケーション・マネージャー /2 のセットアップを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9793A** オブジェクト・サーバー %1 への移行要求は成功しませんでした。戻りコード = %2。

**説明:** システムはリモート・オブジェクト・サーバーに接続しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_OBJECT\_SERVER\_ERROR

ソース:

- 通信
- 移行

**アクション:** この LAN 主導のオブジェクト・サーバーと、ターゲット・リモート LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージおよびコミュニケーション・マネージャー /2 のセットアップを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ロ

グ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9794A** オブジェクト・サーバー名が無効です。

**説明:** オブジェクト・サーバー名が NULL になっているか、あるいは NULL 文字で終了するストリングを指す正しくないポインターになっているので、システムはリモート・オブジェクト・サーバーとのセッションを開始できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_OBJECTSERVER\_INVALID

**ソース:** 移行

**アクション:** この LAN 主導のオブジェクト・サーバーと、ターゲット・リモート LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージのセットアップを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9795A** %1 は、BASE\_ACCESS テーブル内のライブラリー・パトロンには有効な項目数ではありません。

**説明:** システムは、BASE\_ACCESS テーブル内のライブラリー・パトロンについて項目が 1 つもないかあるいは複数あるオブジェクト・サーバー・データベースを作成しようとしていました。システムはただ 1 つのライブラリーにしか関連付けられません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LIBRARYPATRON\_INVALID

**アクション:** この LAN 主導のオブジェクト・サーバーと、ターゲット・リモート LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージのセットアップを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9796A** %1 は BASE\_LIBRARYSERVER テーブルの有効な項目数ではありません。

**説明:** ライブラリー・サーバー・テーブルは項目を 1 つしか持つことができません。この制約は、1 つのオブジェクト・サーバーは一度に 1 つのライブラリーにしかアクセスできないという、現行の制限が基になっています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_LIBRARYSERVER\_TABLE\_INVALID

**アクション:** この LAN 主導のオブジェクト・サーバ

ーと、ターゲット・リモート LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージのセットアップを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9797A** %1 は BASE\_CONTROL テーブルのリスト・ボックス・メッセージの最大数に対する有効な値ではありません。

**説明:** システムは、リスト・ボックス・メッセージの最大数として、LBOS BASE\_Control データベース・テーブルに無効な値を検出しました。データベース項目は 1 ~ 100 の値でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_LISTBOXMSGS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9798A** 取り付けはすでに削除されています。

**説明:** ユーザーが、オフライン・ボリュームに対する取り付け要求を削除しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_MOUNT\_DELETED

**アクション:** システム管理者に、要求が削除された理由について問い合わせてください。

---

**FRN9799A** システムはこのオブジェクトを見つけることができません。

**説明:** システムは BASE\_OBJECTS テーブルでオブジェクトを見つけることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_OBJECT\_NOT\_FOUND

**ソース:**

- 置き換え
- 検索
- SMS 更新
- 更新

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9800A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが %1 を初期化しようとしています。

**説明:** 「オブジェクト・サーバー」メイン・ウィンドウから DEBUG を選択すると、システムはこの DEBUG

メッセージをログに記録します。このメッセージは、指定された LAN 主導のオブジェクト・サーバーのプロセス、テーブル、またはデータベースに対して、システムが初期化処理を開始したことを示しています。このマシンでは、LAN 主導のオブジェクト・サーバーは 1 つしか実行できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ATTEMPT\_INIT

**アクション:** 他の LAN 主導のオブジェクト・サーバーが実行中であることを確かめてください。

---

**FRN9801A LAN 主導のオブジェクト・サーバーが %1 を終了しようとしています。**

**説明:** 「オブジェクト・サーバー」メイン・ウィンドウから DEBUG を選択すると、システムはこの DEBUG メッセージをログに記録します。このメッセージは、指定された LAN 主導のオブジェクト・サーバーのプロセス、テーブル、またはデータベースの終了処理をシステムが開始したことを示しています。この LAN 主導のオブジェクト・サーバーが処理を完了するまで、別のものを開始することはできません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ATTEMPT\_TERM

**アクション:** 別の LAN 主導のオブジェクト・サーバーを開始する前に、これが完了していることを確認してください。

---

**FRN9802A サーバー %1 はすでに活動しています。**

**説明:** システムが単一コンピューターで複数のオブジェクト・サーバーを開始しようとしてしました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SERVER\_ALREADY\_ACTIVE

**アクション:** 2 つの LAN 主導オブジェクト・サーバーを同時に開始しないでください。1 つがアクティブでなくなるまで待ってください。

---

**FRN9803A %3 の BIND サブディレクトリーのバインド・ファイル %2 に対する SQLBIND は、戻りコード %1 で失敗しました。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがデータベースとバインドできません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_BIND\_FAILURE

**アクション:** 指示されたバインド・ファイルが適切なディレクトリーにあり、パスが CONFIG.SYS ファイルに

正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN9804A FRNROOT 環境変数が未定義です。**

**説明:** FRNROOT 環境変数が設定されていません。LAN 主導のオブジェクト・サーバーがデータベース・バインド・ファイルを見つけられるように、FRNROOT 環境変数を設定する必要があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_FRNROOT\_UNDEFINED

**アクション:** CONFIG.SYS ファイルを調べ、FRNROOT 変数が正しく設定されていることを確認してください。

---

**FRN9805A システムが LAN 主導のオブジェクト・サーバー・ステー징・ディレクトリーを作成できません。**

**説明:** 内部処理の問題が原因で、システムは LAN 主導のオブジェクト・サーバー・ステー징・ディレクトリーを作成することができません。プローブ説明に、DOS エラー・コードに定義されている DOS エラー番号が入っています。このエラーが問題の原因を説明しています。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_CREATE\_DIR\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能と DOS エラー番号により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9806A LAN 主導のオブジェクト・サーバーが通信アイソレーターと接続できません。**

**説明:** 内部処理の問題が原因で、LAN 主導のオブジェクト・サーバーが通信アイソレーターに接続できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISOLATOR\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9807A サーバー %2 に対し、プロセスは戻りコード %1 で初期化を完了しました。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーのプロセスが初期化処理を完了しました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INITIALIZATION\_COMPLETE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9808A** プロセスがサーバー %2 について %1 エラーで終了しました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーのプロセスが終了しました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_TERMINATION\_COMPLETE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9809A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがアドレス %2 から長さ %1 のメモリーを割り振りました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがメモリーを割り振ろうとしました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ALLOCATE\_MEMORY

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9810A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがメモリー・アドレス %1 を割り振り解除しました。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがメモリーを割り振り解除しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEALLOCATE\_MEMORY

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9811A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーは %1 に MKDIR コマンドを使用することができません。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたパスにディレクトリーを作成しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_CREATE\_DIR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9812A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、%1 に RMDIR コマンドを使用することができません。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたパスのディレクトリーを削除しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。プローブ説明に、DOS エラー・コードに定義されている DOS エラー番号が入っています。このエラーが問題の原因を説明しています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_REMOVE\_DIR

**アクション:** エラー・ログ機能と DOS エラー番号により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9813A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、セッション ID %2、プロセス ID %3 のプログラム %1 に DosStartSession API を使用することができません。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが DosStartSession API を使用してセッションを開始しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_START\_SESSION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9814A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーは、セッション ID %1、プロセス ID %2 の DosStopSession API を使用することができません。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、DosStartSession API によって子セッションを停止しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STOP\_SESSION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9815A LAN 主導のオブジェクト・サーバーがファイル名 %1 を作成しました。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがステージ・ファイル名またはアーカイブ・ファイル名を作成しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_FILENAME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9816A LAN 主導のオブジェクト・サーバーは、ターゲット・ファイル %2 をもつソース・ファイル %1 に DosCopy API を使用することができません。戻りコード = %3。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが DosCopy API を使用してファイルをコピーしようとした。処理中に問題が発生し、システムはエラー・コードを戻しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_COPY\_FILE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9817A プロセスは %1 エラーで制御データ構造を割り振り解除しました。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、LAN 主導のオブジェクト・サーバー内部制御データ構造を割り振り解除しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DEALLOCATE\_CONTROL

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9818A プロセスはステージ・ファイル %1 へのアクセス日付を更新しました。戻りコード = %2。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがステージ・ファイルのアクセス日付を更新しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ACCESS\_DATE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。プローブ説明に、DOS エラー・コードに定義されている DOS エラー番号が入っています。このエラーが問題の原因を説明しています。

---

**FRN9819A プロセスは %1 キャッシュ・ステージ・スペースを使用して、%2 バイトまで増加しました。戻りコード = %3。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、LAN 主導のオブジェクト・サーバー内部メモリー内のステージ・スペースを更新しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STAGE\_SPACE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9820A フリー・スペース %2 を持つサイズ %1 のボリュームは %3 に増えました。戻りコード = %4。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、LAN 主導のオブジェクト・サーバー内部メモリー内のフリー・スペースを更新しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_SPACE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9821A ラベル %1、シリアル %2 のボリュームに対する MntMountVolume API が取り付け ID %3 を戻しました。戻りコード = %4。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが指定されたボリュームを取り付けようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻しません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MOUNT\_VOLUME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9822A DosFind API が %1 個のファイルを見つけました。戻りコード = %2。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが DosFindFirst API を使用してファイルを見つけようとしていました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_FIND\_FILES

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9823A DosFindClose API がハンドルをクローズしようとしていました。戻りコードは %1 です。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、DosFindClose API を使用して検索要求に対するハンドルをクローズしようとしていました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_FIND\_CLOSE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9824A 取り付け ID %1 の MntDismountVolume API がボリュームを取り外そうとしていました。戻りコード = %2。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがボリュームを取り外そうとしていました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DISMOUNT\_VOLUME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9825A LbsGenerateFilename API がファイル %1 を生成しました。戻りコード = %2。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーはオブジェクトのアーカイブ・ファイル名を生成することができません。プローブ説明に、DOS エラー・コードに定義されている DOS エラー番号が入っています。このエラーが問題の原因を説明しています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_GENERATE\_FILE

---

**アクション:** エラー・ログ機能と DOS エラー番号により、この問題の原因を調べてください。ネットワーク・ドライブが LAN 主導のオブジェクト・サーバーにアクセス可能になっていることを確認してください。

---

**FRN9826A LbsCreateVolumeDirectories API は高レベル修飾子 %2、コレクション ID %3、サブディレクトリー %4 のドライブ %1 に対するディレクトリーを作成できません。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーは、ボリューム上に指定されたドライブ、高レベル修飾子、コレクション ID、およびサブディレクトリーに必要なディレクトリーを作成することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_DIRS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9827A LbsCalculateActionPendingDate API は保留アクション日付 %1 を計算しました。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが保留アクション日付を計算しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_PENDING\_ACTION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9828A プロセスがラベル %1、状況 %2、およびフリー・スペース %3 のボリュームに対するストレージを見つけようとしていました。戻りコード = %4。**

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがストレージ用のボリュームを選択中に問題が発生しました。そのボリュームには、そのオブジェクトを保管するためのフリー・スペースが十分にありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SELECT\_VOLUME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。必要に応じて、追加のボリュームをシステム管理ストレージに割り当ててください。

---

---

**FRN9829A** プロセスはソース・ファイル %1、ターゲット・ファイル %2 のステージング域にオブジェクトを保管できません。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがオブジェクトをステージング域に保管中に、問題が発生しました。関数からの DOS エラーは、ほとんどの場合、システムがステージング域に書き込めないために発生しません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STAGE\_OBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9830A** プロセスは関数 %1 を開始しました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが指定された関数を開始しました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ENTER\_FUNCTION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。ステージング域のスペースを解放して、システムを再始動してください。

---

**FRN9831A** プロセスは関数 %1 を終了しました。戻りコード = %2。

**説明:** 指定された関数が終了しました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_EXIT\_FUNCTION

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。ステージング域のスペースを解放して、システムを再始動してください。

---

**FRN9832A** プロセスがドライブ %2 で %1 バイトを要求しました。このドライブでは %3 バイトしか使用可能ではありません。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがボリュームで使用可能なバイト数より多くのバイト数を要求しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DISK\_SPACE

**アクション:** パージャー・サイクルを変更し、システム

がより頻繁にステージング域を除去できるようにしてください。さらにこのメッセージを受け取るようであれば、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9833A** サーバー %1 に対する IsoConnect API はハンドル %2 を戻しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが IsoConnect API を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_CONNECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9834A** lhisolator %1 に対する IsoDisconnect API で問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが通信アイソレーターへのハンドルに対して IsoDisconnect API を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_DISCONNECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9835A** サーバー %1 に対する IsoInitServer API はハンドル %2 を戻しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが IsoInitServer API を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_INITSERV

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9836A** lhisolator %1 に対する IsoEndServer API はハンドル %2 を戻しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが指定された通信アイソレーター・ハンドルに対して IsoEndServer API を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー



**#define:** LBSERR\_ISO\_ENDSERV

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9837A** サーバー %1 と **lhIsolator %2** に対する **IsolInitClient API** はハンドル %3 を戻しました。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたサーバーと、通信アイソレーターおよびそのサーバーへのハンドルに対して **IsolInitClient API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_INITCLIENT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9838A** **lhIsolator %1** と **lhServer %2** に対する **IsoEndClient API** で問題が発生しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、通信アイソレーターおよびそのサーバーへの指定されたハンドルに対して **IsoEndClient API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_ENDCLIENT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9839A** **lhRecipient %1**、**pMsg %2**、および **ulLength %3** に対する **IsoSend API** で問題が発生しました。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたセッション・ハンドル、メッセージ、およびメッセージ長に対して **IsoSend API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_SEND

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9840A** **lhSession %1**、**pMsg %2**、および **ulLength %3** に対する **IsoReceive API** で問題が発生しました。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたセッション・ハンドル、メッセージ、およびメッセージ長に対して **IsoReceive API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_RECEIVE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9841A** %2 バイトの **lhRecipient %1** に対する **IsoAllocMsg API** で問題が発生しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたバイト数のメッセージの受信側へのハンドルに対して **IsoAllocMsg API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_ALLOC

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9842A** **lhSession %1** と **pMsg %2** に対する **IsoFreeMsg API** で問題が発生しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定されたセッション・ハンドルおよびメッセージに対して **IsoFreeMsg API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_DEALLOC

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9843A** **plnitMsg %1** と **lhTargetServer %2** に対する **IsoPassInitClient API** で問題が発生しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定された **InitClient** メッセージおよびターゲット・サーバーのハンドルに対して **IsoPassInitClient API** を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_PASSINIT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9844A** plnitMsg %1 に対する  
IsoRejectInitClient API で問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが、指定された InitClient メッセージに対して、IsoRejectInitClient API を呼び出した時に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_REJECTINIT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9845A** マウンター初期化が終了しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセスがマウンターを初期化できません。この問題は、以下の期間に発生する場合があります。

- マウンター・プロセスの作成
- 1 次マウンター初期化
- マウンター・クライアントの 2 次マウンター初期化

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MOUNTER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. システム管理プログラム内のシステム管理ストレージのセットアップを調べ、各デバイス・マネージャーのドライブ名が存在し、それらのドライブ名が正しいデバイス・マネージャーに割り当てられていることを確認してください。
2. ハード・ディスク・デバイス・マネージャーが LAN 接続のドライブを管理している場合には、サーバーの開始を試みる前に、LAN 主導のオブジェクト・サーバーがこのドライブにアクセスできることを確認してください。
3. デバイス・マネージャーが、システムに実際に存在しているデバイスについてのみ使用可能になっていることを確認してください。  
たとえば、IBM 3995 デバイス・マネージャーは、IBM Content Manager for iSeries システムがインストールされると、使用不能になります。IBM 3995 デバイスがない場合、このデバイス・マネージャーを使用可能にしないでください。
4. CONFIG.SYS ファイルの LIBPATH ステートメントを調べて、¥FRNV1RO¥DLL が存在することを確認してください。

5. ダイナミック・リンク・ライブラリー

FRNOHDDM、FRNOFDDM、FRNOPDDM、および FRNOKDDM (Kodak ADL のみ) が ¥FRNV1RO¥DLL の下に正しくインストールされていることを確認してください。

6. エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

LAN 主導のオブジェクト・サーバーのマウンター・コンポーネントおよびデバイス・マネージャーは、このログにエラーを記録します。

---

**FRN9846A** デステージャー初期化が終了しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** システムは、LAN ベースのオブジェクト・サーバーのデステージャーの初期化を完了することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DESTAGER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9847A** パージャー初期化が終了しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** システムは、LAN ベースのオブジェクト・サーバーのパージャーの初期化を完了することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_PURGER\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9848A** 移行プログラム初期化が終了しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** システムは移行プログラム・プロセス初期化を完了できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATOR\_INIT\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9849A** セマフォ %1 に対する **DosSemOpen** および **DosSemClose** API で問題が発生しました。戻りコード = %2。

**説明:** システムが LAN 主導のオブジェクト・サーバー・コードでセマフォ操作の実行中に問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SEMAPHORE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9850A** システムはプロセス %1 のためにオブジェクト・サーバーを初期化しています。

**説明:** システムが指定された LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセスの初期化を開始しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_START\_INIT

**アクション:** アクションは不要です。

---

**FRN9851A** システムはプロセス %1 のためにオブジェクト・サーバーを停止しています。

**説明:** システムが指定された LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセスの終了処理を開始しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_START\_TERM

**アクション:** アクションは不要です。

---

**FRN9852A** デステージャー・プログラムが、%1 個のステージ・ファイルに対してデステージ・サイクルを開始しています。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーのデステージャーがデステージング・プロセスを開始しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DESTAGE\_FILES

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9853A** デステージャー・プログラムが、オブジェクト %2 に対するファイル %1 をデステージしようとしてしました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーのデステージャーが、指定されたファイルのデステージを開始しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DESTAGE\_OBJECT

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9854A** デステージャー・プログラムが、ファイル %1 およびオブジェクト %2 に対するデステージ操作を完了しました。戻りコード = %3。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーのデステージャーが、指定されたオブジェクトに対するデステージ操作を完了しようとしてしました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DESTAGE\_COMPLETE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9855A** 移行プログラムが、%1 個のオブジェクトに対して移行サイクルを開始中です。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、その移行サイクルを開始しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECTS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9856A** 移行プログラムが、移行元管理クラス %2 から移行先管理クラス %3 にオブジェクト %1 を移行しようとしてしました。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバー移行プログラムが、指定されたオブジェクトを新しい管理クラスに移行しました。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECT\_MGT\_CLASS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9857A** 移行プログラムが、移行元ストレージ・クラス %2 から移行先ストレージ・クラス %3 にオブジェクト %1 を移行しようとした。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、指定されたオブジェクトを新しいストレージ・クラスに移行しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECT\_STG\_CLASS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9858A** 移行プログラムが、移行元アーカイブ・ファイル %2 か移行先ステージ・ファイル %3 にオブジェクト %1 をコピーしようとした。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、指定されたオブジェクトのコピーをステージング域にステージしようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECT\_STAGE\_AREA

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9859A** 移行プログラムが、%3 の新規保留アクション日付を使用して、管理クラス %2 のオブジェクト %1 の保留アクション日付を再評価しようとした。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、指定されたオブジェクトの保留アクション日付を再評価しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECT\_ACTION\_DATE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9860A** 移行プログラムが、ボリューム %3 上のアーカイブ・ファイル %2 にあるオブジェクト %1 を削除しようとした。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行プログラムが、指定されたオブジェクトを削除しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MIGRATE\_OBJECT\_DISCARD

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9861A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するデータベース操作タイプ %1 は完了しました。戻りコード = %2。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセスが、データベース操作を正常に完了しませんでした。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DATABASE\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9862A** %1 は、BASE\_CONTROL テーブル内の有効な構成 ID ではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、その構成 ID について正しくない項目があります。構成名の長さは 16 バイト以内でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_CONFIGURATION\_ID

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9863A** %1 は、BASE\_CONTROL テーブル内の有効な最大プロセッサ数ではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、プロセッサの最大数について正しくない項目があります。プロセッサの最大数は 0 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_NUM\_PROCESSORS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバー

に対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9864A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なライブラリー受信タイムアウトではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、ライブラリー受信タイムアウトについて正しくない項目があります。ライブラリー受信タイムアウト値は、-1 (永久待機) か、または 30,000 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_LIBRARY\_TIMEOUT

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9865A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なクライアント受信タイムアウトではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、クライアント受信タイムアウトについて正しくない項目があります。ライブラリー受信タイムアウト値は、-1 (永久待機) か、または 30,000 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_CLIENT\_TIMEOUT

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9866A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なパージャー・タイムアウトではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、パージャー・タイムアウトについて正しくない項目があります。パージャー・タイムアウト値は、-1 (永久待機) か、または 30,000 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_PURGER\_TIMEOUT

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9867A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効な取り付けタイムアウトではありません。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの制御テーブルに、マウンター・タイムアウトについて正しくない項目があります。マウンター・タイムアウト値は、-1 (永久待機) か、または 30,000 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MOUNT\_TIMEOUT

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9868A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なパージャー・サイクルではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、パージャー・サイクルについて正しくない項目があります。パージャー・サイクルは 1 ~ 1440 (1440 は 1 日の最大分数) でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_PURGER\_CYCLE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9869A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なデステージャー・サイクルではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、デステージャー・サイクルについて正しくない項目があります。デステージャー・サイクルは 1 ~ 1440 (1440 は 1 日の最大分数) でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_DESTAGER\_CYCLE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9870A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効なステージ域バッチ・サイズではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに、ステージ域バッチ・サイズについて正しくない項目があります。ステージ域バ

ッチ・サイズは 1 ~ 1000 (1000 はステージング域の最大オブジェクト数) でなければなりません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_BATCH\_SIZE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9871A** %1 は、**BASE\_CONTROL** テーブル内の有効な移行バッチ・サイズではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルに指定された移行バッチ・サイズが無効です。移行バッチ・サイズは 1 ~ 1000 (1000 はステージング域の最大オブジェクト数) でなければなりません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MIGRATION\_BATCH\_SIZE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9872A** %1 は、**BASE\_STRINGS** テーブル内の高レベル修飾子を持つ有効なオブジェクト・パスではありません。

**説明:** このメッセージは、LAN 主導のオブジェクト・サーバー・ストリング・テーブルにオブジェクト・パスが含まれていないか、あるいはオブジェクト・パスが円記号 (¥) で終了していない場合に発生します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_OBJECT\_PATH

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9873A** サーバー %1 は前回の実行中に異常終了しています。

**説明:** 最後のシャットダウン時にオブジェクト・サーバーが完了していない処理があります。サーバーがシステム・ファイルを検出していた場合には、システム・ファイルがそのまま残り、サーバーは起動しません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RECOVERY\_REQUIRED

**アクション:** リカバリー・ルーチン FRNOLBRC.EXE を実行し、データベースを指定してください。必要なら、構成ファイルも指定できます。このルーチンによっ

てシステムが回復されると、サーバーを開始することができます。

---

**FRN9874A** システムが LAN 主導のオブジェクト・サーバーの内部関数に有効なパラメーターを渡しませんでした。

**説明:** システムが、無効なパラメーターを LAN 主導のオブジェクト・サーバーの内部関数に渡しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_PARAMETER

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9875A** パトロン %2 のライブラリー・サーバー %1 への要求が失敗しました。戻りコード = %3。

**説明:** 次のいずれかの理由により、システムは要求を処理できません。

- LAN 主導のオブジェクト・サーバーがライブラリー・サーバーとの通信を初期化できない。
- ライブラリー・サーバーへの接続命令が失敗した。
- ライブラリー・サーバーへの位置更新命令が失敗した。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_LIBRARY\_SERVER\_ERROR

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9876A** オブジェクト・ファイル名はピリオドを含まなければなりません。

**説明:** オブジェクト・ファイル名にピリオド (.) が含まれていません。 . ステージング・ディレクトリー内のファイル名が壊れているか、あるいはデータベースが壊れている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_FILENAME

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9877A** 属性 %2 を持つストレージ・クラス %1 は有効ではありません。

**説明:** システムがこのメッセージを出すのは、システムがストレージ・クラスを検出できない場合か、またはストレージ・クラス属性が要求された属性と一致しない場合です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STORAGECLASS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9878A** 属性 %2 をもつ管理クラス %1 は無効です。

**説明:** システムがこのメッセージを出すのは、指定された ID をもつ管理クラスをシステムが検出できない場合か、あるいはストレージ・クラスが見つからないために管理クラスで指定された変換が無効な場合です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MGTCLASS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9879A** %1 は BASE\_MGTTRANSITION テーブルの記憶グループ %2 に対して有効なストレージ・クラスではありません。

**説明:** システムがこのメッセージを出すのは、システムが変換を検出できない場合か、あるいは変換に対するストレージ・クラスがリモートであるが、その変換が最後の変換でない場合です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MGTTRANSITION

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9880A** 属性 %2 を持つコレクション %1 は有効ではありません。

**説明:** システムは指定されたコレクションを検出できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_COLLECTION

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9881A** システムが LAN 主導のオブジェクト・サーバーの基本ボリューム・データベース・テーブルでボリュームを見つけられません。

**説明:** システムはドライブ名に基づいてボリュームにアクセスしようとしたが、指定されたボリュームを検出できませんでした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_VOLUME

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9882A** 記憶システム %1 はオブジェクト記憶に対して使用することができません。ストレージ・クラス %2 は十分なスペースを持つ使用可能な記憶システムをほかに持っていません。

**説明:** 次のいずれかの理由により、システムは要求を処理できません。

- システムが、オブジェクトの保管に使用できる十分なスペースのある記憶システムを検出できない。
- システムが、AVAILABLE 状況の記憶システムを検出できない。
- 記憶システムがオフラインになっているか、または取り付けられていない。
- 記憶システムがオフラインになっている時に、システム管理者が取り付け要求を取り消した。
- 記憶システムのアクセス権が書き込みアクセスを許可していない。
- サーバーとの接続が失われた。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_UNAVAILABLE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。記憶システムがオンラインになっており、AVAILABLE にマークされており、書き込みアクセスを与えられていることを確認してください。記憶システムがいっぱいの場合には、スペースを解放するか、あるいはシステムにさらにスペースを割り振ってください。

---

**FRN9883A** オブジェクト・サーバーがファイルにアクセスできません。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがファイルにアクセスしようとして、問題が発生しました。

同時に同じオブジェクトにアクセスしようとしている複数のプロセスがあるため、高ボリューム環境でデステージ・エラーが発生する可能性があります。特定のオブジ

エクトのデステージを複数回試みてこのエラー条件が戻された場合には、このオブジェクトに対するデステージ・プロセスは失敗したと見なす必要があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_FILE\_ACCESS\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。デステージャーを再始動してください。

---

**FRN9884A** オブジェクト状況が正しくありません。

**説明:** システムは、LAN 主導のオブジェクト・サーバーで正しくないオブジェクト状況を検出しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_OBJECT\_STATUS

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。また、IBM Content Manager for iSeries ユーティリティーからリカバリー・ユーティリティーを実行することもお勧めします。

---

**FRN9885A** システムは時間を計算できません。

**説明:** 時間を検索する呼び出しが失敗したため、システムは LAN 主導のオブジェクト・サーバー・コードで時間を計算できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_TIME\_UNAVAILABLE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9886A** 呼び出し %2 の関数 %1 で使用できるメモリーが不足しています。戻りコード = %3。

**説明:** システムに十分な RAM メモリーがありません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. 必要なだけのシステム・メモリーがあることを確認してください。
2. デスクトップから不要なウィンドウとアプリケーションをクローズしてください。
3. 必要なら、メモリーを増設してください。
4. それでも問題が解決しない場合には、システム管理者または IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9887A** システムには、LAN 主導のオブジェクト・サーバーがファイル・システム呼び出しを完了するために使用可能なディスク・スペースが十分にありません。

**説明:** システムには必要容量のディスク・スペースがないので、LAN 主導のオブジェクト・サーバーはファイル・システム呼び出しを完了することができません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INSUFFICIENT\_DISK\_SPACE

**アクション:** ディスク・スペースを可能な限り解放してください。

---

**FRN9888A** システムが子プロセスを作成できません。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが子プロセスを作成しようとして、問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SPAWN\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9889A** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが通信アイソレーターと通信できません。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが通信アイソレーターと通信しようとして、問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_SESSION\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9890A** システムはオブジェクトのアーカイブ・ファイル名を生成できません。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがオブジェクトのアーカイブ・ファイル名を生成中に、問題が発生しました。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_FILENAME\_GENERATION\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。



---

**FRN9891A** 処理問題が発生しました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーがさらに多くのプロセッサを生成中に、問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_PROCESSOR\_PROD\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9892A** システムが、非アクティブの LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセッサを休止状況に変更中に、問題が発生しました。

**説明:** システムが、非アクティブの LAN 主導のオブジェクト・サーバー・プロセッサを休止状況に変更しようとして、通信アイソレーターの問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_PROCESSOR\_CONS\_FAILURE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9893A** LAN 主導オブジェクト・サーバーで内部問題が発生しました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーでエラーが発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INTERNAL\_FAILURE

**アクション:** システム管理者に連絡してください。

---

**FRN9894A** %1 は **BASE\_STAGING** テーブルでは有効なステージング域パスではありません。

**説明:** LBOS ステージング・テーブルのステージング域パスが無効です。パス名は円記号 (¥) で終わり、ステージング・パスは HPFS ドライブにある必要があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_PATH

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーについてシステム管理ストレージのセットアップを調べ、ステージング域が HPFS ドライブに存在し、パス名が円記号で終わっていることを確認してください。

---

---

**FRN9895A** %2 は管理クラス名 %1 を持つ **BASE\_MGTCLASS** テーブルの有効なターゲット実行頻度ではありません。

**説明:** LBOS 管理クラス・テーブルの変換実行頻度が無効です。変換実行頻度は 0 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_TRANSITION\_PERIOD

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9896A** %2 は管理クラス名 %1 を持つ **BASE\_MGTCLASS** テーブルの有効なターゲット変換 ID ではありません。

**説明:** LBOS 管理クラス・テーブルに正しくないターゲット変換が含まれています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_TARGET\_TRANSITIONID

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9897A** %4 は管理クラス名 %1、順序番号 %2、およびストレージ・クラス ID %3 を持つ **BASE\_MGTTRANSITION** テーブルの有効なステージ・サイクルではありません。

**説明:** LBOS 管理変換テーブルのステージ・サイクルの値が不正です。ステージ・サイクルは 0 以上でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_CYCLE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9898A** %4 は管理クラス名 %1、順序番号 %2、およびストレージ・クラス ID %3 を持つ **BASE\_MGTTRANSITION** テーブルの有効な入力後経過日数の値ではありません。

**説明:** LBOS 管理変換テーブル内の入力後経過日数の値が不正です。この値は 0 以上でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_DAYS\_SINCE\_ENTERED

---

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9899A** %1 は **BASE\_STAGING** テーブルの有効なステージング域サイズではありません。

**説明:** LBOS ステージング・テーブルに正しくないステージング域サイズが含まれています。ステージング域のサイズは 0 より大きくなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_SIZE

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9900A** %1 は **BASE\_STAGING** テーブルの有効なパーセント開始ではありません。

**説明:** LBOS ステージング・テーブルに無効なパーセント開始値が含まれています。パーセント開始値は 1% ~ 100% の間でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_STAGE\_PERCENT\_START

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9901A** %1 は **BASE\_STAGING** テーブルの有効なパーセント停止ではありません。

**説明:** LBOS ステージング・テーブルに無効なパーセント停止値が含まれています。パーセント停止値は 1% ~ 100% の間でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STAGE\_PERCENT\_STOP

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9902A** %1 は有効な **BASE\_STAGING** サーバー・アクティブ標識ではありません。

**説明:** LBOS ステージング・テーブルには、LAN 主導のオブジェクト・サーバーがアクティブになっているかどうかを示す標識が含まれています。現在このフィールドにある値は無効です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_STAGE\_SERVER\_ACTIVE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。LAN 主導のオブジェクト・サーバーをシャットダウンし、システムを最初から立ち上げてください。問題が解決しない場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9903A** %1 は **BASE\_CONTROL** テーブルで有効な移行プログラム・サイクルではありません。

**説明:** 移行プログラム・サイクルは 0 ~ 1440 の間の値でなければなりません。値が 0 または 1440 の場合、移行プログラムは 1 日に 1 回だけ実行します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MIGRATOR\_CYCLE

**アクション:** オブジェクト・サーバー・データベース中の移行プログラム・サイクルに有効な値を指定し、操作をやり直してください。エラー・ログ機能で、さらに原因があるかどうか調べてください。

---

**FRN9904A** %2 はボリューム・ラベル %1 を持つ **BASE\_VOLUMES** テーブルでは有効なサブディレクトリー数ではありません。

**説明:** 指定されたサブディレクトリーの数が無効です。サブディレクトリーの数は、0 より大きく 100 より小さい数でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_VOLUME\_SUBDIR\_BUCKETS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9905A** %2 はボリューム・ラベル %1 を持つ **BASE\_VOLUMES** テーブルでは有効な状況フィールドではありません。

**説明:** ボリューム状況フィールドが無効です。表示されたボリューム状況 X は、実際の状況値が表示の時点で使用不能であったことを示しています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_VOLUME\_STATUS

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。BASE\_VOLUMES テーブルを調べて VOL\_LABEL カラムの値とボリューム・ラベルが一致することを確認

してください。ラベル値では大小文字が区別されます。

---

**FRN9906A** %1 は **BASE\_CONTROL** テーブルの有効な移行プログラム開始時間ではありません。

**説明:** LBOS 制御テーブルで無効な移行プログラム開始時間が検出されました。移行プログラム開始時間は、00:00 ~ 24:00 でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_INVALID\_MIGRATOR\_START\_TIME

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9907A** %1 は **BASE\_CONTROL** テーブルの有効な移行所要時間ではありません。

**説明:** 移行所要時間は 24 時間以内でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_MIGRATION\_DURATION

**アクション:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーの移行所要時間を調べてください。

---

**FRN9908A** ボリューム %1 は割り当てられていますが、状況が「オーバーフロー」または「未割り当て」になっています。

**説明:** このエラーは、以下の条件で発生する可能性があります。

- ボリュームの状況が「未割り当て」または「オーバーフロー」だが、記憶グループに割り当てられている。
- デバイス・ドライバはドライブ名を割り当てたが、システムはそのドライブ名に接続されたボリュームを検出できない。
- ボリューム状況が「割り当て」または「オーバーフロー」だが、ストレージ・クラスに正しく関連付けられていない。
- ボリュームがストレージ・クラスに関連付けられている場合に、そのストレージ・クラスが管理クラスまたはデバイス・マネージャーと関連付けられていないか、あるいはストレージ・クラスの属性が「リモート」である。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_STATUS\_ERROR

**アクション:** システム管理ストレージのポリシーとポリ

ューム関連を訂正してください。

---

**FRN9909A** システムは管理クラス %1 に対する **BASE\_MGTTRANSITION** テーブルの項目を見つけることができません。

**説明:** LBOS 管理クラスの変換データベース・テーブルに、指定の管理クラスについての項目が含まれていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MGTTRANSITIONS\_NOT\_FOUND

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9910A** システムは記憶グループ %1 に対する **BASE\_STGGRPCCLASS** テーブルの項目を見つけることができません。

**説明:** LBOS 記憶グループ・クラス・テーブルに、記憶グループについての項目が含まれていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STGGRPCASSES\_NOT\_FOUND

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9911A** システムは記憶グループ %1 とストレージ・クラス %2 のボリュームに対する **BASE\_STGGRPVOLUME** テーブルの項目を見つけることができません。

**説明:** 記憶グループ・ボリューム・テーブルに、ボリューム項目が含まれていません。システムは、このストレージ・クラスについてオーバーフロー・ボリュームを検出できませんでした。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

LBSERR\_STGGCLASS\_VOLUMES\_NOT\_FOUND

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9912A** **BASE\_VOLUMES** テーブルは項目を含んでいません。

**説明:** LBOS ボリューム・データベース・テーブルに項目が含まれていません。LAN 主導のオブジェクト・サーバーが機能するためには、このテーブルに少なくとも 1 つのボリュームが必要です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_VOLUME\_TABLE\_EMPTY

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。ボリューム・ラベルに先行ブランクが含まれていないことを確認してください。

---

**FRN9913A BASE\_STORAGEGROUP** テーブルは項目を含んでいません。

**説明:** LBOS ストレージ・グループ・データベース・テーブルに項目が含まれていません。LAN 主導のオブジェクト・サーバーが機能するためには、このテーブルに少なくとも 1 つのストレージ・グループが必要です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STORAGEGROUP\_TABLE\_EMPTY

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9914A BASE\_MGTCLASS** テーブルは項目を含んでいません。

**説明:** 管理クラス・テーブルに項目が含まれていません。LAN 主導のオブジェクト・サーバーが機能するためには、このテーブルに少なくとも 1 つの管理クラスが必要です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MGTCLASS\_TABLE\_EMPTY

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

---

**FRN9915A** %1 は記憶グループ %2 に対する **BASE\_STGGRP\_VOLUME** テーブルの有効なボリューム・ラベルではありません。

**説明:** 記憶グループ・ボリューム・テーブルに指定されたボリュームが、記憶グループ・クラス・テーブルにならないストレージ・クラスに属しています。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_INVALID\_STGGRP\_VOLUME

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。ボリューム・ラベルに先行ブランクが含まれていないことを確認してください。

---

**FRN9916A** SQL が、オブジェクト・サーバー・オブジェクト・データベースの行にアクセスしようとしたが、システムは要求した行で「デッドロック」を戻しました。

**説明:** 破棄、置き換え、および SMS 更新関数は、別のプロセスでロックされたデータベースから行を取得しようとする際に、このコマンドを実行します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SQL\_DEADLOCK

**ソース:**

- 破棄
- 置き換え
- SMS 更新

**アクション:** 行をロックしたプロセスがそれを解放するまで待機してください。操作をやり直してください。

---

**FRN9917A** サーバー名 %1、クライアント・マシン %2、およびクライアント・ポート %3 を持つ **IsoCreateNetServer** API で問題が発生しました。戻りコード = %4。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーは、オブジェクトをデーモンに送信したりデーモンから受信したりする前に、**IsoCreateNetServer** API を呼び出す必要があります。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_ISO\_NET\_SERVER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9918A** パトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 の保管命令関数が終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムが保管命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_STORE\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9919A** パトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 の検索命令関数が終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムが検索命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_RETRIEVE\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9920A** パトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 の破棄命令関数が終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムが破棄命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_DISCARD\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9921A** パトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 の置き換え命令関数が終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムが置き換え命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_REPLACE\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9922A** パトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 の移動命令関数が終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムは、MoveTo または MoveFrom 命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_MOVE\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9923A** システム管理ストレージの命令関数はパトロン %1、コンピューター %2、セッションおよびタイム・スタンプ %3 に対して終了しました。戻りコード = %4。

**説明:** システムはシステム管理ストレージ命令を完了しようとした。処理中に問題が発生すると、システムはエラー・コードを戻します。

**注:** スタンドアロン・システムの場合、**frnodflt.frnodf** がローカル・マシンのデフォルト名です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSERR\_SMS\_ORDER

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9924A** 指定されたオブジェクトは存在しません。

**説明:** システムはアプリケーションが要求したオブジェクトを検出できません。オブジェクトがデータベースに存在しません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_NOT\_FOUND

**ソース:**

- 破棄
- 移動
- 置き換え
- 検索
- SMS 更新

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9925A** 通信アイソレーターはメッセージを送信できません。

**説明:** システムが、通信アイソレーターを介してメッセージを送信できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_SEND\_FAILURE

**アクション:** サーバーがオンラインで正しく通信していることを確認してください。ネットワーク定義がシステムのサーバーとコンポーネントを正しく定義していることを確認してください。

---

**FRN9926A** 通信アイソレーターはメッセージを受信できません。

**説明:** システムが、通信アイソレーターを介してメッセージを受信できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_RECEIVE\_FAILURE

**アクション:** サーバーがオンラインで正しく通信していることを確認してください。ネットワーク定義がシステムのサーバーとコンポーネントを正しく定義していることを確認してください。

---

**FRN9927A** システムはオブジェクト %1 にアクセスできません。

**説明:** システムはオブジェクト・ファイルにアクセスすることができません。その下位レベルのファイルのアクセスが正しい位置にないためです。ファイル・システムが壊れているか、またはファイルが使用可能ではありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_ACCESS\_FAILURE

**ソース:**

- 通信処理
- 置き換え
- 検索
- SMS 更新

**アクション:** 記憶デバイスが正しく接続されていて、適切なボリュームがシステムに対して定義されていることを確認してください。

---

**FRN9928A** 使用可能なリソースはありません。

**説明:** 使用可能なリソースがないので、システムはメモリー・リソースを割り振ることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INSUFFICIENT\_MEMORY

**アクション:** システムで機能しているプロセスの数を調べてください。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が再び発生する場合には、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9929A** SQL エラーが発生しました。

**説明:** LAN 主導のオブジェクト・サーバーが関係する内部エラーが発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_SQL\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9930A** システムはオブジェクト・ファイルを書くことができません。

**説明:** システムはオブジェクト・ファイルを書き込むことができません。下位レベルのファイル・アクセスが、あるべき位置にないためです。何かがファイル・システムを妨害したか、またはファイルが使用可能ではありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_WRITE\_FAILURE

**ソース:**

- 移動
- 置き換え
- 検索
- SMS 更新
- 保管

**アクション:** 記憶デバイスが正しく接続されていて、適切なボリュームがシステムに対して定義されていることを確認してください。

---

**FRN9931A** 通信アイソレーター・メッセージ内の命令を評価していて問題が発生しました。

**説明:** システムが通信アイソレーター・メッセージ内の命令を評価しようとしたましたが、この命令はオブジェクト・サーバーに定義されていません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INVALID\_ORDER\_TYPE

**アクション:** IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9932A 通信問題が起きました。**

**説明:** 次のいずれかの理由で、システムが通信をセットアップできません。

- 会話を開始できない
- 初期化中に問題が発生した
- オブジェクトが壊れているのでオブジェクトを検索できない

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_COMMUNICATIONS\_ERROR

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9933A コレクション名が有効ではありません。**

**説明:** システムは、データベース中のコレクションを記述する行を検出することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INVALID\_COLLECTION

**アクション:** システムにコレクションを定義してください。オブジェクト・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN9934A 管理クラス名が無効です。**

**説明:** システムは、データベース中の管理クラスを記述する行を検出することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INVALID\_MGTCLASS

**アクション:** システムにコレクションを定義してください。オブジェクト・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

**FRN9935A マウンターで問題が発生しました。**

**説明:** システムは、マウンター・コンポーネントを使用して、ボリュームを取り付けたり照会したりすることができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_MOUNTER\_ERROR

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9936A システムはボリュームを取り付けることができません。**

**説明:** 次のいずれかの理由により、システムはボリュームを取り付けることができません。

- 検索オプションが NO\_MOUNT で、ボリュームが固定ボリュームでない。
- 検索オプションが GET\_IT で、ボリュームが固定、オンライン、インライン、または取り付け済みでない。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_VOLUME\_NOT\_MOUNTED

**アクション:** クライアントによって指定された検索オプションを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9937A オブジェクトは存在しません。**

**説明:** システムはすでに削除されているオブジェクトにアクセスしようとしていました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_OBJECT\_DISCARDED

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9938A ソース名とターゲット名が同じでないため、システムは置き換えを実行することができません。**

**説明:** ソース名とターゲット名が異なるため、システムは置き換え関数を実行することができません。置き換え関数が機能するためには、ソース名とターゲット名が一致しなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_SOURCE\_TARGET\_CONFLICT

**ソース:** Replace()

**アクション:** 一致するターゲットとソースの情報を指定してください。

---

**FRN9939A 指定された、ストレージ・クラスを記述する行は存在していません。**

**説明:** システムは指定されたストレージ・クラス名を認識しません。データベースは、システムがストレージ・クラスを記述している行を見つけることができないことを示しています。ストレージ・クラスを識別するために指定された名前が無効です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INVALID\_STORAGECLASS

**アクション:** システムに対してストレージ・クラスを定義してから、オブジェクト・サーバーをシャットダウンして再始動してください。

---

---

**FRN9940A** 処理問題が発生しました。

**説明:** オブジェクト・サーバーまたはクライアントの処理ロジックに関連した問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_INTERNAL\_LOGIC\_ERROR

**アクション:** すべての要素が正しくインストールされて作動していることを確認してください。

---

**FRN9941A** ライブラリー・サーバー名が無効です。

**説明:** アプリケーションが提供したライブラリー・サーバー名が、オブジェクト・サーバー・データベース中にありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_LIBRARY\_SERVER

**アクション:** このオブジェクト・サーバーに有効なライブラリー・サーバー名を指定してください。

---

**FRN9942A** リモート・サーバー名が無効です。

**説明:** システムは名前の長さを調べ、名前が有効であるかどうかを判別します。NULL 文字で終了するストリングは、長さが 0 より大きい場合に有効です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_REMOTE\_SERVER

**アクション:** リモート・サーバーに、長さが 0 より大きい、NULL 文字で終了するストリングである名前を指定してください。

---

**FRN9943A** オブジェクト・サーバー名が無効です。

**説明:** オブジェクト・サーバーの名前は固有の名前でなければなりません。このことは、サーバーが使用する他のどの名前とも関連できないことを意味します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_OBJECT\_SERVER

**アクション:** オブジェクト・サーバーに正しい名前を指定してください。

---

**FRN9944A** 関数 %1 に指定された管理クラス保存は無効です。

**説明:** 保存値は -1 ~ 32767 です。(この最大整数は LIMITS.H ファイルの SHRT\_MAX の値です。)

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_RETENTION

---

**ソース:** 作成

**アクション:** 有効な保存値を指定してください。

---

**FRN9945A** 活動している構成は削除できません。

**説明:** 活動しているもの以外のすべての定義済み構成を削除することができます。活動している構成はシステムを初期化するものです。活動している構成は、変更はできませんが削除はできません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_ACTIVE\_CONFIGURATION

**アクション:** 構成を変更するためには、オブジェクト・サーバーをシャットダウンし、新しく指定された構成を使って再始動してください。

---

**FRN9946A** 関数 %1 はオブジェクトを新しいパスにコピーできません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** システムは、現行ステージング域にあるファイルを新規ステージング域にコピーできないので、新しいステージング域を作成することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_COULD\_NOT\_COPY\_FILES

**ソース:** ステージング域の変更

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9947A** 指定したディレクトリーが無効です。

**説明:** システムは、新しいステージング・ディレクトリーを作成できないか、または古いステージング・ディレクトリーを削除できないので、新しいステージング域を作成することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_DIRECTORY

**ソース:** ステージング域の変更

**アクション:** 有効なディレクトリーを指定して、操作をやり直してください。

---

**FRN9948A** システム問題が発生したため、関数 %1 はシステム・セマフォをクローズすることができません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** オペレーティング・システム戻りコードで識別された問題のため、オブジェクト・サーバーはサーバーのアクティブ・セマフォをクローズできません。



コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SERVER\_SYSTEM\_FAILURE

ソース: ステージャーの処理

**アクション:** OS/2 戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。必要なら、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9949A** 定義したステージング・パスが無効です。

**説明:** 指定されたステージング・パスの記述に正しくない文字が含まれている可能性があります。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_PATH

**アクション:** ステージング・パスの記述に含まれている文字が有効であることを確認してください。

---

**FRN9950A** システムは有効ではない pRC 構造を渡しました。

**説明:** システムが API に渡した RCSTRUCT 構造が NULL になっているか、または無効です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_PRCSTRUCT

**アクション:** システム管理ストレージ (SMS) API 呼び出して RCSTRUCT 構造を指す有効なポインタを指定してください。

---

**FRN9951A** 関数 %1 はセマフォをロックできません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** メッセージ内で識別される関数は、活動状態のセマフォをロックすることはできません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_COULD\_NOT\_LOCK\_SEMAPHORE

**アクション:** オペレーティング・システム戻りコードを確認して、この問題の原因を調べてください。必要なら、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9952A** 関数 %1 はセマフォをロック解除できません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** メッセージ内で識別される関数は、活動状態のセマフォをロック解除することができません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_COULD\_NOT\_UNLOCK\_SEMAPHORE

**アクション:** オペレーティング・システム戻りコードを確認して、この問題の原因を調べてください。必要なら、IBM サービス担当員に連絡してください。

---

**FRN9953A** クライアントと LAN 主導オブジェクト・サーバー間の通信は %1 通信アイソレーターで失敗しました。戻りコード = %2。

**説明:** システム管理ストレージ (SMS) サーバーとクライアントは、互いに通信できません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_LBOS\_COMM\_FAILURE

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9954A** エンティティはすでに関連付けられています。

**説明:** すでに別のエンティティに関連付けられているエンティティ (ストレージ・クラス、ボリューム、または記憶グループなど) を削除しようとした。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_ENTITY\_ASSOCIATED

**アクション:** エンティティを削除する前に、エンティティを切り離してください。

---

**FRN9955A** 取り付けタイムアウト値が正しくありません。

**説明:** マウンター・タイムアウト値は -1 か、または 30,000 より大きい値でなければなりません。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_MOUNTTIMEOUT

ソース:

- 作成
- 更新

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9956A** プロセスは、LAN 主導のオブジェクト・サーバーによる %1 でのメモリー問題が原因で続行できません。

**説明:** システムは、オペレーティング・システム・レベルで、メモリーの割り振りについて問題を見つけました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_LBOS\_FAILURE\_PROCESSING

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9957A** 関連するエンティティ名が無効です。

**説明:** 関連するエンティティ名には、無効な NULL スtringが含まれています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_ASSOC\_NAME

**アクション:** 関連するエンティティ名を正しく指定してください。

---

**FRN9958A** これらのエンティティ間の関連付けはすでに存在しています。

**説明:** システムはすでに関連付けられている 2 つのエンティティを関連付けしようとした。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_ALREADY\_ASSOCIATED

**アクション:** エンティティが、必要な関連について正しいことを確認してください。

---

**FRN9959A** パスワードが有効ではありません。

**説明:** API に渡したパスワード・Stringが NULL Stringです。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_PASSWORD

**ソース:** ログオン

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるパスワード・Stringを調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9960A** 関数 %1 で渡されたエンティティ・タイプは有効ではありません。

**説明:** システムが、呼び出された API に無効なシステム管理ストレージ (SMS) エンティティ・タイプを渡しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_ENTITYTYPE

**アクション:** 特定の API 呼び出しの適切な値については、API 解説書を調べてください。

---

**FRN9961A** ユーザー ID が無効です。

**説明:** USERID Stringを指す NULL ポインターまたは正しくないポインターが関数に渡されました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_USERID

**アクション:** USERID Stringを指すポインターとして、NULL でない正しいポインターを指定してください。

---

**FRN9962A** PASYNC 構造のパラメーターは正しくありません。

**説明:** 非同期制御の設定に使用される構造が、NULL ポインターであるパラメーターまたは無効なデータを含むパラメーターを受け取りました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_PASYNCCTL

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡される非同期制御構造を調べてください。

---

**FRN9963A** 指定された妥当性検査は適用されません。

**説明:** システムは、NULL の妥当性検査名または無効な妥当性検査タイプで、妥当性検査を実行しようとした。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_VALIDATION

**ソース:** 妥当性検査

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡される妥当性検査情報を調べてください。

---

---

**FRN9964A** 指定されたエンティティはテーブルに存在していません。

**説明:** データベース・テーブルの照会で、指定されたエンティティと一致している行が戻されませんでした。この照会は、照会、更新、関連付け解除、または削除関数と関連付けられている可能性があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_DOESNOT\_EXIST

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるエンティティ名を調べてください。

---

**FRN9965A** pEntityInfo ポインターは NULL です。

**説明:** 関数が、実行するエンティティ関数と関連するデータが入っているエンティティ情報構造を指す NULL ポインターまたは正しくないポインターを受け取りました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_PENTITYINFO

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるエンティティ情報を調べてください。

---

**FRN9966A** ホスト主導および LAN 主導オブジェクト・サーバーは NULL 値を含むことができません。

**説明:** アプリケーションが、API の処理するオブジェクト・サーバーを識別するオブジェクト・サーバー・ハンドルに、NULL 値または正しくないポインターを渡しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_HLBOS

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるオブジェクト・サーバー・ハンドルを調べてください。

---

**FRN9967A** 指定したディレクトリー数が無効です。

**説明:** アプリケーションで、オブジェクト・サーバーが使用するサブディレクトリーの数として、100 より大きいかまたは 1 より小さい値が定義されています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_SUBDIRS\_AMOUNT

**ソース:**

- 作成
- ボリュームの更新

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. この LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。
2. メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。
3. 独自のアプリケーションを作成している場合には、システムがシステム管理ストレージ (SMS) API に渡すボリューム状況を調べてください。

---

**FRN9968A** これらのエンティティ間の関連付けは存在しません。

**説明:** システムは、現在関連付けられていない 2 つのエンティティを切り離そうとしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_NOT\_ASSOCIATED

**アクション:** 切り離しを実行する前に、API 呼び出しを使用してエンティティを関連付けてください。

---

**FRN9969A** システムはこの操作を終了するために十分なメモリーを割り振りませんでした。

**説明:** システムはメモリー・リソースを割り振ろうとしましたが、十分なメモリーを使用できないことを示すエラーを、オペレーティング・システムが戻しました。システムには、すべてのアプリケーションが同時に実行できるだけのメモリーが必要です。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_OUT\_OF\_MEMORY

**アクション:** この問題がクライアントまたはサーバーで発生した場合には、重要なリソースの制限が存在しません。システムをシャットダウンして再始動してください。問題が再び発生した場合には、製品要件に照らしてシステム・メモリーを調べてください。また、オブジェクト・サーバーと同時に実行される追加のアプリケーションもリソースの問題の原因になる可能性があります。

---

**FRN9970A LAN 主導のオブジェクト・サーバーがまだアクティブになっています。**

**説明:** システムは、区域オブジェクト・サーバーがまだアクティブになっている間に、ステージング域を更新しようとした。システムがステージング域を更新するためには、オブジェクト・サーバーが非アクティブになっていなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_LBOS\_STILL\_UP

**アクション:** オブジェクト・サーバーをシャットダウンしてステージング・パスを更新してください。

---

**FRN9971A 指定したボリュームのフリー・スペースが無効です。**

**説明:** 指定されたボリュームで定義されている空きスペースは有効ではありません。サイズは現行ディスクのサイズ以下でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_FREESPACE\_SIZE

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9972A 関数 %1 はセマフォをクローズできません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。**

**説明:** システムは、サーバー・セマフォをクローズできないために、オブジェクト・サーバーから切断できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SEMAPHORE\_NOT\_CLOSED

**ソース:** オブジェクト・サーバーの切断

**アクション:** エラー・ログ機能で、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9973A 指定したボリューム状況が無効です。**

**説明:** 値 UNASSIGNED または OVERFLOW を持つボリューム状況を作成する必要があります。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_STATUS\_DEFINED

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。

2. メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。
3. 独自のアプリケーションを作成している場合には、システムがシステム管理ストレージ (SMS) API に渡すボリューム状況を調べてください。

---

**FRN9974A 変換実行頻度が無効です。**

**説明:** システムは、変換を実行しないことを示す変換実行頻度を指定した変換ターゲット管理クラスを定義できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**

ERRORSMS\_INVALID\_TRANSITION\_PERIOD

**ソース:**

- 作成
- 更新

**アクション:** 変換ターゲットを除去するか、あるいは 0 以外の変換実行頻度を指定してください。

---

**FRN9975A 定義されたプロセスの最大数が無効です。**

**説明:** システムは、最大処理数を 1 より小さい値に設定しようとした。最大処理数は、1 以上の値で、リソースに基づいてシステムがサポートできる最大数以下でなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_MAXIMUM\_PROCESS

**ソース:**

- 作成
- 更新

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるプロセスの最大数を調べてください。

---

**FRN9976A システムが関連付けているエンティティのタイプは無効です。**

**説明:** API は、有効なエンティティのタイプとそれらの関連のオーダーを定義します。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_ASSOC\_ENTITYTYPE

**アクション:** エンティティの組み合わせが、関連について有効であることを確認してください。

---

**FRN9977A** 妥当性検査のために渡されるエンティティ名は有効ではありません。

**説明:** システムは、NULL 値または無効なポインターによって表されるエンティティ名ストリングの妥当性を検査しようとしてしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_VALIDATION\_NAME  
**ソース:** 妥当性検査

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるエンティティ名を調べてください。

---

**FRN9978A** エンティティ名が無効です。

**説明:** システムは、エンティティ名に対して NULL ポインターまたは正しくないポインターを使用して、関数を実行しようとしてしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_NAME

**アクション:** NULL でない正しいポインターをエンティティ名に指定してください。

---

**FRN9979A** 選択したシステム管理ストレージ・サーバーは実行中ではありません。

**説明:** システムはシステム管理ストレージ・サーバーに接続しようとしてしましたが、そのサーバーはメッセージを受信していないか、または作動可能ではありません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SMSSERVER\_NOT\_UP

**ソース:**

- 接続
- 切断

**アクション:** システム管理ストレージ・サーバーを開始して、操作をやり直してください。

---

**FRN9980A** オブジェクトがエンティティを参照しています。

**説明:** システムは、オブジェクトが参照しているエンティティを削除または更新しようとしてしました。この状況では、オブジェクトの更新に LibUpdateSMSInfo() 関数を使用することによってのみ、エンティティを変更できます。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_REFERENCE\_BY\_OBJECT

**アクション:** LibUpdateSMSInfo() 関数を使用して、各オブジェクトを更新してください。

---

**FRN9981A** システム管理ストレージでの呼び出し %1 で SQL エラーが起きました。位置 %3 の SQL = %2。

**説明:** システムは、エラー・コードを戻したオブジェクト・サーバー・データベースからデータを取得するために SQL 呼び出しを実行しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SQL\_FAILURE

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9982A** データベース・テーブルのキーの参照と基本キーの参照の突き合わせで問題が発生しました。

**説明:** システムは、参照保全に違反する SQL 関数を実行しようとしてしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**  
ERRORSMS\_REFERENTIAL\_INTEG\_VIOLATION

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9983A** このエンティティはすでにデータベース・テーブルに存在しています。

**説明:** システムはすでに存在しているエンティティを作成しようとしてしました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_ENTITY\_ALREADY\_EXIST

**ソース:** 作成

**アクション:** この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージの設定を調べてください。メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるエンティティ名を調べてください。

---

**FRN9984A** これらのエンティティはまだ関連付けられています。

**説明:** システムはエンティティを更新しようとしたが、そのエンティティは他のエンティティにまだ関連付けられています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_NOT\_DISASSOCIATED

**アクション:** エンティティを更新する前に、エンティティを切り離してください。

---

**FRN9985A** システムは %1 で要求されている情報を戻すことができません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** システムはシステムの現行のドライブを照会できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**  
ERRORSMS\_INFORMATION\_NOT\_AVAILABLE

**ソース:** ドライブの照会

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9986A** システムはクライアント・システム・セマフォ %1 を作成できません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** システムは、オブジェクト・サーバーがアクティブであることを示すセマフォを作成することができません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_SEMAPHORE\_NOT\_CREATED

**ソース:** 接続

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9987A** 関数 %1 はメモリーを解放できません。オペレーティング・システム戻りコード = %2。

**説明:** システムはオブジェクト・サーバーが割り振ったメモリーを解放しようとしたが、オペレーティング・システムがエラーを戻しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_COULD\_NOT\_FREE\_MEMORY

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能

により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9988A** 管理クラス変換が無効です。

**説明:** 定義された管理クラス変換は、次のいずれかの理由で無効です。

- 管理クラス変換の情報構造を指すポインターが、NULL かまたは正しくない。
- 変換がリモートとして定義されており、管理クラスの順序の最後の変換ではない。
- 現行の変換時に、ストレージ・クラス・ポインターが NULL かまたは正しくない。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_MGTTRANSITIONS

**アクション:** API を呼び出す前に、管理クラス情報を訂正してください。

---

**FRN9989A** ストレージ・クラスが無効です。

**説明:** 定義されているストレージ・クラスは、次のいずれかの理由で有効ではありません。

- ストレージ・クラスの情報構造を指すポインターが、NULL かまたは正しくない。
- ストレージ・クラスの名前ストリングは長さが 0 で、作成または更新関数で指定されている。
- デステージング中に、ストレージ・クラス・ポインターが NULL かまたは正しくない。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_STORAGECLASS

**アクション:** API を呼び出す前に、ストレージ・クラス情報を訂正してください。

---

**FRN9990A** システムが処理している管理クラスが無効です。

**説明:** 管理クラスの名前ストリングの長さが 0 であるため、システムは管理クラスを作成または更新する要求を処理できません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:**  
ERRORSMS\_INVALID\_MANAGEMENT\_CLASS

**アクション:** 長さが 0 でない正しい名前ストリングを管理クラスに指定してください。

---

**FRN9991A** コレクションがエンティティを参照しています。

**説明:** システムは、コレクションが参照している管理クラスを削除しようとしていました。最初にコレクションを削除しなければなりません。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_REF\_BY\_COLLECTION

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. コレクションを参照しているオブジェクトがある場合には、それらのオブジェクトを更新してください。
2. コレクションを削除してください。
3. 管理クラスを削除してください。

---

**FRN9992A** 非同期スレッドを開始しようとして問題が発生しました。戻りコードは %1 です。

**説明:** 非同期処理のスレッドの開始中に、オペレーティング・システムで問題が発生しました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_ASYNC\_PROCESS\_FAILED

**アクション:** メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。

---

**FRN9993A** ボリュームが無効です。

**説明:** システムは、指定された無効なボリューム・レベルを使用して、エンティティを作成または更新しようとしたか、あるいはオブジェクトを移行しようとした。次の理由が考えられます。

- 名前ストリングを指すポインターが NULL かまたは正しくない。
- 名前ストリングの長さが 0 である。
- ボリューム・ラベルに先行ブランク・スペースがある。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_VOLUME

**アクション:** 名前ストリングを指すポインターとして、NULL でない正しいポインターを指定してください。

---

**FRN9994A** 指定したデバイス・マネージャーが無効です。

**説明:** システムは、長さが 0 である名前ストリングを使って、デバイス・マネージャーを作成または更新しようとしていました。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_DEVMGR

**アクション:** 長さが 0 ではない正しい名前ストリングを指定してください。

---

**FRN9995A** コレクションが無効です。

**説明:** 定義されているコレクションは、次のいずれかの理由で有効ではありません。

- コレクションの情報構造を指すポインターが NULL かまたは正しくない。
- コレクションの名前ストリングは長さが 0 で、作成または更新関数に指定されている。
- 移行またはデステージング中に、コレクション・ポインターが NULL かまたは正しくない。
- データベースのコレクション名の照会で、コレクションがシステムに対して定義されていないことを意味するエラーが戻された。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_COLLECTION

**アクション:** 正しいコレクション情報を指定してください。

---

**FRN9996A** 指定したステージャー・サイズが無効です。

**説明:** ステージ・スペースのサイズが、ステージング域に対して指定されたドライブのサイズより大きくなっています。

**コンポーネント:** オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_STAGER\_SIZE

**ソース:** ステージャー更新

**アクション:** 以下のアクションを実行してください。

1. この LAN 主導オブジェクト・サーバーに対するシステム管理ストレージ (SMS) 設定を調べてください。
2. メッセージ戻りコードとエラー・ログ機能により、この問題の原因を調べてください。
3. 独自のアプリケーションを作成している場合には、システム管理ストレージ (SMS) API に渡されるステージ・スペース・サイズを調べてください。

---

**FRN9997A** 記憶グループが無効です。

**説明:** 定義されている記憶グループは、次のいずれかの理由で有効ではありません。

- 記憶グループの情報構造を指すポインターが NULL かまたは正しくない。
- 記憶グループの名前ストリングは長さが 0 で、作成または更新関数に指定されている。

- 移行またはデステージング中に、記憶グループ・ポインターが NULL かまたは正しくない。
- データベースの記憶グループ名の照会で、記憶グループがシステムに対して定義されていないことを意味するエラーが戻された。
- 属性が REMOTE で、リモート・オブジェクト・サーバーが無効である。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_STORAGEGROUP

**アクション:** 正しい記憶グループ情報を指定してください。

**FRN9998A** 指定した構成または制御が無効です。

**説明:** システムは構成を作成または更新しようとしたが、構成の名前ストリングは長さが 0 です。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** ERRORSMS\_INVALID\_CONTROL

**アクション:** 長さが 0 ではない正しい名前ストリングを指定してください。

**FRN9999A** システムが指示されたドライブ名のボリュームに到達できませんでした。

**説明:** このエラーは、以下の条件で発生する可能性があります。

- ボリュームの状況が「未割り当て」または「オーバーフロー」だが、記憶グループに割り当てられている。
- デバイス・ドライバーはドライブ名を割り当てたが、システムはそのドライブ名に接続されたボリュームを検出できない。
- ボリューム状況が「割り当て」または「オーバーフロー」だが、ストレージ・クラスに正しく関連付けられていない。
- ボリュームがストレージ・クラスに関連付けられている場合に、そのストレージ・クラスが管理クラスまたはデバイス・マネージャーと関連付けられていないか、あるいはストレージ・クラスの属性が「リモート」である。
- システムが LAN 主導のオブジェクト・サーバーに対して定義されているボリュームにアクセスできない。
  - この条件は、Kodak ADL、IBM 3995 光ディスク・ライブラリー、または APTNOSS 光システム以外の記憶デバイスにのみ適用されます。
  - そのボリュームがオフラインであり、システムがそれを使用しないことがわかっているなら、メッセージのこの部分は無視できます。

- BASE\_VOLUMES テーブル中のボリューム・ラベルがオブジェクト・サーバーには不明である。

ボリュームは、適切なデバイス・マネージャーを使用して、このタイプの記憶メディアを扱えるストレージ・クラスに割り当てられる必要があります。ボリューム・ラベルに先行ブランク・スペースを入れることはできません。

- ボリュームは BASE\_VOLUMES テーブルで「オーバーフロー」の状況 (VOL\_STATUS) であり、記憶グループとボリュームの関連または記憶グループとストレージ・クラスの関連が欠落している。

コンポーネント: オブジェクト・サーバー

**#define:** LBSRCOD\_VOLUME\_INIT\_ERROR

**アクション:** システム管理ストレージのポリシーとボリューム関連を訂正してください。



---

## 付録. 特記事項

本書において、日本では発表されていない IBM 製品 (機械およびプログラム)、プログラミングまたはサービスについて言及または説明する場合があります。しかし、このことは、弊社がこのような IBM 製品、プログラミングまたはサービスを、日本で発表する意図があることを必ずしも示すものではありません。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。IBM 製品、プログラム、またはサービスに代えて、IBM の有効な知的所有権またはその他の法的に保護された権利を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM によって明示的に指定されたものを除き、他社の製品と組み合わせた場合の操作の評価と検証はお客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書で解説されている主題について特許権 (特許出願を含む)、商標権、または著作権を所有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権、使用权等の許諾については、下記の宛先に、書面にてご照会ください。

〒106-0032 東京都港区六本木 3 丁目 2-31

AP 事業所

IBM World Trade Asia Corporation

Intellectual Property Law & Licensing

**以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。**

IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

本書に対して、周期的に変更が行われ、これらの変更は、文書の次版に組み込まれます。IBM は、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなんら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム（本プログラムを含む）との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

AP 事業所  
J74/G4  
555 Bailey Avenue  
P.O. Box 49023  
San Jose, CA 95161-9023

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、またはそれと同等の条項に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性がありますが、その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。また、IBM 以外の製品に関するパフォーマンスの正確性、互換性、またはその他の要求は確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

#### 著作権:

本書には、様々なオペレーティング・プラットフォームでのプログラミング手法を例示するサンプル・アプリケーション・プログラムがソース言語で掲載されています。お客様は、サンプル・プログラムが書かれているオペレーティング・プラットフォームのアプリケーション・プログラミング・インターフェースに準拠したアプリケーション・プログラムの開発、使用、販売、配布を目的として、いかなる形式においても、IBM に対価を支払うことなくこれを複製し、改変し、配布することができます。これらの例は、すべての場合について完全にテストされたものではありません。

ません。IBM はこれらのプログラムの信頼性、可用性、および機能について法律上の瑕疵担保責任を含むいかなる明示または暗示の保証責任も負いません。

---

## 商標

次の用語は、IBM Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

IBM	FFST
AIX	iSeries
APPN	MVS
CICS	OS/2
CICS/ESA	Presentation Manager
DATABASE 2	QBIC
DB2	

Microsoft、Windows、Windows NT、および Windows ロゴは Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。







プログラム番号: 5722-VI1

Printed in Japan

SC88-4005-00



日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12